

YEAR BOOK OF JAPANESE ART

# 日本美術年鑑

平成 10 年 版 (1997.1—12)

東京国立文化財研究所

TOKYO NATIONAL RESEARCH INSTITUTE  
OF CULTURAL PROPERTIES

13—27 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO

## 序

この『日本美術年鑑』は、わが国美術界の一年間の動向を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和 11 年に当研究所美術部の前身である帝国美術院付属美術研究所によって第一冊が刊行された。この方針は、昭和 28 年に美術研究所が東京国立文化財研究所となっても変わることなく受けつがれ、今回その第 55 冊目を刊行することとなった。

この平成 10 年版は、平成 9 年(1997 年 1 月～12 月)における美術界の動向を、年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目に分けて示すものである。これらの記述の方法は、創刊以来の基本的方針を継承しているが、現代美術に関する展覧会については、昭和 61 年版以来、重要な展覧会批評の掲載誌紙名を各展覧会の項に付け加えることとした。近年来、年史・展覧会の各項目とも、調査・採録すべき事項が急増しており、その情報量の増加は、我々の年鑑編集能力の限界に近づきつつあるので各項目の内容をとくに厳選して編集している。

なお、この年鑑の編集には、当研究所美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部等の協力を得た。資料を提供して下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関に対し、心から御礼申し上げます。

平成 11 年 3 月

東京国立文化財研究所

所 長 渡 邊 明 義



## 凡 例

- 1 本年鑑は、平成9年の1月から12月に至る美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書、写真および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築、工芸、書、写真はわれわれの注意をひく範囲にとどめた。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 「美術展覧会」の欄は、「美術文献目録」欄の「収録定期刊行物誌名」にあげられた定期刊行物に掲載された展覧会関連記事をもとに作成されている。データは、展覧会名、会期、場所の順に略記し、当該年末から翌年にかけて開催された場合は、翌年の年記を略した。展覧会名は概ね50音順で記載。作家名での検索の便宜を優先して、出品作家名の明かな個展、2人展、3人展等は項目を別にして掲載し、主要団体展は出品目録を添付して最後に記載した。展覧会関連文献は当該展覧会の下に掲載誌名50音順で記し、続けて主要新聞に掲載された文献を記した。

近年増加した日本人作家による海外での展覧会に関する文献は、「美術文献目録」の「海外展」の欄に収録した。
- 1 美術文献目録については項目の始めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は田中 淳(第二研究室長)を編集主任とし、山梨絵美子(美術部主任研究官)、塩谷 純(第二研究室研究員)がこれに協力したほか、美術展覧会のうち東洋古美術に関する部分は美術部第一研究室が、また文献目録のうち東洋古美術文献に関する部分は主として情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。当研究所所蔵以外の定期刊行物については、東京国立近代美術館の協力を得た。

目 次

序.....	1
凡 例.....	3
目 次.....	4
平成9年美術界年史.....	1
平成9年主要美術展覧会.....	7
現代美術・西洋美術.....	7
東 洋 古 美 術.....	72
美術文献目録(平成9年).....	83
凡 例.....	83
目 次.....	89
定期刊行物所載文献.....	90
現代美術・西洋美術.....	90
東 洋 古 美 術.....	352
物故者(平成9年).....	389

# 平成9年美術界年史

## 1 月

- 毎日芸術賞受賞者決定** 優れた芸術活動をした個人・団体を顕彰する1996年度(第38回)毎日芸術賞は六氏に贈られることとなった。美術関係ではグラフィックデザイナーの杉浦康平(『井上有一全書業』など一連のブックデザインに対して)、画家の野見山暁治(『野見山暁治展——その、動く気配の一瞬の形を』に対して)が受賞した。また今回は特別賞が一氏に贈られ、建築家の篠原一男(作品集『篠原一男』の刊行と一連の建築業績に対して)が受賞した。贈呈式は14日、ホテル・インターコンチネンタル東京ベイで行われた。

- 東京国際フォーラム開館** 10日、旧都庁跡地に東京国際フォーラムが開館(東京都千代田区丸の内3-5-1)。アメリカの建築家ラファエル・ヴィニオリの設計による同館は4つのホールとガラスホールからなる総合文化情報施設で、コンサート、演劇・舞踊、シンポジウム、企画展など多彩な催しが開かれる。また施設内には国内外の美術作家50人による134作品が設置されている。

## 2 月

- VOCA 賞受賞者決定** 平面美術の分野で国際的に通用する若手作家を支援するVOCA賞が小池隆英「undercurrent」に贈られることになった。またVOCA奨励賞には上田奈保、善住芳枝、曾根裕、東郷靖彦の4名、選考委員特別賞に第1回VOCA賞受賞者の福田美蘭が選ばれた。

- 第12回小山敬三美術賞受賞者決定** 優れた作品を発表してきた中堅の具象画家に贈られる小山敬三賞の第12回目の受賞者は立軌会会員の福本章に決定した。また、「美術文化の国際交流事業に対する援助」により財団法人青春白樺美術館財団に140万円が贈られることとなった。

- 文化財建造物指定** 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は21日、静岡県「明治宇津ノ谷隧道」や宮崎県の「黒北発電所」など66の建造物を文化財建造物に登録

するよう小杉隆文相に答申した。

- 文化庁予算決まる** 平成九年度の文化庁予算は、前年七月に文化庁がとりまとめた「文化立国21プラン」に基づき、前年度比10.4%増の828億円とすることと決まった。新規事業としては、国内外の芸術家を招へいし、地域に一定期間滞在、創作活動等を行うことにより、高度で独創性にあふれた芸術文化の創造を図るアーティスト・イン・レジデンスに1億200万円、これまで十分な保護措置が講じられてこなかった近代文化遺産の保護施策の充実に4200万円などが計上されている。

## 3 月

- 芸術選奨受賞者決定** 芸術の各分野で昨年一年間に優れた業績をあげた人々に贈られる芸術選奨の受賞者が、13日文化庁から発表された。美術関係では彫刻家江口遇(64)(個展「記憶の解体 忘れられた廃屋から」などに対し)、洋画家三尾公三(73)(個展「心象空間への誘い 三尾公三展」に対し)、美術史家武田恒夫(71)(著作『狩野派絵画史』に対して)が芸術選奨文部大臣賞を、建築家村上徹(47)(公共建築「庵治町役場」に対し)が芸術選奨新人賞を受賞した。

- 重要文化財(建造物)指定** 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は21日、重要文化財に明治生命保険本社本館など歴史的建造物8件を、また、伝統的な町並みを保存する「重要伝統的建造物群保存地区」1件、登録文化財52件を新たに指定するよう小杉隆文相に答申した。明治生命保険本社本館の指定については、近代文化遺産の保存策として対象を終戦時まで拡大するのに伴うもので、昭和期の建造物では初の重文指定となる。

- 宇都宮美術館開館** 23日、宇都宮市の市制100周年記念事業で計画された“うつのみや文化の森”の主要施設の一つとして、宇都宮美術館が開館(栃木県宇都宮市長岡町1077番地)。“地域と美術”“生活と美術”“環境と美術”を作品収集のテーマとし、岡田新一設計による美術館建物は地上二階地下一階の低層構造で、展示室三室のほか講義室、ミュージアムショップ、レストランなどが設けられている。開館記念展は「20世

紀美術の冒険—セザンヌ、ファン・ゴッホから現在までアムステルダム市立美術館コレクション展」(23～5月18日)。

- 日本芸術院賞受賞者決定 日本芸術院(犬丸直院長)は24日、芸術の各分野で顕著な功績があった人に贈る平成8年度(第53回)の日本芸術院賞受賞者を内定した。恩賜賞・日本芸術院賞の第1部(美術)受賞者には寺島龍一(78)(日展出品作「アンダルシア讃」に対し)、日本芸術院賞には日本画の中路融人(78)(日展出品作「映像」に対し)、彫塑の雨宮淳(59)(日展出品作「韻」に対して)、工芸の河合誓徳(69)(日展出品作「行雲」に対して)、書の甫田鶴川(73)(日展出品作「菜根譚」に対して)が選ばれた。授賞式は7月14日に東京・上野の日本芸術院会館で行われた。

## 4 月

- “世界のタイル美術館”開館 12日、タイルに関する歴史や技法等を展示・公開する“世界のタイル美術館”が開館(愛知県常滑市奥栄町1-130)。世界有数のタイル収集家の一人、山本正之氏のコレクションでオリエント、イスラム、イギリス等世界25カ国のタイル約6,000点を収蔵し、そのうち800～1,000点を常設展示する。
- 国宝・重要文化財指定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は18日、正倉院正倉など2件を国宝に、重要文化財に司馬江漢筆「相州鎌倉七里浜図」等51件を、史跡5件、名勝1件を新たに指定するよう小杉隆文相に答申した。正倉院の国宝指定は、「古都奈良の文化財」の世界遺産への推薦に伴う措置で、宮内庁が所轄する皇室用財産の国宝指定は初めて。
- NTT インターコミュニケーション・センター(ICC)開館 19日、デジタル技術の進歩とともに、形態を変えつつあるコミュニケーションを主眼に、科学技術と芸術文化の対話を試みるNTT インターコミュニケーション・センター(ICC)が開館(東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー4～6階)。同センターは、新しい表現に挑むアーティストを支援するためのプログラムを展開するほか、電子図書館等の施設を備える、次世代型ミュージアムである。
- 神戸ファッション美術館開館 25日、ファッションをテーマとした日本初の美術館である神戸ファッション美術館が開館(兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-9-1)。同館は展示スペースのミュージアムと20世紀初めからの主要ファッション書籍集を収集する図書館、人材交流のセミナー室等のリソースセンター、多目的ホール等からなる。また“神戸ファッション産業復興支援センター”として、阪神大震災で被害を受けた中小ファッション企業への支援も行う。

## 5 月

- 戦没画学生慰霊美術館“無言館”開館 2日、太平洋戦争で学徒出陣し、戦死した画学生の遺作を集めた“無言館”が開館(長野県上田市東前山300)。同館は信濃デッサン館館長の窪島誠一郎氏が、当時の東京美術学校の学籍簿を頼りに全国を回って作品を集めるといふ、多大な労のもとに開館の運びとなった。
- 若林奮作品をめぐる審理開始 8日、東京・日の出町のゴミ処分場予定地内にある若林奮の作品「緑の森の一角獣座」をめぐる審理が、東京千代田区の日比谷公会堂ではじまった。これは処分場建設に反対し、トラスト運動を展開する住民らに賛同した作家がトラスト地に庭の形をとった作品を制作、その後東京都収用委員会が住民らと処分建設を急ぐ事業者の双方から意見を聞くべく開いたものである。審理の結果、住民側が敗れた場合は作品は破壊される可能性があり、産業社会に抵抗する作品のあり方が問われることとなった。
- 「東南アジア—近代美術の誕生」展開催 19世紀末から1960年前後までの東南アジアにおける美術作品を紹介する「東南アジア—近代美術の誕生」展が、9日から福岡市美術館で開催された(～6月8日、その後広島県立美術館、静岡県立美術館、東京都庭園美術館を巡回)。これは数年来のアジア社会の発展の中で、西欧中心主義を見直し、非西欧世界の文化や芸術を公平な視線で評価しようとする試みであり、他にも東京都現代美術館で「東南アジア1997 来るべき美術のために」展(4月12日～6月1日)が開かれるなど、ともにアジアへの関心をうかがわせる展覧会となった。
- 人間国宝、選定保存技術認定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は23日、重要無形文化財保持者(人間国宝)にあつたに11人を認定するよう小杉隆文相に答申した。美術関係では青磁の三浦小平二(64)、彩釉磁器の三代徳田八十吉(63)、綴織の細見華岳(74)、刺繍の福田喜重(64)、日本刀の天田昭次(69)および大隅俊平(65)、木工芸の大坂弘道(60)が認定された。これで現存の人間国宝は94人となる。また、選定保存技術保持者に木工品修理の桜井洋(47)、建造物彩色の川面稜一(83)、屋根瓦製作(鬼師)の小林平一(74)を認定した。

## 7 月

- 第9回世界文化賞受賞者決定 財団法人日本美術協会(総裁・常陸宮正仁殿下)が世界の芸術家の業績を讃えて毎年行っている「高松宮殿下記念世界文化賞」(プレミウム・インベリアーレ)の第9回目の受賞者が、

ローマのコロナ宮殿で9日午前11時(日本時間同日午後6時)に発表された。美術関係では、「絵画部門」にドイツのゲルハルト・リヒター(65)(多様なスタイルを駆使して絵画の本質を追求した)、「彫刻部門」に米国のジョージ・シーガル(72)(人体から直接型取りする技法によって現代彫刻の中でユニークな地位を占める)、「建築部門」で米国のリチャード・マイヤー(62)(開放的で詩的な「白い建築」で知られる)が選ばれた。受賞式は10月22日東京元赤坂の明治記念館で行われた。

- 第6回登録有形文化財 文化財保護審議会(会長・西川杏太郎)は18日、掬野巧芸館本館・日本館(山形県東置賜郡川西町)、隆泉苑(静岡県三島市)など24件を登録有形文化財として登録するよう答申した。

- ル・ヴァン美術館オープン 東京神田駿河台に大正10年(1921)に開校した文化学院の開校当時の校舎を再現し、美術館とした「ル・ヴァン美術館」(西村八知館長)が20日、軽井沢にオープンした(軽井沢町長倉夫婦石957-10)。文化学院は南紀の資産家で建築・絵画・陶芸などを手がけた西村伊作が自由を重んじる理想的な学校として設立し、英国コテージ風の瀟洒な校舎とともに、斬新な雰囲気でも知られた。ル・ヴァン美術館は西村の自由と美の思想を記念して、同校の建物の概観を再現し、また、西村の絵画・陶芸作品、資料、学院に関わった芸術家たちの作品を常設展示する。企画展示も行い、開館記念展は長く文化学院で教鞭を取った画家村井正誠の絵画約10点と彫刻で構成する「村井正誠展」。

- 現代美術資料センター所蔵資料、東京国立文化財研究所に寄贈 東京都中野区の現代美術資料センター(主宰・笹木繁男)が所蔵資料すべてを東京国立文化財研究所に寄贈することとなった。同センターは主宰者の自宅の一部に資料を所蔵・保管し研究者に公開してきたが、資料の増加等にもない、利用者の便宜などにかんがみて、公立機関に寄贈することとしたもの。受贈する東京国立文化財研究所では、寄贈品の目録作成、公開システムの確立に向けて作業を進めている。

## 8 月

- 第8回本郷新賞受賞者決定 パブリック・スペースのための彫刻を対象にした本郷新賞(主催・札幌彫刻美術館など)の第8回目の受賞作に、豊福知徳「那の津往還」が選ばれた。同作は、1996年3月に福岡市の博多港中央埠頭緑地モニュメント広場に設置された引き揚げ記念碑で高さ15メートルのコールテン鋼による作品。同賞は隔年選考で、今回は91年1月から96年12月までに制作・設置されたパブリック・アートを対象に、全国から推薦された27作品のなかから選考

された。贈呈式は11月7日に札幌彫刻美術館で行われた。

## 9 月

- 日本民家再生リサイクル協会発足 日本の伝統的な建築を伝える民家を「日本の貴重な文化財」とし、「破棄するのではなく、見直し、あらためて住まいの文化を考えていこう」という趣旨で、日本民家再生リサイクル協会が6日、東京都新宿区の日本青年館で発足した。全国に残される民家の保存と活用を目的に、啓発、技術交流、ネットワークづくりを行う。

- 「土田麦僊展」開催 明治末に日本画壇に登場し、東洋の古典絵画のみならず西洋絵画をも幅広く研究して新しい日本画の創出を求める推進力となった土田麦僊の作品を初期から晩年まで展覧する大規模な展覧会が13日から東京国立近代美術館で開催された(〜10月19日)。「舞妓林泉図」ほかの代表作をはじめ、素描、小下絵、大下絵を含む約150点が出品され、作家個人の画業の展開が跡づけられるとともに、大正・昭和初期の絵画の動きに再考を促す企画となった。同展は東京で終了後、京都国立近代美術館に巡回した(10月28日〜11月30日)。

- 第7回登録有形文化財、重要伝統的建造物群保存地区(町並み保存地区)選定 文相の諮問機関文化財保護審議会(会長・西川杏太郎)は19日、日本では最初期の西洋的リゾートホテルである神奈川県箱根町の富士屋ホテル本館など50件を文化財登録し、大津市坂本地区の里坊(サトボウ)群、大阪府富田林市の富田林地区、高知県室戸市の吉良川町地区の3件を重要伝統的建造物群保存地区に指定するよう町村信孝文相に答申した。

- 第14回渋沢・クロード賞受賞者決定 1924年に渋沢栄一と仏人ポール・クロードにより東京に設立された日仏会館の創立60年を記念して1984年に同会館と毎日新聞との共催で設立された渋沢・クロード賞の第14回目の受賞者が25日、毎日新聞紙上で発表された。同賞は、毎年、日仏両国の文化の架け橋となる若手研究者の研究に対して贈られ、美術関係では、フランス側本賞にニコラ・フィエーベ(仏国立科学研究中心・研究員)『近代以前の日本の建築と都市―京の町の建築空間と14、15世紀の将軍の住まい』(メゾン・ヌーヴ・エ・ラローズ社刊)、日本側ルイ・ヴィトン・ジャパン特別賞に稲賀繁美(国際日本文化研究センター助教授)『絵画の黄昏―エドゥアール・マネ没後の闘争』(名古屋大学出版会刊)が選ばれた。

- 法隆寺の「百済観音像」バリのルーブル美術館に展示 9日から10月13日まで、フランスのルーブル美術館で法隆寺の百済観音像が展示された。前年、橋本龍太

郎内閣総理大臣とフランスのシラク大統領の日仏首脳会談で日仏国宝級美術品交換展開催が決定されたのを受けて、両国文化交流の一環である「フランスにおける日本年」の企画のひとつとして行われるもので、国宝百済観音が国外に展示されるのはこれが初めて。帰国展は11月26日から12月21日まで、東京国立博物館で特別展観「百済観音」として行われた。

- 第28回中原悌二郎賞受賞者決定 国内の優れた彫刻作品に贈られる中原悌二郎賞(北海道旭川市主催)の第28回目の選考が行われ、今年8月下旬までの1年間に展覧会を開催した日本人作家110人のなかから、下田治「かみつくめす犬」が受賞者に選ばれた。鉄板溶接による構成的な作品で、重量感のある素材で軽快な作風を示したことが評価された。また、優秀賞は植松奎二「3つのかたち一垂・傾」に決定した。

## 10 月

- 新津市美術館オープン 新潟県新津市南部の「金津丘陵ふれあい文化ゾーン」に1日、新津市美術館(横山正館長)がオープンした(新津市大字蒲ヶ沢109-1)。鉄筋コンクリート二階建ての建物は、連続する階段からなるアトリウムや天井高10メートルの大展示室などからなり、延べ床面積4275平方メートル。350人収容の野外劇場が併設されている。同市に寄贈されて美術館設置の契機ともなった地元出身の洋画家笹岡了一の作品、資料以外は所蔵品を持たない計画で、特色ある美術館の空間を生かしてイベント、パフォーマンスなどを行っていく方針である。また、アーティスト・イン・レジデンス的な企画も行っていく。開館記念展は笹岡了一の個展を二部構成で開催(1部1日～11月23日、2部98年1月6日～3月1日)。
- 酒田市美術館オープン 最上川の近く約3万平方メートルの敷地に3日、酒田市美術館(安井収蔵館長)が開館した(酒田市、宮野浦飯森山西17-95)。鉄筋コンクリート一階建ての建物は池原義郎建築設計事務所の設計になり、常設展示室、企画展示室、展示ホール、市民ギャラリーなどがある。美術館設立計画が酒田市出身の作家・コレクターからの寄贈を契機として進められてきた経緯から、今後も地元作家とそれに関連する近代の美術作品を収集していく方針。開館記念特別展は同市在住のコレクターの収集品を中心とする「卒寿記念—森田茂展」(3日～11月3日)。
- 小杉放菴記念日光美術館オープン 日光の出身で同市名誉市民であった小杉放菴の作品を中心にその関連作家の作品・資料を収蔵・展示する小杉放菴記念日光美術館が、8日に開館(日光市山内3288-3)。延べ床面積1825平方メートルの建物は、神橋や東照宮などの歴史的景観を妨げないよう配慮されている。放菴の

遺族より1992年に一括寄贈を受けた油彩画、水彩画、素描など1200点の作品・資料をもとに、その周辺作家、日光ゆかりの作家、作品を収集・展示していく。開館記念展は代表作とスケッチにより画業を多角的に検証する「小杉放菴展」(8日～11月24日)。

- 国宝・重要文化財新指定 文相の諮問機関である文化財保護審議会(会長・西川杏太郎)は、17日、江戸時代の高度な寺院建築を示す瑞龍寺(富山県高岡市)の仏殿、法堂、山門を国宝に、近代産業遺構の旧横浜船渠株式会社第2号ドック(神奈川県横浜市)、旧中村家住宅主屋、土蔵(長野県美麻村)、など7件を重要文化財に、鏡山城跡(広島県東広島市)、ニッ森貝塚(青森県天間林村)など4件を史跡に、阿波国分寺庭園(徳島市)を名称に、それぞれ指定するよう町村信孝文相に答申した。また、近代建造物の保護を目的とした文化財登録制度の対象として、三池炭坑宮浦坑煙突(福岡県大牟田市)、岩国徴古館(山口県岩国市)などを86件を登録するようあわせて答申した。これで国宝は209件、重要文化財は2151件となった。
- 「阪神間モダニズム展」開催 兵庫県立近代美術館、西宮市大谷記念美術館、芦屋市立美術博物館、芦屋市谷崎潤一郎記念館の4館がモダニズムを統一テーマに共同開催した「阪神間モダニズム展」が18日から12月7日まで行われた。図録も統一カタログとし、書店でも流通させて注目された。
- 文化勲章、文化功労者決定 政府は平成9年度の文化勲章受章者と文化功労者を決定し、21日に公表した。美術関係では金工の高橋節郎(83)が文化勲章受章者に、日本画家の加山又造(70)、ガラス工芸家の藤田喬平(76)、詩人で美術評論家の大岡信(66)が文化功労者に選ばれた。文化勲章の親授式は11月3日に皇居で、文化功労者の顕彰式は翌4日に東京虎ノ門のホテル・オークラで行われた。
- 第9回国華賞受賞者決定 日本・東洋の美術に関する優れた研究を顕彰する国華賞(主催—国華社、朝日新聞社)の第9回目の受賞者は、佐々木丞平(京都大学教授)・正子(日本画家)『円山応挙研究』研究編・図録編(中央公論美術出版刊)、宮崎法子(実践女子大学教授)「中国花鳥画の意味—藻魚図・蓮池水禽図・草虫図の寓意と受容について」(『美術研究』第363・4号)、吉村稔子(神田外語大学講師)「東京国立博物館保管孔雀明王画像試論—図像の継承と変容」(『美術史』141号)に決定した。贈呈式は24日、東京・築地の朝日新聞社浜離宮朝日小ホールで行われた。

## 11 月

- 第19回サントリー学芸賞受賞者決定 サントリー学芸賞の第19回目の受賞者が4日公表された。美術関



係では「芸術・文学部門」で稲賀繁美(国際日本文化研究センター助教授)『絵画の黄昏—エドゥアール・マネ没後の闘争』(名古屋大学出版会刊)、「社会・風俗部門」で港千尋(多摩美術大学助教授)『記憶』(講談社)が選ばれた。受賞式は26日、東京丸の内のパレスホテルで行われた。

- 国立博物館など独立行政法人化へ 政府の行政改革会議(会長・橋本龍太郎首相)が独立行政法人(日本版エージェンシー)への移行の検討対象をリストアップする資料が10日、公表され、文部省所管の国立博物館などを含む13機関・業務が挙げられていることが明らかになった。独立行政法人は、中央省庁から執行部門を切り放して国とは別の法人格を持たせるもので、業務の効率やサービスの質、透明性の向上を図ることが目的とされている。

- 芸術院新会員決定 日本芸術院(犬丸直院長)は21日、今年度の新会員の内定者を発表した。美術関係では日本画の郷倉和子(83)、白鳥映雪(85)が選ばれた。郷倉和子は父郷倉千靱も1972年に会員となっており、親子会員では19組目にあたる。総会の承認を得て、12月15日付けで町村信孝文相が発令する。

- 登録有形文化財(建造物) 文化財保護審議会(会長・西川杏太郎)は21日、重要有形民俗文化財、重要無形民族文化財新指定について町村信孝文相に答申するとともに、近代建造物の保護を目的とした文化財登録の対象として、奥山家住宅洋館(福島県国見市)、静岡銀行本店(静岡市)など47件を村田英樹文化庁長官に答申した。

## 12 月

- 第9回倫雅美術奨励賞受賞者決定 新鋭の美術評論家や美術史家を顕彰する倫雅美術奨励賞(倫雅美術奨励基金主催)の第9回目の受賞者は、「美術評論・美術史研究部門」では稲賀繁美(国際日本文化研究センター助教授)『絵画の黄昏—エドゥアール・マネ没後の闘争』(名古屋大学出版会刊)、猿渡紀代子(横浜美術館学芸係長)「アジアへの眼 外国人の浮世絵師たち」展の企画とカタログ中の論文、過去3年間の活動が対象となる「創作活動部門」では、今年は彫刻・立体造形作家から選考がなされ青木野枝が選ばれた。贈呈式は9日、東京赤坂プリンスホテルで行われた。

# 美術展覧会

## 〔現代美術・西洋美術〕

### 企画展

(ア)

- ART TODAY 1997展 開かれた作品の詩学** 9, 13—11, 24 セゾン現代美術館  
美術手帖 750 小倉正史
- アートリンク上野一谷中展'97** 10, 10—11, 3 上野公園および谷中一带  
朝日 10, 11
- アール・ブリュット『生の芸術』展** 9, 24—10, 26 京都文化博物館  
芸術新潮 575  
陶説 536 藤慶之
- IMA「絵画の今日」展1997** 6, 10—22 三越美術館・新宿  
アートトップ 159 (出品作家)  
新美術新聞 803 武田厚
- ICCビエンナーレ'97** 10, 25—12, 7 NTTインターコミュニケーション・センター(ICC)  
朝日夕刊 11, 13 大西若人  
読売夕刊 12, 2 (菅)
- 藍の祭典 藍と筒描展** 3, 28—4, 27 麻布美術工芸館  
朝日 4, 8
- アイ・ラブ・アート展 パート4—ワタリウム美術館コレクションより** 8, 1—12, 2 ワタリウム美術館  
美術手帖 745 和多利恵津子
- アイルランド絵画の100年展 ダブリン市立ヒュー・レーン近代美術館所蔵** 5, 24—6, 29 北海道立近代美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 54 飯野正仁  
侶美以 58
- アイルランド絵画の100年展 ダブリン市立ヒュー・レーン近代美術館所蔵** 7, 12—8, 17 三鷹市美術ギャラリー

- 美術手帖 748 天野知香  
日経 8, 14  
読売夕刊 7, 10
- 葵会日本画展3回** 10, 30—11, 5 東急(池袋)  
美術(月刊)(サンアート) 266 編集部
- 赤羽モンマルトル展** 6, 21—30 北とびあ展示ホール  
産経 6, 19
- 秋山庄太郎と12人の画家たち—花暦展** 4, 23—29 高島屋(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 260
- 朝日現代クラフト展** 5, 14—19 阪急(梅田)  
陶説 532 藤慶之
- 朝日陶芸展34回** 6, 15—7, 13 目黒区美術館  
朝日夕刊 6, 11 井上隆生
- 朝日陶芸展35回記念** 9, 4—9 丸栄スカイル画廊(名古屋)  
陶説 535 井上隆生  
朝日夕刊 9, 8 加藤清之
- 亜細亜散歩展 Part 1—3** 1, 17—4, 5 資生堂ギャラリー  
新美術新聞 789 樋口昌樹  
デザインの現場 86 西原珉
- 亜細亜散歩展 Part 2** 2, 14—3, 8 資生堂ギャラリー  
芸術新潮 568
- アジア美術の新世代展** 6, 15—7, 13 米子市美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 56 今香
- アジア漫画展3回 漫画で見る『アジアの食卓』** 7, 19—8, 11 国際交流フォーラム  
産経 7, 19
- アジア・スタイル展 17人のアジア建築家たち** 4, 14—6, 13 ギャラリー・タイセイ  
産経 5, 11
- 明日への作家たち展** 3, 19—4, 12 神奈川県民ホールギャラリー  
朝日夕刊 3, 27 田中三蔵  
日経 3, 26 宝玉正彦

- アドバタイジング・アート展** 9, 9—10, 5 東京ステーションギャラリー  
朝日夕刊 9, 25 大西若人
- アトリエ・エレマン・ブレザンの作家たち展 無垢なる魂** 8, 30—11, 30 川崎市市民ミュージアム  
グラフィックギャラリー  
芸術新潮 575 小出由紀子
- 雨引の里と彫刻展2回** 11, 2—1, 18 茨城県大和村  
産経 11, 27 斎藤道子  
日経 12, 2 宝玉正彦
- アムステルダム市立美術館コレクション展 20世紀美術の冒険** 3, 23—5, 18 宇都宮美術館  
新美術新聞 793 谷新  
日経アート 104 山村仁志  
朝日夕刊 3, 27 北村淳子  
日経 4, 29 宝玉正彦
- アムステルダム市立美術館コレクション展 20世紀美術の冒険** 11, 11—12, 21 静岡県立美術館  
アマリス 47 小針由紀隆
- アメリカン・ストーリー展 移動と変容の中で** 8, 30—10, 19 世田谷美術館  
芸術新潮 574  
日経アート 109 山村仁志  
美術手帖 746 池上ちか子  
朝日夕刊 8, 29 大西若人  
日経 8, 18
- アメリカン・ストーリー展 移動と変容の中で** 11, 1—12, 23 千葉市美術館  
朝日 12, 1
- アルフレッド・スティーグリッツとその仲間たち展** 9, 9—11, 3 東京都写真美術館  
東京都写真美術館ニュース 15  
朝日 9, 7 笠原美智子  
朝日夕刊 9, 18 笠原美智子  
産経夕刊 10, 9 奥田裕
- アンコールワットとクメール美術の1000年展** 11, 1—12, 21 東京都美術館



日経アート 111 山下裕二  
美術館ニュース(東京都美術館)  
2 浅湊毅  
美術手帖 748  
朝日 11, 1 (杉)  
朝日 12, 10〜12 浅湊毅  
朝日夕刊 10, 30 田中三蔵/  
ビッ・ケオ/平山郁夫/J・F・  
ジャリージュ  
朝日夕刊 11, 13 浅湊毅  
読売夕刊 12, 9  
**アンデスの染色展** 4, 8〜6, 8 出  
光美術館  
産経 4, 17 斎藤道子  
**アンリミテッドー東大小児科めだか  
の学校と新進気鋭の作家たち展**  
8, 11〜16 スペースKホール&  
ギャラリー  
毎日 8, 12 上杉恵子  
(イ)  
**生き粹展 歳時に・贈る** 7, 30〜  
8, 4 松屋(銀座)  
毎日 7, 31  
**石垣榮太郎と戦前の渡米画家たち展**  
**アメリカの中の日本** 11, 11〜  
12, 14 和歌山県立近代美術館  
和歌山県立近代美術館ニュース  
14, 15 安来正博  
**いす・100のかたち展 ヴィトラ・  
デザイン・ミュージアムの名品**  
8, 9〜9, 15 茨城県つくば美術  
館  
日経アート 107  
**いす・100のかたち展 ヴィトラ・  
デザイン・ミュージアムの名品**  
12, 19〜2, 3 国立国際美術館  
国立国際美術館月報 63 宮島久  
雄  
**イタリアのからだのかたち1900年代  
展2** 1, 9〜4, 19 光と緑の美  
術館(相模原市)  
朝日夕刊 2, 27  
**イタリア・バロック絵画展 ブーシ  
キン美術館所蔵** 2, 20〜3, 30  
東京都庭園美術館  
芸術公論 77  
美術手帖 738 池上ちか子  
東京夕刊 3, 8 岩崎淑  
東京夕刊 3, 11 越川倫明

東京夕刊 3, 21 井関正昭  
**イタリア美術1945〜1995展 見える  
ものと見えないもの** 11, 14〜  
1, 15 愛知県美術館  
新美術新聞 815 井関正昭  
美術(月刊)(サンアート) 267  
編集部  
美連協ニュース(美術館連絡協議  
会会報) 56 陶山伊知郎  
朝日夕刊 12, 11 大西若人  
**一期会展32回** 8, 21〜30 東京都  
美術館  
美術の窓 171  
**一線展48回** 10, 5〜14 東京都美  
術館  
美術の窓 173  
**伊藤哲と石川洋画の先駆者達展**  
8, 28〜9, 23 石川県立美術館  
石川県立美術館だより 169 二  
木伸一郎  
**〈移動〉ーバレンシアの七人展** 10,  
25〜2, 8 三重県立美術館  
美術手帖 752 岡村多佳夫  
**いにしへの染色展** 1, 29〜2, 4  
高島屋(二子玉川)  
産経 1, 29 赤岡東  
**異文化へのまなざし展ー大英博物館  
コレクションにさぐる** 9, 25〜  
1, 27 国立民族学博物館  
日経アート 113 山下裕二  
**イルクーツク州立美術館所蔵 15〜  
20世紀のロシア美術“アイコンと絵  
画”展** 9, 28〜10, 26 石川県立  
美術館  
石川県立美術館だより 170 北  
春千代  
**インタラクティブ97展** 3, 10〜19  
ソフトピア・ジャパンセンター  
(大垣市)  
毎日夕刊 3, 4  
**インドネシア古代王国の至宝展**  
9, 17〜11, 9 東京国立博物館  
朝日夕刊 10, 2 松本伸之  
産経 10, 12 渋谷和彦  
読売夕刊 10, 9 (片)

(ウ)

**WE ARE HERE AGAIN展** 1,  
17〜31 新宿パークタワーギャラ  
リー

朝日夕刊 1, 23 田中三蔵  
東京 1, 14  
**ウィーン世紀末展 レオポルド・コ  
レクション** 1, 18〜4, 13 安田  
火災東郷青児美術館  
日経アート 102 山村仁志  
美術(月刊)(サンアート) 257  
中村隆夫  
朝日夕刊 1, 30 田中三蔵  
読売 1, 16 千足伸行/鶴田真  
由  
読売夕刊 2, 3〜7 山根勝典  
**ビデオアートの25年展** 4, 6〜  
6, 1 東京都写真美術館  
新美術新聞 796 (賀)  
**WILL50人展10回** 2, 5〜12 立川  
駅ルミネ  
美術の窓 165 (F)  
「ウェストンの見た明治・大正の日  
本」写真展 6, 28〜7, 6 東京都  
写真美術館  
東京 6, 24, 7, 5, 6 杉本誠  
**ヴェトナム・ドンホー村の正月版画  
展** 12, 5〜24 フジタヴェンテ  
朝日 12, 9  
**WALKING MUSEUM'97 in TA  
KASHIMAYA TIMESSQUA  
RE展** 4, 10〜29 高島屋タイ  
ムズスクエア(新宿)  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
2 柘植響  
**VOCA展'97** 3, 15〜30 上野の  
森美術館  
朝日夕刊 3, 27 田中三蔵  
産経 3, 23 渋谷和彦  
産経 3, 27 斎藤道子  
毎日夕刊 3, 27 三田晴夫  
読売夕刊 3, 18 (菅)  
**失われた風景ー幻想と現実の境界展**  
**現代の写真1** 2, 1〜3, 30 横  
浜美術館  
新美術新聞 789 天野太郎  
美術手帖 741 市原研太郎  
**腕時計とその原画展ーダイエツトす  
る芸術ー** 10, 17〜29 Bunka  
muraギャラリー  
美術(月刊)(サンアート) 266  
**海を渡った明治の美術 再見! 1893  
年シカゴ・コロンプス世界博覧会  
展** 4, 3〜5, 11 東京国立博物

館  
国立博物館ニュース 598 古田  
亮  
芸術新潮 569 伊藤嘉章

(エ)

鋭展3回 6. 12—17 紀伊國屋画  
廊

美術の窓 169 (知)

瑛九とフォトグラムの世界展 光の  
化石 6. 14—7. 27 埼玉県立近  
代美術館

美術手帖 746 飯沢耕太郎

東京 7. 4 北澤憲昭

英国の象徴テムズ川の美術展 12.

18—22 朝日生命ギャラリー

東京夕刊 12. 12 出口保夫

エイブル・アート展' 97 7. 31—

8. 13 東京都美術館

日経アート 109 山下裕二

朝日夕刊 7. 28 田中三蔵

産経 4. 7

描かれた東海道五十三次展 浮世

絵・広重から、新発見・油絵東海

道まで 11. 22—1. 18 郡山市

立美術館

芸術新潮 576 青木茂

美術(月刊)(サンアート) 267

中山恵理

日経 11. 2 宝玉正彦

(オ)

美味しいアート展 2. 8—5. 25

天保山現代館(大阪)

日経 2. 16 堤篤史

旺玄展63回 5. 21—30 東京都美

術館

美術の窓 168

新美術新聞 803 ワシオ・トシ

ヒコ

オーストリア王宮・銀器博物館の至

宝展 10. 31—11. 24 東京富士

美術館(八王子)

毎日 10. 30 塚本哲也/石川健

次 聞き手

大橋コレクション展 3. 31—6. 10

国立国際美術館

国立国際美術館月報 55 平岡照

啓

国立国際美術館月報 55 磯辺行  
久

奥会津からむし織展 6. 19—7. 1

ギャラリー新宿高野

産経 6. 18 赤岡東

東京 6. 15

小野寺平吉コレクションとともに展

民芸の心を求めて 6. 6—7. 21

市立小樽美術館

市立小樽美術館報 15 星田七重

(カ)

海市—もうひとつのユートピア展

4. 19—7. 13 NTTインター

コミュニケーション・センター

(ICC)

美術手帖 742 暮沢剛巳

雅苑会書展13回 1. 7—12 東京セ

ントラルアネックス

墨 125

画家たちのグランド・ツアー展 旅

へのあこがれ 7. 25—9. 15 目

黒区美術館

芸術新潮 574

画家たちの写真展 By Artists

12. 3—2. 3 東京都写真美術館

東京都写真美術館ニュース 16

美術手帖 753 横山勝彦

東京夕刊 12. 19 北澤憲昭

日経 12. 21 宝玉正彦

画家たちのやきもの展 3. 15—5.

25 滋賀県立陶芸の森陶芸館

陶説 530 藤慶之

学園所蔵の版画展—現代作家を中心

に 9. 30—11. 2 跡見学園女子

大学花経記念資料館

にいくら 3 小山稚子

かご・ざる・みの—編み・組みの技

展 10. 7—12. 21 日本民藝館

朝日 10. 28

朝日夕刊 12. 4 杉山享司

神奈川芸術フェスティバル4回

「ザ・版画'97」 11. 1—12. 2

神奈川県民ホールギャラリー

版画芸術 98 岡部

ガラス絵展 8. 25—9. 6 織田有

芸術新潮 574

ガラスの世紀展 世界20作家の挑

戦 The Glass Skin 10. 1—11.

平成9年美術展覧会(ウ〜キ)

16 北海道立近代美術館

侶美以 59

ガラスの世紀展 世界20作家の挑

戦 11. 22—1. 11 下関市立美

術館

潮流 52

「環境・生命」展 新世代への視点97

6. 2—14 ギャラリーなつか、ル

ナミ画廊、ギャラリーK、ギャラ

リー現、ギャラリー山口ほか

毎日夕刊 6. 9 三田晴夫

看板今昔物語展 7. 17—29 ミキ

モトホール

芸術新潮 573

(キ)

北九州ビエンナーレ4回「感覚の

庭」 3. 1—30 北九州市立美術

館

アート・マガジン〈エル・アール〉

2 川浪千鶴

美術の森 86、87 前田淳子

亀甲展28回 1. 21—24 上野の森

美術館

墨 125

岐阜県多治見工業高校専攻科陶磁科

学芸術科卒展 2. 14—16 多治

見市産業センター

陶説 529 井上隆生

気まぐれ美術館展 洲之内徹と日本

の近代美術 4. 12—6. 1 目黒

区美術館

アートジャーナル 13 ワシオ・

トシヒコ

朝日夕刊 4. 8 山盛英司

朝日夕刊 5. 22 正木基

気まぐれ美術館展 洲之内徹と日本

の近代美術 6. 7—7. 21 兵庫

県立近代美術館

ピロティ 104 林哲夫

90年代の韓国美術から 等身大の物

語展 9. 25—11. 17 東京国立

近代美術館

アートマインド 90 ばんのなお

こ

90年代美術にみる写真表現 時間/

視線/記憶—展 6. 20—8. 17

東京都現代美術館

読売夕刊 8. 11 平木収

- キューバ国立美術館名作展 4, 3—20 東京富士美術館(八王子)  
産経 4, 13 渋谷和彦  
京都国立博物館百年のあゆみ展 10, 15—11, 24 京都国立博物館  
芸術新潮 577 若杉準治  
京橋界限'97 7, 1—19 京橋20画廊同時開催  
新美術新聞 809 池田一郎  
近代日本美術の名作展—100年の軌跡 所蔵作品による全館陳列 7, 24—8, 31 東京国立近代美術館  
現代の眼 505 松本透  
毎日夕刊 8, 18 三田晴夫  
読売 8, 6 本江邦夫  
近代美術協会展34回 8, 20—30 東京都美術館  
美術の窓 171  
近美展24回 11, 25—12, 1 東京都美術館  
美術の窓 175

(ク)

- 「クジラと生きる」写真展 2, 15—3, 3 松明堂書店地下ホール(小平市)  
朝日 2, 12  
クルーゼンシュテルン世界周航図展 2, 23—27 丸善(日本橋)  
芸術新潮 568  
グループ点展 現代彫刻の一風景 2, 3—15 ギャラリーせいほう  
美術の窓 165  
グループ「輪」展 6, 13—19 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 189  
群馬県立近代美術館所蔵作品によるコレクション展(西洋近代美術を中心に) 1, 26—3, 30 高崎市美術館  
群馬の森美術館ニュース 87  
群馬県立近代美術館所蔵作品によるコレクション展(日本近代洋画を中心に) 1, 26—2, 26 高崎シティギャラリー  
群馬の森美術館ニュース 87

(ケ)

- 現展53回 6, 12—22 東京都美術

- 館  
美術の窓 169  
現水展36回 10, 5—14 東京都美術館  
美術の窓 173  
現代書道二十人展41回 1, 3—9 松坂屋(上野)  
墨 125  
墨 125 (久)  
現代女流美術展18回 日本の美 11, 26—12, 7 上野の森美術館  
産経 11, 30 奥田裕  
現代スウェーデンシルバー展 2, 24—3, 1 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 186  
現代童画展23回 12, 2—9 東京都美術館  
美術の窓 175  
現代陶芸7つのメッセージ展 5, 8—20 京急(横浜)  
毎日 5, 7  
現代日本彫刻展17回 10, 1—11, 10 宇都市野外彫刻美術館  
毎日夕刊 10, 23 田中幸人  
現代の詩と書の世界展 6, 3—8 東京セントラル美術館  
墨 127  
現代の裸婦展20回 8, 30—9, 9 日動画廊  
絵 402  
現代版画の一断面展 2, 22—3, 30 滋賀県立近代美術館  
フラミンゴ 50 占部  
現代洋画展26回 11, 20—27 西日本新聞会館  
絵 405  
現代リアリズム絵画展 美しすぎる嘘 PART3 in Japan 7, 8—14 三越(日本橋)  
美術の窓 168 篠原弘

(コ)

- 小磯良平大賞展 3, 6—11 大丸ミュージアム・東京  
美術の窓 164  
高知の一九六〇年代展 こんなアヴァンギャルド芸術があった!! 2, 8—3, 23 高知県立美術館  
美術手帖 741 田川とも子

- 光陽展45回 5, 9—18 東京都美術館  
美術の窓 168  
コートールド・コレクション展 印象派の至宝 12, 26—2, 17 高島屋(日本橋)  
日経アート 111  
国際亜細亜現代美術展 6, 11—22 東京都美術館  
美術の窓 169  
「国立国際美術館の20年」展 開館20周年記念 6, 19—11, 18 国立国際美術館  
新美術新聞 802 中ノ堂一信  
古代エジプト展 8, 15—9, 15 三越美術館・新宿  
産経 8, 24  
東京夕刊 8, 14 ハンス・D・シュナイダー  
東京夕刊 8, 18—22 鈴木八司  
東京夕刊 8, 23 三浦昇  
古代メキシコ・土の象形展 4, 22—6, 1 サントリー美術館  
日経 5, 23  
こたつ派展(会田誠、大塚聡、坂口博紀、山口晃) 6, 19—7, 12 ミヅマアートギャラリー(神宮前)  
美術手帖 746 名古屋寛  
朝日夕刊 7, 2 (若)  
産経夕刊 6, 24 渋谷和彦  
個の会展6回 3, 18—3, 23 三越(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 259  
小林一三の眼展 逸翁美術館開館40周年記念 6, 10—7, 21 サントリー美術館  
美術(月刊)(サンアート) 261  
石田佳也  
日経 7, 5  
コレクションにみる東京展 美術館へ行ったよ! 4, 8—5, 11 和歌山県立近代美術館  
和歌山県立近代美術館ニュース 13 浜田拓志  
コレクションにみるバリ展 美術館へ行ったよ! 5, 20—6, 29 和歌山県立近代美術館

和歌山県立近代美術館ニュース  
12、13 植野比佐見

(サ)

朔日展66回 5. 9—18 東京都美術  
館  
美術の窓 168

サロン・ド・フィナル展12回  
6. 28—7. 6 ギャラリー・フィ  
ナル

美術(月刊)(サンアート) 263  
ナカムラビデオ、関口敏雄、長は  
るこ 鼎談/佃堅輔 司会

三軌展49回 3. 26—4. 4 東京都  
美術館  
美術の窓 167

(シ)

JAG展20回 11. 25—12. 1 東京  
都美術館  
美術の窓 175

色彩の表現力展 2. 1—5. 5 彫刻  
の森美術館  
産経 3. 6 斎藤道子

示現会展50回 4. 6—20 東京都  
美術館  
美術の窓 167

若墨会展 15周年記念 5. 13—18  
佐倉市立美術館  
美術の窓 168 (編集部)

SHASIN展(篠山紀信、荒木経惟、  
植田正治、田原桂一、森村泰昌、  
長島有里枝) 10. 10—26 三越  
美術館・新宿  
朝日夕刊 10. 7 山盛英司

写真とメディア展1 肖像はいかに  
伝達されたか 4. 6—6. 29 東京  
都写真美術館  
東京都写真美術館ニュース 14  
美術手帖 745 暮沢剛巳

写真とメディア展2 戦争はいかに  
伝達されたか 7. 4—9. 28 東京  
都写真美術館  
東京都写真美術館ニュース 15

写真とメディア展3 名所はいかに  
伝達されたか 10. 3—12. 27  
東京都写真美術館  
芸術新潮 577  
東京都写真美術館ニュース 16

寫眞渡来の頃展 江戸から明治へ

1. 9—2. 28 東京都写真美術館  
新美術新聞 789 (賀)  
東京都写真美術館ニュース 12  
産経夕刊 2. 21 山梨俊夫

集団「蜘蛛」の軌跡展 森山安英資料  
による 12. 2—2. 1 福岡市美  
術館

エスプラナード 101 黒田雷児  
重力—戦後美術の座標軸展 10. 30  
—12. 19 国立国際美術館  
美術手帖 750 鈴木創士

朱葉会展77回 6. 1—10 東京都美  
術館  
美術の窓 169

純展27回 12. 10—16 東京都美術  
館  
美術の窓 175

春玄展2回 4. 9—15 松屋(銀座)  
美術の窓 167 (編集部)

少女マンガの世界展 6. 28—8. 20  
北海道立函館美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協  
議会会報) 56 穂積利明

象徴派展 世紀末ヨーロッパ 2.  
15—3. 30 姫路市立美術館  
姫路市立美術館だより 53

少年少女科学クラブ展 5. 21—25  
立体ギャラリー射手座(京都)  
美術手帖 745 平良幸浩

昭和会受賞作家展 6. 16—26 日  
動画廊  
絵 400

植物画の技法展 7. 19—8. 24 千  
葉県立中央博物館  
芸術新潮 573

女流画家協会展51回 5. 21—30  
東京都美術館  
新美術新聞 803 ワシオ・トシ  
ヒコ  
美術の窓 168

女流陶芸公募展31回 12. 3—11  
京都市美術館  
毎日夕刊 12. 9 有本忠浩

ジョン・ラスキンと近代日本展 自  
然の美・生活の美 7. 19—8. 24  
郡山市立美術館  
芸術新潮 573 紀田順一郎

芸術新潮 573 紀田順一郎  
ジャポネズリー研究学会会報 17  
水沢勉  
日経アート 108 山村仁志

平成9年美術展覧会(コヘシ)

朝日夕刊 8. 14 田中三蔵  
ジョン・ラスキンと近代日本展 自  
然の美・生活の美 8. 30—10. 5  
神奈川県立近代美術館

美術手帖 748 児島薫  
東京 9. 3 橋秀文  
東京 9. 5 水沢勉  
東京夕刊 9. 5 北澤憲昭

知られざるインド更紗展 2. 5—  
3. 10 そごう美術館(横浜)  
東京夕刊 2. 14 北澤憲昭

新槐樹社展14回 3. 14—24 東京  
都美術館  
美術の窓 166

新槐樹社展14回 9. 11—16 松坂  
屋(銀座)  
美術の窓 172 (編集部)

新協展40回記念 10. 5—14 東京  
都美術館  
美術の窓 173

新芸術展22回 11. 25—12. 1 東  
京都美術館  
美術の窓 175

新興展47回 5. 21—30 東京都美  
術館  
新美術新聞 803 ワシオ・トシ  
ヒコ

美術の窓 168

新構造展69回 6. 12—22 東京都  
美術館  
美術の窓 169

新作家展4回 3. 11—16 東京セ  
ントラル美術館  
美術の窓 166 高山淳

新象展40回記念 6. 1—10 東京都  
美術館  
美術の窓 169

新匠工芸会公募展 12. 4—9 東京  
都美術館  
美術の窓 175

新世紀展42回 5. 9—18 東京都美  
術館  
美術の窓 168

晨鳥社展50回 6. 5—10 大丸  
ミュージアムKYOTO  
美術の窓 169 (編集部)

新日美展21回 12. 10—16 東京都  
美術館  
美術の窓 175

新美術協会展44回 6. 1—10 東京

都美術館

美術の窓 169

神秘と絢爛のバリ島絵画—その展開  
と軌跡展 11, 11—12, 7 世田  
谷美術館

東京タ刊 11, 20 中村信也

(ス)

水彩連盟展56回 3, 26—4, 4 東  
京都美術館

美術の窓 167

スウェーデンの織物展 素朴さの魅  
力 7, 7—11 スウェーデン大使  
館展示ホール

日経 6, 29

ストックホルム近代美術館展 ビカ  
ソからウォーホルまで 4, 5—  
5, 5 高松市美術館

美連協ニュース(美術館連絡協議  
会会報) 54

ストックホルム近代美術館展 ビカ  
ソからウォーホルまで 7, 26—  
9, 7 Bunkamura ザ・ミュー  
ジウム

産経 8, 3

読売タ刊 7, 24

ストラスブル近代美術館展 アル  
ザスとフランス近代美術の歩み  
4, 5—5, 25 東京都庭園美術館  
新美術新聞 795

産経タ刊 5, 9

ストラスブル近代美術館展 アル  
ザスとフランス近代美術の歩み  
5, 31—7, 6 姫路市立美術館  
姫路市立美術館だより 54

ストラスブル近代美術館展 アル  
ザスとフランス近代美術の歩み  
7, 12—8, 17 和歌山県立近代美  
術館

和歌山県立近代美術館ニュース

13, 14 寺口淳治

墨と花展3回 10, 23—25 草月会  
館

アートジャーナル 15 佃堅輔

(セ)

西武書道名品展1回 1, 1—6 西  
武(錦糸町)

墨 124 鈴木史楼

西洋美術に魅せられた15人のコレク

ターたち展 1890—1940 10, 1  
—1, 11 プリヂストン美術館

芸術新潮 576 宮崎克己

東京タ刊 10, 31 山梨俊夫

世界の絵本原画展'97 4, 23—5, 5

西武アート・フォーラム(池袋)

読売 4, 18

世界のオートマタ展 2, 28—3, 23

Bunkamura ザ・ミュージアム

芸術新潮 568

世界のかたち 日本のかたち展 渡

辺紳一郎古地図コレクションを中

心に 6, 28—8, 31 神奈川県立

歴史博物館

神奈川県立歴史博物館だより 3

—1 嶋村元宏

絶展21回 11, 11—16 東京銀座画  
廊

美術の窓 174 高山淳

全展35回 8, 20—30 東京都美術  
館

美術の窓 171

センシティヴ・カオス展 流れ行く

ものとの対話 アート&サイエン

スの共振 7, 29—9, 7 NTT

インターコミュニケーション・セ

ンター(ICC)

美術手帖 748 高木隆司

日経 8, 6 宝玉正彦

毎日タ刊 7, 7

(ソ)

創展31回 10, 4—14 東京都美術  
館

美術の窓 173

創画会50年記念展 1, 3—13 高島  
屋(京都)

新美術新聞 786 上野泰郎/建

部公彦 聞き手

創画会50年記念展 9, 25—10, 7

大丸ミュージアム・東京

アートトップ 159

毎日タ刊 9, 24 田原由紀雄

蒼騎展37回 10, 5—14 東京都美  
術館

美術の窓 173

創型展46回 5, 9—18 東京都美術  
館

美術の窓 168

創元展56回 4, 7—20 東京都美術

館

美術の窓 167

双樹展27回 8, 21—30 東京都美  
術館

美術の窓 171

創造展50周年記念 6, 1—10 東京  
都美術館

美術の窓 169

走泥社'97京都展 9, 30—10, 5

京都市美術館

陶説 537 藤慶之

園の会展7回 8, 21—31 福岡日

動画廊

絵 402 水口好夫

(タ)

第一美術展68回 5, 20—30 東京  
都美術館

新美術新聞 803 ワシオ・トシ

ヒコ

美術の窓 168

第三文明展29回 8, 21—30 東京  
都美術館

美術の窓 171

大潮展61回 12, 10—24 東京都美  
術館

美術の窓 175

大調和展36回 3, 14—24 東京都  
美術館

美術の窓 166

大東文化大学O B同期会書展 11,

20—24 かねまつホール

墨 129

太平洋展93回 5, 20—30 東京都  
美術館

新美術新聞 803 ワシオ・トシ

ヒコ

美術の窓 168

ダイムラー・ペンツグループ アー  
ト・スコープ'97 11, 25—12, 3

スパイラルガーデン

アート・マガジン〈エル・アール〉

5 鯨津朝子 談

大洋展19回 11, 25—12, 1 東京  
都美術館

美術の窓 175

太陽美術展23回 11, 25—12, 1

東京都美術館

美術の窓 175

多治見市陶磁器意匠研究所第38期卒



五浦美術館

朝日夕刊 11. 6 林和男

伝統工芸近畿展 5. 14-19 高島屋(京都)

陶説 532 藤慶之

(ト)

ドイツビデオアートの30年展 3.

15-5. 18 原美術館

新美術新聞 796 (賀)

美術手帖 743 西村智弘

読売夕刊 4. 7 (菅)

等辺展30回 12. 2-9 東京都美術館

美術の窓 175

陶会議展 6 7. 29-31 近鉄(四日市)

陶説 535 井上隆生

東京インターナショナルアートフェスティバル'97 10. 30-11. 3

東京国際フォーラム

日経 10. 22

日経夕刊 10. 28

東京芸術大学日比野克彦研究室展'97 STUDY ROOM 3. 24-4. 30 ミツムラ・アート・プラザMap

美術手帖 741

東京国際写真ビエンナーレ 2回

7. 12-8. 31 東京都写真美術館

東京都写真美術館ニュース 15

東京ストリート・スタイル展 1.

11-2. 11 東京国際フォーラム

朝日夕刊 2. 3 (西)

東京大学展 学問の過去・現在・未来 東京大学創立120周年記念

10. 16-12. 14 東京大学本郷キャンパス

芸術新潮 576

芸術新潮 576 荒俣宏/西野嘉章 対談

芸術新潮 576 荒俣宏

美術手帖 750 上野則宏

TOKYO TODAY展 ヨーロッパ

の写真家が見た東京 3. 8-4.

12 東京都写真美術館

東京都写真美術館ニュース 13

読売夕刊 3. 21 (勝)

東京都伝統工芸品秀作展 3回 1.

10-11 京王プラザホテル(新宿)

業制作展 2. 22-23 多治見市文化会館

陶説 529 井上隆生

TOUCHING展 10. 14-11. 14

佐賀町エキジビット・スペース

産経 10. 30

旅・詩・絵―芭蕉と龍子と竹喬/山

頭火と遙邨 4. 5-5. 5 滋賀県

立近代美術館

フラミンゴ 50 高梨

魂の対話展 7. 31-8. 13 東京都美術館

読売 10. 27 山根勝典

(チ)

地球環境ポスター展〜世界からのエコ・メッセージ〜 4. 24-5. 20

TSS東京ガス新宿ショールーム

毎日 4. 25 長尾真輔

地中海のともしび展 フェニキア、ローマ、ビザンチンのオイルラン

プ 中山&オルセティ・コレク

ション 3. 20-5. 5 古代オリ

エント博物館

目の眼 248 堀咲

千葉市美術館所蔵作品展 5. 9-6. 22 千葉市美術館

毎日夕刊 6. 16 石川健次

チベット密教美術展 天空の秘宝

2. 22-4. 13 東武美術館

朝日夕刊 2. 18 田中公明

朝日夕刊 2. 27 田中晴久

中国現代美術展 4. 5-7. 27 ワタリウム美術館

新美術新聞 793 (白)

美術手帖 745 牧陽一

日経 4. 26 石鍋仁美

中展展49回 6. 12-22 東京都美術館

美術の窓 169

超克するかたち展―彫刻と立体

3. 19-4. 24 千葉市美術館

千葉市美術館ニュース 1 薬科

英也

朝日夕刊 4. 3 田中三蔵

産経 4. 3 斎藤道子

東京夕刊 3. 28 北澤憲昭

日経 4. 2 宝玉正彦

毎日夕刊 4. 3 三田晴夫

長三賞陶芸展23回 11. 26-30 愛

知県美術館ギャラリー

陶説 538 井上隆生

(ツ)

椿会展'97 Part 1、2 4. 11-

5. 30 資生堂ギャラリー

新美術新聞 795 柿崎孝夫

椿会展'97 Part 1 4. 11-5. 2

資生堂ギャラリー

毎日夕刊 3. 3

(テ)

デ・ジェンダリズム展 回帰する身体 2. 8-3. 23 世田谷美術館

カリスタ 4 島津京

ドーム 31

美術手帖 742 林卓行

朝日夕刊 2. 20 大西若人/広

瀬明代 写真

産経 3. 13 斎藤道子

産経夕刊 3. 14 奥田裕

毎日夕刊 3. 6 三田晴夫

デジタルミュージアム展 電腦博物館―博物館の未来 1. 21-2. 28

東京大学総合研究博物館

芸術新潮 567

美術手帖 740 藤崎圭一郎

朝日夕刊 4. 5 西垣通

日経 1. 21

毎日 2. 4 阿部善男

デ・スタイル1917-1932展 20世紀モダニズムの起源-オランダ新造

形主義の美術と建築 12. 13-

2. 15 セゾン美術館

日経アート 113 新見隆

美術手帖 753 高島直之

産経 12. 21 渋谷和彦

産経 12. 25

東京 12. 22 隈研吾

東京 12. 24 五十殿利治

東京 12. 25 伊藤隆道

東京夕刊 12. 11 新見隆

東京夕刊 12. 16 中沢新一

東京夕刊 12. 17 柏木博

手で見えるアート展 7. 11-25 東京都障害者福祉会館

産経 7. 18 大塚昌吾

毎日 7. 16

天心と五浦の作家たち 開館記念展 11. 8-12. 14 茨城県天心記念

東京タ刊 1, 4  
**東京湾トラッシュ・ライブ'97展**  
 10, 26—11, 3 臨海副都心青海  
 K地区  
 あいだEXTRA 23 高島平吾  
**道具の謎とき展 “What is this?”**  
 12, 1—2, 21 INAXギャラリー  
 芸術新潮 576  
**陶芸ビエンナーレ5回** 5, 7—12  
 三越(名古屋市栄)  
 陶説 532 井上隆生  
**東光展63回** 4, 23—5, 7 東京都  
 美術館  
 美術の窓 168  
**東南アジア1997展 来るべき美術の  
 ために** 4, 12—6, 1 東京都現  
 代美術館  
 アートマインド 93 ぼんのなお  
 こ  
 新美術新聞 793 古市保子  
 ドーム 34 塩田純一  
 美術手帖 743 北澤憲昭  
 朝日タ刊 4, 24 大西若人  
 東京 4, 12  
 日経 4, 3  
 日経 5, 26 宝玉正彦  
 毎日タ刊 5, 26 三田晴夫  
 読売タ刊 5, 8 (菅)  
**東南アジア近代美術の誕生展**  
 5, 9—6, 8 福岡市美術館  
 朝日タ刊 5, 29 田中三蔵  
 日経 5, 26 宝玉正彦  
**東南アジア近代美術の誕生展**  
 6, 17—7, 13 広島県立美術館  
 美術手帖 746 小林正廣  
**東南アジア近代美術の誕生展**  
 7, 19—8, 31 静岡県立美術館  
 アマリリス 46 越智裕二郎  
**東南アジア近代美術の誕生展**  
 9, 6—10, 12 東京都庭園美術館  
 東京タ刊 10, 3 北澤憲昭  
 読売タ刊 9, 22 (菅)  
**東方展31回** 3, 14—3, 24 東京都  
 美術館  
 美術の窓 166  
**東洋の染付展** 4, 29—8, 31 大阪  
 市立東洋陶磁美術館  
 陶説 533 藤慶之  
**時の記憶展 アートラビンス2**

2, 14—3, 16 岡山県立美術館  
 アート・マガジン〈エル・アール〉  
 2 川浪千鶴

(ナ)

**名古屋国際ビエンナーレ5回** アー  
 ティック'97 6, 6—7, 6 名古  
 屋市美術館、名古屋市科学館  
 Lady's Slipper 7 池田千賀子  
 Lady's Slipper 7 茂登山清文

(ニ)

**NICAF展5回** 3, 27—4, 1 東  
 京ビッグサイト  
 新美術新聞 793 佐谷和彦  
**二元展36回** 6, 12—22 東京都美  
 術館  
 美術の窓 169  
**21世紀へ贈る肖像画展 GIFT  
 FOR THE FUTURE** 2, 17  
 —28 ギャラリービクチャーズ  
 美術(月刊)(サンアート) 257  
 中村  
**20世紀の中国絵画展** 8, 5—9, 21  
 渋谷区立松濤美術館  
 読売タ刊 8, 4  
**日動展28回** 10, 1—17 日動画  
 廊、アネックス日動画廊  
 絵 404  
**日府展44回** 5, 8—18 東京都美術  
 館  
 美術の窓 168  
**日洋展11回** 4, 8—13 東京セント  
 ラル美術館  
 美術の窓 167 高山淳  
 美術の窓 171  
**日韓陶磁文化交流展** 7, 5—9, 28  
 戸栗美術館  
 目の眼 250  
**日彫展27回** 4, 5—20 東京都美術  
 館  
 美術の窓 167  
**日展90年記念展** 1, 3—27 松屋  
 (銀座)  
 新美術新聞 786 瀧梯三  
 美術(月刊)(サンアート) 256  
 編集部  
 産経 1, 19 渋谷和彦  
 日経 1, 9 宝玉正彦  
**日本画院展57回** 5, 8—18 東京

都美術館  
 美術の窓 168  
**日本画巨匠たちの青春展** 9, 13—  
 10, 29 茨城県近代美術館  
 朝日タ刊 10, 16 大西若人  
**日本現代工芸美術展36回** 3, 26—  
 4, 4 東京都美術館  
 美術の窓 167  
**日本自由画壇展** 8, 21—30 東京  
 都美術館  
 美術の窓 171  
**日本秀作美術展19回** 6, 5—17 高  
 島屋(日本橋)  
 新美術新聞 799 武田厚  
 読売タ刊 6, 3  
**日本書芸院展'97** 5, 22—27 松坂  
 屋(大阪)  
 墨 127  
**日本水彩展 85周年記念** 6, 1—10  
 東京都美術館  
 美術の窓 169  
**日本伝統工芸展44回** 9, 23—10, 5  
 三越(日本橋)  
 美術の窓 173 高山淳  
 美術の窓 174 (編集部)  
 朝日タ刊 9, 18 北澤憲昭  
**日本伝統工芸展44回** 10, 16—21  
 高島屋(京都)  
 陶説 537 藤慶之  
**日本陶芸展14回** 5, 29—6, 10 大  
 丸(東京)  
 毎日 5, 28 乾由明  
**日本南画展37回** 3, 14—24 東京  
 都美術館  
 美術の窓 166  
**日本の近代彫刻展** 2, 22—3, 23  
 長野県信濃美術館  
 新美術新聞 790 霜田英子  
**日本の戦後美術展** 10, 21—11, 30  
 福岡市美術館  
 エスプラナード 101 山口洋三  
**日本の戦後美術展 九州編** 12, 2  
 —2, 1 福岡市美術館  
 エスプラナード 101 山口洋三  
**日本の夏1960—64、こうなったらや  
 けくそだ!展 日本の芸術1960s**  
 8, 2—9, 28 水戸芸術館  
 朝日タ刊 8, 21 田中三蔵  
 日経 9, 18  
**日本の版画展・1900—1910 版のか**

たち百相 9. 9—10. 12 千葉市美術館  
千葉市美術館ニュース 3 西山純子  
朝日夕刊 9. 11 西山純子  
東京 9. 9 西山純子  
東京 9. 10, 11 岩切信一郎  
日経アート 110 山村仁志  
日本のわざと美展 2. 1—3. 2 京都文化博物館  
陶説 529 藤慶之  
日本表現派展41回 10. 5—14 東京都美術館  
美術の窓 173  
日本洋画に見るバレット展 笠間日動美術館開館二十五周年 11. 20—27 福岡日動画廊  
絵 405  
ニューヨーク・スクール展—20世紀絵画の新大陸 ポロック、デ・クーニング…そして現在 1. 25—3. 16 東京都現代美術館  
日経アート 103 山村仁志  
美術手帖 737  
美術手帖 740 藤枝晃雄  
読売夕刊 1. 23 菅原教夫  
人間国宝新作展32回 重要無形文化財を保持する人々 5. 8—13 松坂屋(上野)  
毎日夕刊 5. 7 吉田茂  
人間の尊厳・表現の自由展 8. 8—13 大阪府枚方市民ギャラリー  
朝日 8. 15  
(ネ)  
ネクストジェネレーション展 3. 5—16 デザインセンタールビル(名古屋)  
AXIS 67 ジョン・ホ・ロ  
(ハ)  
バーチャルアーキテクチャー展—建築における『可能と不可能の差』— 5. 13—6. 10 東京大学総合研究博物館  
読売 5. 28  
ハイテクにつばん誕生展 明治の近代化遺産 3. 4—6. 22 国立科学博物館  
読売夕刊 3. 19 (片)

パウハウスの写真展 11. 23—2. 1 川崎市市民ミュージアム  
美術手帖 753 大日方欣一  
朝日夕刊 12. 11 深川雅文  
白亜展20回 12. 10—16 東京都美術館  
美術の窓 175  
白士会展33回 8. 21—30 東京都美術館  
美術の窓 171  
白日落73回 3. 26—4. 4 東京都美術館  
美術の窓 167  
蓮それぞれのかたち展 6. 23—29 東京銀座画廊・美術館  
朝日 6. 23  
八象会展 3回 2. 25—3. 3 三越(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 258  
瀧梯三  
葉月会書展 5. 20—25 銀座タカゲン画廊  
墨 127  
花と鳥のイリュージョン—江戸の学問と芸術—展 4. 25—6. 1 岐阜県博物館  
芸術新潮 570  
ハプスブルク・帝国の栄光と遺宝展 オーストリア建国1000年記念 3. 15—5. 5 そごう美術館(横浜)  
産経 4. 6 渋谷和彦  
産経夕刊 3. 14, 21, 22 渋谷和彦  
ハラベコ?アートなレストラン展 12. 20—2. 1 北海道立近代美術館  
侶美以 59  
ハリウッドSFX展 7. 5—8. 10 三越美術館・新宿  
産経 7. 20  
バリ国立オペラ座衣裳展 1. 20—2. 21 高知県立美術館  
美術手帖 752 池上ちかこ  
バリ国立オペラ座衣裳展 6. 14—8. 17 東京都庭園美術館  
芸術新潮 572  
朝日夕刊 6. 19 高波真知子  
ハルモニの絵画展 10. 28—11. 1 東京YWCA会館

歴史評論 574 米田佐代子  
東京 10. 27  
版院展47回 6. 11—22 東京都美術館  
美術の窓 169  
版画展65回 4. 6—20 東京都美術館  
美術の窓 168  
版画の技法・表現の手法展 8. 26—9. 28 和歌山県立近代美術館  
和歌山県立近代美術館ニュース 15 井上芳子  
阪神間モダニズム展 10. 18—12. 7 兵庫県立近代美術館、西宮市大谷記念美術館、芦屋市立美術博物館、芦屋市谷崎潤一郎記念館(四館共通)  
建築史学 30 笠原一人  
西宮市大谷記念美術館NEWS 12  
美術(月刊)(サンアート) 266  
編集部  
美術手帖 750 小林昌廣  
ビロティ 105 山野英嗣  
版と型の日本美術展 名品でたどる 4. 19—6. 1 町田市立国際版画美術館  
芸術新潮 570  
朝日夕刊 5. 15 内田啓一

(ヒ)

ピアズリーと世紀末展 11. 6—30 伊勢丹美術館  
芸術新潮 577  
日経アート 110  
東京夕刊 11. 5 河村錠一郎  
東京夕刊 11. 6 高儀進  
東京夕刊 11. 7 司修  
東京夕刊 11. 8 海野弘  
Bゼミ30thアニヴァーサリーウィークイン代官山 10. 25—31 代官山ヒルサイドプラザ  
美術手帖 748  
光と闇 華麗なるバロック絵画展 リングリング美術館とポップ・ジョーンズ大学コレクションによる 6. 19—7. 27 東武美術館  
東京夕刊 6. 17 越川倫明  
東京夕刊 6. 18 小松原庸子  
東京夕刊 7. 4 中村俊春  
読売夕刊 7. 18 (勝)



光の会絵画展 3, 25—4, 1 和光  
ホール  
チャイム銀座(月刊) 186  
光をつかむ—素材としての〈光〉の現  
れ展 11, 21—12, 23 O美術館  
芸術新潮 577  
美術手帖 752 西村智弘  
東京タ刊 12, 5 北澤憲昭  
日経 12, 10 宝玉正彦  
美術都市・大阪の発見展—近代美術  
と大阪イズム— 1, 11—2, 9  
ATCミュージアム  
芸術新潮 567  
美術と舞踏の土方異展 12, 1—2,  
28 池田20世紀美術館  
芸術公論 82  
芸術新潮 579 赤瀬川原平/唐  
十郎/細江英公/種村季弘  
美術の中のかたち展 手で見える造形  
7, 20—9, 23 兵庫県立近代美術  
館  
ビロティ 105 服部正  
美術文化展57回 3, 26—4, 4 東  
京都美術館  
美術の窓 167  
美人画の誕生展 9, 13—11, 16  
山種美術館  
朝日タ刊 9, 25 濱中真治  
東京タ刊 10, 17 山梨俊夫  
日経 11, 9 宝玉正彦  
毎日タ刊 8, 5  
秘蔵の名品アートコレクション特別  
展 8, 11—27 ホテルオークラ  
朝日 8, 13  
从展23回 3, 14—24 東京都美術  
館  
美術の窓 166  
檜正子御所人形コレクション展 追  
憶の童たち 11, 19—30 麻布美  
術工芸館  
芸術新潮 575 金井美恵子  
兵庫の美術家展'97 9, 6—10, 12  
兵庫県立近代美術館  
ビロティ 105  
表出する大地展 2, 8—4, 6 広島  
市現代美術館  
日経 3, 2  
漂着重油交換展(慶応大学藤幡正樹  
研究室)(室内展) 6, 8—8, 22  
横浜ポートサイドギャラリー  
朝日タ刊 6, 2 (若)

漂着重油交換展(慶応大学藤幡正樹  
研究室) 7, 20—21 神奈川県湘  
南海岸  
朝日タ刊 6, 2 (若)  
平塚らいてうとその学友展 9, 24  
—12, 19 日本女子大学成瀬記念  
館  
新美術新聞 814 油井一人  
びん博士・庄司太一のボトルシア  
ター展 3, 20—4, 8 ロゴス  
ギャラリー  
芸術新潮 569  
毎日タ刊 2, 18  
(フ)  
不易流行—中国現代美術と身の周り  
への眼差し展 3, 8—4, 16 キ  
リンアートスペース原宿  
新美術新聞 793 (白)  
朝日 3, 18  
日経 4, 26 石鍋仁美  
フォルクヴァング美術館展 ヨー  
ロッパ近代絵画の巨匠たち 4,  
29—6, 15 千葉市美術館  
千葉市美術館ニュース 1 水沼  
啓和  
フォンタネージと日本の近代美術展  
志士の美術家たち 10, 23—12,  
14 東京都庭園美術館  
新美術新聞 811 (西)  
日経アート 111 山村仁志  
美術手帖 749 池上ちか子  
朝日タ刊 10, 23 牟田行秀  
日経 11, 26 宝玉正彦  
読売タ刊 11, 18 (菅)  
フランク・ロイド・ライトと日本展  
1, 4—2, 2 伊勢丹美術館  
日経アート 102 山下裕二  
朝日タ刊 1, 27 (三)  
ふろしき展 包むころ 6, 12—  
17 大丸ミュージアム・東京  
毎日 6, 10 切畑健/橋本健一  
郎  
文学の挿絵と装幀展 10, 4—11, 9  
神奈川近代文学館  
毎日タ刊 9, 11

(へ)

平成の雅展 11, 8—9 東京国際  
フォーラム

毎日 10, 28  
ペンギン王国展 8, 11—24 品川  
プリンスホテル  
毎日 6, 13  
毎日 8, 15  
変貌する陶芸展 7, 13—9, 14 滋  
賀県立陶芸の森陶芸館  
陶説 535 藤慶之

(ホ)

ポスターで見る「無声時代後期のソ  
ビエト映画」展 11, 4—1, 31  
東京国立近代美術館フィルムセン  
ター  
芸術新潮 577  
ポストカード・コミュニケーション  
展 Vol3 7, 28—8, 9 銀座九  
美洞ギャラリー  
日経アート 108  
北海道立近代美術館コレクションの  
精華展 11, 22—12, 14 北海道  
立近代美術館  
侶美以 59  
堀江知彦愛蔵品と遺作、そしてめぐ  
る人々展 10, 10—11, 2 日本  
書道美術館  
墨 130  
ボンビドー・コレクション展 9,  
20—12, 14 東京都現代美術館  
芸術新潮 575  
ドーム 36  
美術手帖 747 岡部あおみ  
朝日 9, 19 高階秀爾/山本容  
子/アニエス・ペー/田中三蔵  
朝日 10, 1  
朝日 11, 1  
朝日タ刊 10, 4 田中三蔵  
朝日タ刊 10, 9 関直子  
産経 10, 5 渋谷和彦  
ボンビドー・コレクション写真展  
パリの写真家たち1905—1997  
9, 13—10, 26 Bunkamura  
ザ・ミュージアム  
新美術新聞 810 (賀)  
朝日タ刊 9, 11 澤本徳美  
ボンベイの壁画展 2000年の眠りか  
ら甦る古代ローマの美 4, 12—  
6, 15 横浜美術館  
芸術新潮 568  
美術(月刊)(サンアート) 259

中村尚明  
美術手帖 741 池上ちか子  
美術手帖 742  
朝日夕刊 4, 24 中村尚明  
産経 5, 11 渋谷和彦  
東京夕刊 4, 18 北澤憲昭  
読売 5, 19 (片)  
読売夕刊 4, 10 青柳正規

(マ)

マウリッツハイス美術館展 11, 2—12, 23 栃木県立美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 56 山本健之  
松戸市所蔵美術品展 10, 25—11, 24 松戸市戸定歴史館  
芸術新潮 577  
眼差しのゆくえ 現代美術のポジション1997展 8, 2—9, 28 名古屋美術館  
アート・マガジン〈エル・アール〉4 神野真吾  
Lady's Slipper 8 池田千賀子  
朝日夕刊 8, 21 田中三蔵  
毎日夕刊 8, 26 三田晴夫  
読売夕刊 8, 20 (菅)  
マリリン・モンローとエルヴィス・プレスリー展 11, 14—12, 14 そごう美術館(横浜)  
朝日夕刊 11, 20 佐藤久美子

(ミ)

水戸アニュアル'97展 しなやかな共生 4, 5—6, 1 水戸芸術館現代美術ギャラリー  
美術手帖 743 鷹見明彦  
朝日夕刊 5, 1 大西若人  
ミレーとバルビゾン派の画家たち展 2, 15—3, 30 京都市美術館  
京都市美術館ニュース 174 喜多村明里  
ミレーとバルビゾン派の画家たち展 4, 5—5, 15 茨城県近代美術館  
毎日 4, 5  
毎日夕刊 4, 10

(ム)

ムーミンと白夜の国の子供たち展—北欧の絵本作家3人展—(トーベ・ヤンソン/オットー・リッパ)

アールデボリ/ドーレア夫妻)  
8, 28—10, 12 下関市立美術館  
潮流 51

無限展2回 9, 5—10 東急(日本橋)  
美術の窓 174 (菊)

(メ)

目展—それぞれのかたち— 日本画の現在 3, 4—4, 6 佐倉市立美術館  
アートトップ 157 伊藤彬/中島千波/中野嘉之/林功/篠原弘司会  
新美術新聞 792 中島千波/伊藤彬/中野嘉之/林功  
名都美術館名品展 10, 4—11, 16 滋賀県立近代美術館  
フラミンゴ 52 (岩田)  
メキシコ・オアハカ州現代作家展(二科展82回) 9, 1—15 東京都美術館  
ユリイカ 396 オラシオ・ゴメス・ダンテス/北條ゆかり  
メビウスの卵展 アート&サイエンスの未知の可能性 7, 26—8, 6 O美術館  
アートマインド 94 ぼんのなおこ  
新美術新聞 804 石黒敦彦

(モ)

ものがたりの森—子どものための美術展 7, 1—8, 31 東京国立博物館  
国立博物館ニュース 601 後藤文子  
国立博物館ニュース 602 河野哲郎  
新美術新聞 803 寺島洋子  
ものとあわれ展 新しい関西の美術家たち 3, 1—31 和歌山県立近代美術館  
新美術新聞 791  
和歌山県立近代美術館ニュース 12 奥村泰彦  
森ニイマス展(丑久保健一、今村源、岩村伸一、吉田重信) 7, 13—8, 27 宇都宮美術館

平成9年美術展覧会(ホヘラ)

朝日夕刊 8, 7 田中三蔵  
産経 8, 21 坂元暁美

(ヤ)

山種美術館賞展14回—今日の日本画 4, 5—5, 11 山種美術館  
美術(月刊)(サンアート) 259 F  
朝日夕刊 5, 8 田中三蔵  
産経夕刊 5, 1 渋谷和彦  
東京夕刊 5, 2 北澤憲昭  
毎日夕刊 3, 6

(ユ)

揺れる女/揺らぐイメージ展 フェミニズムの誕生から現在まで 7, 20—9, 28 栃木県立美術館  
芸術新潮 573 高橋裕子  
美術(月刊)(サンアート) 263 編集部  
美術手帖 749 鷹見明彦  
朝日夕刊 9, 4 大西若人  
産経 8, 28 坂元暁美

(ヨ)

遙玄展24回 12, 2—9 東京都美術館  
美術の窓 175  
ヨーロッパ拷問展 4, 12—10, 12 明治大学刑事博物館  
芸術新潮 570  
美術手帖 746 秋山裕美  
東京夕刊 7, 25 北澤憲昭  
ヨーロッパの近代美術—歴史の忘れ形見展 1, 7—3, 9 宮内庁三の丸尚蔵館  
芸術新潮 567  
世にも恐ろしい幽霊画展 8, 1—31 全生庵(谷中)  
朝日 8, 21 (友)

(ラ)

ライトが撮った明治の日本展 9, 10—10, 3 ギャラリー・タイセイ  
読売 9, 15  
ラオスの伝統織物展—手織りの芸術美 10, 4—11, 3 シルク博物館(横浜市)  
日経 10, 24  
ランド・オブ・バラドックス展

7. 26—8. 24 砺波市美術館  
朝日夕刊 8. 19 (若)

(リ)

立軌展49回 2. 12—23 東京セン  
トラル美術館

美術の窓 165 高山淳

立軌展49回 4. 8—25 梅田近代美  
術館

日経 4. 18 宝玉正彦

(ル)

ルーヴル美術館展 18世紀フランス  
絵画のきらめき 4. 19—7. 13

東京都美術館

日経アート 105 山村仁志

美術手帖 742 池上ちか子

美術手帖 745 岡村多佳夫

産経 4. 27

読売 1. 1 菅原教夫/島田紀夫

読売 4. 15 ビエール・ロザン

ベール/真室佳武

読売夕刊 4. 21、22、24、25、

28、30 菅原教夫

読売夕刊 7. 3 高階秀爾

L'ŒUF展1997 なぜ今“たまご”  
なのか? 10. 13—24 大手町画  
廊

美術(月刊)(サンアート) 265

(レ)

LET'S GO浮世絵—現代美術と浮  
世絵の交錯—展 11. 15—12. 21

三鷹市美術ギャラリー

芸術新潮 577

(ワ)

ワイセンホーフ・ジードルング1927  
展 モダン・ハウジングの実験場

6. 30—8. 29 ギャラリー・タイ  
セイ

産経 8. 3 (S)

わが心のアメリカ絵画展 マヌーギ  
アン・コレクション ハドソン・

リヴァー派から印象主義まで

7. 5—8. 15 北海道立近代美術  
館

新美術新聞 803

侶美以 58

わが心のアメリカ絵画展 マヌーギ

アン・コレクション ハドソン・  
リヴァー派から印象主義まで  
8. 24—9. 28 滋賀県立近代美術  
館

フラミンゴ 52 浅川泰

わかってたまるか現代美術展 5.

10—6. 8 板橋区立美術館

日経 5. 20 宝玉正彦

和歌山の版画家10人展 1. 5—2.

16 和歌山県立近代美術館

和歌山県立近代美術館ニュース

11 三木哲夫

〈私〉美術のすすめ展—何故WATA  
KUSHIは描かれるか Art in T  
okyo No. 9 9. 6—10. 19 板  
橋区立美術館

美術手帖 749 高島直之

日経 10. 2 宝玉正彦

渡部大語と愉快な仲間たち展 8. 5  
—10 鳩居堂画廊

墨 129 滝川淳

個 展

(ア)

鬘展 4. 26—6. 22 入善山下川  
芸術の森・発電所美術館(富山)

朝日夕刊 6. 4 田中三蔵

相澤ときえ展 9. 23—29 東急(本  
店)

朝日 9. 17

アイデアル・コピー展 Channel:  
Exchange 1. 20—2. 8 サイ  
・ギャラリー(大阪)

美術手帖 740 平芳幸浩

相原求一郎展 私の風土 デッサン  
館開館記念 11. 10—18 日動画  
廊

アートトップ 161 安井収蔵

美術(月刊)(サンアート) 266

編集部

美術の窓 172 米倉守

トニー・アウスラー展 11. 27—  
12. 20 ギャラリー小柳

芸術新潮 577

青野政吉展 「日本の四季百景」

3. 21—26 朝日ギャラリー

朝日 3. 1

青山亘幹展 花と舞妓 5. 29—  
6. 3 松屋(銀座)

美術の窓 167 高山淳

赤地健展 7. 22—29 ギャラリー  
手児奈(名古屋市)

陶説 534 井上隆生

赤瀬川原平展 超トマソン写真館

1. 3—14 紀伊國屋画廊

新美術新聞 786

赤塚不二夫展 まんがバカなのだ

6. 1—8. 31 池田20世紀美術館

朝日夕刊 7. 10 林紀一郎

赤羽雲庭展 7. 14—12. 27 驛山  
館(長野市)

墨 128

秋山静版画展 青の世界 3. 25—  
30 越谷コミュニティセンター・  
ボルティコホール

美術の窓 167 (編集部)

浅井サチ子展 7. 12—19 大阪日  
動画廊

絵 401 浅井サチ子

浅井純助陶展 4. 1—6 ギャラ  
リー茜(名古屋市)

陶説 531 井上隆生

浅見嘉正展 1. 8—14 小田急ハル  
ク(新宿)

美術の窓 163 (編集部)

東典男展 10. 14—19 東京セント  
ラル美術館

アートトップ 161 末吉守人

美術(月刊)(サンアート) 265

伊藤春樹/眞田一貫

麻生征子展 10. 6—12. 5 今井美  
術館

新美術新聞 811 麻生征子

ディビット・アタマンチャク作陶展  
1. 15—21 高島屋(日本橋)

陶説 528 福田旻

アンセル・アダムス展 10. 4—  
12. 25 東京写真文化館

読売夕刊 10. 16 平木収

ダン・アッシャー展 4. 8—26 小  
山登美夫ギャラリー

Lady's Slipper 7 桑名麻里

安彦さちえ展 写真による建物との  
コラボレーション……LAV

11. 16—29 Obscure Gallery

美術手帖 753 名古屋寛

阿部海鶴書展 4. 10—16 松坂屋  
(銀座)

墨 127 田宮文平

阿部高治展 9. 26—10. 8 ギャラ  
リー4 GATS

アート・マガジン〈エル・アール〉  
 5 阿部高治談  
**阿部千花世展 もうひとつの場所**  
 5. 9—30 ギャラリー日鋳  
 美術手帖 745 名古屋覚  
**ベレニス・アボット展** 2. 21—3.  
 30 タワーギャラリー  
 芸術新潮 568  
**天野豊久展 [gödel]** 2. 24—3.  
 8 ギャラリー・サージ  
 美術手帖 742 荒木夏実  
**雨宮敬子彫刻展 明日へのまなざし**  
 5. 6—11 三越(日本橋)  
 アートトップ 158 星野清一  
 アートトップ 159 米倉守  
 新美術新聞 797 三木多聞  
 美術(月刊)(サンアート) 260  
 宝木範義  
 美術の窓 166 高山淳  
**荒井孝展** 11. 6—12 松坂屋(銀座)  
 美術の窓 171 篠原弘  
**荒井伸佳展 To Future'97—PART 2—** 4. 1—12 ギャラリー美遊  
 美術手帖 742 北小路隆志  
**荒銀一三展** 9. 29—10. 4 ギャラリー山口  
 産経夕刊 10. 4 渋谷和彦  
**荒川敬展 永遠帰—微生物培養インスタレーション** 3. 18—23  
 ギャラリーはねうさぎ(京都)  
 美術手帖 742 小林昌廣  
**荒川修作展 一意味のメカニズムを中心に** 4. 25—6. 29 セゾン現代美術館  
 ギャラリー(月刊) 146  
**荒木珠奈展** 9. 8—13 ギャラリーIK  
 美術手帖 749 名古屋覚  
**アラキー レトログラフィス展(荒木経惟)** 8. 2—10. 12 原美術館  
 美術手帖 747 石原悦郎  
 朝日夕刊 8. 28 内田洋子  
**栗国久直展 月代の旗を掲げて船を出す場所** 1. 21—3. 1 ガレリア・キマイラ  
 美術手帖 741 荒木夏実  
**安喜万佐子展 be** 3. 25—30

ギャラリー16(京都)  
 美術手帖 743 平芳幸浩  
**ドミトリー・アンターゼ展** 4. 7—12  
 ギャラリーくぼた(京橋)  
 朝日夕刊 4. 8  
**安藤日出彦展 50+II 空爆の墓標**  
 8. 11—16 愛宕山画廊  
 毎日 8. 1  
**安藤岬展 MISAKI ANDO'S WORKS '93—'97** 1. 21—2. 2  
 東京セントラルアネックス  
 美術(月刊)(サンアート) 257  
 井上正/村瀬雅夫  
**セシル・アンドリュ展** 6. 28—7. 26  
 ギャラリーHAM  
 美術手帖 747 坪内浩文

(イ)

**飯島春敬遺墨展** 2. 27—3. 5 上野の森美術館  
 墨 126 飯島春美  
 墨 126 田宮文平  
**飯田義國展 連続する出会い** 12. 13—2. 1 神奈川県立近代美術館  
 美術手帖 753 薬科英也  
**五百住乙人展 画集刊行記念** 9. 16—21 東京セントラル美術館  
 新美術新聞 808 生尾慶太郎  
 美術(月刊)(サンアート) 264  
 富田芳和  
**池垣タダヒコ展** 1. 10—25 シティギャラリー・M(大阪)  
 美術手帖 740 小林昌廣  
**池田あきこ原画展 ねこのダヤンとわちふいーど不思議な世界**  
 4. 26—5. 18 空間日動美術館  
 絵 398  
**池田幸子人形展** 7. 3—9 和光ホール  
 チャイム銀座(月刊) 190  
**池田満寿夫展** 2. 12—3. 15 番長画廊  
 日経アート 103  
**池田満寿夫追悼展** 4. 18—10. 20  
 池田満寿夫美術館(長野市)  
 日経 4. 25  
**池田満寿夫展 アーティストリックライフ** 10. 14—11. 16 目黒雅叙園美術館  
 朝日 10. 16  
 毎日夕刊 10. 14

**いけだみつひろ展 With PARTS**  
 1997 10. 16—31 西瓜糖  
 美術手帖 750 荒木夏実  
**石川忠一展** 12. 1—13 銀座井上画廊  
 美術の窓 173 篠原弘  
**石川順恵展** 10. 7—26 南天子画廊  
 アートマインド 90  
**石川ヨシ子展 〈桜〉** 4. 3—12 日動画廊  
 絵 398 村瀬雅夫  
**石川雷太展 ディスココミュニケーション** 5. 24—6. 15 駒場芸術研究所(コマバクンストラウム)  
 美術手帖 746 名古屋覚  
**石郷岡敬佳展** 1. 28—2. 7 東京銀座画廊・美術館  
 新美術新聞 787  
**石田有作白磁展** 6. 8—15 赤坂神土里  
 陶説 533 福田曼  
**石原将安陶展** 9. 30—10. 11 橋本美術(名古屋市)  
 陶説 537 井上隆生  
**石本正展 聖なる視線のかなたに〜** 2. 21—3. 23 島根県立博物館  
 島根県立博物館ニュース 73 直良吉洋  
**石山駿展** 2. 25—3. 15 ガレリア・フィナルテ  
 陶説 529 井上隆生  
**伊勢崎淳展** 6. 19—24 伊勢丹(新宿)  
 陶説 534 福田曼  
**磯江毅展 富田賞受賞記念** 4. 30—5. 6 高島屋(日本橋)  
 アートトップ 159 米倉守  
**磯崎道佳展 見張り塔からずいーと** 9. 24—10. 6 ギャラリーNWハウス  
 美術手帖 749 天野一夫  
**磯辺行久展 環境と表現** 7. 1—8. 3 ヒルサイドフォーラム  
 美術手帖 747 天野一夫  
 読売夕刊 7. 28 (菅)  
**板倉義寛展** 5. 12—17 サエグサ画廊  
 美術の窓 169 高山淳

市川廣三展 5. 28—6. 3 高島屋  
(京都)  
陶説 533 藤慶之

市川平展 仮説のモニュメント  
11. 18—12. 13 ギャラリーα M  
美術手帖 753 林卓行

市川美幸展 空のすみか／在る・あ  
いだ 9. 5—20 ツァイト・フォ  
ト・サロン  
美術手帖 748 名古屋寛

市村陽子展 10. 27—11. 1 ギャ  
ラリー・クオーレ(大阪)  
美術手帖 750 原久子

伊藤慶展 6. 11—17 大丸(京都)  
陶説 534 藤慶之

伊藤慶二展 5. 31—6. 8 ギャラ  
リー手(多治見市)  
陶説 533 井上隆生

伊藤祐之展 間の風景 Landscape  
of Moments 10. 20—11. 1  
ギャラリー360°  
美術手帖 750 天野一夫

伊東久重御所人形展 4. 4—10 和  
光ホール  
チャイム銀座(月刊) 187

伊藤真澄展 4. 8—20 ハート  
フィールドギャラリー  
美術手帖 743 坪内浩文

稲垣草児展 8. 25—30 名古屋日  
動画廊  
絵 402

稲垣陽子展 anxious—現代風受胎  
告知— 9. 15—20 モリスギャ  
ラリー  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
4 稲垣陽子談

伊庭靖子展 イマージュの測定術  
9. 9—10. 4 ギャラリーα M  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
5 伊庭靖子 談  
美術手帖 749 荒木夏実

井上公雄石彫展 石の物語 3. 31  
—4. 6 風童門  
美術の窓 165 (F)

井上雅之展 4. 7—26 ギャラリー  
ユマニテ東京  
日経 4. 18 宝玉正彦  
毎日夕刊 4. 10 三田晴夫

井上護展 1997・spring 2. 19—  
24 司画廊

美術の窓 167 (勝)

井上護展 〈909×727の世界〉 10.  
20—25 風童門  
美術の窓 174 (栗)

井上萬二白磁展 6. 23—30 和光  
ホール  
チャイム銀座(月刊) 189

猪熊克芳展 3. 7—28 アスクエア  
神田ギャラリー  
日経アート 104

今井アレクサンドル親子展 LOVE  
& PEACE 7. 22—8. 17 麻布  
美術芸芸館  
墨 129 滝川淳

今井繁三郎展 5. 9—15 ギャラ  
リー八重洲  
アートジャーナル 14 佃堅輔

今井俊満展 「ヒロシマ」 7. 10—  
8. 9 ギャラリーGAN  
毎日夕刊 7. 14 三田晴夫

今関麗人油彩画展 4. 15—5. 11  
電通恒産画廊  
新美術新聞 797

今村直美展 境界 4. 15—20  
ギャラリーすずき(京都)  
美術手帖 743 平芳幸浩

伊村俊見展 黒陶の世界 8. 26—  
9. 23 市之瀬廣田記念美術館(岐  
阜県)  
陶説 536 井上隆生

岩井俊雄展—そのメディア・アート  
の軌跡 4. 19—6. 22 NTTイ  
ンターコミュニケーション・セン  
ター(ICC)  
新美術新聞 799 (賀)  
美術手帖 745 有馬純寿  
産経 5. 15 斎藤道子

岩城直美展 6. 16—28 CUBIC  
GALLERY(大阪)  
美術手帖 746 原久子

(ウ)

トーネ・ヴィーゲラン展 11. 19—  
3. 1 東京国立近代美術館工芸館  
現代の眼 506 樋田豊次郎

ジャン＝リュック・ウィルムート展  
9. 26—10. 28 スパイルガ  
デン  
日経 10. 23 宝玉正彦

ウーライ展 3. 4—31 山口県立美  
術館

芸術新潮 569

ウィリアム・ウェグマン展 5. 29  
—6. 23 伊勢丹美術館  
芸術新潮 571  
産経 5. 29 飯沢耕太郎

上田薫展 6. 27—7. 19 フジテレ  
ビギャラリー  
日経アート 107  
日経 7. 15 宝玉正彦

上田健次陶展 9. 9—14 ギャラ  
リーマロニエ(京都)  
陶説 536 藤慶之

上田豊治展 切り絵の世界 9. 2—  
8 三越(銀座)  
産経 8. 29 小川記代子  
読売 9. 2

トム・ウェッセルマン展 9. 22—  
10. 13 ギャラリー白石  
美術の窓 171 篠原弘

植松奎二展 5. 17—6. 22 西宮市  
大谷記念美術館  
日経 6. 18 宝玉正彦

ジェフ・ウォール展 12. 13—3.  
22 水戸芸術館現代美術ギャ  
ラリー  
芸術論 82  
新美術新聞 816  
美術手帖 753 石井弥夢インタ  
ビュー・文

ヴォルス展 3. 27—4. 26 タマダ  
プロジェクト(月島)  
朝日夕刊 4. 23  
毎日夕刊 4. 8 三田晴夫

宇佐美圭司展 9. 8—27 南天子画  
廊  
芸術新潮 575  
日経アート 110

臼井和成作陶展 7. 23—29 松坂  
屋(名古屋)  
陶説 534 井上隆生

ウズマキ・スタジオ展 11. 23—24  
ウズマキ・スタジオ(京都)  
美術手帖 752 原久子

宇田荻郵展 京洛の四季を描く  
4. 6—5. 18 東京ステーション  
ギャラリー  
産経 4. 13  
産経夕刊 4. 9  
産経夕刊 4. 10, 11 加藤類子

内海清美展 密●空と海 9. 17—



29 松屋(銀座)  
朝日 9. 1 (川)  
朝日夕刊 9. 16 松岡正剛  
宇野雪村遺墨展・コレクション展  
1. 21-26 東京セントラル美術館  
墨 125  
梅澤希人展 9. 15-20 風童門  
美術の窓 172 (F)  
浦谷由美子展「鳥たちの休日」 7. 5  
-25 ギャラリーギャラリー(京都)  
美術手帖 747 田川とも子  
ヴラマンク展 生誕120年記念 1.  
10-2. 9 島根県立博物館  
島根県立博物館ニュース 72 吉  
川光子  
ヴラマンク展 生誕120年記念 4.  
12-5. 18 Bunkamura ザ・  
ミュージアム  
産経 4. 27 渋谷和彦  
毎日 4. 11  
毎日 4. 22-24 宮澤政男  
毎日 5. 7 宮澤政男  
(エ)  
永楽鑑一展 7. 8-30 ギャラリー  
なかむら  
陶説 535 藤慶之  
十六代永楽善五郎展 バリ展帰国記  
念・傘寿記念 6. 3-15 三越  
(日本橋)  
美術の窓 169 (篠)  
朝日夕刊 5. 30 中ノ堂一信  
江國滋展—きょうという日は—  
11. 11-22 ギャラリー惣  
新美術新聞 814 安野光雅  
越前谷嘉高展 6. 16-28 ギャラ  
リー手(多治見市)  
美術手帖 746 天野一夫  
毎日夕刊 6. 19 三田晴夫  
榎倉香邨書作展 2. 4-9 三越(日  
本橋)  
墨 126 田宮文平  
江端義治展 Picturesque 6. 14  
-7. 19 白土舎  
美術手帖 746 坪内浩文  
Lady's Slipper 7 桑名麻里  
エモトジュンコ展 objects 6. 17  
-27 ギャラリーTAF(京都)

美術手帖 746 平良幸浩  
遠藤利克展 Trib-振動- 12. 15  
-24 秋山画廊  
美術手帖 753 天野一夫  
(オ)  
大岩オスカル幸男展 VIA CRU-  
CIS-Part1 10. 25-12. 10  
現代美術製作所  
美術手帖 752 名古屋覚  
産経夕刊 11. 27 奥田裕  
大川フサ子展 10. 7-12 ギャラ  
リー・ハセガワ  
産経 10. 8 赤岡東  
大久保翠洞篆刻作品展 1. 7-13  
三越(日本橋)  
墨 126 田宮文平  
大久保婦久子展 1. 10-24 永井  
画廊  
アートトップ 156 編集部  
新美術新聞 786  
日経アート 102  
大里光春展 画業50年 5. 14-25  
東京国際美術館  
美術の窓 166 高山淳  
追悼 大沢昌助展 9. 6-10. 5  
練馬区立美術館  
芸術新潮 575  
朝日夕刊 9. 11 大西若人  
太田三郎展 7. 3-9. 2 プラスマ  
イナスギャラリー  
日経 8. 13 宝玉正彦  
太田洋三展 11. 29-12. 7 市川  
市文化会館  
美術の窓 173 篠原弘  
大竹伸郎展 PRINTING/PAIN-  
TING 10. 4-11. 30 現代グ  
ラフィックアートセンター(福島  
県須賀川市)  
ギャラリー(月刊) 151 大竹伸  
郎インタビュー  
新美術新聞 814  
大津英敏挿画展 7. 29-8. 3 三  
越(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 263  
美術の窓 169 大津英敏/黒井  
千次  
大槻孝之展 5. 12-23 愛宕山画  
廊  
芸術新潮 571

大西松雲遺墨展 7. 8-13 銀座画  
廊  
墨 128 田宮文平  
大野五郎展 10. 27-11. 1 風童  
門  
美術の窓 172 (F)  
美術の窓 174 (栗)  
大場節子展—風に続き、蝶となって  
— 4. 13-19 アート・ミュ  
ジウム・ギンザ  
アートトップ 158 篠原弘  
大原裕行みづゑ展 3. 23-29 風  
童門  
美術の窓 165 (F)  
十代大樋長左衛門展 3. 4-10 三  
越(日本橋)  
陶説 530 福田旻  
大平和正「風器」花器展 4. 18-27  
菊いち(名古屋市)  
陶説 531 井上隆生  
大平洋一ベネチア・パステルガラス  
展 2. 13-25 伊勢丹(新宿)  
読売 2. 16  
大村雄一郎展 1. 20-1. 25 ルナ  
ミ画廊  
美術手帖 740 荒木夏実  
大森裕美子展 ein Kleines Stück  
Serien 1997 3. 10-29 ギャラ  
リー現  
美術手帖 742 名古屋覚  
岡信孝展 月花山水 6. 17-23  
三越(日本橋)  
アートトップ 159 編集部  
新美術新聞 800 鈴木進/岡信  
孝  
美術の窓 167 高山淳  
岡信孝「善光寺大本願天井画」展  
6. 17-23 三越(日本橋)  
新美術新聞 800 鈴木進/岡信  
孝  
岡義実展 '97ラ・セーヌ 11. 5-  
11 小田急(新宿)  
美術の窓 172 (編集部)  
岡田真宏展 3. 24-4. 4 石川画  
廊  
ギャラリー(月刊) 143  
美術の窓 165 (編集部)  
岡部昌生展 6. 2-8. 2 TEMPO-  
RARY SPACE(札幌市)  
朝日夕刊 7. 17 田中三蔵

岡村桂三郎展 4. 11—5. 2 玉屋画廊  
芸術新潮 570

岡村桂三郎展 11. 1—30 民家ギャラリー山猫軒(埼玉)  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
5 岡村桂三郎談  
ギャラリー(月刊) 153 中野中

岡村桂三郎展 11. 20—29 かかわべ美術  
ギャラリー(月刊) 153 中野中

岡本敦生展 8. 25—9. 13 ギャラリー山口  
毎日夕刊 9. 2 三田晴夫  
読売夕刊 9. 8 (菅)

岡本一平展 没後50年 9. 20—11. 3 川崎市市民ミュージアム  
朝日夕刊 9. 17 清水勲

小川瓦木書展 11. 18—23 東京銀座画廊美術館  
墨 129 金澤毅

小川幸治 東京下町風景展 4. 23—29 西武(錦糸町)  
東京 4. 19

小川信治展—WITHOUT YOU  
6. 13—28 ときの忘れもの  
日経アート 107

小川博史展 1. 19—28 松坂屋(名古屋)  
美術の窓 163 高山淳

小木良一(太法)教授退官記念展  
3. 20—23 東京学芸大学芸術館  
墨 126 古谷稔

奥田元宋展 5. 16—6. 8 広島県立美術館  
新美術新聞 798 黒川修一  
美術(月刊)(サンアート) 260 編集部

奥田元宋展 銀閣寺襖絵完成記念  
9. 4—16 高島屋(日本橋)  
新美術新聞 807 高岡忠雄  
美術(月刊)(サンアート) 264 編集部  
読売夕刊 9. 1

奥田康博展 11. 7—9 伊勢シティープラザ  
陶説 538 井上隆生

奥村信之展 4. 22—28 三越(日本橋)

毎日 4. 23 前田剛夫

奥村光正展 1. 7—16 名古屋日動画廊  
日経 1. 9 宝玉正彦

奥山潔・紙芝居原画展 7. 7—8. 4  
ミニ・アート・スペース亜兎里絵  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
4 奥山潔談

小倉遊亀展 5. 27—6. 1 三越(日本橋)  
朝日 5. 26

押江千衣子展 7. 1—19 ギャラリー山口  
日経 7. 15 宝玉正彦

織田廣喜展—1950年代を中心に—  
9. 5—20 児嶋画廊  
美術(月刊)(サンアート) 264 編集部

小田中喜水展 4. 15—19 ギャラリー白百合  
墨 127 木村清孝

越智紀久張展 5. 21—30 大阪日動画廊  
絵 399 越智紀久張

落合多武展 5. 16—6. 7 小山登美夫ギャラリー  
朝日夕刊 5. 22 石川健次

デニス・オッペンハイム展 10. 14—11. 6 オオタファインアーツ  
芸術新潮 576

鬼沢泰治展 5. 21—26 十字屋(山形)  
美術(月刊)(サンアート) 260  
水上睦男

オノサト・トシノブ展 収集家への賛辞 1. 8—2. 14 フジテレビギャラリー  
新美術新聞 787  
産経 2. 2 洪沢和彦

おのざわさんいち展 忘れてたまるか東京大空襲 3. 10—15 地球堂ギャラリー  
朝日 3. 8

オベニッシュ展 1. 6—18 アトリエNANJO(川崎市)  
美術(月刊)(サンアート) 256

小山田二郎展 1. 27—2. 8  
GALLERY YOGATA  
日経アート 103

(カ)

海東忠彦展 8. 25—9. 6 信濃橋画廊5(大阪)  
美術手帖 748 原久美子

甲斐庄楠音展 大正日本画の異オー  
いきづく情念 2. 4—3. 9 京都国立近代美術館  
美術京都 20 木下長宏  
朝日夕刊 3. 13 田中三蔵

甲斐庄楠音展 大正日本画の異オー  
いきづく情念 3. 15—4. 20 笠岡市立竹喬美術館  
芸術新潮 568 [編集部]

クロード・カウ展 4. 7—5. 11  
ザ・ギンザアートスペース  
芸術新潮 570

各務周海展 5. 16—21 しぶや黒田陶苑  
陶説 532 福田曼

加賀谷武展 2. 21—3. 5 ギャラリーフレスカ  
ギャラリー(月刊) 142

柿崎兆展 9. 16—27 ギャラリー武者小路  
日経アート 110

鍵主恭夫展 4. 23—27 茅ヶ崎市民センター  
美術の窓 168 (編集部)

角谷英明作陶展 4. 10—15 松坂屋(名古屋)  
陶説 531 井上隆生

鹿児島寿蔵展 人間国宝 人形と短歌 4. 23—5. 25 小田急美術館  
朝日夕刊 4. 22 福島建治

笠井誠一展 愛知芸大退官記念  
11. 11—20 名古屋画廊  
美術の窓 172 篠原弘

風分六抄風景画展 9. 4—9 東武(池袋)  
アートトップ 160 風分六抄談

梶谷洋子展 10. 15—21 清月堂ギャラリー(銀座)  
芸術論 76 編集部  
芸術論 76 長谷川栄

春日部洋展—水彩で描く透明なエス  
プリー 5. 16—22 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 188

数野繁夫展 4. 3—8 高島屋(日本橋)

美術の窓 165 高山淳  
 香月泰男—シベリア・シリーズと画稿展 12, 16—2, 15 山口県立美術館  
 天花 71 安井雄一郎  
 加藤昭男展 3, 3—4, 26 現代彫刻センター  
 新美術新聞 791  
 加藤昭男展 退任記念 9, 16—10, 11 武蔵野美術大学美術資料図書館  
 朝日 9, 30 (砂)  
 加藤栄三展 7, 23—8, 24 加藤栄三・東一記念美術館  
 岐阜市歴史博物館博物館だより 37  
 加藤勝久展 白い影 9, 18—24 高知県立美術館県民ギャラリー  
 美術の窓 172 (乙)  
 加藤清之陶板展 6, 1—7 はんが ROOM・MTO名古屋店  
 陶説 533 井上隆生  
 三代・加藤溪山展 8, 28—9, 1 高島屋(京都)  
 陶説 536 藤慶之  
 加藤豪展 3, 14—4, 12 ギャラリーHAM  
 美術手帖 742 坪内浩文  
 加藤孝造展 10, 9—14 松坂屋(名古屋)  
 陶説 537 井上隆生  
 加藤鈔展 5, 8—14 丸栄スカイル画廊(名古屋)  
 陶説 532 井上隆生  
 加藤伸也作陶展 11, 13—18 丸栄スカイル画廊(名古屋)  
 陶説 538 井上隆生  
 加藤卓男展 2, 27—3, 4 松坂屋(名古屋)  
 陶説 530 井上隆生  
 加藤卓男展 人間国宝認定記念 シルクロード陶磁の道ベルシャから織部まで 5, 1—6 高島屋(日本橋)  
 毎日 4, 30  
 加藤委展 2, 1—26 ギャラリー器館(京都)  
 陶説 529 藤慶之  
 加藤唐九郎展 生誕100年記念 9, 5—23 石川県立美術館

美術(月刊)(サンアート) 264 編集部  
 加藤唐九郎展 生誕100年記念 10, 30—11, 11 高島屋(日本橋)  
 東京 11, 4, 6, 7 高橋治  
 東京夕刊 10, 28 林寛子  
 日経 11, 5 宝玉正彦  
 加藤浩志展 9, 16—21 アートスペース虹(京都)  
 美術手帖 749 田川とも子  
 加藤睦久展 9, 3—9 三越(名古屋市星ヶ丘)  
 アートジャーナル 15 佃堅輔  
 加藤洋二作陶展 1, 3—7 高島屋(岐阜)  
 陶説 528 井上隆生  
 ペルナル・カトラン展 11, 18—12, 18 吉井画廊  
 美術の窓 173 篠原弘  
 金沢健一展 3, 10—29 ギャラリーなつか  
 日経アート 104  
 金森宰司展 暮らしてみたバリ・旅 6, 5—13 日動画廊  
 絵 400 宝木範義  
 かなもりゆうこ Harmonization with とぎまなみ展 船乗りたち 12, 6—21 ギャラリーそわか(京都)  
 美術手帖 753 原久子  
 金重慆 備前30碗展 11, 21—26 しぶや黒田陶苑  
 陶説 538 福田旻  
 兼田昌尚展 10, 27—11, 7 サンギャラリー(名古屋市)  
 陶説 537 井上隆生  
 金武明子展 NAME 9, 2—21 ギャラリー・ホワイトアート  
 美術手帖 748 荒木夏実  
 イリヤ・カバコフ展 芸術家の書斎 3, 29—5, 2 佐谷画廊  
 東京夕刊 4, 4 山梨俊夫  
 加畑省彦プレスコ・水彩展 5, 24—6, 27 麻布霞町画廊  
 ギャラリー(月刊) 146  
 日経アート 106  
 下保昭展 日本の山水 6, 20—7, 5 小川美術館  
 新美術新聞 801  
 美術(月刊)(サンアート) 262 K

日経 7, 1 宝玉正彦  
 上村亮太展 風景の振幅 6, 24—7, 6 ギャラリーココ(京都)  
 美術手帖 746 平良幸浩  
 亀井伸二展 5, 5—10 モリスギャラリー  
 美術手帖 743 北小路隆志  
 亀井味楽作品展 11, 4—10 三越(新宿)  
 陶説 537 黒田和哉  
 龜山雪峰書作展 還暦記念「昨日・今日・明日」 3, 27—4, 1 丸栄スカイル画廊(名古屋)  
 墨 126  
 加山哲也作陶展 7, 24—29 高島屋(日本橋)  
 陶説 534 福田旻  
 柄澤齊展 水と墨による 11, 17—29 シロタ画廊  
 日経アート 113  
 美術の窓 174 (淳)  
 刈谷博展 一九九六年経 4, 11—5, 24 ミヅマアートギャラリー(神宮前)  
 美術手帖 743 北小路隆志  
 河合卯之助展 近代陶芸の文人 7, 26—8, 31 宮城県美術館  
 日経 8, 25  
 河井寛次郎展 2, 17—28 ギャラリー飛鳥  
 日経アート 103  
 河合誓徳展 古稀記念 11, 6—11 高島屋(横浜)  
 陶説 538 福田旻  
 河合誓徳展 古稀記念 11, 13—18 高島屋(京都)  
 陶説 538 藤慶之  
 河井紀作陶展 2, 26—3, 4 高島屋(日本橋)  
 陶説 530 福田旻  
 風景の川上澄生展 9, 9—3, 29 鹿沼市立川上澄生美術館  
 鹿沼市立川上澄生美術館館報 4 小林利延  
 河上隆昭展 9, 23—28 ギャラリーそわか(京都)  
 美術手帖 749 原久子  
 川上力三展 7, 23—8, 5 なんば高島屋(大阪)  
 陶説 535 藤慶之



河口龍夫展—関係 9. 9—10. 19  
千葉市美術館  
朝日夕刊 10. 9 田中三蔵  
日経 10. 3 宝玉正彦  
毎日夕刊 10. 2 三田晴夫  
川島清展 6. 16—7. 25 タマダブ  
プロジェクト(月島)  
朝日夕刊 7. 17 田中三蔵  
毎日夕刊 6. 24 三田晴夫  
川瀬巴水展 10. 20—11. 9 昭和  
女子大学光葉博物館  
毎日夕刊 10. 27  
読売 10. 30  
川野裕一郎展 2. 24—3. 2 フタ  
バ画廊  
日経アート 103  
川端龍子 新春名作展 1. 4—3.  
16 大田区立龍子記念館  
朝日 1. 18  
川端龍子展 3. 23—6. 22 大田区  
立龍子記念館  
産経 6. 1  
川端龍子展 没後30年—近代日本画  
壇の巨匠 5. 8—20 高島屋(日  
本橋)  
美術手帖 740 池上ちか子  
朝日夕刊 5. 6 川口直宜  
川村直子展 10. 20—11. 1 コバ  
ヤシ画廊  
毎日夕刊 10. 28 三田晴夫  
カンディンスキー展 “響き” 1. 21  
—2. 16 福岡市美術館  
エスプラナード 96 山口洋三  
(キ)  
木内綾展 薬師寺播磨奉納記念  
2. 18—23 三越(日本橋)  
東京 2. 4  
菊川章陽書画展 11. 12—15 清風  
ギャラリー  
墨 130 丸山重樹  
岸映子展 10. 2—14 ギャラリー  
正観堂(京都)  
陶説 537 藤慶之  
岸本謙仁青瓷展 12. 17—23 高島  
屋(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 267  
矢部良明  
北大路泰嗣作陶展 5. 21—26 そ  
ごう(広島)

美術(月刊)(サンアート) 261  
編集部  
北大路魯山人展 生活の中の美  
6. 25—10. 26 何必館・京都現  
代美術館  
芸術新潮 572 梶川芳友  
陶説 534 藤慶之  
産経 8. 10 渋谷和彦  
北大路魯山人展 9. 25—10. 7 高  
島屋(日本橋)  
陶説 536 森孝一  
毎日 9. 23  
北川民治展 3. 1—4. 20 笠間日  
動美術館  
朝日夕刊 2. 25 村田真宏  
北澤孝幸展 9. 15—27 藍画廊  
アート・マガジン<エル・アール>  
4 北澤孝幸 談  
北野武ギャラリー展 12. 30—1. 7  
三越(新宿)  
芸術新潮 576  
北野泰弘展 6. 23—28 銀座サエ  
グサ画廊  
アートジャーナル 14 佃堅輔  
北山善夫展 11. 4—26 INAX  
ギャラリー  
日経アート 112  
北脇昇展 理智と幻想のシュルレア  
リスト 1. 25—3. 2 東京国立  
近代美術館  
芸術新潮 568  
現代の眼 503 北脇道夫  
現代の眼 503 高島直之  
新美術新聞 788 大谷省吾  
ドーム 31  
日経アート 103 山下裕二  
美術(月刊)(サンアート) 257  
鶴岡善久  
朝日夕刊 2. 6  
産経 2. 9 渋谷和彦  
産経 2. 9  
東京夕刊 2. 7 山梨俊夫  
日経 1. 29 宝玉正彦  
毎日夕刊 2. 6 三田晴夫  
橋田尚之展 1. 8—18 ルナミ画廊  
日経アート 102  
絹谷幸二展 5. 23—6. 22 茨城県  
つくば美術館  
毎日夕刊 5. 21 石川健次  
絹谷幸二展 9. 27—10. 17 伽藍

洞ギャラリー  
日経アート 110  
木下晋展—えんぴつの世界 3. 1—  
5. 31 池田20世紀美術館  
新美術新聞 791 林紀一郎  
日経アート 105 山下裕二  
朝日夕刊 4. 17 田中三蔵  
金任珠(キム・イムシュ)陶展 3. 1  
—9 愛知県陶磁資料館  
陶説 530 井上隆生  
金惠敏(キム・ヘイキョン)展 1.  
15—2. 2 麻布美術工芸館  
芸術新潮 567  
朝日夕刊 1. 23 田中三蔵  
金憲鎬(キム・ホノ)展 1. 16—27  
ギャラリー安里(名古屋市)  
陶説 528 井上隆生  
木村圭吾日本画展 鐘音散花物語  
櫻花の生にふれて 3. 11—17  
三越(日本橋)  
アートトップ 157 木村圭吾/  
武田厚対談  
ギャラリー(月刊) 142  
美術(月刊)(サンアート) 258  
瀧梯三  
美術の窓 165 高山淳  
木村太陽展 2. 3—15 ギャラリー  
山口  
芸術新潮 567  
美術手帖 740 北小路隆志  
毎日夕刊 2. 13 三田晴夫  
木村芳郎展 9. 2—7 三越(日本  
橋)  
陶説 536 井上隆生  
ロバート・キャバ全作品展 CAP  
A's LIFE 4. 12—5. 25 三越  
美術館・新宿  
朝日 4. 26 北澤克士/田口  
紘/勝屋健二/福永友保  
朝日夕刊 4. 11 コーネル・  
キャバ  
朝日夕刊 4. 17 吉岡栄二郎  
レオノラ・キャリントン展 幻想  
の魔術—女性シュルレアリストの  
異才 10. 14—11. 12 東京ス  
テーションギャラリー  
東京夕刊 10. 16 大津英敏  
東京夕刊 10. 18 金井美恵子  
東京夕刊 10. 24 野中雅代  
インゴ・ギュンター展 9. 19—

11. 16 東長寺講堂・P 3  
 芸術新潮 575  
**清水九兵衛展** PACK 10. 6—  
 11. 1 フジテレビギャラリー  
 芸術新潮 576  
 産経 10. 26 奥田裕  
**清水六兵衛展** 10. 9—18 ギャラ  
 リー井上(大阪)  
 陶説 537 藤慶之  
**桐原淳行展** 12. 15—20 ギャラ  
 リー白(大阪)  
 アート・マガジン〈エル・アール〉  
 6 桐原淳行  
**ギルバート&ジョージ展** 7. 26—  
 9. 23 セゾン美術館  
 朝日夕刊 8. 28 田中三蔵  
 朝日夕刊 9. 1 (菅)  
 東京夕刊 9. 12 山梨俊夫  
**ジェイムス・ギルレイ展** 4. 5—  
 5. 5 埼玉県立近代美術館  
 芸術新潮 570

(ク)

**杭迫柏樹展** 書業四十五年 10. 31  
 —11. 2 京都市勧業館「みやこ  
 メッセ」  
 墨 130  
**草壁史郎展** CROSS OVER—  
 metamorphose 9. 10—15  
 ギャラリーNWハウス  
 アート・マガジン〈エル・アール〉  
 4 草壁史郎 談  
**草間彌生展** クサマズ・クサマ  
 7. 8—8. 7 オオタファインアー  
 ツ  
 日経アート 109  
**楠部彌次展** 生誕100年記念 陶華  
 70年のきらめき 8. 14—25 大  
 丸ミュージアム・東京  
 毎日夕刊 8. 14  
**楠部彌次展** 生誕100年記念 陶華  
 70年のきらめき 11. 6—18 大  
 丸ミュージアムKYOTO  
 陶説 538 藤慶之  
**工藤和男展** 4. 30—5. 11 東京国  
 際美術館  
 美術の窓 166 高山淳  
**久保守展** 6. 10—7. 20 渋谷区立  
 松濤美術館  
 美術(月刊)(サンアート) 261

福田徳樹  
 日経 6. 17 白根光夫  
**久保田裕展** 10. 2—9 名古屋日動  
 画廊  
 絵 404 久保田裕  
**熊谷守一展** 没後20年 9. 5—10.  
 5 天童市美術館  
 芸術新潮 576  
**熊野九郎右衛門展** 3. 28—4. 2  
 しぶや黒田陶苑  
 陶説 531 福田旻  
**熊原清久展** 7. 3—8 東武(池袋)  
 美術(月刊)(サンアート) 262  
 村瀬雅夫  
**ユルゲン・クラウケ展** 幻影の戯れ  
 2. 8—3. 23 埼玉県立近代美術  
 館  
 美連協ニュース(美術館連絡協議  
 会会報) 54 平野到  
 美術手帖 741 多木浩二  
 朝日夕刊 2. 20 大西若人  
 毎日夕刊 3. 10 三田晴夫  
**ユルゲン・クラウケ展** 幻影の戯れ  
 5. 13—6. 29 滋賀県立近代美術  
 館  
 アートマインド 92 ばんのなお  
 こ  
**ユルゲン・クラウケ展** 幻影の戯れ  
 7. 8—8. 24 山口県立美術館  
 天花 70 河野通孝  
**トニー・クラッグ展** 3. 25—6. 22  
 豊田市美術館  
 芸術新潮 570  
 美術手帖 742 中村英樹  
 Lady's Slipper 7 光田由里  
 朝日夕刊 6. 4 田中三蔵  
 読売夕刊 6. 4 松本透  
**ジョン・グラハム展** 3. 17—4. 5  
 柳沢画廊  
 日経アート 104  
**クラフト・エヴィング商会展** 6.  
 26—7. 1 紀伊國屋画廊  
 芸術新潮 572  
**ケイト・グリーンウェイの世界展**  
 “生誕150周年” ヴィクトリア朝  
 の絵本画家 8. 6—18 東急(本  
 店)  
 美術手帖 740  
**栗原幸彦展** 6. 14—8. 10 浜松・  
 平野美術館

美術の窓 169 (篠)  
**レッド・グルームス展** 4. 3—23  
 伽藍洞ギャラリー  
 日経アート 105  
**パウ・クレー展** 子供の領分  
 3. 1—4. 20 ニューオータニ美  
 術館  
 朝日夕刊 3. 6 増子美穂  
**ルシアン・クレルク写真展** 素顔の  
 ビカソ 10. 28—11. 16 三越  
 (恵比寿)  
 毎日 11. 4  
**バロン・フォン・グローデン展**  
 4. 25—6. 28 成山画廊  
 芸術新潮 570  
**黒川弘毅展** 11. 17—29 なびす画  
 廊  
 美術手帖 752 天野一夫  
**黒澤信男1997展** 日本の四季を描く  
 7. 11—17 京王(新宿)  
 美術の窓 168 高山淳  
**黒田清輝展** 近代日本洋画の巨匠  
 東京国立文化財研究所所蔵 10.  
 25—12. 8 佐野美術館  
 アートトップ 161  
**桑原正昭展** 10. 23—31 名古屋日  
 動画廊  
 絵 404 (熱田)  
**桑原正彦展** 捨てられた子供 3. 7  
 —4. 1 小山登美夫ギャラリー  
 芸術新潮 569  
 美術手帖 741 北小路隆志

(コ)

**鯉江真紀子展** 1. 27—2. 1 ギャ  
 ラリーQ&ギャラリーQS  
 美術手帖 740 北小路隆志  
**鯉江良二展** 5. 31—6. 14 ギャラ  
 リー顕美子(名古屋市)  
 陶説 533 井上隆生  
**小池邦夫土版画展** 11. 11—16 鳩  
 居堂画廊  
 毎日 11. 11  
**小池隆英展** 11. 7—12. 26 アキ  
 ライケダギャラリー名古屋  
 美術手帖 752 小西信之  
**小泉智英展** 一時光賦 4. 21—30  
 村越画廊  
 美術(月刊)(サンアート) 260  
 篠原弘/執行孝信撮影

小磯良平展 10. 30—11. 11 大丸  
ミュージアム・東京  
読売夕刊 10. 28  
黄憲展 12. 1—9 日動画廊  
アートトップ 162 編集部イン  
タビュー  
絵 406 宇佐見齊  
美術(月刊)(サンアート) 267  
編集部  
美術の窓 173 篠原弘  
香田勝太展 没後50年 1. 25—3.  
23 鳥取県立博物館  
鳥取県立博物館だより 75  
高野三男展 11. 8—1. 11 目黒  
区美術館  
産経 12. 28 沢沢和彦  
五雲亭貞秀展 横浜浮世絵と空飛ぶ  
絵師 11. 1—12. 14 神奈川県  
立歴史博物館  
神奈川県立歴史博物館だより 3  
—2 横田洋一  
芸術新潮 575 横田洋一  
朝日夕刊 11. 27 横田洋一  
産経夕刊 12. 13 横田洋一  
東京夕刊 11. 28 山梨俊夫  
毎日夕刊 12. 9 石川健次  
肥沼美智雄展 5. 15—24 新橋む  
ら田  
陶説 532 福田旻  
小杉小二郎展 11. 7—21 弥生画  
廊  
美術の窓 172 篠原弘  
小谷元彦展 Phantom-Limb 10.  
24—11. 23 P-House(恵比寿)  
美術手帖 752 荒木夏実  
Lady's Slipper 8 池田千賀子  
児玉靖枝展 (ポスト・ウーマン  
フッド) 5. 26—6. 21 東京画  
廊  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
3 児玉靖枝  
日経 6. 11 宝玉正彦  
毎日夕刊 6. 3 三田晴夫  
後藤純男展 悠久の自然を詩う  
4. 9—14 そごう(大宮)  
美術の窓 168 (月)  
小林敏生展 4. 7—19 シロタ画廊  
毎日夕刊 4. 17 石川健次  
小林健二展 2. 17—3. 1 ギャラ  
リー椿  
日経アート 103

小林聡子展 6. 2—14 ギャラリー  
現  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
3 小林聡子  
小林済展 3. 1—6. 30 成川美術  
館(箱根)  
美術の窓 169 (篠)  
小日向千秋展 2. 4—13 東京芸術  
大学美術学部芸術資料館陳列館  
美術手帖 741 荒木夏実  
小堀哲也展 3. 24—29 ギャラ  
リー山口  
美術手帖 741 北小路隆志  
駒井哲郎展 オマージュ瀧口修造17  
回 7. 1—31 佐谷画廊  
日経アート 108  
産経 7. 13 沢沢和彦  
駒形克哉展 9. 12—10. 9 ハヤカ  
ワマサタカギャラリー  
美術手帖 749  
駒沢博司陶芸展 4. 24—5. 5 西  
武(渋谷)  
日経アート 107  
小松清の世界／小樽の抽象絵画展  
8. 1—9. 23 市立小樽美術館  
市立小樽美術館報 15 吉田豪介  
小谷野直己展一光につつまれて—  
9. 17—23 丸広百貨店(川崎市)  
美術(月刊)(サンアート) 264  
小山久美子展 Conception of lig-  
ht(光の受肉) 8. 19—31 ギャ  
ラリーMOCA  
美術手帖 748 坪内浩文  
小山茂展 10. 25—31 ギャラリー  
長美  
美術(月刊)(サンアート) 266  
古山子展—小山富士夫— 6. 23—  
7. 5 壺中居  
日経 7. 2  
近藤精宏作陶展 3. 26—4. 1 高  
島屋(日本橋)  
陶説 531 福田旻  
ジョサイア・コンドル展 鹿鳴館の  
建築家 5. 30—7. 21 東京ス  
テーションギャラリー  
芸術新潮 572 山口静一  
産経 6. 15 沢沢和彦  
東京夕刊 6. 6 山梨俊夫  
日経 7. 8 宝玉正彦  
読売 6. 5 (管)

(サ)

スバチャイ・サートサーラ展 8.  
18—9. 24 横浜ポートサイド  
ギャラリー  
東京夕刊 8. 29 山梨俊夫  
蔡國華展 「何来何去」への探求  
5. 3—6. 1 横浜美術館アート  
ギャラリー  
美術の窓 169 (菊)  
齊木丘菫展 木と和紙と布—回帰  
1. 20—26 ギャラリー八重洲(東  
京)  
朝日 1. 23  
斎藤五百枝展 1. 4—3. 30 弥生  
美術館  
産経 1. 5  
毎日夕刊 1. 13  
読売 1. 5  
斎藤清の全貌展 6. 10—8. 24 福  
島県立美術館  
美術(月刊)(サンアート) 261  
編集部  
日経 7. 5  
斎藤真成展 寓意と幻妖 2. 6—  
3. 30 国立国際美術館  
新美術新聞 788  
斎藤ちさと展 見えてしまうカタチ  
について 12. 1—6 ギャラリー  
山口  
美術手帖 753 名古屋覚  
産経夕刊 12. 6 沢沢和彦  
斎藤典彦展 Water Land—水の  
国々— 11. 10—22 森田画廊  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
5 斎藤典彦談  
斎藤裕之展 Square, Emergence,  
12. 2—20 Topos SOL  
美術手帖 753 天野一夫  
斎藤求展 私のふるさと 5. 19—  
24 望月画廊  
美術の窓 169 (淳)  
佐伯守美陶芸展 9. 22—30 和光  
ホール  
チャイム銀座(月刊) 191  
佐伯祐三展 10. 30—11. 3 東京  
国際フォーラム  
日経夕刊 10. 28  
坂井眞理子展 3. 3—8 村松画廊  
芸術新潮 568

坂口紀良ガラス絵展 1. 17-25  
木田画廊  
ギャラリー(月刊) 141  
美術(月刊)(サンアート) 256

坂口寛敏展 11. 4-15 村松画廊  
美術手帖 752 天野一夫

坂本善三展 没後10年—沈黙の叙  
情、この日本的な心のかたち  
10. 10-12. 7 練馬区立美術館  
芸術新潮 576  
新美術新聞 815 笹木繁男  
日経アート 112 山村仁志  
美術(月刊)(サンアート) 265  
田中稔之  
朝日夕刊 10. 7 野見山暁治  
毎日夕刊 11. 10 三田晴夫

坂本政十賜展 off ground 4. 16  
-28 ギャラリーNWハウス  
美術手帖 743 名古屋覚  
読売夕刊 4. 25 平木収

坂本佳子展 12. 9-1. 16 Galle-  
ry 17  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
6 坂本佳子

さきやあきら展 12. 1-6 風童門  
美術の窓 175 (栗)

作間宏展 『治癒』 1. 7-2. 1  
アートフォーラム谷中  
朝日夕刊 1. 23 田中三蔵

櫻井孝美展 自然賛歌 10. 3-  
11. 10 山中湖高村美術館  
ギャラリー(月刊) 150  
美術の窓 171 高山淳

櫻庭春來展 2. 17-3. 1 ギャラ  
リー宏地(千代田区)  
毎日夕刊 2. 17 石川健次

佐光亜紀子展 2. 18-2. 23 三越  
(日本橋)  
美術の窓 163 (編集部)

佐々木敏雄展 Time Exposur-  
es: 宇宙シンフォニー/再生  
6. 10-29 ヒルサイドギャラ  
リー  
美術手帖 746 荒木夏実

佐々木直美展 3. 11-16 ギャラ  
リー16(京都)  
美術手帖 742 小林昌廣

佐々木昌夫展 4. 14-26 秋山画  
廊  
毎日夕刊 4. 24 三田晴夫

笹戸千都子展 9. 20-11. 16 常  
陽資料館  
新美術新聞 812 三木多聞

佐藤晃展 (新世代への視点'97)  
6. 2-14 かねこ・あーとギャラ  
リー  
日経 6. 11 宝玉正彦

佐藤和彦陶展 4. 22-28 三越(日  
本橋)  
美術の窓 167 (淳)

佐藤圭展 古代文字を現代空間へ  
5. 6-11 ギャラリー141(名古屋  
市)  
墨 126 石井達夫

佐藤哲郎展 華・艶・花… 1. 8-  
14 東武(池袋)  
美術(月刊)(サンアート) 256

佐原和行水彩画展 10. 9-14 松  
坂屋(名古屋)  
美術の窓 171 (編集部)

佐原誠展 4. 14-26 信濃橋画廊  
apron(大阪)  
美術手帖 743 小林正廣

ラインハルト・サビエ展 3. 3-22  
東邦画廊  
日経アート 104

沢田重雄作陶展 1. 4-15 ギャラ  
リーCERA(常滑市)  
陶説 528 井上隆生

澤田痴陶人の全貌展 12. 18-1.  
11 三越美術館・新宿  
産経 12. 28

沢田哲朗絵画展—色彩と光の調和—  
4. 14-19 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 187

澤田政廣展 記念館開館10周年記念  
10. 1-12. 7 熱海市立澤田政廣  
記念館  
新美術新聞 812 三木多聞

## (シ)

ジョージ・シーガル展 10. 15-  
11. 6 ギャラリー白石  
美術の窓 172 山本直

繁田真樹子展 4. 11-5. 18 東京  
国際フォーラム  
芸術新潮 570

重森陽子器(うつわ)展 3. 1-23  
ギャラリー器館(京都)  
陶説 530 藤慶之

柴田眞理子展 CLAYWARK  
9. 22-30 ギャラリーこうけつ  
陶説 536 井上隆生

芝田米三展 5. 8-13 高島屋(日  
本橋)  
アートトップ 159 米倉守

渋谷ミサ展 going to backyard  
12. 23-28 ヴォイス・ギャラ  
リー(京都)  
美術手帖 753 田川とも子

SENGO SHIBASAKI 展 フォト  
タブローの世界—森で魅た夢・総  
集編— 3. 5-11 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 186

島田鮎子展 響きあう色彩と形態  
第20回安田火災東郷青児美術館大  
賞受賞記念 11. 22-12. 23 安  
田火災東郷青児美術館  
新美術新聞 815 井利あずさ  
美術の窓 173 篠原弘

ジミー大西絵画展 12. 31-1. 12  
三越(銀座)  
朝日夕刊 12. 27 田中三蔵

清水卯一展 古稀記念 5. 15-27  
大丸ミュージアムKYOTO  
陶説 532 藤慶之

清水醉月作陶展 5. 7-12 松菱特  
選ギャラリー(三重県津市)  
陶説 532 井上隆生

清水要樹回顧展 米寿記念 8. 22  
-26 大阪美術倶楽部  
新美術新聞 805

下田悌三郎展 3. 31-4. 19 始弘  
画廊  
美術の窓 165 高山淳

ジュリアン・ジャーメイン展 イ  
ン・サッカー・ワンダーランド  
2. 21-3. 17 パルコギャラリー  
芸術新潮 568  
美術手帖 741

シャガールのサーカス サーカスと  
イジス展 4. 12-6. 30 メル  
シャン軽井沢美術館  
芸術公論 78

シャガール展 輝く色彩と愛の世界  
8. 29-9. 23 鹿児島市立美術館  
鹿児島市立美術館だより 43 山  
西健夫

シャガール展 10. 1-11. 3 千葉  
そごう美術館

産経 10. 26 洪沢和彦  
**アルベルト・ジャコメッティ展**  
 2. 18—3. 23 広島県立美術館  
 日経 3. 12  
**アルベルト・ジャコメッティ展**  
 4. 11—5. 25 静岡県立美術館  
 アマリリス 45 李美那  
 朝日夕刊 5. 15 田中三蔵  
**張健君(ジャン・ジャンジュン)展**  
**FOOTPRINT** 1. 24—4. 19  
 ギャラリー・ドゥ(目黒区)  
 美術手帖 742 名古屋覚  
**徐冰(シュウ・ビン)展 CLASSROOM CALLIGRAPHY** 9. 3  
 —27 東京画廊  
 美術手帖 748 天野一夫  
 毎日夕刊 9. 18 三田晴夫  
**シルビア・シュライバー展** 1. 7—  
 18 ギャラリー青山  
 芸術新潮 567  
**荘司福展 東北の風土から内省の深**  
**みへ** 11. 8—12. 14 宮城県美  
 術館  
 美術の窓 172 篠原弘  
**ジャスパー・ジョーンズ展** 6. 28  
 —8. 17 東京都現代美術館  
 新美術新聞 802 広本伸幸  
 新美術新聞 803 橋本啓子  
 新美術新聞 804 三上豊  
 新美術新聞 806 海老塚耕一/  
 斉藤泰嘉/千葉成夫/中村英樹/  
 彦坂尚嘉/日向あき子/ワシオ・  
 トシヒコ  
 新美術新聞 807 佐藤多持/光  
 田由里/伊東順二  
 美術手帖 743 池上ちか子  
 美術手帖 747 林卓行  
 朝日夕刊 7. 3 橋本啓子  
 朝日夕刊 7. 31 田中三蔵  
 産経 8. 7 坂元暁美  
 東京 8. 15 山梨俊夫  
 日経 7. 30 宝玉正彦  
 日経 8. 18  
 毎日夕刊 7. 1 三田晴夫  
 読売 6. 26 菅原教夫  
 読売 7. 8 菅原教夫  
**申明銀(シン・ミョンウン)展 Po-**  
**oooddle** 3. 21—4. 19 SCAI  
**THE BATHHOUSE**  
 芸術新潮 569

美術手帖 743 名古屋覚  
 産経夕刊 3. 22 洪沢和彦  
**新開寛山展 花と鳥と夢** 2. 12—  
 18 大丸(京都)  
 陶説 529 藤慶之  
**心泉書画展** 6. 17—25 日動画廊  
 絵 400 心泉  
**神内康年展** 4. 1—23 ギャラリー  
 なかむら  
 陶説 531 藤慶之  
**神保朋世展** 4. 3—6. 29 弥生美  
 術館  
 朝日 4. 4

(ス)

**菅木志雄展** 12. 13—2. 1 広島市  
 現代美術館  
 ギャラリー(月刊) 154  
 美連協ニュース(美術館連絡協議  
 会会報) 56 出原均  
**菅井汲展 版画の仕事 1955—1995**  
 6. 14—7. 27 町田市立国際版画  
 美術館  
 芸術新潮 572  
 東京 6. 17—19 滝沢恭司  
 東京夕刊 6. 20 大岡信  
**菅間圭子展** 4. 21—26 小野画廊  
 ギャラリー(月刊) 144  
**杉浦康益「形象香炉」展** 1. 4—12  
 工芸いま(銀座)  
 陶説 528 福田曼  
**杉浦康益展 陶の岩・陶の木立**  
 6. 27—11. 2 キリン横浜ビアビ  
 レッジ  
 朝日夕刊 10. 23 田中三蔵  
 日経 8. 28 宝玉正彦  
 毎日夕刊 7. 31 石川健次  
**杉浦康益展** 8. 4—30 かねこ・  
 あーとギャラリー  
 日経アート 109  
 日経 8. 28 宝玉正彦  
**杉本博司展** 10. 9—11. 22 ギャ  
 ラリー小柳  
 日経アート 111  
**杉山惣二展 暦一家族** 11. 26—  
 12. 6 京橋画廊  
 美術(月刊)(サンアート) 267  
 編集部  
**杉山知子展** 9. 12—10. 18 ギャ  
 ラリーシマダ

**Lady's Slipper** 8 安達一樹  
**鮎川泰三展** 5. 13—25 電通恒産  
 画廊  
 美術の窓 168 (篠)  
**鈴木治陶展** 4. 11—14 伊勢丹(新  
 宿)  
 陶説 531 福田曼  
**鈴木金造展** 5. 26—31 シロタ画  
 廊  
 日経アート 107  
**鈴木蔵陶芸展** 1. 31—2. 5 近鉄  
 (岐阜)  
 陶説 529 井上隆生  
**鈴木具煉展** 3. 10—22 ギャラ  
 リー美遊  
 美術手帖 741 森司  
 毎日夕刊 3. 18 石川健次  
**鈴木桂子展** 6. 17—29 ギャラ  
 リークラマー、ギャラリーテア  
 ギャラリー(月刊) 146  
**スズキコージの巨大ダンボール怪獣**  
**制作中展** 9. 10—20 松明堂  
 ホール  
 美術手帖 749 荒木夏実  
**鈴木亘彦展** 9. 6—28 プラザ・  
 ギャラリー  
 アート・マガジン(エル・アール)  
 4 鈴木亘彦談  
**鈴木睦美漆器展** 5. 13—25 藤谷  
 画廊  
 ギャラリー(月刊) 145  
**鈴木良一展** 4. 15—27 HARAJ-  
 YUKU GALLERY  
 東京 4. 16  
**須田珙中展** 7. 28—8. 8 アート  
 サロン アクロス  
 アートトップ 161 (常)  
**須田烈太展** 2. 19—3. 19 ギャル  
 リーMMG  
 芸術新潮 568  
 日経アート 103  
**須田悦弘展 間** 6. 3—23 ギャラ  
 リー小柳  
 美術手帖 746 荒木夏実  
**バット・ステア展** 5. 16—8. 2  
 ギャラリー・ドゥ(目黒区)  
 読売夕刊 5. 20 (菅)  
**フランク・ステラ展** 4. 25—5. 25  
 鹿児島市立美術館  
 鹿児島市立美術館だより 43 谷



口雄三  
 澄川喜一木彫展 10, 28—11, 7  
 日動画廊  
 新美術新聞 812 三木多聞  
 日経 11, 5 宝玉正彦  
 住吉弘人絵画展 2, 4—10 和光  
 ホール  
 チャイム銀座(月刊) 185

## (セ)

清宮質文展 10, 10—12, 7 神奈  
 川県立近代美術館  
 新美術新聞 814  
 朝日夕刊 11, 6 田中三蔵  
 東京夕刊 11, 21 北澤憲昭  
 清宮質文展 12, 5—20 南天子画  
 廊  
 日経アート 113  
 瀬川康男展 いのち・ものがたる絵  
 たち 10, 9—1, 15 ちひろ美術  
 館/11, 29—1, 11 板橋区立美  
 術館  
 朝日 12, 18 松谷みよ子  
 朝日 12, 20 松本猛  
 朝日 12, 22 松居直  
 関光市展 4, 7—19 ギャラリー椿  
 美術の窓 167 (淳)  
 関口俊吾回顧展 10, 4—12, 7 神  
 戸市立小磯記念美術館  
 神戸市立小磯記念美術館だより  
 8 辻智美  
 セザンヌ展 開館25周年記念 10,  
 4—11, 30 笠間日動美術館  
 新美術新聞 810  
 瀬本容子テンペラ画展 11, 4—15  
 アトリエ スズキ  
 美術(月刊)(サンアート) 266  
 編集部  
 千住博展「無名抄」 7, 1—31 ギャ  
 ラリー白石  
 美術(月刊)(サンアート) 263  
 増崎隆広  
 扇田克也展 5, 8—24 マスダスタ  
 ジオ(新宿)  
 朝日夕刊 5, 22 田中三蔵

## (ソ)

曾根裕展 Amusement 10, 3—  
 11, 7 ギャラリー・サイド2  
 美術手帖 750 荒木夏実

艸野行雄展 10, 30—11, 30 ギャ  
 ラリー・1  
 芸術新潮 577  
 園原小波展 6, 2—7 風童門  
 美術の窓 169 高山淳

## (タ)

ターナー展 テート・ギャラリー所  
 蔵 6, 28—8, 31 横浜美術館  
 芸術公論 79  
 芸術新潮 572  
 新美術新聞 806 新畑泰秀  
 日経アート 106 沼田英子  
 日経アート 106  
 美術(月刊)(サンアート) 262  
 菅野洋人  
 朝日夕刊 7, 17 沼田英子  
 朝日夕刊 8, 14 田中三蔵  
 産経 7, 6 渋谷和彦  
 東京 6, 27 武田厚  
 東京 6, 27  
 東京 6, 30 菊島大  
 東京 7, 27 P・S・ナイク・サ  
 タム  
 東京 8, 14 岡本敏子  
 東京 8, 17 山本貞  
 東京 8, 18 横尾忠則  
 東京夕刊 7, 1 菊島大  
 東京夕刊 7, 9 黒江光彦  
 東京夕刊 7, 10 河村錠一郎  
 東京夕刊 7, 11 中村真一郎  
 東京夕刊 7, 12 如月小春  
 東京夕刊 7, 18 馬淵明子  
 東京夕刊 8, 22 北澤憲昭  
 田井淳展 遠い影 4, 5—20 金沢  
 市芸術村  
 美術の窓 165 田井淳  
 タイ・テツヤ展 11, 10—15 信濃  
 橋画廊(大阪)  
 美術手帖 752 田川とも子  
 高内秀剛作陶展 11, 6—12 松坂  
 屋(名古屋)  
 陶説 538 井上隆生  
 高澤節陶芸展 6, 4—10 和光ホー  
 ル  
 チャイム銀座(月刊) 189  
 高瀬善明展 画道五十年記念 道標  
 から明日へ 6, 27—7, 9 ABC  
 ギャラリー(大阪)  
 美術の窓 168 篠原弘  
 高田博厚全作品展 4, 20—5, 18

豊科近代美術館(長野)  
 読売夕刊 5, 9 (岳)  
 高塚省吾展 9, 2—7 三越(日本  
 橋)  
 アートトップ 160 高塚省吾  
 美術(月刊)(サンアート) 264  
 編集部  
 高野勝展 7, 24—8, 12 高島屋  
 (日本橋)  
 ギャラリー(月刊) 148  
 高橋信行展 6, 2—14 なびす画廊  
 芸術新潮 571  
 高橋秀展 5, 12—31 SOKO東京  
 画廊  
 朝日夕刊 5, 22 田中三蔵  
 高橋秀年展 10, 14—21 靖雅堂夏  
 目美術店  
 美術の窓 171 篠原弘  
 高橋真琴展 7, 3—9, 28 弥生美  
 術館  
 毎日 7, 10  
 高山光展「陶」 10, 29—11, 4 高  
 島屋(日本橋)  
 陶説 538 福田旻  
 高山登展 9, 1—13 秋山画廊  
 毎日 9, 4 三田晴夫  
 滝口和男展 2, 3—22 ギャラリー  
 小柳  
 芸術新潮 567  
 陶説 529 福田旻  
 滝口和男展 11, 29—12, 7 寛土  
 里  
 日経アート 113  
 滝沢具幸展—日本画・その色彩と表  
 現— 9, 11—18 和光ホール  
 チャイム銀座(月刊) 191  
 田鎖幹夫展 6, 9—15 ギャラリー  
 ダダ  
 アート・マガジン〈エル・アール〉  
 3 田鎖幹夫  
 武腰潤展—磁 その色とかたち—  
 4, 23—30 和光ホール  
 チャイム銀座(月刊) 187  
 武士桑風展 1, 7—12 東京銀座美  
 術館  
 墨 125  
 武田好文展 11, 24—30 東京銀座  
 画廊美術館  
 アートジャーナル 14 佃堅輔  
 武田武人陶展 5, 23—31 手児奈  
 (名古屋市)

陶説 532 井上隆生  
 武谷大介展 6. 23—28 風童門  
 美術の窓 169 (淳)  
 多田佳予子展 リヴァーシブル  
 7. 22—8. 9 小山登美夫ギャラリー  
 美術手帖 747 名古屋覚  
 産経夕刊 8. 2 渋谷和彦  
 辰井裕子展 1. 16—28 ギャラリー・イノウエ・ハウス(府中市)  
 朝日 1. 11  
 辰野登恵子展 5. 9—6. 21 佐谷画廊  
 朝日夕刊 6. 12 田中三蔵  
 日経 5. 20 宝玉正彦  
 毎日夕刊 5. 27 三田晴夫  
 毎日夕刊 6. 13 (菅)  
 田中敦子展 4. 29—5. 11 ギャラリーアートスペース  
 毎日夕刊 5. 8 石川健次  
 田中清隆展 「100歳記念」 4. 8—13 昭和画廊  
 美術(月刊)(サンアート) 259  
 水上睦男  
 田中実展 11. 12—17 松屋(銀座)  
 美術の窓 172 高山淳  
 タナカ・ヤスシ展 裸婦の画家  
 5. 16—6. 15 愛媛県美術館  
 美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 56 大久保静夫  
 画家タナカ・ヤスシ展—シアトルとパリにかけた夢— 8. 9—9. 21  
 埼玉県立近代美術館  
 美術(月刊)(サンアート) 263  
 編集部  
 産経 8. 17 渋谷和彦  
 日経 9. 3 宝玉正彦  
 棚田康司展 ゆっくりと、肯定へ  
 5. 20—6. 14 ギャラリーαM  
 美術手帖 746 天野一夫  
 洋画家田原輝展 ジョルジュ・ルオーへの道 10. 30—11. 30 佐賀県立美術館  
 佐賀県立博物館・美術館報 118  
 深川善次  
 田淵俊夫展 京洛心象 10. 14—20  
 三越(日本橋)  
 新美術新聞 811 村瀬雅夫  
 美術(月刊)(サンアート) 265  
 富田芳和

たべ・けんぞう展 3. 2—4. 27  
 METAL ART MUSEUM HIKARINOTANI(印旛郡)  
 ギャラリー(月刊) 144  
 玉井敬楚書作展 8. 28—9. 2 かねまつホール  
 墨 129 水野精一  
 田村綾展 8. 18—31 ON GALLERY(大阪)  
 美術手帖 748 原久美子  
 田村一男展 3. 7—23 松本市立博物館  
 アートトップ 158 米倉守  
 田村雅紀展 9. 1—30 テレコムセンター展望台  
 アート・マガジン〈エル・アール〉5 田村雅紀 談  
 ジェームス・タレル展 10. 10—12. 7 埼玉県立近代美術館  
 美術手帖 750 鷹見明彦  
 朝日夕刊 10. 30 大西若人  
 東京夕刊 10. 24 北澤憲昭  
 多和圭三展 7. 1—26 ヒノギャラリー  
 毎日夕刊 7. 8 三田晴夫

(チ)

智内兄助展 『蔵』 3. 8—5. 11  
 蔵市立歴史民俗資料館  
 毎日夕刊 3. 5  
 デイル・チフーリ展 —ガラスの魔術師— 5. 3—7. 21 神戸市立博物館  
 神戸市立博物館だより 56  
 デイル・チフーリ展 アメリカ現代ガラスアートの巨匠 8. 12—9. 28 サントリー美術館  
 芸術新潮 574  
 毎日夕刊 9. 2  
 帖佐美行展 3. 13—25 西武(渋谷)  
 美術の窓 164 (編集部)  
 崔恩景(チョエ・ウンギョン)展  
 2. 24—3. 8 シロタ画廊  
 毎日夕刊 3. 3 石川健次  
 千代倉桜舟書展 5. 6—11 東京セントラルアネックス  
 墨 127 丸山茂樹  
 全文煥陶展 9. 2—13 橋本美術(名古屋)

陶説 536 井上隆生

(ツ)

塚本治彦作陶展 6. 12—17 東武(池袋)  
 陶説 533 福田曼  
 辻勘之展 9. 4—11 ギャラリー陶谷  
 陶説 536 藤慶之  
 辻毅彦陶芸展—北欧・白夜のなかで— 2. 14—20 和光ホール  
 チャイム銀座(月刊) 185  
 陶説 529 福田曼  
 辻村史朗展 1. 21—27 三越(日本橋)  
 陶説 528 福田曼  
 土田麦僊展 日本画の偉才—清雅なる理想美の世界 9. 13—10. 19  
 東京国立近代美術館  
 アートトップ 160  
 芸術公論 81  
 現代の眼 507 茂木博  
 現代の眼 507 濱中真治  
 新美術新聞 808 内山武夫  
 日経アート 108 尾崎正明  
 美術(月刊)(サンアート) 264  
 編集部  
 日経 9. 8 中島千波  
 日経 9. 9 内山武夫  
 日経 9. 10 中山忠彦  
 日経 9. 12  
 日経夕刊 9. 16 塚本幸一  
 日経夕刊 9. 17 高山辰雄  
 日経夕刊 9. 18 青木玉  
 土田麦僊展 日本画の偉才—清雅なる理想美の世界 10. 28—11. 30  
 京都国立近代美術館  
 美術京都 20 木下長宏  
 日経 11. 30 宝玉正彦  
 土谷武展—呼吸するかたち— 4. 26—6. 15 伊丹市立美術館  
 ギャラリー(月刊) 145  
 美術手帖 743  
 日経 6. 2 宝玉正彦  
 土屋範人展 9. 29—10. 11 ギャラリー美遊  
 美術手帖 750 天野一夫  
 筒井敬玉遺墨展 7. 15—20 東京セントラルアネックス  
 墨 128

筒井伸輔展 9. 1—27 ミヅマアートギャラリー(神宮前)  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
4 筒井伸輔 談  
堤展子ちゃん展 9. 6—26 ギャラリー器館(京都)  
陶説 536 藤慶之  
椿昇展 —drawings—CONTACT  
11. 11—30 石屋町ギャラリー(京都)  
美術手帖 752 原久子  
坪内滄明展 四季逍遙 11. 6—11  
高島屋(日本橋)  
美術の窓 172 篠原弘  
坪島士平展 6. 2—13 サン・ギャラリー(名古屋市)  
陶説 533 井上隆生  
鶴我淳二朗作陶展 1. 17—27 柿伝ギャラリー(新宿)  
陶説 528 福田旻  
鶴見宗次展 4. 12—25 名古屋陶磁器会館ギャラリー  
陶説 531 井上隆生

## (テ)

手島敦作陶展 2. 12—16 三越(名古屋市星ヶ丘)  
陶説 529 井上隆生  
手島朱琳書展 3. 4—9 鳩居堂画廊  
墨 126 田宮文平  
シャルル・デスピオ展 6. 7—7. 13 宮城県美術館  
美術手帖 745 池上ちか子  
朝日夕刊 6. 26 田中三蔵  
日経 6. 27  
出原次朗展 2. 1—23 ギャラリーOH(一宮市)  
美術手帖 741 坪内浩文  
ポール・デマリーニス展 メディアの考古学 7. 29—9. 7 NTTインターコミュニケーション・センター(ICC)  
美術手帖 748 天野一夫  
日経 8. 6 宝玉正彦  
ジャン・デュビュッフェ展 5. 10—6. 15 富山県立近代美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 55 麻生恵子  
日経 6. 6 宝玉正彦

ジャン・デュビュッフェ展 7. 31—8. 31 伊勢丹美術館  
芸術新潮 574  
産経 8. 24 渋谷和彦  
ジャン・デュビュッフェ展 10. 10—11. 16 姫路市立美術館  
姫路市立美術館だより 55  
マイケル・デュマ展 7. 23—29  
松屋(銀座)  
美術(月刊)(サンアート) 262  
大草豊  
寺岡政美浮世絵現代展 7. 5—11. 30 千曲川ハイウェイミュージアム(小布施町)  
新美術新聞 803  
寺川剛央展 10. 7—12 ギャラリーマロニエ(京都)  
陶説 537 藤慶之  
寺島ブラディオ展 8. 4—9 なびす画廊  
美術手帖 748 名古屋覚  
ポール・デルボー展 2. 6—3. 10  
伊勢丹美術館  
朝日 2. 6 高瀬晴之  
朝日夕刊 2. 5 山盛英司

## (ト)

ロートレック(トゥールーズ=ロートレック)展 1. 23—2. 17 大丸ミュージアム・東京  
産経 2. 2 渋谷和彦  
東郷靖彦展 12. 8—13 信濃橋画廊(大阪)  
美術手帖 753 原久子  
堂本右美展 10. 21—11. 28 ギャラリールームカイ  
朝日夕刊 11. 27 大西若人  
日経 11. 19 宝玉正彦  
オノレ・ドームエ版画展 時代の目撃者 東武美術館所蔵による  
1. 25—2. 11 東武美術館  
AMBIANTE 16 高橋美彌子  
美術手帖 737 池上ちか子  
オノレ・ドームエ展 10. 10—11. 30 伊丹市立美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 56 藤巻和恵  
遠山幸男展 —山河彩展— 11. 25—12. 1 三越(銀座)  
美術(月刊)(サンアート) 267

## 編集部

徳永雅之展 1. 13—25 かねこ・あーとギャラリー  
美術手帖 738 森司  
所貞治展 7. 12—21 ギャラリー手(多治見市)  
陶説 534 井上隆生  
富田有紀子展 5. 26—6. 7 ギャラリー上田  
日経アート 107  
富永剛展 5. 6—31 ガレリア・キマイラ  
芸術新潮 571  
富永佳秀展 5. 30—6. 14 スカイドアートプレイス青山  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
3 富永佳秀  
友永詔三の世界展 ジー・ジー・ランド物語 12. 6—1. 11 空間日動美術館  
絵 406  
新美術新聞 816 諸山正則  
鳥山豊展 9. 1—13 シロタ画廊  
芸術新潮 574  
鳥山玲展 2. 17—3. 1 古心堂画廊  
日経アート 103

## (ナ)

長井かほる展 9. 29—10. 11 ÓN GALLERY(大阪)  
美術手帖 749 原久子  
中井川由季展 5. 2—22 コンテンポラリーアートNIKI(千代田区)  
朝日夕刊 5. 15 田中三蔵  
長江重和展 5. 30—6. 2 加藤邸(名古屋市東区)  
陶説 533 井上隆生  
中尾彰展 7. 1—16 白銅鞮画廊  
日経アート 108  
中上清展 3. 17—4. 5 ヒノギャラリー  
日経アート 104  
中川一政墨彩画展—富岡鉄斎の世界とともに 10. 4—11. 30 真鶴町立中川一政美術館  
日経 11. 20  
中川清司展—京の木工芸・現在—  
5. 7—13 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 188



中川自然坊展 6. 13—18 しぶや  
黒田陶苑  
陶説 533 福田旻  
中川浩之展 一瞬の足跡 5. 19—  
24 番画廊(大阪)  
美術手帖 745 小林正廣  
中川佳宣展 The Sower 11. 10  
—22 キュービック・ギャラリー  
(大阪)  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
5 中川佳宣 談  
中川るな展 七つの界 11. 21—  
12. 6 ときの忘れもの  
美術手帖 752 荒木夏実  
中ザワヒデキ展 6. 4—16 ギャラ  
リーNWハウス  
美術手帖 745 北小路隆志  
中島勝乃陶展 7. 24—29 高島屋  
(日本橋)  
陶説 535 福田旻  
中島千波展—牡丹を描く— 7. 2—  
8 なんば高島屋(大阪)  
美術(月刊)(サンアート) 262  
中島千波展 開館5周年記念 10.  
3—11. 25 おぶせミュージア  
ム・中島千波館  
美術(月刊)(サンアート) 266  
編集部  
中島千波の世界展 11. 18—24 三  
越(松山)  
美術(月刊)(サンアート) 266  
編集部  
中島宏展 9. 18—23 高島屋(日本  
橋)  
日経 9. 19 宝玉正彦  
中城美佳展 12. 8—20 信濃橋画  
廊(大阪)  
美術手帖 753 田川とも子  
中谷貞彦展 6. 5—10 高島屋(日  
本橋)  
新美術新聞 799 笠井誠一  
美術の窓 167 高山淳  
中西利雄展 没後50年 水彩画の革  
新者 12. 13—2. 1 茨城県近代  
美術館  
新美術新聞 816 金原宏行  
朝日夕刊 12. 18 田中三蔵  
中西夏之展 白く、強い、目前、へ  
1. 18—3. 16 東京都現代美術館  
ドーム 31

Lady's Slipper 7 光田由里  
産経夕刊 2. 28 奥田裕  
東京夕刊 1. 24 山梨俊夫  
日経 3. 7 宝玉正彦  
毎日夕刊 3. 6 三田晴夫  
読売夕刊 2. 18 (菅)  
中西夏之展 6. 23—7. 25 横田茂  
ギャラリー  
芸術新潮 573  
研究・長野重一の写真学展 タイム  
トンネルシリーズvol・5 2. 12  
—3. 6 ガーディアン・ガーデン  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
1 關次和子  
中野嘉之展 「それぞれの『幸』」  
5. 13—23 村越画廊  
アートトップ 159 米倉守  
美術の窓 168 (篠)  
中野嘉之展 7. 1—9. 30 成川美  
術館(箱根)  
美術の窓 169 篠原弘  
中林忠良展 腐蝕銅版画—白と黒の  
世界 9. 1—11. 30 池田20世紀  
美術館  
朝日夕刊 11. 6 田中三蔵  
中村清治展 12. 10—20 泰明画廊  
日経 12. 17 宝玉正彦  
中村忠二展 4. 21—5. 10 ギャラ  
リー柳井  
芸術新潮 570  
日経アート 105  
中村哲也展 2. 12—3. 1 AKI-  
EX GALLERY  
美術手帖 740 森司  
中村哲也展 ポーズ 7. 1—19  
ギャラリー小柳  
美術手帖 747 天野一夫  
中村正義展 市政施行90周年記念  
2. 28—3. 30 豊橋市美術博物館  
アートトップ 158 米倉守  
朝日夕刊 3. 13 田中三蔵  
中村正義展 没後20年 4. 26—6.  
1 川崎市市民ミュージアム  
美術(月刊)(サンアート) 258  
大森運夫  
産経 5. 18 洪沢和彦  
日経 5. 7 宝玉正彦  
中村正義展 没後20年 5. 8—13  
松坂屋(上野)  
美術(月刊)(サンアート) 260

水谷勇夫  
中村正義展 7. 1—19 ギャラリー  
飛鳥  
日経アート 108  
中村由佳展 世界は虫喰い穴だらけ  
パート2 5. 12—24 ギャラ  
リーNAF  
美術手帖 745 坪内浩文  
写真家 中村立行の見た戦後展  
2. 22—5. 25 品川歴史館  
産経 4. 27  
中山ダイスケ展 HUG 10. 10—  
11. 8 池内美術レントゲンクン  
ストラウム  
美術手帖 750 名古屋覚  
産経夕刊 10. 8 洪沢和彦  
並木功展 5. 8—5. 14 松坂屋(銀  
座)  
美術の窓 168 (篠)  
奈良美智展 Drawing Days  
11. 22—12. 20 白土舎  
美術手帖 752 小西信之  
奈良美智展 World Peace Cafe  
12. 23—29 白土舎  
美術手帖 753 小西信之  
難波田龍起展 1. 16—2. 15 ギャ  
ルリーMMG  
芸術新潮 567  
難波田史男展 水に溶ける太陽  
1. 14—26 GALLERY22  
日経アート 102

(ニ)

西井正氣展 9. 30—10. 5 ギャラ  
リー三条  
芸術新潮 575  
西岡良弘作陶展 3. 18—24 三越  
(日本橋)  
陶説 530 福田旻  
西嶋一洋展 体現／交換儀及び絵幻  
想解体作業 7. 26—8. 8 ギャ  
ラリーないとう  
美術手帖 748 坪内浩文  
西田智紀展 Sheets of Picture  
1. 27—2. 1 ギャラリー・ク  
オーレ(大阪)  
美術手帖 740 平芳幸浩  
西成田洋子展 10. 21—11. 29 ガ  
レリア・キマイラ  
日経アート 111

西野康造展 3. 27—4. 13 スパイル  
ラルガーデン  
芸術新潮 569  
産経夕刊 4. 5 渋谷和彦  
西部美穂展 3. 10—15 番画廊(大阪)  
美術手帖 742 平芳幸浩  
西村繁男『絵で読む広島』原画展 8. 9—30 ポレボレ坐・游山楽  
毎日 8. 6  
西村美和展 3. 24—4. 12 ギャラリー戸村  
日経アート 104  
西村龍介展 喜寿記念 12. 25—1. 6 大丸ミュージアム・東京  
アートトップ 162 正田宏二  
新美術新聞 817 松永伍一  
美術(月刊)(サンアート) 267  
編集部  
美術手帖 750 池上ちかこ  
朝日夕刊 12. 22 宝木範義  
西山真実展 融・融—Yu・Yu—  
4. 21—5. 10 ギャラリーなつか  
美術手帖 743 荒木夏実  
楳木令子展 魂の宿るところ 9. 5—28 佐賀町エキジビット・スペース  
アート・マガジン〈エル・アール〉4 楳木令子 談  
丹羽朗展 4. 21—26 ギャラリー白(大阪)  
美術手帖 743 小林正廣  
(ノ)  
ノボティック・リサーチ展 「10 DENCIES: 情報からの都市の問い」 アートラボ7回企画展  
10. 4—12 ヒルサイドプラザ  
美術手帖 749 草原真知子  
野田裕示展 9. 29—10. 8 ギャラリーユマニテ東京  
毎日夕刊 10. 13 三田晴夫  
野村尚伯展 ANONYMAT—存在の無名性— 9. 29—10. 4 番画廊(大阪)  
美術手帖 750 田川とも子  
野村仁展 1. 6—2. 15 ギャラリーGAN  
産経 96. 12. 29 (S)

毎日夕刊 1. 13 三田晴夫  
(ハ)  
葩菩島正雄展 6. 30—7. 12 ギャラリーためなが東京  
日経アート 107  
灰外達夫木工芸展 11. 19—25 さいか屋(横須賀)  
美術(月刊)(サンアート) 266  
トーマス・バイル展 3. 29—5. 5 郡山市立美術館  
芸術新潮 569  
ロバート・ハインデル展 9. 11—23 西武(渋谷)  
朝日夕刊 9. 10 草刈民代  
談/森英恵  
シュールト・パウスマン展 5. 6—27 アート・フロント・ギャラリー(代官山)  
東京夕刊 5. 23 山梨俊夫  
萩原光親、文子&家族展 3. 27—30 ギャラリー藤園  
産経 3. 27  
橋本博英展 8. 9—9. 15 高岡市美術館  
美術の窓 173 高山淳  
日経 8. 20 宝玉正彦  
橋本博英展 水と光のコンチェルト 9. 19—27 小川美術館  
美術(月刊)(サンアート) 265  
編集部  
ジャン・ミシェル・バスキア展 7. 9—8. 4 パルコギャラリー  
東京夕刊 7. 18 山梨俊夫  
バスキア展 10. 29—11. 24 三越美術館・新宿  
朝日夕刊 10. 30 広本伸幸  
産経 11. 9 渋谷和彦  
毎日 10. 27 伊東順二/石川健次聞き手  
長谷川清展 「ギンザ百景・原画展」 4. 28—5. 2 王子ペーパーギャラリー銀座  
読売 3. 19  
長谷川潔の未公開水彩・デッサン展 7. 1—25 FORMA(永田町)  
産経 7. 13 渋谷和彦  
長谷川望人作陶展 2. 20—25 高島屋(日本橋)  
陶説 529 福田曼

長谷川直人展 5. 2—25 ギャラリー器館(京都)  
陶説 532 藤慶之  
サイモン・バタソン展 3. 31—4. 26 池内美術レントゲンクンストラウム  
美術手帖 743 荒木夏実  
畠中光享挿画展 11. 18—24 三越(日本橋)  
美術の窓 172 畠中光享  
漫画作家畑中純の挑戦展 豊かなる大地と水と人間と 6. 14—8. 24 川崎市市民ミュージアム  
日経アート 107 山下裕二  
東京 6. 17、18、22 呉智英  
ジム・ハッサウェイ展 墨と雪 1. 28—2. 28 長銀アトリウム  
ギャラリー  
朝日 2. 18  
東京 2. 12  
初田寿展 6. 10—21 芳山堂(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 261  
編集部  
バッタードーフ展 Rolling Library〜とどろく図書館!〜 10. 21—31 名古屋市立緑図書館  
美術手帖 750 小西信之  
花澤洋太展 2. 3—8 風童門  
毎日夕刊 2. 4 石川健次  
浜口美和展 自然との会話 2. 25—3. 3 三越(銀座)  
美術の窓 165  
浜口陽三展 2. 24—3. 1 ギャラリー小澤  
日経アート 103  
浜田庄司展 6. 14—9. 16 大阪日本民芸館  
陶説 534 藤慶之  
浜田彰三ワールド展 3. 13—18 ギャラリー新宿高野  
墨 126  
濱谷浩展 写真の世紀 1. 12—3. 30 東京都写真美術館  
東京都写真美術館ニュース 12  
産経 3. 20 斎藤道子  
早川義孝展—風と土の詩 10. 22—28 そごう(柏)  
アートジャーナル 14 編集部  
美術(月刊)(サンアート) 266

清水秀作

早川俊二展 6. 16—7. 5 アスク  
エア神田ギャラリー

アート・マガジン〈エル・アール〉  
3 早川俊二

林邦佳小品展 3. 19—25 めいて  
つアートギャラリー(名古屋)  
陶説 530 井上隆生

林小六陶展 6. 3—9 三越(新宿)  
アートトップ 159

林武史展 11. 17—12. 6 ギャラ  
リーなつか

毎日夕刊 12. 1 三田晴夫

速水史朗展 11. 14—12. 14 高松  
市美術館  
美連協ニュース(美術館連絡協議  
会会報) 56 川西弘一

原直久展 5. 8—6. 27 フォト・  
ギャラリー・インターナショナル  
日経アート 107

原撫松展 知られざる正統 伝えら  
れた英国絵画のこころ 4. 25—  
5. 25 岡山県立美術館  
芸術新潮 570 丹尾安典

原撫松展 知られざる正統 伝えら  
れた英国絵画のこころ 6. 14—  
7. 13 郡山市立美術館  
日経 7. 8 宝玉正彦

原撫松展 知られざる正統 伝えら  
れた英国絵画のこころ 7. 19—  
8. 24 神奈川県立近代美術館  
朝日夕刊 7. 24 原田光  
東京夕刊 8. 8 北澤憲昭

原裕治展 10. 6—11. 1 SOKO東  
京画廊  
朝日夕刊 10. 23 田中三蔵  
産経 10. 26 洪沢和彦

原井輝明展 Emotion 10. 17—  
30 スカイドアアートプレイス青  
山  
美術手帖 750 名古屋覚

原口卓士作陶展 3. 6—11 高島屋  
(日本橋)  
陶説 530 福田旻

原仲裕三展 4. 1—27 ギャラリー  
MOCA  
美術手帖 743 坪内浩文

バルコ木下展 3. 14—30 DIGI-  
TALOGUE  
美術手帖 742 北小路隆志

フェーリックス・バルザー展 8. 1  
—27 INAXギャラリー  
芸術新潮 573

(ヒ)

稗田一穂展 7. 19—8. 24 田辺市  
立美術館  
新美術新聞 803 高岡忠雄

東島毅展 5. 12—6. 7 第一生命  
南ギャラリー  
美術手帖 745 名古屋覚

ビカソ「愛とエロチシズム」展 クロ  
ムランク・コレクションから  
7. 23—8. 31 小田急美術館  
読売 8. 15

読売 8. 21 西村昌則  
読売夕刊 7. 22

ビカソ「愛とエロチシズム」展 クロ  
ムランク・コレクションから  
9. 6—10. 26 川村記念美術館  
AURA 15 平尾佐矢子 談  
美連協ニュース(美術館連絡協議  
会会報) 56 陶山伊知郎

ビカソ回顧展 ルートヴィヒ・コレ  
クション 10. 10—12. 14 奈良  
県立美術館  
日経アート 109 宮崎隆旨

樋口正一郎展—遊動都市 瓦解  
2. 10—22 日辰画廊  
産経 2. 16

樋口正一郎写真展 都市のイルミ  
ネーション 12. 4—1. 18 TSS  
東京ガス新宿ショールーム  
産経 12. 21 奥田裕

彦坂尚嘉展 1. 13—2. 1 ギャラ  
リー手(多治見市)  
新美術新聞 786

彦坂尚嘉展 7. 12—8. 9 ギャラ  
リーKURANUKI(大阪・東心斎  
橋)  
毎日夕刊 7. 17 三田晴夫

久田重義作陶展 5. 29—6. 3 丸  
栄スカイル画廊(名古屋)  
陶説 533 井上隆生

菱山裕子展 6. 26—7. 5 養清堂  
画廊  
日経アート 107

櫃田伸也展 10. 27—11. 15 ギャ  
ラリーユマニテ東京  
ギャラリー(月刊) 151

人見政次展 9. 9—14 ギャラリー  
マロニエ(京都)

陶説 536 藤慶之

日野耕之祐絵画展—建築空間との対  
話— 4. 9—6. 30 田島ビル  
ディング

美術(月刊)(サンアート) 260  
藤田一人

ベルナル・ビュフェ展 画壇デ  
ビュー50年 10. 7—12. 14 ベ  
ルナル・ビュフェ美術館  
博物館研究 355 岡野晃子  
美術(月刊)(サンアート) 267  
編集部

産経 11. 2 奥田裕

平井武人展 F450 E. N. D 7.  
14—8. 9 池内美術レントゲンク  
ンストラウム

美術手帖 747 荒木夏実

平川敏夫展 華麗なる変遷 2. 25  
—3. 30 岐阜県美術館  
アートトップ 158 米倉守  
新美術新聞 790

美術(月刊)(サンアート) 258  
平川敏夫

平櫛田中展 バリ展帰国記念 生誕  
125年 2. 11—16 三越(日本橋)  
芸術新潮 568 平櫛弘子 談

平澤重信ガラス絵展 9. 26—10.  
15 画廊シェーネ(保谷市)  
美術(月刊)(サンアート) 265

F

平野遼造作展 生誕七十年 11. 20  
—27 西日本新聞会館  
絵 405

平福百穂展 生誕120年記念 1. 4  
—19 小田急美術館  
朝日夕刊 96. 12. 28 山盛英司

平松賢太郎展 5. 19—24 ギャラ  
リーQ  
美術手帖 745 北小路隆志

平松礼二展 路・魂の旅路 9. 22  
—30 フジキ画廊  
アートトップ 160 中野中

美術の窓 171 篠原弘

ひらめの展覧会「ドーナツの恨み」  
9. 9—14 ギャラリーすずぎ(京  
都)

美術手帖 749 田川とも子

平山郁夫のメッセージ展 12. 26—

1. 18 三越(日本橋)  
新美術新聞 817  
朝日 12. 1  
廣澤晃展 7. 1—29 INAXギャラリー  
リ—  
芸術新潮 572  
広田稔展 11. 29—12. 20 アー  
ト・ウォール  
ギャラリー(月刊) 152  
(フ)  
ヤン・ファーブル展 骸骨+皮膚  
1. 6—18 佐谷画廊  
朝日夕刊 1. 13 (三)  
産経 1. 10 渋谷和彦  
FA—Q展 7. 1—19 ギャラリー  
川船  
日経アート 108  
ハン・ティ・ファム展 ベトナム×  
アメリカへわが身を奪還せよ!  
2. 4—3. 30 福岡市美術館  
エスプラナード 96 黒田雷児  
方力鈞(ファン・リジュン)展 11.  
2—12. 1 国際交流フォーラム  
アートマインド 90 ぼんのなお  
こ  
ヘンク・フィッシュ展 アナズ・  
ファミリー 12. 10—16 ワコ  
ウ・ワークス・オブ・アート  
美術手帖 753 林卓行  
テレシータ・フェルナンデス展  
7. 8—8. 2 ハヤカワマサタカ  
ギャラリー  
芸術新潮 573  
ルチオ・フォンタナ展 5. 12—6.  
7 児玉画廊  
日経アート 106  
深見陶治展 11. 11—22 壺中居  
陶説 538 福田旻  
日経 11. 19 宝玉正彦  
吹田文明展 多摩美術大学退職記念  
5. 7—6. 7 多摩美術大学附属美  
術館  
アートトップ 159 米倉守  
美術の窓 169 (篠)  
福島唯史展 7. 18—28 日動画廊  
絵 401 福島唯史  
福田篤夫展 ASSIS 5. 23—6.  
13 ウェストベスギャラリーコッ  
カ

美術手帖 745 坪内浩文  
福田繁雄のポスター展 視覚の遊気  
6. 3—7. 26 東京国立近代美術  
館フィルムセンター  
朝日夕刊 6. 12 今井陽子  
福本章展 第12回小山敬三美術賞受  
賞記念 7. 30—8. 5 高島屋(日  
本橋)  
新美術新聞 805  
福森守比古陶芸展 1. 15—21 高  
島屋(日本橋)  
陶説 528 福田旻  
藤井達吉展 近代工芸の先駆者  
2. 7—3. 16 東京国立近代美術  
館工芸館  
ドーム 31  
朝日夕刊 2. 20  
東京夕刊 2. 28 北澤憲昭  
藤井美加子展 6. 9—21 ギャラ  
リー戸村  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
3 藤井美加子  
藤田長夫うつわ展 4. 1—12 橋本  
美術(名古屋市)  
陶説 531 井上隆生  
藤田依子展 2. 24—3. 1 ギャラ  
リー・クオーレ(大阪)  
美術手帖 741 小林昌廣  
フジタマ展 テレビを担ぐ人 7.  
29—8. 3 アートスペース虹(京  
都)  
美術手帖 747 原久子  
藤野昭作陶展 4. 5—20 春秋山莊  
陶説 531 藤慶之  
藤平伸展 3. 20—25 高島屋(京  
都)  
陶説 530 藤慶之  
藤平寧展 1. 9—21 ギャラリー正  
観堂(京都)  
陶説 528 藤慶之  
藤松博展 3. 3—29 ギャラリーア  
メリア  
芸術新潮 569  
マコト・フジムラ展 1. 13—3. 28  
佐藤美術館  
ギャラリー(月刊) 143  
美術(月刊)(サンアート) 257  
藤田一人  
藤本由紀夫展 美術館の遠足 1/10  
10. 9 西宮市大谷記念美術館

アート・マガジン〈エル・アール〉  
5 藤本由紀夫 談  
日経 10. 6  
藤原克治展 Fancy・4 6. 2—7  
ギャラリー・クオーレ(大阪)  
美術手帖 745 小林正廣  
ブッシュピンと4人のデザイナー展  
2. 11—5. 11 サントリーミュー  
ジウム[天保山]  
毎日夕刊 3. 12 高島直之  
筆塚稔版画展 5. 15—31 柳沢  
画廊  
日経アート 106  
舟越桂展 7. 1—19 ギャラリー白  
川(京都)  
日経アート 109  
舟越保武の世界展 5. 3—18 長崎  
県立美術館  
日経 5. 14  
マヌエル・アルバレス・ブラヴォ展  
6. 21—10. 26 清里フォトアー  
トミュージウム  
芸術公論 79  
アンドレ・ブラジリエ展 4. 15—  
25 日動画廊  
絵 398 松永伍一  
ロメロ・ブリット展 4. 25—5. 5  
ガレリア・プロバ  
美術(月刊)(サンアート) 259  
編集部  
古川隆久作陶展 3. 25—31 三越  
(日本橋)  
陶説 531 福田旻  
ルイズ・ブルジョワ展 11. 2—  
1. 15 横浜美術館  
芸術新潮 577 天野太郎  
美術手帖 753 小林昌廣  
朝日夕刊 12. 4 田中三蔵  
東京夕刊 11. 14 山梨俊夫  
毎日夕刊 11. 17 三田晴夫  
読売夕刊 12. 7 (管)  
古屋誠一写真展 Christine  
Furuya-Gossler, Memories  
1978—1985 10. 17—28 バスト  
レイズフォトギャラリー  
美術手帖 748  
古山康雄展 1. 13—18 ギャラ  
リー流儀  
アートトップ 158 常盤茂

(へ)

- ペーター佐藤が描く巴里映画展  
8. 4—17 ペーターズ・ショップ  
&ギャラリー(渋谷区神宮前)  
毎日夕刊 8. 7
- ジュゼッペ・ペノーネ展 石の血管  
8. 5—11. 3 豊田市美術館  
美術手帖 748 菅木志雄  
芸術新潮 575  
新美術新聞 805 山田諭  
朝日夕刊 10. 2 大西若人  
毎日夕刊 8. 12 三田晴夫  
読売夕刊 10. 7 (菅)
- アーヴィング・ペン展 5. 20—6.  
30 ウイルデンスタイン東京  
芸術新潮 571  
日経アート 107
- ベンク展—表象の旅人 文字と図像  
6. 21—8. 20 世田谷美術館  
アトリエ・インターナショナル  
834 クリスティアン・ロートマン  
芸術公論 79 H・S  
芸術新潮 572  
日経アート 107 山村仁志  
美術(月刊)(サンアート) 262  
勅使河原純  
朝日夕刊 6. 20 田中三蔵  
朝日夕刊 6. 26 勅使河原純  
産経 6. 29 沢沢和彦  
東京夕刊 8. 1 山梨俊夫  
日経 7. 23 宝玉正彦

(木)

- ベンのすべて展(ベン・ホーチュ)  
5. 12—6. 7 ギャラリーGAN  
毎日夕刊 6. 5 三田晴夫
- 星憲司展 6. 9—27 ミューズ ア  
ミューズ(銀座)  
日経アート 107
- 星野富弘展 花の詩画 11. 19—30  
小田急美術館  
毎日 11. 7
- 細江賢治展 8. 5—9. 12 P・G・  
I 芝浦  
芸術新潮 573
- 細川麻衣展 7. 7—19 麻布霞町画  
廊  
芸術新潮 572

- 細川宗英展 10. 18—11. 9 ギャ  
ラリー82(長野市)  
新美術新聞 812 三木多聞
- ビエール・ボナール展 1. 16—2.  
28 ウイルデンスタイン東京  
日経アート 102
- ボナール展 没後50年 3. 28—5.  
18 愛知県美術館  
美術手帖 742 長谷川敬子
- ボナール展 没後50年 5. 24—7.  
21 Bunkamura ザ・ミュージ  
アム  
朝日夕刊 6. 12 田中三蔵  
東京 5. 25  
東京夕刊 5. 23 宮澤政男  
東京夕刊 5. 24 玉村豊男  
東京夕刊 5. 27 三岸節子  
東京夕刊 5. 29 千足伸行  
東京夕刊 6. 2 辻佐保子
- 堀晃版画展 11. 1—30 ギャラ  
リーOM(横浜市)  
ギャラリー(月刊) 151
- 堀香子展 10. 21—11. 2 ギャラ  
リーにしかわ(京都市)  
陶説 538 藤慶之
- ポリメノ展 9. 23—27 目黒区美  
術館区民ギャラリー  
読売 9. 26
- 本田元宏展「package」9. 30—  
10. 5 立体ギャラリー(京都)  
美術手帖 750 田川とも子
- 本間かおり展 6. 30—7. 19 ギャ  
ラリーユマニテ東京  
アート・マガジン<エル・アール>  
3 本間かおり  
美術手帖 747 荒木夏実

(マ)

- ジェーソン・マーティン展 10. 4  
—11. 16 コオジオグラギャラ  
リー  
美術手帖 750 小西信之
- 前川尚義展 3. 24—30 銀座ア  
ートホール  
東京 3. 21
- 前沢知子展 5. 11—18 ギャラ  
リーGOMA  
美術手帖 745 荒木夏実
- 前田昭博白瓷展 7. 22—28 三越

(日本橋)

- 美術(月刊)(サンアート) 263  
金子賢治
- 前田順子展 きらめく紅絹の交響楽  
11. 25—12. 15 暮しの手帖社別  
館  
朝日 12. 2
- まえだまほ展 sound & painting  
6. 24—29 galerie16(京都)  
美術手帖 747 田川とも子
- 前田光彦展 FRAGILE「全ての始  
まりと終わりのための」  
CONVERSATION TABLE  
VOL.5 10. 1—12 名古屋市中  
政資料館  
Lady's Slipper 8 山田真紀子
- 前村実展 3. 4—9 ギャラリーマ  
ロニエ(京都)  
陶説 530 藤慶之  
美術手帖 742 平芳幸浩
- 牧進展 バリ展帰国記念 日本の四  
季 9. 1—7 三越(日本橋)  
新美術新聞 807  
美術(月刊)(サンアート) 264  
藤田一人
- 間紀徹展 11. 24—30 風童門  
美術の窓 174 (栗)
- 牧本隆展 江戸川のほとり 6. 16  
—22 江戸川区総合文化センター  
産経 6. 19
- 間島領一展 コンビニ「マジマート」  
11. 11—1. 24 ミヅマアート  
ギャラリー(神宮前)  
ギャラリー(月刊) 152
- 枅本様子書道展 よろこび 5. 8—  
5. 10 銀座教会  
墨 127 佐々木征夫
- 町春草遺墨展 1. 9—15 東急(日  
本橋)  
墨 125 まち春炎
- 松井寛作陶展 6. 5—10 伊勢丹  
(新宿)  
陶説 533 福田曼
- 松井康成展 三越美術部創設90周年  
記念 10. 28—11. 3 三越(日本  
橋)  
美術(月刊)(サンアート) 266  
K
- 松井ヨシアキ展 11. 19—28 日動  
画廊

絵 405 松井ヨシアキ  
 松浦安弘展 10, 28—11, 3 福岡  
 市美術館  
 美術の窓 174 (淳)  
 松尾敏男書展 4, 1—12 福家画廊  
 墨 127  
 松尾藤代展 TOTAL LOSS  
 ROOM 2, 17—3, 1 キュー  
 ビック・ギャラリー(大阪)  
 美術手帖 741 平芳幸浩  
 松樹路人展 透明なとき・はるかへ  
 の扉 4, 18—5, 18 北海道立近代  
 美術館  
 新美術新聞 795 奥岡茂雄  
 侶美以 58  
 松樹路人展 11, 4—10 三越(日本  
 橋)  
 美術の窓 172 篠原弘  
 松澤宥展 スピリチュアリズムへ  
 1954—97 1, 14—3, 23 斎藤記  
 念川口現代美術館  
 新美術新聞 787 南嵩宏  
 美術の窓 168 (月)  
 松田薫展 「読めない本」 9, 1—13  
 ギャラリーQ&ギャラリーQS  
 美術手帖 748 荒木夏実  
 松田百合子陶展 1, 28—2, 2 三  
 越(日本橋)  
 陶説 529 福田旻  
 マッタ展 11, 12—12, 14 フジテ  
 レビ球体展望室・22Fフォーラム  
 芸術新潮 577 坂田栄一郎撮影  
 美術手帖 749 巖谷國士  
 産経 11, 23 洪沢和彦  
 日経 11, 22  
 松永真のデザイン展—日常性の美学  
 — 4, 25—5, 26 セゾン美術館  
 芸術公論 78  
 松永幹永展 6, 6—7, 6 ギャラ  
 リーOH(一宮市)  
 美術手帖 746 坪内浩文  
 松原健展 透過・凝結・反射 1,  
 14—2, 8 ギャラリーα M  
 美術手帖 740 坪内浩文  
 松村繁展 11, 3—8 あかね画廊  
 アートトップ 162 (常)  
 松本竣介展 5, 12—31 南天子画  
 廊  
 芸術新潮 571  
 松本ヒデオ展 4, 1—27 ギャラリー

器館(京都)  
 陶説 531 藤慶之  
 松本陽子展 9, 2—27 アキライケ  
 ダギャラリー(東京)  
 毎日夕刊 9, 11 三田晴夫  
 マティス展 7, 12—8, 24 青春白  
 樺美術館  
 日経 7, 29  
 マナブ間部展 6, 4—29 小田急美  
 術館  
 日経 6, 18 宝玉正彦  
 マリノ・マリニ展 5, 17—7, 27  
 彫刻の森美術館  
 朝日夕刊 6, 5 馬場章  
 朝日夕刊 7, 10 田中三蔵  
 産経 5, 25 洪沢和彦  
 産経 5, 29  
 産経 6, 5 馬場章  
 読売夕刊 6, 3 (勝)  
 マリノ・マリニ展 10, 4—11, 3  
 和歌山県立近代美術館  
 和歌山県立近代美術館ニュース  
 14 寺口淳治  
 マリノ・マリニ展 11, 17—12,  
 19 FORMA(永田町)  
 日経アート 113  
 マリノ・マリニ展 11, 22—1,  
 25 東京ステーションギャラリー  
 産経 12, 18 鋼持邦弘  
 産経夕刊 12, 13 洪沢和彦  
 丸井金蔵展 9, 22—26 三鷹市美  
 術ギャラリー  
 毎日夕刊 9, 24  
 丸木位里遺作展 5, 1—11, 5 原  
 爆の図丸木美術館  
 朝日夕刊 7, 24 田中三蔵  
 マン・レイ展 1, 11—2, 1 イ  
 ル・テンポ  
 日経アート 102  
 (ミ)  
 三浦恒祺展 画歴50年記念 5, 9—  
 14 致道博物館  
 美術の窓 166 酒井忠久  
 美術の窓 168  
 ミズテツオ展 12, 23—1, 5 三越  
 (日本橋)  
 アートトップ 163 ミズテツ  
 オ/平澤重信  
 水上勝夫陶展 5, 10—18 陶美園

(常滑市)  
 陶説 532 井上隆生  
 水出陽平展 郷土作家シリーズ15  
 3, 23—4, 20 山梨県立美術館  
 美術の窓 165 水出陽平  
 溝口七生展 8, 1—6 京王(新宿)  
 美術の窓 171 高山淳  
 三田村有純展—漆・風月無邊—  
 7, 11—19 和光ホール  
 チャイム銀座(月刊) 190  
 道川省三作陶展 9, 11—16 ギャ  
 ラリー茜(名古屋)  
 陶説 536 井上隆生  
 水川舟芳「書のこころ」展 書行40年  
 記念 9, 19—24 ゴールデン  
 ギャラリー(横浜)  
 墨 129 田宮文平  
 宮崎進展 森と大地の記憶 5,  
 20—25 三越(日本橋)  
 新美術新聞 798 加藤九祚  
 美術(月刊)(サンアート) 261  
 富田芳和  
 美術の窓 167 篠原弘  
 宮崎豊治展—鉄の彫刻— 7, 11—  
 8, 24 石川県立美術館  
 石川県立美術館だより 168 谷  
 口出  
 宮島政穂展 3, 18—30 ギャラ  
 リーMOCA  
 美術手帖 742 坪内浩文  
 宮前正樹展 それは美しい風景でし  
 た 1, 7—25 ガレリア・フィナ  
 ルテ  
 美術手帖 740 坪内浩文  
 Lady's Slipper 7 柏瀬八峰  
 宮前正樹展 イマイケ・プロジェク  
 ト 9, 20—21 「アート・テキ  
 ヤ!」—今池お祭りウィークにお  
 けるアート・ワークショップ—  
 美術手帖 749 小西信之  
 宮脇綾子遺作展 7, 31—8, 12 高  
 島屋(日本橋)  
 朝日夕刊 7, 29 川辺雅美  
 アルフォンス・マリア・ミュシャ展  
 11, 22—30 ハナエ・モリビル  
 美術(月刊)(サンアート) 267  
 編集部  
 ヤン・ファン・ミンスター展  
 10, 28—11, 15 ギャラリー山口  
 毎日夕刊 11, 4 三田晴夫



**三好建太郎作陶展** 5. 28—6. 3  
高島屋(日本橋)  
陶説 533 福田旻  
**三輪修展** 4. 8—15 名古屋日動画  
廊  
絵 398 三輪修  
**三輪龍作展** 6. 5—11 高島屋(岐  
阜)  
陶説 533 井上隆生

(ム)

**MU なをみ展 準備中** 1. 12—  
25 リュ・プラス(銀座)  
朝日 1. 17  
**向井潤吉展 民家に宿るいのち**  
1. 4—3. 30 向井潤吉アトリエ  
館  
毎日夕刊 1. 6  
**向井潤吉展 心に残る絵筆の旅**  
1. 30—2. 11 高島屋(日本橋)  
朝日夕刊 1. 28  
**ゾーラン・ムジチ展** 8. 29—9. 27  
ギャラリーMMG  
芸術新潮 574  
日経アート 109  
**村井進吾展** 1. 13—2. 8 愛宕山  
画廊  
毎日夕刊 1. 23 三田晴夫  
読売夕刊 1. 20 (菅)  
**村岡顕美展 「小さき絵たちの」**  
2. 1—8 宇治画廊(京都)  
美術(月刊)(サンアート) 256  
**村岡三郎展 熱の彫刻—物質と生命  
の根源を求めて** 11. 1—1. 11  
東京国立近代美術館  
ギャラリー(月刊) 152  
芸術新潮 576  
現代の眼 506 松本透  
現代の眼 507 建昌哲  
現代の眼 507 市川政憲  
朝日夕刊 11. 20 田中三蔵  
東京夕刊 12. 12 山梨俊夫  
毎日夕刊 12. 9 三田晴夫  
読売夕刊 11. 6 (菅)  
**村上炳人展 日本の心を刻む造形へ  
の執念** 7. 4—8. 3 高岡市美術  
館  
美術の窓 168 (編集部)  
**村瀬恭子展 lunatic** 5. 26—6. 7  
ON GALLERY(大阪)

美術手帖 746 原久子  
**村山槐多展 生誕一〇〇年** 2.  
22—3. 30 福島県立美術館  
芸術新潮 567  
朝日夕刊 3. 24 (三)  
産経 3. 2 渋谷和彦  
日経 3. 13 宝玉正彦  
**村山直儀展** 5. 23—6. 6 永井画  
廊  
美術(月刊)(サンアート) 261  
室伏哲郎  
**ムンク展 世紀をまたぐ巨人** 4.  
5—6. 8 世田谷美術館  
アートジャーナル 12  
アートジャーナル 13 ワシオ・  
トシヒコ  
芸術新潮 570  
朝日夕刊 4. 10  
産経 4. 9  
産経 4. 20 奥田裕  
日経 4. 15 宝玉正彦  
**ムンターダス展** 3. 7—31 ヨコハ  
マポートサイドギャラリー  
日経アート 104

(メ)

**ジョナス・メカス展 静止した映画  
フィルム** 2. 6—3. 30 東京都  
写真美術館  
東京都写真美術館ニュース 12  
**クリスティアン・メラール展 「サウ  
ンドガーデン—浸透する空間」**  
5. 8—28 スパイラルガーデン  
新美術新聞 799 (賀)  
読売夕刊 5. 14 (菅)  
**クリスティアン・メラール展  
「ヴァーチャルケージ」** 5. 17—  
28 P3  
新美術新聞 799 (賀)

(モ)

**毛利眞美展** 6. 16—7. 5 村松画  
廊  
芸術新潮 572  
**母袋俊也展** 10. 7—24 ギャラ  
リーYOU(京都市)  
毎日夕刊 10. 23 石川健次  
**モネと水辺展 没後70年記念** 7.  
31—8. 12 大丸ミュージアム・  
東京

毎日 7. 30  
**森英二郎展** 2. 10—15 スペー  
ス・ユイ  
芸術新潮 568  
**森正展 急須のかたち** 7. 16—22  
伊勢丹(新宿)  
陶説 534 福田旻  
**森正陶展** 9. 4—10 丸栄スカイル  
画廊(名古屋)  
陶説 536 井上隆生  
**森陶岳展 茶陶を中心に** 8. 26—  
9. 1 三越(日本橋)  
陶説 535 福田旻  
**森正洋陶磁デザイン展** 6. 3—7.  
27 愛知県陶磁資料館  
陶説 534 井上隆生  
**ウィリアム・モリス展 モダンデザ  
インの父** 3. 18—5. 11 京都国  
立近代美術館  
新美術新聞 792  
**ウィリアム・モリス展 モダンデザ  
インの父** 5. 27—7. 13 東京国  
立近代美術館  
芸術新潮 570  
現代の眼 503 金子賢治  
現代の眼 505 藤田裕彦  
日経アート 106 山村仁志  
朝日夕刊 5. 29 金子賢治  
産経 6. 1 渋谷和彦  
東京夕刊 6. 13 北澤憲昭  
**守田蔵作陶展** 4. 15—26 サン・  
ギャラリー住恵(名古屋市)  
陶説 531 井上隆生  
**森田茂展 卒寿記念** 7. 3—27 そ  
ごう美術館(横浜)  
新美術新聞 801 ワシオ・トシ  
ヒコ  
美術の窓 169 高山淳  
朝日夕刊 7. 1 福田章  
**森田多恵展 唐草** 1. 9—18 信濃  
橋画廊apron(大阪)  
美術手帖 740 小林昌廣  
**森野彰人展** 5. 2—28 新宿ガレリ  
ア・セラミカ  
陶説 532 福田旻  
**森野泰明陶展** 5. 13—18 三越(日  
本橋)  
陶説 532 福田旻  
**森山大道展** 6. 17—8. 1 ボラロ  
イドギャラリー

芸術新潮 572

(ヤ)

- 八木明展 9. 24-30 大丸(京都)  
陶説 537 藤慶之
- 八木幾朗展 大壁画・墨 6. 11-17 高島屋(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 261  
林紀一郎
- 八木幾朗展 ジャポニズム 8. 20-9. 19 ギャラリー白石  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
4 八木幾朗 談  
ギャラリー(月刊) 148  
美術(月刊)(サンアート) 264  
増崎隆広
- 八木敬太郎展 10. 20-25 番画廊(大阪)  
美術手帖 750 原久子
- 屋代敏博展 11. 21-12. 6 Asiz AOYAMA  
美術手帖 752 名古屋覚
- 安田猛クリームウェア作陶展  
4. 3-26 赤坂グリーン・ギャラリー  
陶説 531 福田旻
- 安田千絵展 (新世代への視点'97)  
6. 2-14 藍画廊  
日経 6. 11 宝玉正彦
- 安元亮祐展 2. 21-3. 5 Bunkamuraギャラリー  
日経アート 103
- 柳美和展 5. 26-6. 7 村松画廊  
芸術新潮 571
- 柳幸典展 PACIFIC 12. 12-1. 31 フジテレビギャラリー  
ギャラリー(月刊) 153  
日経 12. 28
- 柳沢正人展 11. 18-24 東急(本店)  
美術の窓 173 篠原弘
- 柳田昭展一大地と温りと郷愁 12. 4-10 東武(池袋)  
美術(月刊)(サンアート) 267  
水上睦男
- 柳原睦夫展 2. 4-26 ギャラリーなかむら  
陶説 529 藤慶之
- 柳原睦夫陶芸展 5. 29-6. 21 赤坂グリーン・ギャラリー

- 陶説 533 福田旻
- 蔽内佐斗司彫刻展「童々界」 4. 1-6 三越(日本橋)  
新美術新聞 794 米倉守
- 山川輝夫展 3. 13-25 薔薇画廊  
日経アート 104
- 山口薫展 4. 2-6. 29 大川美術館(桐生市)  
産経 6. 15
- 山口啓介展 1. 20-2. 8 ギャラリー池田  
日経アート 103
- 山口啓介展 9. 9-28 ヒルサイドギャラリー  
アートマインド 95 ばんのなおこ  
日経アート 110  
美術手帖 749 天野一夫
- 山口蓬春展 9. 30-11. 16 渋谷区立松濤美術館  
芸術公論 80  
美術(月刊)(サンアート) 265  
編集部
- 山口実展 11. 3-8 風童門  
美術の窓 174 (栗)
- 山口由里子展 4. 18-5. 24 ギャラリー絵門(名古屋)  
Lady's Slipper 7 石崎勝基
- 山下徹展 6. 10-15 三越(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 261  
水上睦男
- 山田かまち展 3. 1-7 上用賀アートホール  
産経 3. 6
- 山田耕作作陶展 1. 2-7 近鉄(四日市)  
陶説 528 井上隆生
- 山田貞實展 4. 22-27 東京セントラル美術館  
新美術新聞 796  
美術の窓 166 高山淳
- 山田忠夫展 友禅楊子糊 よみがえる伝統 10. 10-15 シルククラブ(中野区沼袋)  
産経 10. 10 赤岡東
- 山田嘉彦展 9. 24-30 高島屋(日本橋)  
美術の窓 171 篠原弘
- 山谷鉄一展 10. 21-26 千葉市美術

- 術館  
毎日夕刊 10. 21
- 山中眞寿子展 10. 6-19 近代画廊  
美術の窓 171 高山淳
- 山本明比古展 10. 13-26 ギャラリーアートもりもと  
ギャラリー(月刊) 150
- 山本アサ子展 ILLUSTRATION 2. 4-9 ギャラリー・ココ(京都)  
美術手帖 741 平芳幸浩
- 山本出展 11. 18-24 三越(日本橋)  
陶説 538 福田旻
- 山本耕一展 INVISI — 否 視 — 7. 15-26 ガレリア・フィナルテ  
美術手帖 747 坪内浩文
- 山本修司展 8. 18-23 ギャラリー白(大阪)  
美術手帖 748 田川ともし
- 山本貞展 第15回宮本三郎記念賞受賞記念 7. 22-28 三越(日本橋)  
新美術新聞 804 宝木範義  
美術の窓 169 山本貞/一井建二
- 山本知克展 5. 29-7. 7 石川県立美術館  
石川県立美術館だより 166 西田孝司
- 山本文彦展 1. 17-27 日動画廊  
新美術新聞 787 斎藤泰嘉
- 山本正文版画展 5. 9-17 大阪日動画廊  
絵 399 山本正文
- 山本雄一展 5. 15-21 松坂屋(名古屋)  
陶説 532 井上隆生
- 山谷芳弘墨彩画展 12. 31-1. 13 高島屋(横浜)  
美術(月刊)(サンアート) 268  
米倉守

(ユ)

- 弓倉智子展 たわみ・布、その曖昧な表面 8. 18-23 番画廊(大阪)  
美術手帖 748 田川ともし

尹熙倉(ユン・ヒチャン)展 —そこ  
に在るもの— 10, 22—12, 25  
静岡県立美術館  
アマリス 47 李美那

(ヨ)

楊英風展 大乘景觀彫塑 8, 2—  
10, 16 彫刻の森美術館  
産経 8, 14 斎藤道子  
楊曉閏の感性展 8, 11—30 画廊  
土瓶  
アート・マガジン〈エル・アール〉  
4 楊曉閏 談

横尾忠則美術館1966—1997展 私へ  
の帰還 4, 5—5, 25 兵庫県立  
近代美術館  
ピロティ 103 山崎均  
日経 4, 23 宝玉正彦

横尾忠則美術館1966—1997展 私へ  
の帰還 5, 31—7, 6 神奈川県  
立近代美術館  
Lady's Slipper 7 光田由里  
朝日夕刊 6, 19 田中三蔵  
産経 6, 8 洪沢和彦  
産経 6, 12 斎藤道子  
東京 6, 2 堀元彰  
東京 6, 3 橋秀文  
読売夕刊 6, 20 (菅)

横尾美美展 eat 2 7, 28—8, 9  
SPACE YUI

美術手帖 747 名古屋寛  
横田亜弓展 1, 6—1, 18 ギャラ  
リー山口  
美術手帖 738 森司

横地洋司展 9, 22—10, 4 ギャラ  
リーアートもりもと  
ギャラリー(月刊) 149

横地洋司展 10, 3—28 ストラ  
イブハウス美術館  
ギャラリー(月刊) 149

横山聰展 2, 4—9 ギャラリーす  
ずき(京都)  
美術手帖 741 小林昌廣

吉岡晋一郎木版彩色画展—日本の風  
景 10, 16—21 フジ・ギャラ  
リー  
美術(月刊)(サンアート) 265  
編集部

吉川千香子展 9, 9—10, 11 ギャ

ラリー絵門(名古屋)  
陶説 536 井上隆生  
吉川正道作陶展 6, 19—24 高島  
屋(日本橋)

陶説 534 福田晃  
吉川正道陶展 10, 16—21 丸栄ス  
カイル画廊(名古屋)  
陶説 537 井上隆生

吉川優展—指紋— 4, 21—5, 17  
柴田悦子画廊  
美術(月刊)(サンアート) 260  
野地耕一郎

吉澤美香展 9, 6—28 双ギャ  
ラリー

Lady's Slipper 8 安達一樹  
吉澤美香の部屋展 9, 6—10, 5  
いわき市立美術館

Lady's Slipper 8 安達一樹  
朝日夕刊 9, 25 大西若人  
毎日夕刊 9, 30 石川健次

吉田多最展 けしき—こころの象  
5, 15—20 松坂屋(銀座)  
美術(月刊)(サンアート) 259  
S・F  
美術の窓 168 (篠)

吉田美統陶芸展—釉裏金彩の美—  
1, 25—31 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 185

吉野辰海展 12, 5—20 東邦画廊  
毎日夕刊 12, 18 三田晴夫  
吉野久幸展 絵の中の文芸坐 2,  
4—9 文芸坐ル・ビリエ

毎日 1, 28 柴田朗  
読売 1, 21

彫刻家・淀井敏夫の世界展 10,  
29—12, 7 世田谷美術館  
新美術新聞 812 三木多聞

文沢詳子展 3, 3—27 INAXギャ  
ラリー  
日経アート 104

萬鐵五郎展 絵画の大地を揺り動か  
した画家 3, 15—5, 11 東京国  
立近代美術館

現代の眼 504 陰里鐵郎  
美術(月刊)(サンアート) 259  
村上善男

朝日 3, 1 (田)  
朝日 4, 15—19 田中淳  
朝日夕刊 3, 12 田中三蔵

朝日夕刊 3, 24 (三)  
朝日夕刊 4, 3 蔵屋美香  
産経 4, 20 洪沢和彦  
東京夕刊 3, 21 山梨俊夫  
日経 3, 20 宝玉正彦  
毎日夕刊 3, 31 三田晴夫

(ラ)

デヴィット・ラシャベル展 3,  
20—4, 15 パルコギャラリー  
芸術新潮 569

ヴィフレド・ラム展 ウードゥー教  
とシュルレアリスム 1, 16—2,  
1 ギャラリー宮脇  
日経アート 102

(リ)

李景朝展 11, 25—12, 3 大阪日  
動画廊

絵 405 李景朝  
バーナード・リーチ展 2, 26—3,  
16 小田急美術館  
芸術新潮 568

産経 3, 9 洪沢和彦  
東京 3, 4 柳宗理  
東京夕刊 2, 25 青木宏  
東京夕刊 2, 26 水尾比呂志  
東京夕刊 2, 28 内海禎子  
東京夕刊 3, 14 北澤憲昭

バーナード・リーチ展 〈焼き物と  
絵画〉 6, 28—8, 3 笠間日動美  
術館  
絵 400

ゲルハルト・リヒター展 10, 24—  
11, 28 ワコウ・ワークス・オ  
ブ・アート  
日経アート 112

毎日夕刊 11, 25 三田晴夫  
龍敬子 馬の油彩展 1, 8—27 プ  
ラザエクス(渋谷)

美術(月刊)(サンアート) 256  
劉旭光(リュウ・シュウグアン)展  
2, 1—3, 2 横浜美術館アート  
ギャラリー  
芸術新潮 568

凌飛(リン・フェイ)のフォトグラ  
フィ展 11, 21—12, 21 佐賀町  
エキジビット・スペース  
毎日 12, 5 岡崎彰子

(ル)

フランソワ・ルーアン展 6. 6—  
7. 14 セゾン美術館  
朝日夕刊 6. 19 田中三蔵  
東京夕刊 7. 4 山梨俊夫  
ジョルジュ・ルオー展 1. 13—2.  
1 ギャラリーためなが  
日経アート 102  
ジョルジュ・ルオー展 “悪の華”  
2. 18—3. 30 福岡市美術館  
エスプラナード 96 石田泰弘

(レ)

レオ・レオーニ展 4. 11—5. 11  
下関市立美術館  
潮流 50 N  
マニィ・レザイ展 10. 1—10. 31  
目白ギャラリー(豊島区)  
朝日 10. 28  
タマラ・ド・レンビッカ展 知られ  
ざる美貌の画家 7. 1—28 伊勢  
丹美術館  
芸術新潮 572 [編集部]  
日経アート 108 山下裕二  
産経 7. 20 渋谷和彦  
毎日夕刊 6. 30

(ロ)

ノーマン・ロックウェル展 12. 4  
—28 伊勢丹美術館  
産経 12. 14 渋谷和彦

(ワ)

若尾貞真展 1. 3—11 松坂屋(名  
古屋)  
陶説 528 井上隆生  
若林奮展 1989年以後 4. 5—5.  
11 神奈川県立近代美術館  
朝日夕刊 4. 10 田中三蔵  
東京 4. 15 水沢勉  
東京 4. 16 堀元彰  
東京 4. 17 橋秀文  
東京 4. 18 山梨俊夫  
東京 4. 19 太田泰人  
東京夕刊 4. 11 小泉晋弥  
毎日夕刊 5. 1 三田晴夫  
若林奮展 1989年以後 5. 17—7.  
13 大原美術館児島虎次郎記念館  
日経 6. 30 宝玉正彦

脇田和展 1. 10—31 吉井画廊  
日経 1. 29 宝玉正彦  
脇田和展 7. 11—19 和光ホール  
チャイム銀座(月刊) 190  
和田彩展 11. 18—23 ギャラリー  
ココ(京都)  
美術手帖 752 田川とも子  
和田昭二展 JUNKO 5. 12—17  
かねこ・あーとギャラリー  
美術手帖 745 荒木夏実  
和田誠油彩画展 5. 16—21 HB  
ギャラリー  
毎日夕刊 5. 12  
和田みつひと展 I could be you./  
You are not me. 3. 16—16  
西瓜糖  
美術手帖 741 森司  
和太守卑良展 10. 8—14 高島屋  
(岐阜)  
陶説 537 井上隆生  
渡辺英司展 白い息 3. 4—4. 4  
ケンジ・タキ・ギャラリー  
美術手帖 741 坪内浩文  
渡辺英司展 星の名前 8. 26—9.  
26 KENJI TAKI GALLERY  
美術手帖 749 小西信之  
渡辺晃一展 6. 2—14 コバヤシ画  
廊  
アート・マガジン<エル・アー  
ル> 3 渡辺晃一  
渡辺沙嶋展 2. 25—4. 20 春日井  
市道風記念館  
新美術新聞 791  
渡部満展 『物語』の時間 2. 20—  
3. 1 三越(日本橋)  
美術(月刊)(サンアート) 258  
米倉守  
わたなべゆう展 4. 28—6. 28  
and gallery  
芸術新潮 570  
わたなべゆう展 11. 22—12. 6  
江原画廊  
美術(月刊)(サンアート) 267  
編集部

二人展、三人展等

トニー・アウスラー+マイク・ケ  
リー展「ポエティクス」 11. 23—  
3. 29 ワタリウム美術館  
美術手帖 752 樹村緑

青野馬左奈・青野健親子展 12. 16  
—21 鳩居堂画廊  
毎日 12. 16 宮本扶未子  
荒木経惟・中川幸夫二人展 花淫  
3. 28—4. 28 ギャラリー小柳  
日経 4. 6  
日経アート 105  
池田龍雄・中村宏展 ねりまの美  
術'97 2. 8—3. 16 練馬区立美  
術館  
美術手帖 741 立石大河亞  
朝日夕刊 2. 27 田中三蔵  
毎日夕刊 2. 20 三田晴夫  
読売 3. 3 (管)  
稲葉高志+金山直樹展 祈願 國民  
的健康 7. 11—8. 20 集雅堂  
ギャラリー(大阪)  
美術手帖 747 原久子  
臼井紀郎・村木享子二人展「陶と書」  
6. 21—29 法然院(京都)  
墨 128 村木享子  
岡本敦生+野田裕示展 コラボレー  
ション 3. 28—5. 18 愛知県美  
術館  
日経 4. 24 宝玉正彦  
小川待子・李禹煥展 二つの方法  
1. 20—2. 22 鎌倉画廊  
毎日夕刊 1. 28 三田晴夫  
加賀美勲・栄子展 5. 22—27 高  
島屋(日本橋)  
美術の窓 167 (編集部)  
金重陶陽・素山展 5. 17—7. 21  
香雪美術館  
陶説 530 九島秀樹  
陶説 533 藤慶之  
川合/岡村展 オーバー・ザ・レイ  
ンボー〜虹の彼方 5. 20—6. 1  
アートスペース虹(京都)  
美術手帖 745 平良幸浩  
KAWAMATA + PH STUDIO展  
MUSEUM CONSTRUCTION  
(川俣正、PH STUDIO) 1. 23  
—2. 23 ヒルサイドギャラリー  
美術手帖 740 森司  
岸葉子・八木伸子展 10. 20—11.  
1 NORIE GALLERY  
美術の窓 173 (淳)  
劉生と御舟展(岸田劉生、速水御舟)  
1. 5—19 豊田市美術館  
朝日夕刊 1. 9 田中三蔵

金範(キム・ボム)・徐道濩(ソー・ドホ)展 亜細亜散歩 2, 14—3, 8 資生堂ギャラリー  
芸術新潮 568  
毎日夕刊 2, 27 三田晴夫  
屏風二人展—季節の風を受けとめて(小林健二・麻殖生素子) 9, 3—9 松屋(銀座)  
朝日 9, 2  
励会展(下川辰彦・千村俊二) 3, 31—4, 5 スルガ台画廊  
美術(月刊)(サンアート) 259  
アルフレッド・スティーグリッツと野島康三展 9, 9—10, 25 東京国立近代美術館フィルムセンター  
現代の眼 506 澤本徳美  
朝日 9, 7 笠原美智子  
産経夕刊 10, 9 奥田裕  
東京夕刊 9, 19 北澤恵昭  
関口涼子&コイズミアヤ展「距離と変容の器」 3, 24—4, 3 ギャラリー椿  
美術手帖 742 荒木夏実  
田島絵実・ディビッド・チェンバレン展 DUET 9, 16—10, 3  
ミュージアム ミューズ(銀座)  
朝日 9, 25  
チョン・ゴン・ヒョン 中堀慎治二人展 11, 4—10 東急(本店)  
美術(月刊)(サンアート) 266  
中村正義・藪内佐斗司ふたり展 11, 25—12, 25 かね吉楽画廊(名古屋)  
美術(月刊)(サンアート) 267  
藪内佐斗司  
イサム・ノグチと三宅一生展 アリゾナ 6, 22—8, 31 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館  
AXIS 68 三宅一生  
AXIS 69  
デザイン現場 90 清水早苗  
美術手帖 746 生駒芳子  
朝日夕刊 7, 10 (盛)  
読売夕刊 7, 22 柏木博  
長谷川潔・浜口陽三展 10, 20—11, 8 おいだ美術  
日経アート 112  
林智基・吉川優展 5, 12—19  
GALLERY澤井  
日経アート 106

バルテュスとジャコメッティ展〜世界ではじめて明かされる二人の交流〜 7, 19—11, 9 メルシャン  
軽井沢美術館  
アートジャーナル 13  
美術手帖 745 岡部あおみ  
産経 9, 28 渋谷和彦  
秀島由己男・高橋睦郎展 6, 9—28  
南天子画廊  
日経アート 107  
ボナノッテとデ・ミトリオ二人展 12, 20—2, 11 東武美術館  
読売夕刊 12, 16  
大観と栖鳳展(横山大観・竹内栖鳳) 4, 24—6, 1 練馬区立美術館  
朝日夕刊 5, 8 田中三蔵  
読売 4, 28 (菅)  
吉阪隆正+U研究室展 11, 17—3, 20 ギャラリー・タイセイ  
読売夕刊 12, 11 植田実  
アンヘル・ラミーレス/ペルキス・アヨン展 3, 31—4, 26 ギャラリーGAN  
日経アート 105  
毎日夕刊 4, 14 三田晴夫  
ルドルフ・ベガー、木村仁美展 8, 23—9, 16 Gallery KURA-NUKI  
日経アート 110  
わたなべゆう、菅原健彦展 10, 25—11, 9 asahi gallery(甲府市)  
日経アート 111  
市川保道・永井鐵太郎・長宗希佳展 12, 8—13 風童門  
美術の窓 175 (栗)  
上村松園・松篁・淳之展 4, 17—29 大丸ミュージアム・東京  
毎日夕刊 4, 10  
恩地孝四郎・椎原治・瑛九展 モダニズムの光跡 2, 11—3, 29 東京国立近代美術館フィルムセンター  
朝日夕刊 2, 13 増田玲  
産経 2, 23  
北川健次・小林健二・建石修志展 10, 9—10, 26 加藤京文堂(大阪府)  
日経アート 111  
小宮康助・康孝・康正展 江戸小紋—古の美、今へ 3, 15—3, 23  
かつしかシンフォニーヒルズ・

ギャラリー  
産経 3, 15  
東京 3, 15  
読売 3, 15  
呼吸器をつけたALS患者の3人展(杉原充晃・高田俊昭・奥村敏) 3, 22—4, 18 アート村六本木  
ギャラリー  
毎日 3, 23 金田健  
TUES 1997展(高橋秀幸・橋本和明・吉田隆) 7, 18—11, 3  
美々原高原美術館  
産経 8, 31 永井泰山  
長春天山・双山・太山 父子作陶展 6, 11—16 そごう(千葉)  
美術(月刊)(サンアート) 261  
矢部良明/長春天山 対談  
月火水展(並木恒延・近藤高弘・千住博) 4, 21—30 ぎやうらいおくむら  
美術(月刊)(サンアート) 260  
並木恒延/近藤高弘/千住博 鼎談  
野田弘志・大藪雅隆・森本草介 三人展 2, 12—23 春風洞画廊  
アートトップ 157 篠原弘  
ボードリヤール、ギッリ、バース写真展 11, 7—12, 9 バルコギャラリー  
朝日夕刊 11, 27 大西若人  
ムーミンと白夜の国の子供たち展—北欧の絵本作家3人展—(トーマ・ヤンソン、オッティリア・アールデボリ、ドーレア夫妻) 8, 28—10, 12 下関市立美術館  
潮流 51  
こたつ派展(会田誠・大塚聡・坂口博紀・山口晃) 6, 19—7, 12 ミヅマアートギャラリー(神宮前)  
美術手帖 746 名古屋覚  
朝日夕刊 7, 2 (若)  
産経夕刊 6, 24 渋谷和彦  
伊勢崎四兄弟作陶展(伊勢崎卓、伊勢崎紳、伊勢崎創、伊勢崎鏡) 7, 29—8, 3 三越(日本橋)  
陶説 535 福田晃  
森ニイマス展(丑久保健一、今村源、岩村伸一、吉田重信) 7, 13—8, 27 宇都宮美術館  
朝日夕刊 8, 7 田中三蔵

産経 8, 21 坂元暁美  
日米陶芸四人展(島岡達三、ウォーレン・マッケンジー、ランディ・ジョンストン、松崎健) 4, 9—14 西武アート・フォーラム  
陶説 531 福田旻  
山田常山三代展 常滑の急須(山田常山(初代、二代、三代)、吉原葭洲) 4, 5—5, 18 愛知県陶磁資料館  
陶説 530 森孝一  
横山操、石本正、加山又造、平山郁夫4人展 2, 4—3, 30 山種美術館  
産経 3, 16 渋谷和彦  
四人の仲間たち・東・西展(マルコム・ライト、瀧口喜兵衛、中里隆、宮岡英夫) 5, 6—10 ギャラリー冒  
陶説 532 福田旻

## 団体展

一陽展43回 9, 18—10, 3 東京都美術館  
新美術新聞 812 ワシオ・トシヒコ  
美術の窓 173

## 出品目録(会員)

絵画  
無色の色シリーズ 丹 北山 泰斗  
水はモノローグ  
SPACE“ほほえみの中から” 坪井 正光  
偽りの青空—WALK, DON'T WALK 森 秀雄  
ひとりぼっち 上田 春雄  
或る人 大場 吉美  
悠久—'97 沢 オイ  
ブルーアンサーの蹄鉄について 土嶋 敏男  
もぞ・もぞ(97—2) 上田 純子  
黒 標 浮田 正樹  
檻の中のビエロ 奥谷 卓則  
THE SKY NO ONE SAW—水のアラベスク 小松富士子  
ポケットパークと commons spaces 硯川 秀人  
porque? 須田 良雄  
連 関 高井 知乗  
夏 夢(光景) 安田 淳

風化する情景 (RELATION'97) 佐野 儀雄  
Black space in 棚瀬 修次  
—かたち—  
風—SEVERE ACCIDENT 谷岡 久  
迷いの時空XXI(21) 石川三知代  
出逢い 岡田 弥生  
不在の裏側—失われた託述 末田 光一  
プレステージ(虹) 杉山 汎  
黒の構図 洲崎 幸七  
天 空 高岡 徹  
華—並べ (monadシリーズ) 谷口あつ子  
「21世紀の映像」 月見里 茂  
黒い海 晶中 陽一  
風の祭(水無月) 山田 忠  
黒 白 渡部 貢  
ロマンチック街道 五十嵐二朗  
透明なる炎 勝 一晃  
シャルモアイ 寸景 田辺栄次郎  
(スイス)  
ディスカバリー 萩原 光観  
風の残像 角 美貴子  
刻 亜衣 千里  
天空のサーカス 宇野富美代  
埋もれる記憶 小木曾雅子  
対話する鳥と少年 金子 孝子  
バルコニーにて 小松 久子  
少女のひざで眠る仔猫 頼田 室子  
窓 辺 中嶋 鉦子  
T里・風祭り 中島 マミ  
ブライトンの庭 森田多美子  
一挽歌の浜—映光 山貝 芳枝  
魚群幻想 吉田佳意子  
TERRITORY ロウエル恒子  
神からの贈りもの (睦ましい) (故)郡 慧子  
道 程 雨谷 達夫  
卓 上 白石 寛子  
マリアンヌ 辻本 光彦  
煉瓦倉庫のレストラン 土井 稔  
『誘導路(青陰)』 渡辺美津男  
布 教 鈴木 武樹  
窓 '97 国見 縫子  
禁断の花 佐久川 園  
麦秋美瑛の丘 白川 晃  
生き 田島 正子  
ひまわり 塚崎もとえ  
母子たち(2) 中嶋美瑛子  
運 河 宮口 観

Midsummer Sleeper 阿部 知暁  
—Banjo—  
旅 糸山 文子  
1997年 夏 川辺 嘉章  
河のある集落 小林 源次  
＜万華鏡シリーズ＞ 島本 芳伸  
赤の気配  
作品'97—8「渴」 生地 太久  
ベローナ 玉田 健二  
風 韻 野中未知子  
風景—'97 長谷川清晴  
キョウジャの大聖堂 秀島 有子  
混 淪 松村 一夫  
聖なる村 水谷喜美子  
流れコンブ 大石可久也  
残雪・新緑 荻原 宗晃  
秋嶽(裏妙義) 田所 満雄  
僕たちの将来 館野 弘  
—天国マニション— 細川 尚  
通りぬける緋色  
聖家族シリーズ A 岬 和男  
president with his secretary  
過ぎゆく季節の中で  
(風の道) 飯田 庸夫  
彷徨の壁 碓田 順彦  
「鳥—霊'97」 国重 陽子  
断 層 久保 幸夫  
道化の刻(気配) 小島 鐵男  
構想「gear」 杉山 司  
凍 富樫 貢平  
風のかたみ 中村 昭子  
SICILIA(雷鳴) 鈴木 力  
赤い駅舎と人力車 鶴田 猛  
みちしお 中村 秀雄  
遠い日(寂秋) 浜田 清  
薄 曇 安達 弘章  
森 泉谷 淑夫  
時空の彩り 神部 修成  
白夜奏 鴛田 喜美  
萌 判 三教  
空を巡る(生命) 平賀 正勝  
聴聞の朝 三阪 雅彦  
緩やかな刻々 吉田 光雄  
生命重く 大久保綾子  
漂 泊 岡村 順一  
或る情景 河井 一郎  
虹の日 熊田 藤作  
風の王国 古曾 成樹  
ある風景・35 酒井 幸雄  
「生える」 田崎 徹



獅子頭97-2(布)	田中 繁雄
削られた風景	平田 慎一
彗星が来た日	福家 省造
はずし娘	穂井田日出磨
風化の軌道(苦悩)	やまぐちかず
ヘルシンキ 中央駅 (I)	吉川 俊夫
線 跡	安藤 節雄
ナルシス 97-3	市橋 哲夫
そして…12	小田 勝
消滅する記憶	小畑 恭子
胎動(変化するもの)	神崎 元志
revolution space-97 ひと・ひと	久保田正剛
ハート 97-5	後藤 泰洋
冬華(生きる)	清水 正男
休 日	下村 沖雄
Digitalian	鈴木 雅弘
眠らない街	高橋 和夫
団塊(帰らざる夏の日)	山内 美宏
語 る	塩川 慧子
春のりんご園	対馬久世喜
やな 97-A	中嶋 強
潮騒のミロンガ'97- REENCARNACION	森嶋南風子
怨	与儀 達治
よろこび	大川きよ子
静 物	佐々木吾郎
四季は巡りて	栢澤 紀子
「秋 立 つ」	水谷 仁美
金沢・兼六園	石崎 義政
刻 の 景	石塚 博
赤い船と椅子	菊池 豊
ヒマラヤ眺望 (ネパール)	宿沢 浩
寺 津 漁 港	平野 正毅
都 会 の 花	八重垣逸郎
「花のモンサンミッ 歇尔」NO.7	湯浅 豊子
ホームレス-生きる一 枯 木 林	岩永 勝彦
諏訪湖と穂高連峰の 見える丘(シリーズ 信州の山と湖)	江川 光信
仮面シリーズ「マリア も受難」	神林 茂
変容・火焰山	木村 保夫
初夏の江ノ島 (櫻越漁港)	栗原 和美
蘇 生	佐川 文子
WALL(風のない丘)	竹村 晴夫
回 想	玉川 浩
JORURI-97	新井田捨策

アルコスの黙示録  
奥 へ  
遊 牧 の 女  
新野の雪まつり  
刻 の 流 れ  
蟹 溝 寺 縁 起  
バリ レゴン  
N 市 街  
ブラン城の祭  
ブ ロ ッ ク  
神 々 の 山  
鳥 海 凍 晴

風 の 像  
 つ ど い  
 浮 遊 地 点  
 PROMENADE  
 愛, My, Me  
 愛, Mine  
 祭 器  
 臥  
 帆  
 OBAHAN

萩中	幸雄
幡谷	フミコ
府川	貢
伊藤	公二
斉藤	孝利
佐伯	武彦
スマ	ルモ
市川	裕康
高橋	栄二郎
宮	春王
松下	絹子
渡辺	喜久蔵

三輪	乙彦
六崎	敏光
植木	舜一
有賀	典子
中堀	嘉雄
〃	
渡辺	勝彦
植木	力
山崎	猛
津野	充聡
谷津喜	美代
岩沢	勇
中村	義孝
内田	英

関野 初代  
 阿部 雪子  
 //  
 佐々木 英夫  
 登坂 真澄  
 石黒 功  
 小宅 淑子  
 松本 進  
 今 英男  
 松井 勅尚  
 今井田一己  
 小山 重之  
 多治見 胤  
 内田 源一  
 滝川 鯉吉  
 高木 和文  
 //  
 木村 廣  
 吉田 英智  
 大和田 正人

沃 野 へ の 門  
内面的エネルギー  
97—3  
女 の 子  
Space—Q  
鉄—風の記憶NO1—97  
祭 門  
咲いた咲いた  
BOX  
UP - DOWN  
13 : 44 : 30Sept 1 —  
1977

油壺湾の五月 三崎港  
の四月  
野 — 埋火  
野分 — K へ  
霧のゴールデンゲート・ブリッジ  
モニュメント・パレー  
真珠の海  
あけび  
一水会展59回 9. 18  
都美術館  
新美術新聞 812  
ヒコ  
美術の窓 172

インド人の男性衣裳	若林	利重
湖 北	栗林	忠男
オリーブの古木と家	大津	鎖雄
鯛の一本釣り漁舟 (周防瀬戸)	尾崎	正草
シャルトル郊外 <small>はくげさんざん</small>	中谷	龍一
白馬三山を見る町並 <small>まちなみ</small>	田中	春弥
女性の目覚しい進出を 讃えて 明けゆく丘	中畑	岬人
踊 る	藤島	奨
歴	本山	唯雄
ファッション・スタジ オ	菱田	義宣
黒森考一受難図	さきやあきら	
回 想	山名	将夫
望 <small>ボウ</small>	田中	義昭
地 の 恵 <small>めぐ</small> み	吉野谷幸重	
屹立・利尻岳讃仰	小川	游
夏のある日	筒井	広道
みちのく待春	近岡善次郎	
はねばし	吉崎	道治
踊 り 子	寺井	重三
エーゲ海三つの塔	北村	麻

小田部	実
森島	昭道
高嶋	文彦
小池	郁男
土屋	瑞穂
石黒	晋
小林	一夫
小林	達也
滝川	鯉吉
八木	ヨシオ
渡会	意士

野間 傳治  
大森 滯  
〃  
田中 正秋  
〃  
中西 俊佳  
古川 晶弘  
10. 3 東京

若林	利重
栗林	忠男
大津	鎮雄
尾崎	正章
中谷	龍一
田中	春弥
中畑	艸人
藤島	奨
本山	唯雄
菱田	義宣
きやあきら	
山名	将夫
田中	義昭
吉野谷	幸重
小川	游
筒井	広道
近岡	善次郎
吉崎	道治
寺井	重三
北村	庵

水辺秋色(あづみ野)  
武甲山雪景  
パリの蚤の市97  
早春風景  
征ちゃんとチビ  
よしの芽  
高原初夏  
めぐみ  
信濃の春  
山峡に桃花咲く  
青木湖三月  
窠づめの日  
滝と若者達のコン  
ボデシオン  
(溪声山色)  
夢殿  
彼の青春(陸上)  
海の静物  
雪のライン河畔  
翔  
新緑の頃  
教会と集落(フランス)  
緑日  
ソマエンの朝  
石鏡山(湧雲)  
三人の裸婦  
虫の声  
アンデスの集落  
塔のある風景  
月のノートルダム  
サントリーニの夏  
夕照  
立ち止まる街  
妙高山(日本)・グラン  
ドキャニオン(米国)・  
千仏洞(中国)融合風景  
昼過ぎの漁港  
淀川驟雨  
新雪  
舞妓竹林  
麗しきドナウ  
Adiós古城の村  
一九九七年・夏  
運河  
瀬戸内ノスタルジー  
江戸川取水堰  
初夏  
春浅し  
寺のある街

奥田 憲三  
浅見 嘉正  
越後島 進  
川村 親光  
寺井 力三郎  
三浦 俊輔  
廣瀬 功  
川上 一巳  
小泉 元生  
皆吉 志郎  
篠原 昭登  
(故)兼松 寛  
(故)小林 哲夫  
森下 喜文  
池田 清明  
白濁 吉堯  
斎藤 政一  
鈴木 益躬  
三橋 文雄  
井戸 三郎  
阪本 勝則  
辰巳 文一  
越智 節昇  
加藤 一豊  
相馬 順子  
藤浪 成喜  
白石 俊雄  
丹羽 章  
端名 清  
山川 義夫  
玉虫 良次  
西川 信一  
小島 義明  
武藤 初雄  
柴岡 寛保  
弦田 英太郎  
山田 嘉一郎  
前田 正夫  
佐藤 道雄  
中村 博  
山本 耕造  
今井 行輝  
山岡 正信  
青野 馬左奈  
石沢 清

窓辺(チンチョン・パ  
ラドール)  
憩  
北信濃の春  
みどりの群れ  
古邑の朝(南仏)  
午後のひととき  
浅春  
阿賀山麓の春  
漁港  
夕映えの塩田  
ひと休み  
(パレーの少女)  
バザールの午後  
黒いドレス  
黄金の朝  
カーニバルの少女  
軽井沢湯川風景  
青い部屋  
ひまわり  
想  
画室の一隅  
凍った叫び  
音の記憶  
戸室への道  
冬木立  
残された森  
待ち合わせ(パリ1区)  
ランプ三ツツ  
真夏の夢・MONT  
SAINT MICHEL  
牧場待春  
ティー・タイム  
公園のベンチ  
木漏れ日の道  
「颯々」  
語らう少年達  
里(さと)  
朝餉どき  
夏を待つ  
山麓・新緑の季節  
残照(エル・ロシオ)  
モレーシユルロワン  
ヨットハーバー  
初冬のボージョー広場  
佳き日の連峯  
(白石蔵王)  
睡蓮と月桃の花  
モロッコ一隅  
秋野

宮原 麗子  
石田三恵子  
竹内 徹  
遊馬 勇美  
寺井 徹  
岡野 信子  
岩館 知義  
小柳 耕司  
栗本 一郎  
山田 収男  
新井 邦雄  
田島 健次  
所 征男  
笠井 隆良  
平井 利明  
西沢今朝夷  
杉森企観明  
瀬井 文平  
江守マリ子  
吉本 義夫  
村山 陽  
扇谷 章二  
大滝由季生  
上原文丸  
田辺 知治  
坂本 淑晃  
大野 登  
廣畑 正剛  
若宮 匠  
稲原 吉男  
津田 盛夫  
瀧野 孝  
鍵主 恭夫  
水田 隆釋  
久富 邦夫  
寅若 繁  
一の瀬 洋  
鈴木 正紀  
菊地 洋二  
伊藤三千人  
千葉福太郎  
吉永 功  
佐々木 隆  
松岡 貞子  
徳植 久子  
久保田辰男

院展82回 9. 1-15 東京都美術館  
新美術新聞 810 ワシオ・トシ  
ヒコ

美術の窓 172

日経 9. 11 宝玉正彦

出品目録(同人)

春の紅梅	小倉 遊亀
春の白梅	"
面構(雪舟)	片岡 球子
貴妃	真野 満
凍嶺	今野 忠一
富士黎明	福王寺法林
うららかい海嶺	郷倉 和子
秋嶺	塩出 英雄
	"
緑韻富貴寺	平山 郁夫
海峡	莊司 福
消えし面影	岡本彌壽子
カルネヴァーレ	松尾 敏男
たそがれる黄山科	後藤 純男
更科	守屋多々志
セース(モレ・シェ ル・ロワン)	下田 義寛
からくり人形師 玉屋 庄兵衛	小山 硬
さつき咲く詩仙堂	鎌倉 秀雄
秋韻	長谷川青澄
恍日	福井 爽人
小莉さん	岩壁富士夫
ふるさとを思い出す産 山・大無田	伊藤 彰耳
呪・イグアス瀧(ブラ ジル)	松本 哲男
菩薩図(右・中・左)	関口 正男
放水	田淵 俊夫
架橋(十字架を担うキ リスト)	山中 雪人
霧のカサレス(ス ベイン)	那波多目功一
海音	手塚 雄二
農耕の民(二)	福王寺一彦
花火	梅原 幸雄
ヒースの丘	清水 達三
洪地雲道	宮廻 正明
花更紗	菊川三織子

現代日本美術展26回 4. 23-5. 7

東京都美術館

毎日 4. 22

毎日夕刊 4. 30 谷新

出品目録

平 面

杉並区阿佐谷南3丁目  
23-13~普賢岳「地一  
開」 大浦 一志  
光 の 間 秋岡 美帆  
Moan'97-BLACK  
MORE-X 3 A-III  
この風景の中で・III  
古川 勝紀  
標'97-II(都市-  
A LOSING GAME)  
伊東 茂広  
レクイエム(1996)  
井上 直  
緑は何処へ(C)  
大津 定信  
植物-MASS-7  
勝井真知子  
跡 2 黒瀬 道則  
Amorphous world  
(時代の手当て)  
鈴木 道子  
マユ tin 住岡真夕子  
解体と再生 高野孝太郎  
FADE-'97 鷹嘴 直  
生命体より誕生の曖昧  
滝口 文吾  
私風景'97-湖水譜II  
出店 久夫  
HOME1997-2 長谷川 哲  
黒 い 海 I 畠中 陽一  
C I T Y -III 平松賢太郎  
作 品 - 2 広澤 晃  
ビーターパン 福田 美蘭  
FOR YOU「手紙」I 星川しげ子  
森羅萬象=かけがえの  
ない絆のために= (母と子)  
山中 章寛  
機会97-4-2 青山 洋子  
(Chance)  
花 の 結 晶 浅野 智  
Far East97  
-Graphite-35 天野 純治  
作 品 A 安藤 玉子  
1943~INNOCENT 井岡 義明  
Sea of mist 石田 元  
溶 け る 陽 出雲たけこ  
僕の思いはなかなか伝  
わらない  
生成の時 I 伊藤 彰規  
サルドラ II 井上 厚人  
暁 閣 今澤 正  
ELEMENT OF  
LANDSCAPE'96 岩井 壽照  
rope-position 9708 上田 康宣  
ダブルX-メキシコの  
風 宇田川宣人  
Nest #9702 内田 智也  
ドイツの自然と甲虫-  
11 浦田 和義  
「JUNKBOX」'97-4 浦野 紘一

意 識 の 中 浦山 みき  
人 質 A 大上 力夫  
作 品 9731 大久保忠春  
作 品 I 大籠 弘子  
Sympathy 岡宗 文華  
無 題 おがわまきこ  
PROVIDENCE IN  
NATURE SERIES  
180"SPRING" 奥田 輝芳  
弥生時代の覚え書き 恩田 彰子  
無 題 甲斐 志誠  
Rain or Shine-8  
(光について) 加藤 悦郎  
BORN-97・6 加藤登美子  
DAY&DAY-1997・  
II PURIFY 金子 清美  
(日常の浄化)  
黄色いカバと5連三日  
月を見に行く旅 金子 忠昭  
STABAT MATER 金子 徹  
97-a  
Net-1997-10 川崎千恵子  
Snow flakesIII 木沢 和子  
緑 と 白 と 岸本 吉弘  
BEYOND-III 貴堂 静栄  
cielo 清原司都子  
潜-II 久保田貴美子  
作品No. 3 糸川 郁夫  
FIGROUND1997-1 蔵本 秀彦  
形態Σ workIII 黒柳 正孝  
トーキョータワー 鯉江真紀子  
浸 透 江 屹  
わが心の内なる世界 I 合田 芳弘  
重力の原理・III 小澤 基弘  
Dialogue八ヶ岳中信 五島三子男  
高原国定公園内にて  
Day dream 近藤 佳奈  
和 on. 斉藤 優子  
SNOW WORK :  
NO.'97-2 阪本 幸円  
'97 DEEKUU VIII 笹川まさ子  
WP-008752 佐々木里加  
刻 佐藤 幸代  
古代のひとびと  
(銀河にうたった日)  
炭化淡水性音 篠原 猛史  
L.O.+W 梶山 貞和  
重 油 流 出 鈴木フサ子  
person&personIII 須知 鏡子  
時間・移行-9702-F 瀬尾さき子  
D-GIN・1995961 醍醐イサム  
白い面の変容 平良 晃  
「旋」作 品.20 武田 律子

線 3  
MOHAIR-5  
すぎきゆふぐれ  
黙  
塞上風情No. 3  
noise~遠い呼声  
a point - T  
生命の軌跡 S  
IWATO-'96-2  
性 人  
心 象 II  
Field No. 4 97  
線 面 空 間  
心象サーカスVI  
も り  
double-faceII  
無題(97 L 05)  
ムラサキ'97  
Cumulus  
Gewalt-97-10  
From the White Wall  
(I)  
ガスの大地  
Exclamation King-  
2  
ゆらぎ96 B 257  
Work 97009  
都市と苦悩-97-1  
地中の花97-K(風花)  
凡 て  
交 差 I  
Still alive ou Bali A  
融 和  
音 ~ 音  
向き合うもの  
黒 と 赤  
風の風景-II  
移りゆく山のかたち  
家族のためのエッチン  
グII  
旗のある風景(N市)  
ほどける風景「みんな  
いっしょ-eruption」  
不 在 (I)  
wood cut H 9-24  
光. 時間. 静寂No. 10  
アメフラシ  
拡張 2 - 8  
作品108-No.32  
泡 沫  
無 題

田中二三子  
長 はるこ  
佃 義暁  
椿野 浩二  
唐 承華  
常葉 勇  
利根川友理  
中尾 精后  
中澤 豊水  
中根 壮一  
中村 史子  
西川 肇一  
西田洋一郎  
鉢呂 祐二  
花澤 洋太  
平垣内 清  
平田 清隆  
平田 達哉  
福士 朋子  
福池 敬法  
福原登茂子  
藤井浩一朗  
古山 剛索  
星加 民雄  
星 憲司  
堀 宗照  
丸山 浩司  
三澤 龍夫  
水村 綾子  
溝淵真一郎  
峯岸 千光  
三樹 正典  
三村 博美  
元永 大助  
森 一浩  
森川 浩孝  
八木 文子  
八島 正明  
安原 竹夫  
山口 武史  
山下 哲郎  
山本 桂右  
山本 恵  
山脇佐久子  
横山 将二  
与那覇大智  
李 晟輔

## 立 体

PRIVATE SPACE 阿部 佳明  
 時間は永遠を遮断する 笹川むもん  
 解放への扉 安蔵 隆朝  
 <aura・上昇> 井上 隆夫  
 幾何学の呼吸 北村 元成  
 100 NE 佐藤 利栄  
 STRAIN NO.97-02 前村 実  
 「巡る行為の向こう」  
 コロイドトンプ (ペルセ彫刻)  
 織 三沢 厚彦  
 井波未知子  
 立相曲面No.12 榎本 康三  
 “はがれた空間”  
 三つの扉があるテーゼ 鎌塚昌代司  
 記 憶 神田 每実  
 SANAGI-97/I 剣持 啓子  
 動植物 (ねこじゃらし編) 笹井 弘  
 (つくばね編)  
 風の色 志賀 政夫  
 一渚のテーブルー  
 救水車 七野 大一  
 theodolite 志村 高弘  
 アシダス 田中 太郎  
 Cornucopia 福村 龍哉  
 奏でられた機械 前島 健治  
 奇想天外'97 水本 智久  
 行動展52回 9.1-15 東京都美術  
 館  
 新美術新聞 810 ワシオ・トシ  
 ヒコ  
 美術の窓 172  
 日経 9.12 宝玉正彦  
 出品目録(会員)

## 絵 画

愚者からのメッセージ 渥美 尚周  
 慈明国 跡部 高染  
 彩壁 阿部 直昭  
 飯炊き 阿部 平臣  
 「存在の証明」 池田 茂雄  
 流・韻 伊藤 聡  
 もうひとりのわたし 伊藤 友七  
 一六つの窓ー  
 土の華-97 井上 仁  
 「たまごのある夜の風景」 猪爪 彦一  
 レクイエム 岩崎 久雄  
 水を建てる 江見 絹子  
 舞・翔・風 栄村 健史  
 腐葉土地帯 大門 清次  
 ボタラ宮 大熊 峻

花実いろ華扇面 歌留 大谷 哲生  
 多(よへく)  
 34 34 大庭 祐輔  
 段 崖 大森 朔衛  
 人・運河 大森 重夫  
 女たち……連 大谷 久子  
 カテドラル 小山内益郎  
 地のうた(旗) 大平 和朗  
 漂 芒 加来 保  
 THE WALL 上川 伸  
 “Main Stream: type C.”  
 out of hand — mi 加藤 信弥  
 LANDSCAPE'97-7 神尾 吉夫  
 メモランダム'97 河合 祐司  
 四角い顔たち 神田 一明  
 ふたり 河村純一郎  
 そっという 菊地 武彦  
 線の気韻1997-25 岸本 裕躬  
 山里の農家族 木村 平  
 神戸大震災Part III (復興の実体) 木村 良  
 磐の沢初秋 小杉 義武  
 ふたり 児玉 成弘  
 BLACK WAVES 97-3 近堂 隆志  
 白の交響譜'97 近藤 直行  
 祈り 近藤 大志  
 反射率39%の重複視 後藤隆平伊  
 一送水口(連結送水管 斎藤 博  
 用)ー 斎藤 幸子  
 二つの火 笹瀬 悦子  
 無題 佐藤 定  
 P. WORK 26 F200797 三箇 三郎  
 SPACE IN W'97 下平 武敏  
 共存の終焉 菅沼 鉄王  
 翠明 角 護  
 旅芸人の唄・干渴幻想 高井 寛二  
 風景 高井 道夫  
 遠い日に'97 高木 岩義  
 聖キアラ教会追想 高田 光治  
 海よ 高橋 清  
 午後<sup>めいそう</sup>の脱想'97-3 高橋三加子  
 森のトルソ 高安 醇  
 飄(ヒョウ) 滝川 英明  
 休 竹内 一  
 Apple?! 竹内 豊  
 詞……KOTOBA 竹村 皓子  
 なかよくゆこう 田中 茂生  
 休 田中 茂生  
 北の街  
 黄道星座

こわされた花 田中 徳喜  
 ECHO'97-22(0) 田中 稔之  
 to Her-97-5 田中 洋実  
 残照 田中 正巳  
 画室 田中勇次郎  
 雲の静かな日 辻 親造  
 アルチ寺の白い菩薩 辻 司  
 明日への日記 辻 好子  
 ひろがりの空間 戸田あや子  
 植物空間(3) 富浦 静男  
 運河 外山ムツ子  
 シェリト・リンド風彩 中右 瑛  
 惑ワス 中路 達也  
 彼方に 中島 弘  
 ARCH-97 中島 裕  
 生きる(白い空) 仲谷 孝夫  
 静物(大きいな) 永井 珪子  
 アルビの朝(南フランス) 永井 保  
 「K点」 長縄 等  
 望郷の窓('97-9-1) 新田 公彰  
 大阪の街'97 祢宜 吉子  
 朝響(四曲一隻) 根本 忠緒  
 黄河白光 野尻 弘  
 青蝕 野田 勲  
 黄沙 橋本 克豊  
 ゴルゴダの丘 畑 千秋  
 逃げて来た道97-10 畑中 優  
 象'97 早坂 貞彦  
 露天ぶろ(武雄温泉) 廣島 巖  
 石紋(環条) 深見 隆  
 証言'97-C-15 藤井孝次朗  
 漁夫 藤崎 恒頼  
 Message 979-VOUS 藤田 豊  
 フローラ 星野 和雄  
 断層の狭間 保地 謹哉  
 旅人 堀 研  
 コスモスの庭 本田 義夫  
 仮面シリーズVII-7 前田 悦子  
 -'97(21)  
 青蛙神 正木 幹夫  
 作品-97-OOSMOS 松川 英俊  
 装'97 松田 利昭  
 生きるものたち 松原 政祐  
 画室から 丸林 時郎  
 illusion (SIENA) 南 和好  
 鬼界ヶ島松崎 三芳 悌吉  
 夢のつづき…… 村岡 顕美

KABENO  
MONOGATARI

無 題  
記 憶 の 道  
列  
休  
西行桜・花を尋ねん  
REN

烙 印  
山連と森(大山)  
夏 の 海  
人 間 の 塔  
青 の 影  
位相'97〜立入禁止A  
ひとりっ子  
平成戯画—赤い靴あげ  
よ

家 群 (故)大場 厚  
積 む (故)上山 哲夫

## 彫 刻

宴 の あと  
時 空 ・ 115

THE SERIES OF  
WORDS — BOXS

太陽に(赤と緑)

A MESSAGE TO  
THE EARTH

UCHINADA

1997年(夏)

1997—交

UNTITLED

はるよこいこい

気 体

二本の塔からの記憶

野 性 の 碑

CONSTRUCT—470

GROUND—97—C

BIG BANN

対—I

エア・スプレー—都市

の風景—5/1

私 の 干 物

発生'97—5

ラムセスの積み重ねる

日々に

芽

THREE — PIECE

旅 人 の 碑

天 壤(匍水)

作品'97=化石

宙 の 塞

MOHAMMAD  
EUNUS  
(モハンマド  
エヌス)

森 康次  
森下 良一  
守谷 史男  
柳瀬修次郎  
矢野喜久男  
山口 実  
山田 祥三  
山本 朔士  
山本 博康  
矢元 政行  
吉井 爽子  
吉川 家永  
吉野 順夫  
吉松 陽子

(故)大場 厚  
(故)上山 哲夫

生島 豊昭  
石井 厚生

石黒 鏑二

井上平八郎

井下 俊作

岩城 信嘉

伊藤 勝美

内田 栄信

内田 晴之

恵村 正夫

大槻 孝之

翁 観二

風間 大輪

鬼東 恵司

逢坂 卓郎

太田 正恒

岸辺 隆雄

北田 孝之

木下 宏

小井土 満

小門 光男

小谷 謙

小林陸一郎

齋藤 徹

サナダサダヲ

塩見 哲郎

二 人  
脱 皮  
「風の吹くままに」  
採 石 地 跡  
綺 羅(楼閣)

WAVING  
LADDER 20

オモテとウラ

ハ グ ハ グ

箱—地底から

立 方 体 群

SKY

森の種子'97

空にかけける階段

'96—XXXIX

水 の 器

PORQUEROLLES  
(ホルケロール島)

"Once #97"

PROCESS・目刻像

No.1

ゝ火。

「間」

夏の薬草(1)

The CIRCLE

中間航路II

hPa(ヘクトパスカル)

先 史 へ の 道

MONUMENT

'97 ÉTÉ

風 の 旅

「白道に続く I」〜

「白道に続く II」

WEIGHT

イスラシイ

魔術師の変貌—'97—6

UNITE 12

浮遊態「キノコ」

「浸 透」

風景の構築

魔 市 ' 87 a

望 郷

「ふ—VIII—おしつけら

れる—'97」

旅 人

ETHNIC VII—VIII

(JANERA)

「過去からのメッ

セージ—'97」

浮 行 船

「石 写」

プロキオンの周辺

起 源

篠井 欽治  
白井謙二郎  
進藤 裕  
高橋勇一郎  
多田 千明

建畠 覚造

田中 栄作

田中 太郎

谷口 義人

辻 弘

常松 大純

坪井 勝人

富樫 実

戸津 侃

富松 幹夫

中野 蔭

新名 隆男

西川 吉彦

西山 三郎

能勢孝二郎

能勢 裕子

橋本 省

長谷川 栄

平野 元起

馬場 美文

原 孝

林 宜子

藤庭 賢一

藤本 幹夫

本郷 宣彦

松井 孝夫

松永 勉

松本 雅之

向井 良吉

村井 和夫

村井 浩

村上 泰造

安松 洋子

八柳 尚樹

藪内 弘

山本 英行

湯村 光

光風会展83回 4. 7—20 東京都美  
術館

美術の窓 167

出品目録(会員)

## 絵 画

晴 れ た 日 西山 松生

夏 の 日 長谷川 仿

鳶群れる漁村 高橋規矩治郎

ダ ニ エ ル 樽松 正利

遊 鶏 清原 啓一

刻・犬あそぶ雪の川べり 西田 亨

西 域 残 映 篠崎 輝夫

ソ ス 暮 色 寺島 龍一

南 欧 曆 訪 寺坂 公雄

レダと白鳥 時田 幸彦

海風・はるか百貫島 金山 桂子

ツェねずみ 西岡 義一

或 る 日 桑原 富一

双つの木馬 渡辺 晋

黙 示 伊牟田経正

潮 騒 遠藤 原三

三人の黙示 安元 亮祐

青 春 薬本 武則

実験室・クローン 佐々木寅夫

漁 村 守長 雄喜

山陰'97・A 福島 隆壽

エメラルドの頸飾り 天野 文作

アストリアスへの旅から 河内 文夫

あ や と り 桐野江節雄

開 聞 岳 三浦 泉

暮 れ な ず む 根岸 右司

ビザンツの 藤森 兼明

MEDITATION 佐川 忠金

ひ ざ し 杉山 吉伸

白 い 時 間 北田 和広

厳島'97文化遺産 原田 正義

前 夜 (鎧) 福井 重男

木立と校倉 稲邑 嘉敏

風のわすれもの 尾崎 幸子

春のスペイン 上垣 和子

遠 い 視 線 田辺 弘

待 春 時田 雅子

舞 妓 化 粧 東 嘉美

機 織 近藤 欣子

カサブランカ 長岡 吾郎

船 と 建 物 青柳 敏夫

春 の 音 堀 研一

腹話術小休止(プレゼ

ント)

果 樹 園  
早 晨  
遙  
つ か の ま  
レ ダ 頌  
水 の 記 憶  
野 辺 の 春  
翔 け る  
一 時 の 兵  
メ ト ロ  
コロと童児  
大 道 芸 人  
海 一 '97  
繕 ろ う  
ランス大聖堂II  
狩 獵 の 季 節  
楽 士  
collection  
牛  
「カニ」加工場  
北のセメント工場  
ま つ り  
浜 辺 閑 寂  
もうひとつの時  
ベ ニ ス  
望 郷、旅 芸 人  
遠い国からの贈物  
獅 子 舞  
道  
冬じたく(ネパール)  
鏡 と 女  
水 辺  
C・R・Bが聞える  
袖 彩 窓  
黒 い 花  
コモドールの窓辺  
工 場 へ の 道  
朝 市  
紅い実を持つ英里香  
静  
シャルトル  
アトリエの窓辺  
母 と 子 の 詩  
アプロディテ  
ダ ウ ト  
浜  
ワヤンー青一  
時 空 の 旅 人  
武蔵野・初雪  
築 港 の 朝

山田 一郎  
小柳 晟  
鈴木 義伸  
大谷 喜男  
梅村 道子  
福田あさ子  
野崎 義典  
豊田 信也  
村上 巖  
大上 敏男  
目黒 三雄  
中野 雅友  
二宮 勝憲  
青木 廣光  
石川 實  
根岸 秀雄  
輪違 宜和  
星野 新一  
長谷川金一  
柏野 敦子  
石川 吉郎  
平岡 秀樹  
小保方 清  
山下 睦子  
佐山 修  
泉 湊津子  
小出 賀子  
境 勝美  
長井 功  
大野みつ子  
坂本 直  
菊地 稔  
竹久 秀樹  
日野 功  
廣井 邦一  
中島 明子  
近藤壽一郎  
米満大九郎  
羽生 智樹  
志鳥 堯人  
土橋 豊  
中沢毅太郎  
小林藤四郎  
佐藤 淳  
山辺みちよ  
田中 基之  
山口 孝子  
千田 豊  
保々 正夫  
酒井 英安

夏 の 午 後  
日 月  
レッスン場にて  
Who was who  
春 へ の 光  
静 か な 時  
小 憩  
回 想 (秋)  
母 と 子  
装 う  
ザッカセの朝  
ベニスでの夢  
微 風  
タンクのある風景  
唐 招 提 寺  
北 の 浜  
池 畔  
遠いジンタ  
城 壁 の 丘  
絵馬のある静物  
ストールの人  
光 明 堂  
炉 ば た  
仔 牛  
裸 婦  
阿弥陀川早春  
白 い 遺 跡  
播磨灘春(牛窓)  
椅子とバイオリン  
山 村 残 雪  
カラコルム追想  
よ ろ い  
静 物  
カルーダの基壇  
南 千 住  
教 会 と 村 落  
室 内  
群 泳 讃 歌  
北 の 廃 坑  
坐 る 人  
ガジュマル  
朝 市  
パラッオ・サグレド  
おはようございます  
加 賀 の 鎧  
田園風景(ギリシャ)  
小 閑  
温室のブーゲンビレヤ  
96  
秋晴の散歩道

渡邊 裕公  
小寺 明子  
高橋 俊子  
森 勇  
木村 浩  
柏木 信博  
村瀬 清一  
青木 正子  
橘 三紀  
本間美智子  
原田たかし  
谷 晶子  
永井 昭一  
小倉 定子  
吉田 光慶  
迫田 嘉弘  
山之内 弘  
大東 正一  
大橋 廣治  
洪木昭五郎  
金子仁三郎  
青柳健三郎  
池山 阿有  
三好 義章  
松本 昇  
安東 尚文  
大島 和子  
坂手 得二  
小菅 章雄  
瀧澤 徳  
山本 宣子  
寺坂 行雄  
能勢登美子  
本間 ケイ  
青木 貴次  
小川 松寿  
中村 一雄  
吉原 修  
西村 満  
矢沢 功  
名渡山愛擴  
加藤 直子  
松浦 莫章  
森本 博子  
太佐寿一郎  
永田 精二  
町田 博文  
野平 上  
矢野 雅章

瞑 想  
漁 網  
窓  
人 物  
トスカーナ  
雪 後 の 河 岸  
内 海 静 日  
藤の間(佳修美夫人)  
回想・ネパール  
ヴィルナの思い出  
突 堤  
早 春  
女 た ち  
ランプにボディール  
瀬 戸 内 長 閑  
都 の 春 雪  
冬 の 花  
牛の居る長屋  
白 い コ ー ト  
白い花の咲く頃  
少 年  
アトリエの一隅  
函 館  
春休みの相談  
白 馬  
風 を 聴 く  
雪 の 集 落  
運河沿いの遊園地(オランダ)  
内 輪 山 早 春  
ギタリスト  
朝 の 岬  
雪 の 白 樺 湖  
田 園 待 春  
窓 辺  
ア ク ロ チ リ  
ひ と と き  
横 笛  
manāna  
待 春  
小 象 踊 ら す  
ブルゴーニュの町  
新しいビルが出来る  
漁港(カンタビリヤ)  
奏  
よ そ お い  
ペルージャにて  
墮 天 使  
山 里  
街 あ か り

石田 精吾  
高城 忠男  
黒田 頼綱  
鳥居 昇  
南寿 敏夫  
新井 清永  
久山 章  
山尾 平  
三村 賢治  
杉浦 隆  
川端 謹次  
西田藤三郎  
山近 義人  
小高 博  
荒川 節  
西光寺 亨  
社河内綾子  
高山 始  
若林 稔  
明野 千秋  
細川 絃關  
伊藤 正規  
溝江 勘二  
岡 喜八郎  
幸島 重雄  
篠田ますい  
鶴飼 幸雄  
阪倉 宜暢  
辻 朗  
庄司 栄吉  
藤本東一良  
田村 一男  
渡邊 武夫  
辻村八五郎  
小川 博史  
田中 実  
石黒 源義  
高木 博道  
飯田 弥生  
益山 英吾  
大附 晋  
伊藤 芳子  
村山 俊夫  
横尾 正夫  
竹澤 基  
高田 博  
浅井 光男  
中村 次雄  
円地 信二



葡萄船・北の町  
新緑の山畑  
島のみえる部屋  
桜木町風景  
丘  
雪の日子  
母と子  
山陰の海  
緑の服  
野のゆり  
海の幸  
アイガー  
冬うらら  
北帰行  
淑気  
こぶしも咲いて  
燈台への道  
鞆の港  
いか千し  
仲間の街  
湖の音  
赤松・風雪・97  
北野一月  
千手観音  
春春光  
早春春  
博物館  
旅日記  
ヴァヴァンの宵  
休息  
北の原野に生きる  
残景  
ひととき  
能登の岩のり採り  
春の丘  
裏堂  
はにわの世界  
段々畑  
カタルーニャの松  
暖冬  
橋の近く  
静、現  
農家の町  
山岳の年  
護法千村  
漁村間  
樹港  
漁港  
カスバへの路

桐生 照子  
織田 恭一  
梶井 春雄  
山本 展三  
清水 優  
小林 辰也  
松本 正人  
南 巖衛  
日原 晃  
桜川 洋子  
松浦 春子  
田ノ岡鉄一  
林 博史  
東 惠美  
岡崎 金蔵  
杉浦 鐸夫  
柴田 祐司  
林 泰二  
藤井軍三郎  
門脇 博光  
石田 整昭  
山本 満  
井田 重男  
山本 員之  
守谷 幸茂  
松崎 隆雄  
石井 實  
奥村 典美  
岡野 靖夫  
山根 功  
中村 剛  
石田 克彦  
堀井 健美  
浅野 昇三  
川村 嘉久  
藤原 融  
音羽 禎子  
宮内 政孝  
小泉 昭二  
谷 伯喜三郎  
佐伯 仁孜  
市丸 武  
安部 孝吉  
鳥屋尾 弘士  
野中 英吉  
増田 満  
川名 和子  
河本 稔  
佐野 幸男  
打田 幸男

土の郷  
唯心の女  
横向きの明  
窓の辺  
窓  
オランダ屋敷  
如月の文珠堂  
カサブランカのある静  
物  
雪中の滝  
赤い服  
日石寺不動明王像  
陶器売り  
北浜風景  
雪の陶土  
船上の静物  
祈りと踊り  
湖彩F  
宴のまえに  
新雪の池畔  
午後のひととき  
入江  
落書のある壁  
満月  
高原の館  
RED ROOM 華  
河岸の陶器工場  
黄色い帽子  
タジ、マハール  
古代の詩  
気  
晩秋賦  
モデルの居る店内  
橋の見える秋  
悠歩  
姉妹堂  
金堂  
八阪の塔  
けし畑  
塔  
ゆきぐも  
雪の日  
アルベルベロッ  
(南イタリア)  
豪庭  
'97セロ弾き  
フラワーショップの女  
憩う女

富田 久嗣  
鈴木 淑江  
熊部 健治  
早川 一郎  
西出 緑  
岩田 順三  
磯部 道孝  
森本 洋  
児玉 嶺  
若杉 若菜  
森 清彦  
宮崎 淳  
千原 成一  
小川 武雄  
瀬島 勝興  
阿部 和美  
北沢 昭男  
鶴房 健蔵  
待井 恭子  
喜多善三郎  
粕谷 邦男  
横山 好  
反町 博彦  
小野 雅生  
高倉 一二  
金井 恵子  
渡辺 一美  
酒巻 和世  
新井康須雄  
植原 利光  
小林 窈子  
富岡 忠夫  
福谷 光磨  
井口 啓  
神保 孝夫  
寺田 洋祐  
早田 嘉之  
楠見 文雄  
(故)北 八代  
宇佐美敏男  
堀 勉  
(故)村松 茂男  
平井 俊男  
魚森 貞雄  
成田 浩子  
小森 俊顯  
青山 一光  
千名 恒

えび網の詩  
メイトール  
朱壁の家  
ひととき  
城址  
インカの裔  
魚を売る村  
北の漁風景  
倉庫のある風景  
窓  
婦人像  
餌場  
出土品  
残花  
トロール船に春一番  
春無花  
海女の里  
岩の春  
早望郷  
97  
工芸  
群層  
樹氷  
流氷の詩  
流氷の詩  
山荘のある風景  
時空  
花冴えて  
北の旅から  
雅  
遠い記憶「祈り」  
風に聞く  
花象  
里山とモダニズム  
幽翠  
光の行方  
山門と鳥音  
潮の詩  
森の詩  
大聖堂暮色  
EREWHON  
至福の刻  
風の左手  
春影  
蒼雲

竹村 茂  
伊藤 靖夫  
鷺田 重郎  
筒井 博  
中岡 満義  
橋本百合子  
竹石 保文  
代谷 実  
吉見 愛子  
佐藤 房子  
吉田 富美  
本多 京  
土井 六郎  
藤井 栄  
中川吉次郎  
加藤 吉春  
伊藤 孟  
山本 虎雄  
津田 克己  
森 喜久雄  
(宇城) 迎時志  
大浜なか子  
花房 昌子  
有山 明宏  
南 和伸  
畠山三代喜  
オーゼ・ルブラ  
ギルメット  
矢野明日香  
岩井 絹江  
中村 矢一  
桂川 幸助  
崎長 史  
長戸 瑞子  
三井 淑枝  
土屋智恵子  
福田三恵子  
今井ひさ子  
坂本 安子  
日下部美和  
小坂 耀一  
佐伯 道子  
安田真紀子  
橋詰由美子  
佐藤 紀子  
小岩 繁  
原 松三  
高池 録博  
糸賀 正和

峠の道  
朱銅譜  
棲地  
鳥の詩  
生世世  
アラスカ「大氷河」  
流れ  
休日現場  
ブナの森  
星の都  
無想  
童女像  
遠いつぶやき  
風の中心  
対話  
象  
日だまりの径で  
大地の響  
春を待つ  
灰釉 晩春の里II  
樺・黒柿拭漆八角箱  
陽光  
古墳幻想D  
黒い器  
餐  
艶  
冠 —IV—  
立  
蒼の追憶(II)  
春のねむり  
調べ  
三花  
生  
望郷  
少女  
BÂTIMENT  
光と風と海III  
国展71回 4. 23—5. 7 東京都美  
術館  
美術の窓 168  
日経 4. 30 宝玉正彦  
出品目録(会員)  
絵画  
河のある町 (故)石原 宏策  
花風に酔ふ (故)菊地 辰幸  
聚落 (故)平田 勝規  
THE GLEAM—97 阿伊染徳美  
—uzume  
多良間・夏  
虹の境界VIII 安達 博文

サナリー・マリーナ  
リハーサル  
信濃の夕映え  
風景  
水田シリーズより「施  
肥機」  
歓喜蛙  
風の影(97—C)  
赫  
人のけしき  
凸面鏡  
観光客にみとれる観光  
客  
シークレット・ホテル  
トピア・グラス  
円環する風景  
海景  
WILL—123  
冬・月の詩  
只見川上流  
Harrard(relation  
—5)  
ヨットハーバーの休日  
阪神淡路大震災—12  
記憶—97  
人・時  
ウィーンからの便り  
コスモ・美しき蝕  
砂の風景'97  
北の星とジャズ  
喜怒哀楽  
作品, H9. 4. A.  
'97世紀末—風I—  
風のステーション'96  
—7  
挽歌  
出を待つ人達  
集合(2)  
作品'97(二人の周辺)  
青年(内モンゴル)  
夕憧憬  
展開する野  
時の風景—97  
ラビリント(Labyrin-  
the)  
静物のような風景  
ミルキ・ウエーイ・97  
—4—1  
望郷  
Rainbow  
迷路

天春 永次  
新井 延彦  
有賀 由延  
安藤 禮子  
飯沼 一道  
石井 佐一  
石井 豊太  
石原 章吾  
伊東 浩一  
稲垣 考二  
井上 悟  
井上八重子  
今関 一馬  
岩井 康頼  
岩尾 秀樹  
岩田 和子  
植月 正紀  
宇田要之助  
内田千代子  
浦郷 利安  
浦田 和義  
江藤 明  
蝦名 協子  
榎田 八郎  
江村 正光  
遠藤 賢  
遠藤ミマン  
大島 幸夫  
大清水咲子  
大田 洋  
太田垣匡男  
大塚 勇  
大歳 克衛  
大西 博文  
大沼 映夫  
大沼 陽子  
小原 キク  
加賀美 勲  
掛川 孝夫  
柏 健  
梶原 章  
金谷 雄一  
金山 晴代  
上條喜美子  
上司 ふじ

南仏の想い出  
変転  
ボロボドゥール  
あゆみ  
時・原・時  
'97 花時計  
彼方'97—I  
闘'97  
楽園空間  
exterior influences  
連  
耕す人  
廃屋の牧舎のあたり  
黄色譜  
裸婦(コンポジション)  
97—1  
束の間の緑  
Landscape  
明りを求めて  
風景  
絵馬'97(過ぎる風景)  
Appearance  
夏の終り  
白い壁面  
Fight on Ice'97  
時間差  
浮遊  
念  
巨衣の女  
四季の詩  
駆けぬけた春  
IDカード  
はなぞのめぐり  
古里讃歌(提灯祭り)  
97—B  
景(月出づ)  
'97—4  
MIRROR 5  
ZEPHYR  
落下  
かたりべ達  
初仕事  
雲崗  
窓辺  
桜川公園  
春の夜明け  
trois sœurs  
散華  
天使の忘れもの  
躍'97

亀井 貞雄  
川井 一義  
川村 浩章  
貴嶋 ユミ  
北野 隆祥  
北村 綱義  
貴堂 静栄  
木村 正  
金城 規克  
工藤 敬子  
工藤 秀策  
久保田 裕  
栗林今朝男  
小館善四郎  
小林 憲治  
小林 幹利  
齋藤 静輝  
齋藤 隆三  
神 美代子  
坂谷 和夫  
佐々木節雄  
佐々木 豊  
佐々木良三  
佐藤喜久弥  
佐野 晃子  
塩川 高敏  
柴田 久慶  
渋谷 円吉  
渋谷 利夫  
島田 鮎子  
嶋田 員子  
島田 章三  
下瀬冷泉子  
申 相保  
城 康夫  
城福 一男  
菅野 充造  
角 迪子  
瀬川 明甫  
関谷 一夫  
祖父江弘幸  
高橋 美則  
高橋 靖夫  
高松 勝治  
高山 正弘  
田代甚一郎  
田所 義信  
田中いっこう  
谷口 晶之

白 い 道 へ	多納 三勢	セビアの肖像	森本 草介	“時” 97-2	成田 光二
無辺なる風景	田宮 進	Gelände	矢岡 壮介	Blue '97-1	長谷川安信
至 遠 (響 灘)	千原 稔	冬 花	安井 正子	蝶の幻想('97-2)	平野 正房
航 跡	津地 威汎	パウロの信仰	安富 信也	Print 97-3	廣江 嘉郎
炎 と 女	積田 鯉士	すぎゆく刻	山口 静治	沈黙する記憶	星野美智子
黒衣の旅立ち	寺田栄次郎	こどもたちの樹	山田 晃	風 を 待 つ	前田 政晴
自然観察の方法'97-4/10	寺田 和幸	Passage-5-97	山寺 重子	すみれ色の謎-III-	増田 陽一
碧空・サボテンのある	徳弘 亜男	陳 列 室	大和 昭治	午後 の 途 中	三村 博司
人, 風 景	中沢 知房	ポーズをとるモデル達	山村 博男	春	本橋 雅美
聴 松	長野 静司	タンバラン・ヒエロ	山本 師朗	はじまりの水-17	芳野 太一
光 降 る	西川ひろみ	ファニー-No. 5	山本 美佐子	Plant Planet II	米倉 泉
朽ちてゆくもの	西野 浩子	ナミハ ヨセ ナミハ	山本美佐子	諦 視	米倉 泰民
ふるさと'97	西村 駿一	カエシ	山本 勇一	彫 刻	
戸 田 岬	野田 好子	西 安 旭 日	山本 勇一	バッファロー (故)川田 清	
二 重 平 面	秦 克彦	リフレクション III	吉井 章	仮題-ジョバンニの夢 //	
ASTRAY	幡谷 純	(Reflection III)	若林 茂熙	は ば た き	秋山沙走武
'96-3 Specimen	花田勝太郎	カテゴリー “遡る一瞬”	渡辺 眞利	千 草-夏	浅利 竹清
1997-I	羽生 出	村 が 近 い	和田 義彦	Bye Bye	新井 浩
ゴ ム 風 船	張替 正次	母 子 像		春 麗 ら か	荒川 明照
古への女	半田 強	版 画	平塚 運一	猫 と 少 女	有村 辰夫
(気まぐれな夜)	姫野 芳房	カラジューム	(故)刑部 達雄	樹 下 美 人	石谷 孝二
Trigonia-'97	廣末 勝巳	夜の妖精 D	青木 鐵夫	私 の 記 憶	猪瀬清四朗
波動・マニピュレーション D	廣田 成生	AT TABLE 5	阿部 陽子	洪 水 の 夢	岩崎幸之助
Ballade	福井 敬一	真 夜 中 の 風	荒木 良子	風 の 回 廊	大成 浩
石 垣	藤岡 冷子	生 え る	アルベルト・カルペンティール	水・空・大地	大貝 滝雄
南の風が吹く頃	藤田 吉香	復 活	伊藤 眞澄	痕 跡	岡野 裕
Y 像	藤永 俊雄	春の祭典97-A	稲垣 朱実	母 と 子	小川 清彦
熱 砂	藤村はつえ	し じ ま	井上彌五郎	うつろな飛行	笠原 欽明
街	藤本 洋文	標本図NO. 9 蝶	いわたきよし	漠 楼 II	粕谷 圭司
とも だ ち	星 兼雄	Micro Map'97	岡部 和彦	不連続と連続	神戸 武志
赤 い key	本田 克己	L'anima informe		-沈む風景-	菊地 伸治
一 里 塚	前田 宏子	9701	園城寺健治	巡礼者の地平線	菊池 誠
ADAGIO	増地 保男	High-Speed Earth:	金守世士夫	ふ た つ の 月	北村 善平
第二十五番目の戒め	町田 二郎	Cherubim	川西祐三郎	「嘶 き」	清武 英司
Composition-'97	松岡 滋	湖 山<水中草>	木村多伎子	INNER PHYTHM	古島 実
室内風景'97	松野 良治	歓 喜 の 歌	木村 義治	或る建築の空間	小林 豊
園	松原 武雄	回 想	工藤 忠孝	耀	佐藤 勲
あめつち(金具) 8-'97	松宮 純夫	待 つ B	栗山 茂	草 原 の 声	佐藤健次郎
「映 象-65」	真野 岩夫	風 のいたずら	斎藤 清	僧-慈 悲	柴田 善二
Opera N'97-1	三ツ山三郎	古 代 の 賦-'97-	サイトウ良	ヒ	STONE ENERGY
インシデント[再生II]	宮木 薫	NO. 3-	品川 工	FIELD	鈴木 茂
ミ オ	宮下 直子	風	白鳥 勲	谷 響	鈴木 正道
錦 沼 II	宮下 実	瞬-悠遠の想い	杉山 英雄	私は存在し得るか	鈴木 実
サンジミヤノ	宮田 晨哉	WORK. 97.	鈴木 幹二	背負っている音がある	関谷 光生
“風 景”	百瀬 郷志	愛 別 離 苦	世古 剛	早春の裸婦	染谷 英五
葡萄と南瓜と柘榴と	森 芳仁	懷古Memories	高橋 功	「海風のアダバ」	高橋 洋
etc	森田 孝夫	樹 861	角田 元美	潮 鳴 り	千野 茂
レクイエム20th		鎮魂歌-ウルスラー	中西 茂幸	父 の 像	塚田喜司郎
POETICA97-1		密 '97		春 ・ 香 る	薦 龍明
		部 屋 の 魚			
		原 風 景7-1			

罪なき者、まず女を打  
て  
蜃 気 楼  
穏やかな日  
倭 人  
春  
時間軸—B—  
水 の 詩  
予 感  
羽化のとき  
た た ず み  
記念撮影—都会だった  
ころ—

Circle No.22—in a  
square

天 宇 受 売

Al・Mg—ファクツ—  
ラ'97—I

帯広農場のM  
(安堵そして不安)

氷 輪

倒 木

構成された風景No.8

## 工 芸

緋絵「臙」

鎬手双耳飛青磁壺

鱗紋板締緋着物

染 布

ちどりと雲

花 風

Greenery

雪のバントシュナ

星 河

注染「陽気な幾何」

袖・着 尺

蜃気楼の秘密

型染飾り布 街

花 の 下

藍 染 綿 絞 布

虫喰緋(やなぎらん)着  
物

花 かんざし

春 の 流 れ

生 命

白掛鎬手深鉢

緋 着 物

緋着物「花のしずく」

は なく ら

茶裂藍染袖地着物

上繪双魚文大皿

花 織 着 物

藍・絞り着物

鶴田 清二

夏池 篤

西野 慎二

西村 公泉

林 宏

原 透

堀川 恭

本郷 寛

本田 貴侶

三島 喜一

峯田 敏郎

山崎 哲郎

吉沢 榮敏

吉村 寿夫

四田 昌二

渡辺 忍

渡邊 利尨

薬谷 収

足立 靖子

阿部 祐工

池田 リサ

和泉 晴

板倉真理子

稲嶺 杏子

入江すぎ枝

岩上 悦子

大崎 敏江

大澤美樹子

太田仔至子

大槻 圭子

岡本 隆志

岡本 紘子

片野かほり

北畠 雪子

熊谷あかね

熊谷もえぎ

小島 貞二

柴田 雅章

清水 明子

清水 昌子

祝嶺 恭子

添田 敏子

瀧田 項一

多和田淑子

鶴岡 良子

Scotland—8月

緑のタビストリー

幾 何 絞

早 春

VOLUTION'97

栗 の 大 鉢

雨降らしNo.1

掛 布

染 布

花

緑袖把手付瓶

線 巻 硝 子 鉢

流 し 雛

キリムへの試み

5 番 街 の 人々

織 部 花 器

柄拭漆すみきり盆

藍 染 絞 布

藍地花織—一年花の波

首里花倉織 南の海

染 布

春

ブラック&シルバース

リーズ壺'97

経 緋 袖 着 物

ベッドカバー用織布

漆革耳付四方盆

七 夕

型 染 布 '97 春

旅 の 朝

飾 布

織 布

## 写 真

愁 い (故)松本 恭一

日本画 片岡球子氏

王宮庭園倒影<於アラ

ンゴラ> 天野 正英

幻・インドネシア

(ワヤン・クリ)

ベネチアの印象

女

形 成

仮 面

私

夏 の 暑 い 日

秋

峭 壁

瑞 光

マヌカンと古い土蔵

Tree Shades

寺村 祐子

出口 普子

土手 武彦

中村 裕子

長野いづみ

夏目 有彦

原田 麻那

原山 雅子

広瀬佐与子

福島 輝子

藤井 佐知

船木 俊帆

古澤万千子

豊 仁美

堀 暉子

松崎 健

松崎 融

三戸部克子

ルバース・

ミヤヒラ吟子

宮平 初子

村上 窈子

柳 栄枝

柳 元悦

柳 悦州

山縣百合子

山田 一順

山本 和子

柚木沙弥郎

吉枝紫津子

四本 貴資

綿貫 倫子

有坂よしかず

池永 良彦

卯埜 次郎

江藤 隆介

遠藤 哲雄

尾内 晃

尾内 七郎

大野 信吾

岡本 茂和

小川 俊三

尾崎 格二

小澤 俊樹

風 舞 ふ

雪 の 形 象

「まなざし」

桜 樹

黒 い 風

池 畔

仏 国 土

3 in 1 "East Coast"

'97 Impression 復活

かもめ倉庫

早 春

く さ む ら

「三遊亭円右氏」

草 木 精 霊

春 を 舞 う

奇 岩

秋 思

深 山 樹 林

神 々 の 座

ウォーターフロント'97

風

眩 燿

春 宵 幻 影

NUDE #001

虹 縞 の 丘

道 化

アンドレーレオナルド

氏(FIAP.フランス初

代会長)

解体されたフォルム

サクスを吹く男

明 石 1996

冬 物 語

自由美術展'97 10. 16—31 東京

都美術館

美術の窓 173

東京タ刊 10. 23 清水真砂

出品目録(会員)

絵 画

墓 標

状 況 I

地 霊

往昔親知らず子知らず

の難所

対

月、太 陽

ト リ オ

さ か さ だ ち

受けとめる手

ヘロデ・ランチ

ジャワの楽園

寛 信雄

笠原 将

梶 実

杵島 隆

木村昌斗志

小菅 成夫

斎藤 正

鈴木 孝史

瀬尾ひろみ

妹尾 太郎

高道 宏

竹見 義雄

多田 勲

多田 茂徳

玉元 勉

千野 素行

富岡 省三

豊田 弘

西野 政勝

西山 隆

長谷川輝明

濱岡 昇

原 昂

藤井 満生

藤恵 乾吾

古井 敏行

増田 砂夫

松野 崇

丸山派留雄

三浦 悠

和田亘裕樹

平成9年美術展覧会(団体展)

memory97-2	森山 誠	メリオ&リンリン	小山 勇	佇 む	佐々木正芳
水の無い河	川森 巧	ダンボール	広瀬 敬	深化する人4	大橋 忠幸
ANの風景	大野 修	鉄道挽歌	柳沢 達夫	もえる	澤田 俊一
白光の人	〃	華・B	高橋エイタロー	沃野B	西 さだ子
BOXING	谷本 重義	風化 '97	東谷 弘子	地霊'97-6	池田 一未
ミネラルマニア	水出 陽平	浮遊	吉岡 良広	地霊'97-5	〃
コンボジション	井上 リラ	風化 (1)	竹下 聲	萌 芽	比田井希仁
ふたり	竹中 稔量	彼方へ'97-2	亘 益慧	風景の跡	〃
とじこもりの人1	〃	風景	田所 幸一	廃 車	一木 平蔵
'97 状況 I	西沢 滋夫	雪のドーム	太田 幸雄	生 成	関 正和
黒い雨	市川 秀光	風景	松本由紀子	埋む風景-1	丸山 武男
ステージ	佐々木あゆみ	予感 I	梅村美登里	埋む風景-2	石田 貞雄
挑(いど)む	はらたはじむ	理念	呉 日	夜が来る	〃
生命合成-転換-	大野美代子	ギサの星	河内 登国	煙 害	赤木 幸輝
風のように	(故)藤林 叡三	自然との対話 I	坂内 義之	作 品	〃
或る出来事	浜岡 源三	緑 風	内藤マトミ	作 品	土屋屋杏子
母情分配之図	東宮不二夫	肘をつく人	笹賀 捨雄	輪 廻-97909	アオキスミエ
母情非連続之図	奥田 紘	何	石橋 弘一	輪 廻-97917	ニシオトミジ
夏の終わり	〃	母子像	三浦 照	おうしざ	〃
緑の物語	平澤 重信	広すぎる卓	石橋 嘉一	さそりざ	ミズテツオ
母へのレクイエム1	〃	モシモシ症候群II	板津 包信	残響音(II)	〃
No.1田舎	児玉 晃	路傍の風景	澤田 昭英	残響音(I)	橋本 憲治
胎 34	竹内 稔	樹 A	市村 力	壁 977	〃
ソレイユブラン	増田 暢士	刻 ... 4	古橋真智子	星になった鳥	吉見 敏治
憩 う	河野 節	樹 II	島津 広二	鳥の旅	村田 知子
冥 光	青木 健真	陽 炎	佐藤由喜子	峠	〃
夜をゆくもの	相澤麻里子	風景 97-内	西尾 裕	翼を得た乙女	梅原たづ子
イリュージョン I	桜井 直子	重装備	小倉勇喜男	地平のない土地	鈴木 節子
南 南 西	野口 高史	TORSO	高橋 秀造	回合-1	伊藤 和子
黒い海1	小林 成行	ババママの話(3)	友成 光臣	無 題	広瀬 一二
レ デ イ	的場 幹英	天国へ	曾布川秀夫	作 品 A	久田 弘
'97・Dummy B	森田 直衛	三美神	藤井喜久雄	存在・青	佐々木美枝子
玄	森内富久志	赤い月	古田千鶴子	変容 B	宮滝 恒雄
触手 IV	水野利詩恵	丘の上の集落A	片野 忠一	斜 景	藤村 英子
風景の中の素朴な人	光山 茂	閑日 97-A	村島 定児	混沌 II	太田 正明
(II)	百瀬 博	蓮池図	草薙 隆	岸の夜	佐々木三枝子
INCARNATION	岩崎垢仁彦	火葬場の女	市村 麻	風のスクリーンR-A	古田由美子
GAME	田茂山 実	はらから(3)	工藤 英胤	「胎内回帰 I」	船木 昭子
薦たち	市川 慶子	森 I	大森みどり	WORK97	菅 記昭
考える人(1)	市川 慶子	断絶する記憶	石井 克	牛風景28連帯(生誕)	額田 哲郎
津波留	市川 慶子	はるかへ I	溝口 武	ある風景'97	川村 晃夫
地の底の太陽	市川 慶子	通行人 <sup>カ</sup> 態	木村 恭己	雨後晴	樫尾 直
異邦人	市川 慶子	無 題	大塚 博	作 品 I	宇佐見國典
自我の構図	市川 慶子	杜 竜神	小玉 育子	封印された記憶	吉沢 信昌
Silent 97-3	市川 慶子	蝕 '97-2	藤島 清平	-12-	よろずふきこ
待 つ	市川 慶子	最後の行進	前田 徳	ここに...	福田 須美
魚のいた沼	市川 慶子	悲 し み	藤本 忠彦	蹟 穫	岡本 勝
憔悴する姿	市川 慶子	TRENCH	井上 肇	捕 穫	磯部 克己
インデペンデンス	市川 慶子		有村 真鐵	風 土-S S	桑島 定男
	上原 二郎		長谷川 匠		

中に、97の12  
サボテン公園—順路4  
アンコール幻想III  
渦の中の鳥  
彼方から  
幻景II  
拮抗するもの  
原風景  
静物  
樹・'97—2  
たゞよう青  
風景の中1  
死海文書の謎97—6  
大地  
沈黙する螺旋モデル  
'97黒の分割  
生贄のルーツ  
移りゆく(3)  
春の光の中で  
刻97—II  
DATTAN—972  
街1  
漂う石船  
疲労する風景97—7  
'97、風の吹いた日II  
悪いやつほど—2  
蘇る記憶(1)  
UNTITLED—B  
いのちあるもの、97  
街  
いのち(B)  
かたち—I  
交錯—1  
花窓  
標のある風景2  
躍るI  
'97 SPACEI  
島へB  
虚礼画像II  
グリーンスペース  
落暉E  
花の心象・シクラメン  
ファイター  
悪夢  
森に棲むVII  
林  
果実  
D—GIN  
D—GIN  
二人の話

田守正道  
加藤義雄  
海見久子  
窪田旦佳  
池内茂吉  
谷内徹  
末武美津子  
古賀政信  
田島新一郎  
森美佐子  
宇都宮マリ  
飯塚貞  
矢尾芳子  
井戸原亮二  
近藤白徒  
中野渡みね子  
勝谷龍亮  
市川鉦次  
関富士夫  
森谷連  
森田廣  
八島伊津子  
宮野浩  
十時良  
鈴森隆弘  
小坂格  
山崎由佳  
市橋安治  
鶴巻俊郎  
村秋木綿  
奈良柱  
岡橋繁次  
有馬勝彦  
新村稔  
清野満敏  
久松孝彦  
田口厚子  
塩井裕子  
井上裕司  
宇野之雅  
今泉忠善  
大澤啓三  
仲隆三  
中林三恵  
六角尚武  
醍醐イサム  
兵藤寛司

男と女  
生きていた野の花  
哀  
角の生える宵・B  
アフターイメージ718  
アフターイメージ720  
連鎖風景(1)  
SCENE B  
1997年・C  
作品972  
finish A  
リングフィールド  
無題(1)  
遠ざかる時のために  
いずこへ  
霧は這いながら(B)  
'97(円II)  
無題  
地理学者のテーブルク  
ロス(II)  
青い日常  
時  
抵抗譜一段段  
像  
流れゆく日々'97—  
No. 2  
風をあつめて  
スペースI  
アイリス3  
春のグレー  
まりこの夢  
雨男の日記  
風景は、女であるI  
縄文の貌97—4  
ボエジア・C  
跡形もないI  
命  
CORRUPT  
97—9  
谷の田  
PAYSAGE—I  
PAYSAGE—II  
ショーンの庭(2)  
くぼみ  
かのにファサード  
風景(2)  
誘惑  
家族F  
時のアレゴリーIII  
コビー

〃  
山河虹  
〃  
多胡宏  
高松功  
〃  
神田千里  
牛尾弘  
脇正人  
池田和美  
佐藤泰子  
小野克子  
石川恵助  
福田篤  
笠松昭吾  
中野智  
高橋靖子  
中尾知子  
公文淳子  
土田恵子  
斉藤正三  
長谷部昇  
斉藤勤也  
赤堀正巳  
斉藤アツコ  
田中秀樹  
林ヒサ  
一ノ澤文夫  
福寿一三  
美濃部民子  
植田良章  
伊藤博  
山崎芳直  
平山堯通  
名久井國男  
岩尾善幸  
日名子金一郎  
川添正次郎  
小西熙  
〃  
浜田夏子  
品川則夫  
平岡潤  
野辺和代  
三田耕之  
竹生節男  
田村仁  
小間野生穂

生物  
生物—B  
ながめ  
朽ちそうな樹  
沖、97  
テラローザ  
Shift(1)  
ある風景II  
標的…アジアの声  
腐蝕前II  
行進  
遊離  
3人  
二つの点  
赤い手  
化石  
NO MORE…  
切り裂かれた青春  
彫刻  
時空—001  
風を紡ぐ  
飛べるか  
蒼穹  
ハッの形II(浜の言わ  
れ…ナナオケより)  
アウトウイット  
ロビーにて  
M・T像  
おつぎさん  
風競技者  
胞  
木っ端鶴  
坂本直行氏  
(野塚入殖当時)  
馬櫓の駆者  
フルート  
遠き星の記憶  
アトリエのモデル  
じゃが、花子太郎  
DEAD END  
西日と労働者  
起てるのか  
Donna in piedi  
仰望  
立ちあがるかたち  
喜び  
旅人(羊飼いの)  
空模様  
愁

田辺和栄  
西村滋  
服部与一  
武田仁守  
金子箴治  
田原史  
佐藤佳子  
岩井紀子  
吉野誠  
佐藤廣子  
上原宣昭  
井上一彦  
石田政義  
吉田耳浪  
西沢武徳  
山本健司  
田垣内愛治  
高三権  
小口一也  
松本光司  
高野寛  
恒内治雄  
青木誠一  
田島義朗  
白沢菊夫  
今西義輝  
佐野文夫  
三島洋人  
井上信道  
草野真津視  
近藤鑑郎  
峯孝  
〃  
伊藤鈞  
川崎文雄  
長谷川由美  
板津邦夫  
飯澤喜七  
森真  
大石尚  
藤倉久美子  
隈部直臣  
杉英行  
吉田光正  
池田宗弘  
岡沼淳一  
佐藤範夫



平成9年美術展覧会(団体展)

開拓の母(望郷)	光坂ヒデノリ	自転車の人々	宮崎 照雄	突 堤 (5)	佐野 正隆
地 に	安藤 士	夏の日の詩(うた)	西 良三郎	存	有馬 久二
接	兼原 啓	瓦 礫 の 森	小谷 博貞	孤岩・外海府	返町 勝治
森のリズム	佐藤 紘行	西伊豆・宇久須	磯村 敏之	前 線	北村 尚史
森の空白	岡村 光哲	夕 映	松井 豊	地の跡 A	渡辺 良一
鏡の国へ	宮原 茂	北 駅 残 映	花原壽美恵	地の跡 B	"
イカくん	久村 進	雪 解 ける	石井 公彦	木馬の風	佐野たいし
狂 (CRAZE)	二森 騏	EPILOGUE	福田 玲子	彩 時 一 坤	中嶋 修
托 卵 一 '97	安丸 信行	悠 遠 の 森	山本 靖久	彩 時 一 乾	"
軌跡の器9710	竹股 桂	Y 婦人の憂愁	木村 正恒	時の記憶	野口 義博
デ ュ オ	佐山 道知	パールベック	井上 俊郎	箱と壺と人	中西 幸司
動き出した時間帯—	井上 玲子	(レバノン)	長尾 和	秋 色	坂本 勇
'97はこばれている		橋の島紀行(イタリア)	堀内 菊二	仮面=連れる	香西富士夫
シリーズ		雪日の断章	"	仮面=絡む	"
花 2010	梶原 勝	窓 外	塚田 重明	楽園の寓話	結城 智子
銀界の破片'97	中嶋 一雄	憩 う 人	森川ユキエ	こわれもの	森 慎司
約束された椅子	長嶋 栄次	黒 い 海	種倉 紀昭	秩父の石灰工場	続橋 守
あそぶ'97—2	堀尾 紀之	ラファエロからの寓話	塚田 猛昭	露・風露	川手 吉
仮面の子たち	山本 辰昭	消 える 森	野本 醇	冬への回廊	藤本 卓
涅槃 繁	岡本 勝博	復活の季節I	"	タナトス	橋本 礼奈
上昇志向	倉部 久司	復活の季節II	矢野 利隆	富良野への道	山崎 弘
「ある構造・捜す」	島田 忠恵	対 話	中村 輝行	牛	塚原 貴之
作品No. 56—'97	横山 省三	ラベンナの空	浅野 修	超生時空—I	佐賀 勝美
作品No. 59—'97	"	オーケストラ	森田 六男	超生時空—II	"
OUTSIDE, 97	小野田 勝	人 物	高橋 芳唯	あそこへ	(故)内藤 純璋
地の声	中川 洋	外房、五月(ビニール	中島 佳子	無 題	(故)與志崎 朗
刮 目	古賀 隆一	ハウスのある風景)	伊勢 正史	樹に住むメルヘン	(故)小野 絵麻
平成国曳き	中谷 唯一	切り出される風景	岩見 健二	仮面の巢	"
内と外の関係(2)	渡部 一重	冬の海	筑波 進	初夏の花	大谷 達雄
扉の向こうで—今日と	竹本 鉄夫	破壊者達の風景	水村喜一郎	'97 断 章	宮武 純一
明日の間を通り抜けよ		〈無告の歌〉	酒井 健	断 層	見藤 瞬治
うとする男—		バリの街角で	八橋 誠滋	水 門 の 前	小野 昭
はな988	北村 隆博	団地と広場	小野 道宏	天使の翼	田中 朝庸
(命は嘆きのうちに)	高橋昭五郎	風に乗れない	小菅 光夫	海峡の街	手塚 國彦
風の帽子	中林 雅代	うらがえる風景	佐藤 善勇	オランジュの鳥	八幡 三郎
失われし刻	松下 元昌	〈過去と未来〉	齊藤 望	浸蝕する詩魂	尾崎 平次
「ひめゆりに捧ぐ」	阿部 忠	小鹿野歌舞伎	中城 芳裕	深海魚	岩織 治
ラ ッ パ	堀田 清	(熊谷陣屋)	石井 晴子	ペランダのある風景	石川 歌子
風水変転		「懐かしのリスボン」,	保坂 淳	わしが村	関戸 伸
裸婦座像		あの曲の町で	柳沢 安雄	アルペロペロの民家	大野 五郎
主体展33回	9. 1—15 東京都美術	Lunch!	津田 益男	南イタリアにて	吉井 忠
館		縄 跳 び 対 決	"	虹	小谷 良徳
新美術新聞 810	ワシオ・トシ	同 じ 道	石井 晴子	洗濯場(グァテマラ)	渡ヶ敷唯信
ヒコ		回想の風	保坂 淳	聖なる水	倉石 隆
美術の窓 172		出 会 い	"	左手のデッサン帳より	"
出品目録(会員)		叫 び	柳沢 安雄	左手のデッサン帳より	"
'97象—しょう—A	柏木喜久子	作 品	関 晴明	左手のデッサン帳より	"
'97象—しょう—B	"	渚、私は波(1)	橋本 章	浜の人 三国	荒木 道之
緑陰解体	加藤 勁	渚、私は波(2)		メ・コバン	植田 寛治
クタに憩う	加藤十三郎	記憶の跡		かもしかのやって来た	菊地昇栄太
格子戸と老夫婦	前田 孝造	街光—一脱獄囚		日	
行 方	佐久間義江				

二つの貝  
青い島(ゴメラ島)  
貨物船  
或る自画像  
長崎の鐘  
淵一尾白川一  
願  
ふるさと一途一  
島 影  
空・夜・昼  
道  
海

Image sketch

二人  
森の変調  
土に還る  
過疎地帯'97-1  
G市の女性  
新大陸  
夏の庭へ

春陽展74回 4. 23-5. 7 東京都

美術館

美術の窓 168

日経 4. 30 宝玉石彦

出品目録(会員)

絵画

トロイの馬

僕の絵'97

PANORAMA

éventer

沈黙

夢の名残(ボルネオ)

動物たちのカーニバル

(サンサンス作曲)より

何処へ

脱出

虚・実(挿話)

萌芽

練金装置

森のポートレート

刻

ORA

午後の風

白い花の咲く頃

LOOP

透視 '97

宙

検査 II

転生

前田 進  
石川 惇一  
濱 哲郎  
平沢理紀夫  
菊地 長市  
賀川 忠  
大村 連  
泉 幹夫  
田中 淳  
紺野 修司  
森 芳雄

吉江 新二  
西村保史郎  
奥井 章夫  
平澤 敏雄  
木村 栄治  
中川美智夫  
中川奈哥子  
榎本香菜子

浦野 吉人

渡辺 一夫

前田 舜敏

坂田 和之

岩浪 弘

杵間 宏

峰 丘

奥村 靖子

萩谷かおる

小山 和夫

宮川 洋一

佐藤 勤

山中真寿子

藤沼 多門

塩谷よし子

平井 誠一

齊藤 雅之

中島千香子

安藤 宗明

小川 洋子

小野 和子

浅井礼二郎

青 富 士  
回 転 木 馬  
風は過ぎた  
あまてらす  
LANDSCAPE-97  
秘する光  
カ・タロニヤ  
何処へ  
無題1997-3  
片  
森ノ春  
標  
窓の近くに  
三人  
花を持つ女  
すすきと富士  
漁村一隅  
秋の終りに  
空・空・空  
朱の情景  
1997年

船町の工場

たそがれ(喫茶店)

卓上の野菜

遊春

山に花が咲きだした

北郷の山

春に

遠い記憶

浮遊

レ・シルフィード

(妖精たち)

浜

夢の儀式

「机上」の極め

断像

静物

時

飛翔

埋もれていた風景

エトアール

群像「時・空・衍」

帰巢(静寂)

作品

紫陽花

アトリエ

稲刈すんで山茶花のさく

天象

少年

越智 雄二  
松下 忠  
竹内 利枝  
柳田三千子  
渡邊 明  
福本まさ子  
一瀬 茂治

五十嵐美代子

脇田 六瓶

岸 妙子

田中 康夫

加藤ヒロ子

高橋 務

堀込はやお

大柿 了一

柚木祥吉郎

若林 俊樹

鶴居 町子

安田 完

宮下まつよ

倉田 勝弘

藤井 俊一

加藤 秀夫

岩淵ケイ子

加藤 助八

大西 江二

原田 和泉

中沢 優子

水鶏口尊昭

小沢 澄子

乃村 豊和

古幡 安衛

平井 智子

稲垣 宥

奥田 良悦

村上 秀樹

杉藤 哲正

池田 輝

前川 鋼平

中村 晃子

黒田 邦裕

平阪 弘

池田 久典

日下昌三郎

飯田 顕

稲村 昌作

(故)福地 敬二

〃

手紙  
白樺  
雪晴れ  
積雲  
春を待つ  
潜水家  
酪農々  
海辺  
花

信濃川〜小千谷

「くつろぐ」

夕すげ

白い服

瀬戸の島

秋の八方

森のある風景

みのり

赤松林秋景

サーカスの家族

「籠と——」

美山の農家

周庄水郷

メキシコ・オワカ風

坑山へゆく路

びわの実

魚雲

栗の実のみのる頃

貌

信濃雪日

小さな入江

雪の集落

春の日

雲の中

枯れ花の静物

卓上の朝色

秋

アトリエ

'97丘のある風景

赤い実

黄昏の刻

冬の漁村

朝の一隅

作品

くさきりあそび

作品

夢花果(ムカカ)

相互依存

水のない浴槽の中で

静物

〃  
(故)山本 朝子  
〃  
〃

影山 捷司

豊泉 恵三

三井 永一

田畔 司朗

山崎 貴夫

秋元 恒

今関 鷺人

野村 千春

関 頼武

石田 正典

前田きよ子

原田平治郎

柳沢 健

森田 賢

長森 聡

紺野 弘子

平田 峻三

梅田 博之

田邊 謙輔

上原 欽二

小川 マリ

中村徳三郎

杵掛 利通

伊藤 繕胤

北原宏太郎

笠木 實

駒村 久弥

成川 雄一

石川 すみ

矢野 素直

永井金四郎

廣永 京子

濱 實

横尾 丈夫

水山 晴吾

太田 義信

梶谷 修弘

野口 淳子

棚橋 隆

彦坂 章子

長田 久子

小林 裕児

東 直樹

武田百合子

大石洋次郎

中島 勲

平成9年美術展覧会(団体展)

午後の海岸公園	佐藤 淳子	鳴 咽	石川 健治	Eternal Blue (花迷船その1)	"
蛸(ひぐらし)	小宮 英夫	カル デ ラ	太田 洋三	秋 彩	広田 雅久
森の中の静物	丹羽 皓夫	老 い る	堀内 貞明	涼 月	"
「おーい、かえるぞ!」	中野 満男	M の 休 日	松本 篤	卓上の風景'97	甲斐 サチ
大時計のある風景	杉浦 尚史	空	積山 恭平	茂 み	武田 健夫
影絵の中の私の世界	片桐アキラ	レブリカのあるアトリ	横山 了平	大 雨 の 後	幸田美恵子
舟を曳く(夕暮)	加藤 尚	エ	松島 治基	一天俄にかき曇り	"
船	杉浦 延寿	蝶	松倉 唯司	影のある風景	五味 秀夫
作 品	藤瀬 泰子	穹—ふたり	田村 勉	黒き猫No. 2	小林ドンゲ
内より外へ'97—I	新城小波江	天 空	山本久美子	ジェラシュの神殿	北岡 文雄
挽 歌	安田 和子	静 物	出岡 実	丘 の 雪 A	岡本 省吾
オオクニヌシとスセリ	住吉 弘人	アポロンとダフネ	小島 満子	丘 の 雪 B	"
ヒメ		河		PARIS(イタリヤ広場)	渋谷 栄一
飲 び	仲村 勇	版 画		FRANCE(森の中の	"
マカ・ドリーム	熊谷 憲和	関係考97—8	安部 一博	シャルトル)	"
WHARF SIDE	水野 豊彦	関係考97—7	"	SAKAIGAWA	三井 永一
友よ(ア・フレスコ)	古川 清右	大 地	志野 和男	CROSS	
寓意……見ならされた	鈴木 春男	鼓 動	"	花	丹阿弥丹波子
景色		'97—笛を吹く少年—B	伊藤 龍作	夢 の 中 の 花	渡辺 達正
悪 魔 祓 い	市川 晃	'97—笛を吹く少年—A	"	小さなシャトゥ	橋本 潔
歩 く ひ と	岸 葉子	奏 (I)	加田 裕子	M'sGarden—風の音	島田 節子
卓上の静物'97	安喰 虎雄	奏 (II)	"	哥 — 97	伊東 繁特
バズゴー王宮址をまも	宮城 音蔵	Leaves No. 35	松島 順子	永 平 寺	関野 洋作
る人(西ヒマラヤ、ラ		Leaves No. 36	"	ポルトのワイン船	行元 昭子
ダック地方)		MEMORY・海97(A)	柴田 昌一	春 風	"
石 狩 川 ・ 冬	八木 伸子	MEMORY・海97(B)	"	風化の光景II	田中 令子
アル、ムカラ空港	三吉 雅	Division-work No.68	浜西 勝則	風化の光景I	"
戦いのまつり	田中 英明	Farm	"	春 耕	府川 誠
廻 る	越智 誓子	My Space and My	船坂 芳助	旅回想ライトアップさ	佐々木悦子
狂 気	滑川 秀和	Dimension—M203	"	れた街	
雨 あ が り	原 省象	My Space and My	"	沖 縄 の 静 物	森島 勇
乗 馬	宮西 詔路	Dimension—M209		水 面	新井 リコ
桜 島 夕 映	羽田 裕	雲 の 影	由木 礼	カルメン—III	大島 弘義
山 湫 残 雪	羽田 裕	表 象 (I)	萱 慶子	ジャマイカの鳥	"
兆	中山 爾郎	表 象 (II)	"	あっちゃの方さ	大井戸百合子
空	向井 康子	blue in time # 5	玉置 昇	いっただよ	
プロヴァンスの山	増井 英	薫 風	清水美三子	やれやれことしも	"
連動、連鎖、光	入江 観	春 時 雨	"	もうおしまいだ	
たそがれの海	田中 岑	夢 見 る	高橋 潮	秋 吉 台	水津 保美
ひ と と き	五味 秀夫	融	"	五 竜	"
海 堡 へ の 道	小坂 茂	光 る 丘	林 和一	冬の岡田番屋(2)	尾崎 志郎
雨中上野原	木本 晴三	光 る 野	"	離 農 牧 舎	"
サイエンス ミュージ	和田 衛明	浮かぶ'97—66	市川 有子	こんばんは隅田川	杉山 元次
アム	広田 揚二	浮かぶ'97—65	"	PartII	
早 春 の 賦	谷口 一芳	97 — 07	マキットム	もうすぐ春隅田川	"
家 族	山本 睦	97 — 06	"	北の歳時記 collection	藤島 清士
鏡 映	池内 登	シチリアの譜	渡会 純价	城 ケ 崎 海 岸	石田 壽男
繫(ケイ)II	保坂 良平	夏	竹田 智美	悪の箱・希望の箱	佐野 敏夫
HAZAMA'97	藤井 武	五 月	"	詩 篇 130 より	堀野 高子
COMPUTER VIRUS	長田 昇	Eternal Blue	齋藤カオル	回 流	藤本 清子
97・鳥		(花迷船その2)		汽 水 域	"
Space biology XII	丹羽 隆夫				

fragments de  
DÉPAYSAGEより 桐村 茜  
Nest #25 内田 智也  
浅 春 大久保澄子  
野 道 II “  
円 空摺No.11 うえだひろし  
円 No.11 “  
きらめく予感 岡田 敬  
変 動 “  
F いしだふみ  
C “  
牡 丹 (1) 中島 白翔  
玻 璃 の 夢 “  
樹・哲学的な 高橋 房雄  
繁殖するもの “  
新制作展61回 9. 18-10. 3 東京  
都美術館  
新美術新聞 812 ワシオ・トシ  
ヒコ  
美術の窓 172  
日経 9. 25 宝玉正彦  
出品目録(会員)  
絵 画  
春暁仰花図 I 薄久保友司  
春暁仰花図 II “  
UNTITLED 小原 素彦  
ライブ「理髪店・整髪」 金森 宰司  
朱の着衣・音色 金本 啓子  
花色のアリア “  
遺されしものへ  
—'97遥— 木下 和  
眺めのいい部屋 鍋島 正一  
LEAF 蛭田 均  
女たちの詩 馬縹 紀子  
搜 集 武藤 博美  
バラ ッ ツ オ 山口 都  
聖 堂 “  
彼女の赤 加藤 貞子  
ミーラン王女立像 成瀬 光男  
汗血馬二頭 “  
鳥 I—1997 福島 修子  
鳥 II—1997 “  
季の形見—冬— 福島まゆ子  
季の形見—秋— “  
ベ ネ チ ア 武藤 岩雄  
サン・マリノ共和国 “  
廃船—死んでたまるか 伊藤 茂擴  
わ が 庭 畠山 孝一  
時 間(道)'97 有田 守成  
掌 高木 雅章

應 “  
POSITION—975 成田 麻生  
POSITION—974 “  
ベガススふる夜 佐々木宗實  
WORK 970724 屋嘉部正人  
WORK 970827 “  
GOLD PLANET(I) 一居 孝明  
もうひとつの時 稲垣 敏彦  
'97—M “  
もうひとつの時 '97—T “  
風景・からくり 加藤 鉦次  
生命の道 田幸 稲  
不滅の生命 “  
赤い風景 床枝 清  
桐谷日記 I 古川 通泰  
とも に 神谷 幸子  
ま ど か “  
ベルリンの壁A—97 桑原 佐吉  
フレームへの構成 タウンゼン  
—A—97 ド順子  
フレームへの構成 “  
—B—97 “  
Another World Dub 西田 周司  
雨 福田 徳樹  
DEUS EX “  
MACHINA “  
風の行方 村山 容子  
祭 “  
馬具たち(女のいる風景) 石阪 春生  
「燦」 太田 國廣  
回 転 木 馬 風間 完  
動く街・No. 2 加藤金一郎  
動く街・No. 1 “  
ANNABEL'S 金子 文雄  
GARDEN 高岸 昇  
部 屋 松浦 安弘  
ボルトフィーノ (リグリア) 宮田 保史  
伊太利亚ノート97 (広場の絵) 脇田 和  
双 鳥 “  
四色の季節 安保 淑子  
窓辺の教会 内田 武夫  
竹 の 朝 太田 久  
信仰の時代 XXVI. ヴェネツィア 尾崎 幸雄  
水車小屋のある風景。 児嶋 義一  
旧城門(ブラハ) “  
旧市庁舎(クラクフ) “  
晩 秋 古茂田美津子  
けもの道を行く 紺野 五郎

カルテットの休息 谷上 信博  
化 石(魚) 安宅 礼子  
ボ レ ロ(I) 竹村 和夫  
神 戸 港 野村 昭雄  
町の広場 丸山 正三  
或る日の秋 “  
野仏(ノボトケ) 室田豊四郎  
寒 立 馬 “  
石 祭 安田 巖  
「漁村片影97」 伊藤 昌夫  
聖堂の地図 亀本 信子  
FIGURÉ # 1 斎藤 正夫  
記念日(オテルドヒル  
下広場) 寺戸 恒晴  
大聖堂(ノートルダム) “  
二人のニンフとナルキ  
ッソス 服部和三郎  
三人のニンフ “  
天上の詩'97 飯田 四郎  
童 話 B 関屋 俊彦  
童 話 A “  
Stone 堀越 政寿  
行く雲は水の如し一朝 江戸 健  
行く雲は水の如し一夜 “  
行く雲は水の如し一昼 “  
記念碑(戦没学徒に捧  
ぐ) 荻 太郎  
記念碑(家族) “  
'97風—異次元 熊沢 淑  
三 角 桑田 道夫  
カ ジ ノ 佐藤 泰生  
モロッコの光 “  
ル・フィガロ・マダム 佐野 ぬい  
ル・フィガロ・ムッ  
シュ “  
'97 作 品 A 瀬島 好正  
百 鬼 夜 行 田澤 茂  
THE FOUNDER'97 鶴見 雅夫  
出逢い—彩の風'B “  
THE FOUNDER'97  
出逢い—彩の風'A “  
火 ま つ り 中村 徳守  
—鬼夜祭No. 3— 張替 眞宏  
胡同の蒲団 “  
胡同の土管 “  
＜ベコニアの夢＞ 深尾 庄介  
仲間たち 相原求一朗  
山 嶺 雪 霞 赤穴 宏  
黎明の詩 “  
夜明けの静物 “  
録 97—12 石田 琴次  
録 97—13 “

平成9年美術展覧会(団体展)

冬 の 岬	大國 章夫	木を植えた男	大西 康彦	坐っていた。	掛井 五郎
出雲の河(神の河)	"	風 舞 い	"	とのさまバッタ	加藤 昭男
ナ イ ル	中村 貞夫	円と方形の刻	小田 襄	ボクの頭に種をまく	江田 正盛
カイロの灯	"	ワ・タ・シ今ナニヲ	梶本 良衛	風 舞	古川 武彦
風のかたみ	麻生 征子	時の記憶-97	河原美比古	僕 I	酒井 良
浮いた風景	岡崎 紀	UOMO	北郷 悟	僕 II	"
UNTITLED	鎌田 正蔵	床屋の森	"	余 情	寒川 典美
GRAND CANAL	名柄 禎子	雲でシエスタ	久保 制一	さ か え	笹戸千津子
TWIN BAY	"	UNTITLED, 1997	栗木 義夫	爽	"
'97Babelの塔	丹羽 和子	波 命-'97	児島 慶芳	ベルソナ	佐藤 祐司
生活空間のかたち	福島 誠	'97 少女	坂井 彰夫	大地の記憶	下川 昭宣
四季の意識	"	源 さ ん	桜井 敏生	「杜」流水上の楼	城田孝一郎
モナの誘惑	山内 秀臣	MINA	"	渦	高橋 米
感 覚	渡辺 恂三	立 つ'97	"	Dr. NAKAMURA	田村 興造
星座と飾帽子の女	大里 光春	萌	佐藤 忠良	'97夏	"
飾帽子の女	"	陽だまりの記憶	柴田 正徳	爽 風	田村 史郎
レインボウ97-2	近藤 茂	ブローアンスの風	杉本準一郎	虫	丹下 寿一
レインボウ97-1	"	飛べない天使'97	杉山 惣二	木に-1997	富松 孝佑
遊 化-	藤原 眸	ね ころ ぶ	鈴木武右衛門	思い出のアルバム-幼	中垣 克久
AUTORITRATTO	"	風の塔 V	須藤 博志	稚園のためのモニュ	"
(A)	"	そりのあるかたち'97	澄川 喜一	メントー	"
遊 化-	"	13 度 目 の 夏	高橋 耕旺	学童疎開の歌	"
AUTORITRATTO	"	小さな手紙	"	雨 の 詩	"
(B)	"	線からの立体・陰影を	瀧 徹	海、時を刻む	中島 幹夫
片目のロボット	荒井 茂雄	もつ空間	田中 昇	再 生	早瀬 重留
触 角	"	は な	土谷 武	生 成-I	東山 秀誠
手加減の遊び	"	無 題	照井 榮	相 州 の 伝	平山 隆也
横断歩道の処方箋	"	冬 木 立 の 中	"	風 蝕	藤森 民雄
1997・8 1/2(1)	糸田 玲子	あ -	長澤 市郎	かたりべ三態	細谷 泰茲
1997・8 1/2(2)	"	象	橋本 裕臣	空 模 様	麦倉 忠彦
Mermaid Lion	高津 鐵朗	花の舞'97-I	濱岡登美子	韻	森田やすこ
椅子の柱	"	森 の 韻	番浦 有爾	青 年 立 像	山本 恪二
飛べない夏(B)	佐藤 柳逸	小 鳥	"	時をみつめて'97II	山本 正道
飛べない夏(A)	"	風	舟越 保武	青 年、K	吉田 大象
SAKEBI	玉置 正敏	頭 部 B	山縣 壽夫	N 氏	吉田 正浪
山 稜'97-B	成田 真澄	犬 走 る	(故)高橋 清	母	"
山 稜'97-A	"	カルナックの追想	"	記憶のかたち	吉原 和夫
エンマンダラ	橋本 武	白 道 変 容	(故)中村 セイ	切り込まれた形・洞	渡辺 隆根
碑 (いしぶみ)	(故)糸田 芳雄	遠い日の詩	"	スペースデザイン	"
記録の間	"	傍らの生	阿部 誠一	WORK W-2	麻田 脩二
縄文回顧(赤)	"	腰かける少女	"	P. S. 97光の窓II	今村 敬子
彫 刻	青木三四郎	女の子'97	雨宮 透	蛙 わら わら	小野かおる
MEMORY	芥川 永	微 風	"	縄 文 の 時	尾埜 行男
小 座 像	一色 邦彦	冬・96	五十嵐芳三	コスミック=宇	小森裕喜子
三 極	伊藤礼太郎	開いたたね	石川 浩	垂 直 線	佐伯 和子
裸 婦	岩間 弘	風 の 妃	石松 豊秋	名 残	桜井 玲子
森の呼吸	上野 良隆	標本空間・30/1	市川 悦也	groove	白川 隆一
かけてゆく月	大桐 國光	天と地の間に(珠楠・	白井 佳夫	映ろふ-森-1	十川 眞紀
娘	大國 丈夫	泉南)	"	映ろふ-森-2	"
のびをする石	大田 雅代	祈 り 1997	"	映ろふ-森-3	"
倚	"	"	"	"	"

WORKII  
Luminous Winds  
交信窓・97・発泡  
陽 炎  
ARCH97  
水辺のコロネード  
—とまり木—  
のぼる風  
SPACE CIRCUS'97  
NAMI  
ASO-VIVA  
Archaeopteryx  
計画案  
イルカが出て来た日  
創画展24回 10. 16—31 東京都美  
術館  
美術の窓 174  
東京夕刊 10. 23 清水真砂  
日経 10. 29 宝玉正彦

## 出品目録(会員)

ラジャラニ寺院  
(オリッサ)  
春 岳 の 夢  
刻 の 記 憶  
寂  
火  
野 に み つ  
秋 映  
黄 蜀 葵  
変 容  
望・明日香風  
溪 流  
傷痕の季節、1997  
記憶の風景—2、26の  
朝  
親子のいる構図  
黒い枯葉(津軽)  
阿賀野の谷  
街 角  
穢 土(希求)  
二 人  
幻 視 断 層  
天・五 彩  
寂 照  
戻れない浜  
巡礼の道—地の星  
金剛界図典抄  
クムトラ考  
回 廊  
抱 懷  
「砂の壁」—風の記憶—

瀧本 英男  
谷 浩二  
中野 威  
二井 進  
西村 俊夫  
日高 單也  
藤原 郁三  
降旗 英史  
森 聖  
森 史夫

〃  
山下勘太郎

東京都美

術館

美術の窓 174

東京夕刊 10. 23 清水真砂

日経 10. 29 宝玉正彦

出品目録(会員)

秋野 不矩

浅野 均

池田 幹雄

石本 正

伊藤 彬

上野 泰郎

上村 淳之

上村 松篁

内田あぐり

鳥頭尾 精

大河内正夫

大森 運夫

小野 具定

菊地養之助

工藤 甲人

黒沢 吉蔵

小池 一範

小嶋 悠司

坂口麻沙子

佐々木裕久

佐々木 弘

佐藤 晨

信太 金昌

柴田 長俊

高畑 郁子

滝沢 具幸

竹原 城文

棚橋 文子

戸田 康一

湖 上  
夕 映  
萩の花さく(未完)  
秋色草花譜  
万里漫行  
花庇の道  
奥飛驒寒日  
画室の家族  
原生の杜  
出水野より(北帰想)  
'97いずみ・雪  
大 氣  
ミイラと子猫の誕生  
浅間山幻月  
山峡霧煙  
眺 め  
海 碑

独立展65回 10. 16—31 東京都美

術館

美術の窓 173

東京夕刊 10. 23 清水真砂

日経 10. 29 宝玉正彦

## 出品目録(会員)

臨 界

画室卓上

塚の夕昏れ

12のエチュード

懷 郷

新・フランス物語

イ・エ・ン・人

池 塘 春 色

移ろいの時

遠

さわやかな想い

あしあと

変容の技術者

水 溜

大地・遠望

D市の記憶

グワンコロンコン

洞窟層マテラ

地球の見える風景

黙 '97 — 悠

裸婦のある風景

再 会(3)

石 神 梅 林

遠 い 岬

神女誕生—无

ファンタジア・南アフ

リカ

土手 朋英  
中尾 壽男  
西村昭二郎  
橋田 二郎  
橋本 龍美  
稗田 一穂  
平川 敏夫  
北條 正庸  
星野 哲弘  
堀越 保二  
松井 和弘  
宮城 真  
村松秀太郎  
毛利 武彦  
山岸 俊治  
吉川 弘  
渡辺 学

独立展65回 10. 16—31 東京都美

術館

美術の窓 173

東京夕刊 10. 23 清水真砂

日経 10. 29 宝玉正彦

出品目録(会員)

田子 英長

芝田 耕

松本英一郎

芝田 米三

松樹 路人

大津 英敏

福島 瑞穂

世利 徹郎

塚本 聡

福岡 奉彦

山田 修市

斎藤 吾朗

森山 杏子

瀬川富紀男

平岡 靖弘

松藤 真澄

久保田益央

古賀 猛

森 通

松山幾三郎

高森 明

山中 馨

佐原 光

石井 武夫

前畑 省三

額田 晃作

泡 の 城  
希 望  
モンセラールの誓い  
書 斎 静 物  
マクロタイム "チ、  
マクロタイム "エ、  
マクロタイム "レ、  
偉大なる旅立ち  
ひびきあえるものたち  
見 透 せ ぬ 窓  
午後のひととき  
漫才の生まれる街  
道 北 の 広 野  
街 角  
緑 の 空 間  
知らぬ間の  
吉 備 路 の 梅  
'97—退屈な日々

Vert Poële

呪 術 師 たち

魚

カゼナイナゼカ

白 秋

画家とモデル

回歸・別れ'97—I

白いボエム

幻 象

花 咲 く 日

国境のまじ(ルイリ)の

まつりの日

海 浜 に て

ADIEU

無 題

アブ・シンベル神殿

時 空 庭 園

Slow・Slow・Slow!

—うらしまの末裔たち

—;「海ゆかば8 $\frac{1}{2}$ 」

noi amiamo

漾々・カツセル

渦

横たわる裸婦

淵(ふち)

人間の河—今、私は夜

明けを見た

壊 乱

大 地

こ こ は

夜 想

水鏡抄(白雨)

山田 文子  
広瀬 通秀  
安田 謙  
〃  
奈良 達雄  
〃  
〃  
足達 襄  
米原 智  
前田さなみ  
上田 敏和  
田伏 勉  
岡村 芳男  
西田藤次郎  
松島 正幸  
小原 稔  
香曾我部曉彦

喜多 健男

来栖 重郎

山中 徳次

大坪 権治

久我 修

田中 茂

森田 康雄

大嵩 禮造

山口 レイ

堀口千鶴雄

水野 恭子

入江 一子

齋藤 求

鳥居 敏文

廣瀬 義男

高崎 文夫

大場 再生

竹岡 羊子

寺島 穰

絹谷 幸二

林 敬二

奥谷 博

桜井 寛

沢村美佐子

馬越 陽子

湯澤 宏

乙丸 哲延

向井 隆豊

森本 勇

安達 時彦



平成9年美術展覧会(団体展)

IT'S NOT THE END 金井 訓志  
昭和史(森の中) 笠松 宏有  
光と風の舞台 山本 達郎  
lost children(迷子) 本田 希枝  
現われた騎手 飯田 健治  
アルタリティ 齋藤 研  
ゴヤの村にて 今井 信吾  
高 原 桜井 浜江  
礼拝堂へ 原 光子  
時 空 土井 俊泰  
明日香幻影-酒船石一 金森 良泰  
刻...aout 1997 相田 幸男  
夜の公園風景 梅野 顕司  
現代の眼 西野 久子  
青のスペース 竹内 晟  
植物記-ふるさとの緑 吉武 研司  
うるわし  
コスモスの下 張 忠儀  
私の空間から'97 黒川 洋孝  
<エンターテイメント シリーズ>より 歌舞伎十八番「暫」 浅羽 保治  
-'97日本女性と富士 田端 優  
船首像のある風景(玩具) 山本 実  
untitled 97-VI 原田 丕  
愛 伊藤 弘之  
黎明・モンブラン針峰 白鳥 三郎  
群  
青き地球に愛・生命の 江添栄一郎  
根源  
ダ ン ス 栃内 忠男  
磯 笛 山田 貞実  
宙 前田 孝子  
使徒達に支えられて、 イエズス 砂田 友治  
地 天 女 小久保 裕  
肖 像 片岡 伸介  
乗 客 達 小林 正  
響 赤星 信子  
向こう側のふう 鈴木 雅博  
作 品 I 有馬 秀穂  
土(アダマ) 山田 依子  
追 想 江部喜久子  
幕 間 三浦 洋一  
こ れ 有本 弘  
象 江田 豊  
地層-神々の儀式 河尻 隆次  
内 と 外 (間) 白野 文敏  
相 松永 久  
飾りになったカラー 吉田 西緒  
ジュ

作 品 ○

一隅(こごり風) 堀井 克代  
夜 山本 恵三  
風 霜 譜 伊藤 清和  
夏の星座 門脇 正弘  
春の宵 井澤 幸三  
一千の生命 金子 亨  
田井 淳  
WHITE WINDシリ 岡田 忠明  
ーズ(淤能基呂ー 97101)  
二科展82回 9. 1-15 東京都美術  
館  
新美術新聞 8. 10 ワシオ・ト  
シヒコ  
美術の窓 172  
日経 9. 12 宝玉正彦  
出品目録(会員)

絵 画

黄色い稲穂(伊佐) 犬童 次夫  
黒い芥子の幻想 三後 勝弘  
失 楽 園 香川 猛  
アクロポリスの神域 狩野 守  
シャブリの丘(ぶどう 畑) 古賀 耕児  
田園の裸婦 織田 廣喜  
窓辺の静物 月舘 れい  
福岡ドーム 鶴岡 義雄  
青空市場(FUCHI- TAN) 安藤 幹衛  
風の祝祭 西野 嘉斎  
飽食の罪 吉田 正雄  
あすか 赤羽 恒男  
ジベルニー(モネの池) 吉村 勲  
オワレテイル 伊庭新太郎  
牛と女 岩井 昭  
人三態(F) 吉井 浩  
elegy '97-3 中島 敏明  
イスタンブル回想 増田 孝  
塔の見える街 福嶋淳志郎  
みなと祭り・横浜 中村セツ子  
山 裾 青山 龍水  
市場の一隅(メキシコ) 吉井 淳二  
緑陰 II 天野 三郎  
冬の海 栗山 淳  
休日 久保 繁造  
そよぐ 田中 良  
馬 図 片岡 洋一  
マラケシュの母娘 栗原喜依子  
世紀末in東京 松任谷國子  
オアシス 大隈 武夫  
巴里の秘めごと 濱田 進

想。 加覧 裕子  
ミ コ ノ ス 東郷たまみ  
風 新田 稲実  
薔薇海峡 中山 三郎  
浜への道 石附 進  
街 角 高野 譲  
岩山に生きる(日食) 伊藤 高義  
異層の刻 野村みそら  
(民話)夜見の国からの メッセージ(出雲加賀の藩戸) 野津 洪生  
観 照 小川以久男  
生 き る 原 良次  
sonnet 一乗 清明  
小袖(愛別離苦) 阿 美代子  
宙(そら) 荻原 寛子  
風 鶴岡 義詮  
窓 辺 難波 弘  
黒 い 爪 齋藤 賢司  
飛行機のある情景 文田 哲雄  
午後ひととき 山田 達雄  
蜚 織田広比古  
南 十 字 星 (故)佐々木宗一郎  
ながさき (故)中川時之介  
北海人魚 (故)澤山 卓爾  
「露 店」(XI) 福田 輝  
スクリー 清水 幹男  
冬 至 秋吉 素頌  
糸杉とオリーブの樹が 木戸 征郎  
似合う街  
文明の譜 井坂 忠  
風 木村 清敏  
競 う 有水 基雄  
翔 舞 安食 一雄  
聖 地 西村 龍介  
桜 島 鳥取 政昭  
南 風 伊東 俊平  
砂 漠 の 詩 園田 郁夫  
遺 跡 ・ 門 松田 朝旭  
黄 色 い 貨 車 山中 惇孝  
白 日 芳野 二夫  
転 横溝 環  
竹 の 園 生 馬場 一郎  
聲 生方 純一  
仲間達の風景 亀尾 従道  
夏 宮越喜久治  
残 像 2 長谷川正義  
涸 渴 し た 街 倉橋 寛  
海想譜・'97 植地 貞夫  
曲-AVEMARIA 阿部 盛有  
魚 野 川 晚 秋 毛利 弘子

静 日  
 舞 妓  
 花の構図  
 赤い網  
 ベドウインY  
 ヴェニス旅情  
 人の川  
 社  
 ブロムナード'97  
 揺 藍  
 光の大地  
 家 族  
 ある午後  
 神への貢ぎもの  
 旅回廊(フィレンツェ)'97  
 彩風おり折の譜97-8  
 草と風  
 悼  
 部屋の中で  
 都市曼陀羅97-100-1  
 蜃気楼の函(望)  
 「夢・うつつ」  
 生  
 森と<sup>かたり</sup>緋  
 午後の採石場  
 情 景  
 バ リ  
 コンポジション  
 庭にて  
 作品 97  
 人間模様  
 青丹によし  
 雨ふりお月  
 ガラムの香り  
 島の娘  
 王の船  
 ぶどうのみのる頃  
 ダブ・る悲劇  
 乞食と哲学者  
 白の集結  
 樹 間  
 みなと街と、こもれび  
 通勤電車の中  
 慈 光  
 花とレースのロンド  
 深海魚  
 遊  
 涼

松室 重親  
 松井 敏郎  
 保科 友江  
 佐藤 成一  
 川邊 忠光  
 森 茂子  
 江崎 榮彦  
 池松 末人  
 瀧澤 賢福  
 勝野 浩一  
 尾崎 功  
 宮村 長  
 古賀恵美子  
 永井 忠雄  
 黒川 彰夫  
 中原 史雄  
 長谷川陽三  
 立山 崇  
 鈴木 幹夫  
 町田 亨  
 中井 史郎  
 梅村 孝之  
 大塚 章子  
 二石 綱夫  
 目野 順也  
 米田 整弘  
 山崎左和加  
 吉井 英二  
 山岸 光代  
 田中 睦子  
 伊藤 昭蔵  
 伊勢谷 圭  
 杉浦 正美  
 藤川 章造  
 西 健吉  
 北爪 三男  
 佐久川和夫  
 川内 悟  
 冬島大二郎  
 向井 實  
 古川 益弘  
 末光 利夫  
 橋本太久麿  
 佐伯 輝一  
 西田 龍子  
 竹内 清  
 立松 富雄  
 相澤 道子

彫 刻  
 化 身  
 トトナカの少女  
 演ずる人-歓びを詩う  
 木 偶 '97  
 星  
 沖 縄 ビー チ  
 夏の終り'97  
 自然を守る人(ガンジスの華)  
 風 貌 '97  
 ひ と と き  
 海 の 記 憶  
 なにかしら…  
 Cosmos  
 トリオソナタフルート(小)  
 天の遊び  
 あかね雲(沐浴)  
 海 へ  
 七 腎  
 オットロッカの離陸  
 地表の博物館  
 Exband From'97  
 風の道標  
 森からのメッセージ  
 平面No.97「方向」  
 母のゆりかご  
 空  
 Breath.97-sep  
 悠  
 恵  
 キーワード  
 水が涸れた理由  
 INSIDE OUT 4F2PG  
 森の夜  
 舞 う  
 春 風  
 大地の鼓動  
 時 空  
 大地の具  
 C-97-I-去-  
 たてよこたてた4  
 9705  
 地・叙情  
 遊 泳  
 クラックトビラー  
 翔揚三交体  
 スパイラル  
 瞑想の聖人

津田 裕子  
 宮城島隆夫  
 綿引 道郎  
 安田 正子  
 日高 頼子  
 淀井 敏夫  
 吉野 毅  
 細井 良雄  
 小泉 勝雄  
 竹 道久  
 岡本参千峯  
 幡 青果  
 鹿野 幸子  
 工藤 健  
 河野 孝治  
 西村 文男  
 高階城太郎  
 町川 和司  
 前田 忠一  
 西川 利夫  
 杉本 繁  
 池川 敏幸  
 三水 弘  
 倉幸 実  
 市川 明廣  
 鷺崎 直子  
 登坂 秀雄  
 豊田 晴彦  
 小田 信夫  
 岩田 有規  
 佐々木 至  
 菅原 二郎  
 小林 亮介  
 藤巻 秀正  
 竹田 光幸  
 安部 千隆  
 堀江しづ子  
 前田 耕成  
 吉田 二郎  
 山田 将晴  
 福島 賜與  
 齋藤 顕治  
 日高 正法  
 千本木康亘  
 小山 由寿  
 古久保三郎  
 長谷川雅司

過去への融合  
 瑤  
 イシのカミ GRAN-ITE  
 羽 化  
 たしかな調べ  
 猫の家  
 魅惑の果て  
 PAN  
 残 雪  
 星たちのクリスマス  
 森林浴BASKING IN THE WOODS-II  
 想い出のびと  
 花のワルツ  
 お母さん  
 望 洋  
 鎮魂の祈り  
 震  
 瀬祭伊予柑  
 遥かなる夜を祈る  
 水の壁  
 Figurine L-1  
 方形の対話「宙」  
 夏の終り'97  
 演じる人  
 夢 追 人  
 落 花  
 風の記憶  
 トトナコ  
 ビックバード  
 思 い  
 9704  
 二紀展51回 10. 16-31 東京都美術館  
 美術の窓 173  
 東京夕刊 10. 23 清水真砂  
 日経 10. 29 宝玉正彦  
 出品目録(会員)  
 絵 画  
 風 道  
 巖 泉  
 花すばる飛天  
 八月の陰影  
 板塀のある風景  
 眼ざし注がれる時  
 野 辺 の 花  
 イリュージョン  
 緑 陰 童 子  
 徑  
 太田 和夫  
 小柳 裕紀  
 岡村 謹史  
 小鹿 尚久  
 池田カオル  
 三國 恭三  
 乗松 巖  
 三井 大清  
 岡嶋 祥介  
 阿部 鷺丸  
 島田紘一呂  
 木村 敏  
 萬木 淳一  
 松下 隆治  
 松井 淳子  
 須賀野チイ  
 竹内 正治  
 宮越 洋子  
 水島 道雄  
 諸井 松の  
 田村 了一  
 須賀 通泰  
 吉野 毅  
 綿引 道郎  
 西村 文男  
 諸井 松の  
 池川 敏幸  
 宮城島隆夫  
 市川 明廣  
 松井 淳子  
 福島 賜與

八月の鎮魂歌 翳をくぐる鳥 人の居る部屋 限られた空 有明回帰 三重奏 広場のぎわい 追想・白鷺晴日 洪水のあと・ノアの家族 花 城址清瑠(LES ANDELYS) 光彩翔る 空中飛行 木製サーカス(調教) 沙原聚影'97 静の寓意 雷電為右衛門 楽師たち 水・流れる 渚にて Santorini 浮遊 — '97 笛と鳥と 奏 (II) 壁画のある風景(B) 始まる ピアノ協奏曲 陽 燦 燦 ビエロ追想 開帳日の多聞天 富良野から美瑛へ 修理船 集 う 一力の舞妓 男と女(国貞のポーズ) カオスの符 ヘリコプ ター 海 — 華 シテ島とセース河 circus — B 鏡の中の女たち 律 — 2 回想 A 漁港祝日 A 炎舞 '97-10 輪 生 流 雲 女の記憶! 悪夢の GAME	北 久美子 遠藤 彰子 市野 英樹 友添 泰典 北原悌二郎 吉田富士夫 泉地 靖雄 松井 叔生 吉野 純 鈴木 博 西嶋 俊親 秋山 泉 副島 孝治 尾形 圭介 松尾 隆司 長宗 希佳 米津 福祐 金子 隆一 高崎研一郎 北村 真 神近 昭 西村 榮悟 小島 謙 瀬川 昌宏 砂場 三郎 菊地 正男 林 健造 知念 正文 矢野 重盛 堀場 良夫 大西生余子 赤地 清一 吉見 寿美 川口 正治 根来 恒子 中井喜美子 田窪 芳郎 鳥居 雅隆 河津 嘉三 浦上 栄一 中野 英一 結田 信 日和田利正 高瀬 善明 橋本 清 大西 敏巳 奈須 豊	空の空音 気(相対) 刻 黄の作品 都会一名もないおんな たち— 生 き る 閉塞の風景 真昼の月 ナガサキを描く人 Tre nude 光 芒 I 南へ過ぎる風 癒やし 迷い仔受難A 眼無し猫を拾った日 羅針盤・旅する水 安らぎの庭 終りなき逍遥 或る日のストラスブル グ ミ ハ ス 残 光 春の丘(乗鞍高原) 脇路に咲く ラブラタ河畔 唐俑出土 壁H(VENEZIA) 廃船のある浜 人形の休日 甦 港 濃 路 信 夢 コカサスの自衛隊 I 御幸山・音聞山 渡り鳥の賦 砂 野に遊ぶ 空に…雑記譜 花 嵐 97・牧歌 古 跡 A 煩悩「縮図」 無明群像 二人と仲間たち 山峡の学校 いにしえからの来訪者 祭りの詩 秋の窓 広場の朝	乾 龍平 小笠原誠次 上田 保隆 大友 一夫 井上 護 犬童 徹 南口 清二 玉川 信一 浜村 博司 櫻井 晨正 難波 平人 山崎 進 木口昭太郎 仲村 寛 生駒 泰充 吉岡 正人 清水 聖策 武本 春根 水野 一 水上 敬司 島岡 實 秋保 正三 成井 弘 山口 操助 伊藤 岳 曾我 芳子 橋本 房男 小柳 吉次 坂本 保 濱田 嘉代 真野 広 宇田 伝市 (故)堀江万寿男 (故)芝野 武男 印牧 邦一 黒田富紀子 金原テル也 菅 久 成瀬 忠行 野田 典男 橋 公俊 稲川 敏之 中村 美松 阿川 静明 橘野恵子 谷田 穎郎 加藤 聖扨 宮崎 芳和	時の断片 Morning, 97(い) ゆ が み 時空を超えてIV 音ひびく・舞 地質時代(進化の証跡) Otonomie 1 時の聲<The tree in Aquarius・1> アタカマの果一夜想 刻 … (2) オラトリオ 1 長崎爆心地'97(L) 環境—対角線上の風景 海の詩 夏の終りにA 風の旅(カッパドキア 幻想) 追憶の海 鳥の詩 (1) MARBIE 石模様 '97(A) ひととき サンチャゴ I 家族の肖像 Sくんの教室 Land Lines, I 神話の崩壊—裂— 「どうして?」 記 — 華 ガラスのパラダイス(1) 彫 刻 女は太陽・男は月 迎天 No 4 ムッちゃん 玄魯義衍和尚像 トルソー いろはにほへど 癖馬転倒す PUDDLE イヴの幻影 トルソ黒と銀 岳 少 年 少 女 シチリア遠夢 神聖家族 無意識界 聖 家 族 朱い綱(遠い記憶) 自律生成	佐藤 幸代 片山 光波 川島タカフミ 比留間良介 松下 元夫 山崎哲一郎 藤原 護 徳永 芳子 高嶋 脩二 津田 仁子 朝倉 雅子 阿野 露団 中村 幸男 宮崎 浩行 岡本美喜子 松葉口忠雄 坂中功一郎 日比野文英 庄司 剛 八木茉莉子 仁木 和夫 岩島 雅彦 北 誠一 富樫 京子 上瀧 泰嗣 清水 鉄弥 佐藤かずこ 板倉美智子 堀 義雄 木津 一夫 (故)村上 炳人 (故)水野欣三郎 長野 隆業 矢形 勇 小島 弘 長江 眞弥 恩田 秀郎 長谷川総一郎 渡辺 昭次 真海 朗 〃 細野 稔人 滝瀬 源一 山根 顕一 小林 晨 上村 敏 梶 滋
--	---	---	---	--	--

大地の刻「月」 横山 徹  
丘の上のぼこぼこ 南 安廣  
何 処 へ 日野 宏紀  
ブリマベラ 柳沢 俊男  
リオからの便り 長谷川敏嗣  
樹(ファミリー) 藤木 康成  
風の頌(II) 遠藤 幹彦  
風の頌(I) 〃  
1997の化石 大口 明一  
まどろみ(II) 加藤 豊  
まどろみ(I) 〃  
Semicircle 記号形 鹿間厚次郎  
作品・FORMATION 河崎 良行  
V  
作品・FORMATION 〃  
IV  
青い華には… 邑田 五郎  
ここほれ… 〃  
記憶の大地 永野 光一  
遙 高橋 勝  
開花の様相 末政 哲夫  
孵化の様相 〃  
微 計 音 米林 雄一  
宇宙曼陀羅VI 恩田 静子  
Life of Tree 大須賀万里子  
生命の樹 〃  
生命(人とはなんの為の 利根川典央  
生命なのか?)  
IN A DREAM 重田恵美子  
宇宙曼陀羅V 恩田 静子  
母と子(おんぶ) 大森 浩二  
雲の乗りごっこ 藤田 邦子  
杜のフォルム 日原 公大  
1997-A 林 利根  
地の精霊～きいたん～ 吉田 正純  
Dolce 本多 正直  
日展29回 11. 2-11. 24 東京都  
美術館  
アートマインド 90 嶋田三郎  
アートマインド 90 小野寺啓治  
芸術公論 82  
日展ニュース 86 山崎啓次/高  
越甚/内山孝/菱田義宣/石田康  
夫/神野忠和/山崎昭/西塚英  
治/尾崎邑鵬/黒田賢一 座談  
会/梅原清山 司会  
日展ニュース 87 鈴木竹柏/関  
主税/高木義夫/室井東志生/西  
田亨/成田禎介/川崎普照/木代  
喜司/大樋年朗/鈴木雅也/栗原

蘆水/榎倉香邨 座談会/梅原清  
山 司会  
美術の窓 174  
東京タ刊 11. 12 清水真砂  
東京タ刊 11. 13 中村隆夫  
日経 11. 11、12 宝玉正彦  
出品目録(会員)

## 日本画

Athletes 菊地 治子  
春 の 日 三輪 敦子  
問 い 川崎 麻児  
視 る 森脇 正人  
触 れ る 中村 徹  
舞 扇 坂根 克介  
巢 立 雷 鳥 齋藤 清策  
溪 谷 清 流 堂本阿岐羅  
屏 風 の 前 市丸 節子  
葛 城 の 里 川人 勝延  
夏 の 終 り に 丹羽 貴子  
夏 の 日 の 午 後 橋本 弘安  
昏 西野 新川  
鞆(ブランコ) 前田 米子  
甲 州 路 山 水 大塚 明  
雨 後 正井 和行  
翳 澤野 文臣  
チョウゲンボウ 野々内良樹  
冬 池 曲子 光男  
国 宝 雪 晨 羽根 万象  
海 上 の 森 石原 進  
涅 繁 宇佐美江中  
冬 の 日 山崎 啓次  
幹 昇児 濱田 昇児  
天 心 杉原 元人  
淑 加藤 晨明  
吉 川崎 春彦  
兆 濱田 台児  
舞楽納曾利(龍) 奥田 元宋  
山 靈 曉 霧 大山 忠作  
雪 (良寛) 加藤 東一  
留 白 (故) 佐藤 閑夫  
風 の 譜 白鳥 映雪  
俊 寛 小栗 潮  
谿 石川 響  
山 河 生 生 田所 浩  
階 江守 若菜  
対 海 峽 松本 榮  
日 曜 日 山本 知克  
薄 日 中路 融人  
朝 遥 池田 道夫  
嬋 室井東志生

ひねもす 長谷部日出男  
新 聞 東 韶光  
刈 田 遠藤 桑珠  
有 磯 海 川崎 鈴彦  
初 秋 の 里 福本 達雄  
凍 韻 岩澤 重夫  
水路を来たる 堂本 元次  
湖 畔 関 主税  
夜 の 風 景 高山 辰雄  
木枯らし舞う 東山 魁夷  
陽 鈴木 竹柏  
森 の 朝 山岸 純  
祇 園 の 桜 高木 義夫  
古 都 長縄 士郎  
水 場 長谷部権次呂  
阿 蘇 に 想 う 林 和緒  
池 韻 石川 義  
晨 大島 秀信  
刻 一 熊 鷹 米陀 寛  
塔 今井 守彦  
気 隆夫 山崎  
沼 地 岩倉 寿  
町 の 川 三谷 青子  
白 い 風 吉村 年代  
群 入江酉一郎  
奏 水戸 童  
冬 の 華 関口 雄揮  
幻 色 の 塔 小松 正二  
海 一 河 口 永山十志夫  
行 潦 木村 卓央  
明 け る 松崎 良太  
く つ ろ ぐ 渡辺 武蔵  
空 瀧川 照子  
島 の 畑 高増 暁子  
洛 北 集 落 小川 立夫  
跡 仙崎 誠  
春 の 田 藤井 範子  
緑 翳 岡田 繁憲  
利 根 川 花 雨 福田謙二郎  
活・ぬくもり 本多 功身  
蒼 鷺 平尾 秀明  
光 音 藤島 博文  
松 韻 市原 義之  
月 映 え 山下 保子  
夕 映 に 北野 治男  
空の見える處で 上田 勝也  
嫁 ぐ 日 福田千恵子  
幽 寂 能島 和明  
牛・哀 歌 仲村 進  
時 土屋 礼一

平成9年美術展覧会(団体展)

清 浄  
タ 映 え  
ユー ゲント  
舞 う(新橋、小ひ奈さ  
人)  
斜 光  
祇園白河異橋  
雪 に 立 つ  
海 川 嘯  
山 悠 遠  
ま ど ろ み  
気 閼  
閼 推  
壘 栗  
双 瀑  
清 夜  
六 ツ の 体  
エレガンス  
朝 霧  
街 ・ 朝  
或る女の肖像  
澄  
いつもいて遠い空  
大和・浄宇  
黒 白(松本城)  
有 明 海 干 渴  
冬 日  
陸 中  
風 の 音  
華 映 佇  
洋 画  
U 街 風 景  
午 後 の 室 内  
一 九 九 七 年 の 夏  
南 欧 曆 日  
語 ら い  
赤 い 大 地  
ウトロ冬の滝  
池 畔 の 城  
レダと白鳥  
山 村  
パーティーから帰って  
流 鎬 馬  
誕 生 祝 の 劇  
木 馬 館 から  
踊 る  
サハラのカスバ

那須 勝哉  
高越 甚  
広瀬きよみ  
増田奈壽美  
成田 環  
堀 泰明  
米谷 清和  
岡村 倫行  
三輪 晃久  
船水 徳雄  
稲元 実  
川島 睦郎  
竹内 浩一  
渡辺 信喜  
東 俊行  
村居 正之  
鬼頭 敏郎  
石坂 恵子  
中村 賢次  
山下 博敬  
辰巳 寛  
荒木 弘訓  
加藤 晋  
井上 稔  
岸野 圭作  
立石 秀春  
曲子 明良  
由里本 出  
山下 彰一  
鹿見 喜陌  
木村 光宏  
河村 源三  
網島 徹夫  
佐藤 哲  
日野耕之祐  
寺坂 公雄  
円地 信二  
内山 孝  
西田 亨  
成田 禎介  
時田 幸彦  
塗師祥一郎  
菱田 義宣  
三塩 清巳  
西岡 義一  
渡辺 晋  
藤島 樊  
松木 重雄

ある 記 念  
黄 昏 図  
天 (そら) へ  
西 域 残 映  
艶景ガテマラ  
ヒランダリウの天使  
漾  
レッスン 前  
マラナ・タ  
タンバリン  
葡萄園の午後  
ノルウェイベルゲンの  
港町  
鯛の一本釣り漁船  
(周防瀬戸)  
恵 理 さ ん  
風 韻  
早 雲 山 待 春  
1997・ゆく夏  
春 近 き 土 手  
貝と人形と糸車  
Atelier X  
塚 戸 十 字 路  
佳 き 日  
画 室 の 一 隅  
バリの蚤の市97  
窓 辺  
スキー場のある風景  
ブルトンの港  
萌  
ときめき一読書  
卓上のものたち  
実験室・白い風  
笈 摺 の 母  
市 場  
旧 街 道 の 松  
昔 日  
闘 牛 図  
鋸 山 仰 望  
内陣(周防、国分寺)  
モデル立っ  
少 女  
由 加 山  
四 天 王 像  
出 を 待 つ  
昏るる祝祭都市  
稲荷詣りの舞妓  
山 陰 の 海  
海 の 静 物  
雨あがりのカラス

柳沢 淑郎  
本山 唯雄  
樽松 正利  
篠崎 輝夫  
角 卓  
藤森 兼明  
三原 捷宏  
寺井 重三  
伊牟田經正  
伊藤 晴子  
桐生 照子  
北村 巖  
尾崎 正章  
岩下 三四  
飯田 弥生  
辻 朗  
金山 桂子  
川村 親光  
井上 和  
岡田 征彦  
溝江 勘二  
根岸 秀雄  
伊藤 正規  
越後島 進  
安増千枝子  
三沢 忠  
村山 俊夫  
小灘 一紀  
西山 松生  
小菅 章雄  
佐々木寅夫  
守屋 順吉  
小川 尊一  
石川 實  
杉山 吉伸  
越智 節昇  
田中 惟之  
島田 利一  
松本 昇  
川上 一巳  
能登 靖幸  
後藤 武久  
浅井 光男  
斎藤 政一  
弦田英太郎  
(故)日原 晃  
能見 三次  
幸島 重雄

秋色(みのり) (故)武永 横雄  
インドネシア人の男性 若林 利重  
衣裳 梶井 春雄  
新緑の信濃路 櫻井 慶治  
シェルヴール追憶 関田 庄司  
エジンバラ 桜田 久美  
桜 咲 く 篠原 昭登  
雨 乞 岳 山名 将夫  
回 想 檜崎 重視  
テームス河畔 吉田 光慶  
唐 招 提 寺 高橋 敬  
卓 上 の 景 酒井 英安  
う め も ど き 濱本 久雄  
春 容 庄司 栄吉  
ヴィオロニスト 小間 政男  
岩 櫃 の 秋 奥田 憲三  
惜 秋 平松 譲  
磯 に 住 む 國領 経郎  
曇り日の河口 伊藤 清永  
清 新 森田 茂  
飛 驒 の 祭 (故)田村 一男  
くろい雲しろい峯 藤本東一良  
河 畔 の 樹 寺島 龍一  
生 還 奈良岡正夫  
朝 扇 中山 忠彦  
黒 化 山本 吉雄  
風 愁 今井 英光  
湖 海 吉田 民尚  
唐 桑 の 原 三橋 文雄  
湿 落 鶴飼 幸雄  
集 婦 天野 丈作  
裸 山 越 爺 ケ 岳 田中 春弥  
海 辺 に 舞 う 高橋規矩治郎  
崖 の 寺 内藤 定昭  
雪 残 る 芦 別 坑 根岸 右司  
教会への道 竹留 一夫  
陽 光 の 町 中谷 龍一  
グアヒーラ 田中 実  
橋 の ある 庭 大津 鎮雄  
アルテミス 小川 博史  
水 温 む 櫻田 精一  
庭にどうミノルカ 清原 啓一  
十和田の秋 梅津 五郎  
燻 製 鯉 杉村 惇  
猫 と お ん な 辻村八五郎  
こもれ陽の中 新延 輝雄  
向 春 村田 省蔵  
シレンシオ(ゆるや (故)大島 士一  
かな沈黙)

晴 間  
 青い長椅子の裸婦  
 白い夜明け  
 旗まつり  
 紅麗白華  
 夏めく  
 装う  
 楽屋の一隅  
 浜の若い人たち  
 群  
 魚と漁師  
 川原風景  
 立花公甲冑  
 飾り棚の前  
 鳥の棲む木  
 二人  
 ある教会(ヴェニス)  
 田園と太陽  
 陶土  
 初夏の朝  
 花矢  
 楽屋のビエロたち  
 残された森  
 三人  
 ロスアラモスの夜  
 集い  
 モンマルトル  
 寂光  
 ゴールドベルグ変奏曲  
 愛犬  
 赤いソファ  
 河岸通り  
 秋晴の奥久慈  
 彫刻  
 閃  
 潮風  
 水辺  
 STEP UP  
 嬉しい風  
 翔練の日  
 試誰  
 saxophone  
 夜明け前  
 遠き日に  
 遠い道  
 砂丘  
 希は煌き  
 時雨日  
 A I K O の雲

長谷川 仿  
 伊藤 利行  
 樋口 洋  
 有馬 侃  
 桐野江節雄  
 三上 浩  
 山中清一郎  
 阪倉 宜暢  
 筒井 広道  
 佐川 忠金  
 工藤 和男  
 松田 茂  
 吉田 進一  
 竹澤 基  
 赤星 宣利  
 本間美智子  
 飯泉 俊夫  
 坂田 憲雄  
 浅見 嘉正  
 重松 建  
 磯崎 俊光  
 和田 貢  
 田辺 知治  
 益山 英吾  
 森 勇  
 金岩 清隆  
 皆吉 志郎  
 渡辺 啓輔  
 杉浦 隆  
 中川 澄子  
 斎藤 秀夫  
 柴田 祐作  
 酒泉 淳  
 寒河江淳二  
 小比賀 強  
 林 幹雄  
 村井 良樹  
 東山 竹吉  
 江里 敏明  
 山下みどり  
 池邊 瑠璃  
 宇治川久司  
 松田 安生  
 谷口 淳一  
 川岸 要吉  
 林 政治  
 井上 照三  
 山口 直邦  
 佐藤 義重

母と子  
 静意  
 纏う  
 せせらぎに遊ぶ  
 華  
 希望  
 輝きめいて…  
 髪  
 森・白い夜明け  
 遙  
 for you…  
 北国の星  
 風を聴く  
 別れ Part III  
 風を想う  
 想う  
 良宵  
 ダルマ  
 手かがみ  
 老人と子供  
 開眼  
 遙  
 連  
 停まるポーズ  
 ひととき  
 愉愉如  
 立  
 男立像  
 時の流れに「静」  
 見つめる  
 スケッチ  
 陽動  
 夏過ぎて  
 大地  
 風匂  
 雨香る  
 南蛮船の来た頃は  
 美わしき華  
 長跪  
 那智  
 清爽  
 花 III  
 踊  
 髪  
 昔日  
 光と風  
 月明かり  
 Moon River  
 露華  
 夏の風

斎藤 吉郎  
 古川 武治  
 館野 弘青  
 洞澤今朝夫  
 齋藤 尤鶴  
 名嘉地千鶴子  
 松岡 高則  
 高橋 勇  
 松田 芳雄  
 齋藤 二郎  
 辻畑 隆子  
 佐藤 大有  
 上田 久利  
 横山 祐三  
 笹山 幸徳  
 杉村 尚  
 長谷川 昂  
 山脇 正邦  
 宮本 光庸  
 真海徳太郎  
 大神 崇維  
 平戸 司郎  
 佐藤 幸子  
 柴田 良貴  
 早川 高師  
 三坂 制  
 山田 朝彦  
 村山 哲  
 嶋畑 貢  
 久保田假通  
 石田 武至  
 大野 清  
 林 昭三  
 川崎 普照  
 浦山 一雄  
 柴田 鋼造  
 富永 直樹  
 田中 昭  
 佐藤 静司  
 野々村一男  
 圓鏢 元規  
 神戸 峰男  
 佐藤 隆男  
 齋藤 高德  
 西村 祐一  
 陶山 定人  
 小野澤健一  
 宮里 明人  
 原田 裕明  
 工藤 潔

SONGOKUの夢  
 一KINTO雲は世界の  
 HATEを越えた一  
 粧う  
 予感  
 望  
 屈む女  
 紙風船  
 風の音  
 Force of the wind  
 なごり雪  
 希日射  
 踊聖  
 八重子  
 青春譜  
 風渡る  
 光と影  
 白い風  
 指定席  
 聖なる音  
 鳥の道  
 空わたる夢  
 ボーズ  
 レッソンの合間  
 ぶどう狩り  
 鳥の詩 VI  
 絆  
 こころの和音  
 ナインガロンハット  
 こだま  
 約束の時間  
 雲の旅  
 過去の中で  
 桂枝を持つ  
 精気  
 むばたまの  
 森の耀き  
 その日  
 修羅と慈悲  
 去りゆく夏  
 朝陽 '97  
 青春の窓辺  
 少年… 7  
 或る一頁  
 日曜の朝  
 space and vision  
 告知 '97  
 砂丘  
 上野 弘道  
 鷺見 香治  
 稲垣 克次  
 松田 裕康  
 土田 副正  
 横山 豊介  
 木嶋 延幸  
 亀谷政代司  
 善本 秀作  
 (故)中村 喜平  
 (故)橋本 次郎  
 (故)古川 順三  
 (故)太田 良平  
 (故)溝口 寛  
 得能 節朗  
 石田 康夫  
 宮瀬 富之  
 石黒 光二  
 丹羽 武雄  
 佐藤 敬助  
 桑山 賀行  
 高倉 準一  
 石田 光男  
 小平 胖可  
 井上 久照  
 渋谷 武美  
 嶋田 秀男  
 松本 隆司  
 銭亀 賢治  
 石原 昌一  
 山瀬 晋吾  
 野間口 泉  
 柏原 花子  
 親松 英治  
 能島 征二  
 宮崎 雅司  
 久保 浩  
 山本 眞輔  
 西山 勇三  
 大須賀 力  
 山本 民二  
 楠元香代子  
 瀬戸 剛  
 平原 孝明  
 山田 良定  
 辻 志郎  
 蛭田 二郎  
 市村 緑郎



平成9年美術展覧会(団体展)

「お姉さま」、「なにあに」	堀 豊之	映	河合 誓徳	茜 礎	井波 唯志
月 光	木内 禮智	響 韻	青木 龍山	木芸パネル「雄飛'97」	横山 一夢
暁 月	雨宮 淳	朝 露	奥田小由女	未知への旅立	赤堀 郁彦
灯 り	木代 喜司	白 椿	帖佐 美行	飛 翔	小川 喜数
少年期回想	古賀 晟	飴釉「角のある花器」	大樋 年朗	「餐」 具	藤本 陶津
母と子のうた	立川 義明	叩き唐津象嵌魚文	中里太郎右衛門	秋 炎	中村 光哉
使者	長江 録弥	壺		飾 器「清晨」	松本爲佐視
茫	北村 治禧	うつわ・'97—3	永井鐵太郎	鉄霞銀金象嵌「蔵」	伊藤 廣利
MISERERE X	中村 晋也	曙	大塩 正義	西 海 の 韻	前田 泰昭
流れに立つ	雨宮 敬子	COROLLA	齋藤 悦子	潤	浮田 武司
風をきく	橋本堅太郎	壺中天「流沙の国」	南雲 龍	風 化 無 量	高光 一生
鼓	勝野 眞言	玄 窯「縄文譜」	西本 瑛泉	天 浪 壺	加藤幸兵衛
瑤	神野 忠和	朋 一 II	佐治ヒロシ	やどかりの館	鈴木 治平
創	中村 宏	鉄釉金彩花器「條」	加藤 鈔	夕 焼 け の 詩	浅蔵 与成
貝 の 詩	堤 直美	白薩摩蓋付器	有山 長佑	春 風	伊藤 萌木
慈	原田 治展	「三重の宮」	中里 重利	し お あ い	尾長 保
螢 の こ ろ	谷村 俊英	芋 縣	浅蔵 正博	座	藤平 伸
天 の 舞	柴田 篤男	銀彩「緑磁彫文」壺	加藤 舜陶	赫 窯 雙 蟹	今井 政之
青春の薔薇	山崎 和國	灰釉動春花器	武腰 敏昭	蠟型青銅パネル	市橋 敏雄
秋 波	籠瀬 満夫	長 閑	森野 泰明	「風林火山」	野口 晴朗
讀 歌	永井 浩	扁 壺 「韻」	春山 文典	負 う が 花	宮下 善爾
鏡 の 前	野畠耕之介	月 の ステージ	浅見 薫	海 からの 風	新開 寛山
花 綴 れ	熊谷喜美子	軸 流	山崎 昭	古 城 と 電 車	吉賀 將夫
夏の終りに	加茂 為男	紅 映	西川 實	萩陶壺「山容」	浅蔵五十吉
宵の明星	大村 政夫	睨 め っ 児	鈴木 健司	春夏秋の松	三橋 國民
みみずく	竹内 不忘	飾 宮「秋韻」	北出不二雄	銀のメニュー	折原久左エ門
望	鈴木 基弘	彩 釉 楽 園	寺池 静人	連 作'97道標	関 稔
若き心「躍動」	難波孫次郎	華 心	松本 佐一	梅 一 輪	大角 勲
工芸美術		宇 宙	武田 武弘	日 々 生 々	亀井 勝
深山叙情	西山 邦彦	羅 漢	土肥 満	彼方から・風・	川尻 一寛
夕 風	潮 隆雄	アルカッションの大型	川田 幹	No2	渡辺 誠二
黙 然	大西 忠夫	堂	古見 準二	炎 の 舞	長谷川恵久
桜 時	並木 垣延	か た ら ふ	堀口 光彦	network II	鮎村 秀子
白 譜	山内 一生	自 我 ・ 像	三田村有純	臚 銀 器 秋 光	向井 一郎
縄 文 杉	中井 貞次	春 彩 遙 望	宮崎 芳郎	秘儀(ヨブの書)	百貫 俊夫
白銅浮彫「万葉の里」	蓮田修吾郎	潮 の 記 憶	横山 幸文	春 韻	亀倉 康之
桜 月 夜	鶴飼 英夫	散 居 村	井隼 慶人	不思議な魚女山	黒田 暢
転生—愛	猪俣伊治郎	宇 治 神	寺石 正作	白 い 馬	佐藤 幸一
布象嵌・嬉遊曲	三浦 景生	千 年 椿 — II	服部 峻昇	北野天神縁日	山本唯与志
秋 耀	永野 智彦	西 方 の 風	本間 一秋	雨 あ が り	中村 武郎
草 香	川原 和夫	北 の 湿 原	城 秀男	染屏風「樹景の刻」	竹内 英輔
夏の日	西嶋 武司	横 た わ る 木	小西 啓介	大地の鼓動	原 典生
風神・雷神	伊藤 裕司	梟 の 棲 む 森	小川 泰彦	迷走する孤独	藤川 素子
空は青い	得地 秀生	望	勝 正弘	縄 文 の 森	河合 匡造
彩 華	角野 岩次	古 里…「山鳥」	磯野 清夫	残されし、今	広川 青五
あえの風	西塚 栄治	曙	皆川 泰蔵	朝 光	加納 俊治
輪光—秋韻の譜—	丸山 高志	ラ オ ス 紀 行	三谷 吾一	'97「スペース—V」	小口 正二
鍛銅の器—樹映—	宇賀神米蔵	映	大久保婦久子	白光ドミテー	原 峯水
時と光の函	鈴木 雅也	話 の 話	高橋 節郎	憩 の 森	
赫 晨	遠藤 兆映	夢—まほろばの星座		南 海	

桐 の 実 (故)張間麻佐緒  
 秋 霧 西村 忠  
 アラスカ・大氷河 堀 友三郎  
 秋 果 豊 穣 飯田 美郎  
 水 辺 の 光 景 木母 正一  
 親ふくろう子ふくろう 津田 永寿  
 う つ わ '97 横山 善一  
 波 状 文 の 器 神谷 英介  
 峡 谷 大田 緑  
 双 魚 飾 り 瓶 小川 文齋  
 対 話 '97 藤田 仁  
 麗 ら 越田健一郎  
 エ ン ド レ ス 原 益夫  
 大地の記憶(城塞) 三上 猛  
 雲 駆 け る 安田 全宏  
 乾 漆 筥「秋韻」 新敷 孝弘  
 角 の 思 考 可西 泰三  
 暮 色 宇野 徹  
 山の蝶と草花の図 鴨 政雄  
 弥生一旅人の樹 厚東 孝治  
 春夏秋冬 花かご 田邊一竹齋  
 街野一鳥の扁壺一 武腰 潤  
 愉 快 な 森 鈴木 丘  
 流 伊東 慶  
 ストックホルムの街よ 辻 毅彦  
 り 陽 光 鶴巻 三郎  
 モダンアート展47回 4. 6-20 東  
 京都美術館  
 美術の窓 167  
 出品目録(会員)

## 絵 画

夢のアトリエにて  
 (組曲) 井草 裕明  
 ほどける風景シリーズ  
 『みんないっしょー  
 eruption』 安原 竹夫  
 マンボウ(白い海の休  
 日) 甲谷 武  
 自 画 像 村井 正誠  
 風の景<あの海> 山田 展也  
 NOW 前川 和昭  
 待ちながら(空) 寺沢 徹  
 BOU・変換/次候補… 藤沢彦二郎  
 浮 遊 空 間 増井 克利  
 土 を 織 る 根岸 和弘  
 崩れかけた刻 坂本 敏  
 Day dream 河村 一夫  
 無 題 — 009702 小谷 公清  
 風化の詩97 B 桜井 武人  
 WAX WORK—  
 LEFT オオミダイゾー

四神シリーズNo.2 柳沢 信男  
 DIC12版 平塚 良一  
 流 離 抄 星 雅明  
 PEINTURE97-5 小高由里子  
 ひとりしばい 山本 一了  
 彩 雲 熊谷 行子  
 WORK'97-1 渡辺 武郎  
 PRINTED FIELD 新井 和生  
 (V) 奥 行彦  
 透 過 光 立花みどり  
 プレリュードNo63  
 1997年2月26日(水) えんどうしげお  
 の仕事  
 「時」の間-97-2 堀田 能生  
 用意されている絵画— 高島 芳幸  
 Fu, (May, 1997) 高塚 篤  
 間 岡田 博幸  
 解体される移行空間 塩見 正  
 1997年、風景No.1 後藤 令子  
 I and II 水本 敦子  
 Work-97 中元 宣子  
 COMPOSITION  
 ('97-1) 天目 健一  
 森 の 水 赤石よしまさ  
 螺旋上の円97 青木 幸夫  
 カ オ ス — 97 平岡 幸子  
 存 在 と 無 限 小倉 ボオ  
 天空へー雲になれ'97 弥富 充代  
 北 の 国 木村 良枝  
 花 伝 説 西川 幸衛  
 よ こ た わ る 神山 忠幸  
 波 97-A (故)田中 木芽  
 閉ざされた赤 ホリコシ・キネコ  
 夢 の 途 中 で 熊谷みどり  
 散 逸 構 造 197 飯島 昌  
 Mr. Kの故郷探し 渡辺 可久  
 篠 痕 長濱 泰  
 景-97 佐々木健治  
 SHO/JI-9701op.1 出水 徹  
 red against blue 小松崎広子  
 風景の中の形象 いそべたつお  
 ゆらーん・ゆらーん 石川 忠一  
 雲 の 座 … 10 藤田 淳子  
 マイアストウラヅ 山内恵美子  
 擬 態 ' 97 小林 孔  
 青 の 詩 高木 康夫  
 「標 的」 小串 里子  
 椅子の投影図 石川 早苗  
 陽の沈む入江 早坂 健  
 自然のしるし  
 BHY1997-1

水の記憶 907 海老塚市太郎  
 時 の ま ち 永井 肇  
 WHITE SPACE 小山喜三郎  
 1997- I 川上キヨ子  
 grasp : sided 水藤 澄子  
 作 品 ' 97 - A 芳賀 広至  
 状景ブラック-97 B 花田喜八郎  
 Ambivalence'97Heat  
 to Cool- I 坂本 京子  
 増 殖 山田 和枝  
 再生するもの 佐藤 素康  
 MiRacle 矢野満里子  
 視 点 ・ O 平松 生夫  
 風 の 層 701 野口真雄  
 亀 裂 堀 晃  
 海 の 話 加藤 勝久  
 白い影一遙一 加藤 博康  
 ナルヨウニ、ナルサ 加藤 幸寿  
 人間思考'97- I 鶴見 厚子  
 夢 の 質 感 山口 貞次  
 レ モ ン 挽 歌 五嶋 稔  
 ド リ ー ム 水野 翠  
 もう一つの風景 岡島 茂夫  
 対 話 森 健二  
 '97光年の導ベ 松川 寛  
 ブルーの空に…(B) 河野 穰而  
 遠 ク ノ 船 渡部 武  
 景=初夏・大気・幻影 斉藤 進  
 漂 う 安田 潤児  
 庭師の夢(四季即是空) 小谷 明美  
 His selection 錦谷 禎  
 カムイの湖 能仲ヤツヲ  
 照 光 春 譜 石井 利秋  
 地底の詩(水没) 古川 秀昭  
 祝された静物 櫃田 勉  
 エジプト紀行 正田 壤  
 受 胎 告 知 加藤 三男  
 M 氏 の 肖 像 勝田 寛一  
 整地ある聖地 中井 幸一  
 魔 女 伝 説 岸 浩  
 解化のエビグラム 東 俊光  
 爽 上野山エイシ  
 曲 大津忠太郎  
 光 ・ 影 大谷 禮子  
 ブロードウェイの夜  
 その6 端山 経作  
 MU. '97 遠藤慶一郎  
 宇宙時代・新星誕生 高木 茂夫  
 空 相 97 - 2 坂井 榮雄  
 「人」 石井 敏之  
 境界なき情景

平成9年美術展覧会(団体展)

戦争を馬も見ていた 坂本 正直  
 黒の階調 辻野 精一  
 Punching Picture 近藤てつすけ  
 —REQUIEM—  
 微 風 笹岡 信彦  
 パート46—A 芝 章一  
 鎮守様御祭禮 栗原 勇  
 母と子 武澤 久  
 たつまき 鈴木俊二  
 蓮華寺の仲時 入江祥三郎  
 「話」そして… 梶村 勝  
 連 鎖 吉田 英子  
 六方晶系的空間 ノダ 利道  
 間 その三 小笠原忠弘  
 四国路を巡る 曾根 亮  
 象限Ⅲ・97—01 石川 西三  
 迷シリーズ、円・振 藤貫喜由子  
 妖精の森 佐藤 哲郎  
 氣粒子 森 慧  
 Europeの印象 清水 亟煥  
 原生—黒い華—G 荻野 博  
 for you「手紙・春がき  
 きた」 星川しげ子  
 共 生 刀根 眞澄  
 砂の話 佐藤 和子  
 時の形象Ⅱおとずれ 白石 道夫  
 ゲーム—97—3 栃木 順子  
 color illusion97—2 丸山 靖弘  
 風の軌跡 森田 万樹  
 集積体 藤沢 晴  
 crush 嶋谷 卓之  
 野の花のように 佐藤 孝  
 斜 光 坂原 チエ  
 目覚める海 森下 昭  
 構成・二分割 岩出まゆみ  
 風 土 笠倉 實  
 私風景 渡部 康  
 界—9702 海野 静子  
 風光る二月 赤崎 君美  
 無 題—97 服部 碩夫  
 IL VILLÀGIO 神太麻雅生  
 作品「気」 長沢 勇  
 作品—'97 稲田 健  
 解—'97 渡辺 律吉  
 作品(組む)4 園田 康成  
 Ākāśa—(空) 石山 潤  
 melange 9701 柏瀬 功次  
 マウイスは果实 川田伊津子  
 作品97—35 吉野 耕作  
 幻 想 光永 直人

残 像 A  
 Work'97—2  
 '97の作品(3)  
 情 景  
 離 陸  
 瀬戸内の印象  
 彫 刻  
 拒絶の柱  
 地の流れ  
 HEAD OF A MAN  
 Gの構造'96—VI  
 わ。  
 風 景  
 光の風景97—1  
 生 成  
 作品—UW7  
 「ふたり」No.2  
 人  
 不確実性96—2  
 遠い座  
 断層<動=浮遊>  
 風を聴く装置—BOX—  
 うごめくような'97—1  
 追 懐 季  
 殖  
 Spiral trionomial  
 97—2—1  
 SOUND—'97「門出」  
 結い(ゆい)97  
 在—'97  
 地 鎮  
 SHELL  
 風と光の記憶'97—1  
 天  
 気・97・空間の節理  
 海 風  
 楽になった赤  
 凸  
 昔ばなしが聞こえる  
 森の時間  
 版 画  
 WL・97—6  
 WL・96—5  
 青い太陽と円いもの  
 Stage of Elements—  
 170  
 Stage of Elements—  
 172  
 版のない版画エディ  
 ション  $\frac{1}{\infty}$

太田 俊伸  
 高野 淑子  
 宮本興一郎  
 岸 勤  
 のだひろき  
 潮田 親吾  
 望月 久也  
 阿部 素尚  
 戸塚 秀三  
 三村 力  
 玄間 正吾  
 井上 公雄  
 山本 莞二  
 重田 照雄  
 小林 恒夫  
 種田 和夫  
 谷村敬八郎  
 和田 憲治  
 村松 達也  
 遠藤洪平六  
 村上 保  
 佐藤 清人  
 吉澤 孝  
 岡崎 星秀  
 池田 清史  
 安藤 省吾  
 後藤 久雄  
 岡崎 圭史  
 広井 力  
 石原 則和  
 神原 哲夫  
 坂口紀代美  
 佐野 涉  
 佐藤 秀  
 高木 辰夫  
 遠藤有里子  
 喜多野 瑛  
 山口秀太郎  
 永井 研治  
 “  
 石塚 暢  
 小清水量造  
 “  
 鈴木佐知子

一点だけの版画エディ  
 ション  $\frac{1}{1}$  “  
 時の音 柳沢美奈子  
 二人の“O” 柳楽 節子  
 あるできごとと記録 中谷 有逸  
 LANDSCAPE96—3 古長 康典  
 仏陀の風景・遊行と  
 漂白97—ⅢA 木島 隆夫  
 キリストの風景・光の  
 道程97—ⅡB “  
 Etude par la Série, (故)清水 昭八  
 No.1 “  
 Etude par la Série,  
 No.2 “  
 Etude par la Série,  
 No.3 “  
 Etude par la Série,  
 No.4 “  
 雲々、トルソ(A) 富張 広司  
 雲々、トルソ(B) “  
 原生花97—B 伊藤瀬四夫  
 Space—7—A 高橋 克芳  
 光に向って 吹田 文明  
 峠、峠、Ⅱ 江藤 幸男  
 流れる星雲Ⅳ 大島 庸世  
 流れる星雲Ⅲ “  
 空 間100 濱口 恵  
 空 間99 “  
 風 振 片岡 眞幸  
 W—866 伊原 道夫  
 愛の記憶No.2 加藤 清治  
 愛の記憶No.1 “  
 一形態—No.38 瀬尾 孝子  
 作品'97—2—3 杉江 寛  
 作品'97—2—1 “  
 川原を歩けば… 時田也寸子  
 海 景 鈴木 久子  
 風 牙える “  
 Colored Map No.4 古川 仁史  
 Blue Zone—97A 蓮見 幸夫  
 写 真  
 赤の追想 尾崎 洋  
 時の経過 棚池 信行  
 Calla 苗加和毅彦  
 トワイライトゾーン 稲垣 佳保  
 黎 明 大和 百代  
 カプリース97 樋口 三郎  
 D—Space701 穂積 穀重  
 作 品 草野 昭治  
 バババイヤ 小島 洋吉  
 風 恋 杉本 剛  
 黄色い何か(1) 上條竹二郎

黄色い何か(2) 〃  
 構 成 杉本 清  
 社 '97 益田 凡夫  
 THE LANDSCAPE 飯島 保良  
 河口景187  
 作品No.112-16 村上 進  
 "0 番地" No.9 原本 康三  
 装 小林喜久雄  
 光のプレリュード 松永 楠生  
 972-C  
 象徴されるもの 南部 榮  
 デザイン  
 揺れる虚空・積層する 村松 俊夫  
 青い円  
 電 子 盆 栽 有川 高志  
 work-'97 山本 光生  
 imaging device 織田 芳彰  
 「蠱惑の世界」97-IV 梅田 幹博  
 SOW type 藤原 昌美  
 Allusion'97-M1 森 竹巳  
 賢愚の相対性 藤川 喜也  
 Persona 清水 國夫  
 trace-97-1 石川 泰弘  
 Gaudiへのオマージュ 杉山 直樹  
 A Study of Spiral 藤原 哲朗  
 la luz 関 信一  
 Maestoso 高橋 伸子  
 Stripes on Stripes 宮木 英幸  
 9701  
 構成97F06YRP 横山 智也  
 Digital Network 遊佐 伸弥  
 シルクロード・暁韻 木幡 幸子  
 Luminous Protozoa 出町 克人  
 '97-5  
 COMPOSITION・ 熊田 喜宣  
 97・R・1  
 生活美術  
 Space-C-97-1 伊藤 茂  
 花のファンタジー 大谷 葉子  
 漂 流 田中 靖彦  
 南の島からの贈りもの 弥永 保子  
 '97-火の島-  
 WORK'97-M- 石井香久子  
 Square  
 脳 音'97-1 瀬川喜美子  
 Shining Tower 笠原三津子  
 纏 大津由美子  
 UNEASINESS 山本 清次  
 The Vibration 阪井ようこ  
 Space\*  
 Midnight 井上 裕子  
 作 品'97-No.1 青山 久子

対 話-3 (故)本野 東一  
 古き良き時代の姉妹 奥山 善一  
 RT-'97 都築 邦春  
 (grasshopper)  
 作 品97-A 大塚 哲郎  
 安井賞展40回 2, 11-3, 16 セゾ  
 ン美術館  
 美術(月刊)(サンアート) 257  
 産経 2, 23 渋谷和彦  
 毎日 2, 9 嘉門安雄  
 出品目録

水 温 む 頃 柳田 昭  
 THEWALL "Main 上川 伸  
 Stream:typed"  
 虹の境界-VI 安達 博文  
 何処へ行くの 阿部 直昭  
 星 青木 芳昭  
 ブリキの男II 秋田 光彦  
 白い風景'96 足利 桂子  
 里の風土記(II) 伊藤 順一  
 白 日 I 井上 敬一  
 みんなこぶしを握りし 今永 清玄  
 めI  
 差 異 法 I 小澤 基弘  
 コンポステラへの道 大竹 茂夫  
 風のない午後 大槌 隆  
 彼 方 へ 加藤正二郎  
 彼の家を建てよう 金井 訓志  
 蒼の情景'96赤い服 木梨 修  
 ス コ ア 岸野 香  
 遊 (砂の器) 久保 輝秋  
 地天女(森へ) 小久保 裕  
 黒森考-牛門 さきやあきら  
 婚 姻 疑 惑 佐藤 勤  
 晩 餐 斉藤 望  
 EXPRESSION 蔡 国華  
 青 空 と 水 門 新保 甚平  
 The Earth'96 Kizu 鶴田 憲次  
 River III  
 今は待つとき 寺澤 徹  
 dialogue 中井 英夫  
 野を行く人-ベレグ 中嶋 明  
 リ-ヌス-  
 約 束 の 地 西原 幹  
 風 の 記 憶 早矢仕素子  
 「隠国を遠くはなれて」 畑中 優  
 風の砦〜浮游 橋本 俊雄  
 鳥 使 い 仏山 輝美  
 山あるき-三月 本田 健  
 1996 年 沖 縄 三浦 泉  
 黄 色 い 大 地 水上 泰財

風 の 風 景 I 森 一浩  
 ALPINE STYLE'96 森川 浩孝  
 -1  
 記 憶 の 道 森下 良一  
 青 春 葉本 武則  
 ほどける風景シリーズ 安原 竹夫  
 -みんないっしょ  
 ビ ア ッ ツ ア 山口 都  
 あたたかい心 山田 修市  
 地 の 跡 96 渡辺 良一

〔東洋古美術〕

1 月

ボストン美術館の至宝 中国宋・元  
画名品展 2—2月2 奈良そご  
う美術館

日本の美「桃山」展一九九七 生活の  
美と欲び 3—1月26 松坂屋美  
術館(名古屋)

生活の欲び—桃山時代をめぐる  
— 武田恒夫

日本の美「桃山」展 略年譜

経塚出土陶磁展3 関東・北陸地方  
に埋納されたやきもの 4—2月  
3 奈良国立博物館

桃山百双 近世屏風絵の世界 4—  
2月16 サントリー美術館  
「桃山百双」をめぐる 石田佳也  
関連年表

東洋の古代美術 5—2月16 大和  
文華館

中国 仙人のふるさと—山東省文物  
展— 5—3月16 山口県立萩美  
術館・浦上記念館

生誕二〇〇年記念・広重の世界 9  
—1月21 横浜高島屋ギャラリー  
歌川国芳展 生誕200年記念 14—  
2月16 千葉市美術館

眠りから覚めた文字たち 斎宮跡の  
墨書土器 15—2月16 斎宮歴史  
博物館

斎宮跡出土の墨書土器について  
榎村寛之

三重県下出土の墨書土器文献一覧  
主要参考文献

平成8年度国立博物館・美術館巡回  
展 日本と東洋の美 18—2月16  
岡山県立博物館

佐賀の信仰と美術 いのりのかたち  
25—3月2 佐賀県立美術館  
概説 佐賀の信仰と美術  
年表  
参考文献  
参考地図

亀山の米作り—野登寺をめぐる安坂  
山町・両尾町を通じて— 25—3  
月17 亀山市歴史博物館  
参考文献

発掘速報展 大阪'97 25—3月23  
大阪府立弥生文化博物館

北の列島文化 清野謙次コレクション  
から 28—3月23 大阪府立近  
つ飛鳥博物館

清野謙次と清野謙次コレクション  
三宅正浩

イオマンテとイクバスイ 黒田一  
充

熊の頭 榎本哲  
文献リスト

大唐王朝の華—都・長安の女性たち  
30—2月11 京都高島屋グランド  
ホール

中国山東省歴史文物展 30—3月23  
東京ステーションギャラリー

山東省博物館所蔵品概論 周昌富  
山東の古代碑刻と石刻画像 焦德  
森

書について 相川政行

画像石について 鶴田武良

明の魯王朱檀墓 王綉

簡牘・封泥 王之厚/李淑華

書法と画像石の拓本解説 焦德森  
本展関連の山東省文物・石刻分布  
図

画像石・石刻関連年表

2 月

狩野探幽の絵画 江戸初期、抒情美  
の世界 1—3月9 静岡県立美  
術館

狩野探幽の絵画—江戸初期、抒情  
美の世界— 山下善也

研究ノート「落款と制作年」

狩野探幽年譜 山下善也編

狩野探幽の参考文献 山下善也編  
狩野派略系図

中世の霞ヶ浦と律宗—よみがえる仏  
教文化の聖地 1—3月16 土浦  
市立博物館

関連年表

引用参考文献

知らされるインド更紗 南海の島々  
インドネシアにおける発見 5—  
3月10 横浜そごう美術館

日本の美「桃山」展一九九七 生活の  
美と欲び 6—18 大丸ミュージ  
アム(京都)

田遊び 農耕文化と芸能の世界 8  
—3月23 板橋区立郷土資料館

田遊び雑考—古文書・古記録から  
みた板橋の田遊び— 小林保男  
板橋の田遊び—宇宙空間の体現—  
小野寺節子

参考文献目録

毛利元就展 その時代と至宝 8—  
3月30 東京都美術館

境目の盟主・毛利元就の意識—国  
衆との連合、そして統合に向けて—  
— 岸田裕之

文化人元就の人柄と遺品 白杵華  
臣

毛利氏と雲谷等顔—大内文化への  
憧憬 山本英男

毛利元就文書の基礎的考察 秋山  
伸隆

出土貿易陶磁から見た中・四国地  
方の交易 村上勇

毛利元就略年表

毛利氏略系

毛利氏の勢力の推移

粟津湖底遺跡発掘調査成果展 縄文  
カタロギー—くらしと道具— 9—  
4月6 滋賀県立安土城考古博物  
館

参勤交代—巨大都市江戸のなりたち  
— 11—3月23 江戸東京博物館  
参勤交代 児玉幸多

参勤交代の実態と意義 山本博文  
留守居役として戯作者 井上隆明  
参考文献リスト(抄)—本図録執筆  
時に参照した主要文献—

阿久津河岸—鬼怒川舟運の成立と展  
開— 14—3月30 ミュージアム  
氏家

河川水運の発達と鬼怒川 川名登  
阿久津河岸 石岡光雄

有田川下流域の仏像 15—3月30  
和歌山県立博物館

考古資料から見た有田川下流域  
西岡巖

文献史料から見た有田郡 竹中康  
彦/高橋修/前田正明

有田川下流域の仏像 小田誠太郎  
参考文献

プレ古代出雲展 サイエンスロマ  
ン“IZUMO” 20—3月23 島根  
県立八雲立つ風土記の丘



明清の美術—書画・文房四宝を中心  
に— 20—3月30 大和文華館  
仏教説話 20—4月20 神奈川県立  
金沢文庫

埋蔵銭の物語—出土銭から見た中世  
の世界— 22—4月6 上高津貝  
塚ふるさと歴史の広場  
中世東国の出土銭 鈴木公雄  
なぜ銭を埋めたか 内山俊身  
撰銭令にみる悪銭 土浦市内の出  
土銭を例に 林洋市  
唐物と地まわり物—土浦市内中世  
土器様相の概観— 橋場君男  
北関東の銭流通 石川功  
付編 木田余出土銭計測表  
参考文献・協力者

浮世絵と喫煙具名品展 22—4月6  
たばこと塩の博物館  
日本の喫煙具

チベット密教美術展 天空の秘宝  
22—4月13 東武美術館  
超宗教としてのチベット仏教 中  
沢新一  
日本の密教とチベットの密教 頼  
富本宏  
智慧と慈悲：チベット文化の核心  
ロバート・A・F・サーマン  
チベット、その仏教と美術 ロ  
バート・A・F・サーマン  
チベットの仏教美術：その美学、  
年代、様式 マリリン・M・リー  
参考文献

日本の美「桃山」展—一九九七 生活の  
美と遊び 25—3月9 三越(日  
本橋)

歌川国芳展 生誕200年記念 25—  
3月30 サントリー美術館

### 3 月

近江の巨匠 海北友松 4—30 大  
津市歴史博物館  
友松の画業 武田恒夫  
時代の趣と友松様式 小嶋善通  
海北友松作品一覧 長岡由美子  
落款の検討による友松画編年の試  
み—落款・印譜解説にかえて 横  
谷賢一郎  
史料  
友松年譜 川本桂子

#### 参考文献

江戸時代の横浜の姿—絵図・地誌な  
どにみる— 8—4月6 横浜市  
歴史博物館

武蔵国絵図と相模国絵図 斎藤司  
江戸名所図会に描かれた横浜市域  
斎藤司

裁許絵図について 斎藤司  
神奈川領子安東西新宿入会村絵図  
について 斎藤司

鶴見橋と子生親音 斎藤司  
神奈川台町からの横浜眺望 斎藤  
司

横浜八景の成立 斎藤司  
金沢八景への視点 斎藤司

御殿山 原コレクション 8—4月  
20 根津美術館

明治の実業家 原六郎の古美術蒐  
集 児島薫

旧日光院客殿とその障壁画 西和  
夫

三井寺・旧日光院客殿の障壁画に  
ついて 河合正朝

日本の美「桃山」展—一九九七 生活の  
美と遊び 14—26 近鉄アート館  
(大阪)

横浜人形の家名品展 15—4月20

龍野市立歴史文化資料館

人形・ひとがた・横浜人形の家

和田絢子

「横浜人形の家」の人形たち—日本

人形を中心に— 小林すみ江

横浜人形の家名品展によせて

参考文献

小田急沿線の仙像 18—4月13 町  
田市立博物館

参考文献

お金の玉手箱—銭貨の列島2000年史

18—5月18 国立歴史民俗博物館

古代銭貨史の若干の話題と展望

阿部義平

銭貨はどのように移動したか—正  
倉院文書の分析から— 柴原永遠  
男

中世における国内模鑄銭の生産と  
流布 嶋谷和彦

撰銭令について 水藤真

大判座後藤家の栄光 馬場章

古代銭貨—「皇朝十二銭」の科学  
分析 斎藤努/高橋照彦

平成9年美術展覧会(2~3月)

銭貨鑄造技術の変遷について 酒  
井清治

鉄斎 画業の展開 19—5月11 鉄  
斎美術館

シルクロードとガンダーラ 20—5  
月11 松戸市立博物館

解説

参考文献

家康の生きた時代 東と西の出会い

20—5月15 岡崎市美術博物館

家康のヨーロッパ認識 岸野久

東と西の交流—16,5世紀を中心に  
山口修

地図に見る東西交流の歩み 三好  
唯義

フロイスの『日本覚書』 東光博英

南蛮屏風と南蛮貿易 生田滋

南蛮漆器に見る“西の目・東の目”  
小川幹生

陶磁器の東西交流—家康時代のセ  
ラミックロード— 浅田員由

朱印船貿易と日本町 小倉貞男

「家康の生きた時代」関連年表

東寺の五大尊十二天 その美しき対

照—大治本と建久本 20—5月25

東寺宝物館

東寺の五大尊画像について 安嶋  
紀昭

主要経軌等所説図像等一覧表

解説 東寺の十二天屏風について  
安嶋紀昭

災いくるなIII—むら・家・野良 境

の諸相— 22—6月15 千葉県立

房総のむら

千葉県内の「道切り」と「虫送り」分  
布図及び事例一覧 榎美香/立和

名啓人

和田町仁我浦の綱つりについて—  
区域内全台残存地の事例報告—

豊川公裕

蛇の向こう側の風景—下総半島の  
薬蛇をめぐって— 秋山真一

「綱つり」の薬タコの作り方につい  
て—木更津市金田中島の事例—

糠谷隆

大草原の騎馬民族—中国北方の青銅

器— 25—5月5 馬の博物館

ユーラシア北方草原地帯初期遊牧  
民関係地図



平成9年美術展覧会(3~4月)

中国北方初期游牧民族関係地図  
中国北方の青銅器 高浜秀  
大草原の馬と騎馬文化 末崎真澄  
参考文献

#### 4 月

朝鮮の美術 3—5月18 大和文華館

毛利元就展 その時代と至宝 8—5月11 広島県立美術館

宮廷の美術 歴代天皇ゆかりの名宝  
15—5月18 京都国立博物館  
日本の宮廷文化と天皇 上山春平  
宮廷の美術 歴代天皇の書—宸翰—を中心に 下坂守  
天皇系図

まつるかたち—古墳・飛鳥の人と神—  
15—6月1 大阪府立近つ飛鳥博物館

前漢時代の祭り 大庭脩  
まつりの伝承 藤永正明  
祭祀の遺跡と遺物 三宅正浩  
人の中でのまつり 一瀬和夫  
神とやしろ 黒田一充  
描かれたまつり 藤田豊  
参考文献目録

海と山の祭祀 高島徹

王者の武装—五世紀の金工技術—

15—6月14 京都大学総合博物館  
5世紀の日本と東アジア 高橋克壽  
5世紀の技術革新と歴史的背景 森下章司  
馬具と武具 森下章司  
5世紀に作られた帯金具の製作技術を探る—金銅装技法を中心に— 村上隆  
長持山古墳出土挂甲の研究 塚本敏夫  
農具の画期としての5世紀 上原真人  
参考文献

交通にみる近代化—海岸線の開通—  
16—6月15 野馬追の里歴史民俗資料館

年表  
主要参考文献一覧

宴[うたげ] 19—5月19 彦根城博物館

宴の文化史 村井康彦

宴と酒器 鈴木規夫

青銅の弥生都市—吉野ヶ里をめぐる

有明のクニグニ— 19—6月29

大阪府立弥生文化博物館

北部九州における弥生時代のネットワーク 渡辺昌宏

佐賀平野の先進性—弥生文化の「玄関口」は?— 渡部裕明

パレスチナのテクノポリス—ティムナ遺跡の踏査— 金関恕

有明の弥生文化—有明海ルートと佐賀平野のクニグニ、そして吉野ヶ里遺跡— 七田忠昭

玄界灘V S 有明海 下條信行

出品遺跡地図

参考文献

阿波の近世絵画—画壇をささえた御

用絵師たち— 22—5月18 徳島県立博物館

阿波の御用絵師

御用絵師の画系・年表

主要参考文献

比叡山高野山名宝展 22—5月18

上野の森美術館

比叡山と高野山—最澄と空海の軌跡— 田村圓澄

彫刻 光森正士

比叡山の絵画 中野玄三

高野山の絵画 井筒信隆

書跡 木下政雄

「莊嚴」の思想—工芸の場合— 切畑健

比叡山史年表

高野山史年表

江戸の絵師 雪旦・雪堤 その知ら

れざる世界 22—5月25 江戸東

京博物館

江戸の絵師 雪旦と雪堤—父と子

の画業と縁— 我妻直美

『江戸名所図会』が語るもの 鈴木章生

雪旦・雪堤の落款

雪旦・雪堤の略年譜

参考文献 論文

図書 参考資料

古代メキシコ・土の象形 西部地域

の埋蔵品 22—6月1 サント

リ—美術館

「生命の鏡」—メキシコ西部地域の副葬芸術— オット・B. ショーンドゥーベ(米田博美訳)

メキシコ西部の土偶—その暮らしと祈り— 高山智博

メキシコ西部の竪坑墓遺跡分布図

古代メキシコ文化年表 高山智博

秦の始皇帝銅車馬展 中川コレクション 23—6月1 奈良そごう

美術館

陶磁関係略年表

知らされるインド更紗 南海の島々

インドネシアにおける発見 25—

6月1 岐阜市歴史博物館

金沢文庫の名宝 24—5月25 神奈

川県立金沢文庫

南海の国・沖縄をたずねて—沖縄復

帰25周年記念展— 25—5月11

通信総合博物館

花と鳥のイリュージョン—江戸の学

問と芸術— 25—6月1 岐阜県

博物館

花鳥画の流れの中にみる円山派の

思想 佐々木丞平

特別展「花と鳥のイリュージョン」

によせて—馬場大助そして緒鞭会

のこと 佐々木利和

岸派と美濃の画家たち 岩佐伸一

馬場大助年譜

参考文献

掘り出された中世の安芸・備後—港

町・城館・市・集落— 25—6月

8 広島県立歴史民俗資料館

ひろしま中世遺跡年表

鏡一柄鏡から和鏡の源流に溯る—

26—5月11 黒川古文化研究所

泉佐野の仏教美術—熊野・紀州街道

ぞいを中心として 26—5月25

歴史館いずみさの

企画展示解説 泉佐野の仏教美術

—熊野・紀州街道ぞいを中心に—

甲冑・鎧・刀装具—加賀藩の技とデ

ザイン— 26—6月1 石川県立

歴史博物館

加賀具足にみる技とデザイン 長

谷川孝徳

加賀象眼鎧にみる技とデザイン

本谷文雄

近世刀装具にみる技とデザイン

本谷文雄

『金沢町名帳』にみる細工系職人たち 濱岡伸也

文献からみた加賀象眼鍔と象眼師 本谷文雄

水野源六家史料概説 黒川威人  
有沢武貞と『疋夫兵器之図解』 長谷川孝徳

加賀の刀装具 後藤隆

先祖由緒并一類附帳(抄)

参考文献

獅子頭—西日本を中心に— 26—6

月1 町田市立博物館

日本の獅子頭の変遷—形態と技法— 田邊三郎助

奈良国立博物館の名宝—一世紀の軌

跡— 26—6月1 奈良国立博物館

館

一世紀の軌跡 河原由雄

館蔵の考古 井口喜晴

館蔵の工芸 阪田宗彦

館蔵の彫刻 井上一稔

館蔵の書跡 西山厚

館蔵の絵画 梶谷亮治

海のみち 陸のみち—航路図と街道

図— 26—6月8 兵庫県立歴史

博物館

主な参考文献

大津の仏像—千年の造形— 26—

6月8 大津市歴史博物館

大津の彫像 宇野茂樹

湖都の仏像—新出作品を中心に— 岩田茂樹

古代出雲文化展—神々の国 悠久の

遺産— 26—6月8 東武美術館

古代出雲文化展の意義 上田正昭

加茂岩倉銅鐸が語るもの 難波洋三

コラム 神庭荒神谷青銅器の復元 松本岩雄

武器形青銅器祭祀の変貌 岩永省三

突出部の謎 水野正好

弥生墳丘墓の祭祀と古墳の祭祀

渡辺貞幸

景初三年銘鏡と東アジア 福永伸哉

出雲の方墳、出雲の前方後方墳

渡辺貞幸

後期古墳の地域性 和田晴吾

国引き神話の世界 瀧音能之

古代出雲びとと猪—『出雲国風土記』の説話から— 小林寛

『出雲国風土記』にみる地域社会

関和彦

地層から古代を探る—恵曇の郷の

古環境— 高安克己

コラム 出雲大社境内建築復元模

型の製作にあたって 藤沢彰

中世杵築大社の祭祀構造—大社祭

神の転換と中世出雲国—宮制—

井上寛司

コラム 新資料紹介 極楽寺の木

造大日如来坐像(胎藏界)についての野克之

神々の国の仏たち 鷲塚泰光

コラム 竜胆瑞花鳥蝶文扇箱の復

元 吉川光子

島根県考古年表

島根県歴史年表

古代出雲文化展関連遺跡分布図

古代出雲文化展関連社寺分布図

参考文献

チベット密教美術展 天空の秘宝

26—6月15 山口県立美術館

横浜人形の家名品展 26—6月15

土浦市立博物館

藤原道長の遺産—経塚からのメッ

セージ— 26—6月15 群馬県立

歴史博物館

参考文献—覧

海からの江戸時代—神奈川湊と海の

道— 26—6月15 横浜市歴史博

物館

神奈川湊とその周辺—中世から近

世へ— 曾根勇二

全国流通の展開と神奈川湊 齊藤

善之

物と人—古墳時代の生産と運搬—

27—6月8 滋賀県立安土城考古

博物館

コラム1 近江における古墳時代

後期の玉造り遺跡 細川修平

コラム2 カンザシを副葬する古

墳 松室孝樹

コラム3 古墳時代後期における

琵琶湖の水運—琵琶湖周辺古墳

の動向からのアプローチ— 細川

修平

下野国寒川郡—古代・中世の軌跡—

27—6月8 小山市立博物館

平成9年美術展覧会(4～6月)

主要参考文献

王朝・いんてりあ図鑑—類聚雑要抄

の世界— 27—6月8 斎宮歴史

博物館

主要参考文献

東洋の染付 中国・朝鮮・日本・ベ

トナム 29—8月31 大阪市立東

洋陶磁美術館

東アジア青花窯窠址分布図

中国の青花 出川哲朗

朝鮮の青花について 肥塚良三

日本の染付 野村恵子

ベトナムの青花について 矢島律

子

年表

## 5 月

ミクロネシア—南の島々の航海者と

その文化— 3—6月15 大田区

立郷土博物館

“火を知らないチャモロ人”という

話が生まれた経緯 高山純

ミクロネシアの自然とくらし 秋

道智弥

ミクロネシアの郵便切手に見る考

古学と民族学 平井尚志

ミクロネシア史略年表

日本の古辞書 11—6月7 天理

ギャラリー

大草原の騎馬民族—中国北方の青銅

器— 13—6月22 東京国立博物

館

大橋龍慶展 20—7月10 松原市民

ふるさとびあプラザ

大橋龍慶

大橋龍慶の年表

比叡山高野山名宝展 27—6月29

奈良県立美術館

うらない・まじない・いのり 29—

7月27 神奈川県立金沢文庫

うらない・まじない・いのり

笑って、遊んで、考えて、浮世絵

31—7月6 たばこと塩の博物館

## 6 月

花鳥のよそおい—着物下絵にみる模

様のモチーフ— 3—7月6 朝

霞市博物館

平成9年美術展覧会(6~8月)

逸翁美術館開館四十周年記念「小林一三の眼」10—7月20 サントリー美術館

逸翁とそのコレクション 熊野紀一

小林一三翁の絵画コレクション

佐々木丞平

徳島藩御召鯨船 千山丸と徳島藩の船 10—8月3 徳島市立徳島城博物館

主要参考文献

草で作ったウマとウシ I・II 14—8月30 千葉房総のむら

彦根の寺社 仙琳寺の歴史と美術 20—7月13 彦根城博物館  
仙琳寺の歴史と美術

中川コレクション展2 中国陶資・硯・文房の名品から現代絵画まで 21—9月1 河口湖美術館  
中川コレクションについて 足立朗  
作家解説

館蔵歴史資料展—開館からの新収蔵資料— 22—7月13 滋賀県立安土城考古博物館

毛利元就展 その時代と至宝 28—7月27 名古屋博物館

世界のかたち 日本のかたち—渡辺紳一郎古地図コレクションを中心に— 28—8月31 神奈川県立歴史博物館  
古地図にみる文化交流 嶋村元宏  
年表  
参考文献

## 7 月

知られざるインド更紗 南海の島々 インドネシアにおける発見 1—27 京都府京都文化博物館

古代出雲文化展—神々の国 悠久の遺産— 5—8月24 島根県八雲立つ風土記の丘資料館・島根県立博物館

チベット密教美術展 天空の秘宝 1—8月31 千葉市美術館

子どものための美術展 ものがたりの森 1—8月31 東京国立博物館

花室川の歴史と文化 (第2部)古墳時代~中・近世 5—8月31 上高津貝塚ふるさと歴史の広場

近世絵巻の興起—〈物語り〉絵の諸相 5—9月7 宮内庁三の丸尚蔵館  
近世絵巻—〈物語り〉絵によるその興起と展開 太田彩

造形的美—当世具足の世界— 12—8月17 野馬追の里歴史民俗資料館  
当世具足の名所 用語解説  
参考文献

伊予の蘭学 近代科学の夜明け 13—8月31 愛媛県歴史文化博物館  
蘭学史における伊予 吉田忠  
幕末期宇和島藩における種痘の普及について 井上淳  
著名蘭学塾等に入門した伊予の蘭学者一覧  
展示関係略年表  
主要参考文献

井戸の中をのぞいてみよう 河内の井戸の歴史 16—8月31 柏原市立歴史資料館  
参考文献

近世の粋・都市のいぶき—サントリー美術館所蔵品展— 19—8月24 和歌山市立博物館  
サントリー美術館とそのコレクションについて 丹羽理恵子  
絵図にみる三都と和歌山 額田雅裕

金剛輪寺梵鐘と河内鋳物師 19—8月30 秦荘町歴史文化資料館  
参考資料

ブナの森への招待状 19—9月7 山形県立博物館  
引用・参考文献

埴輪のきもち 19—9月15 下妻市ふるさと博物館

木津川と流れ橋—母なる川の贈りもの— 19—9月15 城陽市歴史民俗資料館  
参考文献一覧

風張遺跡の縄文社会 20—8月24 八戸市博物館

解説 風張1遺跡  
国宝阿弥陀聖衆来迎図 20—9月30 高野山霊宝館

国宝阿弥陀聖衆来迎図について 安嶋紀昭

懸仏の世界—神仏習合の歴史と造形— 26—8月31 滋賀県立琵琶湖文化館

概説 懸仏の世界  
主要参考文献

弥生の鋳物工房とその世界 26—9月15 北九州市立考古博物館  
東アジアのなかの弥生時代青銅器鋳型 後藤直  
輸入された青銅器 松永幸男  
国産のはじまりとそのひろがり—北部九州を中心に— 片岡宏二  
〈特論〉北九州市八幡西区松本遺跡出土の青銅器鋳型について 佐藤浩司

〈特論〉奴国青銅器生産センター 平田定幸  
国産のはじまりとそのひろがり—近畿を中心に— 難波洋三  
青銅器の鑄造技術 藤丸詔八郎  
ガラス玉の生産 藤丸詔八郎

大地からのメッセージ—湖南の考古資料展— 26—9月15 滋賀県立安土城考古博物館  
主な展示資料の遺跡の分布

親と子のギャラリー—阿修羅との出会い— 29—8月24 奈良国立博物館

遊びと求道の心 江戸東京の茶の湯 四〇〇年 29—9月7 江戸東京博物館  
江戸東京の茶道に関する巨視的展望 西山松之助  
川上不明白の茶の湯 川上紹雪  
東京の茶の湯 熊倉功夫  
茶道関係年表  
主な参考文献

知られざるインド更紗 南海の島々 インドネシアにおける発見 31—8月5 大阪・なんば高島屋

古絵図と古地図 31—9月28 神奈川県立金沢文庫  
おもな参考文献

## 8 月

遊びの技術 からくりからサイエンス 1—9月15 龍野市立歴史文化資料館  
龍野周辺の芸能

日中歴史海道2000年 2—9月15  
神戸市立博物館  
日中歴史海道の2000年 崎山昌廣  
世の中変わればええじゃないか—幕  
末の民衆— 2—9月20 兵庫県  
立歴史博物館  
世の中変わればええじゃないか—  
幕末の民衆—関係年表  
文献目録  
ニュー・ヨーク・ニュー・ジャージー浮  
世絵コレクション展 7—9月23  
東武美術館  
ニュー・ヨーク・ニュー・ジャージー  
浮世絵コレクション展によせて  
永田生慈  
アジア美術部門の沿革 エイ  
ミー・G・ボスター  
ニュー・ヨーク公立図書館の日本版  
画コレクション ロバータ・ワテ  
ル  
メトロポリタン美術館の浮世絵コ  
レクション ドナ・A・ウェルト  
ン  
ニュー・アーク美術館の浮世絵コ  
レクション ヴァルリー・レイノル  
ズ  
執行弘道とグローリエ・クラブ  
ジュリア・ミーチ  
絵師略伝  
毛利元就展 その時代と至宝 8—  
9月15 山口県立萩美術館・浦上  
記念館  
阿波踊り今昔物語 10—9月21 徳  
島市立徳島城博物館  
阿波踊りの流れ—概説— 須藤茂  
樹  
阿波踊り年表  
主要参考文献  
知られざるインド更紗 南海の島々  
インドネシアにおける発見 20—  
9月7 千葉そごう美術館  
金属工芸の美 21—9月28 大和文  
華館  
冷泉家の至宝展 30—10月12 東京  
都美術館  
冷泉家の歴史 藤本孝一  
冷泉家系図  
平成の大修理 冷泉貴実子  
冷泉家の年中行事 冷泉貴実子

公家の生活—冷泉家の女性服飾類  
— 切畑健  
冷泉家の古典籍 赤瀬信吾  
藤原定家の古典書写 片桐洋一  
冷泉家の御影 冷泉為人  
宸翰と冷泉家歴代の書 小倉嘉夫  
公家装束 津田大輔  
冷泉家略年表

## 9 月

雅やかな染織—毛利家の女性衣裳—  
11—10月12 毛利博物館  
雅やかな染織—毛利家の女性衣裳  
— 切畑健  
用語解説  
勝山城—氏家氏 栄光の時代— 11  
—10月26 ミュージアム氏家  
勝山城の興亡とその時代 長嶋元  
重  
氏家氏の出自と文脈 小竹弘則  
氏家氏〈勝山城〉 屋代方子  
勝山城周辺の地名 長嶋元重  
地名「勝山」について 中野英男  
「勝山城跡」の歴史 中野英男  
付図・氏家氏系図  
異彩の江戸美術・仮想の楽園 若冲  
をめぐ—18世紀花鳥画の世界  
13—10月12 静岡県立美術館  
展覧会・序論—「ブライス・コレ  
クション」へのアプローチとともに  
に 玉蟲玲子  
若冲の世界と「鳥獣草花図屏風」  
ジョー・D・ブライス  
二点の「仮想の楽園図」 玉蟲玲子  
遊行寺蔵—遍上人絵巻の世界 13—  
10月19 神奈川県立歴史博物館  
遊行上人縁起絵巻について 相澤  
正彦  
一遍、他阿真教 関連年表  
美人画の誕生 13—11月16 山種美  
術館  
美人画の誕生、そして幻影 濱中  
真治  
マドンナのまなざし 明治の美人  
画をめぐ—考察 塩谷純  
文展と美人画 鶴田汀  
美人画雑考 川口直宜  
関連年表 濱中真治編  
茶入と燗 13—11月24 三井文庫

平成9年美術展覧会(8—9月)

表された祈り—もよう・かたち・心  
— 20—11月3 須坂市立博物館  
もよう・かたち・心  
東寺文書十萬通の珠玉—時空を超え  
て— 20—11月25 東寺宝物館  
東寺文書の伝来と現状について—  
展示の趣旨とその内容— 上島有  
東寺文書体系図  
東寺境内図  
「東寺文書」—東寺御影堂経蔵伝来  
— 上島有／新見康子  
東寺百合文書—東寺宝蔵伝来—  
上島有／新見康子  
教王護国寺文書—東寺宝蔵伝来—  
上島有  
東寺霊宝蔵近世文書—東寺霊宝蔵  
所在— 新見康子  
宋版一切経・宋版大般若経—東寺  
一切経蔵伝来— 新見康子  
観智院金剛蔵聖教・文書—観智院  
金剛蔵伝来— 新見康子  
観智院宝蔵文書—観智院宝蔵所在  
— 新見康子  
宝菩提院三密蔵聖教・文書—宝菩  
提院三密蔵伝来— 新見康子  
東寺文書—覧  
東寺文書関係参考文献  
東寺霊宝蔵中世文書目録  
「東寺文書」目録  
大地からのメッセージ—湖南の考古  
資料展— 21—10月12 栗東歴史  
民俗博物館  
日中共同ニヤ遺跡出土文物展 22—  
28 佛教大学常照ホール  
古代の道と旅 23—11月3 千葉県  
立房総風土記の丘  
黒潮満ちる道—八日市場市平木遺  
跡の再検討— 田形孝一  
下総国府における主要道路 山路  
直充  
古代道関連のおもな文献史料  
主な参考文献  
よみがえる下関の歴史—吉母浜遺跡  
— 23—12月26 下関市立考古博  
物館  
深草元政—彦根ゆかりの詩僧— 27  
—10月21 彦根城博物館  
彦根ゆかりの詩僧 元政  
深草元政略年譜  
主要参考文献—覧

平成9年美術展覧会(9~10月)

**寄贈記念展 柴田コレクション(5)―  
延宝様式の成立と展開―** 30―

11月9 佐賀県立九州陶磁文化館  
延宝様式(柿右衛門様式)の成立と  
展開 柴田明彦

輸出された肥前陶磁器の流れ(手  
付瓶・壺類) 永渕友子

銘款資料写真

論稿資料写真

裏文様資料写真

**古代の碑―石に刻まれたメッセージ―** 30―11月24 国立歴史民俗博

物館

刻字文化の東漸と日本古代の石文

田熊信之

滋賀県超明寺の「養老元年」碑 東

野治之

山上多重塔建立の社会背景 小池

浩平

浄土寺古碑群をめぐる人々 前川

清一

浄土寺の歴史的背景 板楠和子

浄土寺寺領碑―記載様式と内容構

成 平川南

浄土寺碑文記載の条里と寺領 金

田章裕

宮ノ本遺跡買地券と墳墓の検討

山本信夫

古代碑の収集から復元まで 阿部

義平

主要参考文献目録

**「あつれき」と「交流」―古代律令国家  
とみちのくの文化―** 30―11月24

大阪府立近つ飛鳥博物館

第一章 古代日本の将軍 大庭脩

第三章 東北の古代 三宅正浩／

向井幸一／一瀬和夫／山本彰／藤

永正明／黒田一充

古代東北関連年表

参考文献目録

**10 月**

**地域に伝わる 土器・磁器・陶器**

1―11月23 中野区立歴史民俗資  
料館

解説

参考文献

**相馬中村藩の御仕法** 1―11月30

野馬追の里歴史民俗資料館

付表1 富田高慶・荒至重関係略  
年譜

付表2 御仕法を推進した主人人  
びと(要人、御家中ならびに一部  
郷方手代)

主要参考文献

**前方後方墳の世界II―那須に古墳が  
造られたころ―** 2―11月9 栃

木県立なす風土記の丘資料館

東国の前方後円墳と前方後方墳―

本県の事例を中心として― 橋本

澄朗

栃木県における古墳時代移行期の

様相 小森紀男

那須における近年の前期古墳の調

査から 真保昌弘

栃木県における古墳時代前期の様

相―土器を中心として― 今平利

幸

3・4世紀の東海と関東 赤塚次

郎

「前方後方墳」および「外来系土器」

の位置づけに関する文献

前方後方墳集成

主要参考文献

**密教美術とマンダラ** 2―11月30

神奈川県立金沢文庫

密教美術とマンダラ―真言行者と

礼拝対象― 真鍋俊照

弘法大師空海の逸話 高橋秀栄

**東洋美術1000年の軌跡―福岡市美術  
館《松永コレクション》《黒田資料》  
の名宝を中心に―** 3―11月9

大和文華館

松永コレクションについて 安永

幸一

黒田資料と国宝「金印」 田坂大蔵

松永コレクションの金銅製弥勒菩

薩半跏思惟像と如来立像 村田靖

子

乾山筆「花籠図」をめぐる 中部

義隆

偃谿広間賛「布袋図」―南宋時代の

一禅僧の周辺における作画― 板

倉聖哲

粉吹茶碗 銘「十石」をめぐる

吉田宏志

**MOA美術館 浮世絵の名品** 4―  
11月3 五島美術館

創立者岡田茂吉の美術品蒐集とその  
思想 内田篤具

江戸文化と浮世絵 服部幸雄

ジャポニズムと浮世絵師たち 馬  
淵明子

MOA美術館の浮世絵 内田篤具

浮世絵関連主要参考文献目録 柴

田伸雄／近藤真知子編

**川越氷川祭礼の展開** 4―11月3

川越市立博物館

都市祭礼文化研究の現在 黒田日

出男

氷川神社の歴史と神幸祭 山田勝

利

川越祭と町衆の仕来たり 木下雅

博

主要参考文献

**誠信の交わり―文化八年の朝鮮通信**

使― 4―11月9 佐賀県立名護

屋城博物館

朝鮮通信使一覧表

解説 山口久範

文化度の朝鮮通信使 辛基秀

**かぶく美の世界―絵は語る 異端と  
享楽の浮世―** 4―11月16 徳川

美術館

かぶく美の世界―近世初期風俗画

にみる一七世紀前半の美意識 岩

田美穂

関連年表

主要参考文献

**富山の刷りもの** 4―11月24 富山  
市郷土博物館

富山の刷りものについて 兼子心

江戸期における売薬版画の展開―

絵師松浦守美と版元― 坂森幹浩

**卑弥呼誕生 邪馬台国は畿内にあっ  
た?** 4―11月30 大阪府立弥生

文化博物館

近畿における鉄器普及の背景 渡

辺昌宏

弥生時代の大型建物と祭祀 金関

恕

ヤマト政権成立の背景 松木武彦

参考文献

土器の変遷

**北の古代史をさぐる―擦文文化―**

4―11月30 北海道開拓記念館

擦文文化関係編年表

用語解説・文献



細見コレクション—釜と掛物— 4  
—11月30 茶道資料館  
茶の湯釜—芦屋釜、天命釜を中心  
に— 原田一敏  
資料 茶会記にみる釜一覽  
堺—もの・ひと・こと— 5—11月  
9 堺市博物館  
解説・目録  
木簡が語る古代の信濃—掘り出され  
た地方行政と暮らし— 5—11月  
10 長野県立歴史館  
中国古代の武器 6—11月29 天理  
ギャラリー  
遺跡を測る 7—11月24 奈良国立  
文化財研究所飛鳥資料館  
考古学と測量  
遺跡を測る  
写真測量  
神宝—熱田神宮名宝展 7—11月24  
サントリー美術館  
熱田神宮の歴史と所蔵宝物につい  
て 小串和夫  
熱田宝刀研究序説 福井款彦  
熱田神宮の蓬萊信仰と鏡 伊東哲  
夫  
皇女和宮 幕末の朝廷と幕府 7—  
11月24 東京都江戸東京博物館  
和宮の生涯 武部敏夫  
幕末の朝廷と幕府—公武合体政策  
の歴史的位相— 田中彰  
激動の世を駆けぬけた将軍—徳川  
家茂の波瀾の生涯— 小林明  
年表  
川に生きる—江の川の漁撈文化II—  
9—11月24 広島県立歴史民俗資  
料館  
ケルン東洋美術館展 9—12月9  
東武美術館  
ケルン東洋美術館—その歴史とコ  
レクション アデレ・シュロムス  
ケルン市に集められた日本の絵画  
宮島新一  
豊臣家の名宝 平成の大改修竣工・  
秀吉四百回忌記念 10—11月16  
大阪城天守閣  
参考文献  
城下町の黎明—信長の城と町— 10  
—11月16 滋賀県立安土城考古博  
物館  
織田信長の楽市令 小島道裕

参考文献  
豊臣秀吉と阿波・蜂須賀家 10—11  
月16 徳島市立徳島城博物館  
豊臣秀吉と阿波・蜂須賀家 概説  
秀吉・正勝・家政関係略年表  
主要参考文献  
地藏—仏教美術と信仰— 10—11月  
16 野洲町立歴史民俗資料館  
主要参考文献  
古代オリエント世界 10—11月24  
群馬県立歴史博物館  
古代オリエント地図  
古代オリエント年表  
中世の斎宮—斎王と中世王権— 10  
—11月24 斎宮歴史博物館  
補論 斎宮跡の中世遺物 駒田利  
治  
斎宮関係略年表  
主要参考文献  
末永雅雄先生生誕百年記念 古墳研  
究の歩み 10—11月24 大阪狭山  
市立郷土資料館  
参考文献  
末永雅雄先生古墳研究略年譜  
藩校・私塾・寺子屋—房総近世教育  
史— 10—11月24 千葉県立総南  
博物館  
主な参考文献  
染める—会津型の技と文化— 10—  
12月7 福島県立博物館  
小野寺家と会津の型紙 辺見輝夫  
小野寺家の型紙販売 菊池健策  
小野寺家の商印について 長島雄  
一  
型染めと会津の染屋 小関栄助  
資料  
参考文献  
長野県にみる世界の文化—シルクの  
歴史と文化— 12—11月16 長野  
県立歴史館  
長野県の蚕糸業 上山和雄  
参考文献  
女帝明正天皇と將軍家光 松平信綱  
とその時代 14—11月24 埼玉県  
立博物館  
幼少女帝明正天皇の誕生 橋本政  
宣  
松平信綱とその時代 杉山正司  
関連年表 霞会館資料展示委員会  
編

あさかの弥生文化—鉄斧とその時代  
— 14—11月24 朝霞市博物館  
企画展「あさかの弥生文化」関連年  
表  
朝霞市遺跡分布地図  
平家納経と厳島の宝物 14—11月24  
広島県立美術館  
世界遺産「厳島神社」範囲図  
厳島神社建造物配置図  
厳島の歴史と文化財—保存史の断  
面— 岸田裕之  
王朝の精華—平家納経— 佐野み  
どり  
一品経の白眉「平家納経」の書 島  
谷弘幸  
「平家納経」と俵屋宗達—“琳派の  
祖”再発見をめぐる— 玉蟲敏  
子  
厳島神社の能狂言装束 長崎厳  
島神社の刀剣と甲冑 稲田和彦  
厳島の近世絵画—神社奉納画を中  
心に— 黒川修一  
仏教美術にあらわされる文様—平  
家納経に見られる植物・動物・風  
物を中心として— 浜田宣  
厳島神社文書の伝来について 松  
井輝昭  
厳島神社の建築—その造営の歴史  
と特質— 中村雅治  
伝えていく宮島 岡崎環  
世界遺産条約 世界遺産—覧表記  
載推薦書(抜粋) 一九九五年九月  
厳島年表 岡崎環編  
縄文のなりわい—道具から見た暮らし—  
15—11月13 富山県埋蔵文  
化財センター  
展示資料関連遺跡(県外)(県内)  
引用・参考文献  
高麗・李朝の仏教美術展 16—11月  
16 山口県立美術館  
多様のなかの統一—高麗仏画の領  
分— 井手誠之輔  
高麗朝鮮仏教美術伝来考 楠井隆  
志  
高麗後期の如來・菩薩の服制につ  
いて—一僧祇支の形式を中心として—  
岩井共二  
高麗仏画現存作品  
高麗仏画所在不明作品



平成9年美術展覧会(10~11月)

李朝仏画現存作品リスト

仏像(日本所在)

仏像(韓国所在)

朝鮮鐘

参考文献目録

動物はにわコレクション—関東の動物

物産輪— 16—11月24 栃木県立

しもつけ風土記の丘資料館

動物産輪の起源 若松良一

展示遺跡位置図

主要参考文献

太子信仰と北陸—聖徳太子へのあこ

がれ— 18—11月16 石川県立歴史

博物館

太子信仰と北陸

太子像縁起集

参考文献

朝日谷2号墳—前期古墳を探索—

18—11月24 松山市考古館

松山平野の古墳出現期の景観 梅

木謙一

瀬戸内沿岸地域の前期古墳とその

副葬品 村上恭通

朝日谷2号墳と妙見山古墳 下條

信行

3・4世紀の大和と朝日谷2号墳

石野博信

近江の真宗文化—湖南・湖東を中心

に 18—11月24 栗東歴史民俗博

物館

実如裏書の方便法身尊像 佐々木

進

豊島氏とその時代—中世の板橋と豊

島郡— 18—11月30 板橋区立郷

土資料館

豊島氏の成立と発展 今野慶信

平一揆期の豊島氏 小林一岳

豊島氏の滅亡 黒田基樹

豊島郡・豊島氏と熊野信仰 吉田

政博

戦国期以降の豊島氏とその庶流

吉田政博

豊島氏の伝承 吉田政博

豊島郡の中世遺跡 小西雅徳

中世豊島氏関係年表

大阪夏の陣 樫井合戦 18—11月30

歴史館いずみさの

大阪夏の陣・樫井合戦 解説 廣

田浩治

樫井合戦 その後 東原直明

大阪夏の陣・樫井合戦関連年表

参考文献

宮本武蔵 筆の技 19—11月24 和

泉市久保惣記念美術館

宮本武蔵の画業—近世絵画史にお

ける意義をたずねて— 河田昌之

主要参考文献

宮本武蔵 絵画史料抜粋

占いの文化史—てんのかみさまのい

うとおりの 19—11月30 小山市

立博物館

栃木県の石占の民俗 久野俊彦

主要参考文献—覧

江戸の摺物 粋人たちの贈り物 21

—11月24 千葉市美術館

摺物概観—「江戸の摺物」展の展示

に即して— 浅野秀剛

俳諧一枚摺と大名たち 雲英末雄

宿屋飯盛から見た化政期の狂歌界

粕屋宏紀

参考文献目録 浅野秀剛編

桃山絵画讃歌 黄金のとき ゆめの

時代 21—11月24 京都国立博物

館

祭の終り—桃山時代絵画の眺望—

狩野博幸

ともに生きた神と仏—神仏習合をさ

ぐる— 24—11月24 八代市立博

物館未来の森ミュージアム 熊本

県の紀年銘鏡像・懸仏—覧

小堀遠州とその周辺—寛永文化を演

出したテクノクラート— 24—11

月24 市立長浜城歴史博物館

テーマ解説 小堀遠州の業績と芸

術性

小堀正次文書—覧

小堀遠州略年譜

小堀家略系図

主な参考文献

浮世絵名品と郷土版画展 24—11月

24 桑名市博物館

鐔—金属に刻まれた絵画芸術— 25

—11月9 黒川古文化研究所

馬—鞍・鎧から描かれた姿まで—

25—11月24 彦根城博物館

日本の馬の表現 中野玄三

日本の鞍—華麗な装飾美の世界—

小松大秀

古河公方展—古河足利氏五代の興亡

— 25—11月24 古河歴史博物館

古川公方とその周辺—特に足利成

氏期をめぐる— 佐藤博信

系図

関係地図

鎌倉府・古河公方関係年表

主要文献目録

中国中原に華ひらいた名窯—耀州窯

25—12月21 山口県立萩美術館・

浦上記念館

中国陶磁史における耀州窯の位置

出川哲朗

耀州窯歴代青磁の工芸上の特色

襦振西

耀州窯と伝世の東窯器 杜葆仁

耀州窯陶磁にみる文様 野村恵子

耀州窯の窯構造・工房・窯道具

森達也

日本出土の耀州窯系青磁 上田秀

夫

中国古窯址分布地図

耀州窯関連年表

参考文献

向嶽寺の名宝 28—11月9 山梨県

立美術館

ミニチュア展 28—11月30 町田市

立博物館

ミニチュア展について 矢島律子

小林磔斎とミニチュア—その技巧

と特色— 岩崎均史

ドールハウスの歴史 磯貝吉紀

アジアの漆芸展—寄贈作品公開展

30—2月16 石川県輪島漆芸美術

館

11 月

絵巻の世界 1—30 福井県立美術

館

絵巻物研究の歩みと今後の課題

真保亨

絵巻—日本で生まれた絵物語—

宮島新一

絵巻をつくる—その過程 戸田浩

之

福井ゆかりの絵巻 戸田浩之

主要参考文献

広重の描いた近江 ニューヨーク・

ニュージャージー浮世絵コレク

ション展 1—12月7 大津市歴

史博物館

広重の名所風景画と近江 横谷賢一郎

鏡と古墳—城陽発見の鏡をめぐる— 1—12月14 城陽市歴史民俗資料館

主な参考文献一覧

横浜浮世絵と空とぶ絵師五雲亭貞秀 1—12月14 神奈川県立歴史博物館

横浜浮世絵と空とぶ絵師五雲亭貞秀 横田洋一年譜

参考文献

亀山宿・関宿のにぎわい 記録から見た往く人来る人 1—12月14 亀山市歴史博物館

加藤秀繁日記一番から二十五番までの概要

亀山領主変遷表

延享元年(一七四四)亀山入封に至る石川家の所替経歴

概説 加藤秀繁日記から見た亀山宿・関宿のにぎわい 小林秀樹

一覧表 亀山宿・関宿通行者データ

参考文献

チベットの至宝—曼荼羅の心と天空の世界— 1—1月18 岡崎市美術博物館

チベットと仏教 北村太道

チベットの人々と密教 村松和明 解説 北村太道

弥次さん喜多さん旅をする—旅人100人に聞く江戸時代の旅— 2—30 大田区立郷土博物館

〈弥次さん喜多さん旅をする〉関係地図

旅人百人に聞く江戸時代の旅 桜井邦夫

ジャの道は蛇—藁蛇の祭と信仰— 3—26 世田谷区立郷土資料館

奥沢神社の大蛇お練り行事

藁蛇の祭と信仰

引用参考文献

汐留遺跡 遺物に記された文字で見る汐留の近世・近代 4—30 港区立港郷土資料館

三重の埴輪 6—24 三重県埋蔵文化財センター

三重県の埴輪 穂積裕昌

形象埴輪出土遺跡地名表

県内二重口縁壺形埴輪出土遺跡地名表

県内「淡輪系」埴輪出土遺跡地名表

岡山県立美術館水墨画名品選 8—12月7 五島美術館

岡山県立美術館の沿革と特色 上西節雄

岡山県立美術館の水墨画コレクション 守安収

対馬と韓国との文化交流史展 9—30 長崎県立対馬歴史民俗資料館

対馬の韓国仏像 鄭永鎬

対馬海神社の青磁 今井敦

中世における少弐氏と宗氏 佐伯弘次

中世日朝貿易における経典の輸入 村井章介

宗家文庫の朝鮮本 藤本幸夫

江戸時代、日本人の朝鮮漂着と交流 李薫

高麗版大藏經—長松寺本と安国寺本 小松勝助

関連年表 小松勝助編

古代出雲文化展—神々の国 悠久の遺産— 18—12月21 大阪市立美術館

百済観音—文化財指定制度100周年記念 26—12月21 東京国立博物館

法隆寺の歴史と百済観音 高田良信

百済観音像への序章 西川杏太郎 観音菩薩立像(百済観音) 根立研介

1996年度栗東埋蔵文化財発掘調査成果展 30—1月18 栗東歴史民俗博物館

## 12 月

子どもの領分 2—1月18 サントリー美術館

歴史の姿としての子ども 黒田日出男

子どもの領分 童心にもどるといふこと 岡戸敏幸

第20回文化財展 味な考古学 2—7 三越(広島)

## 美術文献目録

(平成9年)

## 凡 例

- ここに採録した文献は平成9年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 現代美術に関する文献の採録は、明治以降の美術を対象とし、外国の美術に関しては西洋美術を主たる対象とした。また、東洋および古美術に関する文献のうち、新聞紙上に掲載された記事で、現代に関連する内容をもつものはここに採録した。
- 現代の建築ならびに工芸に関する文献の採録対象は、本書冒頭の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別に分類し、同一分類内では掲載誌名順に記した。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお757～759は757号、758号、759号にわたることを示し、14・15は14号と15号の合併号を示す。9、1、3、6は平成9年9月1日、3日、6日の新聞を示す。
- 題目の記載されていない文献については、便宜上編集部が仮題を付した。その題目は\$記号を両端に付して示した。

## 収録定期刊行物誌名 (50音順)

アート・ドキュメンテーション研究	愛知県立芸術大学紀要	アマリス(静岡県立美術館ニュース)	茨城大学人文学部紀要コミュニケーション学科論集
アート・ドキュメンテーション通信	AURA(川村記念美術館)	AMBIANTE(東武美術館友の会)	岩手県立博物館研究報告
アートジャーナル	葵(徳川美術館だより)	飯田市美術博物館研究紀要	岩手県立博物館だより
アートトップ	青森県史研究	池田文庫	印度学仏教学研究
アートフォーラム(茨城県近代美術館)	秋田県立博物館研究報告	石川県立美術館だより	魚津シンポジウム(洗足学園魚津短期大学)
アートペーパー(名古屋市美術館ニュース)	秋田大学教育学部研究紀要	石橋美術館館報	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要
アートマインド	AXIS	和泉市久保惣記念美術館久保惣記念文化財団東洋美術研究所紀要	n・e・w・s(宇都宮美術館)
アート・マガジン〈エル・アール〉	ACRYLART(ホルベイン工業株式会社)	出光美術館館報	うりゅう:京都芸術短期大学紀要
RGB(横浜美術館ニュース)	跡見学園女子大学紀要	出光美術館研究紀要	絵
あいだEXTRA	跡見学園女子大学美学・美術史学科報	茨城県近代美術館研究紀要	叡山学院研究紀要
愛知教育大学研究報告	アトリエ・インターナショナル	茨城県近代美術館だより	AAC(愛知芸術文化センター)
	アナトリア考古学研究	茨城県歴史館だより	

# 美術文献目録

エスプラナード(福岡市美術館ニュース)	元興寺文化財研究	群馬の森美術館ニュース(群馬県立近代美術館)	国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告
江戸東京たてももの園だより	関西大学東西学術研究所紀要	慶應義塾大学アート・センター年報	国立国際美術館月報
江戸東京博物館NEWS	岐阜市歴史博物館研究紀要	芸術学	国立西洋美術館研究紀要
NFC NEWSLETTER	岐阜市歴史博物館博物館だより	芸術学研究(明治学院大学文学部藝術学科)	国立西洋美術館年報
鴨東通信	ギャラリー(月刊)	芸術公論	国立博物館ニュース
大分県立芸術会館だより	九州産業大学芸術学部研究報告	芸術新潮	国立民族学博物館研究報告別冊
大阪城天守閣紀要	九州史学	芸術文化研究	国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集
大阪市立博物館研究紀要	九州歴史資料館研究論集	芸叢	国立歴史民俗博物館研究報告
大阪府立近つ飛鳥博物館館報	京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文	華厳(華厳宗教学部)	古事
大田区立郷土博物館紀要	京都市美術館ニュース	化粧文化	古代オリエント博物館紀要
大手前女子大学論集	京都市美術館年報	県史だより(福岡県)	古代文化
岡山県立美術館ニュース	京都女子大学人文論叢	現代思想	古代文化研究
岡山大学文学部紀要	京都市立芸術大学芸術資料館年報	現代の眼(東京国立近代美術館ニュース)	国華
沖縄芸術の科学	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	建築雑誌	駒沢大学文化
沖縄県立博物館紀要	郷土資料館だより(中央区立築地社会教育会館郷土資料館)	建築史学	コミュニケーション科学(東京経済大学)
隠岐の文化財	京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要	県美協力会会報(山梨県立美術館協力会)	斎宮歴史博物館研究紀要
小田原市郷土文化館研究報告	郷土と博物館(鳥取県立博物館)	皇学館大学紀要	埼玉県史研究
オリエント(日本オリエント学会)	福井県立美術館	皇学館大学神道研究所紀要	埼玉県立歴史資料館研究紀要
学叢(京都国立博物館)	紀要 Hokkaido Art Museum Studies	考古学雑誌	埼玉史談
学鐙(丸善)	共立女子大学短期大学部文科紀要	考古学史研究(京都木曜クラブ)	採蓮(千葉市美術館研究紀要)
鹿児島市立美術館だより	記録と史料(全国歴史資料保存利用機関連絡協議会)	構造	堺市博物館館報
鹿島美術研究(年報別冊)	近代画説(明治美術学会)	高知県立美術館ニュース	佐賀県立名護屋城博物館研究紀要
鹿島美術財団年報	鉤路論集(北海道教育大学鉤路校)	鴻都(福岡市)	佐賀県立博物館・美術館報
華頂博物館学研究	久米美術館館報	神戸市立博物館研究紀要	SARANIP(市立函館博物館館報)
神奈川県立近代美術館年報	GLASS	神戸市立博物館だより	ザ・ルーフ(郡山市美術館ニュース)
神奈川県立博物館研究報告	GRAPHICATION	公立埋文協会報(全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会)	サントリー美術館ニュース
神奈川県立歴史博物館だより	CHRONOS	高野山大学密教文化研究所紀要	三の丸尚蔵館年報・紀要
金沢大学文学部論集	ぐんしょ(季刊)	国学院雑誌	史苑
金沢美術工芸大学紀要	群馬県立女子大学紀要	国学院大学紀要	史学雑誌
金沢文庫研究	群馬県立歴史博物館紀要	国語国文	滋賀県立安土城考古博物館紀要
鎌倉		国語と国文学(東京大学国語国文学会)	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要
カリスタ(東京芸術大学美術学部美学研究室)			
川崎市市民ミュージアム紀要			

- 子規博だより(季刊)  
市史かなざわ  
絲綢之路(シルクロード)  
(文化財保護振興財団)  
静岡県史研究  
静岡県立美術館紀要  
史迹と美術  
思想  
実践女子大学美学美術史学  
実践女子大学文学部紀要  
実践女子大学文芸資料研究  
所年報  
島根県立博物館ニュース  
島根県立美術館準備ニュー  
ス  
下関市立考古博物館研究紀  
要  
ジャポネズリー研究学会会  
報  
宗教美術研究(極楽寺宗教  
文化研究所)  
自由美術  
修復研究所報告(創形美術  
学校)  
春秋  
純心人文研究(長崎純心大  
学人文学部)  
正倉院紀要  
聖徳  
女子美術大学紀要  
書陵部紀要  
市立小樽美術館報  
市立函館博物館研究紀要  
史林  
シルクロード学研究  
塵界  
新美術新聞  
人文科学年報  
人文学と情報処理  
人文研究(神奈川大学人文  
学会)
- 人文論究(関西学院大学人  
文学会)  
水脈(水彩連盟)  
椋山女学園大学研究論集  
朱雀(京都文化博物館研究  
紀要)  
すまいろん(住宅総合研究  
財団)  
墨  
成安造形大学研究紀要  
生活文化研究所年報  
成城美学美術史  
成城文芸(成城大学文芸学  
部)  
ゼフュロス(武蔵野美術大  
学美術資料図書館)  
泉屋博古館紀要  
仙台市博物館調査研究報告  
全文連会報(全国国宝重要  
文化財所有者連盟)  
Sophia International  
Review  
大日光  
太陽  
竹中大工道具館研究紀要  
館山市立博物館報  
多摩のあゆみ(たましん地  
域文化財団)  
多摩美術大学研究紀要  
淡交  
千葉県立総南博物館研究紀  
要  
千葉市美術館ニュース  
地方史研究  
チャイム銀座(月刊)(和光)  
朝鮮学報  
調布市郷土博物館だより  
潮流(下関市立美術館)  
千代田区立四番町歴史民俗  
資料館だより  
筑波大学芸術学研究  
筑波大学芸術研究報告
- 筑波大学芸術年報  
筑波大学先史学・考古学研  
究  
津田塾大学紀要  
土浦市立博物館紀要  
津山弥生の里  
デアルテ(九州藝術学会)  
帝京大学山梨文化財研究所  
研究報告  
デザインの現場  
デジタルアーカイブ  
哲学会誌(学習院大学哲学  
会)  
帝塚山学院大学研究論集  
帝塚山学院大学博物館学芸  
員課程年報  
帝塚山短期大学紀要  
天花(山口県立美術館  
ニュース)  
天台学報  
天理参考館報  
東海大学紀要課程資格教育  
センター  
東海大学紀要教養学部  
東京学芸大学紀要  
東京家政学院生活文化博物  
館年報  
東京芸術大学美術学部紀要  
東京造形大学雑誌  
東京大学考古学研究室研究  
紀要  
東京大学史料編纂所研究紀  
要  
東京都現代美術館紀要  
東京都写真美術館ニュース  
刀剣美術  
陶磁館ニュース  
同志社大学博物館学年報  
陶説  
東方学  
東方学報京都
- 同朋大学仏教文化研究所紀  
要  
東北アジア研究  
東北芸術工科大学紀要  
東北文化研究室紀要  
東北歴史資料館研究紀要  
東洋史研究  
東洋陶磁  
東洋文化研究所紀要  
ドーム  
遠山記念館だより  
徳島県立近代美術館ニュー  
ス  
徳島県立博物館研究報告  
徳島県立博物館ニュース  
徳島市立徳島城博物館年報  
鳥取県立博物館だより  
富山市童牛人記念美術館  
豊橋市美術博物館紀要  
長野県立歴史館研究紀要  
NAGARAGAWA FORUM  
(長良川国際会議場情報誌)  
名古屋市博物館研究紀要  
名古屋市博物館だより  
名古屋市美術館研究紀要  
名古屋ボストン美術館  
NEWS  
奈良教育大学紀要  
奈良国立文化財研究所年報  
奈良大学紀要  
南都仏教  
新潟県立近代美術館友の会  
だより  
新潟県立近代美術館研究紀  
要  
にいくら(跡見学園女子大  
学花咲記念資料館)  
西陣グラフ  
日仏美術学会会報  
日文研

美術文献目録

日経アート	美術館連絡協議会紀要	府中市美術館開設準備室だより	MUSEOLOGIST
日展ニュース	美術京都	府中市美術館開設準備室研究紀要	視る(京都国立近代美術館ニュース)
日本漢学研究	美術研究	仏教芸術	民博通信
日本近代文学館	美術史	仏教史学研究	武蔵野(武蔵野文化協会)
日本研究(国際日本文化研究センター紀要)	美術史学(東北大学)	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)	武蔵野美術
日本建築学会計画系論文報告集	美術史研究(早稲田大学美術史学会)	文化	武蔵野美術大学研究紀要
日本史研究	美術史論叢(東京大学大学院人文社会研究科・文学部美術史研究科)	文学(季刊)	武蔵野美術大学美術資料図書館館報
日本の国宝(週刊朝日百科)	美術手帖	文化財(月刊)	ムゼイオン(立教大学博物館研究)
日本美術工芸	美術の窓	文化財学報	明治村だより
日本文化研究	美術の森	文化財保存修復学会誌	明星大学研究紀要
日本歴史	美術文化(美術文化協会)	文化史学	MEDIUM(女子美術大学)
仁深野(河内長野市文化財情報誌)	ヒストリア	文明のクロスロード MUS-EUM KYUSYU(博物館等建設推進九州会議)	目の眼
NORTHERN OWLS(北海道美術館学芸員研究協議会)	美のたより(大和文華館)	北斎研究(葛飾北斎美術館)	文書館紀要(埼玉県立文書館)
野間追の里歴史民俗資料館	ビブリア(天理図書館)	北東アジア文化研究(鳥取女子短期大学)	紋別市立郷土博物館報告
PARK LETTER	姫路市立美術館だより	保存科学(東京国立文化財研究所)	靖国
博物館研究(日本博物館協会)	姫路文学館年報	北海道開拓記念館研究紀要	山形県立博物館研究報告
八戸市博物館研究紀要	百科(月刊)	北海道東海大学紀要	山口県立美術館研究紀要
浜松市博物館情報	ビリエ(目黒区美術館ニュース)	梵鐘	山口県文書館研究紀要
版画芸術	ひるういんど(三重県立美術館ニュース)	マキエ(ポーラ研究所)	大和文華
版の絵(小野忠重版画館)	広島県立美術館年報	密教図像	山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化財センター研究紀要
美学(美学会)	広島県立歴史博物館研究紀要	密教文化	游美(茨城県近代美術館友の会)
美学・芸術学(同志社大学文学部美学・芸術学研究室)	広島県立歴史民俗資料館研究紀要	港区立港郷土資料館研究紀要	雪椿通信(新潟県立近代美術館便り)
比較社会文化(九州大学大学院比較社会文化研究科紀要)	広島市立大学芸術学部紀要	MIHO MUSEUM研究紀要	ユリイカ
美学美術史論集(成城大学大学院文学研究科)	ピロティ(兵庫県立近代美術館ニュース)	宮城学院女子大学研究論文集	横浜市歴史博物館紀要
美学美術史研究論集(名古屋大学文学部美学美術史研究室)	フィロカリヤ(大阪大学文学部美術科)	都城市立美術館だより	横浜文化情報誌
美学論究	Fontaine(東北芸術工科大学ニュース)	MUSEUM(東京国立博物館)	横山大観記念館館報
美術(月刊)(サンアート)	福井県立美術館だより	MUSEUM STUDY(明治大学学芸員養成課程紀要)	立正史学
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報)	福岡市博物館研究紀要	ミュージアムデータ(丹青総合研究所)	栗東歴史民俗博物館紀要
美術館ニュース(東京都現代美術館・東京都美術館)	福島県立博物館紀要	MUSEOLOGY(実践女子大学美学美術史学科研究室)	立命館大学考古学論集
	福島県立美術館ニュース		龍谷史壇
	府中市郷土の森紀要		龍谷大学仏教文化研究所紀要
			龍谷大学論集



隆泉(佐野美術館)	歴史評論	和歌山県立近代美術館 ニュース	東京
歴史学研究	歴博	和歌山県立博物館研究紀要	東京夕刊
歴史研究(大阪教育大学)	Lady's Slipper	早稲田大学大学院文学研究 科紀要	日経
歴史地理教育	連盟ニュース(日本美術家 連盟)	朝日	日経夕刊
歴史と地理	碌山美術館報	朝日夕刊	毎日
歴史と民俗(神奈川大学日 本常民文化研究所)	侶美以(北海道立近代美術 館)	産経	毎日夕刊
歴史博物館準備室だより (香川県)		産経夕刊	読売
			読売夕刊

# 目 次

## 〔定期刊行物所載文献〕

### 現代美術・西洋美術

総 説	90
美 学	90
日 本	95
海 外	99
保存修復	104
情報処理	110
文化財行政	112
美術教育	114
企業メセナ	117
概 論	118
絵 画	120
版 画	131
映像・CG	132
写 真	133
彫刻・立体造形	135
書	137
工 芸	137
デザイン	143
建 築	150
そ の 他	157
作 家	
日 本	159
海 外	257
美術関係者	292
書 評	298
時 評	308
美術館・博物館	320
海 外 展	344
紀行・随筆	350

### 東洋古美術

総 記	352
展 覧 会	353
絵 画	354
彫 塑	361
書 蹟	365
工芸(一般)	367
宗教工芸	367
武具・馬具類	368
茶 道 具	368
装 身 具	369
装演・料紙装飾	369
陶 磁	369
金 工	372
染織・服飾	373
漆 工	374
石 工	374
木 竹 工	374
ガラス工	374
その他の工芸	375
都市・建築一般	375
保存科学・修復技術	382
情報処理	384
文化財行政・ミュージアム	385
美術史学史・文化財行政史・ ミュージアム史	386

# 平成9年定期刊行物所載文献

## 現代美術・西洋美術

総 説									
美 学									
ようこそ！アートな レストランへ		アートな レストラン ★MUSE ★LAND '98 図録(北 海道立近 代美術 館)						イタリア 美術 19 45-1995 展 見え るものと 見えない ものの図 録(愛知 県美術 館)	
アートと棺桶の間		川口 幸也		アート・ マガジン <エル・ アール>		1		60年代の時代精神— 戦後イタリア美術と 日本—	
つづれ織り1 日本 現代美術史の読み直 し 目黒区美術館「1 953年ライトアップ」 展論争から		山本 育夫		"		2		南條 史生	
つづれ織り2 顛末 ・転倒、それから先 へ(目黒区美術館、1 953年ライトアップ 展について)		"		"		3		美術史における進歩 の理念をめぐって	
状況考4 展開と通 俗化をめぐって		三田 晴夫		"		4		福岡 正夫	
アートにおける〈セ クシュアリティ〉 というテーマについ て		小倉 利丸		あいだ EXTRA		21		移動 バ レンシア展 の七人展(三 重県立美 術館)	
瞬間の中の持続— フッサーとベルク ソンの調停の試み— (1)		中 敬夫		愛知県立 芸術大学 紀要		26		まなざしの典 世 紀末の芸術をめぐ る 予備的な言葉	
高橋悠治 インタ ビュー 参加するこ とによって共有する 環境		久保田晃弘		AXIS		67		エンヴァイラメント 再考	
ものとあらわれ—体 験としてなりたつ作 品		奥村 泰彦		新しい関 西の美術 家たちとあ らわれ展 図録(和歌 山県立 近代美術 館)				フランスにおける広 告とマス・メディア から見る社会変化	
移動と変容 寸考		那須 孝幸		アメリカ ン・ス トリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)				外 館 和子	
								八巻 俊雄	
								浅岡 節夫 加藤 健司 小沢 節子 友尾 豊 那須 田 務 八木 光昭 司会 リサ・ソ マーズ オ ブザーバー	
								《シンポジウム》 外 来文化と日本	
								魚津シン ポジウム	
								樹が私を見つめると いうこと—メルロ ポンティ『眼と精神』 の存在論をめぐって —	
								第29回国際美術史学 会	
								岡山大学 文学部紀 要	
								第29回国際美術史学 会	
								吉谷 啓次	
								岡山大学 文学部紀 要	
								第29回国際美術史学 会	
								鹿島美術 研究(年 報別冊)	
								カレッジ・アート・ アソシエーション第 85回年次大会	
								鈴木 廣之	
								"	
								色彩環境論[6] 世 界遺産の色—白川郷 ・五箇山の合掌造り 集落	
								山岸 政雄	
								金沢美術 工芸大学 紀要	
								41	
								「図一地」の造形展開 —表現の可能性と作 品の個性(1)—	
								北原 靖子	
								"	
								41	

リチャード・カンバー—芸術作品を定義するための控えめな提案—	リチャード・カンバー 川上 明孝 訳	"	"	特集=ロシアはどこへ行く ポストモダンニズムとコミュニズム	ミハイル・エプシテイン 望月 哲男	"	25—4
ベルグソンとグルニエの美学における「虚無」の問題	原田 葉子	カリスタ	4	特集=ロシアはどこへ行く テロルの身体 暴力の論理へのテーゼ	ミハイル・ルイクリン	"	"
ヴェルナンの形象化とイメージ論	岡田 三郎	"	"	特集=ストリート・カルチャー 群になるべし	究極Q太郎	"	25—5
ミース以後の「ベスト以後」—研究の現状と課題—	岡田 温司	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	18	特集=ストリート・カルチャー メディア・アクティヴィズム	ヘアート・ロフフィング だめ連 聞き手 道場 親信 訳・構成	"	"
コーススの位置 グリンバークの位置	平芳 幸浩	"	"	特集=ブラック・カルチャー「ブラック・ナショナリズム」の現在と黒人の政治文化	中條 献	"	25—11
内と対立しない「外」—アリストテレス『詩学』における「悲劇」の限界について—(1)	若林 雅哉	"	"	特集=ブラック・カルチャー 自ら混乱を求めて	コベナ・マーサー 堀 真理子 訳	"	"
美術を“男の眼”から解放するフェミニズムのインパクト	高橋 裕子	芸術新潮	573	特集=ブラック・カルチャー どこからきたかじゃねえんだよ、どこにいたかなんだ ディアスポラ的アイデンティティ形成の弁証法	ポール・ギルロイ 藤永 泰政	"	"
宗教思想にみる水の表現—日本の固有信仰における水の宗教的役割—	高井 節子	芸術文化研究	1	特集=ブラック・カルチャー 素描・カルチュラル・スタディーの増殖について	小笠原博毅	"	"
カント『判断力批判』翻訳の試み—1節から22節まで—	金田 千秋	芸 叢	13	特集=ブラック・カルチャー ブラック・エンタテインメントにみる黒人意識の現在	岩間 慎一 酒井 隆史 聞き手	"	"
美術解剖学入門(12)、(13)	高橋 彬	化粧文化	36、37	特集=「女」とは誰か「違い」の論じ方「ジェンダーと階級と人種」という問題	萩原 弘子	"	25—13
特集=クレオール文化とアイデンティティ	エドゥアール・グリッサン 立花 英裕 訳	現代思想	25—1	特集=「女」とは誰かポスト・コロニアリズム批評とフェミニズム アウトサイダーでもあり、インサイダーでもあり	サーラ・スレーリ 岡 真理 聞き手 村山 敏勝 聞き手・訳・解題	"	"
特集=クレオール『記憶なき民』の記憶ヴィクトル・セガレンの「エクゾティスム」と「多様性」	木下 誠	"	"	像の類似性について	寺田 誠一	駒沢大学文化	17
特集=アフォードダンスの視座 エッシャーの平面	矢作 征男	"	25—2	思想の言葉—「拱手傍観」をめぐる	谷川 渥 思	想	873
特集=アフォードダンスの視座 世界と出会う 生体心理学の試み	エドワード・S・リード 本田 啓	"	"	〈対談〉日本研究とカルチュラル・スタディーズ文化研究	ハリー・ハルトウニアン 酒井 直樹	"	877
特集=フーコーからフーコーへ 鼎談	石田 英敬 小林 康夫 松浦 寿輝	"	25—3	ベンヤミン・ノート 1、2	多木 浩二	"	880、881
特集=フーコーからフーコーへ 彼らはサラゴサで何を見てきたか 理性・気まぐれ・狂気	与謝野文子	"	"				
特集=フーコーからフーコーへ 継承と断絶 フーコーとニューヒストリシズム再考	末廣 幹	"	"				

翻訳者・脱党者・漂流者—ディアスポラの中の中井正一—	上野 俊哉	重力—戦後美術の座標軸展図録(国立国際美術館)	882	特集「1953年展論争」をどう見るか ものに対する資料パラノイア・シンドローム	ヨシダ・ヨシエ	成安造形大学研究紀要	4
重力というパンドラの箱	イヴ・アラソン・ボア 藤原 定朗 訳	女子美術大学紀要	27	Incorporating Cultural Art forms into an Intercultural Communication	Elizabeth Dow	津田塾大学紀要	29
パリを見た日本人／日本人の見たパリ—成島柳北と栗本鋤雲—	島村 輝	ジョン・ラスキンと近代日本—自らの生活の美—図録(郡山市立美術館)	27	〈帰朝報告〉フミニズム・戦争・遊歩者—一九九五年のバリ滞在から—(概要)	後藤 新治	デアアルテ	13
第5章 ラスキンと日本の社会主義	渡辺 俊子 池水 沢 訳	新美術新聞	788	designscape プロセスの過程の美学について	松田 行正	デザイン現場	87
再度「1953年ライトアップ」展企画者から	峯村 敏明	新美術新聞	788	designscape 2 デシメトリ	〃	〃	89
「1953年展」論争に寄せて—ルボルタージュ 絵画の全面否定は正当か—	針生 一郎	〃	792	序 創造的な差異へ—痛みを通して差を超える—	小林 康夫	デ・ジェンダリズム—一回帰する身体展 図録(世田谷美術館)	32、33
「1953年展」再々論 展覧会は観客のためにある	池田 龍雄	〃	793	パフォーマット主義の東西混淆	榎木 野衣	〃	16
針生一郎氏に答える あなた方は本当に見たのか、「ルボルタージュ 絵画」を?	峯村 敏明	〃	800	デ・ジェンダリズム	長谷川祐子	〃	188
峯村敏明への再反論 救いがたい偏見と形式論理をうち破れ(「1953年論争」)	針生 一郎	〃	804	新美術新聞「1953年展」論争とは何か 1、2	ドーム	〃	189
特集「1953年展論争」をどう見るか 一九五三年は現在の多摩美大の発足年、その単純動機をひた隠して展開する論争の虚しさ	ワシオ・トシヒコ	〃	811	ラカン以後の美術史の言説をめぐって	高瀬 博文	日仏美術学会会報	190
特集「1953年展論争」をどう見るか ふやけすぎた切り口—一九五三年とはなにか?	桂川 寛	〃	〃	精神分析(へ)の関心	松岡新一郎	〃	〃
特集「1953年展論争」をどう見るか 歴史の「創造」以前になすべきことが多々ある	高島 平吾	〃	〃	随筆 綺麗って何た?	菅原 壽雄	博物館研究	349
特集「1953年展論争」をどう見るか 「青年美術家連合」と「ニッポン展」の無視は重大な欠陥	瀬木 慎一	〃	〃	独創性とその源泉—近代美学史への一視点—	小田部胤久	美 学	188
特集「1953年展論争」をどう見るか 偏向と主張—ドキュメントと展覧会—whoのためか—	尾崎 真人	〃	〃	近代の外の芸術へ—アービ・ヴァールブルクと比較美術研究—	加藤 哲弘	〃	〃
				W・ベンヤミンの触覚概念と近代の視覚現象について	前川 修	〃	189
				叡智的世界の美について—西田哲学形成期におけるプロチノスの影響—	大熊 治生	〃	190
				自然美の後景について—N・ハルトマン『美学』考—	福田 敬	〃	〃
				ボーとボードレールにおけるイマジネーション概念	伊達 立晶	〃	191
				「倫理的」美学をめぐって	秋庭 史典	〃	〃

文化の衰退と自然への回帰—アヴァンギャルド芸術運動の観念的起源をめぐって—考察—	大森 淳史	〃	〃	シリーズクリティカル・リーディング 美術批評の系譜学 レオ・スタインバーク 他の批評基準1 はじめに	林 道郎	〃	735
芸術の文化社会学に向けて—レイモンド・ウィリアムズの芸術・社会批評—	金光 陽子	〃	〃	シリーズクリティカル・リーディング 美術批評の系譜学 他の批評基準1〜3	レオ・スタインバーク 林 卓行 訳	〃	735, 737, 738
Folk Aesthetics (民俗美学)の構想	川野 洋	〃	〃	芸術をめぐる言葉49 人々はゴッホの精神的健康について云々するかもしれぬ。だが彼は、その生涯を通じて、片方の手を焼いただけだし、それ以外としては、ある時おのれの左耳を切り取ったにすぎない。—アルト—	谷川 渥	〃	737
崇高と近代—崇高論の射程—	神林 恒道	〃	〃	芸術をめぐる言葉50 知者は水を楽しみ、仁者は山を楽しむ—孔子	〃	〃	738
「ピクトリアル・ターン」と「視覚文化」	鈴木真理子	〃	〃	シリーズクリティカル・リーディング 美術批評の系譜学 〈解題〉レオ・スタインバークの方法	林 道郎	〃	〃
「気韻生動」の美学	田中 英道	〃	〃	芸術をめぐる言葉51 西行の和歌における、宗祇の連歌における、雪舟の絵における、利休が茶における、その貫通するものは一なり。—芭蕉	谷川 渥	〃	740
ショーペンハウアーにおける美的直観の問題	谷川 元秀	〃	〃	芸術をめぐる言葉53 モダニズムは、芸術に注意を向けさせるために芸術を用いた。—グリーンバーク	〃	〃	742
ベンヤミンのミッキーマウス—『複製技術時代の芸術作品』の異稿をめぐって	長谷川明子	〃	〃	特集 アートブックの魅力 美術全集のブームの裏には、視覚的な刺激に対する当時の人びとの飢餓感があった。	大島 清次	〃	745
アドルノにおける否定弁証法とイメージの問題	東口 豊	〃	〃	芸術をめぐる言葉58 ヘレネにはいくつかの欠点があることがわかったので、トロイアには彼女は赴かず、代わりに彼女の彫像が運ばれた—ベローリ	谷川 渥	〃	748
主観の内なる自然の想起—アドルノにおける芸術と和解の問題に関する一考察—	村田 誠一	美学・芸術学	12	芸術をめぐる言葉59 時代にはその芸術を芸術にはその自由を—ヘヴェジ	〃	〃	749
「名人芸」について—芸術制作における近代—	浅沼 圭司	美学美術史論集	11	「癒しの空間・日本の四季」	奥西 賀男 佐藤 公平 談 弘 篠原 司会	美術の窓	172
「この人はあの人だ」(アリストテレス「詩学」第4章)現実開示の途としてのミーマシス	津上 英輔	〃	〃	欧米人の日本文化研究をめぐって	成瀬不二雄	美のたより	118
過去と未来を結ぶ宇宙の光	池内 了	「光をつかむ—素材としての〈光〉の現れ」展 図録 美術館	〃				
<光>そのとらえがたさの中で—「光をつかむ」展のために	天野 一夫	〃	〃				
「通いの美学」ということ	井尻 益郎	美術京都	18				
芸術をめぐる言葉48 哲学であれ、政治であれ、詩や芸術であれ、これらの領域において傑出した人間は、みな憂鬱質である。—アリストテレス	谷川 渥	美術手帖	735				



ジル・ドゥルーズにおける芸術の位置づけ—『フランシス・ベーコン 感覚の論理』の読解より—	前田 茂	フィロカリア	14	特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ジャン・ジャック・ルソー 文化の世俗化とフランス啓蒙	永見 文雄	〃	〃
志士の美術家たち—明治維新とリソルジメントの美術交流—	岡部 昌幸	フォンタネージと近代美術展 志士美術家たち 図録(東京都庭園美術館)		特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 テクノロジーは近代をひらく アメリカ／ヨーロッパの近代初期	黒崎 政男 巽 孝之	〃	〃
モダニズム論3 近代と記憶喪失—記憶喪失の可能性に向けて—	粉川 哲夫	武蔵野美術	104	誘惑者の肖像(ジンメル「コケットリイ論」) 季評:本	山田登世子	〃	106
季評:思想・文学 How to make readers sympathetic with words.(1),(2)	東 浩紀	〃	104、105	イメージ論のゆくえ:コードから心的表象へ	小原 昭	武蔵野美術大学研究紀要	27
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ファウスト <近代>の自画像を求めて	今泉 文子	〃	105	私の美感 東西南北3 美と真	ステイーヴン・コーミー	目の眼	252
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと デッラ・ポルタ/パラケルスス 創造の種子と可能性 非病理学的な病氣観	澤野 雅樹	〃	〃	私の美感 東西南北4 秘すれば花—真芸の心	〃	〃	254
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 トマス・モア/ラス・カサス『ユートピア』をめぐるメディア戦争	永瀬 唯	〃	〃	小特集=アンドレ・マルロー 映画心理学の素描	アンドレ・マルロー 野崎 歆	ユリイカ	386
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 コペルニクス/ガリレイ/バイコン 宇宙機械の科学幻想 近代科学における工学的理性の誕生と躍進	浜口 稔	〃	〃	小特集=アンドレ・マルロー アンドレ・マルローの聖別	野崎 歆	〃	〃
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 デカルト デカルト・対話・資本性	山城むつみ	〃	〃	小特集=アンドレ・マルロー 独学者の孤独	丹生谷貴志	〃	〃
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 エフライム・チャイキン パーズもの知り近代の初め	高山 宏	〃	〃	総特集・20世紀を読む 対談「よき隣人関係」をめぐる	高山 安 山口 昌男	〃	387
				特集=香港映画 植民者と植民者のあいだで—一九九〇年代における香港のポスト・コロニアル的自己記述	レイ・チョウ 岩崎 治美	〃	388
				特集=古書の博物誌 古書目録のイコノロジー エンデ、カネッティ、シュミット	原 克	〃	389
				特集=バタイユ ランスのノートル・ダム大聖堂	ジョルジュ・パタイユ 酒井 健	〃	391
				特集=バタイユ 聖なるもの	〃	〃	〃
				特集=バタイユ パタイユの思想 根元的バトス論としての	中村雄二郎 談	〃	〃
				特集=バタイユ パタイユとラカン 不可能なるものを巡って	十川 幸司	〃	〃

特集=バタイユ バタイユ@洞窟 形態創出場論	港 千尋	"	"	揺らぎの中の女性イメージ フェミニズムから見た美術史	中山 素子 毎日	9.4
特集=バタイユ 洞窟の中のバロック	中沢 新一	"	"	港千尋・多摩美術大学助教授に聞く「想起する力」としての記憶 歴史の破壊・風化に抗して	大井 浩一 毎日夕刊	2.10
特集=バタイユ バタイユとダダ 『眼球譚』から『ガス心臓』へ	塚原 史	"	"	現代美術の中の<ジェンダー> 多様性を受け入れる姿勢	高石 由美	" 4.28
特集=バタイユ いかにして類似を引き裂くか	ジョルジュ・ディディニユベルマ 鈴木 雅雄 訳	"	"	美の手ほどき 光と影	市川 政憲 読売夕刊	5.21
特集=バタイユ 「恋人たち」をどこへ繋ぐか バタイユと和辻の「二人」について	陣野 俊史	"	"	美の手ほどき 日本人の季節感	尾崎 正明	" 7.23
特集=エキゾティシズム 回帰なきサイクル・ヴィクトル・セガレンの<エグゾティシズム>	木下 誠	"	392	総説・日本		
特集=エキゾティシズム 政治的エキゾティシズムを超えて	巽 孝之 港 千尋	"	"	詩+絵7 一形象から形象へと登りゆく一	佃 堅輔 アーティストジャーナル	14
特集=エキゾティシズム エキゾティシズムの弁証法	市原研太郎	"	"	美術団体紹介23 美術文化協会	岡田 徹 アーティストトップ	156
われ発見せり 便器と芸術の密かな出会い	足立 典子	"	394	美心独従5 「第二芸術論」と戦後の日本画	生尾慶太郎	" "
揺れる女/揺らぐイメージーサロン絵画から現代美術まで	小勝 禮子	揺れる女/揺らぐイメージー展 ミニフェの誕生から現代まで図録(栃木県立美術館)		美術団体紹介24 一水会	田中 義昭 寺井力三郎 本山 唯雄	" 157
憧憬と忌諱ー18世紀フランス美術は日本でどのように紹介されてきたか?	島田 紀夫	ルーヴル美術館展 18世紀フランス絵画のきらめき [ロココから新古典派へ] 図録(東京都美術館)		美術団体紹介25 写真実画壇	写真実画壇	" 158
世界一色、青、赤が好き 20カ国・地域で調査実施、色彩文化の類似実証	千々岩英彰	日 経	1.21	特集 創画会50年 創造美術創立から50年の歩み	編集部 (編)	" 159
境界線上の美術ージェンダー展をめぐる(上)(下)	稲垣 直子	"	2.28、3.1	美術団体紹介26 純具象美術協会	純展事務局	" "
色彩心理の国際比較 白好きはアジアで突出	斎藤 美穂	日経夕刊	7.5	美術団体紹介27 創型会	福本 晴男	" 160
				特集 「洋画」…その成り立ち フォンタネージと工部美術学校		" 161
				特集 「洋画」…その成り立ち 日本近代洋画の宿命と可能性 フォンタネージと工部美術学校を中心に	岡部 昌幸	" "
				美術団体紹介28 大調和会	大調和会	" "
				状況考1 回避と棲み分けをめぐる	三田 晴夫	アート・マガジン<エル・アール> 1
				状況考2 アジアという主題をめぐる	"	" 2
				状況考3 借り物の思想・知・主題をめぐる	"	" 3

特集 名古屋市美術館「現代美術のボジション—一九九七/眼差しのゆくえ」展関連シンポジウム1 内発する表現が生まれるところ	三田中菅原中村談司会	晴夫三蔵教夫英樹 一夫	5	思考の素描つれづれ草—インターナショナルとは何か	ヨシダ・ヨシエ	〃	〃	
『白樺』—西洋美術の紹介に着目して—	清水	康次	池田文庫	10	資料紹介 戦前の『日本美術年鑑』などに見る大田区在住の芸術家たち(中)	桜井 邦夫	大田区立郷土博物館紀要	7
『みだれ髪』における文学と美術—二月二五日 日本女性作家展—	木股	知史	〃	〃	農商務省より獨逸宛の沖縄関係物品目録について(下)	佐々木利和萩尾 俊章與那嶺一子	沖縄県立博物館紀要	23
西洋の見た明治の日本・点描	ヴィクター・ハリス吉田 憲司訳	異文化へざのまなし展 大英博物館コレクションに因る国立民族学博物館	〃	くうれひの花>のありか—金子光晴とオランダ・ベルギー芸術	今橋 映子	学 鑑	94—9	
甲冑とヌード—衣服の上と下に着るもの	木下	直之	〃	〃	感覚の庭—作品を通して見た「感覚」	前田 淳子	北九州ビエンナーレ4回 感覚の庭園録(北九州市立美術館)	〃
日本人のみたアフリカ—明治から現代まで	栗本	英世	〃	〃	東京美術学校と白馬会 岡倉天心と黒田清輝	吉田千鶴子	近代画説	5
日本のみたオセアニア—楽園像の近代主義	秋道	智彌	〃	〃	国芳一派の海外情報	横田 洋一	〃	〃
<風景>論序説 美学美術史研究室共同研究「芸術における<風景>の位相」研究報告の序にかえて。	木下	長宏	う り ゆ う : 京 都 都 道 大 学 紀 要	19	国民国家形成期の文化財・美術	高木 博志	〃	〃
文学と美術のあいだ7 漱石と鷗外のライバル意識—「趣味の遺伝」と「文芸の哲学的基礎」をめぐって—	新関	公子	絵	397	農商務省海外実業練習生をめぐって	森 仁史	〃	〃
文学と美術のあいだ8 続・漱石と鷗外のライバル意識—「キタ・セクスアリス」、『青年』に見る鷗外の反論—	〃	〃	〃	398	不同舎のデッサンと明治の日本画	森田 恒之	〃	6
芸術家ネットワーク—有島生馬「回想のセザンヌ」の場合—	岡部	幹彦	〃	〃	日本近代における美術史記述の起源・序説	木下 長宏	〃	〃
文学と美術のあいだ10 漱石の『それから』における花の図像学と色彩の象徴性	新関	公子	〃	400	「朝鮮美術展覧会」の創設について	李 仲熙	〃	〃
『絵』四〇〇号記念特集 日本の美術雑誌	中島	理尋	〃	〃	よろず手控帖(五)<にせものほんもの>考	青木 茂	〃	〃
『絵』四〇〇号記念特集 主要記事に見る『絵』四〇〇号の歩み	〃	〃	〃	〃	岩倉プレート復刻版	久米美術館館報	14	〃
文学と美術のあいだ15 漱石が描いた「新しい女」と『青鞥』の誕生	新関	公子	〃	405	若き吉行エイスケが心血注いだ幻のダダ誌拝見	西野 嘉章	芸術新潮	575
					特集 創立120周年記念展 やっぱ東京大学のコレクションは凄いです! ここ掘れ、東京大学 東大で眠り込んでいた明治の美男子写真 美男子写真を分類する	南 伸坊	〃	576
					東大寺現代佛教講演会「正倉院宝物の成立—近代の場合—」	米田 雄介	華 蔵	65
					中野重治の<写生>—「斎藤茂吉ノート」「ノート九 短歌写生の説」—	竹内栄美子	国語と国文学	877
					文化財の価値と嗜好あれこれ	鈴木 友也	国立博物館ニュース	598

複数性のなかの単一性—大衆化社会における表現者の位置について	近藤 幸夫	今日の作家展33回都市の情景：複数性のなかの単一性(横浜市民ギャラリー)		ジョン・ラスキンと近代日本—自然の美・生活の美図録(郡山市立美術館)				
<白耳義國作家寄贈絵画展覧会>始末—一九二〇年代の日本の洋画壇と近代ベルギー絵画	大熊 敏之	三の丸尚蔵館年報・紀要	2	ラスキンと日本—1890年—1940年、自然の美・生活の美	渡辺 俊子 菊池 裕勉 水沢 誠			
「紙—生まれ変わる造形—」	桑山 俊道	紙生まれ変わる造形展シガ・アニュアル'97図録(滋賀県立近代美術館)		第1章 19世紀末と20世紀初めの日本における自然観				
1996年の歴史学界回顧と展望(近現代)	田中 淳	史学雑誌	106—5	第6章 民衆芸術—芸術と生活				
市美展の歩みと本展について		市美展50年の歩み展—下関市芸術祭50周年記念図録(下関市立美術館)		博覧会的美術館—日本美術館史研究ノート	菅村 亨	塵 界	9	
石見ゆかりの作家たち1		島根県立美術館準備ニュース	2	日本の西洋美術コレクション 1890—1940	宮崎 克己			
重力—戦後美術の座標軸	尾崎信一郎	重力—戦後美術の座標軸展図録(国立国際美術館)		嘉門安雄先生に聞く	嘉門 安雄 宝木 範義 聞き手	世田谷美術館展'98図録(世田谷美術館)		
日本における Immaculata Conceptio Mariae 崇敬の史的考察	片岡瑠美子	純心人文研究	3	日本の色彩 文化としての色感覚としての色6—9	柏木 博	太(別冊)	陽	96—99
田中芳男と万国博覧会		殖産興業と万国博覧会—明治期における野原と世界の交流—図録(長野県立館)		特集 幽霊の正体 怨念の跳梁	武藤 純子 藤澤 茜 瀧沢 優綾 構成・解説			98
信州におけるウィーン万博の展示品収集				特集 幽霊の正体 日本の幽霊	諏訪 春雄			
内国勲業博覧会と長野県				特集 幽霊の正体 女性の幽霊が多いのはなぜか	田中 貴子			
産業・文化の近代化を推進した田中芳男				特集 幽霊の正体 幽霊の衣装と住みか	諏訪 春雄			
				特集 幽霊の正体 日・欧の幽霊観	香山 リカ			
				岡倉天心の「白狐」と荘子の思想	小穴 晶子	多摩美術大学研究紀要		11
				関門美術史探索ノート(事始め1)浅枝次朗のこと	濱本 聰	潮 流		51
				関門美術史探索ノート(事始め2)分離派洋画協会と関西美術協会				52

鉄斎とその師友たち	加藤 類子	鉄斎とその師友たち展 人画の近現代図録 (京都近代美術館)		六〇年代美術と土方 巽	ヨシダ・ヨ シエ	美術と舞踏の土方 巽展図録(池田20 世紀美術館)	
卒業制作コレクション その成立、特色、意義	薩摩 雅登	東京芸術大学所蔵 名品展 創立110周年記念 制作に見る現代 美術図録(三越(日 本橋))		美術と舞踏は渾然一 体化していた	元藤 燁子	美 連 協 ニ ュー ス 連 絡 協 議 会 会 報	56
西洋画科の自画像一 成立と展開	野口 玲一	〃		『96学芸員研究助成 報告 著作権意識が 薄い明治期「本の美 術に関する研究」	中山 恵理	美 術 史	143
「近代日本美術史」コ レクション 史的体 系としての卒業制作	佐藤 道信	〃		「美術史における奈 良・京都、京都・東 京(江戸)」	榎原 吉郎 岩間 香	美 術 手 帖	735
「現代日本美術」の演 出—1920年代前半 のバリにおける試み	林 洋子	東京都現代美術館 紀要	2	日本・現代・美術7 「ものの派」とは何 か?	榎木 野衣	〃	737
道化像—多様性と悲 哀の自画像	苔名 直子	道化たち の詩展 日本近代 美術にお ける「道 化」図録 (北海道 立三好太 郎美術館)		日本・現代・美術8 裸のテロリストた ち	〃	〃	738
皇紀二千六百年記念 正倉院御物特別展観 について	栗原 弘	同志社大 学博物館 学年報	29	日本・現代・美術9 芸術である、だけ ど犯罪である	〃	〃	740
ウィーン—金鯱が舞 い降りた異国の街	井上 善博	名古屋 市博物 館だ より	114	日本・現代・美術10 アンフォルメル以前	〃	〃	741
ボストン美術館と日 本		名古屋 ボスト ン美術 館NE WS	2	日本・現代・美術11 芸術は爆発だ	〃	〃	742
第5回講演会：戦後 美術の諸相アンフォ ルメル、抽象表現主 義の理解を中心に	林 洋子	日仏美術 学会会 報	16	日本・現代・美術12 暗い絵	〃	〃	743
一画帖は語る—帝国 美術院改組始末記	富山 秀男	日展90年 記念展 図録(松 屋(銀座))		特集 これがぼくら の生きる道 最新日 本の注目アーティスト 保存版年表 ぼ くらの10年 1988— 1997	村田 真 構成・文	〃	744
日展九十年の推移	細野 正信	〃		特集 これがぼくら の生きる道 最新日 本の注目アーティスト 自分を生きる営 みから、自分を生み 出す行為へと	高見 明彦 西村 智弘 山本 淳夫	〃	747
巻頭特集 版画・世 界景観周遊 風景の 磁力	松山 龍雄	版画芸術	95	特集 20世紀美術の 宝庫 ポンビッド・ センター 「前衛芸 術の日本」展一祭りの 前夜	〃	〃	749
巻頭特集 版画・世 界景観周遊 海を 渡った画人たち	山田 俊幸	〃	〃	蘇の実験工房の音楽	〃	〃	
一九八〇年代前半の 日本における現代美 術の動向に関する一 考察	近藤 幸夫	美 学	191	「美術都市・大阪」は 発見されたか	熊田 司	美術都市 ・大阪の 発見展— 近代美術 と大阪イ ズム図録 (ATCミ ュージ アム(大 阪))	
				戦後50年美術界の明 暗19〜26 1960年前 後の美術界1〜8	瀬木 慎一	美術の窓	163〜170

一九二〇年代のバリと日本人画家たち—就学の地から作品発表の場へ	林 洋子	〃	171					〈私〉美術のすすめ 展—何故WaTa-KuShiは描かれるか—シリーズ・Art in Tokyo No. 9 図録(板橋区立美術館)
戦後50年美術界の明暗28~29 戦争と戦後の美術 1~2	瀬木 慎一	〃	172~173	日本美術と〈私〉をめぐって	三田 晴夫			
美術文化協会小史	岡田 徹 市川 重治 戸川 金雄	美術文化協会展57回 図録(東京都美術館)						
福井の明治美術	野田 訓生	福井県立美術館だより	75	いま再びの「私」—仮想現実時代の「同一性」と「自己性」について	尾崎 真人	〃		
言文一致の美術	〃	福井の明治美術展図録(福井県立美術館)		紙上追体験あの戦争12 作家・画家が報道班員に	野崎 貴宮	産 経	2, 23	
日本におけるボナールの紹介	藤島 美菜	ボナール展 没後50年図録(Bunkamura ザ・ミュージアム)		美術ってなに 真心こもる“見えない”アート 丸ビルの守護観世音像	宝玉 正彦	日 経	10, 19	
《研究ノート》夏目漱石が見た博物館、博覧会、展覧会	葛 秀	MUSE-UM ST-UDY	8	美術ってなに 浮世絵を愛した宮沢賢治詩と美術の幸福な関係	〃	〃	12, 28	
曖昧さのポリティクス『シュルター・プラン』—東京、一九六四(ハイ・レッド・センター)	川出 絵里	武蔵野美術	104	日本の近代美術史全体像に迫れぬ作品・作家研究 鑑賞の歴史含んでこそ本道	北澤 憲昭	読売夕刊	4, 8	
変転するイメージ—日本人によるムンク像	遠藤 望	ムンク展 図録(世田谷美術館)		美の手ほどき 群像の幻 夭折の画家描いた“絆”	市川 政憲	読売夕刊	7, 16	
石井県令(知事)と三重県の鹿鳴館時代	吉村 利男	明治村だより	6	総説・海外				
非同盟の同盟「現代美術」の廃虚から	黒田 雷児	MESS-AGE' 97 南九州の現代作家たち展図録(都城市立美術館)		現代アートの散歩道 10 「私」から別の「私」へ…アジア主義回帰の試み	三瀨 末雄	アートジャーナル	12	
10人の視線と、南九州と	原田 正俊	〃		現代アートの散歩道 11 Xin chao Viet-Nam Art こんにちはベトナム・アート	〃	〃	13	
特集=古書の博物誌 民芸運動と書物	蝦名 則	ユリイカ	389	中世美術の中の「快楽」の寓意像 二「鏡に見入るルクスリア」	川上 實	愛知県立芸術大学紀要	26	
特集=古書の博物誌 古書目録のコスモロジー 青山二郎『リアン』、古河三樹松、紀伊国屋書店	和田 博文	〃	〃	塗り替えられる、NYアート地図	坂本 直	AXIS	66	
研究ノオト 同人雑誌『シェ・ベントル』	植野比佐見	和歌山県立近代美術館 ニュース	11	スロベニアとアール・ナーフ	アラン・ミション	アトリエ・インターナショナル	833	
				「古くから歌いつがれてきた歌」とアール・ナーフ		〃	834	
				尹蘭芝氏による特別研究会 韓国の抽象美術：叙情的抽象美術を中心として	李 美那	アマリリス	45	



フェイス・トゥ・フェイス 対立と対比	ルーディ・フックス 宮下規久朗 訳	アムステルダム市立美術館 コレクション展 20世紀の冒険(宇都宮美術館)		オロクンのひとつの顔—西洋人のアフリカ観	ナイジェリ ・バー 栗本 英世 訳	異文化への 展覧会 英コシ シヨク 録(国立 民族学 博物館)	
20世紀—変革のパノ ラマ	谷 新	〃		マン・キャッチャー 再考—西洋がみた太 平洋のイメージ	マイケル・ オハロン 秋道 智彌 訳	〃	
ポップからコンセプ チュアル・アートま で	南條 史生	〃		オロクンの第2の顔 —アフリカ人の西洋 観	ナイジェリ ・バー 栗本 英世 訳	〃	
序論—コンセプトと 作家選考の過程	川口 幸也 帯金 章郎	アメリカス トリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)		写った西洋—19世紀 ハワイにおける西洋 文化の受容	林 勲男	〃	
いくつもの物語への 旅—移動と変容、そ して表象	〃	〃		物語の可能性—アフ リカの同時代美術	川口 幸也	〃	
多元文化主義を超え て—ステレオタイプ と素材の転換	帯金 章郎	〃		古いボトルに新しい ビール—太平洋とそ 他の地域における ハイブリッドな器物	マイケル・ オハロン 白川 千尋 訳	〃	
アイデンティティの 神話を越えて—アフ リカン・アメリカン と美術	芹川 貞夫	〃		西洋の力、アフリカ の声—新しい1千年 紀の夜明けを迎える アフリカ美術	デレ・ジェ 川口 幸也 訳	〃	
中国近代美術大事年 表 1729年—1964年	鶴田 武良 編	和泉市久保記念 美術館 久保記念 文化財団 東洋美術 研究所紀 要	7・8・9	「カスタム」—ソロモ ン諸島民の文化遺産	ジョン・キ オボ 関根 久雄 訳	〃	
イタリア的性格のパ ロックについて	井関 正昭	イタリア ・パロッ ク絵画展 ブーシキ ン美術館 所蔵図録 (東京都 庭園美術 館)		序文	ルドルフ・ レオポルド 佐藤 幸宏 訳	ウィーン 世紀末展 ルレド・ オコレン ドクシヨ ン図録(安 東郷青児 美術館)	
トリノ・ローマ・ミ ラノ—イタリア現代 美術における三つの 重要都市	ブルーノ・ コラ 加藤磨珠枝 訳 児嶋 由枝 訳	イタリア 美術 19 45—1995 展 見える ものと見 えないも の図録(愛 知県美術 館)		生の高揚と死の陶 酔：クリムトから シーレへ	千足 伸行	〃	
形而上学と「素材性」 の間	拝戸 雅彦	〃		世紀末都市ウィーン とエロティシズム	中村 隆夫	〃	
戦後美術に関する文 献アンソロジーの抄 訳	拝戸 雅彦 責任編集	〃		バリ便り バリーブ リュッセル—八四八 〜一九一四	孝子・ト ビー	絵	401
				New York Report 4 75 近代静物画 展	河西 貴子	〃	〃
				バリ便り “L'AM- OUR”展	孝子・ト ビー	〃	404
				New York Report 4 78 「スタジオ 51」展	河西 貴子	〃	〃

ウガリト出土の楽譜	小板橋又久	オリエン ト	39—2	特集 韓国の装い 韓国化粧文化発達史 —化粧容器、道具、 原料を中心に—	朴 竣範	〃	〃
紋章院と紋章官	森 護	学鑑	94—1	古代インド人のよそ おい <sup>34</sup>	松山俊太郎	〃	〃
ロマネスク美術を求 めて—研修報告を兼 ねて—	江口 善之	京都市立 芸術大学 美術学部 研究紀要	41	特集＝ロシアはどこ へ行く 枠を変える ロシア文化の現在	沼野 充義 談	現代思想	25—4
列星の条件、聖者の 体—ピサ、サンタ・ カテリーナ聖堂(聖 トマス・アキナス の勝利)をめぐる—	松原 知生	京都大学 文学部美 術史学研 究室	18	特集＝ロシアはどこ へ行く ロシア・イ デオロギー	桑野 隆哉 貝澤	〃	〃
特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン 退廃 の時代 世紀末 ウィーンの歩んだ道	K・O	芸術公論	76	特集＝ロシアはどこ へ行く 〈アヴァン ギャルド・パラダイ ム〉は存在するのか	桑野 隆	〃	〃
特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン 時代 を駆け抜けた者たち 世紀末ウィーンの 芸術	E・W	〃	〃	特集＝ロシアはどこ へ行く 消去された 自然 ロシア文化の ディスクールにおけ る欲望と権力	貝澤 哉	〃	〃
特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン 世紀 末ウィーンの魂 同 時代を生きた作家た ち		〃	〃	古代ギリシア陶器の 型式学的研究	水田 徹	考古学雑 誌	82—4
イタリア・バロック 絵画 新時代の先駆 者たち 年表 イタ リア・バロックの 200年		〃	77	ブシュケの物語	越川 倫明	国立西洋 美術館展 愛と生命 の響き ルネサンス から近 現代への 西洋美術 の流れ図 (新潟県 立近代美 術館)	
大特集 現地特別取 材 ボンベイの快樂 生活		芸術新潮	568	メキシコ西部の土偶 —自然と共に生きた 人々の記録—	高山 智博	サン ト リー美術 館ニュー ス	160
都市ボンベイの履歷 書	青柳 正規	〃	〃	フィレンツェ、一五 —四年の聖ヨハネ祭 —ルネサンス祝祭に おける秩序と逸脱—	石黒 盛久	思想	876
WORLD 欧州の もうひとりの聖母イ シス神の多様世界	浦野 羊子	〃	570	変容する〈アジア〉— 大陸寓意像とジャポ ニズム—	三浦 篤	ジャポネ ズリー研 究学会会 報	17
WORLD フラン ス、ベルギー芸術19 世紀の華やか交流	永島 章雄	〃	571	翼あるモノ—天使の 初まり	中森 義宗	宗教美術 研究	4
WORLD ゲイ・ リップの100年をまじ めに検証	足立 加代	〃	〃	19世紀以降のロシア 文学・芸術運動〔民 族性への回帰〕	岩浅 武久 宮滝 恒雄 きき手 篤 福田 篤	自由美術	97
特集 北のエロス ドイツ・ルネサンス のエロティック・ アート		〃	572	ひとつのシュルレア リスム展のために	巖谷 國士	シュルレ アリスム をめぐる 作家たち 展 図 録 (富山県 立近代美 術館)	
〈女の力〉とドイツ・ ルネサンス	香川 檀	〃	〃	「デイス」圖像の起 源と発展(2)中期ビザ ンティン聖堂裝飾ブ ログラム論	益田 朋幸	女子美術 大学紀要	27
宗教改革時代の〈女 の力〉	田辺幹之助	〃	〃				
特集 遠藤周作で読 むイエスと十二人の 弟子	[編集部]	〃	574				
特集 韓国の装い 韓国の化粧文化史	全 完吉	化粧文化	36				

ラスキンとアルプス	ステイーヴン・パリー	ジョン・ラスキンと近代美術の生活図山立美術館			純粋な、動いていく無	中沢 新一	〃	
NewYork 展覧会情報 ダダの瀟洒と諧謔	富井 玲子	新美術新聞	790		「淋しげな平和」	隈 研吾	〃	
NewYork 展覧会情報 シカゴ美術	〃	〃	796		序説/東南アジア近代美術の誕生: その種子はやがて大きく強い翼を持つガルーダとなり 君を乗せて天空に昇るだろう	後小路雅弘	東南アジア近代美術の誕生図録(東京都庭園美術館)	
NewYork 展覧会情報 《ビザンチン帝国の栄光》メトロポリタン美術館	〃	〃	799		フィリピン・アート—1950年代までの概説	ロドルフォ・パラスニベレス 関 昭郎	〃	
ビクチャレスクとワーズワスの想像力	岩崎豊太郎	人文研究	129		インドネシア近代美術の出現	ジム・スパンカット 徳山 由香 訳	〃	
ダーム(意中の女性)からノートル・ダーム(聖母マリア)へ	石井美樹子	〃	〃		マレーシアおよびシンガポールにおける初期近代美術(1920—1960)の発展	レッザ・ビヤタザ 越智裕二郎 訳 泰井 良 訳	〃	
マリア信仰の原型	〃	〃	130		中国人コミュニティと近代美術運動—戦前の中国人作家の活動	ラワンチャイ クン寿子	〃	
一九世紀から二〇世紀の美術—物質と意識との限りなき葛藤—	木島 俊介	ストックホルム近代美術館展 ソウホーホルムまで図録(Bunkamura・ミュージアム)			タイ近代美術史1920年~1960年	ソンボーン・ロドボーン 周々木朝香 訳	〃	
ストラスブル、アルザス美術—一般特に近現代美術についての覚え書き	ヴェロニク・ヴィンガー	ストラスブル近代美術館展 アルザスとその近現代美術の歩み図録(東京都庭園美術館)			ベトナムの近代および現代美術	チャーン・ヴィエト・ソン 安部 文範 訳	〃	
アメリカ美術研究・アーモリーショーの10年: アメリカ美術の新たな方向1910~1920	グッドリッド・チ・ロイド	成安造形大学研究紀要	4		解体する身体とファールの手—ジュレアリスム芸術の精神的分析学的考察	平出 和子	日仏美術学会会報	16
北欧の児童文学“ひとり”の思想	村中 李衣	潮流	51		ワールド・ニュース アフリカ伝統美についての通念を破る「ナイジェリアの美術」展	冬宮 不由	日経アート	107
ギリシア美術と現代(3)—高貴なる単純と静かなる偉大—	中山 典夫	筑波大学芸術研究報告	27		ワールド・ニュース 35000年にわたる「愛の表現をたどる」アムール展(バリ、カルティエ財団)	〃	〃	110
序—零のモダニズム	新見 隆	デ・ステイル展図録(セゾ美術館)			アメリカにおけるモダニズムの側面—メイヤー・シャピロと抽象表現主義	平野千枝子	ニューヨーク・スクール・オブ・ロック、デ・クーニング...そして現在 20世紀絵画の大陸図録(東京都現代美術館)	
モダンの空間を創ったデ・スタイル	宮島 久雄	〃						
デ・スタイルの性格づけ	新見 隆	〃						

バウハウスをめぐって	西村 勇晴	バウハウスとその周辺展図録(名古屋画廊(名古屋)) 原撫松展一知られざる正統を伝える英国絵画の図録(岡山美術館)			序文	フロリアン・ロダリ	ボーストリック・オリク・アート展図録(西武池袋)		
ボルトン・ステューディオ寛書	谷田 博幸				エルヴィス：不滅のアメリカンヒーロー	前田 絢子	マリリン・モンローとヴィン・ブルース展図録(北海道立帯広美術館)		
巻頭特集 版画・世界景観周遊 オリエンタリズムの浮世絵版画	沼田 英子	版画芸術	95		モンゴルレポート	原田 正俊	都城市立美術館だより	1	
「二重の原理」と「夢想」—イギリス風景式庭園論におけるイリュージョン主義の問題—	安西 信一	美学	191		Art Annual in 1897 固有の原理と〈象徴〉	高島 直之	武蔵野美術	104	
特集 マイク・ケリーと LA アートシーン LA アートシーンの過去・現在・未来	ラッセル・ファーマン 文澤 剛巳	美術手帖	737		特集 モダニズム研究 5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ルネサンス人の〈登場〉と〈退場〉 ヨーロッパ近代初期の人物たち	樺山 紘一	〃	105	
News from Abroad ロンドン 二十歳で長寿『アート・マンスリー』二百号	嘉藤 笑子	〃	〃		特集 モダニズム研究 5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ヴァザラーリ 新しい歴史家としての画家	松枝 到	〃	〃	
モスクワ・アート事情 ポスト・ソヴィエト・アートの展開	鴻 英良	〃	〃		特集 モダニズム研究 5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 プルクハルト 歴史の批判、文化の力	松枝 到	〃	〃	
News from Abroad ベルリン ギリシャの伝統と現在 (ギリシャの現実展)	河合 純枝	〃	738		Art Annual in 1897 エッジの震えと〈霊視〉	高島 直之	〃	〃	
News from Abroad デュシャンの精神を探るキーワードの「型押し」(L'empreinte展)	辻 宏子	〃	742		モダニズム論 2 造形／反造形を超えて 抽象表現主義論：前置き	藤枝 晃雄	〃	106	
News from Abroad ベルリン 二十世紀アートを総括する大回顧展「モダニズムのエポック：20世紀アート展」	河合 純枝	〃	743		Art Annual in 1897 光のエレヴェーション	高島 直之	〃	〃	
特集 アートブックの魅力 大衆からコレクターへ 未来派、ロシア・アヴァンギャルドの稀少本	柳 正彦	〃	745		ワールド・カルチュア・マップ／ラテン・アメリカ ルシファの輝き—オクタビオ・パス『三極の星—アンドレ・ブルトンとシュルレアリスム』	鼓 宗	ユリイカ	385	
ヨーロッパの19世紀末美術	千足 伸行	美術の窓	163		特集=バタイユ バタイユとダダ『眼球譚』から『ガス心臓』へ	塚原 史	〃	391	
ラファエル前派に誘われて	蛭川 久康	百科(月刊)	422						
理想主義と象徴主義—ベルギーに関する一見解	ミシエール・ドラゲ	ベルギー象徴主義の巨匠展図録(小田急美術館)							

19世紀フランス美術における女性と本一読書の快楽と青鞥派をめぐって	小勝 禮子	揺れる女／揺らぐイメージ展 フジメニ誕生から現代まで(栃木県立美術館)	米大陸最古の黄金細工 東大調査団がベルーで発掘 紀元前800—500年、ジャガー、ヘビ、鳥をモチーフ	読 売	9.27
シュルレアリスムにおける女性—天才の詩神としてのガラとドラ・マール	新関 公子	〃	ベルリン アングラ芸術家の牙城「タヘレス」落城寸前 首都機能移転で再開発芸術家側30年間の自治要求 市民は冷淡な反応	三好 範英 読売夕刊	5.13
創造する「美神」たち—女性シュルレアリストの系譜	宮川 尚理	〃	「琥珀の間」モザイク画 独で発見 “流浪”の謎深まるばかり 匿名で売りに元東独公安局員も関与?	〃 〃	5.17
ニューヨーク「創作の場」求め芸術家続々「高級化」嫌いソーホー脱出	阿部 治樹 朝 日	5.4	黄金のベンガル パングラデシュ遺跡行1 アジア最大の僧院跡	矢沢高太郎 〃	6.2
中国ネットワーク事情 下 発信 芸術家結ぶ「表現の場」	斎藤 智子	〃 6.28	黄金のベンガル パングラデシュ遺跡行6 保護待つ美しいモスク 理解と協力に期待高まる	〃 〃	6.10
ユネスコのシルクロード探査計画の10年 文明の「大動脈」なお魅力 中央アジアでも関心 各国が研究機関創設	和田 俊	〃 10.14	中国の美術品を公式鑑定 偽物横行の中、本物は3割	(勝) 〃	8.19
ルネサンス遠近法 ふうり舞う「天使の目」脱し地上に立つ「人間の目」へ	辻 茂	朝日夕刊 3.18	美の手ほどき 修道院美術とデ・マリヤ	本江 邦夫 〃	9.17
ベルギーとバリ芸術交流たどる	〃	〃 4.17	保存修復		
中国・三峡ダム予定地の文化遺産 消える古代漁労民・巴人文化	茂木 雅博	〃 6.4	特集・建築史のドキュメンテーション 建築修復の現場からの情報のゆくえ	金出ミチル アート・ドキュメンテーション通信	32
欧州最古の陶板アイコン マケドニアの遺跡で出土 「偶像破壊」以前の作 財政難で発掘にかげり	上田 泰真	〃 6.17	文化財保護と国際貢献 アフガニスタンの文化遺産保全に乗り出す平山郁夫さん	田中 亮 アートトップ	160
たたかうアジア美術上 覚醒する共同体 共に踊り村人を変える	山盛 英司	〃 10.15	世界文化遺産と建造物の保存・再生	中川 武 江戸東京たてもの園だより	10
たたかうアジア美術中 混成国家の苦悶 民族の壁克服へ二つの視点	〃	〃 10.16	フィルム・アーカイヴの諸問題と開発13 フィルム・クリーニングの新方式:その背景	佐伯 知紀 NFC NEWS-LETT-ER	13
たたかうアジア美術下 越境する表現 「同時代性」を真摯に模索	〃	〃 10.20	フィルム・アーカイヴの諸問題と開発14 ビネガー・シンドロームの猛威(上)(下)	レス・ポール・ロブリー 斎藤 綾子 〃 中村 暢夫 技術用語監修	15、16
黄金のベンガル パングラデシュ遺跡行4 ドーム81個を頂く大モスク	矢沢高太郎	読売夕刊 6.5	技術記念物の保存	前田 清志 学 鏡	94—9
			日本の美術館における作品保存のための環境管理について	長屋菜津子 鹿島美術研究(年報別冊)	14

美術館における修復 保存部門の役割	河口 公生	〃	〃	ロシアにおけるイコ ン修復と模写—ロシ ア美術アカデミー レービン大学研修報 告—	田中智恵子	〃	〃
長谷寺文化財保存調 査10年の歩み	総本山長谷 寺	元興寺文 化財研究	63				
脆弱な遺物の取り上 げ—保存処理のはじ まり—	中村 晋也 下野 聖	〃	〃	世界文化遺産登録3 周年 法隆寺・世界 文化遺産への道		聖 徳	151
よみがえる文化財— 修復された大安興寺 の仏画—	小山勝之進	郷土と博 物館	84	文化財の保存と修復 大切なことは伝統技 法の伝承とオリジナルに 潜んでいる心を 残すこと	杉山真紀子	新美術新 聞	804
世界の至宝アンコー ル・ワットの拓本を 採った日本人		芸術新潮	567	我が家の書画の仕立 直し	河村 一昭 監修	墨	127
特集 冷泉家サバイ バル800年 グラフ 冷泉邸、ただいま 解体修理中！	(編 集 部)	〃	573	四天王寺の文化財と その保存管理	吉田 英哲	全文連会 報	24
特集 薬師寺は生き ている 虚空説法か ら復興へ	〃	〃	575	会員通信 解体修理 に思う	田所 清孝	〃	〃
WORLD 古都 アッジの震災でジ ョットの壁画はどう なった！？	浦野 羊子 取材	〃	576	会員通信 拝殿屋根 保存修復竣工にあた りて	竹内 正憲	〃	〃
神戸市立博物館所蔵 経筒の材質について	村上 隆	神戸市立 博物館研 究紀要	13	会員通信 文化財の 保存	眞野 正信	〃	〃
神戸市立博物館所蔵 銅鑄製経筒の保存処 理	尾崎 誠	〃	〃	WORLD WIDE MIX from Sing- apore 伝統のコロ ニアル様式を忠実に 復興 現代シンガ ポリアンが憩う新 空間 CHIJMES	原田 準子	デザイン の現場	90
新発見考古速報展	岸本 雅敏	公立埋文 協会報	16, 17	パークス和紙コレク ションの紙質調査	稲葉 政満 小宮 英俊	東京芸術 大学美術 学部紀要	32
ひとりごと 活かせ ば文化財、捨てれば 瓦礫	尾野 善裕	国立博物 館ニュー ス	598	ファッション美術館 におけるインフラ ストラクチャー—衣裳 の保存に関する事例 研究—	太田 晶子	同志社大 学博物館 学年報	29
展示と保存	難波 洋三	〃	605				
デジタル・ハイテク 映像で現世に甦る飛 鳥の美—百済観音像 —	秋山 博	〃	607	『文化的景観』研究の 課題	内田 和伸	奈良国立 文化財研 究所年報	1997年度
六角義賢等書状巻物 修理報告	高木 叙子	滋賀県立 安土城考 古博物館 紀要	5	古代壁画の色と再現 中国古墳壁画の調査 ・保存に関する中日 共同研究	沢田 正昭 田中 琢 町田 章	〃	〃
新年を迎えて—財 団・事業委員会の役 割—	西川杏太郎	絲綢之路	23	アンコール遺跡群の 調査	西村 康 杉山 洋	〃	〃
文化遺産保存を通ず る文化協力 現状と 展望	小野 安昭	〃	〃	創刊100号記念特集 誰にも聞けない！ 美術の常識・非常識 後悔してからでは遅 い！—管理・修復・ 保存に関する基礎知 識	宇田川由貴 子 鶴岡 弘之 堀崎 浩子 今井 丈彦	日経アー ト	101
文化財の保護におけ る民間の役割	三輪 嘉六	〃	〃	アート不思議倶楽部 危ない！白色絵の具 「ジンクホワイト」	井上 良太	〃	106
三輪山真朝寺仏涅槃 図の修理経過	宮廻 正明	〃	〃	アート不思議倶楽部 虫干し—それは日本 の風土に即した保存 の技	〃	〃	108
絵画修復における各 種の裏打材料	伊藤 由美	修復研究 所報告	13				
ロシア国立エルミ タージュ美術館との 交流（報告）—1996 —	村松 裕美 ニコーリス キー・アレ クセイ・ セルゲエ ヴィツェ	〃	〃				



お仕事は文化財1 時代を越える宮大工 の技術と誇り「伝える ためには弟子を育てな きゃ」宮大工(鳩工舎 舎主)小川三夫さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 朝日)百 科	1	お仕事は文化財21 夜間行軍中に見た壊 れた仏像の行列の夢 「あの夢の仏像すべ てはまだ直してませ ん」仏像修復西村 公朝さん	〃	〃	21
お仕事は文化財5 本物より本物らしい 精密模型を作る「見 る人の眼が近い分、 手が抜けない」建 造物模型づくり和田 安弘さん	〃	〃	5	首里城 復元された 沖縄の伝統建築	福島 俊介	〃	〃
お仕事は文化財6 学校の先生志望から 本瓦職人に「大仏殿 の大屋根は野球場み たい」本瓦葺き職 人(山本瓦工業)山本 清一さん	〃	〃	6	お仕事は文化財23 新しい考え方で古い 技術を継承していく 「残ってきたものの 魅力を見抜くのが肝 心」表具師(岡墨光 堂)岡岩太郎さん	釘田 寿一	〃	23
お仕事は文化財9 被災地・神戸の埋蔵 文化財をせめて記録 に「つらい仕事です けれども、やるしか ありません」発掘 指導員(神戸市教育 委員会)安田茂さん	〃	〃	9	お仕事は文化財24 酸性雨による金属の 腐食から文化財を救 う「保護処理と美観 の両立がなかなか難 しい」文化財ドク ター(東京国立文化 財研究所)青木繁夫 さん	〃	〃	24
お仕事は文化財10 少年時代に触れた書 道とお茶がきっかけ 「わかったと思っ ちゃダメ、修行は一 生」表具師(宇佐美 松鶴堂)アンドリュ ー・ヘアさん	〃	〃	10	お仕事は文化財26 修復する古文書に 合った繙い紙を漉く 「仕上がりに納得し ないと出荷しない」 手漉き和紙井上稔夫 さん	〃	〃	26
お仕事は文化財14 遺跡の町で土器の復 元作業にもう夢中 「徐々に形になって いくのが快感です」 土器修復徳留逸子さ ん	〃	〃	14	お仕事は文化財27 古代の都市や宮殿を コンピュータで再現 「感性と美的感覚が 問われる仕事です」 CG復元(大成建 設CGデザイン室) 木田邦夫さん	〃	〃	27
お仕事は文化財16 考古資料のコンピ ュータデータ化に専 念「わかってくれる研 究者がまだ少なく て」測量システム 開発(パスコ)伊藤雅 乃さん	〃	〃	16	お仕事は文化財29 誕生後まだ160年の 文化財写真を守る 「昔の写真はフィル ムの銀の量が違いま す」写真の保存・ 修復(東京都写真美 術館)荒井宏子さん	〃	〃	29
お仕事は文化財17 病気の状態の漆工品 をやさしく治療す る「判断を誤ったら腹 を切らなあんです」 漆工品修理北 村昭斎さん	〃	〃	17	お仕事は文化財31 仏像や建築の年輪で 制作年代を割り出す 「定説より新しく出 ると後味が悪いで す」年輪年代測定 (奈良国立文化財研 究所)光谷拓実さん	〃	〃	31
お仕事は文化財20 大切な文化財を納め る箱を作って50年 「ほんとうは、4、 5年手元で潰らした い」桐箱制作前田 友齋さん	〃	〃	20	お仕事は文化財34 本物でも見分けのつか ないレプリカ作り 「本物の作者の追体 験ができるんです よ」レプリカ作り (京都科学)中原雄平 さん	〃	〃	34

お仕事は文化財38 アメリカで染織品保 存を手がけて30年 「美術館では染織品 なんて下の方なの」 染織品保存(メトロ ポリタン美術館)梶 谷宣子さん	〃	〃	38	96学芸員研究助成報 告 絵画の現状推定 可能に	田中 善明	美 連 協 ニ ュ ー ス (美 術 館 連 絡 協 議 会 会 報)	55
お仕事は文化財40 大地震から文化財を 守る免震台座を作る 「使わずに終わるの が一番いいんです が」 免震台座の開 発(トキコ)中村健さ ん	〃	〃	40	美を守る、文化を残 す 芸術学部芸術学 科 文化財保存科学 コース	Fontai- ne		10
お仕事は文化財41 アメリカでの数学研 究をやめて家業を継 ぐ「何日も頭を抱え るところはまったく 同じ」 古代組紐の 復元(道明)山岡健八 さん	〃	〃	41	片輪車螺鈿蒔絵手箱 の保存修復を終えて	小松 大秀	文 化 財 (月 刊)	401
お仕事は文化財43 国宝・姫路城の修理 と世話を続けて40年 「はじめは城なんか いややったんやけ ど」 姫路城の語り 部(姫路市教育委員 会嘱託)西村吉一さ ん	〃	〃	43	片輪車螺鈿蒔絵手箱 の漆工保存修理につ いて	小西 暲也 岩本 元	〃	401
お仕事は文化財44 寺や神社を侵入者か ら守るシステムを設 計「私が想定してい るのは職人芸の盗人 です」 文化財防犯 (明良工業)佐藤康文 さん	〃	〃	44	世界遺産の意義と課 題—第20回世界遺産 委員会に出席して—	崎谷 康文	〃	402
お仕事は文化財45 1300年伝わったボロ ボロの布製品を修理 「古い裂には人のぬ くもりがあるんで す」 染織品の保存 (東京国立博物館)沢 田むつ代さん	〃	〃	45	石垣修理のための基 礎調査	田中 哲雄	〃	408
地域文化を惜しむ 人々	藤島亥治郎	日本歴史	584	城郭建築と石垣の保 存修復について	五味 盛重	〃	〃
石膏原型の地震対策	井上みどり	NORT- HERN OWLS	8	石垣修理の工程	伊東 太作	〃	〃
イコム「アンコール 遺跡における略取、 100の行方不明の文 化遺産」の新版につ いて		博物館研 究	353	伝統的石積みから学 べること—文献から みた石垣—	北垣聰一郎	〃	〃
博物館資料のくん蒸		浜松市博 物館情報	60	フランスにおける歴 史的建造物の過去と 現在	羽生 修二	〃	410
東西贋作犯科帳13 修復の秘密をあばい た「三本の矢」	長谷川公之	美 術 (月 刊) (サ ン ア ー ト)	256	報告 モントリオール 議定書締約国会議 —臭化メチルの規制 をめぐる—	早川 俊章	〃	〃
				明治前期の油彩画に 使用された鉛白と白 亜を含む油性地塗り 層の実験的再現	横島 文夫 神庭 信幸 坂本 一道	文化財保 存修復学 会誌	41
				絵画用S環の安全性 の評価	三浦 定俊	〃	〃
				中国福建省宋代及び 元代の墳墓壁画の顔 料分析	陳 眞 貝 青 真 貝 哲 夫 稲 葉 政 満 杉 浦 龍 一郎 黄 国 璋	〃	〃
				絵画修復論争に関す る—考察—ロンドン ナショナルギャラ リー1846—53—	井口 智子	〃	〃
				博物館等施設の室内 空気汚染—ホルムア ルデヒドの庫内濃度—	佐野 千絵 小瀬 戸恵美 三浦 定俊	保存科学	36
				国指定品新規公開施 設を目指す収蔵展示 施設の消火設備の設 置状況—ハロン生産 中止後の動向—	佐野 千絵 三浦 定俊	〃	〃
				シリアのアインダー ラ神殿遺跡の保存修 復[概要]	西浦 忠輝 井上 洋一 海老澤孝雄 山崎やよい ワヒード・ ハイヤー・ ハマーデ	〃	〃

展示公開施設の館内環境調査報告—平成7年度—	佐野 千絵 三浦 定俊	〃	〃		硫酸をかけられた「ダナエ」修復終了	〃	10, 20
オランダの表具師	近藤 雅樹	民博通信	79		密林に朽ちる巨大寺院「カンボジア・ベトナム」の遺跡	平 小杉 和博 豊和	〃
He—Neレーザーを用いた伝統的木造建築の非破壊試験方法に関する研究	杉本 賢司	武蔵野美術大学研究紀要	27		アンコールワットの国で6 修復通じ遺跡身近に	平 和博	〃 10, 25
続 陶磁器修復の条件1 草創期伊万里の保存修復	長田 早苗	目の眼	246		飛鳥時代の回廊を復元 奈良・山田寺	産 経	2, 25
続 陶磁器修復の条件2 初期伊万里青磁の保存修復	〃	〃	248		近代日本の“顔”消える丸ビル「歴史的建造物」保存めぐり波紋	鶴谷 和章	〃 5, 19
続 陶磁器修復の条件3 草創期伊万里の保存修復2	〃	〃	252		硫酸被害のレンブラント作「ダナエ」ハイテク駆使完全修復	〃	〃 8, 18
遺跡が語る近代技術都市で「産業考古学」汐留遺跡から土管やレンガさくさく	宮代 栄一	朝 日	1, 9		地震で教会の歴史的壁面など被害 伊美術界に衝撃	坂本 鉄男	〃 9, 28
日本の技 表具師山内啓左さん 教育の神髄ここにあり	小田 孝治	〃	2, 2		400年の歳月重ね…老朽化進み解体修理へ 池上本門寺五重塔	末永 恵	〃 10, 15
論壇 古都・奈良を「複合遺産都市」に	井上 寛	〃	3, 5		文化遺産としての町並み 都市整備に欠かせぬ“ものさし”	渡辺 定夫 産経夕刊	4, 1
論壇 丸ビル、保存と建て替え両方で	大江 新	〃	3, 31		“文化立国”の貧しい台所「千年の名宝」守るには	渡部 裕明	〃 6, 30
探求・記者の目 1920—30年代建築の保存 現世的価値柔軟に評価を	松葉 一清	〃	4, 12		鳥からカヤぶき屋根守れ 江東区の文化財旧大石家住宅 カモメロボット登場	東 京	3, 7
文化財の修理にかける人生 宇佐美直八さん—装演師	宇佐美直八 談	〃	5, 1		大空襲静かに語る浅草の土蔵 明日で25年猛火のあとくつきり	太田 悦男	〃 3, 9
旬の風景 遺産の保存	西島 建男	〃	5, 16		本音の日中 国交正常化25周年 中国・大連市が「文化交流センター」構想 日本統治時代の寺院、民家集め“テーマパーク” 「あの時代の宗教施設なぜ」日本側は当惑 老朽の東本願寺→解体→修理→移築	〃	〃 9, 27
興福寺、金堂復元へ創設当初の伽藍目指す	〃	〃	6, 8		よみがえる319年前建立時の姿 市川・国の重文法華経寺祖師堂大修理終わる	小山 松滋	〃 10, 14
仏文化省が公認する日本人でただ1人の壁画修復家 高橋久雄	藤本 久格	〃	7, 23		イタリア地震文化財を救え!	佐藤 康夫	〃 12, 6
創設400年、初の解体修理 池上本門寺五重塔、破損進み	〃	〃	10, 15		世界遺産初夏の旅 法隆寺 さげ出す“炎上”の時	坂口 千夏 東京夕刊	5, 22
日本で最古級明治学院の「インブリー館」宣教師館の修復完了	〃	〃	11, 12		世界遺産初夏の旅 法隆寺 錐に込める庶民の願い	〃	〃 5, 23
みそ蔵登録文化財「第一号」に	〃	朝日夕刊	1, 20		世界遺産初夏の旅 法隆寺 創建回帰へ技術を封印	〃	〃 6, 3
韓国は「文化遺産の年」遺跡保存論など白熱	〃	〃	2, 12				
編集長インタビュー 世界遺産になった越中五箇山・相倉の区長池端滋さん	木代 泰之	〃	4, 19				
イスラム原理勢力が爆破予告 パーミヤン大石仏守ろう	平山 郁夫	〃	5, 1				

正倉院の“お宝”産地、鑑定可能に 佐波理の化学組成判明	〃	6.20	文化財復旧に支援の輪 アッシジ地震被害、その後	越川 倫明	〃	12.2	
古文書修復技術で40年前の新聞復活 元興寺文化財研究所	日 経	4.28	日本初の演説会堂・慶大「三田演説館」修復	読 売	4.5		
美術品仮想空間で修復 画像ソフト活用、損傷作品にも目の目	塚原 晃	〃	5.29	技あり! 古仏修復色調、風格そのままに	浅見 恭弘	〃	4.13
古美術品里帰り日本で修復作業	〃	8.18	近代化遺産評価の動き 回顧展の背景に技術継承の危機	小泉 成史	〃	5.4	
町は歴史博物館 奈良・今井町	森野 美徳	〃	9.28	大阪 赤レンガの教会礼拝堂 市民らが“支え”復元へ	〃	5.16	
金銀山跡世界遺産の夢 新潟・佐渡島	田中 保広	〃	10.26	国内最大四天王像67年ぶり修復完了 京都・東寺	〃	6.6	
産業文化財 明治以降の機械・建築 保存の動き活発に	工藤 隆雄	日経夕刊	1.9	カンボジアでアンコール遺跡の修復に取り組む 中川武さん	片岡 正人	〃	8.16
焼けた法隆寺金堂を再現	豊川 博圭	〃	2.13	震災にダンスで耐える法隆寺 五重塔、衝撃を分散	〃	10.5	
景観保護手厚く 条例で広告規制民間で町家再生	〃	3.17	6.18	池上本門寺の五重塔400年ぶりに解体修理へ	〃	10.7	
地域を変える世界遺産2 姫路城(兵庫)	〃	6.18	6.20	世界遺産の現状たどる 原爆ドーム・白神山地・姫路城・屋久島	〃	11.18	
地域を変える世界遺産4 厳島神社(広島) 過疎地の宝を守るボランティア	宮沢 徹	〃	9.1~9.5	倒壊寸前アンコール・トム中央寺院「あるがまま」保存の意義	中川 武	読売夕刊	2.6
人間発見 上智大学教授 石沢良昭さんよみがえれアンコール遺跡1~5	石沢 良昭 談 名和 修 聞き手	〃	11.15	「裏山遺跡」保存運動 吉境に 上信越道予定地新潟県がゴーサイン	片岡 正人	〃	4.15
電脳空間に美の原型を再現 絵の傷み仮想修復	坂本 憲一	〃	3.16	黄金のベンガル バングラデシュ 遺跡行3 進む破壊、困難な修復	矢沢高太郎	〃	6.4
来月、営業休止の京成・博物館動物駅 64年の歴史、しゃれた造り記念してイベント	本橋 由紀	毎 日	3.30	京都・東寺 国宝・重文の仏像20体「運慶」以来800年ぶり修理へ	〃	6.9	
世界遺産 条約締結147カ国、登録は506	〃	〃	5.8	金閣寺箔ボロボロ 10年前張り替えまた大修復へ	〃	8.19	
今週のなるほど博士「世界遺産」について「顕著な普遍的価値」で選ぶ	山崎 秀保	〃	6.9	地震の揺れ「振り子」で1/8に 文化財保護に免震台導入	〃	10.11	
アンコール遺跡群の修復に取り組む 山本勇さん	加藤 新市	〃	8.1	レンブラントの「ダナエ」再生 硫酸、切り裂かれ12年	〃	10.14	
“本場のグラバー邸”も保存 故郷のスコットランドで名所に	太田 保馬	〃	10.8	民間ユネスコ運動50周年記念シンポジウム 世界遺産保全市民の手で	田中 正人	〃	11.17
よみがえった天平の顔 奈良・薬師寺日光菩薩像の頭部交換 老朽化激しく明日館エイド	佐藤 恭孝	〃	11.8	建築季評 修復方針統一へ討論の場 カンボジアの遺跡に日本貢献	鈴木 博之	〃	12.15
「活用」しながら保存 自由学園明日館ライト氏が設計	柴田 朗	〃	4.18				
	長田 拓雄	毎日夕刊					

## 情報処理

美術シソーラスデータベース形式の諸問題	福田 博 五十殿利治	アート・ドキュメンテーション研究	6	第5回シンポジウム「美術館と画像データベース」報告	後藤 純子	〃	〃
〈研究ノート〉DTPを応用した展覧会図録制作について	塚原 晃	〃	〃	JADS Windows・16 画像アーカイヴ「フォト・マールブルク」見聞記	川口 雅子	〃	〃
〈研究ノート〉売目録に猿猴図を求めて一できてしまった全国所在目録一覧の話	都守 淳夫	〃	〃	関西アート・ドキュメンテーション通信 17	田窪 直規	〃	〃
〈海外の現場から・3〉台北国立故宫博物院図書文献館の紹介	李 柏如	〃	〃	ars-WG 1996年度連続講座 第6～8講の報告	中村 節子 大江長二郎 水谷 長志	〃	〃
〈海外の現場から・4〉米国の美術館専門職と補習教育	スーザン・ワインガード 吉村 玲子 訳	〃	〃	IFLA コペンハーゲン大会 美術館分科会SCミーティング	波多野宏之	〃	35
アート・ドキュメンテーション研究会第11回講演会 ミュンヘン中央美術史研究所のドキュメンテーション活動とドイツ美術館協会	トーマス・レルシ 水谷 長志 訳	〃	〃	IFLA コペンハーゲン大会報告	中村 節子	〃	〃
ICONCLASS入門	キャサリン・ゴードン 垣口弥生子 訳	〃	〃	米国における美術館のコレクションズ・マネジメント、並びに、そのデジタル化の実状(下)	岩瀬 潤子 谷 卓司	〃	〃
アート・ドキュメンテーション関連文献目録(1996)	JADSクリアリングハウス 編	〃	〃	ars-WG連続講座 報告 第1～3講	水谷 長志 笠井真一郎 梁瀬三千代	〃	〃
特集・建築史のドキュメンテーション建築展のための資料収集、整理と建築資料の問題点について	林 美佐	アート・ドキュメンテーション通信	32	JADS Windows・17 収蔵品の図版はどこ?	草野 鏡子	〃	〃
特集・建築史のドキュメンテーション建築修復の現場からの情報のゆくえ	金出ミチル	〃	〃	関西アート・ドキュメンテーション通信 19	田窪 直規	〃	〃
関西アート・ドキュメンテーション通信 16	田窪 直規 浜田 行弘	〃	〃	画像ワーキンググループ活動報告	小林 成稔	〃	〃
ars-WG 1996年度連続講座 第4～5講の報告	笠井真一郎 中村 節子	〃	〃	美心独従6 やっと陽の目を見たカタログ(アートカタログ・ライブラリー)	生尾慶太郎	アート トップ	157
第23回鹿島美術財団美術講演会「美術史学とデジタル画像」報告	千速 敏男	〃	〃	現代美術資料センター顧末記	笹木 繁男	あいだ EXTRA	24
講演会「画廊とドキュメンテーション活動」報告	太田 瑞穂	〃	〃	本をめぐる人々第2回 文化財学科の開設と資料収集	藤谷恵美子	鴨東通信	25
研修体制の整備とJADS総会への誘い	波多野宏之	〃	33	本学所蔵紅型型紙の「分類」	外間美奈子	沖縄芸術 の科学	9
				『風俗画報』がCD-ROMになるまで	槌田 満文	学 鑑	94-4
				画像データベースの構築とその利用法—ピラネージ版画像データベースのインターネット上での公開—	藤川 哲 平野 暁子	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14
				超精細画像データベースによる美術研究	西野 嘉章	〃	〃
				黒船来航絵巻の画像データベース化	嶋村 元宏	神奈川県 立歴史博 物館だよ り	2-3

明治期の朝鮮錦絵に関する画像データベース(桜井コレクション・データベース)―マルチメディア環境に対応する人文社会系教材の試行的開発―	山中 滝澤三 田村 八巻谷大榎	速人 千代雄 紀雄 弘淳	コミュニ ケーション 科学	7	バーチャルアーキ テクチャー展 「可能と不可能の 差」(東京総合研 究館)	坂村 健		
ゴッホ全作品がCD-ROM化 富士通から発売			新美術新聞	807	バーチャルアーキ テクチャー デジタル ミュージアム「博 物館の未来」または 「見えない博物館」			
彫刻データベースの設計と入力基準の具体例	加藤 春秋		人文学と 情報処理	13	情報G7における 「電子博物館プロ ジェクト」について	長谷川裕恭	博物館研 究	344
仮想博物館を考える―3次元画像情報を活用して―	宇治谷 恵		〃	14	文化財、美術品情報 のデジタル化と情報 ネットワークの形成	芝田 文男	〃	346
仮想博物館システムの ための画像情報を用いた3次元物体モデリング	田中 弘美		〃	〃	展覧会カタログ・所 蔵品カタログの有効 な活用のために アートカタログ・ラ イブラリーの開設	種市 正晴	〃	347
民博コスチューム データベースMCD	高橋 晴子		〃	〃	海外美術館情報 フ ランス 作品の有効 管理ヘデータベース 絵画などの三種類で 計29万点	今津 京子	美連協 ニュース (美術館 連絡協議 会会報)	54
オーストラリア・ア ボリジニ絵画の画像 データベース	久保 正敏		〃	〃	アートカタログ・ラ イブラリー開館		美術手帖	735
短期集中連載 パソ コンとインターネット で広がる書の世界 1〜3	押木 秀樹	墨		127〜129	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド BT 版リスト全85サイトを ピックアップ		〃	741
書学における書跡文 字画像データベース の構築	飯島 広子		筑波大学 芸術学研 究	1	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド 美術 館の未来とネット ワーク	中島 優子	〃	〃
デジタルアーカイブ 推進協議会 今後の 事業展開の基本的考 え方について			デジタル アーカイ ブ	2	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド 「ワ ールド」から「リ アル」へ	嘉藤 笑子	〃	〃
デジタルアーカイブ 推進協議会総会招待 スピーチ 「ヨー ロッパ連合の文化遺 産デジタルアーカイ ブ活動」	J.ヘムズ リー	〃	〃	〃	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド 世界 水準あるのみ! (TOKYO TRAS- H)		〃	〃
CORBIS社訪問記	大原 伸一	〃	〃	〃	News from Abro- ad ラインランド インターネットで みるミンスター彫 刻プロジェクト	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	743
デジタルアーカイブ 国際シンポジウムin GIFU パネルディ スカッション 21世 紀への文化遺産〜デ ジタルアーカイブの 日欧協力〜	J.ヘムズ リー 杉田 繁治 芝田 文夫 森元 恒雄 加藤 迪	〃	〃	〃	観たいCD-ROM がまた増えた 美術館の窓39 デジ タル技術時代の美術 館 美術品の写真撮影に ついて	武田 厚 城野 誠治	美術の窓 美のたよ り	165 120
文化財建造物写真ガ ラス乾板のデジタル ・データ化	井上 直夫 島田 敏男	奈良国立 文化財研 究所年報		1997年度				
「情報公開」と「情報 化」の相違―システム 開発の傾向に見る 研究支援、学習支援 のあり方―	名倉 香子	にいくら	2					
国文学研究資料館の ホームページ―文学 の電脳空間へのいば らの道―	北村 啓子	日本近代 文学館		156				



コンピュータ・ネットワークをベースにしたこれからの美術資料図書館	今井 良朗	武蔵野美術大学美術資料図書館報	22	研修会講演「自然災害と埋蔵文化財行政について」	岡村 (談) 道雄	公立埋文協会報	16, 17
デジタルワールド CD-ROMの百科事典 学芸員つき博物館の感覚	榊山 寛	朝日夕刊	4, 9	指定制度百年と百済観音展	鈴木 則夫	国立博物館ニュース	606
電子は表現するメディアアートの現在 4 変わる美術館展示室はネット上にも	大西 若人	"	5, 15	日本国政府アンコール遺跡救済チーム報告 5 都市計画班	鈴木 伸治	絲綢之路	23
東大など学術資料デジタル化、公開 “さわれる博物館”に变身		産 経	1, 28	日本国政府アンコール遺跡救済チーム報告 5 建築史研究室	西本 真一	"	"
パソコンで“化粧直し”「インターネット美術館」		東 京	1, 10	フランス・ルーブル美術館 百済観音展法要		聖 徳	154
夢の美術館実現へ一歩 ネット化やデジタル技術	坂本 憲一	日 経	2, 8	新たにアート・イン・レジデンス事業に1億円余		新美術新聞	790
美術品や写真… デジタル化し販売を代行 日立凸版印刷が来春		"	8, 5	芸術文化支援が3年事業に		"	800
収蔵品をデータベース化 進化する“ミュージアム”	坂本 憲一	"	11, 8	文化庁アーティスト・イン・レジデンスを開始 岩手・東京・山口など10地域で後続運営に課題も		"	803
ニッポン仕掛人国記 京都の文化遺産をデータベース化 武邑光裕氏		"	12, 14	美術館専門職員の充実を 文化庁協力者会議が提言		"	804
台北・故宮博物院の250点3巻のCD-ROMに		毎日夕刊	9, 8	第3回彩の国さいたまアーティスト・イン・レジデンス 北本市 滞在期間を短縮、参加アーティストは二名に		"	"
“仮想博物館”で収蔵品公開		読 売	1, 3	文化庁 私蔵美術品の活用を提言 相続税を物納優先で		"	807
文化財行政				美術市場レーダー81 「美術品等の公開・活用の促進」への期待	瀬木 慎一	"	815
現代アートの散歩道 9 いつまでもフジヤマ、ゲイシャでもなかろうに… “現在”を伝えたい日本の文化行政	三瀬 末雄	ア ー ト ジャー ナ ル	11	地域文化財認識の始まりー「新編武蔵風土記稿」記載状況の検討からー	馬場 憲一	多摩のあゆみ	85
美的判断の政治学 文化政策研究の現在と課題	友岡 邦之	あいだ EXTRA	21	お仕事は文化財19 日本でただ一人の文化財専門のシェリフ 「上品すぎて私には合わんかしらん」文化財保安官(奈良県警)下西弘二さん	釘田 寿一	日本の国刊百 (週刊日百)	19
《特別記事》心のインフラストラクチャ「づくりへ?」文化庁の美術館振興施策	高島 平吾	"	22	建造物の文化財登録制度に思う	村松貞次郎	日本歴史	584
バリ便り フランスにおける日本年	孝子・トビー	絵	406	奈良県・京都府における古代遺跡の保存と整備	内田 和伸	"	586
特集 美術品破損リスク&相続税 文化庁の打ち出した美術界への朗報!?		ギャラリー (月刊)	151	平成八年度後期の史跡等の指定		"	591
古社寺保存法成立前後の(文化財)保護行政(上)一奈良県技師・菅野貞を中心にー	広瀬 繁明	考古学史研究	7	国重要無形文化材の保持者に認定(工芸技術) 衣装人形 今井信子(雅号 秋山信子)		仁 深 野	6

文化財保護百年	鷺塚 泰光	博物館研究	354	百済観音とバリ日本文化会館—フランスにおける日本年—	大嶋 厚	“	“	
平成9年度全国博物館館長会議《行政説明》	長谷川裕恭 垣内恵美子 竹本 水野 廣文 豊	“	“	登録有形文化財一覽 第五・六回登録有形文化財	文化庁建造物課	“	“	
アート&デザインが地域と行政を結ぶ		美術手帖	735	日本の文化財行政の歩みと法隆寺	高田 良信	“	“	411
日の出町アーティスト・イン・レジデンス報告		“	“	文化財保護行政の過去・現在・未来	若松 澄夫	“	“	
新指定・新選定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	400	文化財指定をめぐる	鈴木 嘉吉 濱田 隆雄 平野 邦夫 鈴木 規夫 村上 三輪 嘉六	“	“	
近代の文化遺産の保存と活用について(報告)	“	“	401					
変革の時代における文化財保護の重さ	品川 正治	“	402	フェノロサの古社寺調査と古美術保護	佐藤 道信	“	“	
小岩井農場と文化財登録制度について	岡田 秀治	“	“	国宝指定と日本美術史—岡倉天心の時代—	岡田 健	“	“	
文化財登録制度—南座の登録によせて—	永山 武臣	“	“	伊東忠太と古社寺保存—明治中期の建築界と伝統保存—	稲葉 信子	“	“	
京都市における市街地景観の保全について	高木 伸人	“	“	登録有形文化財一覽	文化庁建造物課	“	“	
地方における伝統的建造物をいかしたまちづくりの試み	大石 茂	“	“	国指定品新規公開施設を目指す収蔵展示施設の消火設備の設置状況—ハロン生産中止後の動向—	佐野 千絵 三浦 定俊	保存科学	36	
重要文化財の活用について(通知)	文化庁文化財保護部	“	“	学園の名建築生かそう—重文指定される「明日館」改修へ—		朝 日	4.11	
埋蔵文化財保護体制に関する調査研究結果の報告について	文化庁文化財保護部記念物課	“	404	理念伝える谷間のユリ(自由学園・明日館)	大和田建太郎	“	4.13	
新指定の文化財	“	“	406	奈良6社寺など世界遺産 宮内庁の所管で初 正倉院国宝に		“	4.19	
登録有形文化財一覽第二回—第四回登録有形文化財	文化庁建造物課	“	“	汽笛一声、重文に新橋—横浜一号機関車 近代史料初の指定		“	4.19	
新国宝 正倉院正倉	鈴木 嘉吉	“	407	正倉院の国宝指定 国民的遺産として保護 皇室文化財では「例外」	岩井 克己	“	5.4	
明治生命ビルの重要文化財指定の意味	鈴木 博之	“	“	古式銃 文化庁登録の「古美術品」審査の不備が「凶器」横行	真鍋 弘樹	“	7.8	
明治生命館(当社本館)、昭和の建造物として初の重要文化財指定について	山村 禮司	“	“	横浜「ドック」重文に		“	10.18	
新指定・新選定の文化財	文化庁文化財保護部	“	“	アイヌ文化振興法成立、「先住権」など盛り込ます		朝日夕刊	5.8	
「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」について	水野 豊	“	409	「違法古式銃」押収に波紋 文化庁に登録済みなのに		東 京	6.23	
日仏国宝級美術品交換展示について	船戸 輝久	“	410	出土品の一括保存やめます 文化庁 展示・教材活用中心に残す		日 経	2.5	
目がさめると、フランスだった 1998—1999 日本におけるフランス年	日本におけるフランス年事務局	“	“					
「フランスにおける日本年」について	今里 譲	“	“					

ライト設計の「明日館」重文指定へ 建築物「動態保存」に脚光	矢作 弘	〃	3.15
渋沢栄一ゆかりのれんが工場重文に 東京駅・赤坂離宮の「故郷」		〃	3.22
重文指定の建造物数一近畿に40%九州下位近代建築保存広がる		〃	5.25
美術館研究充実を文化庁協力者会議が提言		日経夕刊	6.16
登録古式銃を再調査		毎 日	6.17
外務省国際美術展を計画 2001年から3年に一度	桜井 茂	〃	12.31
ライト設計の「明日館」自由学園が保存へ重文指定申請	中安 宏規	毎日夕刊	3.4
富士屋ホテル文化財に		読 売	9.20
アーティスト・イン・レジデンス 茨城で若手作家が競作 滞在経験を作品に反映	菅原 教夫	読売夕刊	1.31

美術教育

見る。感じる。自分の言葉で語る。アメリカ・アナレスによる美術鑑賞の「未来形」	林 寿美	AURA	15
エイリアス・ウェブフロントは特別な人だけのソフトウェアなの？ CAIDは発想が広がるから教育の現場でも注目です 多摩美術大学上野毛校		AXIS	65
フランスにメディアアート基地、出現(ル・フレノワ国立現代アート・スタジオ)		〃	70
美術教育研究会のこと	鈴木 五郎	跡見学園女子大学美術史学科報	25
ロシア・アヴァンギャルドとパウハウスにおける美術教育の諸相	清水佐保子	鹿島美術研究(年報別冊)	14
ベルギー・フランドル地方の美術教育の歴史と展望	ジャンタル・デ・ス・メット 神谷 佳男 訳	金沢美術工芸大学 紀要	41

金沢美術工芸大学とヴァラント芸術学院との交換留学制度に関する私見	ギゼラ・クインツ 原田真千子 訳	〃	〃
草創期金沢大美術科の人々	木村 弘道	〃	〃
産業デザイン教育の先駆・金沢区工業学校—金沢大誕生前史—	黒川 威人	〃	〃
産業美術学科の成立と進展をめぐる—金沢大における産業デザイン教育史—	〃	〃	〃
50年史主要史料題目一覧	50年史編纂室	〃	〃
図学教育へのパーソナルコンピュータの利用について(5)ピラミッド型アナモルフォーズの理論解析とコンピュータシミュレーション	井村 俊一	〃	〃
アクソメ図法による空間構想力の開発	網本 義弘	九州産業大学芸術学部研究報告	28
美術教育の人間学的視点	金沢 大士	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	41
武田五一の「図案学」—京都高等工芸学校図案科史—	宮島 久雄	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	18
黒田清輝・外光派の絵画意識と美術教育	金子 一夫	近代画説	6
美術批評の観点による鑑賞指導の方法1 ミケランジェロ作「ダビデ」の授業例	新井 義史	鉤路論集	29
造形教育の環境について	福井 凱將	〃	〃
シンガポールにおける美術教育と情報教育	佐々木 幸 福田 隆真	〃	〃
体験ツアー「京都DEEP」	熊倉 敬聡	慶應義塾大学アート・センター年報	4
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第2章 北へ南へ遺族を訪ねる 戦時下の東京美術学校 [編集部]		芸術新潮	571

NewYork展覧会情報 《アート・ラーボー13人のキューレーターによって一つのコレクションから選ばれた一展覧会》(パート・カレッジ・センター・フォア・キューレトリアル・スタディーズ)

新美術時評 美術教科書の中で

連載 江南からの手紙7 流儀書道の授受から大学書法教育まで。

エイブルアートワークショップ 造形意欲を引き出す制作講習会に参加して

博物館の「利用」から「活用」へー仙台市博物館での実践を通してー

【遊びと造形発想展】9年の軌跡 造形教育と遊び心

美術教育におけるデッサン再考(1) 基礎学習としての石膏デッサンの問題点

1960年代中期のアメリカにおける美術教育会議の意味

特集 デザイン留学のススメ ファッション・インスティテュート・オブ・テクノロジー

特集 デザイン留学のススメ パーソナル・スクール・オブ・デザイン

特集 デザイン留学のススメ プラット・インスティテュート

特集 デザイン留学のススメ スクール・オブ・ヴィジュアル・アーツ

特集 デザイン留学のススメ City Guide of New York

特集 デザイン留学のススメ アート・センター・カレッジ・オブ・デザイン

特集 デザイン留学のススメ カリフォルニア・カレッジ・オブ・アーツ・アンド・クラフツ

特集 デザイン留学のススメ ESAM (ウサム)

富井 玲子 新美術新聞 795

三上 豊 " 801

陳平野 振瀬和彦 墨 127

" " " "

布施 勝久 仙台市博物館調査報告 17

小笠原登志子 多摩美術大学研究紀要 11

井坂健一郎 筑波大学芸術学研究 1

岡崎 昭夫 筑波大学芸術研究報告 27

金山 智与 デザインの現場 86

南 健三 " "

笠井 義和 " "

丸山 理 " "

" " " "

土屋あきの " "

岡崎 忠彦 " "

木村 奈保 " "

特集 デザイン留学のススメ DUPE・RRE(デュペレ) 二村 好美 " "

特集 デザイン留学のススメ ESAG 嘉悦 まき " "

特集 デザイン留学のススメ ENSAD 木幡かおる " "

特集 デザイン留学のススメ City Guide of France 桜井みどり " "

特集 デザイン留学のススメ セントラル・セントマーティンズ・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザイン 佐藤 康吉井 啓子 " "

特集 デザイン留学のススメ グラスゴー・スクール・オブ・アート 三宅由希子 " "

特集 デザイン留学のススメ ロイヤル・カレッジ・オブ・アート 杉本河遠里 " "

特集 デザイン留学のススメ プリンズ・オブ・ウェルズ・インスティテュート・オブ・アーキテクチャー 長戸 裕子 " "

特集 デザイン留学のススメ City Guide of United Kingdom 西原佐季子 " "

特集 デザイン留学のススメ インスティテュート・スーペリオール・アーキテクチュラ・エ・デザイン " "

特集 デザイン留学のススメ インスティテュート・エウロッペオ・ディ・デザイン 戸野 周二 " "

特集 デザイン留学のススメ インスティテュート・カルロ・セコリ 堀田 敦子 " "

特集 デザイン留学のススメ City Guide of Italia 矢島みゆき " "

特集 デザイン留学のススメ ヘリット・リートフェルト・アカデミー 廣川 寛子取材協力 " "

特集 デザイン留学のススメ ロイヤル・アカデミー・オブ・ファインアーツ・アントワープ " "

特集 デザイン留学 のススメ アルゲマ イネ・ゲベルベ シュレ・パーゼル	小泉 均	"	"	デザイン基礎教育の 考察—マス・イメー ジ世界におけるデザ イン基礎教育の課題	山下 英一	"	"
特集 デザイン留学 のススメ ユニバー シティ・オブ・アブ ライド・アーツ・イ ン・ウィーン	永岡 邦彦	"	"	MEPで、ダンスを 香川県[中学校美術 指導資料シリーズ]		ドーム	31
特集 デザイン留学 のススメ ファッハ ホッフシュレー・ブ フォルツハイム	"	"	"	長野県下伊那手工 画研究会編『尋常小 学新定書帖詳解』の 研究[第一報]—教育 現場における国定教 科書『尋常小学新定 書帖』受容の一事例	宇田 秀士	奈良教育 大学紀要	46-1
特集 デザイン留学 のススメ アカデ ミー・オブ・ファイ ン・アート・イン・ ワルシャワ	秋山 孝	"	"	子供の思いや願いが 生きる鑑賞活動	宮崎 俊英	新潟県立 近代美術 館研究紀 要	2
特集 デザイン留学 のススメ ベックマ ン・スクール・オブ ・デザイン	渡部 千春	"	"	ベルギーでの美術史 研究	平岡 洋子 高木 陽子	日仏美術 学会会報	16
特集 デザイン留学 のススメ ユニ ヴァーシティ・オブ ・アートアンドデ ザイン・ヘルシンキ	"	"	"	コレクターズ・ガイ ド シュタイナー教 育 人類はみなアー ティストになれる		日経アー ト	104
特集 デザイン留学 のススメ デンマー ク・デザイン・ス クール	"	"	"	「馬の絵作品展」と学 校教育—穂別町立仁 和中学校の実践例	瀬戸 厚志	NORTH ERN O- WLS	8
特集 デザイン留学 のススメ エスコラ ・マッサナ	末武 千恵	"	"	海外研修報告 魅力 、充実した美術教 育 独仏で垣間みた 現代美術館像	杉浦 友治	美連協 ニクス (美術館 連絡協議 会会報)	56
特集 デザイン留学 のススメ フンダサ オ・アルマンド・ア ルヴァレス・ベンチ アード(ファエヒ)	中尾 文人	"	"	News from Abroad ラインランド アーティストと生徒 の交流(アート・ス ペシャル・ハンザ) ガブリエレ・リ ヴェット	鈴木 陽子 沢 陽子	美術手帖	737
特集 デザイン留学 のススメ 中国美術 学院	ジャッキー 鶴丸	"	"	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド 日本の アートはここから 変わる 岐阜県立国 際情報科学芸術アカ デミー(IAMAS)		"	741
特集 デザイン留学 のススメ 中央工芸 美術学院	"	"	"	News from Abroad ロサンゼルス アートによるパ ブリックな仕掛け (『Artweek』誌三月 号)	高橋 謙輔	"	742
特集 デザイン留学 のススメ ラサルシ ア・カレッジ・オブ ・ジ・アーツ	"	"	"	Bゼミの三十年を振 り返る		"	748
FACE MIX 第10 回勝見勝賞受賞 長 岡造形大学学長 豊 口協氏「未来にむ けてのデザイン教 育」のこれまでと明 日	白田 捷治	"	90	学芸ノート 美術講 座再考	吉中 充代	姫路市立 美術館だ より	53
造形美術教育の意義 とその実践について の研究—1 教育課 程における造形美術 教育試論(実践報告)	楠田 玲子	東京造形 大学雑誌	9A	学芸ノート 学社連 携・融合にむけて	亀田 正司	"	55
ファイバー基礎デザ インワークの指導に ついて	進藤 加代	東北芸術 工科大学 紀要	4	【研究ノート】 すぐ かけ作業所の絵画ク ラブ	服部 正	ピロティ	104

工部美術学校史	尾崎 尚文	フォンタネージと日本の近代美術展 志士たちの記録 (東京都庭園美術館)		アート・マネジメント講座花盛り	〃	9.1
				魅力いっぱい美術通信教育講談社フェーマススクールズ30周年 3氏が語る“楽しさ”	池田満寿夫 佐々木 豊 福田 繁雄	毎日 4.6
情報計画学「山形グランドデザインプロジェクト」へ実践的デザインへのチャレンジへ		Fontaine	8	「美術教育」元気で小学生たちがにじの画像描く	石川 健次	毎日夕刊 11.21
つくられた「もの」と向き合い、それが発するメッセージを解読する 芸術学部芸術学科芸術学コース		〃	9	企業メセナ		
美を守る、文化を残す 芸術学部芸術学科文化財保存科学コース		〃	10	丸沼芸術の森 須崎勝茂氏にきく	篠原 弘	アートトップ 156
福井の明治美術 1. 福井の初期洋画家群と図画教育	金子 一夫	福井の明治美術展図録(福井県立美術館)		特集 丸沼芸術の森アーティストinレジデンス	ギャラリー (月刊)	145
コミュニティーにおける芸術作品の媒介—創造的伝達としての技術性—	後藤 文子	MUSE-UM	548	〈ロード・デュローインタヴュー〉芸術活動を支援する人々に捧げる『モンブラン・デ・ラ・キュルチュール賞』	出石 尚三 インタヴューアー	芸術新潮 565
考古資料の教材化についての一考察	大庭 勝	山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化財センター研究紀要	13	WORLD メセナ 大国に見る美術作品購入の“眼”	永島 章雄	〃 572
美術教育の重要性について—教育課程審議会に対する意見—	上野 泰郎	連 盟 ニュース	374	'96メセナ大賞にアサヒビール(株)	新美術新聞	786
図工で子供の生きる力育てよう	小村チエ子	朝 日	8.27	ボラ美術振興財団 平成9年度助成決定 総額9953万円	〃	804
論壇「美術選択制」は文化の軽視	上野 泰郎	〃	9.11	メセナ白書1997 資金援助額がさらに上昇 回復基調を裏付け	〃	814
女子大初文化財学科設置		朝日夕刊	1.23	メセナ大賞'97決定 主婦の友グループ	〃	817
イラスト、美術の通信教育「KFS」が開校30周年 直営ギャラリーがオープン 将来描く元気な女性教師育成が大きな課題 芸術家も紹介・顕彰(アイヌ文化振興・伝承普及法成立に関連して)	赤坂信次郎	東 京	9.9	特集 トップブランドが強い理由 スーパーディレクターたちのデザイン 90's イタリアモード界とアートの関係	矢島みゆき デザインの現場	87
現代美術専門の公的な教育機関 北九州市に誕生(現代美術センター・CCA北九州)	佐々木高明 日談	日 経	4.26	ワールド・ニュース ポップス界のスター、フィル・コリンズの芸術支援活動(トヨタ・モーター・ヨーロッパ)	青木 淑子 日経アート	110
高校生、現代美術と出会う	山本 広	〃	6.27	日本人が初参加したハーミット・プロジェクトは「始まりの予感」	本田 路子 美術手帖	749
				福原義春氏に訊く	福原 義春 編集部 談	美術の窓 171
				アート支援は地道に息長く メセナ普及賞受賞 大日本印刷社長北島義俊さん	朝日夕刊	1.9
				不況で問われるメセナ 行革の時代にこそ応援 出口正之さん	(普) 朝日夕刊	12.8



「日本美術修復計画」 でカレンダー基金を 実施 フィリップモ リス	産	経	12.14	神奈川 アート ア ニ ュ ー 97 明日への 作家たち 展(神奈川 県民ホー ラー)			
私の履歴書27	メセナ	福原 義春	〃	10.28	オタクと停滞一見取り図	千葉 成夫	
概 論							
新たなアートの場と なるか「ゆめおお か・アートプロジェ クト」一部完成		ア ー ト ジャー ナ ル	11	バーチャルリアリ ティとアートー美術 およびデザインにお けるその展開可能性	村中 稔 鈴木 康雄 五十嵐 靖子	金沢美術 工芸大学 紀要	41
パブリックアート成 功の条件：臨海副都 心の例1	林 容子	アート・ マガジン (エル・ アール)	1	問題提起レポート 現代美術界の腰くだ け下半身事情	都築 響一 色與志子 取材協力	芸術新潮	573
アートの権力 問題 提起のためのノート 1〜3	小倉 正史	〃	2〜4	WORLD 話題の 「センセーション」は 18歳未満お断り展覧 会	悠木 愛子	〃	576
反古・旧聞ノート3 「アウトサイダー ・アート」に対する 極私的混乱	田中 三蔵	〃	4	特集ニストリート・ カルチャー 都市空 間に介入する文化の アクティビスト パ ブリック・アートの 政治性	小倉 利丸	現代思想	25—5
「森」を抜けたら「水 戸」だった	名古屋 覚	〃	5	平日の昼間の公園ー 「女性の肖像ー日本 現代美術の顔」展の 反省ー	光田 由里 構 造		12
OPINIONS 出石 尚三 これまで日本 人が国際社会の中で コンプレックスを持 ってきたあいまい で情緒的な部分が新 しい価値観を持ち始 める。		A X I S	66	日本文化とニュー Yorker	浅見 龍介	国立博物 館ニュー ス	603
音環境の現在 一橋 大学学長 阿部謹也		〃	67	日本とオーストラリ ア：1860ー70年代の 交流を巡って	小坂 智子	ジャポネ ズリー研 究学会会 報	17
音環境の現在 東京 大学生産技術研究所 教授 橋秀樹		〃	〃	新美術時評 検閲と 「美術」	北澤 憲昭	新美術新 聞	786
音環境の現在 電気 通信大学教授 中島 義道		〃	〃	新美術時評 マイ ナー美術のために	〃	〃	789
特集 デザイン未来 見聞録 塗り変わる 世界地図	飯野 賢治	〃	70	NewYork展覧会情 報 グローバル化の 可能性	富井 玲子	〃	791
まえがき 国立民族 学博物館・大英博物 館共同プロジェクト のあらまし	吉田 憲司	異文化へ のまなび 展 大英 博物館 コレクションに 関する図 録(国立 民族学博 物館)		新美術時評 批評家 の表象	北澤 憲昭	〃	792
まなごしの刻印をた どるー博物館と美術 館のなかの「異文化」	〃	〃		新美術時評 なぜ現 代美術の大型国際展 は盛んなのか	清水 敏男	〃	796
街の風景ー「パブ リック・アート」考 1995年度特別研究 補助金・報告	川田都樹子	う り ゆ う：京都 芸術短期 大学紀要	19	「フェイク」と「宙 づり」の季節(前)(後) ーとりあえず身体 性、とりあえずフィ ジカルー	日向あき子	〃	815、816
				社会に於けるアートの 役割を考える三つの シンボリズムから	後藤 新治	デアルテ	13
				県展を考えるPAR T2	斉藤 武男	天 花	70

美術のある風景 アメリカのパブリック アートの行きづまり と方向性	樋口正一郎	日経アー ト	101	特集=エキゾティシ ズム スペシャル・ ジャポン フランス での日本文化の飛び 込み、そしてその展 開	バンジャマ ン・バルー にむら じゅんこ	ユリイカ	392
Collector's Guide 人の心を癒す美術(2) アートに満ちあふれ た病院があった!		"	102	文化二都物語 神戸 震災をアートでいや して2年	島田 誠 朝 日		1.9
Collector's Guide 人の心を癒す美術(3) 人なつこくて暖かい アート		"	103	私の意見 「アート ・エイド・神戸」事 務局長 島田誠さん 被災者が直面する困 難自分の問題と訴え たい	佐藤 孝之	"	2.4
美術のある風景 都 市には美術の聖域な ど無い	樋口正一郎	"	105	パブリックアート雑 踏に埋もれ幸せ? ロダン、光太郎…街 ゆく人々は素通り	山盛 英司	"	2.6
コミュニティに結び ついたパブリック アートについて	椎原 伸博 美	学	191	探求・記者の目 パ ブリックアートのビ ジネス化 自治体・ 企業を巻き込んで	"	"	3.15
News from Abroad ニューヨーク 日 本でもあるといい ね。アートのフリー ペーパー	藤森 愛実	美術手帖	741	探求・記者の目 フ ランス、ドイツの美 術界 独自性こそ日 本の手本	田中 三蔵	"	5.10
News from Abroad ロサンゼルス 仕掛け人としてのパ ブリック・アート	高橋 謙輔	"	742	「大震災」アートで発 信(「兵庫 アート ウィーク・イン東京」)	島田 誠談 朝日夕刊		1.18
アーティスト・イン ・レジデンスの成果 は?	嘉藤 笑子	"	743	パブリックアートを 住民の手に 行政主 導、蓄積残さぬ日本 型	塩谷 陽子 エレノア・ ハートニー	"	2.18
パブリック・アート は誰のもの?	原 久子	"	745	21世紀の万博 見え ない世界と交感の場 に	伊藤 俊治	"	7.7
特集 現代アートの 祭典 国際美術展リ ポート ドクメンタ V アーティスト イック・ディレク ター カトリヌ・ ダヴィッドインタ ビュー	辻 宏子	"	746	アートキャンプ白州 '97「見せる」から「作 る」へ共同生活	森川 敬子	"	8.6
都市の成熟と芸術の 役割-歴史的建造物 と芸術の共振-	前川 大井 大井 義春 大井 健地 大井 達夫 大井 敏光 大井 憲治 伊東 松本	広島市立 大学芸術 学部紀要	3	「パブリックアート」 だれがどのように直 す? 芸術品の扱い に「困った」立川市 「決まり事なし」市 民も動き出す	高梨美穂子 産 経		3.17
Elvis + Marilyn : 2×Immortal マ リリン+エルヴィス 展	ウェンディ ・マクダ リ 前田 絢子 訳	マリリン ・モン ローとエ ルヴィス ・プレス リー展図 録(北海 道立帯広 美術館)		遊悠快怪 アートセ ラビーに取り組み長 尾紀男さん	水野 拓昌	"	11.24
[東京万博1999] 8 細かい国日本 ジャ パン・イメージの革 命	いとう せいこう	武蔵野美 術	103	被災地の心をいやす アートの輪を広げて いきたい 「アート ・エイド神戸」事務 局長 島田誠さん	産経夕刊		4.9
[東京万博1999] 8 細かい国日本 オ フィシャルなオヤジ 文化の輸出	伊藤ガビン	"	103	港区の「彫刻のある 街づくり事業」 財 政厳しく10号で休止	東 京		1.5
				戦利美術品だれの もの? ドイツ旧ソ連 側互いに所有権を主 張	"		9.22
				いまだ残る「戦後処 理」 古賀容疑者逮 捕でクロースアップ	"		9.22

愛知・佐久島の島おこし「実験」「いやし」の空間に芸術の息吹を！何もない島こそ「素材」の宝庫だ				12.13
百科専科 文化ボランティアの時代へ	青柳 潤一	日 経	3.2	
アウトサイダーアート 無垢な魂の叫び「創造とは」問う	稲垣 直子		10.11	
美術ってなに 絵画は金券じゃない 欠如した愛情と鑑賞眼	宝玉 正彦		10.5	
美術ってなに 新旧対立の構図 すそ野大きく広がり様変わり			11.16	
美術ってなに お寺に帰った絵と彫刻 現実感増し生き生き			11.23	
美術ってなに 美意識の起源は「花をめでた」原始人			12.7	
美術ってなに 言葉の「効用」美の矛盾はぐす道具			12.14	
素朴な感性社会照らす 障害者芸術、評価高まる	野村 義博		12.20	
東京を芸術提言都市に 都文化懇が知事に答申	磯崎 由美	毎 日	12.28	
アートの景色'97美術 バブリック・アートの多様性 ブラジルに見る柔軟な姿勢	村田 真	毎日夕刊	2.3	
活躍が注目されだした女性アートマネージャー 作家に代わって展覧会企画や販路拡大 将来は画廊のライバルの可能性も 5月に東京で初のシンポ開催	石川 健次		3.7	
「アートマネージメント」の現在 芸術と社会の接点で問われる理念	小林 進		5.29	
ドイツと日本似て非なる文化 人に投資の独 日は施設に力	吉本 光弘	読 売	6.5	
多視点映像の世紀 電子メディアが切り開く新しい「個人」の芽生え	中村 英樹	読売夕刊	6.26	

## 絵 画

### 一 般

色彩のテクノロジー 22 コンボーズ色	ACRY-LART	30
---------------------	-----------	----

絵画作品における「田園」の主題について一和節二の世界から一	八田 典子	鹿島美術研究(年報別冊)	14
近代絵画の歩み一目と心の窓	高橋 幸次	近代絵画の歩み一目と心の窓 平成8年度国立博物館美術展図録(岐阜美術館)	
戦時下、海外への日本現代画家紹介 梅原龍三郎・宮本三郎・藤田嗣治英文雑誌『SUNRISE』より	岩切信一郎	近代画説	6
絵を読むー絵画・言語・身体ー	山口 真理	芸術文化研究	1
絵画意味作用のもう一つの範疇 5 対抗原理ということ	平井 亮一	構 造	12
南蛮美術総目録[洋風画篇]		国立歴史民俗博物館研究報告	72
「総論」南蛮美術と洋風画	坂本 満		
「絵画以前」の描くことを問うについて	小西 熙	自由美術	'97
文字が絵になり絵が文字になる	杉浦 康平	墨	124
表現の東西41 遊女	小林 頼子	チャイム銀座(月刊)	185
表現の東西42 意味を超えた形	天野 知香		186
猫フリーク美術史家猫絵を語る	山下 裕二	日経アート	105
特集 描かれた木々 東西対決三番勝負	山下 裕二		106
特集 美術ごちそう帖 専門各氏に聞く美術と美味の美的な関係 尊くもあり罪でもあった「食事」の絵	高階 秀爾		107
特集 美術ごちそう帖 専門各氏に聞く美術と美味の美的な関係 古代ギリシャ・ローマ人が全霊を捧げた饗宴の夜	青柳 正規		
特集 ソフトアブストラクション 「砂の上の植物群」とクレーの末裔たち	渡辺 正	美術(月刊)(サンアート)	261

芸術をめぐる言葉55 絵画は、ただ空間に おいてのみ結びつけ ることのできる記 号、ないしは模倣の 手段を用いるのであ るから、時間を描く ことは全く断念しな ければならないー レッスン	谷川	渥	美術手帖	745	インド在住の日本人 女性「大和心」絵で 表現 交流の「懸け 橋」に(ローチャン 由理子)	高木 桂一 産 経	4.8
日・韓絵本交流に関 する一考察ー日本に おける韓国・朝鮮を 描いた絵本を通してー	齊木	恭子	北東ア ジア文化研 究	6	絵本という舞台	寺村摩耶子 東京夕刊	7.11
デッサン論1 はじ めに、なのに、デッ サンは存在しない	赤間	啓之	武蔵野美 術	104	脳 知と情の科学第 四部心への旅立ち 絵画は脳の実験リ ポート 視覚のしく み映す	古谷 茂久 日 経	1.27
下地に見るフレスコ 技法の東西	大野	彩	武蔵野美 術大学研究紀要	27	ゴッホが泣いている 貸倉庫に眠っていた 名画 所有権を失っ ていた斎藤了英氏 死蔵の果てに海外流 出	スクープ取 材班	4.20
歴史画とは何か	高階	秀爾	安田鞆彦 展 いにしえ人に 想いをはせて図録 (佐野美術館(三 島))		スポーツクラブや病 院注目 絵画眺めて 心身いやす「非言 語情報」の効果		日経夕刊 3.1
総特集・20世紀を読 む 20世紀とマンガ ー〇〇歳になった 「物語マンガ」の中か ら	小野	耕世	ユリイカ	387	二枚の絵 歌麿「歌 撰恋之部 深く忍 恋」/ラファエロ「ア レクサンドリアの聖 カタリナ」	小林 忠 毎 日 宮下規久朗	1.12
[資料1]「Corriere di Reggio Nell'E- milial」紙の掲載記 事ーレッキョの美術	リア・ベ レタ翻訳 監修大熊 敏之		ヨーロッパの近代 美術 歴史の忘れ 形見展図録(宮内 庁三の丸 尚蔵館)		二枚の絵 トーロッ プ「三人の花嫁」/モ ネ「サン・ジェルマン の進化」	関府寺 司 土田 真紀	1.19
[資料2]『震災慰問 白耳義国美術展覧会 目録』(「価格表」最 終案)			〃		二枚の絵 マザッチ オ「貢の銭」/ラファ エロ「聖ペテロの解 放」	上平 貢 喜多村明里 岡田 温司	1.26
[資料3]白耳義国作 家寄贈絵画展覧会陳 列品目録			〃		二枚の絵 尾形光琳 「波濤図屏風」/モネ 「ベリール島の岩」	木村 重信 岡野 智子 六人部昭典	2.2
ジョルジュ・ルオー と白樺派	高草	茂	ジョル ジュ・ル オー展 白樺派 美術館コ レクション を中図録 (静ア ギリー)		二枚の絵 ハイスブ レヒツ「裏返された キャンパス」/鈴木 其一「三十六歌仙図」	木下 直之 宮下規久朗 安村 敏信	2.9
絵画・「モノ」史料論 史料学を考える一つ の試み	山口	徹	歴史と民 俗	14	二枚の絵 コンスタ ブル「ハドリ城」/ ターナー「水のある 風景」	高階 秀爾	2.16
					二枚の絵 蕪村「寒 林孤鹿図」/ロイス ダー「森の滝」	篠原 資明 星野 すす 蜷川 順子	2.23
					二枚の絵 フラン チェスカ「キリスト 降誕」/フース「キリ スト降誕」	田辺 清	3.2
					二枚の絵 クレー 「魔法劇」/宮澤賢治 「日輪と山」	司 修 高階絵里加 井堂 雅夫	3.16
					二枚の絵 ワーグマ ン「根岸海岸風景」/ ビゴー「矢場の女」	富福 太郎 横田 洋一 清水 勲	3.23
					二枚の絵 山本芳翠 「浦島図」/「水官図」	稲賀 繁美 平光 明彦 藤田 伸也	3.30
					二枚の絵 ヴァター 「ジュルサンの看 板」/歌川国貞「今様 見立土農工商 商 人」	島本 浣 岸 文和	4.6

二枚の絵 ゴッホ 「馬鈴薯を食べる人々」/ゴッホ「医師ガシエの肖像」	赤瀬川原平 園府寺 司	〃	4.13	二枚の絵 曾我蕭白 「石橋図」/ルーベンス「最後の審判」	田中 優子 並木 誠士 中村 俊春	〃	8.3
二枚の絵 ティツィ アーノ「ザクセン選帝侯ヨハン・フリードリッヒ」/墨斎「一休宗純」像	田中 英道	〃	4.20	二枚の絵 ホガース 「まちがった遠近法」/マグリット「ジェルメース・ネレンスの肖像」	福田 繁雄 潮江 宏三 山崎 均	〃	8.10
二枚の絵 池大雅 「浅間山真景図」/並 欧堂田善「浅間山真景図屏風」	成瀬不二雄 金子 伸久	〃	4.27	二枚の絵 蕪村「奥の細道図屏風」/鉄斎「松尾芭蕉像」	杉本秀太郎 早川 間多 河野 圭子	〃	8.17
二枚の絵 ロスコ 「マルーンの上の黒」/「松図屏風」	森口まどか 山下 裕二	〃	5.4	二枚の絵 蕭白「雲龍図」/カルパッチョ「聖ジョルジヨの龍退治」	榊原 吉郎 並木 士温 岡田 温司	〃	8.24
二枚の絵 清長「藤下風に悩む美人」/ミュシヤ「シヨコラ・メキシカン」	高橋 克彦	〃	5.11	二枚の絵 マグリット「最初の日」/ルノワール「泉」	横尾 忠則 山崎 均 龍野 有子	〃	8.31
二枚の絵 高橋由一 「山形市街図」/岸田 劉生「道路と土手と堀」	北澤 憲昭 古田 亮 蔵屋 美香	〃	5.18	二枚の絵 ロレンツェッティ「受胎告知」/シノビア「受胎告知」フレスコ	越 宏一	〃	9.7
二枚の絵 竹久夢二 「青春譜」/北脇昇「空の訣別」	瀬木 慎一 松本 透	〃	5.25	二枚の絵 ティエポロ「サン・マルコ財務官の肖像」/マカルト「キプロス女王カタリーナ・コルナロに敬意を表するヴェネツィア市民」	佐藤 亜紀 越川 倫明 山之内 克子	〃	9.14
二枚の絵 モンドリアン「木々のある風景」/雪舟「冬景山水図」	山下 裕二 早見 堯	〃	6.1	絵を描くのは楽しい70歳過ぎてからの手習い「自然流」生き方で		〃	9.15
二枚の絵 リベラ 「えび足の少年」/ムリーリョ「蜆をとる少年」	大高保二郎 松井 智子 岡田 裕成	〃	6.8	二枚の絵 バスキア「Untitled」/写楽「三世大谷鬼次の奴江戸兵衛」	伊東 順二 伊東 めぐみ	〃	9.28
二枚の絵 歌川豊春 「新板浮絵芝居歌舞妓狂言之図」/カ ナレット「ヴェネチ ア大運河の入口 西 を望む」	岸 文和 越川 倫明	〃	6.15	二枚の絵 祥啓「平沙落雁図」/鈴木春信「琴柱落雁図」	早川 間多 山中 理	〃	10.5
二枚の絵 小野竹喬 「あかへとは日は難面も秋の風」/ゴッホ「種まく人」	梅原 猛 島田 康寛 園府寺 司	〃	6.22	二枚の絵 土田麦僊 「舞妓林泉図」/ル イーニ「幼児とヨハ ネと羊とともにいる 聖母子」	内山 武夫 柏木 隆夫	〃	10.12
二枚の絵 ルオー 「郊外のキリスト」/ カラヴァッジオ「キ リストの埋葬」	笠原 芳光 後藤 新治 宮下 規久朗	〃	6.29	二枚の絵 ゴーギャン「マルル(感謝)」/田中一村「ダチュラと赤翡翠」	高樹のぶ子 廣田 治子 村田慶之輔	〃	10.19
二枚の絵 マチス 「ピンクのヌード」/ タマラ「水浴のスザ ンス」	小池 千枝 天野 知香 海野 弘	〃	7.6	二枚の絵 葛飾北斎 「北斎漫画」/「鳥獸 戯画」	大橋 良介 永田 生慈 上野 憲示	〃	10.26
二枚の絵 牧谿「漁村夕照図」/モネ「印象、日の出」	三浦 篤 山下 裕二	〃	7.13	二枚の絵 ルノワール「パリスの審判」/ロートレック「ムーラン・ルージュにて、踊り」	芦田 淳 龍野 有子 竹内 次男	〃	11.2
二枚の絵 ゴーギャン「アレアレ」/ロートレック「ムーラン街のサロンにて」	中尊寺ゆづ こ 廣田 治子 竹内 次男	〃	7.20	二枚の絵 モネ「日本娘」/「美人花見之図」(渡辺忠久刊)	丹尾 安典 三浦 篤 増野 恵子	〃	11.9
二枚の絵 ソニア・ドローネ「カヴァー」/ロベール・ドローネ「パリの街」	天野 知香	〃	7.27	二枚の絵 梅原龍三郎「萬曆鐙に薔薇」/安井曾太郎「薔薇」	坪井明日香 島田 康寛 田中 淳	〃	11.16

二枚の絵 モネ「パ  
ラの小径」／モネ  
「ジャーナリスト：  
テオドール・ペロ  
ケ」

遠山 公一  
吉川 節子

11. 23

二枚の絵 ブンデイ  
派「恋人を焦がれる  
女性」／倪瓚「漁荘秋  
霽図」

峯村 敏明  
昌中 光章  
近藤 秀實

11. 30

二枚の絵 レンブラ  
ント「大きな自画  
像」／レンブラント  
「小さな自画像」

山崎 正和  
兼重 護

12. 7

二枚の絵 月岡芳年  
「横浜異人曲馬」／レ  
ジェ「サーカス」

藤本 義一  
横田 洋一  
村上 博哉

12. 14

美の手ほどき 「絵  
画」を「平面」好ま  
れる観念的な言い方

本江 邦夫 読売夕刊 6. 11

美の手ほどき 岩絵  
の具 光で微妙に変  
化する美

尾崎 正明 6. 25

美の手ほどき 抽象  
絵画と現代音楽

松本 透 7. 2

美の手ほどき 普遍  
言語の可能性 象徴  
伝える絵に期待

7. 30

美の手ほどき 線描  
触覚的な空間切り開  
く

市川 政憲 9. 24

## 日 本

特集 創画会50年  
スター待望！二十一  
世紀は日本画の時代  
です。

戸村 正巳 アート  
トップ 159

古屏風の前の美人

To. Y アート  
ペーパー 35

マンガの擬音は観音  
菩薩

草森 伸一 A X I S 67

一日本洋画の源流考  
序論—泥絵・ガラス  
絵と大津絵

金原 宏行 茨城県近  
代美術館  
研究紀要 5

日本洋画と美術団体  
の系譜—国立公園を  
競作した79人の巨匠  
たち—

並川 汎 「美しき  
日本の自  
然」展  
梅原龍三  
郎、林井  
潤吉ら79  
名の巨匠  
が描く国  
立公園図  
録(安田  
火災東郷  
青児美術  
館)

文学と美術のあいだ  
5 白馬会と漱石の  
小説の中の絵、また  
は絵のような女

新関 公子 絵 395

日本洋画の青春期  
栄光の一九三〇年協  
会展に寄せて

編集部(熱  
田) 397

文学と美術のあいだ  
9 『虞美人草』の  
屏風をめぐる

新関 公子 399

文学と美術のあいだ  
11 『それから』に  
挿入された青木繁の  
絵とブラングインの  
絵は何を象徴するか

401

文学と美術のあいだ  
12 漱石の小説中で  
「画工」はいつ「画家」  
になったか

402

文学と美術のあいだ  
14 漱石が『明暗』  
に描き込んだ青木繁  
の面影

404

文学と美術のあいだ  
16 漱石の地方と異  
分野への関心—津田  
青楓に注がれた愛

406

二つの抽象絵画展に  
寄せて 2. 小樽の  
抽象絵画

吉田 豪介 小樽の抽  
象絵画展  
図録(市  
立小樽美  
術館)

画家たちの残したもの  
の

山田 敦雄 画家たち  
のグラン  
ド・ツ  
アー展  
旅へのあ  
こがれ図  
録(目黒  
区美術  
館)

戦後前衛美術におけ  
る「日本的なもの」

中村 聖司 鹿島美術  
研究(年  
報別冊) 14

韓国植民地期の美術  
—朝鮮美術展覧会を  
めぐって—

金 恵信 9

グリザイユ画法の研  
究(1)

寺田栄次郎 金沢美術  
工芸大学  
紀要 41

第四次『東京パッ  
ク』要覧—目次—覧  
および人名索引—

湯本 豪一 川崎市市  
民ミュー  
ジアム紀  
要 9

漫画原作映画リス  
ト一九二五年—一九  
四三年

秋田 孝宏 9

裸体画の歴史—京都  
の日本画—

廣田 孝 京都市美  
術館年報 H7年度

大阪の近現代美術と  
これからの枚方

原田 平作 近代大阪  
の日本画  
名品展  
浪華の粹  
図録(市  
立枚方市  
民ギャ  
ラリー)

枚方と近代日本画—  
枚方に芽生えた浪華  
文化—

陰里 鐵郎 近代画説 5

「白馬会の時代」  
白馬会と裸体画

植野 健造 9



明治美術の光彩—白馬会をめぐる—	高階司青木田里藤芳	秀爾 茂介 眞鐵道 徹	〃	〃	国画創作協会とその画家たち	島田 康寛	国画創作協会展「近代日本画の革新と創造」(高島屋(京都))
白馬会成立の意味についての一試論	児島	薫	〃	〃	京都日本画の諸問題—江戸末から明治大正昭和へ—	原田 平作	〃
建築家コンドルと絵画—岩崎久彌邸婦人応接室の場合—	鈴木 博之	〃	〃	6	「日本画」についてのアンケート」より	濱中 真治	今日の日本画—山種美術館14回図録(山種美術館)
言語・言説・表現としての「近代日本画」	佐藤 道信	近代日本画への道程—「日本画」の図録(徳島県立近代美術館)	〃	〃	示現会小史		示現会展50周年記念図録(東京都美術館)
近代「日本画」への道程—その表現の形成	森 芳功	〃	〃	〃	札幌—画家の愛した抒情の街	佐藤由美加	抒情の街・札幌—三岸好太郎と札幌を描いた画家たち展(北海道三好美術館)
19世紀末、日本画における諸様相—東西世界における時代背景—	横山 秀樹	近代日本画への模索と展開—1900年(明治33)巴里・東京・新瀉(新潟県立近代美術館)	〃	〃	第2章 水彩画運動	渡辺池沢 俊子 裕勉	ジョン・ラスキンと近代日本生活の美(郡山市立美術館)
日本画家たちの1900年巴里万国博覧会	大熊 敏之	〃	〃	〃	第3章 日本画、水彩画、ラスキン	〃	〃
岡倉天心をめぐる、世紀の送迎	松浦あき子	〃	〃	〃	来日した3人のイギリス水彩画家たち	菅野 洋人	〃
新瀉絵画展覧会と日本美術院	横山 秀樹	〃	〃	〃	日本水彩画会85周年に思う 水彩画の可能性を求め歩んだ軌跡	大和屋 巖	新美術新聞 798
特集 土田麦僊の画業—近代日本画の革新者—反骨の画家たち—国展は語りかける—		芸術公論	81	〃	特集 注目される新聞小説の挿絵—画家の果敢な挑戦—		〃 807
特集 似顔と自分(顔)という現象—似顔絵が描きだすもの	鷲田 清一	化粧文化	37	〃	特集 注目される新聞小説の挿絵—「即かず離れず」の真剣勝負—新聞連載小説の挿絵に挑む人気画家達	ワシオ・トシヒコ	〃 〃
特集 似顔と自分 拓けるか? コンピュータ似顔絵作家への道—ピカソシステムの「現状」と「これから」—	興水 大和	〃	〃	〃	特別座談会「新聞小説の挿絵」に新風	村松秀太郎 池口沼大津井司	〃 808
古代インド人のよそおい35	松山俊太郎	〃	〃	〃			
展覧会予告 「文人画の近代—鉄斎とその師友たち」展(東京国立近代美術館)	尾崎 正明	現代の眼	507	〃			

色いろ調 ステンレス岩彩画(多聞堂・岡村辰雄)	安井 収蔵	〃	809				日本画 巨匠たち の青春展 一修善寺 町所蔵の 近代日本 画を中心 に(茨城 近代美術 館)
座談会「創画会の50年」	上村 松篁 秋野 不矩 平野 重光 田原 由紀 司会	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))		修善寺町の近代日本 画コレクション 古典主義の形成	金原 宏行		
「創画会50年」のためのドキュメント	平野 重光	〃		ローマ日本美術展			〃
特集 幽霊の正体 応挙の幽霊画から 幽霊イメージの誕生 と流布	山下 裕二	太 陽 (別冊)	98				花よ、鳥 よ、魚た ちよ…自 然を描く 英国王 室秘蔵 マーク・ ケイと日 本の博物 画展 特 別展示日 本の博物 画図録市 立美術 館)
特集 幽霊の正体 特別企画●初公開 大阪大念寺・謎の幽 霊画12	高田 衛	〃	〃	日本の博物画	杉原 聡		
特集 幽霊の正体 特別企画●初公開 吉川観方の幽霊画コ レクション	中山喜一郎	〃	〃				
特集 幽霊の正体 絵師と幽霊画	武藤 純子	〃	〃				
COMICS MIX 読 むモノをドキドキさ せたあの少女マンガ の感覚『花音』	国広 謙二	デザインの 現場	90				
明治神宮聖徳記念絵 画館研究	川合 知子	哲学会誌	21	一九九五年度修士論 文梗概 大正期に於 ける日本画の革新と 伝統国画創作協会を 中心に	朴 美貞	美術・芸 術学	12
フィラデルフィア美 術館所蔵、明治初期 の日本画	フェリス・ フィッ シャー	天心と五 浦の作家 たち開 館記念展 図録(次 城県天心 記念五浦 美術館)		特集 ソフトアブス トラクション 大和 絵的感性の展開 日 本の抽象表現はなぜ “情緒的”なのか	小倉 正史	美術(月 刊)(サン アート)	261
日本美術院の五浦時 代	長山 貞之	〃		特集「未完」の画家 たち 10人の多様な 画業 その時しか描け なかった絵	(編集部)	〃	265
「日本画」とは	森 芳功	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	23	特集「未完」の画家 たち 同世代人として の画家の死を悼む “冷めた眼も”一複雑 な画商の想い	清水 秀作	〃	〃
幕末明治期の役者絵 とその展示鑑賞につ いて	岩田 秀行	にいくら	2	特集 検証! 日展日 本画新世代 平成の 中村正義はいるか 日展日本画の新世代 は何処へ	武田 厚	〃	267
第1回講演会:東西 の出会いの200年	高階 秀爾	日仏美術 学会会報	16	特集 検証! 日展日 本画新世代 画塾 と、大学と一変わり ゆく画壇構造と新世 代	大須賀 潔 立島 恵 対談	〃	〃
第2回講演会:江戸 洋風画と博物画の東 西	今橋 理子	〃	〃	特集 検証! 日展日 本画新世代 愚直な モダンズムー日展日 本画の今日的可能性	(F)	〃	〃
特集 美術ごちそう 帖「描かれた食」の 秘密に迫る 近代日 本のおいしい名画	菅谷 淳夫	日経ア ート	107	特集 検証! 日展日 本画新世代 画廊街 ・市場ではまだ団塊 世代まで一院展、創 画系に比べまだ低い 注目度	(編集部)	〃	〃
特集 秘密の京都 描かれた京都 画家 達は京都にいったい 何を見たのか 名画 に隠る風物詩	太田垣 實	〃	108				
国画創作協会と帝展	内山 武夫	日展90年 記念展図 録(松屋 銀座)					

'95学芸員研究助成 報告 ―線画した “存在”の描写―江戸 後期絵画の実景図の 研究	飯田 真	美 連 協 ニ ュ ー ス (美術館 連絡協議 会会報)	53	福田平八 郎と六潮 開年録 20周年 記念図 (大分県 立芸術 館)
§コレクションにみ るバリ§	植野比佐見	美術館へ いったこ レクシ ョンに みる図 録(和歌 山県立 近代美 術館)		佐藤 直司
後期印象派・考― 一九二年前後を中心 に(上)	田中 淳	美術研究	368	府中市美術 館開設 準備室 より
運筆手本の研究、京 都市立芸術大学所蔵 資料を中心に	廣田 孝	美術史	143	府中市美術 館開設 準備室 より
壊れたマンガ	岡田斗司夫	美術手帖	735	府中市美術 館開設 準備室 より
梶原一騎の『男の条 件』	〃	〃	737	府中市美術 館開設 準備室 より
オタキングの悩める 夜	〃	〃	740	府中市美術 館開設 準備室 より
終わらないマンガ	〃	〃	741	府中市美術 館開設 準備室 より
芸苑雑事記55 示現 会事始	瀧 悌三	美術の窓	166	府中市美術 館開設 準備室 より
編集長対談 日本画 の表現力	大山 忠作 一井 建二	〃	〃	府中市美術 館開設 準備室 より
芸苑雑事記56 女流 洋画家三代	瀧 悌三	〃	168	府中市美術 館開設 準備室 より
芸苑雑事記63 巴東 会、終わりの始まり	〃	〃	173	府中市美術 館開設 準備室 より
広重の構図「生誕 200年記念 広重の 世界展」によせて	花田 慎一	美術の森	86	府中市美術 館開設 準備室 より
美人画の誕生、そし て幻影	濱中 真治	美人画の 誕生展図 録(山種 美術館)		府中市美術 館開設 準備室 より
マドンナのまなざし 明治の美人画をめぐ る一考察	塩谷 純	〃		府中市美術 館開設 準備室 より
文展と美人画	鶴田 汀	〃		府中市美術 館開設 準備室 より
美人画雑考	川口 直宜	〃		府中市美術 館開設 準備室 より
ふたつの写真主義― 初期洋画とフォンタ ネージ	高階 秀爾	フォンタ ネージと 日本の近 代美術展 志士たち の美術図 録(東京 都立美術 館)		府中市美術 館開設 準備室 より
画家たちのまなざし ―工部美術学校と徳 川家霊廟―	牟田 行秀	〃		府中市美術 館開設 準備室 より
六潮会創成の頃とそ の意義	中村 溪男	資料 六潮会		府中市美術 館開設 準備室 より
府中と多摩の美術史 ―その2 関東大震 災と画家達のアトリ エ	(Y)	府中市美術 館開設 準備室 より	4	府中市美術 館開設 準備室 より
旅する詩作を描く 「旅・詩・絵―芭蕉 と龍子と竹斎―山頭 火と遙邨」展によせ て	高 梨	フラミン ゴ	50	府中市美術 館開設 準備室 より
変貌する世界／変貌 する絵画	松本 透	変貌する 世界 日本 の現代絵 画 1945 年以後 平 成9年度 国立博物 館美術館 巡回展図 録(高美 術館)		府中市美術 館開設 準備室 より
Part1 各章解説		北海道の 抽象絵画 展 未知 の形象を 求めて図 録(北海 道立旭川 美術館)		府中市美術 館開設 準備室 より
「文章世界」の表紙・ 口絵・原画について	酒井 忠康	前田昇・ 田山花袋 の「文章 世界」に 関する図 録(山梨 県立文学 館)		府中市美術 館開設 準備室 より
描かれた芭蕉・描か れた「奥の細道」	佐藤 美貴	松尾芭蕉 の「おほ の細道」 展 図録 (三浦県 立美術館)		府中市美術 館開設 準備室 より
幕末・明治期文人画 の変遷	ポール・ベ リー	視 る	365	府中市美術 館開設 準備室 より
宋元画の空間把握と 日本の洋画受容	倉林 靖	武蔵野美 術	103	府中市美術 館開設 準備室 より
描かれた〈サラリー マン像〉とその源流	大月 隆寛	〃	〃	府中市美術 館開設 準備室 より
季評：美術 一九九 七年のサロン・VO CAの栄光を讃えて	上田 高弘	〃	105	府中市美術 館開設 準備室 より

日清戦争後の「豚尾漢」的中国人観の形成	滝澤 民夫	歴史地理教育	562
絵本『ぞうれっしゃがやってきた』二〇年	小出 隆司	〃	563
夕陽妄語 タゴール再見	加藤 周一	朝日夕刊	8.20
フラワーライフ48 ボタニカルアート見たままの姿を描いて残す		東京	11.4
漫画で地球を救おう 展覧会 第一線プロが毎年開催 国内だけでなく国境越え連携の輪		東京夕刊	5.21
美術の現在を考える 2 洋画の行くえ 稀有な成長遂げるため強固な「個性」が不可欠	瀬木 慎一	〃	7.14
美術の現在を考える 3 不易あつての流行 絵画という平面 美術の可能性は尽きていない	〃	〃	7.28
名作出尽くしブーム 一息漫画文庫 日版『週間ベストセラー』廃止へ		〃	11.28
「絵本」見直しへ学会 旗揚げ		日 経	1.3
並ぶ絵葉書、エスプリ 香る 宮武外骨が編集した50年前のアルバムを本に	金丸 弘美	日 経	2.17
日用品の思想 絵はがき一明治の視覚メディア	柏木 博	〃	5.18
新・街頭似顔絵かき「イメージ派」若者 うっとり	(郡)	〃	11.22
知の冒険 地図の思想を読む「ゆがみ」も正しい世界観(北斎の位相地図)	堀 淳一 竹田 博志 聞き手	〃	11.23
新潮日本美術文庫(全45冊) 編集担当 酒井義孝さん「読者の声に励まされます」	石川 健次	毎日	5.18
走る美術館 山手線に絵画ポスター		読 売	5.5
東京伝説 富士山が一番だねえ 銭湯のベンキ絵起源は大正、神田の湯 絵師は都内で4人に	宮内 利宗	〃	10.27
美の手はどき 日本画と掛け軸	尾崎 正明	読売夕刊	5.28

## 海外

美術界つれづれなる ままに80 デュッ ピュッフェ、ジャコ メッティ、ターナー など...	野村 良平	アートマ インド	94
アイルランド絵画の100年	バーバラ・ ドーソン	アイルラ ンド絵画 の100年 展 タブ リン市立 ヒュー・ レーン近 代美術館 所蔵 美術 館連絡協 議会創立 15周年記 念図録 (三鷹市 美術館ギ ャラリー)	
モダン・アイルランドの肖像	浅川 泰	〃	
20世紀前半のアイルランドにおけるく恐ろしい美の発現について	飯野 正仁	〃	
「ねえ、今日の空はなに色」「空に色なんてあるのかい」—コンテンボラリー・アイリッシュ— 解題	浅倉祐一朗	〃	
ファン・ゴッホからドイツ表現主義まで	石川 潤	アムステ ルダム市 立美術館 コレクション 展 20世紀 美術の冒 険 図録 (宇都宮 美術館)	
セザンヌからマレーヴィッチ、モンドリアンまで	松田 弘	〃	
オランダ・リアリズムとその周辺	寺門臨太郎	〃	
戦後のヨーロッパとアメリカ	佐々木奈美子	〃	
光と闇	井川美奈子	AMBIA- NTE	17
イギリス印象主義	ケネス・ マッコン キー	イギリス 絵画と印 象派展図 録(大丸 ミュージ アム・東 京)	
農夫の詩はその目の中に	イーサン・ ホルト	〃	

ブーシキン美術館所蔵17-18世紀イタリア絵画と素描	ヴィクトリア・エマヌエーラ・マリーナ・イワノヴナ・マイスカ	イタリア・バロック絵画展ブーシキン美術館所蔵(東京美術館)	イタリア・バロック絵画 新時代の先駆者たち	「	「	
バロック絵画—ルネサンス的表現の意味、その変化と限界	坂本 満	「	イタリア・バロック絵画 新時代の先駆者たち	「	「	
神秘の中にある現実、現実の中にある神秘—17・18世紀イタリア絵画の黄金時代	岡部 昌幸	「	WORLD 若手3人が MOMA で咲く新しい具象絵画が新鮮	藤森 愛実	芸術新潮	573
ヴィクトリア朝期のグリーティングカード		ヴィクトリア朝期のグリーティングカード展(福生市郷土資料室)	WORLD 100年以上前にあった画家たちのスタジオ	「	「	575
バリ便り ロマン派絵画展	孝子・トビー	絵	WORLD お祈りに明け暮れた時代中世の時禱書展	「	「	「
19世紀フランス諷刺画の中の女性のイメージ	小勝 禮子	鹿島美術研究(年報別冊)	清朝后妃の生活と宮廷絵画	王 家鵬	紫禁城の宮廷芸術北京故宮博物院展(中国正常化記念 図録 (セゾン美術館))	
青騎士年鑑と同時代の思想	田中 正之	「	イスラーム絵画に表された聖書物語—ニーシャ・ブーリー	小林 一枝	宗教美術研究	4
ラファエル前派における中世美術の影響について—第二次ラファエル前派の1850年代後半から1860年代はじめの作品における中世彩飾写本の影響—	松下 由里	「	象徴主義の系譜とアルザスの画家たち—19世紀フランス絵画の一断面	高瀬 晴之	ストラスブール近代美術館展 アルザス近代美術の歩み(東京都庭園美術館)	
韓国植民地期の美術—朝鮮美術展覧会をめぐる—	金 恵信	「	19世紀フランス絵画史におけるバルビゾン派と印象派	立入 正之	「	
テニアン・ボイオティアン・グループ「誕生のビトス」顔部図像研究	曾川 八朗	「	特集 赤瀬川原平の印象派探検	吉村 和明	太 陽 (別冊)	96
「聖母被昇天に際しての使徒トマスへの聖帯の授与」のフィレンツェ型図像の成立について	金原由紀子	「	特集 赤瀬川原平の印象派探検	鹿島 茂	「	「
フランス革命と視覚イメージ	鈴木杜幾子	「	「			
「アスバラガス」のテキストの分析—ブルーストと文学的変容—	青柳 りさ	金沢美術工芸大学 紀要				
西欧中世絵画における物語進行の表現	小野寺玲子	カリスタ				
イタリア・バロック絵画 新時代の先駆者たち カソリック、その普遍性をまもるため		芸術公論				

特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 いかに 「風景画」は生まれ たか	島田 紀夫	〃	〃				ニュー・ ヨーク・ スクール 展 ロック デニグ… その20世 紀の現世 新大陸の 録(東京 都現代美 術館)
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 印象派 の画家たち(作家解 説)	〃	〃	〃				
特集 幽霊の正体 ヨネロツバをさまよ う幽霊たち よみが える亡者の魂	阿部 秀典	〃	〃				パリ国立 オペラ座 衣装展 録(東京 都庭園美 術館)
農民画の始まりと発 展		中国春節 展 農民 画図録 (日会 館美術 館)			ロシア・バレエ団と 20世紀の画家たち	高波真知子	
農民画とは		〃			光は東方よりーオリ エンタリズム再考	千足 伸行	美学美術 史論集 11
ニューヨークのオル ターナティヴ・コ ミックスシーン	小野 耕世	デザイン の現場	87		詩編挿絵における 「偶像」表現の役割— 『ユトレヒト詩編』を 中心に—	辻 佐保子	美学美術 史研究論 集 15
環境から絵画へ／絵 画から環境へーモン ドリアンと初期デ・ スタイルの絵画	速水 豊	デ・ステ イル展図 録(セゾ ン美術 館)			カラヴァッジョとア ンニーバレ・カラッ チ後のローマ絵画	越川 倫明	光と闇 華麗なる バロック 絵画展 リングリ ング美術 館とポー ンズ大学 コレクション による図 録(東武 美術館)
収蔵作品紹介 ジャ ンニフランソワ・ニ スロン著『奇妙な遠 近法』		東京都写 真美術館 ニュース	16				
ボクのアート・リー ディング12 振り向 くと、その人が立っ ていた	山本 育夫	ドーム	31				
ボクのアート・リー ディング14 謎の 「背面男」と「背面尻 馬」を追う	〃	〃	33		東西贋作犯科帳23 盗難ルノアールと二 白点の泰西名画＜前 編＞	長谷川公之	美術(月 刊)(サン アート) 267
20世紀中国絵画の発 展の軌跡	馬 祭 記	鴻増美玲			海外調査報告 東南 アジア近代美術の 誕生 胎動から誕生 のドラマ 6か国、 140作品から追う	ラワンチャ イクン寿子	美 連 協 ニ ュー ス (美術館 連絡協議 会会報) 54
「現代國畫分野展望」 の紹介	徳山 光	〃			海外展交渉リポート 歴史の背景が微妙な 影 「東アジアにお ける油画的誕生とそ の確立」展に向けて の調査交渉	越智裕二郎	〃 56
第1回ワークショップ ：松浦寿夫「記憶 の体制フォーマリス ム批評の余白で」	加治屋健司	日仏美術 学会会報	16		留日美術学生一近百 年来中国絵画史研究 五	鶴田 武良	美術研究 367
自由と解放を感じられ ない「顔貌」は偽物 だ	河村錠一郎	日経アート	110		13-14世紀イタリア 絵画における文字文 様装飾についての考 察	加藤 俊明	美術史学 (東北大 学) 18



芸術をめぐる言葉52 せいぜいネクタイと かく斬新なスカー トの模様としてなら 通用とするといった 程度のモティーフがて 「絵画作品」と称し ているのを見ると、常 識の限界が乗り越え られてしまったと思 わずにはいられない —ブラーツ	谷川 渥	美術手帖	741	ヌードの語るもの— 19世紀女性裸体像に ついての一考察	鈴木杜幾子	揺れる 女／揺ら ぐイメー ジ展 ミ ニ フ ズ の 誕 生 か ら の 展 覧 代 録 (栃 木 県 立 美 術 館)
アメコミの見方	岡田斗司夫	"	743			ルーヴル 美術館展 18世紀 フランス のき 絵画の めき 【ロ コ 新 派 へ 】 か 典 図 京 都 美 術 館
芸術をめぐる言葉54 シュルレアリスム絵 画というものは存在 しない—ナヴィル	谷川 渥	"	"	18世紀フランス絵 画—多様性と同一性	ジャン＝ピ エール・ キ 島本 沢 訳	ル コ コ 新 派 へ 】 か 典 図 京 都 美 術 館
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 1 キリスト教美術 と聖人崇拜	高橋 裕子	百 科 (月 刊)	417			
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 2 聖母マリア	"	"	418	「美」から「崇高」へ— 雅宴画の変容	大野 芳材	"
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 3 洗礼者ヨハネ	"	"	419	18世紀フランス絵画 の「ジャンル」—展覧 会場の展示方法につ いて	島田 紀夫	"
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 4 聖ペテロ	"	"	420	雅びな宴(フエー ト・ギャラント)	大野 芳材	"
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 5 聖ルカ	"	"	421	神話・聖書・歴史の 物語	矢野 陽子	"
聖人のいる美術史— 『黄金伝説』の図像学 6 マグダラの聖女 マリア(上)	"	"	422	貴族・芸術家・庶民 の肖像	伊藤 已令	"
デッサン論2 不在 の歪像 その1	赤間 啓之	武蔵野美 術	105	風景	矢野 陽子	"
特集 デッサン そ の意味と拡がり デッサン ボード レールの徴のもとに	松浦 寿夫	"	106	静物	伊藤 已令	"
特集 デッサン そ の意味と拡がり ニムラル・デッサ ン論 細胞群淘汰と 形態創出場について	港 千尋	"	"	市民の風俗	"	"
特集 デッサン そ の意味と拡がり デッサンの森	藪野 健 構成	"	"	絵画が示す社会像の 一面とその可能性— 14世紀フィレンツェ の場合—	高井 順子	歴史研究 (大阪教 育大学)
特集 デッサン そ の意味と拡がり デッサン・シュルレ アリストについて	巖谷 國士	"	"	The Feast Cycle in the Illustration Codex Vaticanus Graecus 333	瀧口 美香	早稲田大 学大学院 文学研究 科紀要
デッサン論3 不在 の歪像 その2	赤間 啓之	"	"	英美術館の名画はナ チス没収作品 ビカ ソ、ムンクなど多数		東京夕刊
特集＝エキゾティシ ズム 聖なるコピー ライト、俗なるコ ピーライト 先住民 文化、特にアボリジ ナル絵画とその「ア プロプリエーショ ン」に関する覚書	中村 和恵	ユリイカ	392	“ナチス秘宝”あった 「琥珀の間」のモザイ ク画		毎日夕刊
				生活から生まれた アート	ジャン＝ピ エール・ キュザン	読 売 1.1
				座談会 18世紀フラ ンス絵画の魅力	池田理代子 高山宏男 中山公夫 菅原教夫 司会	" "
				新国際人 元スチュ ワーデス—豪州先住 民の絵画を紹介	坂田誠一郎 文・写真	" 4.6

版 画					
一 般					
ファンタスティック 芸術 ポスターを描 いた画家達(其2)	大和田晴翠	アートマ インド	95	プリント・アートの 楽しみ24 教育の現 場から一島根県出雲 市立第三中学校、千 代田工科芸術専門学 校、札幌・美術教師 新孔版画講習会	158
版画技法について	鈴木 晃	国立西洋 美術館展 愛と生き 命の響き ルネサ ンスから 近代への 西洋美術 の流れ図 録(新潟 県立近代 美術館)		日本版画の潮流と渡 辺版画店	川瀬巴水 展—世界 で愛され た風景版 画家—図 録(昭和 女子大学 光葉博物 館)
はじめに	友井 伸一	コレク ションで みる20世 紀の版画 展(徳島 県立近代 美術館)		明治前期の石版額絵 について	増野 恵子 近代画説 5
第1部 歴 史	友井 伸一 竹内 利夫	〃		現代版画における技 法研究(2)リトグラフ 編	小作 青史 多摩美術 大学研究 紀要 11
第2部 技 法	友井 伸一	〃		版画王国・日本	辻 惟雄 千葉市美 術 ニュース 3
特集 歴史と技法 20世紀の版画	友井 伸一	徳島県立 近代美術 館 ニュース	21	特集 木を生かす 人々 浮世絵を彫る には桜のねばり気が ちょうどいい 伝統 木版・アタチ版画研 究所	坂倉 桂子 日経アー ト 106
特集 版画との正しい暮らし方 Chapter 1 日々、版画と暮らす人々	小川 敦生 塩崎 浩子 今井 丈彦 坂倉 桂子	日経アー ト	105	1900—1910の版画— 版表現の経緯—	岩切信一郎 日本 の版画 1— 1900— 1910展 版のか たち百 相図 録(千 葉市 美術 館)
特集 版画との正しい暮らし方 Chapter 2 版画と一口に言うけれど	〃	〃	〃	近代版画と浮世絵	小池満紀子 〃 〃
特集 版画との正しい暮らし方 Chapter 3 版画を守る7つの心得	〃	〃	〃	1900年代の創作版 画—山本鼎の「刀線」 を中心に	西山 純子 〃 〃
版画の青春	池内 紀	版の絵	6	最新・版画工房ファ イル21 MMG 版 画工房	安田 版画芸術 95
日 本				最新・版画工房ファ イル22 北園プリ ンティングスタジオ大 磯	辺見 〃 〃
特集 版画NOW '97 21世紀はグラ フィックの時代 “版表現”の現在と可 能性	室伏 哲郎	美術(月 刊)(サン アート)	257	最新・版画工房ファ イル23 町田市立国 際版画美術館附属版 画工房	宮田 〃 〃
プリント・アートの 楽しみ22 蔵書票の 魅力(その2)	末廣 吉成	ア ー ト ト ッ プ	156	マネ作「エミール・ ゾラ」の背景に描か れた相撲絵	及川 茂 〃 96
プリント・アートの 楽しみ23 第3回新 孔版画コンクール入 選者決まる		〃	157	最新・版画工房ファ イル24 版画ファク トリ・坂	宮田 〃 〃
				最新・版画工房ファ イル25 Ega 銅版 画工房	安田 〃 〃
				最新・版画工房ファ イル26 銅夢版画工 房	辺見 〃 〃

特集 現代版画の黄金時代 検証・東京国際版画ビエンナーレ展と70年代 97

特集 現代版画の黄金時代 検証・東京国際版画ビエンナーレ展と70年代 「版画とデザイン」論争とは何だったのか? 瀬尾 典昭 " "

特集 現代版画の黄金時代 検証・東京国際版画ビエンナーレ展と70年代 東京国際版画ビエンナーレ展、二十年間のてんまつ インタビュー・本間正義 松山 インタビュー 構成 " "

特集 現代版画の黄金時代 検証・東京国際版画ビエンナーレ展と70年代 「版画概念の拡大」とは何だったのか? 松山 龍雄 " "

特集 現代版画の黄金時代 神戸アートヴィレッジセンター パネル・ディスカッション・レポート 「メディアとしてのシルクスクリーン」展 安田 構成 " "

浮世絵の真贋 新藤 茂 " "

最新・版画工房ファイル27 ノマルエディション 安田 " "

最新・版画工房ファイル28 Itazu Litho — Grafic 岡部 " "

最新・版画工房ファイル29 横浜美術館 市民のアトリエ 辺見 " "

最新・版画工房ファイル番外編 NEC-Oプリント工房訪問 宮田 " 98

最新・版画工房ファイル30 ワークショップOM (オー・エム) 辺見 " "

最新・版画工房ファイル31 石橋版画工房 安田 " "

東西贋作犯科帳17 偽鑑定証付きもあつた贋作棟方志功〈前編〉〈後編〉 長谷川公之 美術(月刊)(サンアート) 261、262

美術館へいったコレクションに見る東京展図録(和歌山県立近代美術館) 浜田 拓志 " "

帯広美術館のポスター・コレクション プリントアートの視点から 寺嶋 弘道

ベル・エポックの黄金時代の芸術家展図録(北海道立帯広美術館)

## 海外

西洋の作家の蔵書票 内田市五郎 学 鑑 94—3

続・中国年画の故郷めぐり—武強と鳳翔 樋田 直人 " 94—4

綿竹年画と東巴文字—中国年画の故郷めぐり " " 94—11

広州現代版画会に関する一考察—《現代版画》から(木刻界)へ— 杉本 雅子 帝塚山学院大学研究論集 32

中国の「青年版画家十人展」 黒崎 彰 版画芸術 95

スロヴェニア現代版画的展開 レオン・ザクレブシェク " "

記憶する風景3 ヴィエニユ・ランテルヌ街 気谷 誠 " "

G・ウビーリオ版画工房 コラボレーションは工房の中から生まれる 編集部 " "

巻頭特集 21世紀人間像 聖なる幻像(ヴィジョン) 人間像の変容と再生 松山 龍雄 " 96

記憶する風景4 サン・ジャックの塔 気谷 誠 " "

記憶する風景5 夜の風車 " " 97

記憶する風景6 オペラ座横町 " " 98

特集=古書の博物誌 鳥のように飛び立つ—一九世紀フランスの書物の版画 小勝 禮子 ユリイカ 389

## 映像

### 一般

映像文化に関する一考察—大衆時代の芸術としての映画— 服部 裕 秋田大学教育学部研究紀要 52

計算からコンピュータ・グラフィックスへ 渡邊 直人 芸術文化研究 1

映像の概念と造形性の再考 李 圭鉦 筑波大学芸術学研究 " "

容器状の形態を持つ静物に関する別註 CG メタモルフォーシス・メモ 黒部 光一 東京造形大学雑誌 9A

体の戦法	本江 正茂	バーチャルアーキテクチャー展「可能にできる建築における「不可能」の記録(東京総合大学研究博物館)	夏への扉を開けて… …(アルペール・ラモリス「赤い風船」)	杉原 賢彦	"	745
未来の建築家に宛てた書簡	坂村 健	"	News from Abroad ラインランド 音楽 ウィデオの祭典 (「ポップ・ウィデオ展:クリップ・アートの三十年」)	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 訳	"	748
バーチャルアーキテクチャー デジタラマ	長倉 威彦	"	アート・フィルムあるいはストップ・モーション	ジゼル・ブルトニース キラ	「ボンビドー・コレクション展」作家をめぐって アート・フィルム映画祭記録(東京現代美術館)	103
美術の言説としての映像—国際美術映像ビエンナーレ	西嶋 憲生	美術手帖	735			
マッド・テープをつくろう	岡田斗司夫	"	738	シネマ・デュ・ミューゼ/アートと映像の出会い	岡部あおみ	"
アート・フィルムの資料価値を再認識	西嶋 憲生	"	748	ボンビドー・センター国際美術映像ビエンナーレ—アート・ドキュメンタリーの世界	西嶋 憲生	武蔵野美術
ワールド・カルチャー・マップ/幻想通信—電脳幻影不思議箱 ゲーム感覚あふれたアート系 CD-ROM—その一、その二	大瀧 啓裕	ユリイカ	384、385	ワールド・カルチャー・マップ/アメリカヴァーチャル・リアリティ批判	神岡 伸雄	ユリイカ
日 本						
身体から映画へ	林 智明	多摩美術大学研究紀要	11	ワールド・カルチャー・マップ/幻想通信—電脳幻影不思議箱 ダ・ヴィンチの衝撃	大瀧 啓裕	"
ROM&WEB MIX ナメててくれる ROM&WEB 2 題	田中 秀幸	デザインの現場	87	ワールド・カルチャー・マップ/幻想通信—電脳幻影不思議箱 事実は小説よりも……ソフトは本よりも……	"	389
プレイしなくてもいいゲーム、Eメールソフト「ポストベクト」がおもしろい	桝山 寛	美術手帖	737	ワールド・カルチャー・マップ/幻想通信—電脳幻影不思議箱 アトラスと CD-ROM	"	391
「GADGET」待望の完全版		"	740	ワールド・カルチャー・マップ/幻想通信—電脳幻影不思議箱 映画と CD-ROM	"	397
海 外						
ドイツ表現主義映画の伝統と現代ドイツ映画—ヴェンダースとヘルツォークの映画が見せる近代精神への批判—	服部 裕	秋田大学教育学部研究紀要	52	写 真		
New York 展覧会情報 メディア・アートの形式論	富井 玲子	新美術新聞	792	一 般		
非物語映画と時間	太田 曜	東京造形大学雑誌	9A	現代の写真の—様相—非在の証明の発見	天野 太郎	失われた風景—展—幻想と現実の境界の写真 図録(横浜美術館)
映画空間について—映画のオフ・スクリーン論—	大石 和久	美 学	190			
またまたグリーンハウエイの新アート映画		美術手帖	743			

絶対的な風景	カトリース・グルー 芳野 まい 訳	〃		十年目の写真コレクション	畑 祥雄	視 る	360
薄明の画像	ゲルノート・ペーメ 阿部美由起 訳	カリスト	4	季評：文化 肖像写真の現在と可能性	大嶋 浩	武蔵野美術	103
売り出された肖像	金子 隆一	肖像はいかに伝達されたか展 写真とメディア1図録(東京都写真美術館)		黑白写真における『モチーフ』によるフィルムの選択』についての考察	関根慶治郎	武蔵野美術大学研究紀要	27
写真家という宿業 スティーグリッツ、 野島康三、荒木経惟 をめぐる3つの展覧会	(賀)	新美術新聞	808	総特集・20世紀を読む 20世紀と写真集 記憶、身体、感情の解説装置	港 千尋	ユリイカ	387
保存科学研究室だより プラチナ・タイプ		東京都写真美術館 ニュース	12	二度と戻らない景色 一新しい風景写真に関する考察	アンディ・グルンド・バーク / 荒木 夏実 訳	ランド・オブ・パオドックス展図録(浜波市美術館)	
収蔵作品紹介 ニュートンの円盤		〃	16	セルフポートレート の時代(上)「見られる側」の反乱	飯沢耕太郎	日 経	3.7
特集 芸術写真家宣言 芸術写真収集入門 大いなる芸術写真の魅力	小川 敦生	日経アート	110	アートの景色'97 写真・映像 変容するファッション写真 崩れ去った「虚構の世界」の壁	〃	毎日夕刊	2.12
特集 芸術写真家宣言 写真は本当に「ブーム」なのだろうか	古屋 直昌	〃	〃	「写真」—戦争描くメディア 戦場のカメラマン遺作写真集出版に寄せて	若桑みどり	読売夕刊	10.21
特集 芸術写真家宣言 写真を上手に買う	〃	〃	〃	日 本			
特集 芸術写真家宣言 写真のある生活 始めませんか?	〃	〃	〃	「眠りの理由」の時代—昭和戦前期の前衛美術・前衛写真	増田 玲	現代の眼	502
特集 芸術写真家宣言 写真集の誘惑	塩崎 浩子	〃	〃	展覧会予告「写真の現在—距離の不在」展(東京国立近代美術館フィルムセンター)	〃	〃	507
特集 芸術写真家宣言 芸術写真を見よう	小川 敦生 井上 良太 古川 直昌	〃	〃	印刷された肖像	岡塚 章子	肖像はいかに伝達されたか展 写真とメディア1図録(東京都写真美術館)	
アート不思議倶楽部 デジタルカメラで「アート」は撮れるか?	井上 良太	〃	〃	肖像—活用された形 報道写真としての肖像	金子 隆一	〃	
お仕事は文化財29 誕生後まだ160年の文化財写真を守る「昔の写真はフィルムの銀の量が違います」写真の保存・修復(東京都写真美術館)荒井宏子さん	釘田 寿一	日本の国宝(週刊日百朝科)	29	オリジナル・プリントを見てみよう		美術手帖	740
プリンティング・ザ・ワールド5 写真とテクノコード	室井 尚	版画芸術	97	九龍城砦に「都市の原型」をみる『九龍城砦』宮本隆司氏		百 科 (月 刊)	417
プリンティング・ザ・ワールド6 写真とテクノコード2	〃	〃	98	「流氓ユダヤ」について(二)	中島 徳博	ピロティ	102
				一序—パラドックスを越えて	河崎 晃一	ランド・オブ・パオドックス展図録(浜波市美術館)	

文化往来 写真批評  
の可能性探り1年  
(「デジャヴ・ビ  
ス」)

日 経 2.27

セルフポートレート  
の時代(下) “今” の  
輝き映す「プリクラ」

飯沢耕太郎 “ 3.8

写真集『日本の女た  
ち』を監修 一番ヶ  
瀬康子さんに聞く  
映像に刻まれた“女  
性の近代”

松村由利子  
インタ  
ビュー 毎日夕刊 4.1

アートの景色'97  
写真・映像 「異邦  
人のまなざし」持つ  
新世代 全身的な感  
覚に訴える作品群

飯沢耕太郎 毎日夕刊 5.6

地下鉄の夜明け「幻  
の写真集」掘削技術  
者の遺品から発見  
開業70年上野一浅草  
間工事を記録

読売夕刊 2.26

## 海 外

FOTOGRAFIE  
AM BAUHAUS  
バウハウス再考

芸術公論 81

WORLD ドレス  
とポーズで性差をと  
らえた写真展

藤森 愛実 芸術新潮 567

凍結された記憶のな  
かの肖像

肖像はい  
かに伝達  
されたか  
展 写真  
とメディ  
ア1図録  
(東京都  
写真美術  
館)

神保 京子

近代的グラフィジャー  
ナリズムにおける肖  
像

金子 隆一 “

社会改良に貢献した  
メディアとしての肖  
像

神保 京子 “

ドイツ現代写真展の  
眼差し ベッ  
ヒャー、クラウケら  
の展覧会相次ぐ

(賀) 新美術新  
聞 787

NewYork 展覧会情  
報 女性と写真

富井 玲子 “ “

特集 ドイツ写真  
D線上ののアリア  
ベッヒャー、シュ  
レー、ヨーロッパ近代  
そして戦後ドイツ

清水 穠 美術手帖 738

News from Abroad  
パリ 活発な再編  
成が進むフランスの  
写真界

辻 宏子 “ 742

News from Abroad

ニューヨーク 心  
を揺さぶるド  
キュメンタリー  
(S-21からの写真  
展：一九七五—一九  
七九)

杉浦 邦恵 “ 746

特集=バタイユ 蜘蛛  
のように踏みつぶ  
されて

千葉 文夫 ユリイカ 391

## 彫 刻

### 一 般

造形表現に関する一  
考察—太陽をモチ  
ーフとした彫刻表現の  
可能性—

笠原 幸生 秋田大学  
教育学部  
研究紀要 51

ファイバーアート試  
論(1)

小名木陽一 うりゅう：京都  
芸術短期  
大学紀要 19

ロダン以後

基 俊太郎 荻原守衛  
と日本の  
ロダニズ  
ム展図録  
(岡山美  
術館)

公共空間領域とアート  
感覚

小松 曉一 金沢美術  
工芸大学  
紀要 41

WORLD 空港建  
築と一体化したず  
り現代アート

藤森 愛実 芸術新潮 574

私の中の彫刻

佐藤 達男 自由美術 '97

ワールド・ニュー  
ス 世界から8人の  
彫刻家が集い野外に  
作品設置(フラン  
ス、クレルモンフェ  
ラン市国際彫刻シン  
ポジウム)

冬宮 不由 日経アー  
ト 110

特集 インスタレー  
ション インスタ  
レーションの系譜  
泉はよみがえったか

清水 哲朗 美術手帖 748

特集 インスタレー  
ション インスタ  
レーション前夜 展  
示空間の変遷とイン  
スタレーション

川田都樹子 “ “

特集 インスタレー  
ション インスタ  
レーションの「場所」  
論

谷川 渥 “ “

特集 インスタレー  
ション 歴史的イン  
スタレーション

上田 高弘 “ “

台湾における彫刻交  
流展

永井 信一 美術の窓 168

季評：アート&デジ  
タル・テクノロジー  
[三次元へのステッ  
プ]最終回 空気、  
空間、量塊、型取り

野々村文宏 武蔵野美  
術 103



日 本

萩原守衛と日本のロダニズム—視野と思想の改革—	千田 敬一	萩原守衛と日本のロダニズム展図録(疎山美術館)	
戦後日本美術における屋外作品の成立と展開	吉本 麻美	鹿島美術研究(年報別冊)	14
都市美と彫刻—宇部は生きている—	嘉門 安雄	現代日本彫刻展17回図録(宇部市野外彫刻美術館)	
パブリック・アートをめぐる	中原 佑介	〃	
“造形主義”を超えて—彫刻/立体の新しい空間	谷 新	超克するかたち展彫刻と立体図録(千葉市美術館)	
デスビオと日本の近代彫刻	酒井 哲朗	シャルル・デスビオ展図録(宮城県美術館)	
日本の近代彫刻の流れ		日本の近代彫刻展図録(長野県信濃美術館)	
京急「上大岡」駅でゆめおおおか・アートプロジェクト		美術手帖	742
特集 インスタレーション ジャパニズム・インスタレーションの変遷	高島 直之	〃	748
特集 インスタレーション 日本的表現空間とインスタレーション	谷三田 新晴夫 菅原 教夫 高島 直之	〃	〃
デスビオと日本	毛利伊知郎	ひるういんど	60
環境に溶け込むアート 上大岡や有楽町駅前に誕生		朝日夕刊	3, 27
西郷どん “お色直し” 上野の銅像来年「100歳」 風雨にさらされ劣化 西郷南洲会募金呼びかけ「補修して次世代に伝えたい」		産 経	10. 9
まるごと音楽巨大オブジェ 錦糸町駅前		〃	〃

いずこに 九軍神像? 代々木・海軍館→空襲激化→調布・旧山手高等学校→終戦直後→? 読者の証言もとに行方探す

「発祥の地・浦和」を強くアビール シンボル像作り急ピッチ

木に彫り込む鳥の命 バードカービング普及へ協作に奔走

美術ってなに 高鍋大師の彫刻群 粗削りな造形に衝撃

思いを込めた彫刻たち 野外展示が似合う

彫刻の絆 現代彫刻の世界 著者酒井忠康さん

深層への思考 女性裸体彫刻のある街 グロテスクな戦後日本の公共空間

平和像老朽化ビンチ長崎一部落下の危険も

「日本武尊像の剣」改変 原形写真添付で決着

美の手ほどき 仏像の人体美

海 外

「眠るアリアドネ」—原作推定のための古代模刻目録—

ワールド・ニュース スティーブン・ブローワー 芸術と仕事、二重の制作活動を合体

ワールド・ニュース ダブリンならではのパブリック・アートとは(アート・プロジェクト「ダブリンのためのに」)

「聖ヤコブ巡礼路」に見られる古代石棺図像の再利用

東西贋作犯科帳16 もし聖母子像が栃木県産の木彫ならば

modus ordo harmonia 音調・秩序・調和—クリュニー第三聖堂内陣柱頭の主題について—

引野 肇 東京 2, 12

〃 〃 2, 21

長内 修 日 経 3, 12

宝玉 正彦 〃 10, 26

斉藤希史子 毎 日 6, 5

石川 健次 〃 11, 30

四方田大彦 毎日夕刊 12, 1

読 売 4, 17

〃 〃 11, 24

市川 政憲 読売夕刊 8, 27

大木 綾子 芸 叢 13

吉永美也子 日経アート 110

竹下 都 〃 〃

〃 〃 〃 〃

浅野ひとみ 美学美術史研究論集 15

長谷川公之 美術(月刊)(サンアート) 259

常國 マヤ 美術史研究 35

News from Abroad  
ロンドン 脚光を  
浴びるイギリス彫刻  
(「マテリアル・カル  
チャー：イギリス美  
術におけるオブジェ  
80-90年代」展)

西インド・宗教の美  
技 巨岩彫刻の谷を  
歩いた

嘉藤 笑子 美術手帖 743  
佐藤 健文  
河田 康史  
編集 荒牧  
万佐 行写真

毎日夕刊 7.19

## 書

### 一般

“書”概念の多様さ  
アジアアート・  
フォーラム96 「ア  
ジアの文字と書—そ  
の過去・現在・未  
来」

(白) 新美術新聞 788

連載 江南からの手  
紙5 書で生計を立  
てるとのこと。

陳 平野 振瀧  
訳 和彦

墨 125

連載 江南からの手  
紙7 流儀書道の授  
受から大学書法教育  
まで。

〃

〃 127

連載 江南からの手  
紙8 中日両国の書  
学理論研究の疎通と  
交流について

〃

〃 128

書壇辛くち時評 原  
本からの写し間違  
い、誤字、脱字、な  
んでもありで、それ  
でもいいの？

(久)

〃 〃

### 日本

特集 枯樹賦の抒情  
美を学ぶ 特集評論  
2 日本における  
「枯樹賦」と楮遂良の  
流れ

近藤 高史

〃 126

書壇辛くち時評 現  
状を打破し、書の未  
来を考えるなら、発  
想の転換が急務であ  
る。

(久)

〃 〃

書壇辛くち時評  
『実験をさせない、  
冒険はしない』これ  
が現在日本書壇の実体  
なのか？

〃

〃 127

### 海外

連載 江南からの手  
紙4 書法創作視—  
“学院派”書法創作  
の新パターンについ  
て。

陳 平野 振瀧  
訳 和彦

墨 124

傅山碑林と太原の書  
法家 山西省太原の  
地に今も受け継がれ  
る傅山の書法と書論  
そして精神

今川 義紀  
(鷗洞)

〃 125

連載 江南からの手  
紙9 前衛書法あれ  
これ

陳 平野 振瀧  
訳 和彦

〃 129

知られざるイスラム  
芸術の本道

鈴木 薫

百科(月刊) 414

## 工芸

### 一般

工芸史の特異点—藤  
井達吉の仕事につい  
て2

北澤 憲昭

アート・  
マガジン  
(エル・  
アール) 2

入れ物たちの背景

いれる展  
入れる  
・容れる  
・納れる  
・函れる  
～入れ  
物・容器  
としての  
喫煙具～  
図録(た  
ばこと  
の博物  
館)

ワールド・ニュース  
欧米中の根付ファ  
ンが駆けつけたシン  
ポジウム(ウィーン  
「第11回根付けシン  
ポジウム」)

小笠原正佳

日経アー  
ト 107

“もの物語”1 「フ  
ランスで与次郎」

岩崎 紘昌

美術(月  
刊)(サン  
アート) 260

“もの物語”6 「東  
西恨み話」

岩崎 紘昌

〃 265

### 日本

民芸と個人作家のこ  
と

尾久 彰三

民芸の心  
をもとめ  
て展 小  
寺平吉コ  
レクシ  
ョンと  
に 図録  
(市立小  
樽美術  
館)

匠のかたち 食品サ  
ンプル

AXIS 67

匠のかたち 鉈

〃 68

岐阜提灯の創製と復  
興に関する検討

大塚 清史

岐阜市歴  
史博物館  
研究紀要 11

『美術』と『工芸』現  
代工芸成立前史

河原 正彦

CHRON-  
OS 7

特集 創立120周年  
記念展 やっぱ東  
京大学のコレクシ  
ョンは凄じぞ！こ  
こは、東京大学  
人類学者・坪井正五郎  
プロデュースの万国  
博多人形

[編集部]

芸術新潮 576

技術伝承者の所在に関する情報		国立民族学博物館 国内資料調査報告集	17	座談会「わざと美〜作家と語る」抄録	山井新山 杉山隆之 明雄 吉野博	隆 泉 6
人形たちは語る	小林すみ江	サリント美術館 ニュー	164	彫ること楽しむ「自由印」	中島 正也	日 経 8, 19
第6章 民衆芸術—芸術と生活	渡辺池沢 俊子勉	ジョン・ラスキン と近代生活の美 図録(郡山市立美術館)		名品探訪 墨(奈良市)		日経夕刊 3, 17
		公益法人が破産危機 債務保証で「人形美術協会」文化庁が調査		高円宮さま 根付コレクション110点を 独で展示	橋場 義之	毎日夕刊 6, 28
市内の指物職覚書(一)		調布市郷土博物館 だより	52	人間国宝の技映像で 紹介 文化庁の記録 映画 18日に上映会 1971年から23巻制作		読 売 6, 7
無型と北陸の工芸	武沢喜美子	豊田勝秋 生誕100年 記念図録(石橋美術館)		海外		
特集 木を生かす 人々名脇役を演ず る木 額縁・八咫家	坂倉 桂子	日経ア ート	106	オーストラリア工芸 の現況—海外研修報 告	苦名 真	紀 要 Hokkai- do Art Museum Studies 1996—97
天心無心9 意地を 貫く一徹人生「和 傘職人」根岸子之助	奥村 勝之	〃	〃	WORLD 海を 渡った美術品が語る イギリス中国交流史	悠木 愛子	芸術新潮 567
お仕事は文化財25 1300年前と同じ1本 1本鍛える「朝から 晩まで同じ仕事。で も鉄が好き」和釘 づくり白鷹幸伯さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊百 朝日科)	25	特集 李朝の美を伝 えた兄弟 浅川伯教 と巧		〃 569
お仕事は文化財32 東京の下町で刃物を 研ぎ続けて60年「い い鋼は研いででも気 持ちいいよ」刃研 ぎ(研勝)江川節造さ ん	〃	〃	32	特集 韓国の装い 装身具の伝統文化	張 淑煥	化粧文化 36
お仕事は文化財36 需要の減少とクルマ 社会が小鼓を襲う 「昭和40年を境に質 がガタッと落ちた」 能楽小鼓製作(ぬし 藤)鈴木理之さん	〃	〃	36	明・清工芸品にみる 吉祥図案の世界	西村 康彦	紫禁城の 后妃と宮 廷芸術 北京故宮 博物院展 日中国 交正常化 25周年記 念図録 (セゾン 美術館)
お仕事は文化財37 家庭の畳から神様が 坐る御神座まで「客 を忘れた畳屋になっ たらあかん」畳職 人(高橋畳店)高橋義 一さん	〃	〃	37	宮廷芸術	王 家鵬	〃
家具のジャポニズム	小泉 和子	日本歴史	584	14世紀初期フィレン ツェ派のフレスコ画 の粹取文様の起源に ついて	小野 迪孝	東海大学 紀要教養 学部 27
				“もの物語” 2 「墓 の十字架」	岩崎 紘昌	美術(月 刊)(サン アート) 261
				“もの物語” 3 「フ ラコン・ド・セル」	〃	〃 262
				特集 西洋アン ティーク100点 一 人一人が感じる「α」 を 日本の西洋アン ティーク事情この10 年	〃	〃 266

特集 西洋アン ティーク100点 各 アイテムとチェック ポイント	編集部	〃	〃	民族の美意識 青磁 の魅力 歴史的研 究も飛躍的に前進	今井 敦	毎日夕刊	5.13
日 本							
特集 西洋アン ティーク100点 わ がアンティーク、わ がコレクション、観 “とりあえず”では なく	根上 淳	〃	〃	四方形注器の造型・ 機能・素材の研究— 伝統的陶器急須の球 形から方形の用と美 を求めて—	三浦 勇	愛知県立 芸術大学 紀要	26
特集 西洋アン ティーク100点 わ がアンティーク、わ がコレクション、観 精神的ルーツとつな がる時間	松永 伍一	〃	〃	日本陶磁における傑 作とは何か	荒川 正明	出光美術 館館報	101
				笠間焼200年のあゆ み	加藤 雅美	茨城県歴 史館だより	69
特集 西洋アン ティーク100点 店 のあり方、客のあり 方 アンティークを 楽しく買うために	岩崎 紘昌	〃	〃	韓・日 現代陶芸に 関する考察	権 相仁	金沢美術 工芸大学 紀要	41
“もの物語” 7 「ク マ」のことども	〃	〃	267	枚方と近代日本画〜 枚方に芽生えた浪華 文化〜 吉向薫と近 代大阪の日本画家		近代大阪 の日本画 名品展 浪華の粹 図録(市 立枚方市 民ギャラ リー)	
私の美感 東西南北 2 米国の「根附」	スティーズ ン・コー ミ	目 の 眼	250				
伝統工芸守る道中国 でも若者敬遠 揚州 市、人材派遣に躍起	津布楽洋一	朝日夕刊	4.25	近代日本の陶芸—技 巧主義から個性の発 露へ	菅居 正史	近代日本 の陶磁展 技巧主 義から個 性の発露 へ 図録(宮 内庁三の丸 尚蔵館)	
清朝の美香る魅惑の 小壺 かぎたばこ入れ 「鼻煙壺」、伝統工 芸品として脚光	沖 正一郎	日 経	12.10				
パリ工芸街道—職人 の技見学に人気 一 村一品実現の村落 次々		日経夕刊	8.15	日本陶磁の日本志向	樋田豊次郎	近代日本 陶磁の華 展—シカ ゴ万国博 覧会出品 作品を中 心にして 図録(瀬 戸市歴史 民族資料 館)	
陶 芸							
一 般							
愛玩記3、4	渥美 國泰	ア ー ト ト ッ プ	156、157	シカゴ・コロンブス 世界博覧会の日本陶 磁	伊藤 嘉章	〃	
陶磁器釉薬における 化学組成と釉調の関 係〔1〕釉薬調査の実 際と基本原料の調査 及びテスト	吉田潤一郎	女子美術 大学紀要	27	産業陶磁から美術陶 磁へ	服部 文孝	〃	
「静嘉堂蔵 呉州赤 絵名品展」によせて	長谷川祥子	〃	536	明治時代の有田	鈴木由紀夫	〃	
現代陶芸の光と影— 素材相対主義やスタ ジオ・グラスとの関 連で	金子 賢治	美術京都	19	明治時代の京都	尾野 善裕	〃	
				明治時代の九谷	寺尾 健一	〃	
				明治時代の美濃	高木 典利	〃	
				明治時代の瀬戸	服部 文孝	〃	
対談 世界の視野で 見る猪口	栗本 孝男 水野半次郎	目 の 眼	248	近代日本の李朝陶磁 受容史	伊藤郁太郎	芸術新潮	569

研究ノート「壮大な模倣」―「土から陶へ」の認識論No. 2	金子 賢治	現代の眼	505
兵庫の須恵器研究史ノート(一)―和田千吉と明治期の須恵器研究―	森内 秀造	塵 界	9
現代陶芸の現在「近代伝統陶芸」を乗り越えた新しい「陶」の造形	柴辻 政彦	新美術新聞	810
会津本郷焼白磁碗		陶磁館ニュース	30
「九州の茶陶展」にちなんで表紙・単色口絵図版解説	荒川 正明	陶 説	526
上野焼―調査と現状―	副島 邦弘	〃	〃
大窯を焚く 愛知県立陶磁資料館の焼成実験に参加して	森 孝一	〃	〃
静嘉堂の伊万里ブリンクリー旧藏品とのかかわりについて	長谷川祥子	〃	528
「画家達のやきもの」展にあたって	三浦 弘子	〃	529
遙かなる陶磁の道―三上次男中近東コレクション―展より	岡野 智彦	〃	530
東洋陶磁史から眺めた松岡美術館コレクション	大山 教男	〃	〃
遙かなる陶磁の道展によせて	金沢 陽	〃	〃
やきもの文学	佐藤 節夫	〃	531
古唐津と現代陶芸の接点	黒田 草臣	〃	532
財団法人今右衛門古陶磁美術館開館記念「鍋島名品展」について	今泉今右衛門	〃	533
長野のやきもの―その展開と地域性	仲野 泰裕	〃	534
楽焼の伝統と創造について(前)	樂古左衛門(談)	〃	〃
サガファイヤー	島田 文雄	〃	535
豊楽焼をめぐる人々	野場 喜子	名古屋市博物館研究紀要	20
大規模陶磁器生産地瀬戸の分化・革新機構―その一―地域資源の起業化と企業資源の地域化	宮川 泰夫	比較社会文化	3
東西贋作犯科帳14ナンちゃって《古伊万里》譚	長谷川公之	美術(月刊)(サンアート)	257
使って楽しい趣味のぐい呑み徳利 62作家18点		〃	267

漆で蘇らせる繕いの技術(1) 金継ぎ・金繕いの実際	原 一菜	目の眼	251
漆で蘇らせる繕いの技術(2) 金継ぎ・金繕いの実際 割れの繕い	原 一菜	〃	253
米国の日本陶磁器研究今昔	ルイズ・コート	歴 博	85
多くの陶芸家多摩地区で活動 窯設けやすく都心に近く		朝日夕刊	3,6
「佐野乾山」本物説有力に「地域おこしだ」地元沸く	中村 信也	東 京	3,13
海 外			
東トルキスタン出土のオッサリ(ゾロアスター教徒の納骨器)について	影山 悦子	オリエン ト	40—1
韓・日 現代陶芸に関する考察	権 相仁	金沢美術工芸大学紀要	41
明・清時代の官窯	中澤富士雄	紫禁城の後妃と宮廷芸術北京故宫博物院展 日中国交正常化25周年記念 図録(セゾン美術館)	
南窯陶器のルーツ中部ベトナムの考古学調査―	菊池 誠一	淡 交	624
ミノア期におけるディオニューソス信仰―カール・ケレーニのディオニューソス研究に関する一考察―	本間 邦子	哲学会誌	21
朝鮮時代前期の陶磁研究史ノート 解放後、韓国における成果から	片山 まび	陶 説	527
中国古陶磁研究会参観記	金沢 陽	〃	〃
中国鑑賞陶器の成立と変遷1～6	川島 公之	〃	528～534
開かずの間のマイセン磁器群	松村真希子	〃	535
ビールの泡から生まれたマイセン陶器展	小野 公久	〃	〃
英国、土と炎'97で想う	羽鳥 誠	〃	〃
中国鑑賞陶器の成立と変遷7、8	川島 公之	〃	535、536
地下宮殿の遺宝―中国河北省定州北宋塔基出土物展	弓場 紀知	〃	536

中国陶磁史における 耀州窯の位置—中国 中原に華ひいた名 窯・耀州窯展より—	出川 哲朗	〃	537	紅型	橋岡万須美	華頂博物 館学研究	4
韓国における青磁の 伝統技術と近代的発 展	高山 慶信 崎一雄・ 吉良文男	東洋陶磁	27	佐賀における木綿に ついて	宇治 章	佐賀県立 博物館・ 美術館報	118
“もの物語” 4 「時代の鏡」(スー ジー・クーパー)	岩崎 紘昌	美術(月 刊)(サン アート)	263	秩父宮家の装束	河上 繁樹	秩父宮妃 殿下御寄 贈御装束 図録(東京 国立博物 館)	
景德鎮の輸出陶磁の 魅力	西田宏子談	百(月 刊)科	420	名物裂の成立とその 背景—美的「さび」と のかゝわり—	蔵重 和子	帝塚山短 期大学紀 要	34
金 工				近代西陣創生人1 佐倉常七・吉田忠七 ・井上伊兵衛	藤田あきら	西陣グラ フ	479
一般				近代西陣創生人2 伊達弥助1	〃	〃	480
限鉄による作刀	法華 三郎 信次	刀剣美術	481	近代西陣創生人3 伊達弥助2	〃	〃	481
日 本				近代西陣創生人4 二代川島甚兵衛	〃	〃	483
刀剣社会学試論・日 本刀の鑑賞と感動の メカニズムを考える 国宝「中務正宗」の 場合を例に	真砂 光治	〃	487	近代西陣創生人5 初代龍村平藏	〃	〃	484
名刀が伝える日本人 の心 戦後の特別展 から50年、再び同一 会場に集う	小笠原信夫	日 経	10.21	近代西陣創生人6 喜多川平八	〃	〃	485
海 外				アート再発見! ? 6 暮らしの中のアート から 復活する江 戸の粹藍染め		日経アー ト	102
アート再発見! ? 5 暮らしの中のアート から 現代ジュエ リーの祖に観る身近 な芸術	田中 宏治	日経アー ト	101	お仕事は文化財28 藍づくりは熊手 3 年、はね6年の力仕 事「子供は娘だけ。 跡取りに養子とらな きゃ」阿波藍づく り佐藤好昭さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊百 朝料)	28
染 織				光ファイバーを活用 した緞帳制作につい て	潮 隆雄	広島市立 大学芸術 学部紀要	3
一般				東京ものがたり伊豆 諸島編 真田織職人 伝統の「吉と楽」老 肩に重く	(坂) 朝 日		3.26
風合いの研究—1	鈴木 信康	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	28	後継者不足…黄八丈 の行く末は? 手間 の割に安い賞金島外 に流れる若者	佐藤 直子	東 京	4.30
絹布光沢度の質感へ の影響	江崎 月霞 金子香津子 佐藤由香 林紀子 内藤郁夫 飯岡正麻	〃	〃	東京染小紋・東京本 染ゆかた デザイン データベース化		日 経	9.3
南国のシャツ 伝統 染める ハワイの服 飾史に「日本」の色発 掘	小林 享一	日 経	5.14	古代の錦、織機から 復元	高田 俊男	〃	10.6
日 本				京手拭、懐かしい京 都宿す	浮田 光治	〃	11.14
京紅板締めの研究1 —版木発見と調査の プロセス—	山口 通恵	う り ゆ う: 京都 芸術短期 大学紀要	19	名品探訪 伊勢崎緋 (群馬県伊勢崎市)		日経夕刊	1.6
常設展示のみどころ 女性の洋装のはじ まり	山崎 尚之	江戸東京 博 物 館 NEWS	19	各地で活躍始めるテ キスタイルの担い手	上杉 恵子	毎 日	6.11



海外

特集 韓国の装い、 韓国の服飾美	朴 聖實	化粧文化	36
清朝后妃の服飾	白 寅生	紫禁城の 后妃と宮 廷芸術 北京故宮 博物院展 日中国 交正常化 25周年記 念 図 録 (セゾン 美術館)	
清朝の宮廷衣装	道明三保子	〃	
山辺知行コレクショ ンのご紹介		遠山記念 館だより	12
館蔵品紹介	山邊 寛史	〃	13
ワールド・ニュース 中世の巨大繻れ織 りに圧倒される	冬宮 不由	日経アー ト	108
素材にみるオペラ座 衣裳の移りかわり	桜井久美子 編	パリ国立 オペラ座 衣裳展図 録(東京 都庭園美 術館)	

漆 工

一 般

海外研修報告 漆芸 品ネットワークを ヨーロッパ24博物館 で調査	宮里 正子	美 連 協 ニュース (美術館 連絡協議 会会報)	55
--	-------	---------------------------------------	----

日 本

輸出漆器について	加藤 寛	国立博物 館ニュー ス	605
高松における漆器工 業の技術と生産構造 の変化	馬場 章	日本歴史	588
東北の漆文化・山形 の漆	小林 伸好	Fontaine	9
漆のメダルです 特 産地・檜川村で今日 から制作 重ね塗 り、外枠に七宝焼		東 京	2.7
西欧に渡った蒔絵十 選9 小川破笠「鰐 口形蒔絵硯箱」	灰野 昭郎	日 経	4.4
西欧に渡った蒔絵十 選10 バイロット製 蒔絵万年筆	〃	〃	4.7
名品探訪 鳥城彫 (岡山市)		日経夕刊	2.10

木 竹 工

日 本

匠のかたち 別府竹  
細工

AXIS 70

博多曲げ物技術の継  
承と変容

車 政弘

九州産業  
大学芸術  
学部研究  
報告

28

山形の竹細工—平成  
8年度企画展「竹の  
用と美」の調査から  
—

遠藤 正淑

山形県立  
博物館研  
究報告

19

名品探訪 宮島細工  
(広島県)

日経夕刊

2.17

ガ ラ ス

一 般

ファンタスティック  
芸術 ステンドグラ  
ス42~45

大和田晴翠

アートマ  
インド

91~94

三つのステンドグラ  
ス展見学記

安河内敦子

GLASS

41

日本ガラス工芸学会  
第5回研究発表会要  
旨(2) 廃蛍光管を利  
用したガラス工芸品  
の開発

稲野 浩行

〃

〃

キューレーターからの  
序言

スーザン  
K.フランツ  
ヘルムート  
・リケ  
水田 順子

The Gl-  
ass Ski-  
n展 ガ  
ラスの新  
世紀—世  
界20作家  
の挑戦図  
録(北海  
道立近代  
美術館)

内側—外側—その中  
間 接近手段として  
のザ・グラス・スキ  
ン

ヘルムート  
・リケ  
苦名 真訳

〃

そこにあって、そこ  
にないもの

スーザン  
K.フランツ

〃

〈ザ・グラス・スキ  
ン〉を超えて

水田 順子

〃

ビルチャック・グラ  
ス・スクールが日本  
ガラスアート界にも  
たらしたもの

土田ルリ子

デイル・  
チフリー  
展 アメ  
リカ現代  
グ ラ ス  
アートの  
巨匠図録  
(サント  
リー美術  
館)

不思議な素材ガラス  
収集アイテムとし  
ての魅力を再発見

日経アー  
ト

100

The Collector 大  
谷徹夫 いつか数珠  
ができあがる日に

菅谷 淳夫

〃

105

新島は“ガラス王  
国” 国際アート  
フェスティバル10周  
年『島おこし』世界  
に発信

東京夕刊

9.27

日 本									
館長エッセイ 江戸切子と薩摩切子	江 戸	小木 新造	江戸東京博物館 NEWS	18	Visualizing Technology 11 アクティブ・スィーツスポット	山中 俊治	"	"	
江戸切子の軌跡を追う 無地切子の識別と歴史	江 戸	戸澤 道夫	目の眼	251	デザイン用語辞典11 ぶらうさ【ブラウザ】Browser	久保田晃弘	"	"	
ステンドグラス 現代建築に溶け込み輝き 自由なテーマ、存在主張	現 在	野村 義博	日 経	7.19	特集 「音」というメディア 音を風景に戻す	鳥越けい子	"	67	
人間発見 北一硝子社長 浅原健蔵氏 ガラスの火ともし 続けて4 ベネチア通じガラスの温かさ伝えたかった 日本ではガラスは「もらうもの」 ワインブームでやっと生活の一部に	北一硝子	浅原 健蔵 談 榎木 誠 聞き手	日経タ刊	1.23	モーション・グラフィックス 時代が生み出した新しい表現領域 新たな表現領域の始まり 時間軸を持ったグラフィックデザイン	江 並 直美	"	"	
江戸切子の「殿堂」誕生 100点展示即売も 伝統ガラス工芸 PR 江東・大島	江 東		読 売	5.22	Visualizing Technology 12 つくる技術の視覚化	山中 俊治	"	"	
海 外									
「バリの透明釉七宝」	黒岩 三恵	鹿島美術財団年報	14		デザイン用語辞典12 ぶらぐいん【プラグイン】Plug-in	久保田晃弘	"	"	
ヴェルギナ出土の二三のガラスの研究	ロバート・H・ブリル 上松 敏明 訳	GLASS	41		PCにも美しさを		"	68	
日本ガラス工芸学会第5回研究発表会要旨(3) スウェーデンのガラス事情	木下 義夫	"	"		特集 モーション・グラフィックス—新しいメディアで表現されるもの モーション・グラフィックスを進化させてきたアプリケーション	伊 藤 高	"	"	
骨董ロマン ジュビターアモンの指輪	中山百合子	目の眼	247		特集 モーション・グラフィックス—新しいメディアで表現されるもの 映像メディアにおけるロゴマークの意味		"	"	
デザイン									
一 般									
Visualizing Technology 10 痛みを感じる複合材料	山中 俊治	AXIS	65		デザイン用語辞典13 じゃば【ジャバ】Java	久保田晃弘	"	"	
デザイン用語辞典10 うえぶ【ウェブ】Web	久保田晃弘	"	"		特集 「今」を語る多彩な色 時代の色		"	69	
第22回 Automotive Designers'Night		"	"		デザイン用語事典14 もでる【モデル】Model	"	"	"	
特集 「座る」 Have a seat! オフィスのイスは進化する		"	66		特集 デザイン未来 見聞録 2005年ライフスタイル「Vision of future」からの提案	倉西 幹雄	"	70	
特集 「座る」 Have a seat! クルマとシートの関係って?	飯島 廣樹	"	"		特集 デザイン未来 見聞録 テクノロジーの進化と人間	久保田晃弘	"	"	
特集 「座る」 Have a seat! ヒトが座るといふこと	高井 正成	"	"		特集 デザイン未来 見聞録 ドリームプロダクト(原広司、津村耕佑、入谷和彦、トム・ディクソン、山中俊治)		"	"	
特集 「座る」 Have a seat! 「重力と椅子」の話	小林 康夫	"	"		エンジニアの光と影 バリ・ボンビドゥー・センター「エンジニアのアート L'art de l'ingenieur」展	竹原あき子	"	"	

明日のデザインはアジアにあり1 中国市場へ出遅れる日本の家具メーカー、デザイナー	栗坂 秀夫	"	"	特集 プロダクトデザインを考える 透けるモノの向こうに見えるもの シースルー、スケルトン現象を読む	遠矢 了	"	"
日本語版序文「モダン・デザインの風土」	藤田 治彦	いす100のかたち展 ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品図録(茨城県つくば美術館)	41	designscape 4 周辺重視	松田 行正	"	"
屋外サインにおける文字の可読性について1	服部 光彦 角谷 修	金沢美術工芸大学紀要	28	HYPER TYPOGRAPHY 2 タイポグラフィの読み方	小泉 均	"	"
色彩と光沢の塗装質感におよぼす影響	安武 正剛 渡辺 亜依 小内 郁夫 飯岡 正麻	九州産業大学芸術学部報告	36	モダンデザイン史再訪28 グッド・デザイン	海野 弘	"	"
民族性と色のシンボリズム試考—日本・韓国の色彩美の比較を中心に	朴 英秀	化粧文化	1	PRODUCT MIX 自立していることそしてキレイでいること フランス・ブリュウオカール社の歯ブラシ「サンボリック」	桜井みどり	"	94
1950年代におけるグロテスク書体のリバイバルについて	山本 政幸	筑波大学芸術学研究	89	REPORT デジタルデザインのクリエイター達がオベルの故郷を探访	編集部	"	"
特集 文字とレイアウト 文字で伝えるということ 朗文堂・片塩二朗さんの話	千葉 英寿	デザインの現場	90	カルビスのポスター・デザインと20世紀美術史の流れ	伊藤 俊治	"	"
OPINION MIX Sir Terence Conran 「誰も話を聞いてくれない」は、「誰の話も聞きたくない」と同じことだ	渡部 千春	"	49	生活の中の快楽を約束する H DESIGN ASSOCIATES の家具	渡部 千春	"	"
MONO MIX デジタル・ストレスへの二通りの解法	青野 尚子	"	"	designscape 5 Good Vibrations	松田 行正	"	"
HYPER TYPOGRAPHY 1 タイポグラフィの読み方	小泉 均	"	"	HYPER TYPOGRAPHY 3 タイポグラフィの読み方	小泉 均	"	"
モダンデザイン史再訪27 インターナショナルスタイル	海野 弘	"	"	デザインを考える—多様化とボーダーレスの中での創造性の行方—	岸本 義弘	東京学芸大学紀要	49
特集 プロダクトデザインを考える IDEO—「人間」を見つめるデザインの姿勢	長谷川直子	"	91	特集 保存版・20世紀デザインの精神史 第五章 コンピュータ時代の見えないデザイン テクノパロッキーデザインの蘇生術	桂 英史	美術手帖	740
特集 プロダクトデザインを考える 自転車の夢 夢の自転車	竹原あき子	"	"	特集 アートブックの魅力 はかなく消費される印刷物<エフェメラ>	柳 正彦	"	745
特集 プロダクトデザインを考える 「モノのデザイン」から「コトのデザイン」へ 今後のインターフェイスデザインに求められる手法	武正 秀治	"	"	たばこカード		吹けば飛ぶよな小さなものたち展図録(たばこ塩の博物館)	
				マッチラベル		"	
				葉巻リング		"	

日用品の思想 空中に座ることの夢 金 属パイプの椅子	柏木	博	日 経	1.12
日用品の思想 紙袋	"	"	"	5.25
日用品の思想 オ フィス家具	"	"	"	6.1
日用品の思想 ゼム ・クリップ	"	"	"	6.8
CDデザインさん新 さ競う デジタル制 作が拍車	広瀬	融	"	8.23
日用品の思想 コカ ・コーラ	柏木	博	"	9.21
デザイン季評 テク ノロジー進化に伴い デザイン激変の可能 性	"	"	読売夕刊	12.25

## 日 本

特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 座談 会・ニッポンのイン ダストリアルデザイ ンを斬る	森江 健二 都築 豊子 竹原 あき 武田 徹	AXIS	65	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 4社 のデザイントップが 語る‘らしさ’の原 点とこれからのデザ イン 松下電器産業 株式会社総合デザイ ンセンター所長 内 藤政敏		"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 4社 のデザイントップが 語る‘らしさ’の原 点とこれからのデザ イン ソニー株式会 社コーポレートデザ インセンター総括部 長 大矢寿雄		"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 4社 のデザイントップが 語る アイワ株式会 社デザインセンター 長 安藤隆太		"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 4社 のデザイントップが 語る‘らしさ’の原 点とこれからのデザ イン シャープ株式 会社総合デザイン本 部本部長 西野正毅		"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて イン ハウスデザイナーの あくなき挑戦		"	"	

特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 雑感 ニッポンの工業デ ザイン	バーナード ・ライアン	"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて イン ハウスデザイナー自 身が語る今	小林 宏司 杉山 宏樹 澤 精二 寺澤 健次郎 中村 光敏 中村 渡来 一彦	"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて G マークが見してくれ るもの	田畑多嘉司	"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて デザ イナーは視野を広く 持つ メルセデス・ ベンツのグローバラ イズ方法論	有元 正存	"	"	
特集 ニッポン I D の行方―“感動”を 待ちこがれて 逸品 調査団 秋葉原 フィールドワーク		"	"	
匠のかたち 和菓子 ―主菓子		"	"	
デジタイボ・ジャ パン10 bug front	蜂賀 亨	"	"	
特集 「座る」 Ha ve a seat! 日付変 更線を越えるイス― 飛行機ファーストク ラス、ビジネスクラ スのシート	武田 徹 取材・文	"	66	
特集 「座る」 Ha ve a seat! 東海道 新幹線にみるラン スポートーション シートの変化	"	"	"	
特集 「座る」 Ha ve a seat! 床屋の 椅子に座ること	藤 四郎	"	"	
特集 「座る」 Ha ve a seat! 歯医者 の椅子に座ること	"	"	"	
逸品調査団～実は 持ってるあのデザイ ン～11「京セラ・ サムライ」		"	"	
デジタイボ・ジャ パン11 タイプ・レン ジャー	蜂賀 亨	"	"	
特集 「音」というメ ディア 音環境をデ ザインする空間 身 体で風の音を聞く 「風の広場」有限会 社美術計画工房 吉 田誠		"	67	

特集 「音」というメディア 音環境をデザインする空間 都会のなかの異空間「新宿アイランド／アイランドパティオ」 株式会社サウンド・プロセス・デザイン 田中宗隆				OPINIONS 成田重行 最適化社会の実現は、今の社会に求められているパラダイムチェンジなんです					
特集 「音」というメディア 音環境をデザインする空間 時間と空間を切り分ける「棚倉町文化センター／ウォーターズクリーン」 庄野泰子				フライングフェザー 彗星のごとく登場し、こつぜんと消えていった、XJの軽自動車	中山 淳				
特集 「音」というメディア 音環境をデザインする空間 聴覚が呼び覚ます環境づくり「東京オペラシティ・ガレリア」 株式会社LAO 山口泰				デジタルボ・ジャパン14 コチフォント	蜂賀 亨 企画・取材 ユースケ談				
特集 「音」というメディア 音環境をデザインする空間 聴覚が呼び覚ます環境づくり「東京オペラシティ・ガレリア」 株式会社LAO 山口泰				特集 デザイン未来見聞録 「個」への回帰 見える電子マネー Matsushita Communication Industrial					70
特集 「音」というメディア 音環境をデザインする空間 土地の記憶を伝える「大宮大橋」 川崎義博				特集 デザイン未来見聞録 情報テクノロジーとソーニエデザインの融合					
ホワイトボックスプロジェクト				Gマークの次なるステージ	紫牟田伸子				
デザインが生まれる場所12 エクサイトヒル	西村 佳哲			イッピン発掘記1 『ズーク』の巻	大谷 和利 ナビゲーター				
デジタルボ・ジャパン12 チバシティ	蜂賀 亨 企画・取材 後藤 隆哉			デジタルボ・ジャパン15 ジューシーフルーツ	蜂賀 亨				
カッシーナ・インターデコール東京店リニューアルオープン				time travel MOD EAST4 学校	コモエスタ 八重樫				
特集 モーション・グラフィックス新しいメディアで表現されるもの モーション・グラフィックス展'97 参加企業に聞く、静止ロゴが動くロゴになるまで				明治工芸の“型破り” 図案集『温知図録』の潑刺パワー				芸術新潮	571
SUV新時代へ IS-UZU『VehiCROSS』の挑戦				松戸市教育委員会蔵木のめ舎「側書架」修復報告	山中 和人	修復研究所報告			13
デジタルボ・ジャパン13 Note Font	蜂賀 亨			Webページによる門前町坂本のデジタル・デザイン	森 公一 世ノ善生	成安造形大学研究紀要			4
スーパーの広告も立派なアートに				サイバースペースの環境の情報デザインと創造性開発	片方 善治				
特集 「今」を語る多彩な色 色を創る—日本車の場合	有元 正存			戦後I D50年と豊かさのデザイン	武正 秀治	多摩美術大学研究紀要			11
				PENTAX Pocket シリーズプリンタ	山中 敏正 木寺 淳	筑波大学芸術研究報告			28
				ADVERTISEMENTS ポストバブルな証券CMの逡巡	初木久美子	デザインの現場			87
				OPINION MIX 生まれ育った環境にデザインのアイデンティティを見つける	向井周太郎				
				特集 文字とレイアウト タブーを常道に変えた毎日新聞の紙面レイアウト	山本 雅也				89

特集 文字とレイアウト 日本語の美しい組版の系譜	臼田 捷治	"	"	特集 売れるデザイン 冷蔵庫の常識に逆転大ヒットを飛ばした「良い棚」への指向	中島 優子	"	"
特集 文字とレイアウト デザイナー御用達7人の文字組名人(駒井靖夫、井上聖昭、小野慎一、林隆、前田成明、渡辺渡、府川充男)	桑原 一久	"	"	特集 売れるデザイン 家族の気持ちをつかんだ広告の気配・匂い・感触	羽木久美子	"	"
PACKAGE MIX 透明なデザインのはしり アルバム「AIR」	蜂賀 亨	"	"	WORLD WIDE MIX from JAPAN 増殖するエセレクトロ車	パラダイス山元	"	"
特集 本づくりと紙ブックデザインの仕事場 2 新潮社装幀室	池上ちかこ	"	90	一九〇〇—一九一一年の装幀本	山田 俊幸	帝塚山学院大学研究論集	32
特集 本づくりと紙 用紙・製本・造本 紙とデザイナーを結んだデザイン界の裏方・木戸啓	中島 優子	"	"	プロダクトデザインワークの表現法に関する研究	岡崎 章 五十嵐治也	東北芸術工科大学紀要	4
ROM&WEB MIX 国内初!動くグラフィックデザインの展覧会「モーション・グラフィックス展'97」	田中 秀幸	"	"	情報計画というデザイン研究の在り方/情報計画共同研究の報告	楠本 恭治 河北大宅長澤山下	秀也一徳英一	"
特集 プロダクトデザインを考えること デザインにできること 武蔵野美術大学空間演出デザイン学科森豪男ゼミのプロジェクト	桑原 和久	"	91	特集 現代版金の黄金時代 検証・東京国際版画ビエンナーレ展と70年代「版画とデザイン」論争とは何だったのか?	瀬尾 典昭	版画芸術	97
特集 プロダクトデザインを考える 1 立方センチメートルに込められた思い セイコーエプソン「マイクロボット」	中島 優子	"	"	海中散策音楽ソフト「デプス」はマルチメディアか	榊山 寛	美術手帖	735
PACKAGE MIX タブレット菓子のパッケージ時評	蜂賀 亨	"	"	特集 保存版・20世紀デザインの精神史 第三章 戦後日本の広告に見るアメリカナイズ・イメージの中の「家電」 主体化される主婦と日本	吉見 俊哉	"	740
PAPER IN MY WORK59 左合ひとみ 心にふれる紙を選ぶ	中島 優子	"	"	名刺を巡る混沌	榊山 寛	"	749
特集 売れるデザイン 「コイン買い」のデザインを探る 佐藤卓の「コンビニ・デザイン」 Watch	青野 尚子 編集部	"	94	総合研究センターの目的は、地域のポテンシャルを大きく高めることです。(東北芸術工科大学)		Fontaine	10
特集 売れるデザイン マスとアンチの二律背反 CDジャケット、ミュージックグラフィックス	松山 晋也	"	"	季評: デザイン・テクノロジー ロボット時代の新次元 実用型二足歩行ロボット本田P2への道	永瀬 唯	武蔵野美術	106
特集 売れるデザイン 街にはデザインの未来が見える ステレオヘッドホンMDR-G61	桑原 和久 編集部	"	"	ファッション誌と情報社会	川崎 秀明	MEDIUM	3
				日本のアールデコ 4〜8	末續 堯	目の眼	245, 247, 249, 252, 253
				特集=古書の博物誌 装丁の愉楽 戦後デザイン史を振り返る	臼田 捷治	ユリイカ	389
				特集=古書の博物誌 失われたタイプフェイスを求めて 対話・古書温故知新	小宮山博史 府川 充男	"	"



96年度朝日広告賞 受賞作品決まる	田中 坂根 講評	一光 進 朝	日	3.18	特集 「今」を語る多 彩な色 モンドリア ン様式「赤・青・黄」 のコンポジション	松田 行正	〃	〃
緑の丸、桜、トキ… 日本の旗に「新案」 戦争展にデザイン 続々			〃	8.14	特集 「今」を語る多 彩な色 “AUTH- ENTICS”に見る、 海外企業の色彩戦略	石黒 知子	〃	〃
ぼくの装幀に〈ぼく〉 はない…だからプロ 装幀家菊地信義氏			東京夕刊	8.29	モダニズムをめぐる 旅	渡部 千春	〃	〃
日用品の思想 置	柏木	博 日	経	3.2	ライフスタイルを総 合的に提案するドリ アデ社	倉西 幹雄	〃	〃
家具デザイナー若手 が風つかむ	長田 美穂	〃		7.26	次世代コンピュータ を生み出す工房	滝口 範子 取材・文	〃	〃
フリーポストカード 高い芸術性宣伝色 抑える	大島 泉	〃		11.15	特集 デザイン未来 見聞録 パーソナル データをビジュア ライズする Studio De Lucchi		〃	70
光の創造若者の心照 らす	栄久庵憲司	〃		12.1	特集 デザイン未来 見聞録 家庭内情報 デバイスのスマート 化 Diba		〃	〃
海 外					特集 デザイン未来 見聞録 リビング ルームの新しいカタ チ Acer/I+U		〃	〃
ヨーロッパの裏面史 拷問器具にみるデ ザインについて	林 容子	アート・ マガジン 〈エル・ アール〉		4	情報化時代のオフィ ス「リーダーシップ ・コミュニティー」 スチールケースの 新しいコンセプト	瀧口 範子	〃	〃
特集 ニッポンID の行方―“感動”を 待ちこがれて 変わ らないでいられるこ との自信 ブラウン 哲学の具現者 P・ シュナイダー		AXIS		65	The Frankfurt Motor Show	北田 智子	〃	〃
デザインが生まれる 場所10 アイディオ プロダクトデザイ ン・ロップメント	西村 佳哲 文・写真・ 図解	〃		〃	煽動と誘惑の美学 ソ連におけるアヴァ ンギャルド・ボス ターの伝統と映画	沼野 充義	NFC NEWSL ETTER	16
逸品調査団〜実は 持ってるあのデザイ ン〜10 アレッシ 社のヤカン		〃		〃	レジメンタル・タイ イギリスカントリー ・ファニチャー 「ウィンザーチ アー」の形態分析研 究 その3	森 護 学 鏡		94-2
ルノーにおけるCA D/CGの現状 コン ピュータ活用は市 コンセプターから市 販車へ(ブルーノ・ シモン/ルク・ラン デュイ)	有元 正存	〃		66	WORLD デザイ ンで振り返る東ドイ ツの宣伝戦略	山永 耕平	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	28
逸品調査団〜実は 持ってるあのデザイ ン〜12 Macintosh 128k	安治富 隆	〃		67	WORLD '40年代 ファッションに見る 英国戦時下オシャレ 術	足立 加代	芸術新潮	566
97年ミラノ・サロー ネに見る、イタリア ンデザインの現在	村澤 一晃	〃		68	明・清工芸品にみる 吉祥図案の世界	悠木 愛子	〃	570
香港のデザイン変革	アラン・ チャン	〃		〃			紫禁城の 后妃と宮 廷芸術 北京故宮 博物院展 日中国 交正常化 25周年記 念 図録 (セゾン 美術館)	
逸品調査団〜実は 持ってるあのデザイ ン〜13 ミケーレ・ デ・ルッキ「Tolo- meo Halogen」	安治富 隆	〃		〃				
プラスチックはファ ンタスティック?		〃		69				

イギリス東海岸地域におけるガンジー紋様の記号性	中川 麻子	筑波大学 芸術学研 究	1	モダンデザイン史再 訪26 ストリームラ イン	海野 弘	"	"	
敵なしのイタリア・ モード プロダクト 界に続々進出	矢島みゆき	デザイン の現場	86	WORLD WIDE MIX from MILA- NO リサイクル・ デザインのさまざま なスタイル	矢島みゆき	"	"	
ブラジルにデザイン フィーチャー上昇中 「DESIGN FAC- TOR」と「3D DE- SIGN」	中尾 文人	"	"	WORLD WIDE MIX from SWED- EN Less is more が生きるスウェーデ ンのユースデザイン	渡部 千春	"	91	
デザイナーと新素材 の出会いの場「マテ リアル・コネクショ ン」	阿部 謙之	"	"	WORLD WIDE MIX from MILA- NO マラケシュの 職人芸を通してうま れるイタリアン・デ ザイン	矢島みゆき	"	"	
モダンデザイン史探 訪24 ロシア・ア ヴァンギャルド	海野 弘	"	"	WORLD WIDE MIX from PARIS ヨーロッパのグッド デザインが一堂に会 したAPCIヨーロ ピアン・デザイン賞	桜井みどり	"	"	
WORLD WIDE MIX from PARIS パリの夜を彩る新 業種「光のコンセプ ター」とは?	桜井みどり	"	87	ナイキのイメージが 生まれるところ オ レゴン州ポートラン ド ワイデン&ケネ ディ WIEDEN&K- ENNEDY	長谷川直子	"	"	
WORLD WIDE MIX from AMST- ERDAM オラン ダのデザインをウェ ブサイトで知る	廣川 寛子	"	"	ナイキのイメージが 生まれるところ 綿 密な絵づくりが、ナ イキCMのクオリ ティにつながる ラ リー・フライ	"	"	"	
WORLD WIDE MIX from MILA- NO リチャード・ ジノリ社が出したコ レクション「Le po- rcellane di Laven- o」	矢島みゆき	"	"	ナイキのイメージが 生まれるところ W &Kがほこるクリ エイティヴスタッ 8人の素顔	"	"	"	
PACKAGE MIX ケース&ジャバラ 装幀が面白いドイ ツのハードなデザイ ン本	蜂賀 亨	"	"	ナイキのイメージが 生まれるところ ク リエイター天国の広 告代理店は巨大迷 路か、遊園地か……	"	"	"	
WORLD WIDE MIX from N.Y. 『PAPER』誌ADブ リジッド・ディ・ ソッジオが仕込む遊 び心	大竹 秀子	"	"	WORLD WIDE MIX from LOND- ON よりエキサイ ティングな場へ Redjacketのインテ リア設計	三宅由希子	"	94	
モダンデザイン史探 訪25 アール・デコ	海野 弘	"	"	モダンデザイン史再 訪29 北欧のデザイ ン	海野 弘	"	"	
特集 文字とレイア ウト グリッドシス テム スイス・ドイ ツで発達したタイポ グラフィとレイアウ ト	中垣 信夫 小泉 均	"	89	デ・スタイルの抽象 環境	ナンシー・ J. トロイ	デ・ステ イル展図 録(セゾ ン美術 館)		
WORLD WIDE MIX from MILA- NO 小規模ブラン ド優勢、今年のイタ リア・ミラノ家具見 本市	矢島みゆき	"	"	1880・90年代のフラ ンスにおけるボス ターの興隆	吉田 紀子	日仏美術 学会会報	16	
WORLD WIDE MIX from PARIS ダイレクトに届く心 ときめくメールの 数々	桜井みどり	"	"					

アート再発見!? 4  
暮らしの中のアート  
から 都会の生活を  
アートにした椅子

田中 宏治 日経アート 100

ロシア・バレエ団と  
20世紀の画家たち

高波真知子  
パリ国立  
オペラ座  
衣装展図  
録(東京  
都庭園美  
術館)

ついに動き出した巨  
人・メルセデス

美術手帖 738

特集 保存版・20世  
紀デザインの精神史  
第一章 ヨーロッパ  
に吹くモダン・デザ  
インの風 モダンを  
めぐって

竹原あき子 " 740

特集 保存版・20世  
紀デザインの精神史  
第一章 ヨーロッパ  
に吹くモダン・デザ  
インの風 一九三七  
年パリ国際博覧会

岡村多佳夫 " "

特集 保存版・20世  
紀デザインの精神史  
第二章 大戦間のア  
メリカ: マシン・  
エイジ 機械時代の  
美学とレトリック

生井 英考 " "

特集 保存版・20世  
紀デザインの精神史  
第四章 ポップから  
ポストモダンへ ア  
メリカ的デザイン  
捏造されたイメージ

柏木 博 " "

特集 保存版・20世  
紀デザインの精神史  
第四章 ポップから  
ポストモダンへ ポ  
ストモダンの前衛

岡村多佳夫 " "

News from Abroad  
ベルリン ドイツ  
デザインを再評価し  
よう

河合 純枝 " 741

広告に見るフランス  
の50年

ジョスリン・  
ヴァン・ド  
ウ  
ベル・エ  
ックの金  
華時代  
のポ  
スター  
芸  
術展図  
録(北  
海道  
立帯  
広美  
術館)

ポスターのポピュ  
ラー・イメージフ  
ランス人と“笑い”

平 利弘 "

季評: デザイン・テ  
クノロジー/スカ  
ンク・ワークス 「空  
白」の戦争機械デザ  
イン

永瀬 唯 武蔵野美術 104

ワールド・カルチュ  
ア・マップ/ロシア  
ポスターはアイコン  
だったのか ロシア  
のメディア・アート

鈴木 正美 ユリイカ 389

ワールド・カルチュ  
ア・マップ/ロシア  
架空の鳥の歌声  
『ブチューチ』と最近  
の音楽CDから

" " 391

ワールド・カルチュ  
ア・マップ/ロシア  
書物の未来「ブッ  
クカメラ」あるいは  
書物と自然展

" " 395

## 建 築

### 一 般

特集・建築史のド  
キュメンテーション  
特集にあたって

森 仁史 アート・ド  
キュメン  
テーション通  
信 32

特集・建築史のド  
キュメンテーション  
建築展のための資料  
収集、整理と建築資  
料の問題点について

林 美佐 " "

美術界つれづれなる  
ままに76 ル・コル  
ビュジェ展など……

野村 良平 アートマ  
インド 90

特集 デザイン未来  
見聞録 新未来紀行  
新しい感受性の時代

テレンス・  
ライリー  
AXIS 70

はじめに

坂村 健  
バーチャ  
ルアーキ  
テクチャー  
展「可  
能な建  
築にお  
ける「  
可  
能な  
差」  
の  
録  
(東  
京大  
学総  
研究  
博物  
館)

場所なき建築

鈴木 博之 "

建築の(不)可能性か  
ら潜在的建築へ

田中 純 "

バーチャルアーキテ  
クチャー 時間を継  
ぐ長寿の空間

今川 憲英 "

バーチャルアーキテ  
クチャー 離散型都  
市のためのスタディ

原 廣司 "

バーチャルアーキテ  
クチャー 仮想の創  
造

Alejandro  
Zaera-Pol  
o/Farshid  
Moussavi "

テクノスケーブから  
環境アーキテク  
チャーへ

窪田 陽一 美 学 191

サイバー・アーキテ  
クチャーのすすめ

浜田 邦裕 美術手帖 735

メディア・アートと  
建築の関係とは?

西村 智弘 " 745

都市のディズニール  
ンダゼーションを越  
えて

暮沢 剛巳 " 747

[illegible]



お仕事は文化財5  
本物より本物らしい  
精密模型を作る「見  
る人の眼が近い分、  
手が抜けない」建  
造物模型づくり和田  
安弘さん

〃 〃 5

バーチャルアーキテ  
クチャー エレクト  
ロニック・エイジの  
建築イメージ(仙台  
メディアテーク)

伊東 豊雄

バーチャ  
ルアーキ  
テクチャー展  
建築にお  
ける「可  
能と不可  
能の差」  
図録(東  
京大学総  
合研究博  
物館)

バーチャルアーキテ  
クチャー 慰霊空間  
I、I'(GRASS N-  
ET, ECO PARTI-  
CLE)

隈 研吾

バーチャルアーキテ  
クチャー せんだい  
メディアテークの構  
造

佐々木睦朗

幻の建築 N市地下  
横断体

青木淳建築  
計画事務所

幻の建築 対話を通  
して創造される建築  
テイク・パート・  
プロセス・ワーク  
ショップとオープン  
・システム・アーキ  
テクチャー(宮城県  
白石市立白石第二小  
学校、福島県女性総  
合センター(仮称)新  
築工事計画、群馬県  
太田市休泊地域総合  
センター建設計画)

芦原太郎建  
築事務所

幻の建築 CONTI-  
NUOUS ACTIVI-  
TY(横浜港国際旅  
客ターミナル国際設  
計競技、霧島彫刻ふ  
れあいの森アート  
ホール公開プロボ  
ザル)

新井 清一

幻の建築 浮遊する  
建築のシリーズ(埼  
玉県平和資料館、文  
化学術研究交流施設  
のモニュメントを含  
む広場、岡山操車場  
跡地公園、中原中也  
記念館、島根県立美  
術館)

新居千秋都  
市建築設計

幻の建築 ひさまつ  
・PAO

石井和紘建  
築研究所

幻の建築 ナシヨナ  
ル・ギャラリー・オ  
ブ・ヴィクトリア

磯崎新アト  
リエ

幻の建築 [Tokyo  
Continuum]と「イ  
ンフォーメーション  
・スケープ」

入江 経一

幻の建築 リアル  
バーチャリティ

宇野 求  
フェイズ  
アソシエ  
ツ

幻の建築 U-PRO-  
JECT

大江 匡

幻の建築 ORBIT  
BAZZAR

大野 秀敏

幻の建築 Transb-  
ody/supertraffic/  
1996 スコットラン  
ド建築デザインセン  
ター/1995 ミニマ  
リストの家/1990

小川晋一都  
市建築設計  
事務所

幻の建築 岩出山町  
立統合中学校

北川原温建  
築都市研究  
所

幻の建築 ACOU-  
SUTIC AQUARI-  
UM

上田 克英

幻の建築 夢の中で  
現れる6つの幻の建  
築

工藤 和美  
宇野 享  
小嶋 一浩  
堀場 弘  
三瓶 満真

幻の建築 ボンビ  
ドーセンター

黒川紀章建  
築都市設計  
事務所

幻の建築 聖イグナ  
チオ教会

香山 壽夫

幻の建築 情報をエ  
ディットする建築/  
ランドスケープ  
「霧島彫刻ふれあ  
いの森アート・ホ  
ール」、「平田町タ  
ウンセンター」のコン  
ペを通して

安森 亮雄

幻の建築 平田町タ  
ウンセンター

曾我部昌史  
加茂紀和子  
竹内 昌義

幻の建築 アーシア  
ン心臓/アーシア  
ン

高崎 正治

幻の建築 ムーン・  
タワー

高松伸建築  
設計事務所

幻の建築 砂丘博物  
館

竹山 聖  
アモルフ

幻の建築 カサ・ロ  
カ

團紀彦建築  
設計事務所

幻の建築 建築の構  
成による3つの修  
辞的住宅 分節者の  
家/奥のない家/4  
象限の家

塚本 由晴  
貝島 桃代  
アトリエ・  
ワン

幻の建築 電子の翼

浜田 邦裕

幻の建築 横浜国際  
客船ターミナル

早川邦彦建  
築研究室

幻の建築 福島県海  
洋文化・学習施設

古市 徹雄



平成9年定期刊行物所載文献(建)

幻の建築 せんたい メディアテーク	古谷 誠章	〃	都市の鼓動 専門家 ・市民ら設計入札段 階からの見直し探る	井出 隆雄	〃	2.24
幻の建築 小町の舎	宮本 佳明	〃	「上野の杜」の駅よサ ヨナラ 京成「博物 館動物園駅」乗降客 減少		〃	3.15
幻の建築 『建築古 事記』から七堂伽藍	毛綱毅曠建 築事務所	〃	豪華「昭和の竜宮城」 公開 目黒雅叙園の 「遺産」9年ぶり		〃	4.28
幻の建築 埼玉県近 代文学館(仮称)およ び桶川市民ホール (仮称)	山本理顕設 計工場	〃	浮遊感を手に世界 へ、建築新世代デ ビュー	松葉 一清	〃	7.24
幻の建築 大黒ピア シティー	葉デザイン 事務所	〃	山手線の煉瓦作り 藤門弘さんで行く 来世紀も生きる手仕 事	馬場 秀司	〃	8.29
幻の建築 『ART・ 自然・人』	横河 健	〃	芝給水所 100年の 歴史に幕		〃	9.22
幻の建築 A-proj- ect	吉松 秀樹	〃	世田谷渋沢栄一ゆか りの誠之堂取り壊し 計画 研究者ら保存 要望書		〃	10.5
幻の建築 新首都 国会議事堂計画2 「フォーラムレス・ フォーラム」	渡辺 誠	〃	校舎にもっと光を! 建築家の個性キラリ	大西 若人	〃	11.20
幻の建築 但馬スバ イラルドーム二重 の虚構	渡辺 真理	〃	手作業でよみがえる 古民家	中山 由美	朝日夕刊	1.31
表象に浮かぶ(都市) —「幕張新都心」—	長田 謙一	美学 191	揺らぐ「都市」 臨海 副都心・映画・展覧 会から	大西 若人	〃	3.12
居住環境と芸術—三 つの(表面)をめぐっ て	井上 明彦	〃	スタイル探検 時代 映すオキラク建材	隈 研吾	〃	4.10
有楽町の夜に浮かぶ 巨大な船の正体	暮沢 剛巳	美術手帖 741	スタイル探検 仮囲 いは軽やかなのに	〃	〃	5.8
古い建物と刺激的に 対話する	安藤 忠雄	姫路文学 館年報 4	スタイル探検 仮想 建築で無駄を省く	〃	〃	5.29
伊東忠太と古社寺保 存—明治中期の建築 界と伝統保存—	稲葉 信子	文化財 (月刊) 411	スタイル探検 不景 気には庇が似合う	〃	〃	8.14
特集 建築／かたち と構造 一周遅れの トップランナー ポ ストモダン建築とは 何だったのか	大西 若人	武蔵野美 術 103	全面開場した京都駅 ビル 存在語らぬ巨 大“ついたて	松葉 一清	〃	10.9
夢の均質空間(同潤 会代官山アパート)	高橋 大助	〃	京成線「博物館動物 園駅」が引退 今月 末で廃止		産 経	3.11
季評：建築 素材の 組み合わせに見る新 しさ メーリニコフ 自邸(一九二七—二 九)	松原 弘典	〃 104	都市と自然と芸術の 共生 PUBLIC S- CAPE '97シンポジ ウム紙上要録(上) 基調講演 「新しい 文明都市—東京臨海 副都心」	荒川 修作	〃	6.24
日本論とブルーノ・ タウト—関連邦文 献をめぐって	沢 良子	武蔵野美 術大学研 究紀要 27	都市と自然と芸術の 共生 PUBLIC S- CAPE '97シンポジ ウム紙上要録(上) パネルディスカッ ション1 「21世紀 日本のグランドデザ イン臨海副都心に みるアーバンアメ ニティ」	黒川 紀章 南條 道昌 福川 伸二 伊東 順二 バネリス ト	〃	6.24
新春対談 地域に学 び地域に生きる—地 域雑誌「谷根千」と ともに—	松島 榮一	歴史地理 教育 558	貴重な近代和風建築 協働会館	小島 優	〃	8.31
「巨大船」は東京の象 徴	大西 若人	朝 日 2.1				
モダン東京の香り残 す銀座・資生堂パー ラー 築後35年老朽 化で改修へ		〃 2.19				
丸ビルの窓明かり消 え虚子思う		〃 2.24				

建築家・前川国男氏邸 江戸東京たてもの園に収蔵	東	京	1.16
特集・煉瓦のある風景	"		5.24
「五稜郭」を後世のスターに 函館で初の「世界星形城郭」サミット	"		8.18
旧芝浦検番、取り壊しへ	安江	実	10.21
見直し進む繻絵芸術 左官職人と建築家 早大で交流講座	鈴木	穰	12.4
貴重な「塗屋造り」 浅草・浅間神社本殿	"		12.23
都市のデザインを考える2 「世紀末的」退廃	飯島	洋一	東京夕刊 2.10
都市のデザインを考える3 近代都市の終焉	"	"	2.17
都市のデザインを考える4 博覧会の終わり	"	"	2.24
西方ニ異説アリ 日本はそんなに美しい国か	小田	実	6.26
岐阜県の「養老天命反転地オフィス」 心に挑む建築物	野村	義博	日 経 6.7
“透明”建築、町を席捲 ガラス介し外界と一体化 情報化社会の表現探る	稲垣	直子	" 6.14
SOS! 超豪華多目的ホール	スクープ取材班	"	8.17
公共施設や商業ビル 奇抜建築に「異議あり」	川添	真	10.25
生きている家十選3 宿根木集落	石山	修武	10.28
人間発見 建築家 木下龍一氏 民家に魅せられて1 消えゆく京の町屋への危機感が原点 留学して日本人としての足元に目が向く 世界の芸術家や知識人に再生アピール	木下 龍一 談 弘 矢作 弘 聞き手	日経夕刊	3.17
人間発見 建築家 木下龍一氏 民家に魅せられて2 若狭の谷底にたたずむ廃屋に「ぞくっ」ときた 木組みの太い造りに大工の腕力が宿っている 「時を超えたい」という夢 コンクリでは無理	"	"	3.18

人間発見 建築家 木下龍一氏 民家に魅せられて3 徳島の文化施設「阿波之里」に民家移築 地元の商家保存、郷土史伝承に役 陰影の美意識日本は失いつつある	"	"	3.19
人間発見 建築家 木下龍一氏 民家に魅せられて4 石の量感と古い民家の融合めざす 中国人石工の技、石に時の流れ刻む 紅花こう岩使い、日本建築に新境地発見	"	"	3.21
あすへの話題 数奇屋大工	安藤	忠雄	" 9.10
日本近代建築の礎築いた故前川国男氏 旧宅を復元一般に公開		読 売	1.16
近未来的に見える「京都駅ビル」 19世紀駅舎建築の延長線上に	飯島	洋一	" 2.10
古典礼賛 鴨長明「方丈記」 英訳読んで初めて理解天変地異の冷静な記録	磯崎	新	" 2.23
京成電鉄「博物館動物園駅」 今月末で営業休止 「美術館に再生を」		"	3.11
鹿鳴館 「欧化」の碑 ひっそり	坂本	浩	" 5.19
復興記念館一転、保存に		"	6.3
岐阜県営北方住宅を共同設計 磯崎新さん 女性の視点反映		"	7.15
みゆうじあむ訪問 東京都庭園美術館(東京都港区) 豪華なアール・デコ	〈典〉	読売夕刊	1.8
本格禅宗建築 甲府の寺「舍利殿」完成		"	4.7
建築季評 「場所の感覚」回復が課題	鈴木	博之	" 4.14
どこか日本的な「新国立劇場」	飯島	洋一	" 5.1
宗派を問わない斎場 静謐だが、物足りなさも(風の丘葬斎場)	"	"	6.11
こんな風 仕事も遊びも半地下で集中(清家清)		"	6.25
多木浩二さんと考える 都市生活の変貌	菅原	教夫	" 7.11

平成9年定期刊行物所載文献(建)

安曇野ちひろ美術館 雄大な自然に溶け 込むシンプルなデザ イン	飯島 洋一	"	8.26	バーチャルアーキテ クチャー ニューテ クノロジーセンター	Greg Lynn Michael McInturf Martin Trebersp- urg	"	
建築季評 京都駅ビ ル 内向する建物の 賑わい	鈴木 博之	"	10.15				
ヴェンチュールの 「メルパルク日光霧 降」	飯島 洋一	"	10.24	いまなぜミニマル建 築なのか? (ヘル ツォーク&ド・ムー ロン)	暮沢 剛巳	美術手帖	737
建築季評 「鑑賞対 象」にすぎぬ表現	鈴木 博之	"	12.27	特集 保存版・20世 紀デザイン精神史 第一章 ヨーロッパ に吹くモダン・デザ インの風 一九三七 年パリ国際博覧会	岡村多佳夫	"	740
海外				News from Abroad パリ 無限性をは らんだもうひとつの 都市(「パリー知れ ざる大聖堂展」)	桃谷恵理子	"	748
カーロとりペラの安 らかなアトリエ	海野 真理	AXIS	68	建築にアートが溶け 込んだワシントン・ ナショナル空港が オープン	藤森 愛実	"	"
ニューヨークに新名 所、登場		"	69	特集 建築／かたち と構造 大建築の時 代 人間的尺度から 神の尺度へ	羽生 修二	武蔵野美術	103
研究ノート ハリカ ルナソスのマウソレ イオンの復元	長田 年弘	跡見学園 女子大学 美術史学科 報	25	特集 建築／かたち と構造 古典建築の 展開 ルネサンスか らネオクラシシズム まで	長尾 重武	"	"
17世紀半ばのフラン ス住宅建築における 中央広間についてー ル・ポートルとル・ ヴォーの計画案に見 る楕円形サロンの意 味ー	木村 裕子 日高健一郎	筑波大学 芸術学研 究	1	季評：建築 旧来の 外観表現と新しい建 設技術の萌芽 ス ターリン時代のハウ ジング	松原 弘典	"	105
エスキ・ファーティ ヒ・モスクに関する 研究	山下 王世	"	"	「パーツ」から造られ る住宅 大型部材を 用いたモスクワの19 50年代の住宅建設	"	"	106
WORLD WIDE MIX from PARIS 古建築の再生ー歴史 の街バリを支える努 力	桜井みどり	デザインの 現場	94	スタイル探検 「動 く」建築あちこちに	隈 研吾	朝日夕刊	2.13
モダンの空間を創っ たデ・ステイル	宮島 久雄	デ・ステ イル展図 録(セン ゾ美術 館)		スタイル探検 見直 される「イナカ」性	"	"	10.9
初期デ・ステイルの 建築	マライク・ キューバ 奥 佳弥 訳	"		個体建築から公共空 間へ 全体像踏まえ 創造めざす トロト マン文化・通信相に 聞く	松葉 一清	"	11.11
デ・ステイルの抽象 環境	ナンシー・ J. トロイ	"		シェンブルン宮殿 に日本庭園	大西 隆 東 京		9.3
バーチャルアーキテ クチャー デジタラ マ	長倉 威彦	バーチャ ルアーキ テクチャー 展 建築にお ける「可能 と不可能」の 図録(東京総 合研究博 物館)		希求の建築「塔」十選 1 サン・ジミアー ノの塔	高松 伸 日 経		1.6
バーチャルアーキテ クチャー インタラ クティブステーショ ン	Bernard Tschumi	"		希求の建築「塔」十選 3 アドルフ・ロー ス「シカゴ・トリ ビュン新聞社タ ワー設計競技案」	"	"	1.8

希求の建築“塔”十選 4 ミース・ファン・デル・ローエ「ガラスのスカイスクレーパー」	〃	〃	1. 10	そ の 他			
希求の建築“塔”十選 6 ジャン・ヌーベル「無限の塔」	〃	〃	1. 14	一 般			
希求の建築“塔”十選 7 ノーマン・フォスター「ホンコン・バンク」	〃	〃	1. 15	オープンステージと プロセニウムステー ジ	小石 新八	劇場空間 の再発見 (大阪立 館)	
希求の建築“塔”十選 8 シーザー・ベリ 「ペトロナス・ツイ ンタワーズ」	〃	〃	1. 16	アーテックを見て 先端メディアアート の可能性	堀 浩哉	新美術新 聞	803
希求の建築“塔”十選 9 フリードリヒ・ タムス「フランク トゥルム」	〃	〃	1. 17	特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド メ ディア・アートのゆ くえ	有馬 純壽	美術手帖	741
希求の建築“塔”十選 10 ゴシック建築 フランス・ランの ノートル・ダム大聖 堂	〃	〃	1. 20	メディア・アートと 建築の関係とは?	西村 智弘	〃	745
生きている家十選6 バリ島ブリアタン 村	石山 修武	〃	11. 3	特集 アートブック の魅力 書物がどの ような背景をもち、 どのように手渡され てきたか。写本は、 生々しい歴史の移動 をもっているんで す。	辻 佐保子	〃	〃
生きている家十選10 「2001年宇宙の旅」ボ ウマン船長の家	〃	〃	11. 10	特集 アートブック の魅力 誰かのため に、何かをつくる。 それが本であり、 アートだって思っ ている。	伴田 良輔	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選1 サン・マル タン・デュ・カニ グー修道院	馬杉 宗夫	〃	11. 13	特集 アートブック の魅力 リヒターは いいですよ、やっぱ り。具象と抽象を どちらも越えたみた いな感じで。	スチャダラ ・アニ談	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選2 サン・ピ エール聖堂	〃	〃	11. 14	特集 アートブック の魅力 日本の紙は すぐれているので、 現在でも千二百年前 の木版が完全なかた ちで残っています。	河村 廣	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選3 サント・ フォワ聖堂	〃	〃	11. 18	特集 アートブック の魅力 編集部と書 店が選んだ厳選ア ートブック	〃	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選4 サン・ミッ シユル・デグリュ 聖堂	〃	〃	11. 20	特集 アートブック の魅力 結局、いい 本と出合うために は?	北橋 朋也	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選6 セナンク修 道院	〃	〃	11. 24	特集 アートブック の魅力 メディアと してのアーティスト ・ブック フルクサ スからデジ・ブック まで	山本 和弘	〃	〃
絶景ロマネスク建築 十選7 サクラ・ ディ・サン・ミケー レ聖堂	〃	〃	11. 25	アートとゲームの幸 福な関係	桝山 寛	〃	746
絶景ロマネスク建築 十選9 サン・クレ メンテ聖堂	〃	〃	11. 28				
絶景ロマネスク建築 十選10 サン・ジャ ウメ・デ・フロンタ ニア聖堂	〃	〃	12. 1				
酸化進むタージ・マ ハル	春日 孝之 毎 日		12. 6				
宮殿内に日本庭園 (シェーンブルン宮 殿)		読売夕刊	6. 6				

空間デザインのコミュニケーションの研究—舞台制作過程におけるVR技術の応用— 小石 大拔 福田 新八 久敏 寿寛 武蔵野美術大学研究紀要 27

日 本

現代の劇場空間の冒険 扇田 昭彦 劇場空間の再発見(大阪市立博物館) 97  
シェイクスピア劇場と能舞台と 高田 一郎 〃  
舞台とTVの美術 川口 直次 〃  
芸能空間 梶尾 幸男 〃  
光と闇の劇場空間 逢坂 卓郎 〃  
「劇場とは？」 小竹 信節 〃  
表現の伝達の視点から見た舞台美術—オペラコンチェルト・テシリーズから見えてくるもの— 牧野 良三 〃  
映画美術の創成と発達 太陽(別冊) 97  
蘇った染井能舞台 西 和夫 日本歴史 584  
細野晴臣プレゼンツ デイジー・ワールド・ミュージアム 石田 哲朗 美術館ニュース(東京都現代美術館・東京都美術館) 2  
打ち込みビートにのった生の肉体(N-EST、「シンタックス・エラー」) 荒川 貴詩 美術手帖 738  
プロセスそのものを転化したダンス(山下残) 荒川 貴詩 〃 743  
磁力線の無限 勅使河原三郎の「HERE TO HERE」 鴻 英良 〃 745  
特集 アートブックの魅力 アートブック・アラカルト[邦書編] 〃 〃  
芸人ともいおうか、これはつかみどころがむずかしい(指輪ホテル) 荒川 貴詩 〃 746  
アート&テクノロジーの現在形 名古屋国際ビエンナーレ ARTECの10年 井口 壽乃 〃 〃  
エクストラな試み満載の坂本龍一「ディスココード」 桝山 寛 〃 747

メディアの達人たちが繰り広げるパフォーマンス(ON 50~50の椅子と声によるメディアスペース) 〃 748

五感を直接攻撃するダムタイプパフォーマンス「OR」 溝口 彰子 〃 749

特集=古書の博物誌《すつるもおし》の系譜 西垣文庫のこゝろなど 松下 真也 ユリイカ 389

芸術の「場」与える寺院 自然と共演、身体表現新たに 遠藤 保子 朝日夕刊 4.15

「編集は芸術」異彩放つAD 個性派雑誌、自在に料理 広瀬 融 日 経 7.12

アートもCD-ROMで自在な表現楽しむ場に 日経夕刊 12.9

海 外

WORLD 6人の20世紀アーティスト舞台をめぐる作品展 浦野 羊子 芸術新潮 571

特集=教科書問題 アイルランドで見た「従軍慰安婦」についてのパフォーマンス 池内 靖子 現代思想 25-10

スパクエ・トムの夜 岡戸 敏幸 サントリー美術館ニュース 164

特集 西洋アンティーク100点がアンティーク、わがコレクション観 鹿島 茂 美術(月刊)(サンアート) 266

News from Abroad ロンドン イギリスのインタラクティブアート事情 嘉藤 笑子 美術手帖 737

News from Abroad ベルリン アートと演劇、その深く未知なる関係 河合 純枝 〃 738

言葉を紡ぐショピノのダンス 新川 貴詩 〃 741

ク・シル・ク?肉体を脱いだイマジネーションの躍動 大野 洋子 〃 742

特集 アートブックの魅力 大衆からコレクターへ 未来派、ロシア・アヴァンギャルドの稀少本 柳 正彦 〃 745

特集 アートブックの魅力 美しき本のカルト アートブックの20世紀 海野 弘 〃 〃

News from Abroad ロシア・アートの 出自を再発見(「コレ クティヴ・アクション 」展)	藤森 愛実	〃	747	21世紀作家図鑑 会 田誠「絵描き」以外 の何者でもない	村田 真	日経アー ト	108
思想・技術・市場、 三本そろってこそ アート・イベント だ!	榊山 寛	〃	748	アートいま 会田誠 身近な題材を大胆に 描写	渋谷 和彦	産経夕刊	5.24
News from Abroad ベルリン 拡張す るダンス・シーン (ダンス・イン・ オーガスト)	河合 純枝	〃	〃	第65回記念 会員 エッセイ 去来する こと	相田 幸男	独立展65 回記念図 録(東京 美術館)	
アルス・エレクトロ ニカ'97 リポート テクノロジー革新 時代のメディア・ アートシーン	有馬 純壽	〃	749	相原求一朗さんのア トリエを訪ねて	松永 伍一	絵	405
News from Abroad バリ 作者性を無 効にするオペラ・プ ロジェクト(オペラ ・ピアンカ)	辻 宏子	〃	〃	絵は風景 幸福駅二 月一日 相原求一朗 人間の営み自然との 拮抗	芥川 喜好	読 売	2.2
音の表情、映像の旋 律―「THE CAVE」	北小路隆志	〃	〃	研究報告 青木繁関 連記事目次(1957― 1980)	後藤 純子	石橋美術 館館報	45
特集=古書の博物誌 美術書誌学序説	西野 嘉章	ユリイカ	389	文学と美術のあいだ 6 漱石と青木繁の 失われた素描につい て	新関 公子	絵	396
ワールド・カルチュ ア・マップ/ロシア 文献学は楽しい ミハイル・ペズロド スイ『引用の終わり』	鈴木 正美	〃	392	文学と美術のあいだ 8 続・漱石と鷗外 のライバル意識― 『キタ・セクスアリ ス』、『青年』に見る 鷗外の反論(青木 繁)	〃	〃	398
ワールド・カルチュ ア・マップ/幻想通 信―電脳幻影不思議 箱 ゲームの多様化	大瀧 啓裕	〃	394	文学と美術のあいだ 11『それから』に挿 入された青木繁の絵 とブラングインの絵 は何を象徴するか	〃	〃	401
作 家				文学と美術のあいだ 14 漱石が「明暗」に 描き込んだ青木繁の 面影	〃	〃	404
日 本				雑誌『中学世界』に発 表された青木繁の作 品	岩切信一郎	近代画説	6
(ア)				赤瀬川原平・山下裕 二の日本美術応援団 ロマンを吹き飛ばす 「乱暴力」―青木繁	赤瀬川原平 山下 裕二	日経アー ト	110
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 阿美 代子 鋭く描かれた 葛藤の心	柳生不二雄	ア ー ト ジャーナ ル	11	所蔵作品から 青木 繁 少女群舞	(Y)	府中市美 術館開設 準備室た より	2
エンヴァイラメント 再考(贅囀)	外館 和子	茨城県近 代美術館 研究紀要	5	森三美と青木繁、坂 本繁二郎	植野 健造	森三美展 筑後洋 画の先覚 図録(石 橋美術 館)	
贅囀―感覚の追求	前田 淳子	北九州ビ エンナー レ展4回 感覚の庭 図録(北 九州市立 美術館)		'97秋のベストセレ クション 青木繁 戦国時代、城塞の日 常生活	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	14
贅囀(4th 北九州ビ エンナーレ)	〃	美術の森	87	わたしの好きなもの 亀池・蓮池	青木 野枝	新美術新 聞	802
探訪 贅囀先生を訪 ねて 虹が誘う更な る世界	会報委員	游 美	27				
特集 安井賞終焉 私と安井賞 私に とっての安井賞	相笠 昌義	新美術新 聞	787				



アートスクランブル 芸術の窓 青木ハル エ 仏寺境内に平和 記念の心を横溢	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナ ル	14
探訪／青木芳昭先生 (テンペラ画家)を訪 ねて	会報委員	游 美	25
学芸ノート 青山熊 治の小さなスケッチ ブック	岸野 裕人	姫路市立 美術館だ より	54
特集 曹全碑を書く 松井如流・西川寧・ 青山杉雨・手島右卿 の曹全碑臨書手本 完成された優雅な姿 態を自在に現す、リ ズミカルで気負いの ない、伸びやかな運 筆(青山杉雨)	高木 聖雨	墨	125
混沌の中から見えて くる屋久島	青山 潤三	百 科 (月 刊)	421
'97秋のベストセレ クション 青山嵩 写真越える描写の極 致	ワシオ・ト シヒコ	ア ー ト ジャー ナ ル	14
[現代日本の作家た ち]青山亘幹	秋山庄太郎	美術(月 刊)(サン アート)	266
Being ART Watc hing 31 のびやか で豊かな感性—青山 美子	中野 中	ギ ャ ラ リー(月 刊)	142
一資料紹介—菱田為 吉宛の木村武山・赤 井正方書簡	小島 淳	飯田市美 術博物館 研究紀要	7
注目作家への視点 赤崎君美 風土に育 まれた豊かな抽象表 現	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナ ル	14
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 明石 里美 春酔の夢想的 世界	佃 堅輔	"	11
【第二十九回】日本芸 術大賞【対談】優柔 不断な施主VS野蠻 な建築家 結果オー ライ 顛末記	赤瀬川原平 藤森 照信	芸術新潮	571
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 わたく し流鑑賞のすすめ 印象派の絵の快感の ヒミツ	赤瀬川原平	太 陽 (別 冊)	96
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 雪は空 に住む画家の絵の具 だ	"	"	"

特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 並木や 家並みが見るものの 視線を導いてくれる	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 画家の 腕の見せどころ、水 のきらめき	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 バリ市 街に都市の「自然」が 漂う	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 こちら 側から向こう側を そっと覗き見る	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 抽象に 向かう風景	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 ぼくら を悩ます印象派の 面々 芸術と狂気、 その微妙な関係	赤瀬川原平 河合 隼雄	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 特別企 画 見れば納得！ 模写美術館	赤瀬川原平	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 赤瀬川 館長講評 みんなう まい！できる！	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 セザン ヌと雪舟、そして ゴッホ	"	"	"
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 外光の 先駆者マネ、一瞬を 捉えたドガ	"	"	"
特集 幽霊の正体 怖いもの見たさのパ ワー	"	"	98
赤瀬川原平・山下裕 二の日本美術応援団 5 エゴン・シーレ も参った写楽の「凄 み	赤瀬川原平 山下 裕二	日経アー ト	100

赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団6 焼きたてクッキーとの対話: 純文、恐るべし!	"	"	102	「創画会50年記念展」開催にあたりて	秋野 不矩	創画会50年記念展図録(大丸(東京))	
赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団7 この肺活量の大きさは何なんだ: 葛飾北斎	"	"	104	座談会「創画会の50年」	上村秋野 平野田原 司会	松篁重矩 光雄	"
赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団8 テツガクしない龍安寺・石庭の見方	"	"	106			台東区長賞受賞品展50周年記念芸術卒業作品に於ける(台東区立浅草公会堂)	
赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団9 光琳をガラスケースから解放せよ	"	"	108	区長賞を受賞して	秋本 貴透		
赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団10 ロマンを吹き飛ばす「乱暴力」青木繁	"	"	110				
ボンビドー・コレクションから私の一点マティス「大きな赤い室内」色あせぬ作品、間口に広さ	赤瀬川原平	朝 日	11.8	二人の前衛陶芸家一受賞の荒木高子、秋山陽	藤 慶之	陶 説	534
地上の楽園 現世と来世つながらる島(赤瀬川原平)	畑山美和子	朝日夕刊	5.29	秋山陽の思考	唐沢 昌宏	" "	
奥の横道	赤瀬川原平 文・写真	日 経	4.13~ 12.28	21世紀をどのように受けとめるか「今」に生きるものと歴史的認識の中で	阿久津寿之	美術文化	18
二枚の絵 ゴッホ「馬鈴薯を食べる人々」/ゴッホ「医師ガシェの肖像」	赤瀬川原平 園府寺 司	毎 日	4.13	地下から	浅井 昭	多摩美術 大学研究 紀要	11
ルーヴル美術館と私 フェルメールと“対面”感動	赤瀬川原平	読 売	1.1	人間往来 会派を超えて「書」の美探究(浅井機山)		朝日夕刊	3.10
ニラ屋根ただいま満開 「造るなら何か見せたい」	"	読売夕刊	9.22	『パワー オブ フォトグラフィ』上 下 ヴィッキ・ゴ ールドバーグ著 社会 の仕組み変えた装置	浅井 慎平	東 京	3.9
第65回記念 会員 エッセイ 絵と共に	赤星 信子	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)		書道特集 浅井素堂 読みやすい書で自由 に闊歩	小野寺啓治	アートマ インド	91
巻頭特集 抽象木版 画の源流 安芸真奈	安 田	版画芸術	98	特集陳列 高野コレ クション 浅井忠の 水彩技法	古田 亮	国立博物 館ニュー ス	607
美術白書高雅なる芸 術 秋永静 独創的 な(染画)によるニュ アンス表現	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	14	第3回講演会: 明治 の印象派浅井忠と黒 田清輝	荒屋鋪 透	日仏美術 学会会報	16
「捨てて」こそ「生き る」 画家・秋野玄 左牟さん	大西 康裕	毎 日	4.1	関門美術史探索ノ ート(事始め1)浅枝次 朗のこと	濱本 聰	潮 流	51
江國滋著「きょうと いう日は」出版記念 対談(秋野卓美)	江國 滋 秋野 卓美 対談	新美術新 聞	789	夢なら正夢18 見え ざる花冠を戴いて逝 く(麻田浩)	米倉 守	美術(月 刊)(サン アート)	263
ロンドンでの思い出 江國滋さんを偲ぶ	秋野 卓美	"	808	特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 麻田浩	牛島 義弘	"	265

§ 作家の言葉 §	浅野 章	安田火災美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火災 東郷青術 児童美術 館)		14	こういう犬をかくひ とは	東 俊郎	麻生三郎 のデッサ ン展図録 (神奈川県 立近代美 術館別館)	
自然美の結晶 浅野 紫露の世界 伝統美 を活かす詩的作品群	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル		14	寝ている男と裸婦の こと	原田 光	〃	
いまが盛り 版画家 浅野竹二さん 独自 の作品から力強い生 命力		産 経		5, 24	第65回記念 会員 エッセイ ゼクス	安達 時彦	独立展65 回記念図 録(東京 都立美術 館)	
絵は風景 水かがみ 浅野竹二 肯定の 世界躍動感と共に	芥川 喜好	読 売		5, 4	特集 未来展望—21 人の若き実力作家 自作、モチーフにつ いて	安達 博文	ア ー ト トップ	157
21世紀をどのように 受けとめるか 制作 の原点とは…	浅野 輝一	美術文化		18	泥棒美術史講座6 安達博文VSフンデ ルトワッサー	佐々木 豊	〃	160
§ 作家の言葉 §	浅野 輝一	安田火災美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火災 東郷青術 児童美術 館)			地方人から 東京から 離れた寂しさを仕 事へのバネに	安達 博文	新美術新 聞	805
§ 作家の言葉 §	浅野 均	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))			§ 作家の言葉 §	〃	安井賞展 40回図録 (セゾン 美術館)	
惜別 浅野陽さん	川村 二郎	朝日夕刊		10, 8	特集 デザイン留学 のススメ ロンドンの 家具デザイン展で チャンスをつかむ	安積 伸 安積 朋子 渡部 千春 取材 文	デザインの 現場	86
第65回記念 会員 エッセイ 明日は我が 身か	浅羽 保治	独立展65 回記念図 録(東京 都立美術 館)			New Face 安彦文 平 変態人參顔の美 女	篠原 弘	ア ー ト トップ	157
今月のこの作家・この 作品 朝比奈隆 絵画の純度と豊かさ	渡 辺	美術(月 刊)(サン アート)		259	巻頭特集 抽象木版 画の源流 阿部好二	安 田	版画芸術	98
日展会員賞制作意図	浅見 薫	日 展 ニ ュ ー ス		87	二科会会員阿部盛有 の壁画		美術(月 刊)(サン アート)	260
第45回記念書展に 寄せて	浅見 錦龍	新美術新 聞		802	“わが友”ゴリラ絵筆 行脚	阿部 知暁	日 経	1, 27
Being ART Watch- ing34 渺たるもの の気配—浅見貴子	中野 中	ギ ャ ラ リー(月 刊)		145	ビロードに心の色染 めて グラデーション 効果で不思議な空 間美	阿部真美子	〃	3, 28
21世紀をどのように 受けとめるか 私に はこれしかない	東 俊一	美術文化		18	私の四季彩1〜3 春、夏、秋	天坂 古琴	ア ー ト ジャー ナ ル	12〜14
アトリエの扉をあけて 20 マットにしつ とりと女を描く(東 京)	松岡 広樹	デザインの 現場		90	天田昭次・大隅俊平 刀匠が国指定重要無 形文化財保持者に認 定される	鈴木 嘉 月山 貞利	刀剣美術	485
私が選んだこの一冊 「心的現象序説」	東 日出夫	毎 日		12, 24	大沢昌助先生を悼む	天野 三郎	連 ニ ュ ー ス	372
世界を駆ける麻生さん 洋画・声楽・大河下り 「20世紀も休まない」 (麻生花児)		朝 日		〃	Being ART Watch- ing40 生まれ出 る色とかたち…天野 田鶴子	中野 中	ギ ャ ラ リー(月 刊)	151
					作家訪問249 硯作 家 雨宮彌太郎さん	編集部	目の眼	251

Being ART Watching 39 美・神秘・やすらぎを…綾小路有則	中野 中	ギャラリー (月刊)	150	特集 芸術写真家宣言 巻頭インタビュー 荒木経惟	塩崎 浩子	日経アート	110
ある挽歌	荒井 真一	あいだ EXTRA	20	写真に教えられた進行形の人生	荒木 経惟	百 科 (月刊)	418
《特別記事》作家が東京都と展覧会をおこなう、ということ 〈東京湾トラッシュ・ライブ'97〉展をめぐって(荒井真一)	高島 平吾	〃	23	荒木全集をめぐる一考察(荒木経惟)	平木 収	〃	〃
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 荒井信佳		美術手帖	743	モデルから見たアラキー1(荒木経惟)	岩國 哲人	〃	〃
仕事の現場 荒川喜一	(石)	毎日夕刊	9.26	モデルから見たアラキー2(荒木経惟)	西野 寛子	〃	〃
特集 デザイン未来見聞録「人」について語る世界	荒川 修作	AXIS	70	モデルから見たアラキー3(荒木経惟)	三橋三奈子	〃	〃
新・作家への道標32 荒川修作「意味のメカニズム」から建築の領域へ…真剣に取り組んだ主題は制度を変えること		ギャラリー (月刊)	146	モデルから見たアラキー4(荒木経惟)	柳 美里	〃	〃
表現の「ゲーム」を越えた荒川修作+マドリン・ギンズの仕事	暮沢 剛巳	美術手帖	743	舞台裏 アラーキーの自伝を新書で(荒木経惟)		朝 日	9.28
都市と自然と芸術の共生 PUBLIC SPACE'97シンポジウム紙上要録(上) 基調講演「新しい文明都市—東京臨海副都心」	荒川 修作	産 経	6.24	『香港キッス』撮影 荒木経惟さん「撮って撮って、目茶苦茶に」		毎 日	6.29
仕事机 荒川修作さん「住んでいるところが美術館に」		産経夕刊	〃	胸にアラーキーを(荒木経惟)		美術手帖	740
二人の前衛陶芸家—受賞の荒木高子、秋山陽一	藤 慶之	陶 説	534	特集=J—コミック'97 書き続ける勇氣 少年漫画の王道をゆく	荒木飛呂彦 斎藤 環 ユリイカ		386
荒木高子の芸術	乾 由明	〃	〃	芸術家ネットワーク—有島生馬『回想のセザンヌ』の場合—	岡部 幹彦	絵	398
特集 「今」を語る多彩な色 町は色情している 荒木経惟		AXIS	69			新しい関西の美術家たちものゝとあられ展 図録(和歌山県立近代美術館)	
§ 作家の言葉 §	荒木 経惟	今日の作家展33回 都市の情景:複数性の単一性(横浜ギャラリー)		有地左右一+笹岡敬	奥村 泰彦	「光をつかむ—素材としての〈光〉の現れ」展 図録(O美術館)	
清水早苗のFashion Note アートとブリーツの宴 イッセイ・ミヤケ ブリーツ・ブリーズ ゲストアーティストシリーズより(荒木経惟)	清水 早苗	デザインの現場	87	今回の展示についてのコメント	有地左右一 笹岡 敬	〃	〃
				アンケート《現代における〈光〉、あるいは〈光〉の表現について》	〃	〃	〃
				《記号と光》	〃	〃	〃
				特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 有馬かおる		美術手帖	743
				第65回記念 会員エッセイ 旧師のこ	有本 弘	独立展65回記念図録(東京都美術館)	

21世紀へ飛躍する精鋭作家の群像 栗井文山 オーバーラップの新しい幻想手法	長谷川 栄	アートジャーナル	11	21世紀作家図鑑 飯田春行「画家」が誕生する時	大倉 宏	日経アート	106
◆墨と祈り◆栗井文山の世界 仏像、魂のおののきにふれる	佃 堅輔	〃	14	美の世界 飯田満佐子 氣韻生動をうむ精神的背骨	中野 中	アートジャーナル	12
師は雪舟、私の水墨画修行	栗津 潔	芸術新潮	571	アートスクランブル 飯田満佐子 太々しい墨線の大きなスケール	〃	〃	13
グラフィックデザイナー 栗津潔さん「振り返ると彼がいた」忘れられぬ友、寺山修司	高橋 茂樹	毎日	1.28	巻頭特集 飯田満佐子 生氣に溢れたロマンの世界	嶋田 三郎	アートマインド	90
9502(栗辻博)	高橋 正	多摩美術大学研究紀要	11	追悼：池田満寿夫最後の炎 デスマスク制作記	飯田 善國	美術手帖	741
高麗青磁礼賛	栗屋 充	目の眼	253	私の夢の美術館 丘の上の小屋で「面画一刻」	〃	産 経	12.29
交友抄 すがすがしい画家	安西 水丸	日 経	1.25	私の履歴書1〜30	〃	日 経	7.1〜31
特集 木を生かす人々 ナター本で魂を削り出す 彫刻家・安藤栄作	塩崎 浩子	日経アート	106	アートジャーナル芸術大賞日本画部門 飯塚栖園 愛すべき郷土の自然風景	ワシオ・トシヒコ	アートジャーナル	14
特集 応用自在! かな散らし書きの基本型 近現代の作家に学ぶ散らしの書き方 安東聖空の散らし書き 簡素さから品格を生み出す	岡田 直樹	墨	129	内山書店の人びと5日中友好の十字路 版画転生(飯野農夫也)	東 京	9.27	
特集「座る」Have a seat! 安藤忠雄「風の教会の長椅子」1986	小林アキラ	AXIS	66	『一代限り』だから 墨田・染絵師井浦さんの作品守れ 江戸友禅保存会発足へ(井浦深泉)	〃	3.9	
「思い出す人々」エトルタへ行く道	安野 光雅	学 鏡	94-7	ああ伝統美江戸友禅 染め絵師・井浦さんの「粹」保存会が来月発足(井浦深泉)	本橋 由紀	毎日	4.18
私の一作34 画家安野光雅 絵本『ABCの本』	秋山庄太郎	チャイム銀座(月刊)	188	追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 独特のスタイルを確立	五百住乙人	新美術新聞	814
「現代日本の作家たち」安野光雅	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	263	林文浩のPhoto Shock Check! 6 井賀孝 MY AMERICA	林 文浩	デザインの現場	94
ことば抄 画家安野光雅さん 取材の後、毎晩「司馬さんの千夜一夜」を聞いた	朝日夕刊	2.19		五十嵐秀人の世界	佐藤(編集部)	アートジャーナル	11
特集=J-コミック'97 恋愛のリアルを描くこと	安野モヨコ 伏見 憲明 インターヴュー 斎藤 綾子 インターヴュー	ユリイカ	386	五十嵐芳三 美しきものとしてのポリューム	柳生不二雄	〃	13
(イ)				彫刻のいま3 五十嵐芳三「生命の胎動」	勝股 乙恵	美術の窓	173
第65回記念 会員エッセイ 笑われて一人旅	飯田 健治	独立展65回記念図録(東京都美術館)		人さまざま 脱サラして二足のわらじ大工と彫刻家 伊倉正勝さん	相田 武男	朝 日	11.9
				特別座談会「新風界」に新風	村松秀太郎 池田口沼津井会	新美術新聞	808

絵画・人間・社会・時代―「芸術の成立」とは何か―	池田 龍雄	アート・マガジン〈エル・アール〉	3	池田満寿夫氏追悼 畏友に不滅の命を	宮澤 壯佳	〃	〃	
半世紀の反省記(其の1) 反面教師	〃	あ い だ EXTRA	22	池田満寿夫氏追悼 最後の酒宴	松永 伍一	〃	〃	
半世紀の反省記(其の2) 小さな造反	〃	〃	23	池田満寿夫氏追悼 才能がありすぎ、時間は少なすぎた	真鍋 博	〃	〃	
半世紀の反省記(其の3) キヌコスリ	〃	〃	24	池田満寿夫氏追悼 初対面での激突	横尾 忠則	〃	〃	
池田龍雄と中村宏―現代絵画の思想的実験の双璧―	針生 一郎	池田龍雄・中村宏 展「ねりまの美術'97 図馬区立美術館」		池田満寿夫氏追悼 まだ、信じられない	野田 哲也	〃	〃	
				池田満寿夫氏追悼 「生きる」ことを愛した人	富永 謙一	〃	〃	
絵画の現実と内面の現実と…「池田龍雄・中村宏」展に寄せて	横山 勝彦	〃		池田満寿夫美術館開館 追悼・池田満寿夫展 彷徨する芸術家の魂	宮澤 壯佳	版画芸術	96	
物質という名の原郷―池田龍雄のペン画について	北澤 憲昭	〃		特集 追悼・池田満寿夫の真価 版画であることの自由	司 修	美術(月刊)(サンアート)	260	
再度「1953年ライトアップ」展企画者から(池田龍夫)	峯村 敏明	新美術新聞	788	特集 追悼・池田満寿夫の真価 明日を信じてひた走る若者の精神が伝わる60年代の銅版画	清水 秀作	〃	〃	
「1953展」再々論 展覧会は観客のためにある	池田 龍雄	〃	793	特集 追悼・池田満寿夫の真価 マスオ版画のヴィンテージ性	編集部	〃	〃	
骨董巷談68～77 野水庵物語(二)～(十一)	池田 瓢阿	目の眼	244～253	特集 追悼・池田満寿夫の真価 「時に岸なし」、「時の乳房」のふたりへ	米倉 守	〃	〃	
骨董巷談78、79 高麗茶碗物語(一)、(二)	〃	〃	254、255	追悼：池田満寿夫 最後の炎 畏友の最後	宮澤 壯佳	美術手帖	741	
作家訪問244 造形作家(華道家) 池田博宝さん	編集部	〃	246	追悼：池田満寿夫 最後の炎 ビカソを追った池田満寿夫	細江 英公	〃	〃	
巻頭特集 年末年始は浮世絵に遊ぼう 浮世絵の革新性	池田満寿夫	アート トップ	156	追悼：池田満寿夫 最後の炎 デスマスク制作記	飯田 善國	〃	〃	
池田満寿夫氏追悼 夢の中の出来事のような…	青木 宏	新美術新聞	795	追悼文 池田満寿夫さんに	深沢 幸雄	連 盟 ニュース	372	
池田満寿夫氏追悼 日増しに口惜しさがつのる	荒井 一章	〃	〃	追悼・池田満寿夫 大衆社会のエロスと反逆	針生 一郎	朝日夕刊	3.10	
池田満寿夫氏追悼 白いイメージ	金子 光晴	〃	〃	版画家・小説家…池田満寿夫氏を悼む 多才さが日本での評価妨げ	中原 佑介	〃	3.17	
池田満寿夫氏追悼 一気に駆け抜けた人生	園辺 実	〃	〃	男模様 池田満寿夫さん 日本では収まらぬ「鳥」	加藤登紀子	〃	3.18	
池田満寿夫氏追悼 最後の八方窯焼成	太田 治孝	〃	〃	ことば抄 作家・版画家池田満寿夫さん 「誠実」は時に侮辱となるが、本当に誠実だった	大西 若人	〃	4.24	
池田満寿夫氏追悼 あらためて感謝	石橋 泰敏	〃	〃					
池田満寿夫氏追悼 理想の男性	五月みどり	〃	〃	池田満寿夫を悼む 画面を走る線に2度の変化 自分のすべてをさらけ出す	吉田 秀和	〃	5.22	
池田満寿夫氏追悼 心で仕事をした人	金田 石城	〃	〃					



池田満寿夫さん 名 を冠した長野の美術 館へ“遺作”		産 経	3.9	世田谷の画家・池村 方宏さん 創作へ情 熱初画集に結実		読 売	12.9
死の似合わぬ“万能 選手” 池田満寿夫 さんを偲ぶ	中村真一郎	〃	3.11	町家の元気たまごた ち1 陶芸家 生駒 啓子さん		西陣グラ フ	479
「しあわせの鐘」五輪 の地へ 池田満寿夫 さんデザインの梵鐘		〃	5.12	「染み」	伊澤 清	美術文化	18
池田満寿夫さん死去 分野選ばず花開いた 才能「芸術家人生」 疾走		産経夕刊	3.8	特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 そし て学徒出陣(伊澤洋)	(編 集 部)	芸術新潮	571
多才な人(池田満寿 夫)	瀬戸内寂聴	〃	〃	特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝(伊澤 良雄)		〃	〃
仲間の最先端(池田 満寿夫)	小田島雄志	〃	〃	ダイレクト・メール からのメッセージ 「自己陥穽」	石井 武夫	新美術新 聞	807
寂庵こよみ191 二 人の訃報 すてきな 笑顔残し…心の支え 同時に失う(池田満 寿夫)	瀬戸内寂聴	東 京	4.13	第65回記念 会員 エッセイ 私のモ チーフ	石井 武夫	独立展65 回記念図 録(東京 都 美 術 館)	
池田さん死去 突然 …最期の言葉もなく 陽子さん遺体に寄り 添いぼう然(池田満 寿夫)		東京夕刊	3.8	石井伸枝 佃堅輔の SELECTED AR- TS 興味尽きない 猫の姿態と表情	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	12
池田満寿夫氏を悼む 虚心に身を委ねて創 作	粟津 則雄	〃	3.10	対談 佃堅輔VS石 井伸枝[和紙絵画と の出会い、そして喜 び]	佃 堅輔 石井 伸枝 対談	〃	14
池田満寿夫氏を悼む 破壊と再生王道歩む	阿部 良 日 経	3.9		対談 石井伸枝VS. 佃堅輔		芸術公論	79
魅力いっぱい美術通 信 教育 講談社 フェーマススクール ズ30周年 3氏が語 る“楽しさ”	池田満寿夫 佐々木 豊 福田 繁雄	毎 日	4.6	特集 石井春四郎 愛情溢れる人物像	石渡 淳	〃	76
池田満寿夫さん急死 「エーゲ海に捧ぐ」で 芥川賞 エロスと愛 を追求め		毎日夕刊	3.8	特集 石井春四郎 心の交流が新しい人 物素描生む	長谷川 栄	〃	〃
創画会50年に思う 大きな希望の旗印	池田 幹雄	新美術新 聞	786	恩師、深水画伯から 学んだこと、伝えた こと一石井春四郎 ・第14回展にて	石井春四郎 水上 杏平	〃	78
§作家の言葉§	池田 幹雄	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))		LIQUITEX Artis- t Interview 28 石 井みき 技法の実験 が招く〈ハッピー・ アクシデント〉	森田 美香	デザインの 現場	91
彫刻のいま4 池田 宗弘「自刻の肖像」	勝股 乙恵	美術の窓	173			時間／視 線／記憶 —90年代 美術にみ る写真表 現展 コ レクショ ンによる テーママ ス 図 録 (東京都 現代美術 館)	
まちかど人名録 池 田泰子さん 動物と 作品が一体に	(條)	読 売	11.29				
遥邨の昭和五十三次 東京で65年ぶり発見 倉敷市美術館が購入 (池田遥邨)		東京夕刊	4.19				
私の履歴書1～21 (池部鈞)	池部 良 日 経	8.1～21		時間／視線／記憶 (石内都)	渡部 葉子		
働く女性十選8 池 部鈞「先生と生徒」	塩川 京子	〃	12.16				
荒野に出現したモン ドリアンとは?(池 水慶一)		美術手帖	746				

さらされる表面／さらされる皮膚：石内都「1906」	林 洋子	〃			神奈川アート・アニマル'97明日への作家たち展(神奈川県民ホール)		
WORLD 石岡瑛子の前衛衣裳で斬新演出ワーグナー	藤原かすみ	芸術新潮	575		招待作家たちのプロフィール(石毛千穂)	針生 一郎	
近代日本美術家列伝 95 石垣榮太郎	山梨 俊夫	美術手帖	740				
アトリエを訪ねて優雅な生活人石垣定哉君の近況記—隠れ家、新アトリエ、アジアの踊り子連作等	瀧 悌三	絵	404		§ 作家の言葉 §	石毛 千穂	〃
第7回タカシマヤ美術賞 森田りえ子(日本画)、石垣定哉(洋画)、福本潮子(染織)		新美術新聞	789		西村五雲と石崎光瑠—京都の日本画近代から現代への一方向—	大西 基子	朱雀 9
招待作家たちのプロフィール(石上和弘)	針生 一郎	神奈川アート・アニマル'97明日への作家たち展(神奈川県民ホール)			石澤久夫氏高崎・長松寺の襖絵を完成	新美術新聞	798
空の向き	石上 和弘	〃			内面的美を追求する石田閑山の世界	佃 堅輔	アート・マインド 90
書の宇宙精神はうち震える	石川 九楊	墨	124		§ 作家の言葉 §	石田 泰道	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)
近藤重蔵と石川大浪	東野 治之	国立博物館ニュース	604		造形芸術の探求 石田武至 チャレンジは果てしなく	編集部	アート・ジャーナル 11
§ 作家の言葉 §	石川 裕	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)			アート・ジャーナル芸術大賞彫刻部門 石田武至 造形空間のなかの女性たち	柳生不二雄	〃 14
安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)「透明」が誘ったプロへの道 石黒とき子	阿部 譲之	デザインの現場	87		特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 石田徹也	美術手帖	743
石黒宗磨と民芸運動(上)(中)(下)—大原美術館初代館長武内潔真日記・武内宛の宗磨書簡から—	小野 公久	陶 説	529~531		石田直行 佃堅輔のSELECTED ARTS 展望する建築物の風景	佃 堅輔	アート・ジャーナル 14
石黒宗磨の万博出品作と公募展出品などについて(上)(中)(下)	〃	〃	535~537		写真の中で生きる人形	石塚 公昭	日 経 11.4
動物の表情十選 日本陶磁から9 石黒宗磨「色絵羊水滴」	鈴木 治	日 経	3.18		特集 喪乱帖 半紙に書く「喪乱帖」臨書手本 太細を交えた多彩な用筆	石飛 博光	墨 124
					巻頭特集 21世紀人間像 石橋勝久	石橋 勝久	版画芸術 96
					森が見せてくれた美の記録	石橋 睦美	百 科 (月刊) 417
					石橋和訓—その人と作品—	林 みちこ	近代画説 5
					SCULPTURE ART OF THE YEAR'97受賞 石原敏彦 原初的な靈妙さの中にモダンな造形意志	柳生不二雄	アート・ジャーナル 14

時間／視線／記憶 (石原友明)	渡部 葉子	時間／視線／記憶 —90年代美術にみる写真表現展 コレクションによる展覧会 テマ図録(東京都現代美術館)	井田勝己の彫刻	中原 佑介	井田勝己の彫刻 展(米子市美術館)	
瞬間から持続へ				野中 明	「	
板倉義寛 富士への恋慕をロマンの色彩で...				長谷川 栄	アートジャーナル	11
板谷波山22 昭和初期一帝展第四部開始期の活動				荒川 正明	陶 説	527
板谷波山23 昭和初期の作陶—氷華磁と窯変天目				荒川 正明	「	528
巻頭特集 抽象木版画の源流 一園達夫				一園 達夫	版画芸術	98
旬 カキ 市川平				市川 平	新美術新聞	788
調布ゆかりの木彫工芸作家 市川鉄琅					調布市郷土博物館だより	52
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 この妻、この子を遺して(市瀬文夫)				(編集部)	芸術新潮	571
昔、戦争があった。53年目の夏 1 祖父の生きた証孫娘継ぐ 遺作を戦没者美術館に(市瀬文夫)					読 売	8.8
§ 作家の言葉 §				市橋 哲夫	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)	
版画の概念				一原 有徳	版画芸術	97
区長賞を受賞して				井手 康人	台東区長賞受賞作品展 台東区発足50周年記念 東京芸大卒業制作による図録(台東区立浅草公会堂)	
糸井常次 佃堅輔のSELECTED ARTS 歴史の内属性へのいざない				佃 堅輔	アートジャーナル	11
石原靖章 佃堅輔のSELECTED ARTS 自然の微細なディテールと光	佃 堅輔	アートジャーナル				12
アートジャーナル芸術祭 石原靖章 とらえた光の美しさ	柳生不二雄	「				14
紙上美術館 石丸一「静物(A)」	平 井	ピロティ				103
石本正展〜聖なる視線のかなたに〜開催にあたって	直良 吉洋	島根県立博物館ニュース				73
北欧の地「夢」デザイン 日本人初の「ヘルシンキ市文化賞」受賞(石本藤雄)	堀 晃和	産経夕刊				12.27
建築 「過度」の造形主義が魅力的(石山修武)	飯島 洋一	読売夕刊				3.11
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 未完の夢、未完の青春(伊勢正三)		芸術新潮				571
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 磯崎道佳		美術手帖				743
回顧展によせて	磯辺 辰夫	いそべたつお展 武蔵野美術大学教授退任記念図録(武蔵野美術大学美術資料図書館)				
「大橋コレクション展」によせて—私の軌跡—	磯辺 行久	国立国際美術館月報				55
瑛九 良くも悪くもいろいろな面があった、現代的な人だった	磯辺 行久	日経アート				110
アトリエの画家たち 15 磯見輝夫	田中 誠一	版画芸術				96
作品研究 磯矢阿伎良の初期作品—「花文棚」と「はないかだ文様長手文庫」	白石 和己	現代の眼				502

§作家の言葉§	伊藤 彬	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))			二枚の絵 クレー 「魔法劇」宮澤賢治 「日輪と山」	井堂 雅夫	毎 日	3.16
向こう三軒両隣 伊 藤彬 闇に光る思索	武田 厚	美術の窓	169		21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 伊藤 葉心 落ち葉の行方 を追う優しい感傷	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	11
絵は風景 くずる 伊藤彬 片隅の自然 に触覚的な視線	芥川 喜好	読 売	10.3		巻頭特集 21世紀人 間像 伊藤理恵	安田	版画芸術	96
絵かい話・美かい話 10 ゲスト伊藤清永	伊藤 清永 米倉 対談	ア ー ト トップ	161		特集=Jーコミッ ク'97 考えなしで も大丈夫!	伊藤 理佐 香山 リカ インタ インタ ビュー ヴュー・構 成	ユリイカ	386
伊藤公象「シリーズ 多軟面体」《黄化》 No.1について	武田多恵子	構 造	12		日展会員賞制作意図	稲垣 克次	日 展 ニューズ	87
伊藤志保美 佃堅輔 のSELECTED ARTS はるかな 地層へ夢を描く	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	13		自著を語る 『木の 聲』稲本正さん		東京夕刊	8.14
特集=Jーコミッ ク'97 恐怖を体験 してみたい	伊藤 潤二 阿部 幸弘 インタ インタ ビュー ヴュー・構 成	ユリイカ	386		§作家の言葉§	犬飼 和良	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
恩師、深水画伯から 学んだこと、伝えた こと一石井春四郎 ・第14回展にて(伊 東深水)	石井春四郎 水上 杏平	芸術公論	78		COMICS MIX 伝 説のB・BOY バイ フル 井上三太 『トーキョー・トラ イプ』スケシンデザ インの《迷彩・布 帳》ヴァージョンで 復刻	国広 謙二	デザインの 現場	87
第65回記念 会員 エッセイ 自作につ いて	伊藤 清和	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)			〈井上長三郎の絵画〉 展に寄せて	深尾 庄介	東京展23 回図録 (東京都 美術館)	
失われた風景3 伊 藤泰造「初秋の徑(洛 北庄田)」	星野 桂三	日経アー ト	108		井上長三郎の絵画 先生の言葉から	久田 弘	〃	
フィルモス・フサル 「コンポジション 1916『デ・ステイ ル』」	伊藤 隆道	東 京	12.25		「セーヘルズの風景 による表現的ヴィ ジョン」藤林観三を よむ	井上 肇	自由美術	'97
しわしわの絵画の消 息一絵から遠く離れ て(伊藤隆康)	山崎 均	ピロティ	104		特集 未来展望-21 人の若き実力作家 私の西班(スペイン) について	井上 秀樹	ア ー ト トップ	157
懐かしい風景一伊藤 孝之の木版画	飯野 正仁	伊藤孝之 木版画展 懐かし い風景図 録(山梨 県立美術 館)			「天一をのぞく池」か ら、井上武吉	朝日 晃	新美術新 聞	816
私空間	伊藤 豊雄	朝日夕刊	9.3、4		追悼:井上武吉 心 象の鏡に映した風景	酒井 忠康	美術手帖	749
御所人形 伊東久重 さん 230年の伝統 吹き込む	小田 孝治	産 経	1.5		秋の褒章、727人に 井上萬二さん 弟子 の成長励みに		日 経	11.2
PERICLE FAZZI- NIの彫刻(6)	伊藤 鈞	筑波大学 芸術年報	1996		聞き書き18 二本松 万古焼 井上善夫さ ん		陶 磁 館 ニューズ	30
第65回記念 会員 エッセイ 独立で学 びつづけていること	伊藤 弘之	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)			作品「Medium Lo- vel I / アンドロイ ドの抗体」をめぐつ て	井上 柘植 談	アート・ マガジン 〈エル・ アール〉	4

特集 検証! 日展日本画新世代「作家インタビュー」新世代作家の「なぜ」日展か、不特定多数の人の目に触れられること、先生方から長い目で見ていただけるメリット	猪熊 桂子	美術(月刊)(サンアート)	267					AXIS	68
近代日本美術家列伝123 猪熊弦一郎	堀 元彰	美術手帖	748					デザイン の現場	86
作家訪問245 陶芸家 井部登さん	編集部	目の眼	247						
私空間	今井 アレクサンドル	朝日夕刊	1, 13, 14						
対談 今井繁三郎 VS 佃堅輔	今井繁三郎 佃 堅輔 対談	アート ジャーナル	11						
第65回記念 会員エッセイ パリ・モンルー・ジュにて	今井 信吾	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)							
画家今井俊満 破壊越え創造へ向かう闘争心	(直)	日 経	8, 3						
湖底からのメッセージ 伊香立浜大津線マイロード事業完成モニュメントの受託研究・制作	今井 祝雄	成安造形 大学研究 紀要	4						
アジアの文字と書書の表現	今井 凌雪	墨	125						
20年来の夢の美術館開く(今泉今右衛門)		朝日夕刊	3, 12						
第26回現代日本美術展で初入賞した画家今沢正さん 積極的に発表も	石川 健次	毎日夕刊	5, 2						
秀作鑑賞 今関一馬 人間、風景に教えられて描く	佃 堅輔	アート ジャーナル	13						
土佐美術史外伝16 今西中通	鍵岡 正謹	高知県立 美術館 ニュース	18						
21世紀をどのように受けとめるか ねがう事	妹背 宏	美術文化	18						
第65回記念 会員エッセイ 独立展初出品の頃	入江 一子	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)							
ものを観る喜び かんらん席 入江正巳氏が天井画「祥雲寺大法輪曼荼羅」完成一三重・賢島	入江 観	日 経	11, 23						
21世紀をどのように受けとめるか 大輪、の花を咲かそう 旅日記から	入来 天	美術文化	18						
作家訪問242 陶芸家 入義紋四郎さん	編集部	目の眼	244						
特集 モーション・グラフィックス新しいメディアで表現されるもの 岩井俊雄にみるメディア・アートの方向性、あるいは可能性									
インタラクティブアートをお部屋に Sim Tunes(岩井俊男)								デザイン の現場	86
Artist Interview 岩井俊雄 21世紀のプレイ・グラウンドへようこそ	編集部取材・構成	美術手帖	747						
少年の冒険心もち映像とたわむれる 岩井俊雄	稲垣 直子	日 経	2, 23						
往復書簡 2. 岩尾善幸 小澤基弘	岩尾 善幸 小澤 基弘	自由美術	'97						
創る 流木で作る人体記憶の古層撃つ 生命の神秘に導かれ(岩崎永人)		日 経	1, 12						
家郷への願望	岩崎 巴人	目の眼	252						
西陣織を支える人と手とところ (株)織彦 紗唐織袋帯 岩崎理助さん	清田のり子	西陣グラフィ	478						
岩永勝彦 解説	八百山 登	郷土の作家たち展図録(福井県立美術館)							
INTEREST 1 岩原謙三	水上 杏平	アートマインド	91						
亦々「弟子三尺」拾遺 4, 5, 6 一昭和・戦後の写真界の風雲児 岩宮武二の眼(上)(中)(下)	臼井 史朗	陶 説	532, 534, 535						
水引アート、心も結ぶ	岩宮 陽子	日 経	12, 5						
追想・三橋先生	岩脇 哲也	水 脈	1997						
(ウ)									
水彩の魅力 宇恵しげ子の世界 水彩画におけるイメージ	佃 堅輔	アート ジャーナル	13						
枚方と近代日本画〜枚方に芽生えた浪華文化〜 関西医科大学の天井壁画(上田耕冲)		近代大阪の日本画名品展浪華の粹図録(市立枚方市民ギャラリー)							
植田紀子 ホームスパンが織りなす出会い楽しむ	小林 好孝	朝 日	2, 9						
巻頭特集 21世紀人間像 上野道	宮 田	版画芸術	96						

§ 作家の言葉 §	上野 泰郎	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))		特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 浮田克躬	浮田 縦	〃	265
故小畠廣志氏 弔辞	〃	連 盟 ニ ュース	370	前衛のココロ十選5 浮田要三「ドア」	嶋本 昭三	日 経	8.30
故加藤東一氏 弔辞	〃	〃	〃	絵は風景 煉獄・泡 の塔 宇佐見圭司	芥川 喜好	読 売	10.12
美術教育の重要性に ついて一教育課程審 議会に対する意見一	〃	〃	374	激しい震動未来への 予感	宇佐見圭司	読売夕刊	5.22
現代の課題=植松奎 二	酒井 忠康	植松奎二 展 知覚 を超えて あるもの 図録(西 宮市大 谷記念 美術館)		豊かな海辺を絶望的 に表現「油まみれ」 のイメージは間違い、	宇佐美江中	日 ニュース	展 87
知覚を超えてあるも の	篠 雅廣	〃		大臣賞制作意図	芥川 喜好	読 売	8.17
わたしのかたち 重 力のかたち	植松 奎二	版画芸術	98	絵は風景 綿津見 牛尾武 一筆一筆の 挑戦原郷の生命感	須田 寿 奥谷大治 中谷百枝 岡田英一 松本英一 岡田小川 志村節子 山田繁夫 数野達雄 榊田方 油井一人	新美術新 聞	814
§ 作家の言葉 §	上村 淳之	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))		追悼特集 日本洋画 の最高峰牛島憲之氏 を偲ぶ 至純無比の 詩情を湛えた独自の 画業	須田 寿	日 経	1.3
特集 版画で楽しむ 京都・上村三代の美 京都画壇を彩る三 様の個性(上村淳之)	加藤 類子	美術(月 刊)(サン アート)	259	牛島(憲之)先輩と共 に	加藤 類子	〃	8.15
特集 版画で楽しむ 京都・上村三代の美 京都画壇を彩る三 様の個性(上村松園)	〃	〃	〃	日本の夏十選5 牛 島憲之「炎昼」	宝木 範義	読売夕刊	9.18
特集 版画で楽しむ 京都・上村三代の美 『青眉抄』再読(上 村松園)	田中 穰	〃	〃	牛島憲之先生を悼む 深く絵に生きた自 由人	牛島 義弘	美術(月 刊)(サン アート)	265
シリーズ・つくり手 たちの言葉30 上村 松園	(岩田)	フラミン ゴ	52	氏原則治 恒堅輔の SELECTED AR- TS 虚構の空間に 映るモチーフ	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	14
上村松園作 楚蓮香 之図	加藤 類子	視 る	357	宇治山哲平 4~10		大分県立 芸術会館 だより	128~134
松園幻の名画104年 ぶり公開 17歳最古 の作 岐阜の美術館 が購入(上村松園)		東 京	8.31	特集 モーション・ グラフィックスーフ ラインプロゴの先 にあるもの、インタ ラクティブプロゴの 可能性	宇田川信学	AXIS	68
50年記念展によせて	上村 松篁	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))		§ 作家の言葉 §	内倉ひとみ	MESSA GE'97 南九州の 現代作家 たち展図 録(都城市 立美術館)	
座談会「創画会の50 年」	上村 松篁 秋野重光 平野由紀 野田原雄 司会	〃		特集 未来展望-21 人の若き実力作家 FENOLLAR の聖 母	内田あぐり	ア ー ト トゥッ プ	157
特集 版画で楽しむ 京都・上村三代の美 京都画壇を彩る三 様の個性(上村松篁)	加藤 類子	美術(月 刊)(サン アート)	259				



§ 作家の言葉 §	〃	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))				特集=J-コミック '97 愛という名の イデオロギーに抗し て	模図かずお 岸野雄一 インター・構 成	ユリイカ	386
特集 デッサン そ の意味と掘り表 現者にとってのデ ッサン	内田あぐり 日高理恵子 高島直之 司会	武蔵野美術	106			洲之内コレクション の安井曾太郎と梅原 龍三郎	西田 桐子	気まぐれ一徹の 美術館と日本美術 の近現代美術展 (目黒区美術館)	
絵は風景 庭園に誘 う内田あぐり 現 代人の深層「日本画 」で	芥川 喜好	読 売	6.15						
特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らし書き 方 内田鶴雲の散 らし書き 寸松庵色 紙の構成と漢字・かな の調和	岡田 直樹	墨	129			戦時下、海外への日 本現代画家紹介-梅 原龍三郎・宮本三郎 ・藤田嗣治-英文雑 誌「SUNRISE」より 注目作家への視点 浦野資勢 宇宙的 メッセージを幻視す る	岩切信一郎	近代画説	6
作家訪問250 トン ボ玉 内田敏樹さん	編 集 部	目 の 眼	252				佃 堅輔	ア ー ト ジャーナル	13
ひと 開催中の第17 回現代日本彫刻展で 大賞(宇部市賞)に輝 いた内田春之さん	石川 健次	毎 日	10.23			§ 作家の言葉 §	浦野 資勢	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火災 東郷青 児美術 館)	
新鋭作家図鑑2 ウ チダヨシエ 抽象に 秘めたことば	宮 田	版画芸術	95						
表情の魅力をとらえ る	内山りゅう	百 科 (月 刊)	418				(エ)		
芸術における革命と 伝承	内海 信彦	内海信彦 展 アメ リカ・ベ リカ・日 本 図録 (斎藤記 念代美術 館)				点・瑛九と南画をつ なぐもの	石川千佳子	カリスタ	4
作品=世界の創世に ついて(内海信彦)	森田 一	〃				瑛九 時代に先んじ たマルチ・アーティ スト	勝尾 岳彦	日経アー ト	110
§ 作家の言葉 §	鳥頭尾 精	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))				瑛九 良くも悪くも いろいろな面があっ て、現代的な人だっ た	磯辺 行久	〃	〃
§ 作家の言葉 §	海野 貴文	リキテッ クス・ビ エンナー レ展6回 図録(青山 スパイ ラルガー デン)				瑛九 若者の心を揺 さぶる力を持ってい た	細江 英公	〃	〃
追悼・梅澤信二氏を 偲んで	飯田 国宏 梅澤 義一 辻 義三 宮島 格 吉田 三郎 孝太郎	陶 説	537			線から点へ長谷川三 郎の東洋画論と瑛九 の点描画をめぐる一 考察	石川千佳子	美 学	191
梅澤信二雅兄を偲ぶ 「そこに座れ」(梅澤 信二)	千 宗守	〃	〃			北陸の里に現代美術 の輪 福井県勝山市 で毎年企画展、画家 ・瑛九も支える	荒井 由泰	日 経	12.25
梅澤信二氏を偲ぶ	川瀬 忍	〃	〃			特集 今年前期の美術 賞総覧 1996年度 芸術奨励文部大臣賞 江口遇 “彫刻の 解体” から“現象彫 刻”へ	K・F	美術(月 刊)(サン アート)	263
	辻 清明	〃	〃			江口草玄の非文字の 作品について-1950 年代前半における書 の解体とその帰趨	松矢 国憲	新潟県立 近代美術 館研究紀 要	2
						特集 喪乱帖 半紙 に書く「喪乱帖」臨書 手本 誰にも義之上 のものはできない	江口 大象	墨	124

特集 文字とレイアウト 巻頭インタビュー 江島任 誌面の躍動美は「手」で追求される	デザイン の現場	89
第65回記念 会員エッセイ 週上する若鮎	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	江添栄一郎
第65回記念 会員エッセイ 無題	江田 豊	〃
現代版画のバースベクティブ1 櫻倉康二 移す、映す、写す	高島 直之	版画芸術 95
特集「未完」の画家たち 平成の物語作家 櫻倉康二	美術(月 刊)(サン アート)	265
新・作家への道標35 海老塚耕一 日本では不可能な一大プロジェクトを実現 3年分の仕事をした感じだね	ギャラ リー(月 刊)	148
特集 美術関係者が語る1997年夏のヨーロッパ国際展事情 インサイド展 やりとりでトラブル	海老塚耕一	〃
ジャスパー・ジョーンズ展—作家・評論家はどうか見たか—複数性のなかでの多様なものの共存	〃	新美術新聞 806
カッセルの二つの展覧会	〃	〃 814
近代日本美術家列伝128 海老原喜之助	原田 光	美術手帖 749
区長賞を受賞して	海老原信幸	台東区長 賞受賞作 品展 台東 区発足50 周年記念 東京大学 芸術学部 卒業制作 作品による 図録(台東 区立浅草 公会堂)
第65回記念 会員エッセイ 一般出品の頃	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	江部喜久子
§ 作家の言葉 §	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火災 東郷青児 美術館)	〃

アトリエの扉をあけて18 延生りつこ 陽気で饒舌な色づかい	澤開久美子	デザイン の現場	87
講演会記録 師・高光一也を語る	円地 信二	石川県立 美術館だ より	160
泥棒美術史講座4 遠藤彰子VSボスー 不安の感情、過剰な絵画	佐々木 豊	アート トップ	158
特集 安井賞終焉 私と安井賞 目標であり、励みだった	遠藤 彰子	新美術新 聞	787
新聞小説挿絵を担当して 力量が問われる貴重な体験	〃	〃	809
絵は風景 HORIZON 遠藤彰子 平衡感覚を描きぶる終末の光景	芥川 喜好	読 売	2.16
アートの中のユーモア 十選7 遠藤享「PENCIL VI」	U・G・サ トー	日 経	6.24
『ナルチスの独房』	遠藤 利克	あいだ EXTRA	23

(オ)

今月のこの作家・この作品 扇田克也	藤田 一人	美術(月 刊)(サン アート)	263
「非知覚物質の視覚化、言語の非言語化」(逢坂卓郎)	花田 伸一	北九州ビ エンナー レ4回 感覚の庭 園図録(北 九州市立 美術館)	
作品について	逢坂 卓郎	「光をつ かむ—素 材としての 光」の展 覧図録(O 美術館)	
アンケート《現代における〈光〉、あるいは〈光〉の表現について》	〃	〃	
逢坂卓郎(4th北九州ビエンナーレ)	花田 伸一	美術の森	87
父を語る 水面に咲く蓮華の如く生きた人 近江見譲	近江 日華	アート ジャーナ ル	14
町家の元氣たまごたち4 陶芸家 大井砂緒里さん 藤田尚美さん	〃	西陣グラ フ	483
コラム/わたしと絵「時代・民族を超えて」(大石輝一)	笹間 禮子	游 美	25

§ 作家の言葉 §	大上 典男	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)				特集 芸術写真家宣言 ウィン・パロックになる 自然と人体の「呼吸」を記録する(大阪寛)	古川 直昌	日経アート	110
ひと '97現代日本美術展で毎日現代美術大賞を受賞 大浦一志さん	三田 晴夫	毎日	5.2			秀作鑑賞 大里光春 胎児、女性たちの終焉のない問い	佃 堅輔	アートジャーナル	12
触覚と色と映像のことなど。すべては螺旋し天空へと到る。	大浦 信行	あいだ EXTRA	20			フォトニュース 追悼 大沢昌助先生	油井 一人	新美術新聞	799
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝(大江正美)		芸術新潮	571			追悼 大沢昌助氏 最後まで大胆で新鮮な画業を展開	難波田龍起 義雄 堀内正和 野見山皓治 大隈武夫 山口美沙子 土方明司 青山ムッコ 針生一郎 前田常作	〃	800
人形遣いの気持ちわかる人 文楽人形師大江巳之助さんを悼む	吉田 文雀	朝日夕刊	1.30			大沢昌助先生を悼む	天野 三郎	連ニュース	372
ことば抄 巳之助人形いつまでも動くことをやめません(大江巳之助)	大谷 利治	〃	2.4			大波小波 ボエティックな画(大沢昌助)	(ワイエス) 東京	5.26	
“最後の人形師” 大江巳之助さんの死を悼む	亀岡 典子	産経夕刊	1.30			§ 作家の言葉 §	大沢 泰夫	大沢泰夫自選展図録(東邦画廊)	
「文楽の顔」支えた笑顔 浄瑠璃人形師・故大江巳之助さんの思い出	井村 幸男	日経	4.9			スノー・エリアの変革にアートを取り込む、という発想(天下健太郎)		デザインの現場	86
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 8月15日を過ぎても(大貝彌太郎)	[編集部]	芸術新潮	571			震災死画家の遺作を展示(大島幸子)		東京夕刊	8.27
第65回記念 会員エッセイ そして今	大嵩 禮造	独立展65回記念図録(東京美術館)				アートいま O JUN 素朴な形と明快な色彩	渋谷 和彦	産経夕刊	5.17
街の芸術家 魚木彫大菊昭治さん	でくらさち 山西 智仁	東京	6.5			天田昭次・大隈俊平刀匠が国指定重要無形文化財保持者に認定される	鈴木 嘉定 月山 貞利	刀剣美術	485
大久保翠洞先生を悼む	渡辺 寒鷗	墨	129			特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第2章 北へ南へ遺族を訪ねる 友禪職人だった父の希望の星 太田章	[編集部]	芸術新潮	571
豪農と彫刻家一彫刻家大熊氏広と《林勇蔵像》	田中 修二	成城美術史	4			手と目の冒険広場「心を癒す植物ーアート・ボタニカル・ガーデン」ワークショップより 美術館周辺で120種類の野草を発見(太田三郎)	降旗千賀子	ピリエ	14
追悼 大沢昌助氏 痛恨の極み	大隈 武夫	新美術新聞	800			見る者の心運ぶ届かない「切手」 太田三郎	白木 緑	日経	1.26
§ 作家の言葉 §	大河内正夫	創画会50年記念展図録(大丸(東京))				おやじの背中 商売気抜けない「土族気質」	太田 大八 朝	日	11.3
						働く女性十選9 太田聰雨「種痘」	塩川 京子	日経	12.18

ひと悠々 赤れんが 倉庫を芸術空間に (太田敏孝)	(旭川支局)	〃	8.31	絵は風景 光と影・ ニューヨーク 大津 英敏 摩天楼を背に 少女の存在感	芥川 喜好 読 売	8.3
新春アートコレク ション 太田秀雄 湿り気のある花の美 に触発	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11	青春ブレイバック 大辻清司 東京都江 東区小名木川	白川 茂樹 新美術新聞	807
§作家の言葉§	太田 正弘	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))		§作家の言葉§	大友 義博	
プリント・アートの 楽しみ25 日本画と 新孔版画と一太田道 子さんにきく		ア ー ト トップ	159	21世紀をどのように 受けとめるか 21世 紀について	大西 弘之 美術文化	18
新・作家への道標37 大竹伸朗 美術館 の絵画と電車の落書 き 僕にとっては同 等ですね		ギ ャ ラ リー (月 刊)	151	暮れ感う町から	大西みつぐ GRAP- HICAT- ION	94
わたしの好きなもの 穴あきフニャフ ニャフレーム	大竹 伸朗	新美術新聞	816	人さまざまだ ステン ドグラスの「明かり に」魅せられて(大貫 孔男)	朝 日	3.16
特集 アートブック の魅力 大竹伸朗の アーティスト・ブッ ク 印刷へのこだわ り。多産へのこだわ り。増殖し続ける アートの原点。		美術手帖	745	林文浩の Photo S- hock Check! 5 大沼茂一 スケート ボーダー その日常 そのままのリアリ ティーを撮る	林 文浩 デザイン の現場	91
特集 喪乱帖 半紙 に書く「喪乱帖」臨書 手本 王羲之は好き になれない	大溪 洗耳	墨	124	特集 未来展望—21 人の若き実力作家 現代に求められるも の	大沼 映夫 ア ー ト トップ	157
ことば抄 已之助人 形いつまでも動くこ とをやめません	大谷 利治	朝日夕刊	2.4	IMA「絵画の今日」 展をめぐって	奥谷 博 島田 章三 大沼 映夫	新美術新聞 799
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝(大谷 元)		芸術新潮	571	特別座談会「新聞小 説挿絵」「挿絵の世 界」に新風	村松秀太郎 池口史子 大沼映夫 大津英敏 大津井司	〃 808
中特集2 大田原晴 良 四季折々の花達 とともにキャンパス に向う...	佃 堅輔	アートマ インド	93	追悼特集 日本洋画 の最高峰牛島憲之氏 を偲ぶ 突然の御逝 去	大沼 映夫	〃 814
アトリエ拝見15 大 津英敏氏	(熱田)	絵	401	田口先生のこと	大沼 映夫	
特別座談会「新聞小 説挿絵」「挿絵の世 界」に新風	村松秀太郎 池口史子 大沼映夫 大津英敏 大津井司	新美術新聞	808	田口安男 退官記念 展 図 録 (東京藝 術大学 美術資料 館陳列館)		
第65回記念 会員 エッセイ アトリエ の灯	大津 英敏	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)		東京芸術 大学所蔵 名品展 創立110 周年記念 卒業制 作に見る 近現代の 美術図録 (三越(日 本橋))		
向こう三軒両隣 大 津英敏 平凡・非凡 のボーダーライン	武田 厚	美術の窓	172	創立110周年記念展 によせて	大沼 映夫	

特集 ソフトアブストラクション わがソフトな抽象観 “白く太いアウトラインへの執着”	大沼 映夫	美術(月刊)(サンアート)	261						「版・六 態」 「ロシ ・オム ・ク市 画展」 展に よる シリー ズ手 4の現 代作 家図録 (萬鉄 郎記念 美術館)
ユートピアの幻想— 大野左紀子の空間	鈴木 互	Lady's Slipper	6	オムスク日本現代版 画展について	大宮 政郎				
谷中安規 供養塔 8 (最終回) 挿画(木 版画)	大野 隆司	版画芸術	95						
無一文の版画家谷中 安規 棟方志功と腕 競う 数々に奇行 唯一の財産は友達	大野 隆司	読売夕刊	8.27	美術が芸術になる 瞬間	大宮 政郎				〃
日本画制作「雪の間」	大野 俊明	成安造形 大学研究 紀要	4						今日の作 家展33回 都市の 情景：複 数性のな かの単一 性 図録 (横濱市 民ギヤ ラリー)
特集 未来展望—21 人の若き実力作家 ジュラ期の風景	大野 廣子	アートの トップ	157	\$ 作家の言葉 \$	大村 益三				
絵は風景 水園屏風 図 大野廣子 紺青 の深さ生命の鈍い輝 き	芥川 喜好	読 売	4.27	\$ 作家の言葉 \$	大森 運夫				創 画 会 50年記 念展 図 録(東 京))
第65回記念 会員 エッセイ 初入選の 想い出	大場 再生	独立展65 回記念図 録(東京 都 美術 館)		林文浩の Photo S- hock Check! 3 大森克己 密着焼き	林 文浩	デザインの 現場	89		
ぼくの空想コレク ション230 生きて 描く幸せ—大場再生	秋山 和歩	美術(月刊)(サン アート)	265	特別企画 大藪雅孝 +松本哲男 日本の 絵画を見据えて	篠原 弘	アートの トップ	156		
大橋康二氏の受賞を 喜ぶ	小木 一良	陶 説	537	絵は風景 朝照松島 図 大藪雅孝 新た な質感よみがえる名 勝	芥川 喜好	読 売	1.5		
手紙	大原 裕行	水 脈	1997	巻頭特集 21世紀人 間像 大山恵美子	安 田	版画芸術	96		
工芸のいま 8 大樋 長左衛門「妙味」	吉田 純子	美術の窓	172	受賞作家インタ ビュー '96ABC 美術コンクール 大 賞 “賞” は社会的信用		美術(月刊)(サン アート)	256		
福井の明治美術 2. 大平広正	金子 一夫	福井の明 治美術展 図録(福 井県立美 術館)		望郷対談 わが郷土 の美術家たち	大山 忠作 渡部 恒三	アートの トップ	158		
クロス・ジャンルの 磁場を目指す Open Studio NOPE が活 動開始		美術手帖	738	山口蓬春先生の思い 出	大山 忠作	山口蓬春 展 新日 本画への 軌跡図録 (渋谷区 立松濤美 術館)			
土鍋作り目と触覚総 動員 「一家団樂の 中心」6度目の個展 開催	大道 正男	日 経	11.26	ことば抄 残された 私は片割れ徳利とな りました	大山 忠作	朝日夕刊	2.3		
21世紀をどのように 受けとめるか 原野 (祭)	大宮 健嗣	美術文化	18	大山正行 佃堅輔の SELECTED AR- TS 溪谷のある里 を描き続ける	佃 堅輔	アートの ジャーナ ル	11		

21世紀作家図鑑 大山美信 黄泉の時間を巻きもどすもの	小泉 晋弥	日経アート	107	21世紀へ飛躍する精鋭作家の群像 岡田あや子 風にこめるメタファー	佃 堅輔	アートジャーナル	11
大和田晴翠の駅舎ステンドグラス	大和田晴翠	アートマインド	90	岡田あや子 佃堅輔のSELECTED ARTS 迷い、迷い、閉ざされる現代人	〃	〃	14
近代日本美術家列伝111 岡鹿之助	橋 秀文	美術手帖	745	追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 虚しかった願い	岡田 菊恵	新美術新聞	814
モーション・グラフィックス 時代が生み出した新しい表現領域 モーション・グラフィックスとプレゼンテーションの危い関係(前編)(後編)	岡 尚史	AXIS	67, 68	京橋に生まれた画家一尾形月耕	野本 淳	郷土資料館だより(中央区社会教育会館郷土資料館)	51
完成した善光寺大本願天井絵と北信濃ロマン街道美術館構想を語る	岡下平 信孝 正樹	アートトップ	156	近代日本美術家列伝121 岡田謙三	山梨 俊夫	美術手帖	748
特集 たっぷり味わう美術展 川端龍子祖父にして師	岡 信孝	〃	158	第65回記念 会員エッセイ…このごろ、涙能基呂…	岡田 忠明	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
近年の画業の全貌を展覧 岡信孝善光寺大本願天井画展と新作個展	鈴木 進 岡 信孝	新美術新聞	800	21世紀をどのように受けとめるか 作家精神の造型化	岡田 徹	美術文化	18
コラム 海外研修体験 ヨーロッパデザイン現場から学んだこと(岡雄一郎)		デザインの現場	86	21世紀へ飛躍する精鋭作家の群像 尾利男 静寂な干渉にみる自然の営み	佃 堅輔	アートジャーナル	11
福井の明治美術 3. 岡吉寿と岡倉秋水	金子 一夫	福井の明治美術展図録(福井県立美術館)		特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 未完の夢、未完の青春(岡田弘文)		芸術新潮	571
特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 増田誠	岡 義美	美術(月刊)(サンアート)	265	絵は風景 海浜 岡野浩二 自然にない空間さりげなく	芥川 喜好	読売	7.27
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 岡画郎(岡ガロウ)	竹内 美季	美術手帖	743	絵は風景 春の訪れ 岡野博 いろに溶かしこんだ春の大気	〃	〃	4.6
のぞいて下さい私の窓 双眼鏡で見せる「画郎」、通行人と交流広がる	岡 ガロウ	日経	6.12	\$作家の言葉\$	岡部 玄	時の記憶展 アートラボリンス2図録(岡山県立美術館)	
福井の明治美術 3. 岡吉寿と岡倉秋水	金子 一夫	福井の明治美術展図録(福井県立美術館)		\$岡部玄について\$	柳沢 秀行	〃	
論壇 岡崎乾二郎氏への公開書簡(3) アトビック・サイト“検閲スキャンダル”について	彦坂 尚嘉	新美術新聞	788	'97秋のベストセクション 岡部孝幸 走るような墨線のデッサンが快い	長谷川 栄	アートジャーナル	14
季評: デザイン ひとだまは物質である ソフト・アーバニズム?	岡崎乾二郎	武蔵野美術	103				
私空間	〃	朝日夕刊	11.4~6				



区長賞を受賞して	岡村桂三郎	台東区長賞受賞品展50周年記念芸術卒業制作による(台東区立浅草公会堂)	小川朋司	奥村 泰彦	新しい美術家たちとあわねえ(和歌山県立美術館)	
第65回記念 会員エッセイ 独立美術について	岡村 芳男	独立展65回記念図録(東京都美術館)	40回展に思う	荻 太郎	安井賞展40回図録(セゾン美術館)	
野外彫刻と語らうー屋上庭園から(2) 岡本敦生《地殻一海》		雪椿通信 8	バリ・風景の記憶(荻須高德)	山田美佐子	アジェットの絵画・風景の記憶(福沢記念美術館)	
展覧会の記録 第1部〈生活の現場から〉桑名ワークショップ(岡本潤三)		三重の子どもたち展発見!わたしの村わたしの町図録(三重県立美術館)	荻原季美子の世界1 女性像 果てしない「女」像を求めて	松浦 教子	美術(月刊アート)	256
			荻原季美子の世界2 花 闇から照射する生命	中野 中	〃	257
失われた風景2 松村梅叟・岡元大更合作	星野 桂三	日経アート 107	ロダンと礫山一様式と精神の歴史に触れてー(荻原守衛)	仁科 惇	荻原守衛と日本のロダニズム展図録(礫山美術館)	
戦後前衛美術における「日本的なもの」(岡本太郎)	中村 聖司	鹿島美術研究(年報別冊) 14	「白樺」運動と荻原守衛(四)	柳沢 廣	礫山美術館報 18	
岡本太郎記念財団が設立「岡本大賞」や記念館で現代芸術の振興を目指す		新美術新聞 793			台東区長賞受賞品展50周年記念芸術卒業制作による(台東区立浅草公会堂)	
青森に岡本太郎氏をしのぶモニュメント		東京夕刊 8.28	区長賞を受賞して	奥秋 由美		
敏子さんに乾杯(岡本太郎)	村上 善男	日 経 4.26				
私の履歴書14 岡本太郎「梅原批判」に論争挑む 白けた顔で相手にされず	飯田 善国	〃 7.15	区長賞を受賞して	奥倉 賢二	〃	
追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 折々の励まし	小川 イチ	新美術新聞 814	哀悼 加藤東一 紺の着物姿の貴方がノッソリと立っておられた(甲辞より)	奥田 元宋	アート トップ 158	
クローズアップ 小河織衣	佃 堅輔	アートマインド 95	中特集 奥田元宋の偉業銀閣寺襖絵完成	荒木 元悦 談 集 部	〃 160	
東京をスケッチで残そう 都民の作品を募集 日本画家小川幸治さん来春にも画集出版	堀 晃和	産 経 8.10	絵かい話・美かい話 9 ゲスト奥田元宋	奥田 元宋 米倉 対談	〃 〃	
アート紀行ー美の巡り会ー雄川ちづ子詩・書・画三位一体の新境地開く	長谷川 栄	アートジャーナル 14	元宋の世界ー風景の様々な相貌ー	黒川 修一	奥田元宋録展(広島県立美術館)	

[現代日本の作家たち]奥田元宋	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	264	巻頭特集 21世紀人間像 小作青史 手で見て、創る画家	宮 構成・イン 田 田 タビ ュー	版画芸術	96
文化往来 日本画家奥田元宋、84歳で意気軒高		日 経	6.4			台東区長作 台足記 台立草公 会堂)	
仕事の現場 奥田元宋	(石) 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	9.5	区長賞を受賞して	押山 治	台東区長作 台足記 台立草公 会堂)	
絵は風景 流水無限(部分) 奥田元宋 深山を貫く流れ生命の力	芥川 喜好	読 売	9.7			台東区長作 台足記 台立草公 会堂)	
IMA「絵画の今日」展をめぐって	奥谷 島田大沼 対談	博 章三 映夫 新美術新聞	799	特集 織田廣喜 新しい可能性を追い求めて		芸術公論	76
追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 牛島先生との出会い	奥谷 博	〃	814	織田廣喜 近作特集 「一生かけても完成なんかしません。でも、画家である限り少しでもそこへ近づくことに全力をぶつけたい」—織田廣喜—	新 庄	〃	80
第65回記念 会員エッセイ 独立展初出品の頃	奥谷 博	独立展65回記念図録(東京都美術館)		福富太郎のアート・キャバレー2号店2 天心・大観にニラまれた不遇の尾竹竹坡・国観兄弟	福富 太郎	芸術新潮	571
小熊秀雄について—旭川時代の美術活動を中心に—	新明 英仁	Hokkaido Art Museum Studies	1996—97	特集 未来展望 21人の若き実力作家 窓	小田野尚之	アート トップ	157
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 奥村綱雄		美術手帖	743			台東区長作 台足記 台立草公 会堂)	
鞆の中の美術館 7 土牛先生の思い出(奥村土牛)	高木 義夫	目の眼	251	第65回記念 会員エッセイ 1976年	乙丸 哲延	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
奥村光正を偲ぶ	佐藤 泰生	新美術新聞	807	リレーエッセイ現代を創る作家たち10 使いこなせないままの道具について	尾長 良範	アート トップ	158
特集「未完」の画家たち 平成の物語作家 奥村光正		美術(月刊)(サンアート)	265	特集 創画会50年 若手作家にとつての創画展	尾長 良範 加藤 神 彌 佐子 清野 圭 一 武田 州 左 福井 江 太郎 藤井 美加子	〃	159
奥村靱正 ADC に吹き込む新しい風		デザインの現場	86				
新人座談会	奥山 忠哉 木津 文哉 武谷 大介 中堀 慎治 本郷 誠 編 集 部 司 会	美術の窓	166				
仕事の現場 小倉遊亀(日本画家)	(石)	毎日夕刊	5.2				
小合友之助—新収蔵資料をめぐって—	大須賀 潔	京都市立芸術大学芸術資料館年報	7				
新春アートコレクション 小崎雄司 仰角を強調し、心情を映す	佃 堅輔	アート ジャーナル	11				
アートジャーナル 芸術祭 小崎雄司 朝の莊厳な大聖堂	〃	〃	14				

§ 作家の言葉 §	小野 和則	時の記憶 展 アー トラビ ンス 2 図 録 (岡山 県立美術 館)			(カ)	人間模様 若狭愛し 漁師画家50年(貝井 春治郎)	稲葉 光秋	読 売	12, 28
§ 小野和則につい て §	柳沢 秀行	〃							甲斐庄楠 音展 大 正日本画 の異才一 いきづく 情念図録 (笠岡市 立美術館)
21世紀をどのように 受けとめるか「行 履」の周辺	小野 公義	美術文化	18			甲斐庄楠音 大正期 に噴き出した日本美 の伏流	島田 康寛		
小野クンのこと(小 野隆生)	河合 哲夫	気まぐれ 美術館一 洲之内徹 と日本の 近代美術 一展図録 (目黒区 美術館)				甲斐庄絵画の転換期 —きたない絵事件を めぐって—	上 蘭 四郎	〃	
小野忠重版画館所蔵 創作版画誌目録	加治 幸子	版 の 絵	6			映画界の甲斐庄楠音	池田 祐子	〃	
小野竹喬のひとと芸術	上 蘭 四郎	小野竹喬 展 さわ やかな詩 魂 図録 (北海道 立近代美 術館)				どろんと情念(甲斐 庄楠音)	新藤 兼人	芸術新潮	568
竹喬芸術の歩み—大 正・昭和戦前期を中 心に	土岐美由紀	〃				特集 日本映画と京 都 映画の考証と甲 斐庄楠音	西岡 善信	太 陽 (別 冊)	97
特集 小野司	長谷川 栄	芸術公論	76			インタビュー 島田 康寛氏 内面を生々 しく表現した(甲斐 庄楠音)	勝尾 岳彦 聞き手	日経アー ト	101
特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 尾上柴舟の散ら し書き 古筆の空間 意識と端正な字形	岡田 直樹	墨	129			甲斐庄楠音、“生 きた女”を描いた画家	クリスファ ン・オッテ ルロー	〃	〃
「小宇宙」を求めて	小野田 勝	自由美術	'97			寛忠治 自己凝視の 像	木本 文平	版画芸術	98
木版画家のお年玉 千支と名舞台ドッキ ング(小畑勉)	増淵 安孝	東京夕刊	11, 22			寛本生の世界 異邦 人の視覚—不細工、 諧謔、そして憂愁	瀧 悌三	絵	397
第65回記念 会員 エッセイ 鉄のものの	小原 稔	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)				コラム わたしと絵 画家の言葉と...	影山 賢次	游 美	26
作家訪問248 木彫 家 小俣正孝さん	編 集 部	目の眼	250			鹿児島寿蔵の紙型人 形	西山松之助	人間国宝 鹿児島寿 蔵展 人 形と短歌 図録(小 田急美術 館)	
特集 喪乱帖 王義 之「喪乱帖」の秘密に 迫る……「双鉤填 墨」とはいったい何 なのか?	表 立雲 解説 久夫	墨	124			寿蔵短歌をなりた せる力	大岡 信	〃	
油彩画家としての恩 地孝四郎 一九一四 —一九二四	桑原 規子	芸 叢	13			<鹿児島寿蔵—紙型 と創作—再考>	諸山 正則	〃	
特集 ソフトアブス トラクション “抒 情画”と抽象表現 恩地孝四郎と抒情的 抽象の一展開	瀬尾 典昭	美術(月 刊)(サン アート)	261			特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 葛西四雄	中平 嘉弘	美術(月 刊)(サン アート)	265
近代日本美術家列伝 90 恩地孝四郎	太田 泰人	美術手帖	738			ワールド・カルチュ ア・マップ/日本 生と性との境界で 笠原恵美子「PINK」	中川 素子	ユリイカ	391
						夫の命日に鎮魂画集 (風間小枝)		読売夕刊	6, 25
						第65回記念 会員 エッセイ 私の心情	笠松 宏有	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	

風分六抄の新世界1 〜6	風分	六抄	アート トップ	156〜161	「1953年論争」をどう 見るか、その評価と 問題点を探る ふや けすぎた切り口ー 九五三年とは何か?	桂川	寛	新美術新聞	11
対談 梶川修一 中 町充			芸術公論	81					
亡き妻への相聞歌 (菱田春草、梶田半 古)	高階	秀爾	近代画説	6	作品研究 角偉三郎 の漆芸―合鹿碗と曲 輪六段重	諸山	正則	現代の眼	501
日本の技 鍔物 柏 木清光さん 兄弟が 奏でる妙なる響き	小田	孝治	産 経	3.9	芸術の窓・夢の創造 角卓	ワシオ・ト シヒコ	ア ー ト ジャー ナ ル		14
働く女性十選1 梶 原緋佐子「古着市」	塩川	京子	〃	12.3				加藤昭男 彫刻展	
追悼特集 日本洋画 の最高峰牛島憲之氏 を偲ぶ 心に残る言 葉	数野	繁夫	新美術新聞	814	生きている土ー加藤 昭男さん	土谷	武	美術大学教 授退任記 念 図 録 (武蔵野大 学美術資 料館)	
絵は風景 花梨のあ る処 数野繁夫 指 揮者のようにリズム 溶け合わせ	芥川	喜好	読 売	10.19					
特集 曹全碑を書く 曹全碑の半紙半切 大臨書手本	片岡	重和	墨	125	青春プレイバック 加藤昭男 愛知県瀬 戸市加仙鉾山粘土採 掘場	西川	昌宏	新美術新聞	799
片岡球子とその芸術 一五つのキーワード	奥岡	茂雄	片岡球子 展 図 録 (笠岡市立竹喬美 術館)		彫刻のいま2 加藤 昭男「汎神論的精神」	(知)		美術の窓	172
面構シリーズの始ま りと展開	上菌	四郎	〃		加藤豪	(T.A.)		デ・ジェ ンダリズ ムー一回 帰る身体 展 図 録 (世田谷 美術館)	
新春を飾る片岡球子 展	油井	一人	新美術新聞	787					
ことば抄 まだ富士 山には手が届かない	片岡	球子	朝日夕刊	1.9	工芸のいま7 加藤 孝造「恩寵」	吉田	純子	美術の窓	173
働く女性十選6 片 岡球子「美術館にて」	塩川	京子	日 経	12.11	加藤正三郎 佃堅 輔の SELECTED ARTS 変化して ゆく風景、静かな風 景	佃	堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	14
文化 芸術でつなぐ 日韓の心	かたばみ こういち	〃	〃	10.23					
誌上インタビュー 宇都宮美術館のCI について	勝井 三雄 橋本 優子 聞き手	n・e・w・s	1					安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
聞き取り 香月泰男 坂倉秀典氏にシベ リア・シリーズにつ いて聞く(三)	坂倉 秀典 聞き手	天 花	68		§ 作家の言葉 §	加藤正二郎			
【資料】香月泰男資料 (1) 聞き取り・香 月泰男坂倉秀典氏 にシベリア・シリー ーズについて聞く	安井雄一郎 坂倉 秀典	山口県立 美術館研 究紀要	1		特集 検証! 日展 日本画新世代ー作家 インタビューー新世 代作家の「なぜ」日展 か 制作時のドキ ドキ感	加藤	晋	美術(月 刊)(サン アート)	267
香月泰男研究ー描か れた「大陸モチーフ」 からシベリア・シ リーズを考える	安井雄一郎	〃	〃		おやじの背中 すべ てを達観、実はこだ わり	加藤	伸也	朝 日	9.22
話の肖像画 「切れ 味」以上に「美しさ」 追求(月山貞利)	長辻	象平	産経夕刊	1.22				安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
勝田輝雄 解説	八百山	登	郷土の作 家たち展 図 録 (福 井県立美 術館)		§ 作家の言葉 §	加藤	進		

空間scalesから形態ratioへ—何故、金沢健一の作品は空間を見据えなければならないのか—

アトリエの画家たち  
17 金守世士夫

第65回記念 会員  
エッセイ この頃

戦後洋画壇の重鎮  
田村一男氏を偲ぶ

特集 未来展望—21  
人の若き実力作家  
おとよみ冒険期

彫刻膝栗毛50~55

受賞者 インタビュール  
第2回 昭和シエラ  
石油現代美術賞  
ンプリ 金子清美

ひと人模様 日常生活の浄化をイメージ  
(金子清美)

泥棒美術史講座2  
金子國義VSバル  
テュース一時を止める  
絵画の謎

特集 戦没学生慰霊美術館「無言館」開館を機に大いに語れ  
戦没学生、未完の夢 第3章 戦没学生列伝 花と散った日本画科の俊英二人(金子孝信)

働く女性十選4 金子孝信「季節の客」

銀に魅せられて

Being ART Watching 41 揺れる心に封印?…MACOTO(金子誠)

胡麻の中にミクロの  
仏像 マユミ素材に  
1センチ—1.5ミリの  
微細彫り

街の芸術家 寄木細  
工金指勝悦 よみ  
がえった箱根の伝統

伊前素山 金重  
一つの茶碗 部手茶碗 作

動物の表情十選 日  
本陶磁から7 金重  
陶陽「緋襷瓦鳩香炉」

池田満寿夫氏追悼 心で仕事をした人	金田 石城	新美術新聞	795	上條信山氏文化功勞 者に書道界11人目 教育業績を評価され る		墨	124
殺風景のハードコア 金村修《KEIHI N MACHINE SOUL》 から	倉石 信乃	失われた風景展— 幻想と現実の境界 —現代の 写真図録 (横浜美術館)		訃報 正統なる中国 書法の継承者 巨匠 上條信山氏逝く		〃	125
加納夏雄作「桜丸彫 鐫」の成立をめぐつ て	武部 直子	大阪市立 博物館研 究紀要	29	追悼—上條信山	田宮 文平	〃	126
オリジナル版画制作 記 次へ向かうための 希望のプラン	狩野 信喜	版画芸術	96	張廉卿・宮島詠士そ して上條信山—書法 継承の中のリアリ ティー—	魚住 卿山	〃	〃
狩野芳崖筆 伏龍羅 漢図	佐藤 道信	国 華	1221	'97秋のベストセレ クション 神村百合 子 樹の根方に展開 する生々流転	中野 中	ア ー ト ジャーナ ル	14
想像力の海へ乗り出 す船—加納光於のオ ブジェ	馬場 駿吉	「葡萄弾 —加納光 於 オブ ジェ 1968 — 1997」 展 図 録 (愛知県 美術館)		§ 作家の言葉 §	神谷 包明	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 見美術 館)	
特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 彼末宏	谷川 泰宏	美術(月 刊)(サン アート)	265	21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 神谷 光子 ジャワ更妙に 日本的感性吹き込む	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	11
清方と春草—江戸浮 世絵と近代美人画と の交渉—(鍋木清方)	内藤 正人	出光美術 館研究紀 要	3	画家・亀井竹二郎の 眼	中山 恵理	描かれた 東海道五 十三次展 —浮世絵 ・広重か ら、新発 見・油絵 東海道ま で 図 録 (郡山市 立美術 館)	
新連載 福富太郎の アート・キャバレー 2号店1 引き寄せて 愉しむ 鍋木清方 と小村雪岱 二つの 『注文帳』	福富 太郎	芸術新潮	570	忘れられた画家・亀 井竹二郎の復活	村田 哲朗	〃	
受賞作家の言葉	下保 昭	美術京都	19	幻の洋画家・亀井竹 二郎の明治「東海道 五十三次」	青木 茂	芸術新潮	576
ふるさと阿蘇、そし て思い出の信州	鎌田 勝美	ア ー ト ジャーナ ル	12	郡山市立美術館蔵 亀井竹二郎「赤坂駅」 (石版・懷古東海道 五十三駅真景 油彩 原画の内)修復報告	渡辺 一郎	修復研究 所報告	13
鎌田勝美・日本の郷 愁を描く 轟くよう な季節転換の機微を 表現	長谷川 栄	〃	13	知られざる画家・亀 井竹二郎と油絵「東 海道五十三駅」	村田 哲朗	〃	〃
フレッシュ 鎌田仁 さん 生命力を刻み 込んで	石川 健次	毎日夕刊	4. 11	亀井竹二郎「石版・ 懷古東海道五十三 駅真景 油彩原画」調 査報告	宮田 順一	〃	〃
INTEREST 2 鎌 田博幸	水上 杏平	アートマ インド	91、92	亀井竹二郎の風景画 を発見 近代絵画支 えたナゾの洋画家		朝日夕刊	7. 28
アートジャーナル芸 術祭 神尾光一 生 活感情がにじむ黒土 への想い	中野 中	ア ー ト ジャーナ ル	14	美術ってなに 没後 の明暗 亀井竹二郎 と村山槐多	宝玉 正彦	日 経	11. 2
§ 作家の言葉 §	上川 伸	安井賞展 40回図録 (セゾン 美術館)		追悼 東京五輪のボ スターと亀倉雄策	白田 捷治	デザインの 現場	90
昭和の畸人 上口愚 朗	山本 寛	陶 説	536				
土佐美術史外伝15 上島一司	鍵岡 正謹	高知県立 美術 館 ニュース	17				

「恩人」亀倉雄策氏を悼む 世代も思想も超える包容力	横尾 忠則	朝日夕刊	5.15	近代陶芸の文人 河合卯之助の生涯と仕事	原田 敦子	河合卯之助展 近代陶芸文人図録(宮城県美術館)
惜別/グラフィックデザイナー亀倉雄策さん 過去の栄光ではなく、常に現役を主張した	木瀬 公二	"	6.23	小包便に解禁の日は無きものか 川合玉堂の戦時下の色紙見つける	塩野 栄 東 京	8.13
デザイナー亀倉雄策が残した仕事	柏木 博	東京夕刊	5.29	生きている家十選1 川合健二「自邸」	石山 修武	日 経 10.24
相次いで逝った師「山城さん・亀倉さん」 田中一光さん(亀倉雄策)	高橋 茂樹	毎 日	8.12	工芸のいま4 河合誓徳「童心」	吉田 純子	美術の窓 171
アートの景色'97 デザイン・建築 客観的視覚の提示に成功 個人の芸術観を排した亀倉氏(亀倉雄策)	高島 直之	毎日夕刊	6.9	縄文に学ぶ	河合 紀 淡 交	618
モダンデザインの思想を体現(亀倉雄策)	田中 一光	読売夕刊	5.16	記憶の彫刻木彫 河井久信 熟達した技術で愛情こめる	柳生不二雄	ア ー ト ジャ ー ナ ル 14
秋の野をゆく一會津八一の生涯30 その後の「文子」(亀高文子)	工藤美代子	芸術新潮	572	招待作家たちのプロフィール(河合勇作)	針生 一郎	神 奈 川 ア ー ト ア ニ ュ アル '97 明日への作家たち展 図 録 (神 奈 川 県 民 ホ ー ラ リー)
紙上美術館 鴨居玲「眠る男」	相 良	ビロティ	105	\$ 作家の言葉 \$	河合 勇作	"
第35回朝日陶芸展でグランプリを受賞した栢野紀文さん	井上 隆生	朝 日	8.24	一枚のプレバアートから Art of Micro-photo	川上顕治郎	多摩美術大学研究紀要 11
文化勲章・文化功労者 喜びの声 申し訳ないという気持ち	加山 又造	新美術新聞	815	東京・遠く近き85(川上澄生)	近藤 信行	学 鑑 94-3
\$ 作家の言葉 \$	"	創 画 会 50年記念展 図 録 (大丸(東京))		近代日本美術家列伝102 川上澄生	橋 秀文	美術手帖 742
「横山操・加山又造展」に	"	横山操・加山又造展 図 録 (新潟県立近代美術館)		福富太郎のアート・キャバレー 2号店5 川上冬崖、懐死す	福富 太郎	芸術新潮 574
横山操と加山又造一同時代人の眼でみた	針生 一郎	"		近代日本美術家列伝92 川口軌外	橋 秀文	美術手帖 738
加山又造一戦後日本画壇への最初の一步	澤井由香子	"		Artist Interview 河川龍夫 見えないものが喚起するもの	渡部 良治 撮影	" 748
句読点 加山又造 やりたい時やりたいように	(つ)	東京夕刊	3.15	WORLD WIDE MIX from N.Y. 川久保玲とマース・カンニングハムの刺激的な舞台「シナリオ」	大竹 秀子	デザインの現場 94
水と墨による一山水	栢澤 齊	栢澤齊展 水と墨による図録(シロタ画廊)		第14回山種美術館賞 大賞に木村光宏氏 優秀賞は川崎麻見さん、西田真人氏		新美術新聞 793
INTEREST 辛島舟祐	ばんのなおこ	アートマインド	93	特集 検証! 日展日本画新世代 「作家インタビュー」 新世代作家の「なぜ」展か 画塾とも学校の人脈とも距離をおいて	川崎 麻見	美術(月刊)(サンアート) 267



OPINIONS 川崎和男 エンマ様にも見切られたんだと思ったら、心境まで変わってしまった	関 康子 インタビュー・文	AXIS	65	
知の冒険 川崎和男氏 モノはヒトに語りかける	堤 篤史 聞き手	日 経	9.28	
川崎鈴彦さんの近作	永井 信一	新美術新聞	786	
絵は風景 香落溪 川崎鈴彦 さわめく筆触一本の木の孤独な呼吸	芥川 喜好	読 売	12.8	
私の好きな作品「川瀬巴水」	林 望	RGB	27	
巴水、わたしの出会い	ショーン・マッケーブ	川瀬巴水 展「世界で愛された風景版図家一図録(昭和女子大学光葉博物館)」		
日本版画の潮流と渡辺版画店	渡辺章一郎	〃		
旅情詩人・川瀬巴水	平沢 勘蔵	〃		
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 川瀬浩子		美術手帖	743	
西陣織を支える人と手とこころ (株) 佐々木能衣装・唐織 河田明さん	清田のり子	西陣グラフィ	476	
特集 検証! 日展日本画新世代「作家インタビュー」新世代作家の「なぜ日展か」 懐の深さが魅力	川田 恭子	美術(月刊)(サンアート)	267	
ロマンも復元古代の名刀	河内 國平	日 経	6.28	
晁斎先生から貰ったご褒美 コンドル秘蔵の美人図屏風、76年ぶりに里帰り!(河鍋晁斎)	山口 静一	芸術新潮	572	
身体巡礼十選4 河鍋晁斎「浅田宗伯夫妻影絵」	木下 直之	日 経	5.27	
特集「未完」の画家たち 平成の物語作家 川端健生		美術(月刊)(サンアート)	265	
芽吹きに残像伝えたい	川幡 瑞穂	日 経	3.25	
特集 たっぷり味わう美術展 川端龍子祖父にして師	岡 信孝	アート トップ	158	

開催にあたって	川端紀美子	川端龍子 展「没後三十三 年 日本近世 巨匠(高島本 増子(高島本 録屋橋))		
川端龍子展によせて	内山 武夫	〃		
画人・龍子	川口 直宜	〃		
河原晶子 佃堅輔の SELECTED ART S 戯画的心理の挑 戦	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	12	
'97秋のベストセレ クション 河原晶子 デフォルメされた 人間の変化	〃	〃	14	
絵は風景 家族図 河原朝生「謎めい た宇宙」正面から	芥川 喜好	読 売	11.23	
26回展を迎えて一新 しい一里塚にー	河原 大輔	瑠璃展26 回 図録 (福岡県 立美術館)		
モーショントラ フィックス 時代が 生み出した新しい表 現領域 今、デザイ ナーは再びルネサ ンスの時代へ 河原敏 文インタビュー		AXIS	67	
アトリエ拝見16 川 原竜三郎氏 (熱 田)		絵	402	
特集 現代アートの 祭典 国際美術展リ ポート ミュン スター彫刻プロジェ クト'97 フォト・ド キュメント:川俣正 「ポート・トラヴェ リング」プロジェ クト アルケマーから ミュンスターへ	安斎 重男 撮影・取材 編集部 インタ ビュー・構 成	美術手帖	746	
川俣正のプロジェ クト 過程を重視の手 法で公共美術に詩的 表現	(若)	朝日夕刊	2.24	
私空間	川俣 正	朝日夕刊	5.26~28	
創る 川俣正 現実 社会に視点 価値観 揺るがす プロセス 自体が作品	坂本 憲一	日 経	1.5	
筑豊炭田に50メー トルの鉄塔オブジェ 炭坑を検証するこ とでモダニズムの意 味問う(川俣正)	菅 章	読売夕刊	3.24	
特集 未来展望ー21 人の若き実力作家 落ち葉のこと	川村 悦子	ア ー ト トップ	157	

川村清雄とヴェネツィアにおける日本語教育<補遺>	石井 元章	近代画説	5	私の一作31 装幀家 菊地信義 中上健次著『水の女』の装幀	チャイム銀座(月刊)	185
京都市美術館所蔵品より 川村曼舟「霧氷」昭和11年(1936)昭和11年文展招待出品作	塩 川	京都市美術館ニュース	174	個性派作家の肖像 菊池康 暗示・象徴の世界を知的に描く	アートジャーナル	13
特集 祭姪稿・争座位稿 オモシロ実践講座	川村 龍洲 指導	墨	127	\$ 作家の言葉 \$	菊地養之助	創画会50年記念展図録(大丸(東京))
画業60年、なお意欲(河本正)		朝日夕刊	2.26	奇妙な学校で模写した「炭坑画」(菊畑茂久馬)	南 伸坊	芸術新潮 566
21世紀をどのように受けとめるか 私のテーマ	川元御祐己	美術文化	18	菊畑茂久馬展に向けて1~3	菊畑茂久馬	徳島県立近代美術館ニュース 21~23
作品研究 密室の絵画をめぐる誤解(河原温)	千葉 成夫	現代の眼	503	冬の海へ	岸田 淳平	ACRYLART 30
News from Abroad ロンドン 過去と現在のパラドックス 河原温回顧展「全体と部分」WHOLE AND PART S 1964-1995」	辻 宏子	美術手帖	737	今月のこの作家・この作品 岸田夏子 桜を描く刻	編集部 R・O	美術(月刊)(サンアート) 258
菅野聖子一詩と絵画と音楽と一	加藤 瑞穂	菅野聖子展 詩と絵画と音楽と図録(宮城県美術館)		白馬会のその後と岸田劉生	横田 洋一	近代画説 5
菅野聖子の絵画 構成と感覚との狭間	和田 浩一	〃		中村彝と岸田劉生一大正期の二つの個性一	浅野 徹	中村彝展 大正の美と心図録(新潟県立近代美術館)
(キ)				近代日本美術家列伝 87 岸田劉生	原田 光	美術手帖 737
長野五輪の聖火台をデザインした 菊竹清文さん	(信)	東京	8.6	零度96-5	木嶋 正吾	多摩美術大学研究紀要 11
長野五輪のデザイン2 初めて見せる聖火台の火口(菊竹清文)	長野五輪取材班	東京夕刊	9.26	鶴沼のアトリエ	岸本 章	〃 〃
日本の夏十選2 菊池契月「ゆふべ」	加藤 類子	日経	8.8	『現代日本の作家たち』岸本謙仁	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート) 267
21世紀作家図鑑 菊池武彦 なぜ作家は<線>を引くのか	尾崎 真人	日経アート	104	『生まれいづる悩み』一木田金次郎の足跡	久米 淳之	侶美以 59
日本画の次代を担う者たち 藤原まどか・菊池武郎	編集部 インタビュー	アートトップ	161	特集 安井賞終焉 私と安井賞 何かが離れていく淋しさ	北 久美子	新美術新聞 787
区長賞を受賞して	菊池 武郎	台東区長賞受賞作品展 台東区立足立50周年記念 芸術大学卒業制作による図録(台東区立浅草公会堂)		絵は風景 夢想植物園... Y 北久美子 鮮烈な色の動植物 精密な視線で	芥川 喜好	読売 8.24
				第65回記念 会員エッセイ 独立展初出品の頃	喜多 健男	独立展65回記念図録(東京都美術館)
				いす・100のかたち ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品 なぜこれほど豊かな造形なのだろう	喜多 俊之 宇田川由貴 子文	日経アート 107
				芸術を楽しむ	梅原 猛 木田 安彦	美術京都 19

受賞者インタビュー ART BOX 大賞 北浦信一郎		ギャ ラー (月 刊)	150						STARDUST 北 山善夫 釈迦の丸干 し		芸術新潮	567
		台東区長 賞受賞作 品展覧会 50周年記 念誌 卒業制作 作品による (台東区立 浅草公会堂)							シュルレアリスム/ 名古屋/北脇昇	K.M.	AAC	20
区長賞を受賞して	北浦信一郎								北脇昇一眠られぬ夜 の画家	松本 透	北脇昇展 図録(東京 国立近代 美術館)	
									北脇昇、小牧源太郎 の1937年	山野 英嗣	"	
									「浦島物語」をめぐっ て	牧野研一郎	"	
アートジャーナル芸 術祭 北川悦子 濃 密な空間を醸成	中野 中	ア ー ト ジャー ナル	14						カワイイのに難しい のにカワイイ絵(北 脇昇)	村上 隆	芸術新潮	568
私の北川コレクション 北川民次展に寄 せて	神谷 幸之	絵	396						混沌から秩序へ、そ して… 北脇昇の作 品を読むために	大谷 省吾	現代の眼	501
民次芸術の再評価を 喜ぶ 画集刊行記念 北川民次展に寄せて	編 集 部	"	397						「理智と幻想のシュ ルレアリスト 北脇 昇展」1 仕事台に 置かれた北脇昇作品	山領 まり	"	502
北川民次の風景 笠 間日動美術館の北川 民次展に寄せて	村田 真宏	"	"						「理智と幻想のシュ ルレアリスト 北脇 昇展」2 北脇昇の 絵画論—戦争の時代 の中で—	山田 論	"	"
北川民次 異境で 育った近代版画	村田 真宏	版画芸術	95						生命のゆくえ—北脇 昇の図式絵画	松本 透	視 る	356
近代日本美術家列伝 98 北川民次	長門 佐季	美術手帖	741						特集 未来展望—21 人の若き実力作家 燕雀いづくんぞ鴻鵠 の志を知らんや	木津 文哉	ア ー ト トップ	157
'97秋のベストセレ クション 北澤弥吉 郎 厳しさと清浄感 誘う神々しい作品	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナル	14							奥山 忠 木津 文哉 武谷 大介 中堀 慎治 本郷 誠二 編集部	美術の窓	166
INTEREST 北園 正善	嶋田 三郎	アートマ インド	90						新人座談会			
商都の色彩と日本画 家北野恒富	橋爪 節也	近代大阪 の日本画 名品展 浪華の粹 図録(市 立枚方市 民ギャ ラー)							美術家の歩き方・第 2回 絵画でも彫刻 でもない不思議な ワーク	橋田 尚之 ゲスト	ド ー ム	32
ぼくの空想コレク ション224 いい絵 は明るい—北村さゆ り	秋山 和歩	美術(月 刊)(サン アート)	258						ZOOM in Artist 鬼頭恭子 バリでの 素直な感性をみる 鬼頭恭子VS.佃堅輔 対談	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナル	11
慶應義塾所蔵作品調 査・保存活動 1. 北村四海作《裸婦 像》、《婦人胸像》、 《裸婦座像》の修復 修復報告書	森 京子	慶應義塾 大学ア ート・セ ンター 年報	4						城所祥 木口木版画 版で描く造形詩 人と作品 絹谷幸二 き・ぬ・た・に・ こ・う・じの意味	長谷川公之 篠原 弘	版画芸術 ア ー ト トップ	96 156
芸術家大賞受賞北村 綱義 花時計の文字 盤、夢のひな型	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナル	12						泥棒美術史講座7 絹谷幸二 VS デ・キ リコ	佐々木 豊	"	161
美術白書 北村綱義 夢のひな型と時 計的イメージ	"	"	13						第65回記念 会員 エッセイ 海底の阿 修羅	絹谷 幸二	独立展65 回記念図 録(東京 都 美術 館)	
北村綱義	高山 淳	美術の窓	173									

特集 美術ごちそう帖 食はアートなり 絹谷幸二 イタリ ア料理とフレスコ画の関係	〃	日経アート	107
絹谷幸二 長野オリンピック公式ポスター制作委託記者会見		美術の窓	164
全国アートサロン絵画大賞展を語る 思いのたけをキャンバスに	絹谷幸二 西村対談	産 経	9.17
長野五輪のデザイン3 時を越えた!? 競技用のポスター(絹谷幸二)	長野五輪取材班	東京夕刊	9.27
11日から巡回展 絹谷幸二さんに聞く 躍動する色彩のメッセージ 夢は“壁屋の美術館”作り	石川 健次	毎日夕刊	4.2
絵は風景 生きる悦び 絹谷幸二 堅固な質感で<愛>の表現	芥川 喜好	読 売	6.1
顔 長野五輪の公式ポスターを制作した絹谷幸二さん	萱津 節	〃	9.10
特集 たつぷり味わう美術展 村山槐多『バラと少女』のモデル	木下 晋	アート トップ	158
ことば抄 鉛筆画家木下晋さん 枕元に座ったおばあさん、出会いを感じ描いた		朝日夕刊	3.12
絵は風景 天空之罪 木下晋 「祈りの心」凝視の限りを尽くし	芥川 喜好	読 売	3.23
少女画家18歳・木原千春 自然児は未知のパワー	渋谷 和彦	産 経	11.10
ザ・クローズアップ 木村訓丈 繊細なリトグラフの描写	佃 堅輔	アート ジャーナル	14
「現代日本の作家たち」木村圭吾	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	258
笠間小学校前に木村健太郎作「祈り」寄贈		絵	405
現代版画のパスベクティブ3 木村光佑 複眼のカラージュ	安 田 構成	版画芸術	97
巻頭特集 抽象木版画の源流 木村繁之	岡 部	〃	98
表紙の作品 木村荘八 郊外日暮里小景	O	潮 流	50
近代日本美術家列伝 97 木村荘八	山梨 俊夫	美術手帖	741

所蔵作品から 木村荘八「寺子屋三種の内車にとどまる」	(K)	府中市美術館開設準備室だより	2
働く女性十選10 木村荘八「牛肉店帳場」	塩川 京子	日 経	12.19
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 木村太陽		美術手帖	743
いまが盛り 日本人の美意識を次世代に伝えたい 染色研究家木村孝さん	赤岡 東	産 経	12.13
一資料紹介一菱田為吉宛の木村武山・赤井正方書簡	小島 淳	飯田市美術館研究紀要	7
第14回山種美術館賞大賞 木村光宏	編集 部 インタービュー	アート トップ	158
第14回山種美術館賞大賞に木村光宏氏 優秀賞は川崎麻児さん、西田真人氏		新美術新聞	793
人らんだむ 第14回山種美術館賞大賞を受賞した木村光宏さん	(美)	〃	798
特集 今年前期の美術賞総覧 第14回山種美術館賞展大賞 木村光宏 自然に生かされる人間	S・F	美術(月刊)(サンアート)	263
特集 文字とレイアウト 木村裕治のレイアウト	池上ちかこ	デザインの現場	89
新鋭作家図鑑1 清原司都子 いろの力、かたちの真実	安 田	版画芸術	95
(ク)			
第65回記念 会員エッセイ 独立との出合い	久我 修	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
新・作家への道標36 草間彌生 ニューヨークから全世界へ PART 1 家族、日本との訣別。そして自由の天地へ		ギャラリー(月刊)	149
新・作家への道標36 草間彌生 ニューヨークから世界へ PART 2 解放された自由な創作精神		〃	150
眩しい呪文(草間彌生)	ロバート・ストア 木下 哲夫 訳	デ・ジエス・ムー—回帰する身体展 図録(世田谷美術館)	

草間彌生	(Y. H.)	〃				MESSA GE'97 南九州の 現代作家 たち展図 録(都城市 立美術館)		
楠部彌弐の陶芸	乾 由明	楠部彌弐 展 生誕 100年記 念 陶華 70年のき らめき図 録(大丸 ミュージ アム・東 京)			\$ 作家の言葉 \$	久保 俊郎		
陶華70年の煌き一楠 部彌弐の作陶人生	松原 龍一	〃			芸苑雑事記56 久保 守さんのこと	瀧 悌三	美術の窓	167
新鋭作家図鑑4 楠 本英治 樹間を吹き 抜ける風のように	宮 田	版画芸術	95		二度聴いたミューズ の声 恩師の画家故 久保守の回顧展実現	白根 光夫	日 経	6.17
創画会50年に思う 一つの思い出	工藤 甲人	新美術新 聞	786		[現代日本の作家た ち]久保田一竹	秋山庄太郎	美術(月 刊)(サン アート)	259
\$ 作家の言葉 \$	工藤 甲人	創画会 50年記念 展 図録 (大丸(東 京))			単なる古典の再現 じゃない「一竹辻 が花」の技法を創始 久保田一竹	黒柳 徹子 残間里江子 切畑 健 妹尾 河童	朝 日	3.22
天心無心4 戦死し た友からの一通の手 紙一日本画家・工藤 甲人さんを導いた言 葉一	奥村 勝之	日経アート	101		ことは抄 染織家久 保田一竹さん、これ から宇宙空間が、着 物が上にのびます		朝日夕刊	4.1
向こう三軒両隣 工 藤甲人 津軽「幻存」 派	武田 厚	美術の窓	173		窪田定秀の世界 第 1回	春名 好重	芸術公論	76
リレーエッセイ現代 を創る作家たち8 同盟ハナちゃん帝國	國司 華子 え・文	アート トップ	156		討論 窪田定秀を語 る	春名 好重 Sibel Guler Ralph Kiggell 森田 文雄	〃	79
近代日本美術家列伝 84 国吉康雄	堀 元彰	美術手帖	735		世界の窪田定秀を語 る『討論』春名好重 VS森田文雄		〃	81
ケーテ・コルヴィッ ツについて	久野 和洋	ケーテ・ コル ヴィツ 展 Ein Weberauf stand 図録(名 古屋画 廊(名古 屋))			第65回記念 会員 エッセイ 雑感	久保田益央	独立展65 回記念図 録(東京 美術館)	
[現代日本の作家た ち]	久野 和洋 秋山庄太郎	美術(月 刊)(サン アート)	260		特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 熊谷恒子の散ら し書き 文字造形の 確かさが寸松庵色紙 に匹敵	岡田 直樹	墨	129
絵は風景 地の風景 久野和洋 自然の神 秘に集中する意識	芥川 喜好	読 売	2.23		熊谷守一の絵画	陰里 鐵郎	熊谷守一 展 没後 20年図録 (天童市 美術館)	
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第2章 北 へ南へ遺族を訪ねる 瀬戸内少年コンビの 絵と恋と戦争と 原 田新&久保克彦	[編 集 部]	芸術新潮	571		熊谷守一研究の問題 点	池田 良平	〃	
					熊谷守一作 岩殿山 一所蔵作品より	山野 英嗣	視 る	360
					日本の夏十選7 熊 谷守一「鬼百合に揚 羽蝶」	加藤 類子	日 経	8.18
					文化往来 画家、熊 谷守一の恐ろしい書 の力		〃	11.9

展覧会によせて	熊谷 行子	佐藤勝馬・熊谷行子展「シリーズ4 現図鉄念(萬郎記念美術館)」	アフリカの旅	栗木 映	栗木映・杉本みゆき展「シリーズ4 現図鉄念(萬郎記念美術館)」		
区長賞を受賞して	熊川みのり	台東区長作台足記念展「台東区立浅草公会堂」	第65回記念 会員エッセイ 断片	来栖 重郎	独立展65回記念図録(東京都美術館)		
アーティスト・トーク『教え子が語る久米先生のこと・美校のこと』(久米桂一郎)		久米美術館館報	メーキャップ・アーティスト クルック 麗子のつくる夢の中のリアリズム	桜井みどり	デザイン の現場	87	
東京美術学校西洋画科油絵作品の研究2 (久米桂一郎)	歌田 真介 坂本 一 佐藤 一郎 伊藤 由美 神庭 幸夫 横島 文夫	東京芸術 大学美術 学部紀要	特集= J- コミッ ク'97 言語との限りなき戦い	黒鉄ヒロシ 談	ユリイカ	386	
作家訪問251 陶芸家 クメタマリさん	編 集 部	目の眼	第65回記念 会員エッセイ 制作意図	黒川 洋孝	独立展65回記念図録(東京都美術館)		
日本のモダンデザインの生いたち一蔵田周忠と森谷延雄一	森 仁史	修復研究 所報告	アトリエの扉をあけて22 平面じゃできない空間の面白さをクロカワミキオ	澤開久美子	デザイン の現場	94	
「S先生の思い出」	倉部 久司	自由美術 '97	わたしのかたち 朝	黒木 郁朝	版画芸術	95	
夢の形見に 倉俣史朗デザイン論 第1回 クビドが放とうとした矢	川崎 和男	A X I S	§ 作家の言葉 §	黒沢 吉蔵	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東京))		
特集= J- コミッ ク'97 ガール・ミーツ・ボーイ 鶏、野菜、トラック、澄んだ空気が与えられたとせよ	くらもちふ さこ 住倉 良樹 インタ ビュー	ユリイカ	芸術の扉【美の動向】 黒澤信男 スベクトルに空気を捉える作家	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナ ル	13	
久里洋二2500号の大作に挑戦!	(編 集 部)	美術の窓	「今」この人 黒田静枝 心の鼓動をナイーブな筆触に	中野 中	〃	12	
選評座談会	久里 洋二 智内 兄助 唐仁 久 金森 教一 安周 珠 グレン・ブ リル	リキテッ クス・ビー クエンナ ー展6回 図 録 (青 山スバイ ラルガー デン)	特集「洋画」…その成り立ち 黒田清輝一国家的牽引者の登場 日本型アカデミズムの形成へ		ア ー ト ト ッ プ	161	
幅9メートルの壁画、病院の食堂に久里洋二さん描く自然と夢		朝 日	日本近代洋画とシンプリシティー—黒田清輝を中心に—	河野 元昭	鹿島美術 研究 (年 報別冊)	14	
アートの中のユーモア十選4 久里洋二「空の中の林檎」	U・G・サ トー	日 経	東京美術学校と白馬会 岡倉天心と黒田清輝	吉田千鶴子	近代画説	5	
			黒田清輝の意見書	吉田千鶴子	〃	〃	
			黒田清輝・外光派の絵画意識と美術教育	金子 一夫	〃	6	
			黒田清輝と白馬会	田中 淳	〃	〃	
			東京国立文化財研究所蔵 黒田清輝「舞妓」修復報告	木島 隆康	修復研究 所報告	13	

東京美術学校西洋画 科油絵作品の研究2 (黒田清輝)	歌田坂本 真介藤 一由伊 道一郎 幸美幸 文夫	東京芸術 大学美術 学部紀要	32	桑山忠明との対話	多木 浩二 聞き手	採蓮 千 葉市美術 館研究紀 要	1
第3回講演会：明治 の印象派浅井忠と黒 田清輝	荒屋鋪 透	日仏美術 学会会報	16	(ケ)			
グレー＝シュルニロ ワンの黒田清輝―未 完の「大きな肖像」と 芸術家ブルス夫妻―	〃	美術研究	367	編集長インタビュー 飛驒匠の伝統をひく 宮大工 袈裟丸時男 さん 敬神崇祖なく なれば伝統は崩れま す	増田 隆 朝 日	12, 20	
《朝妝》拾遺考(黒田 清輝)	丹尾 安典	早稲田大 学大学院 文学研究 科紀要	42	町家の元気たまごた ち2 一級建築士事 務所 建築少年		西陣グラ フ	480
日本の夏十選1 黒 田清輝「湖畔」	加藤 類子 日 経	8, 7		時間／視線／記憶 ―90年代 美術にみ る写真表 現展 コ レクシ ョンによ る展覧 図録(東 京都現 代美術 館)			
柳宗悦に火を灯され た人々35 漆芸家 黒田辰秋	近藤 京嗣 陶 説	534		時間／視線／記憶 (剣持和夫)	渡部 葉子		
柳宗悦に火を灯され た人々36 黒田辰秋 と裏千家淡々斎宗匠	〃	〃	535	剣持宏 童心の心を 物語る	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11
特集 応用自在！ かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 桑田笹舟の散ら し書き 筆先の弾力 を活かした三角法構 成	岡田 直樹 墨	129		(コ)			
特集 応用自在！ かな散らし書きの基 本型 かな作家桑田 三舟に聞く 料紙と 散らし、その無限の 可能性	〃	〃		特集 美術ごちそう 帖 鯉江良二(陶芸 家) 料理はアドリ ブ！「豪快」を工房で 食す	奥村 勝之	日経アー ト	107
お仕事は文化財13 さまざまな「奈良」を 凝視して写真にする 「一所懸命作ってない ものには興味がない」 写真家桑原英 文さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 日百 朝科)	13	\$ 作家の言葉 \$	小池 一範	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))	
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 そし て学徒出陣(桑原喜 八郎)	[編 集 部]	芸術新潮	571	「次代の書」の可能性 絵手紙作家小池邦 夫		墨	128
特集 「孔子廟堂碑」 の見方、書き方、学 び方 天来・翠邦・ 右卿の孔子廟堂碑臨 書選 桑原翠邦 細 く骨書きのようで あっても充実した表 現を試みる	桑原 呂翁 墨	128		受賞者インタビュー 第4回VOCA賞 小池隆英		ギ ャ ラ リー (月 刊)	144
アートいま 桑原正 彦 石油製品から描 く風景	渋谷 和彦	産経夕刊	7, 19	第4回VOCA賞に 小池隆英氏		新美術新 聞	789
				人らんだむ '97 VOCA賞を受賞し た小池隆英さん	(美)	〃	792
				特集 今年前期の美 術賞総覧 VOCA '97VOCA賞 小池 隆英 “立ち上がる” まで “ながめる”	M	美術(月 刊)(サン アート)	263
				今年度のVOCA賞 に小池隆英氏		美術手帖	738



§ 作家の言葉 §	小石原 剛	時の記憶 展 アー トラビ ンス 2 図 録(岡山 県立美術 館)	高野 三三男「ヴァイオリ ンのある静物」	矢内みどり	ビリエ	14
§ 小石原剛につい て §	柳沢 秀行	〃	河野通勢研究一大正 三年と四年	山村 仁志	府中市美 術館開設 準備室研 究紀要	1
絵かい話・美かい話 7 ゲスト小泉淳作	小泉 淳作 米倉 対談	ア ー ト ト ッ プ	日本画家郷原古統(1 887-1965)の在台絵 画活動	廖 瑾瑗	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14
牡丹華 生々流転の 時間を描く	小泉 淳作	日 経	特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 未完 の夢、未完の青春 (興梧武)		芸術新潮	571
小出楯重<裸女と白 布>	都築千重子	現代の眼	これがアートじゃな いって誰がいった? (ゴージャラス)	柘植 響	美術手帖	746
【連載・阪神間モダ ニズム展(1)】 小出 楯重を受け入れた土 地	木下 直之	ピロティ	第65回記念 会員 エッセイ 想うこと	古賀 猛	独立展65 回記念図 録(東京 美術館)	
日本芸術院新会員決 まる 郷倉和子さん (日本画)、白鳥映雪 氏(日本画)		新美術新 聞	一九二九年の古賀春 江と昭和初期洋画界	杉本 秀子	美 学	191
第65回記念 会員 エッセイ Passa Como una Flecha (光陰矢の如し)	香曾我部暁 彦	独立展65 回記念図 録(東京 美術館)	近代日本美術家列伝 101 古賀春江	長門 佐季	美術手帖	742
「日本の洋画」を求め て(香田勝太)	磯江 哲昭	郷土と博 物館	古賀春江「窓外の化 粧」	山梨 俊夫	東 京	12, 7
菅をひねる、独り静 かに 2000年続いた 職人技術、守り伝え たい	幸田 正子	日 経	クローズアップ 小 金井絢子	ばんのなお こ	アートマ インド	94
特集=「ユーコミッ ク」97 倫理をマン ガでどう表現するの か	業田 良家 中条 省平	ユリイカ	§ 作家の言葉 §	小金沢健人	今日の作 家展33回 情景:複数 性のなか の単一性 図録(横 浜市ラ ギアー)	
'97秋のベストセレ クション 上妻好男 花に想いをこめて	柳生不二雄	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	國分設孝 卓越美の 世界 透徹する観察 眼と卓抜な技術の出 合い	中野 中	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	13
新人材論 陶芸家・ 高鶴元さん “職人 気質” 育てる教育を	倉田 真 聞き手	朝 日	BS スペシャル「わ が日本の風景」をめ ぐって 四人の画家 が描きだす日本人の 風景(国領経郎)	亀村 哲郎 堀 秀一 大島 洋子 鈴木 健介 豊嶋 輝雄	美術(月 刊)(サン アート)	256
河野允子 佃堅輔の SELECTED AR- TS 色調とフォル ムの音楽的リズムの “和”	佃 堅輔	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	絵は風景 遙眺 國 領経郎 「自分の舞 台」見る作者の背中	芥川 喜好	読 売	12, 14
高野三三男とアール ・デコのバリ	矢内みどり	絵	小坂さんを偲ぶ(小 坂立夫)	川本 昭雄	武 蔵 野	330
高野三三男 アール ・デコのバリ、モダ ン東京	〃	高野三三 男展 アール・ デコのバ リ、モダ ン東京図 録(黒 田美術 館)	小坂立夫先生を偲ぶ	北澤 周平	〃	〃
アール・デコと高野 三三男	ヴィクター ・アルワス 木谷有紀子 訳	〃	心象画家丸山孝氏を 偲ぶ一 小坂立夫氏・ 棟方末華氏とともに	渡邊 武雄	〃	〃

新美術紀行 小堀政一 篠竹とともに七十余年	柳生不二雄	アートジャーナル	14	ホルベインスカラシッパ奨学生レポート 漢字というアイコンを超えた絵画	小滝 雅道	ACRYLART	30
『すがた』	小坂井勢津子	美術文化	18				
往復書簡 2. 岩尾善幸 小澤基弘	岩尾 善幸 小澤 基弘	自由美術	'97	Part 2 小谷博貞／1960末以降の仕事		北海道の抽象絵画展 未知の形象を求めて図録(北海道立旭川美術館)	
§ 作家の言葉 §	小柴 悦子	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)		巻頭特集 小谷良徳 若々しい情熱	嶋田 三郎	アートマインド	92
修復記録 児島善三郎《トレド風景》	村松 裕美	石橋美術館館報	45	クローズアップ 児玉信子	水上 杏平	〃	95
近代日本美術家列伝 96 児島善三郎	太田 泰人	美術手帖	740	特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 児玉幸雄	つかもとよし子	美術(月刊)(サンアート)	265
児島虎次郎とエドモン・フランソワ・アマン＝ジャンー美術品蒐集活動を中心に	松岡 智子	近代画説	6	360°の視点 後藤末吉 万華鏡のような変幻を見せて	柳生不二雄	アートジャーナル	13
ある華族家のモノエ 流転の絵画 2 大原美術館、影の功労者(児島虎次郎)	入江 和夫	日経アート	104	21世紀をどのように受けとめるか 先づ現状の打破を	後藤田仁一	美術文化	18
創画会50年に思う 創立会員の顔	小嶋 悠司	新美術新聞	786	後藤英彦 手から伝わる熱のあと	安 田	版画芸術	95
§ 作家の言葉 §	〃	創画会50年記念展 図録(大丸(東京))		絵は風景 トランベットを持つ男 小西保文 片隅の生本音の生	芥川 喜好	読 売	10.26
“造形主義”を超えて—彫刻/立体の新しい空間 5. 菅木志雄/小清水漸/八木正一ポスト・ミニマリズムの三つの志向(小清水漸:表面性から発した次元とジャンルを超えて)	谷 新	超克する展 彫刻と立体 図録(千葉市美術館)		故小島廣志氏 弔辞	上野 泰郎	連 盟 ニュース	370
パリからの手紙 1~9	小杉小二郎	美術(月刊)(サンアート)	259~267	小早川秋聲作『氷雨降る宵』	日笠 保雄	郷土と博物館	84
私が選んだこの一冊「流産した視覚」米倉守著	小杉小二郎 早瀬 圭一 聞き手	毎日	7.23	お仕事は文化財30 鬼瓦の「鬼」の謎を追いかけて始めて30年「最初のころの鬼は笑っているのもある」 鬼師(瓦宇)小林章男さん	釘田 寿一	日本の国宝(週刊日百科)	30
小杉放菴—その生涯と画業	田中 正史	小杉放菴展 開館記念図録(小杉放菴記念日光美術館)		小林永濯の人と作品	松浦あき子	近代画説	5
ものを観る喜び(小杉放菴)	入江 観	日 経	11.23	小林清親の洋風表現について	加藤 陽介	鹿島美術研究(年報別冊)	14
'97秋のベストセクション 古石哲夫 時代的雰囲気醸成する木版画	佃 堅輔	アートジャーナル	14	小林古径作《異端》に関する一考察	神林 淳子	美術史	142
五姓田義松(1855—1915)《富士》	泰井 良	アマリリス	44	日本の夏十選10 小林古径「河風」	加藤 類子	日 経	8.22
				特集 木を生かす人々 樹齢数百年の版木と向かい合う 木口木版画家・小林敬生	坂倉 桂子	日経アート	106
				第21回県民芸術祭参加 群馬青年ビエンナーレ'97(小林孝亘)		群馬の森美術館 ニュース	89
				第65回記念 会員エッセイ 車窓の中	小林 正	独立展65回記念図録(東京都美術館)	

平成9年定期刊行物所載文献(作コ)

アトリエの画家たち 16 小林ドンゲ	田中 誠一 撮影	版画芸術	97	手と目の冒険広場 「心を癒す植物— アート・ボタニカル ・ガーデン」ワーク ショップより 植物 を言葉でスケッチす る(駒形克哉)	降旗千賀子	ビリエ	14
ランド・オブ・バラ ドックス(小林のり お)	福 のり子	ランド・ オブ・バ ラドックス 展図録 (砺波市 美術館)		北脇昇、小牧源太郎 の1937年	山野 英嗣	北脇昇展 図録(東京国立近代美術 館)	
小林響 7年の旅の 集大成「TRIBE- S」, その瞳に溶け ゆくエクスタシー	編集部・柳 沢	デザインの 現場	89	二つの抽象絵画展に 寄せて 1. 小松清 の世界	吉田 豪介	小松清の 世界展図 録(市立美術 館)	
スペシャル・インタ ビュー2 小林抱牛 (財)独立書人団新理 事長に聞く 独立書 人団創立四十五周年 ・手島右卿没後十年 の節目を迎えての抱 負	小林 抱牛	墨	125	特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 小松崎邦 雄	瀧 悌三	美術(月 刊)(サン アート)	265
新・作家への道標27 小林正人 サンバウ ロ・ビエンナーレで 芸術の未来はバラ色 と確信した		ギャラ リー(月 刊)	141	五味太郎さんが読む 絵本『おふろ』出久 根育・作	五味 太郎	朝日夕刊	1, 11
小林正人 見る者を 離さぬ複雑な発色	渋谷 和彦	産経夕刊	3, 8	五味太郎さんが読む 絵本『チキチキチキ チキいそいでいそい で』角野栄子文/荒 井良二絵	"	"	2, 22
21世紀をどのように 受けとめるか 内な る自己	小林 康男	美術文化	18	五味太郎さんが読む 絵本『いぬがほしい よ!』ダイヤル・ カー・カルサ作/ご とうかずこ訳	"	"	3, 8
特集 安井賞終焉 私と安井賞 その枠 組みが無くなるとい うこと	小林 裕児	新美術新 聞	787	秀作鑑賞 五味秀夫 の青い小宇宙	林 紀一郎	ア ー ト ジャーナ ル	11
五島記念文化賞 美 術部門は長沢明氏、 長橋秀樹氏、小林良 一氏		"	794	対談 五味秀夫VS 林紀一郎	林 紀一郎 五味 秀夫 対談	"	12
ミニチュア(小林磔 斎)		吹けば飛 ぶよな小 さきもの たち展図 録(たば こと塩の 博物館)		【美歴書】五味秀夫	五味 秀夫	"	14
父を語る(小堀進)	小堀 昭	遊 美	27	新連載 福富太郎の アート・キャバレー 2号店1 引き寄せ て愉しむ 鍋木清方 と小村雪岱 二つの 『注文帳』	福富 太郎	芸術新潮	570
50年代の駒井哲郎と 伊達得夫、そして私	大岡 信	駒井哲郎 展 オ マージュ 瀧口修造 17回図録 (佐谷画 廊)		小森照雄 佃堅輔の SELECTED AR- TS 三様の水とその 季節を描く	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	13
時代の扉としての銅 版画家駒井哲郎	馬場 駿吉	"		柳宗悦に火を灯され た人々28(小柳金太 郎)	近藤 京嗣	陶 説	526
1950年代の瀧口修造 と駒井哲郎	駒井 美子	"		柳宗悦に火を灯され た人々30 角館町の 白岩焼コレクター訪 問(小柳金太郎)	"	"	528
ユニークな立体カー ドにミニ絵本 グラ フィックデザイナー 駒形克己さんの作品	鈴木志津子	毎 日	10, 27	小柳耕司の絵画—阿 賀の自然美を点描す る—	林 紀一郎	ア ー ト ジャーナ ル	12
				愛玩記7 周恩来の 贈り物(小山富士夫)	渥美 國泰	ア ー ト トップ	160

この一人に出会った喜び	古田 紹欽	小山富士古 山展子 山ギリヤー ちゅ十周 きん図録 (壺中居)			特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 未完 の夢、未完の青春 (近藤隆定)	芸術新潮	571
小山先生の業績	長谷部楽爾	〃			BS スペシャル「わ が日本の風景」をめ ぐって 四人の画家 が描きだす日本人の 風景(今野忠一)	美術(月 刊)(サン アート)	256
父を語る(小山富士 夫)	小山 岑一 村山 武 聞き手	〃			絵は風景 残照 今 野忠一 山々を染め る静寂と光	読 売	11.30
小山富士夫先生の作 陶	長谷部楽爾	陶 説	531				
小山富士夫の陶芸	小山 岑一	〃	〃				
小山先生に感謝(小 山富士夫)	藤原 雄	〃	〃			鹿沼市立 川上澄生 美術館木 版画大賞 展3回図 録(鹿沼 市民文化 センター 1階展示 室)	
時間/視線/記憶 (小山穂太郎)	渡部 葉子	時間/視線/記憶 —90年代にみる写 真表現展レクシ ンによるマテー 示(東京都 現代美術 館)			受賞のことは	紺野 正博	
茶の湯からはじまっ た書	小山やす子	墨	124		受賞者インタビュー 第3回鹿沼市立川上 澄生美術館木版画 大賞 紺野正博	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	145
アートジャーナル芸 祭 是永昭宏 芸不 可視なものイメー ジ	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナル	14		巻頭特集 抽象木版 画の源流 紺野正博	紺野 正博	版画芸術 98
(サ)							
「もう一つの博物誌 —今道子」	大久保 京	北九州ビ エンナー レ4回 感覚の底 図録(北 九州市立 美術館)			2万人の言葉をア ートに(サイ・ヒロコ)	朝日夕刊	3.12
今道子(4th北九州 ビエンナーレ)	〃	美術の森	87		ランド・オブ・バラ ドックス(雑賀雄二)	福 のり子	ランド・ オブ・バ ラドック ス展図録 (砺波市 美術館)
近藤玄鶴 崇高な富 士描写による人格的 絵画	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナル	11		街の芸術家 黄八丈 染め元 西條吉広さ ん	でくらさち こ	東 京 8.18
日本の夏十選9 近 藤浩一路「犬山夜漁」	加藤 類子	日 経	8.21		【美の世界】斎藤陽 藤に惹かれ、藤にこ だわる	ワシオ・ト シヒコ	ア ー ト ジャー ナル 14
向こう三軒両隣 近 藤弘明 月明に誘 ・浄土の道しるべ	武田 厚	美術の窓	166		Being ART Watc hing 38 空想の背 後に漂う不安感—斎 藤京子	中野 中	ギ ャ ラ リ ー (月 刊) 149
絵は風景 聴 近藤 弘明 桜花爛漫さ めき昇る炎	芥川 喜好	読 売	3.30		斎藤清先生を偲ぶ 波瀾万丈の人生	工藤 泰子	新美術新 聞 817
絵は風景 反射率39 %の重視線—GRE EN CAMOUFL AGE— 近藤大志 虚実交錯する現代 都市の有情	〃	〃	5.11		第65回記念 会員 エッセイ 独立展と 私	齋藤 研	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)
					モナ・リザ500年史 十選9 斎藤吾朗 「モナ・リザ」の模写	森村 泰昌	日 経 8.4

第65回記念 会員 エッセイ ガラクタ 美術館	斎藤 吾朗	独立展65 回記念図 録(東京 都立美 術館)				夏の間、松阪の子供達と過ごした三日間	斎藤 洋	三重の子どもたち 発見!わたしの村 わたしの町(三重 立美術館)	
絵は風景 おばあさんの乳母車 斎藤吾朗 滑稽だけど独特な人間の日常	芥川 喜好	読 売	9.28						
斎藤智 見ることのリアリティー	安 田 構成	版画芸術	97			発見!わたしの村わたしの町 松阪ワークショップの記録(斎藤洋)		"	
特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 斎藤三郎	東郷たまみ	美術(月刊)(サンアート)	265			斎藤博康・北の桃源郷しめやかな情感	篠原 弘	アート トップ	156
斎藤真成の絵画世界に思う一底流する住生要集的なもの	瀧 悌三	国立国際 美術館月 報	53			現代社会への一所感望まれる本質的なもののへの回帰	斎藤 博康	新美術新 聞	799
八十歳の浮遊感覚一 斎藤真成さんのこと	藤 慶之	"	54			北海道への旅	斎藤 博康	美術の窓	171
生動する「韻」一利行 兼善の絵画	木村 重信	斎藤真成 展 寓意 と幻妖図 録(国立 国際美術 館)				特集 木を生かす人々 日常とは異なる「時」を刻む木の家具 家具作家・斎藤衛	今井 丈彦	日経アー ト	106
寓意と幻妖の画家= 斎藤真成	中塚 宏行	"				第65回記念 会員 エッセイ はげまし の靴	斎藤 求	独立展65 回記念図 録(東京 都立美 術館)	
受賞作家の言葉	斎藤 真成	美術京都	19			“造形主義”を超えて一彫刻/立体の新しい空間 2. 斎藤義重一“形式”を超える契機	谷 新	超克する かたち展 彫刻と 立体図録 (千葉市 美術館)	
'97ぶどうの国の国 際版画ビエンナーレ 座談会	濱田 隆雄 萩原 英雄 深沢 幸雄 斎藤 富士雄 向山 司会	ぶどうの 国の国際 版画ビエ ンナーレ 展 版画 の現在 ベルギー ・日本・ 山梨図録 (山梨県 立美術 館)				斎藤与里の芸術	本間 正義	埼玉県史 研究	32
区長賞を受賞して	斎藤 千明	台東区長 賞受賞展 品展(台 東区発 足50周 年記念 東京学 芸大学 卒業制 作作品 による 図録(台 東区立 浅草公 会堂)				追悼・平塚運一先生 あの時...、その時...	サイトウ良	新美術新 聞	817
\$ 作家の言葉 \$	斎藤 寅彦	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷 青児館)				\$ 作家の言葉 \$	佐伯 統子	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷 青児館)	
						作家の原風景11~14 佐伯祐三のバリ	朝日 晃	アート ジャーナ ル	11~14
						佐伯祐三とヴァイオリン=音楽(上)(中)(下)	"	絵	404~406
						大阪市立近代美術館 (仮称)建設準備室蔵 佐伯祐三 新出四作 品の修復報告および 「目白自宅附近」と 「自画像」のX線画像 の比較	木島 隆康 伊藤 由美	修復研究 所報告	13
						個人蔵 佐伯祐三 「滞船」修復報告	田村 和稔	"	"

大阪市立近代美術館 (仮称)建設準備室蔵 X線でみる佐伯祐三 (5)側光線写真との 比較	増田 久美	〃	〃		News from Abroad ロサンゼルスそ れぞれの“日本” (マークカタノ、サ カタヒデオ二人展)	太平 実	美術手帖	740
佐伯祐三作品の地塗 層顔料調査結果(4)	宮田 順一	〃	〃		坂本修次 佃堅輔の SELECTED ARTS 精緻な描出、 海辺の情趣性	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11
近代日本美術家列伝 110 佐伯祐三	水沢 勉	美術手帖	745		森三美と青木繁、坂 本繁二郎	植野 健造	森三美展 筑後洋 画の先覚 図録(石 橋美術 館)	
区長賞を受賞して	酒井 一彦	台東区長 賞受賞作 品展、台 東区発足 50周年 記念、台 東区立 芸術大 学卒業 作品に よる図 (台東区 立浅草 公会堂)			坂本幸重 時の重み を求めて	篠原 弘	ア ー ト トップ	156
絵は風景 母神の午 後 坂井真理子 形 が次々生成する命の 物語	芥川 喜好	読 売	12.21		特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 この 妻、この子を遺して (佐久間修)	[編 集 部]	芸術新潮	571
私の一作37 書家 梅莫山「聖恩與天 高」の書		チャイム 銀座(月 刊)	191		作間敏宏の作品をど 覧になったあなたへ	大谷 省吾	作間敏宏 展 治 癒 図 録 (ア ー ト フォー ラム谷中)	
この道1~80	榊 莫山	東京夕刊	2.24~5. 31		出品作品について	作間 敏宏	「光をつ かむ一素 材としての (光)展 図録(O 美術館)	
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 坂口 勝夫 セビア色の旅 情でとらえた人間性	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	11		アンケート《現代に おける〈光〉、ある いは〈光〉の表現につ いて》	作間 敏宏	〃	
香りたつ創造の現場	坂口 紀良 岡崎 耕治	ア ー ト トップ	156		アート紀行一美の巡 り会い一桜井幸子 イメージふくらませ る楽しさ	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	14
戦後日本のモダニズ ム建築のキーパーソ ン(坂倉準三)	暮沢 剛巳	美術手帖	738		第65回記念 会員 エッセイ 初入選の 思い出	桜井 浜江	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
\$作家の言葉\$	坂口麻沙子	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))			オリジナル版画制作 記〈個〉からの脱出	櫻井 美江	版画芸術	97
「ギルガメシュ」展由 来	山崎 省三	坂下広吉 展 ギル ガメシュ を 描 く (東邦画 廊)			21世紀をどのように 受けとめるか 個々 であること	桜井 幹郎	美術文化	18
\$作家の言葉\$	坂下 広吉	〃			第65回記念 会員 エッセイ 清里写生 旅行	桜井 寛	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
近代日本美術家列伝 83 坂田一男	水沢 勉	美術手帖	735		INTEREST 1 桜木斗南	鈴木 仁一	ア ー ト マ イ ン ド	91
工芸のいま5 坂田 泥華「天」	吉田 純子	美術の窓	171					
特集 未来展望-21 人の若き実力作家 舞い降りた天使と翼 と共に	坂田 哲也	ア ー ト トップ	157					
巻頭特集 坂田憲雄 民芸の心をのびやか に	嶋田 三郎	ア ー ト マ イ ン ド	91					

街の芸術家 吹きガ ラス 迫二郎さん	でくらさち こ	東 京	2.6	泥棒美術史講座 4 遠藤彰子 VS ボスー 不安の感情、過剰な 絵画	〃	〃	158
有地左右一+笹岡敬	奥村 泰彦	新しい関 西の美術 家たち ものあ らわれ展 図録(和 歌山県立 近代美術 館)		泥棒美術史講座 5 平賀 敬 VS デュ ビュッフェ	〃	〃	159
笹岡敬	〃	〃		泥棒美術史講座 6 安達博文 VS フンデ ルトワッサー	〃	〃	160
今回の展示について のコメント	有地左右一 笹岡 敬	〃		泥棒美術史講座 7 絹谷幸二 VS デ・キ リコ	〃	〃	161
アンケート《現代に おける〈光〉、あるいは 〈光〉の表現について》	〃	「光をつ かむ一素 材としての 〈光〉の展 現図録(O 美術館)		魅力いっぱい美術通 信教育 講談社 フェーマススクール ズ30周年 3氏が語 る“楽しさ”	池田満寿夫 佐々木 豊 福田 繁雄	新美術新 聞	794
《記号と光》	〃	〃		二枚の絵 ティエボ ロ「サン・マルコ財 務官の肖像」/マカ ルト「キプロス女王 カテリーナ・コルナ ーロに敬意を表する ヴェネツィア市民」	毎 日		4.6
作家訪問247 陶芸 家 佐々木沙於吏さん	編 集 部	目 の 眼	249	落書きの上を行く壁 画(佐藤篤)	佐藤 亜紀 越川 倫明 山之内克子	〃	9.14
'97秋のベストセレ クション 佐々木四 郎 原始の世の造形 に想いを走らせて	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	14	第七回わんぱく絵画 コンクール	夫も仕事で多忙、か わいそう	東京夕刊	9.4
区長賞を受賞して	佐々木 正	台東区長 作台足 賞受賞 品展 東区発 50周年 記念 念、東 芸大 卒業制 作品に よる 図 録(台東 区立浅 草公会 堂)		制作軌跡断片	佐藤 一郎 鈴木 五郎 佐藤ウー 成田 雅志 聞き手	毎 日	7.18
§ 作家の言葉 §	佐々木 弘	創 画 会 50年記念 展 図録 (大丸(東 京))		追悼 佐藤公紀一美 人画であり続けた意 志	佐藤勝馬 ・熊谷行 子展シ リーズ4 岩手の 現代作 家図録 (萬鉄五 郎記念 美術館)	東京夕刊	4.8
§ 作家の言葉 §	佐々木裕久	〃		21世紀作家図鑑 佐 藤公平 諸議の空間 に浮かぶ幻想の炎	小針 代助	ア ー ト トップ	161
柳宗悦に火を灯され た人々31 秀衡塗の 佐々木誠	近藤 京嗣	陶 説	529	私の一作32 漫画家 サトウサンペイ 漫画「フジ三太郎」	大倉 宏	日経アー ト	102
フレッシュ 文字を モチーフに冒険 (佐々木実)	石川 健次	毎日夕刊	8.29	秋の褒章に727人 フジ三太郎を連載26 年8168回 サトウサ ンペイさん	チャイム 銀座(月 刊)	朝 日	186
泥棒美術史講座2 金子國義 VS バル デュース一時を止める 絵画の謎	佐々木 豊	ア ー ト トップ	156	秋の褒章に727人 サトウサンペイさん 読者からの 手紙のおかげ	朝 日	11.2	
泥棒美術史講座3 わたなべゆう VS ラ スコアの洞窟画	〃	〃	157	秋の褒章に都内から 94人 サトウサンペ イさん 読者からの 手紙のおかげ	産 経	〃	
				秋の褒章727人に サトウサンペイさん 読者に支えられ27年 連載続ける	東 京	〃	



柳宗悦に火を灯された人々28(佐藤省一郎) 近藤 京嗣 陶 説 526

柳宗悦に火を灯された人々29 角館 雲然村のいたや細工(佐藤省一郎) 近藤 京嗣 " 527

§作家の言葉§ 佐藤 晨 創 画 会 50年記念展 図 録 (大丸(東京)) 紀要Ho-kkaido Art Museum Studies 1996—97

佐藤進の画業 佐藤由美加 佐藤進展〜風薫る丘と白亜の館〜図録(北海道立旭川美術館)

佐藤進随想 新明 英仁 新美術新聞 807

ジャスパー・ジョーンズ展—作家・評論家はどうか見たか(続)—考えさせられたこと 佐藤 多持 美術(月刊)(サンアート) 262

[現代日本の作家たち]佐藤多持 秋山庄太郎 シャルル・デスビオ展図録(宮城県美術館)

私の中のデスビオ 佐藤 忠良 日 経 3,23

佐藤忠良氏 彫刻一筋の人生から現代問う (石) 毎日夕刊 3,14

仕事の現場 佐藤忠良(彫刻家) 佐藤 忠良 山根 勝典 読売夕刊 3,22

生老病死の旅路 捕虜体験、人生に区切りもの作りが生きる力生む 正木 基 日経アート 109

21世紀作家図鑑 佐藤時啓 〈美術としての写真〉の社会的批評の可能性 佐藤 時啓 美術手帖 746

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 心意気に賛同したい(第6回ハバナ・ビエンナーレ) 三田 晴夫 毎日夕刊 4,7

特集 文字とレイアウト DTP的文字組指向2 佐藤直樹 蜂賀 亨 デザインの現場 89

見たままの姿を描いて残す(佐藤廣喜) 佐藤 紘行 自由美術 '97

フラワーライフ48 ボタニカルアート 日影 眩 ガリ(月刊) 142

見たまの姿を描いて残す(佐藤廣喜) 日影 眩 美術(月刊)(サンアート) 256

日影 眩の360°のニューヨーク29 最後の晩餐とニューススタンド—佐藤正明展 受賞作家インタビュー '96日本のガラス展 日本ガラス工芸協会賞 佐藤万里子—自己の解放と表現の発露の場

対談 佐藤美恵子 VS 柳生不二雄 佐藤美恵子 柳生不二雄 対談 14

LIQUITEX Artist Interview25 佐藤みよこ お洒落でちょっぴり懐かしい色 杜 今日子 デザインの現場 87

奥村光正を偲ぶ 佐藤 泰生 新美術新聞 807

向こう三軒両隣 佐藤泰生 イメージのパノラマが溶かせる詩情 武田 厚 美術の窓 163

モリサワ賞 国際タイポフェイスデザインコンテスト金賞 佐藤豊 デザインの現場 86

対談 佐野剛 VS 佃堅輔 コンセプトチュアルとしての富士山 佐野 剛 佃 堅輔 アートジャーナル 13

アートいま 佐原誠 人間の身体を造形化 洪沢 和彦 産経夕刊 8,16

新春アートコレクション ショーン 澤井章 水墨画の伸びやかな感性 佃 堅輔 アートジャーナル 11

澤井華風の芸術世界 自然から学びとる水墨画の風景 " " 13

アート紀行—美の巡り会い—澤井華風 岩礁の厳格さと奔流の動勢と 長谷川 栄 " 14

アートジャーナル芸術祭 沢田和夫 無辺の宇宙と人間愛 中野 中 " "

広告まんっ! かっこいいと笑っちゃう……への道(沢田耕一) 杜 今日子 デザインの現場 87

陶と画のはざまに—澤田痴陶人 川崎 万里 陶 説 537

Over Crowded	澤田 泰廣	多摩美術 大学研究 紀要	11	制作ノート・自作コ メント	設楽 知昭	〃	〃
第65回記念 会員 エッセイ 故人から 戴いたことは	沢村美佐子	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)		作家論「ソフトな タッチなら痛くない 続・ガラスを割れば 痛い、あるいは設楽 知昭の作品をめぐる 覚書」	石崎 勝基	〃	〃
§作家の言葉§	澤村みちる	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)		新春個人特集 七類 堂墨呑 精神の飛翔 力と意識化の内容を ウィットで活性化す る水墨画家	ヨシダ・ヨ シエ	芸術公論	76
				新春個人特集 七類 堂墨呑 伝統性と同 時代性が調和する絵 画	鳥 献	〃	〃
(シ)				新春個人特集 七類 堂墨呑	沖田 慶子	〃	〃
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 この 妻、この子を遺して (椎野修)	(編 集 部)	芸術新潮	571	蘇の実験工房の音楽		美術手帖	749
福祉社会の中に溶け 込む芸術	塩崎由美子	朝 日	12.4	江戸切子新作展で区 長賞 個展、親子入 賞で「三重の喜び」 (篠崎清一)		朝 日	3.21
21世紀をどのように 受けとめるか 物心 融合の世界を	塩崎陽一郎	美術文化	18	§作家の言葉§	篠崎 正喜	リキテッ クス・ビ エンナー レ展6回 図録(青 山スパイ ラルガー デン)	
ホルベインスカラ シップ奨学生レポー ト 恐竜達にならな いたために	塩田 光宏	ACRY- LART	30	アトリエの画家たち 14 篠田桃紅	田中 誠一	版画芸術	95
FACE MIX 九六 年度毎日デザイン賞 受賞 塩谷康氏の APSカメラのデザ イン「IXY」	白田 捷治	デザインの 現場	87	毎日芸術賞特別賞 篠原一男氏 軽やか な空間鋭いフォルム	藤森 照信	毎 日	1.1
INTEREST 志賀 旦山	嶋田 三郎	アートマ インド	93	毎日芸術賞を受賞し て 理解者に思まれ 背水の陣で設計	篠原 一男	〃	1.16
巻頭特集 21世紀人 間像 式場庶子	式場庶子	版画芸術	96	文化賞 篠山紀信氏 写真の可能性広げ たアトランタ	荒川 和夫	〃	2.12
直原玉青 師を語る	直原 玉青	ア ー ト ジャーナ ル	13	篠山紀信・目玉の欲 望1~100	大岡 玲	〃	3.11~8. 2
いまが盛り 修行に 定年はない 南画家 直原玉青さん	服部 素子	産 経	10.11	はてな?おもしろ浮 世絵133 ホンモノ か?ニセモノか?広 重をじっくり「江漢・ 東海道五十三次」(司 馬江漢)	中右 瑛	目の眼	249
絵は風景 何時に変 わらぬ草むら 重田 良一 図と地反転さ せる線の力	芥川 喜好	読 売	6.8	Being ART Watc- hing 37 重厚かつ ダイナミックに一柴 川敏之	中野 中	ギ ャ ラ リー(月 刊)	148
創画会50年に思う 美しい光景	信太 金昌	新美術新 聞	786	第65回記念 会員 エッセイ 隅感	芝田 耕	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
§作家の言葉§	〃	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))		明治の蒔絵額一柴田 是真と時代の流れー ねばり強く窮極まで 追求した人	長谷川有子	美術 史	142
『設楽知昭 SHIT- ARA Tomoaki』 インタビュー	編 集 部 聞き手	Lady's Slipper	6		柴田 俊	水 脈	1997

[illegible]

前衛のココロ十選9 米山雅祥「無題」	〃	〃	9.5	アトリエの扉をあけて17 下田サチヨ イキのいい線描で	澤開久美子	デザインの 現場	86
前衛のココロ十選10 イヴ・クライン「空 気の建築ANT119」	〃	〃	9.6	川口直宜の絵画巡覧 1 下田義寛「美に 対する本能的感覚と 理性的感性の総合	川口 直宜	ギャラ リー(月 刊)	149
横澤彪のショービズ ・笑ビズ 大化けジ ミー 絵画展もサイ ン会もフィーバー (ジミー大西)	横澤 彪	朝日夕刊	8.16	美の系譜『朝霞』の 投げかけるもの	油井 一人 下田 義寛 対談	新美術新 聞	798
網上の友へ(Eメール 発信記録から)	清水 誠一	アート・ マガジン <エル・ アール>	1,2	技術の周辺(その9) ……氾濫する言葉の 海に溺れると……	下山 眞司	筑波大学 芸術年報	1996
病のネットワーク 1、2 LuReの時代 1、2	〃	〃	3,5	中国で開かれた竹文 化国際シンポジウム に招待された竹筆作 家 釈迦院時雄さん	(基)	東 京	9.20
美術家の歩き方・第 3回 夜明けの来ない、 ミッドナイトに乗っ ていようような気分	清水 誠一 ゲスト	ドーム	33	受賞者インタビュー 風の芸術祭ービエン ナーレまくらざき 城ヶ崎悟		ギャラ リー(月 刊)	151
母譲り「衣は人なり」 胸に 清水とき	(ま)	東京夕刊	3.3	戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ 画道の厳しさを教示	庄司 栄吉	新美術新 聞	806
特集 未来展望ー21 人の若き実力作家 ありふれた真実をつ かむこと	清水 規	アート トップ	157	東京ものがたり 陶 彫に没頭「人生を 形に」と創作続ける (庄司秀太)	(秋)	朝 日	3.20
海外アーティスト事 情 志水紀子	志水 紀子	アートマ インド	91	21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 白井 梧山人 自由闊達な 精神の表現	中野 中	アートの ジャーナ ル	11
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 消え た画学生(清水正道)	(編集部)	芸術新潮	571	交遊録 小樽の作家 シリーズ8 水彩画 家との出会い(上)	白江 正夫	市立小樽 美術館報	15
清水米子 佃堅輔の SELECTED ART S 季節という静か な言葉を交す草花	佃 堅輔	アートの ジャーナ ル	12	紙上美術館 白髪一 雄「色絵」	岡本	ピロティ	104
ホルベインスカラ シップ奨学生レポー ト 文化のヒエラル キーをこえて	紫牟田和俊	ACRY- LART	30	アート紀行ー美の巡 り会い 白澤重泉 孤独な立木の投影す る心象風景	長谷川 栄	アートの ジャーナ ル	14
祭りの夜、われらを 別世界へいざなう志 村静峯の見世物看板	カルロス山 崎	芸術新潮	574	特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 8月 15日を過ぎて(白 澤龍生)	[編集部]	芸術新潮	571
追悼特集 日本洋画 の最高峰牛島憲之氏 を偲ぶ 孤高の人	志村 節子	新美術新 聞	814	働く女性十選7 白 瀧幾之助「稽古」	塩川 京子	日 経	12.12
絵は風景 夜の静物 志村節子 光と影の はざまきらめくもの たち	芥川 喜好	読 売	4.20	PAPER IN MY WORK55 白谷敏 夫 出版の現場にエ コロジーの意識を	澤開久美子	デザインの 現場	86
PAPER IN MY WORK58 下岡茂 デザインを通して いま、社会にできるこ と	中島 優子	デザインの 現場	90	日本芸術院新会員決 まる 郷倉和子さん (日本画)、白鳥映雪 氏(日本画)		新美術新 聞	817
下川凹天資料見つか る 肉筆漫画220点 など弟子宅に		読売夕刊	6.7	第65回記念 会員 エッセイ アルプス に魅せられて	白鳥 三郎	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	

二度聴いたミュージズの声 恩師の画家故  
久保守の回顧展実現

白根 光夫 日 経 6.17

特集 これがぼくらの  
生きる道 最新日  
本の注目アーティスト  
ト 白濱雅也

美術手帖 743

第65回記念 会員  
エッセイ 想

白野 文敏

独立展65  
回記念図  
録(東京  
都美術  
館)

特集 創画会50年  
若手作家にとっての  
創画

尾長 良範  
加藤 良造  
神 彌佐子  
清野 圭一  
武田 州左  
福井 太郎  
藤井 美加子

ア ー ト  
ト ッ プ 159

彫刻家新宮晋、遍歴  
の新風 自然の視覚  
化する詩魂 (三)

朝日夕刊 9.30

星のあやとりー5つ  
の惑星への旅 彫刻  
家が舞台を企画・演  
出(新宮晋)

早瀬 廣美 産 経 10.5

文化往来 自然と人  
を取り持つ新宮晋の  
造形

日 経 9.27

近況クリップ 総合  
芸術の舞台監督務め  
る(新宮晋)

毎日夕刊 10.1

自然賛歌と平和作品  
通して訴え 神内一  
土さん

毎 日 9.22

(ス)

近代美術資料 42〜  
49 吹田草牧『渡欧  
日記』(続)

視 る 356〜365

'97秋のベストセレ  
クション 末廣基三  
手賀沼ストイックな  
環境で描く

長谷川 栄 ア ー ト  
ジャー ナ ル 14

ふたつのもの派発生  
期と李・菅の仕事  
めぐって(菅木志雄)

門田 秀雄 構 造 12

人はソレをなぜ芸術  
と見なしうるか

峯村 敏明

菅木志雄  
展 図 録  
(広島市  
現代美術  
館)

時の相のもとでの連  
関

出原 均

〃

対話

菅 木志雄  
薬科 英也

〃

反撥する力(別冊「展  
示記録」所載)

薬科 英也

〃

“造形主義”を超えて  
—彫刻/立体の新しい  
空間 5、菅木志  
雄/小清水漸/八木  
正一ポスト・ミニマ  
リズムの三つの志向  
〈菅木志雄：物質の  
関係から知覚と認識  
の構造へ〉

谷 新

超克する  
かたち展  
彫刻と  
立体図録  
(千葉市  
美術館)

周囲に沿って、モノ  
は渡る

菅 木志雄

〃

風景の身体 豊田市  
美術館「ジュゼッペ  
・ペノーネー石の血  
管」展

〃

美術手帖 748

私のいる風景 菅木  
志雄さん 問

菅原 教夫

読売夕刊 10.4

作家回想録 昨日、  
今日、明日 乍途一  
路 紆余曲折

須加五々道

アートマ  
インド 90

作家回想録 昨日、  
今日、明日 『歴史  
をみつめる』『谷文  
晁』に憶う

〃

〃 91

作家回想録 昨日、  
今日、明日 諷刺画  
について

〃

〃 92

作家回想録 昨日、  
今日、明日 絵画用  
語(歴史をふりか  
えて)

〃

〃 93

作家回想録 昨日、  
今日、明日 画人の  
歩み

〃

〃 94、95

日本画壇の進化を求  
める 須加五々道と  
墨環會

清水 光夫

〃 95

特集 ソフトアブス  
トラクション 情緒  
性と装飾性と……  
菅井汲と戦後グラ  
フィック

藤田 一人

美術(月  
刊)(サン  
アート) 261

紙上美術館 菅井汲  
「小鬼」

服部

ピロティ 102

文京区ゆかり故菅沼  
金六画伯の作品 名  
大中で展示を計画

読 売

10.28

特集 本づくりと紙  
用紙・製本・造本  
須川誠一の造本感覚  
その技と理念

松本 八郎

デザインの  
現場 90

文字が絵になり絵が  
文字になる

杉浦 康平

墨 124

特集 描かれた木々  
アジアの生命樹には  
神秘的な力が宿って  
いる

杉浦 康平

日経ア  
ート 106

毎日芸術賞 杉浦康  
平氏 超繊細な図像  
作法の厳しさ

福田 繁雄

毎 日 1.1

毎日芸術賞を受賞し  
て 心血注いだ成果  
周りの人々に感謝

杉浦 康平

〃 1.16

INTEREST 杉江 芳子	ぼんのなおこ	アートマインド	95	動物の表情十選 日本陶磁から4 野々村仁清「色絵雄香炉」	〃	〃	3.6
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 杉戸洋		美術手帖	743	動物の表情十選 日本陶磁から5 初代大樋長左衛門「大樋黒釉明烏香炉」	〃	〃	3.11
杉原元人「瀑」をめぐって	鈴木 進	アートジャーナル	11	動物の表情十選 日本陶磁から6 仁阿弥道八「黒楽銀彩猫手焙」	〃	〃	3.12
21世紀をどのように受けとめるか 自然の流れに	杉本 蓮生	美術文化	18	動物の表情十選 日本陶磁から7 金重陶陽「緋襷瓦鳩香炉」	〃	〃	3.14
時間／視線／記憶 (杉本博司)	渡部 葉子	時間／視線／記憶—90年代美術にみる写真表現展レクシヨンの展覧テーマ図録(東京都現代美術館)		動物の表情十選 日本陶磁から8 沼田一雅「胡砂の旅」	〃	〃	3.17
§ 作家の言葉 §	杉本みゆき	栗木映・杉本みゆき展シリーズ4の岩手現代作家図録(萬鉄五郎記念美術館)		動物の表情十選 日本陶磁から9 石黒宗磨「色絵羊水滴」	〃	〃	3.18
特集 文字とレイアウト DTP的文字組指向1 杉本浩「たて組ヨコ組」が追求する可読性の基準 オーセンティックなアヴァンギャルド	蜂賀 亨	デザインの現場	89	動物の表情十選 日本陶磁から10 八木一夫「獅子」	〃	〃	3.19
杉山一正 佃堅輔のSELECTED ARTS 下降的、地上的な夢への変化	佃 堅輔	アートジャーナル	12	鈴木驚湖研究(一)	伊藤 紫織	採蓮 千手葉市美術館研究紀要	1
[現代日本の作家たち] 杉山惣二	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	265	美歴書 鈴木克久 愛しきわが村	鈴木 克久	アートジャーナル	13
元特派員画家の杉山 湧さん 国境越える情熱で新人育成の夢 舞台	塩野 栄	東京	12,30	作家の証言 鈴木克久 人間群のプロテストの感情の重さ	佃 堅輔	〃	14
鮎川泰三遺作展に寄せて	沢田 喜彰	鮎川泰三展図録(ギャラリー長谷川)		§ 作家の言葉 §	鈴木 寛	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)	
空間の詩人 鮎川泰三さんのこと	黒田 維理	〃		特集 「座る」Have a seat! 温もりのある椅子を求めて (BC工房、鈴木恵三)	西村 佳哲	取材・文	AXIS 66
動物の表情十選 日本陶磁から1 古瀬戸「灰釉狛犬」	鈴木 治	日 経	3.3	INAX TILE DESIGNING REPORT 1 タイルがもたらすNEW LIFE STYLE 玄・ペルトー・進来 理想はレイノアの部屋	平野 ゆり	デザインの現場	89
動物の表情十選 日本陶磁から3 織部「木菟香炉」	〃	〃	3.5	作家訪問243 陶芸 鈴木三山(一巳)さん	編集部	目の眼	245
				柳宗悦に火を灯された人々32 鈴木繁男の協力と水野半次郎本業窯	近藤 京嗣	陶 説	530
				巻頭特集 画の源流 抽象木版 鈴木修一	鈴木 修一	版画芸術	98

特集 応用自在！  
かな散らし書きの基  
本型 近現代の作家  
に学ぶ散らしの書き  
方 鈴木翠軒の散ら  
し書き 一条摂政集  
を基調に緋色紙を意  
識

岡田 直樹 墨 129

§ 作家の言葉 §

鈴木 貴子

安田火災  
美術財団  
奨励賞展  
16回図録  
(安田火  
災東郷青  
児美術  
館)

美術手帖 743

特集 これがぼくら  
の生きる道 最新日  
本の注目アーティスト  
鈴木貴博

作品研究 鈴木長吉  
作「十二の鷹」

樋田豊次郎 現代の眼 504

特集 文字とレイア  
ウト 組版の要は  
「動機」の文法

鈴木 一誌 デザイン  
の現場 89

21世紀をどのように  
受けとめるか 個人  
主義の崩壊、情報化  
の時代

鈴木 秀明 美術文化 18

§ 作家の言葉 §

鈴木フサ子

安田火災  
美術財団  
奨励賞展  
16回図録  
(安田火  
災東郷青  
児美術  
館)

鈴木政夫 わが彫刻  
の道3〜5

鈴木 政夫 アー  
トジャー  
ナル 11〜13

石彫紀行東北編 大  
地の温もり人間の息  
吹き

〃 〃 12

鈴木政夫の石彫と拓  
路傍に、あるかない  
かのごとく

富田 芳和 美術(月  
刊)(サン  
アート) 267

'97秋のベストセレ  
クション 鈴木正孝  
自然と人間の信頼、  
その交感

中野 中 アー  
トジャー  
ナル 14

展覧会の記録 第1  
部「生活の現場から」  
大王ワークショップ  
(鈴木正治)

三重の子  
どもたち  
発見！わ  
たしの村  
わたしの  
町 図録  
(三重美  
術立館)

対談 鈴木雅博+佃  
堅輔 鉄とアルミに  
込められた日本の美

鈴木 佃 雅博  
堅輔 対談 アー  
トジャー  
ナル 11

PAPER IN MY  
WORK56 鈴木守  
デザインに迫力をブ  
ラスする新しい紙

中島 優子 デザイン  
の現場 87

研究ノート 須田国  
太郎におけるドッペ  
ルゲンガーの作画志  
向

下山 肇 アマリリ  
ス 45

須田国太郎の銅版画  
—その制作経緯、作  
風形成への寄与

〃 静岡県立  
美術館紀  
要 12

近代日本美術家列伝  
89 須田国太郎

原田 光 美術手帖 738

美の手ほどき 光と  
影(須田国太郎)

市川 政憲 読売夕刊 5.21

絵かい話・美かい話  
6 ゲスト須田寿

須田 米倉  
対談 アー  
トトップ 156

追悼特集 日本洋画  
の最高峰牛島憲之氏  
を偲ぶ 良き話し相  
手

須田 寿 新美術新  
聞 814

牛島先輩と共に

〃 日 経 1.3

21世紀作家図鑑 須  
田悦弘 空間を昇華  
さす「画竜点睛」の草  
花

村田 真 日経アー  
ト 105

特集 これがぼくら  
の生きる道 最新日  
本の注目アーティスト  
Do it,yourself  
スタジオ食堂

竹内 美季 美術手帖 743

澄川喜一論一心地よ  
い緊張感生む、伸び  
やかな存在自体の覚  
醒—木彫展に寄せて

宝木 範義 絵 404

台東区長賞作品展作  
品展に寄せて

澄川 喜一

台東区長  
賞受賞作  
品展—台  
東区発足  
50周年記  
念—東京  
芸術大学  
卒業制作  
作品によ  
る図録  
(台東区  
立浅草公  
会堂)

退官記念展によせて

〃

田口安男  
退官記念  
展 図録  
(東京藝  
術大学藝  
術資料館  
陳列館)

創立110周年記念展  
によせて

〃

東京芸術  
大学所蔵  
名品展  
創立110  
周年記念  
卒業制  
作に見る  
近現代の  
美術図録  
(三越(日  
本橋))

彫刻のいま1 澄川  
喜一「そりのあるか  
たち」

(乙) 美術の窓 172



夢なら正夢21「神遊び人」の芸術生活 米倉 守 美術(月刊)(サンアート) 266  
徒然モデル考スペイン・マドリッドでの出会い 諏訪 敦 美術の窓 164

(セ)

清家清 プロフェッショナルであること AMBIA NTE 19

特集 創画会50年 尾長 良範  
若手作家にとっての 加藤 良造  
創画展 神楽 佐子  
清野 圭一  
武田 左  
福井 江太郎  
藤井 美加子

21世紀をどのように受けとめるか 主題が見えてこない 瀬尾 貢 美術文化 18

第65回記念 会員エッセイ 熱き思いを 瀬川富紀男 独立展65回記念図録(東京都美術館)

画家のことば 瀬川 康男 瀬川康男展「いのちがたると絵たち図録(ちひろ美術館、板橋区立美術館)

「黙示と顕示との間」 田口 安男 //

絵本の絵師・瀬川康男さんの誕生 松居 直 //

対談 瀬川 康男 松本 猛 //

画家のノート 瀬川 康男 //

「マイナスの絵画」から「装飾」の世界へ 松岡希代子 //

〈子供〉を生きる一瀬川康男の絵本考 広松由希子 //

河童花遊一瀬川康男のかっぱ像 松本 育子 //

STARDUST 関頑亭 大國魂神社のキンさんギンさん 芸術新潮 573

BSスペシャル「わが日本の風景」をめぐって 四人の画家が描きだす日本人の風景(関主税) 亀村 哲郎  
堀 秀一  
大島 洋子  
鈴木 健介  
豊嶋 輝雄

風景の物語8~11 関口 雄揮 アートトップ 156~159

絵は風景 野火 関口雄揮 燃やし続け10年最高の炎の創造 芥川 喜好 読 売 11.2

絵画の中へ

関崎 哲

時の記憶  
展 アー  
トラビ  
ンス2  
図山  
録(岡  
県立  
美術  
館)

§ 関崎哲について § 柳沢 秀行 //

林文浩のPhoto Shock Check! 4 関根 林 文浩 デザインの現場 90

近代日本美術家列伝 113 関根正二 長門 佐季 美術手帖 746

美の手ほどき 群像の幻 夭折の画家描いた“絆”(関根正二) 市川 政憲 読売夕刊 7.16

視点 瀬崎竜彦さんの曇りなき(目)に映った純真無垢の書 田宮 文平 墨 128

制作ノート「風土—制作ノート e ciel au sol」 国 瀬島 匠 武蔵野美術 103

瀬島匠・制作ノート 大野 英士 //

§ 作家の言葉 § 瀬島 匠 安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)

世戸瑛子の芸術世界 母性の曼陀羅をみる 佃 堅輔 アートジャーナル 13

第65回記念 会員エッセイ 造ろうとせずに、無意識に出来たものは美しい 世利 徹郎 独立展65回記念図録(東京都美術館)

芹沢銈介 その型紙と作品 濱田 淑子 目の眼 247

芹沢銈介蒐集の李朝の箱 勝間田昌子 //

特集 未来展望—21人の若き実力作家 最近思うこと 仙崎 誠 アートトップ 157

千住三兄弟のコラボレーション(千住博) 美術手帖 737

顔「ベネチア・ピエンナーレ」受賞作品を日本に初公開する 千住博さん 南 砂 読 売 12.8

(ソ)

ART & IMAGE 北の大地で建築創造素材にこだわり 思想と自然、若者魅惑(象設計集団) 日 経 1.11

ぼくの空想コレクション228 シャングリラの招き一相馬 武夫 秋山 和歩 美術(月刊)(サンアート) 263

柳宗悦に火を灯され  
た人々37 つがるの  
民芸に生涯を捧げた  
相馬貞三 近藤 京嗣 陶 説 536

柳宗悦に火を灯され  
た人々38 相馬貞三  
と茶の会 " " 537

アートジャーナル芸  
術大賞洋画部門 添  
田定夫 写実力が  
培った旧作にも見込  
え ワシオ・ト アー ト  
シヒコ ジャー ナ ル 14

Artist Interview  
曾根裕 新しい風  
景、新しい感情 美術手帖 740

土曜訪問 未体験の  
瞬間へと導くアー  
ティスト曾根裕さん 井上 昇治 東京夕刊 9.6

ぼくの空想コレク  
ション223 詩のよ  
うな深い時間一園家  
誠二と若き画廊主夫  
妻 秋山 和歩 美術(月  
刊)(サン  
アート) 257

FACE MIX 祖父  
江慎、『杉浦茂マン  
ガ館』で講話社文化  
賞ブックデザイン部  
門受賞 白田 捷治 デザイン  
の現場 89

特集 本づくりと紙  
ブックデザインの仕  
事場 1 祖父江慎 桑原 和久 " 90

東京大学院工学系研  
究科蔵 曾山幸彦  
「弓術の図」修復報告 宮崎 安章 修復研究  
高橋 章 所報告 13

おやじの背中 鬼の  
笑顔を見てみたかつ  
た 空 充秋 朝 日 2.24

空充秋さん おやじ  
の一喝で絵描きに再  
挑戦 森田 康一 東京夕刊 6.3  
聞き手

「平成之大馬鹿門」  
造った彫刻家 今度は  
「馬鹿話」銘文変更  
で対立(空充秋) 日 経 2.3

馬鹿論争第2戦 今  
度は彫刻「ばかのわ」  
制作依頼の町と対立  
(空充秋) 村元 展也 毎 日 12.31

“安住の地”空にパン  
ザイ 馬鹿門仮設置  
(空充秋) 毎日夕刊 3.19

(タ)

第65回記念 会員  
エッセイ 遠い影 田井 淳 独立展65  
回記念図  
録(東京  
美術  
都館)

特集 デザイン留学  
のススメ フランス  
と日本、その美意識  
の行間を捉える 鯛 加寿美 デザイン  
の現場 86

21世紀作家図鑑 田 小泉 晋弥 日経アー  
井雄二 夜という名 ト 103  
の神話

特集 ソフトアブス  
トラクション わが  
ソフトな抽象観 根  
源的な“光”の表現 田井 雄二 美術(月  
刊)(サン  
アート) 261

アートの中のユーモ  
ア十選2 タイガー  
立石「ミラノ・トリ  
ノ・スーパーウェ  
イ」 U・G・サ 日 経 6.13  
トー

巻頭特集 21世紀人  
間像 多賀新 内 田 版画芸術 96

CONTEMPORA-  
RY 空間の密度、  
あるいは密度ある空  
間 前田 一澄 高木 修 ACRY-  
インタビュ LART 30  
アー

高木修の試行 藤枝 晃雄 高木修展  
図録(Hi  
no gall  
ery)

ぼくの空想コレク  
ション227 「空間」  
のことば—高木秀文 秋山 和歩 美術(月  
刊)(サン  
アート) 261

特集 曹全碑を書く  
曹全碑の半紙半切大  
臨書手本 高木 聖雨 墨 125

\$ 作家の言葉 \$ 高木由美子 安田火災  
美術財団  
奨励賞展  
16回図録  
(安田火  
災東郷青  
児美術  
館)

靴の中の美術館1〜  
7 高木 義夫 目の眼 244〜251

\$ 作家の言葉 \$ 高岸まなぶ 安田火災  
美術財団  
奨励賞展  
16回図録  
(安田火  
災東郷青  
児美術  
館)

第65回記念 会員  
エッセイ エジプト  
遺跡を周遊する旅を  
して 高崎 文夫 独立展65  
回記念図  
録(東京  
美術  
都館)

特集 デザイン留学  
のススメ 高階広由  
起 中島聖 「技術  
力+タフさ」を持た  
ずしてハリウッドは  
あらず 川上 典子 デザイン  
の現場 86

ナンシー派と日本、  
一世紀の交流(高島  
北海) クリスチャ  
ン・ドゥ  
ビーズ  
青柳 訳 金沢美術  
工芸大学  
紀要 41

新鋭作家図鑑3 高  
田淳 版から立ち上  
がる風景 内 田 版画芸術 95

平成9年定期刊行物所載文献(作タ)

特集 J-コミック'97 シアワセになるために	高田 祐子	ユリイカ	386	特集 アンディー・ウォーホル 複製	高橋 信久	美術手帖	749	
巻頭特集 年末年始は浮世絵に遊ぶ 粋の感性を学ぶ	高塚 省吾	アート トップ	156	アートジャーナル芸術祭 高橋順男 斬新な表現によって	柳生不二雄	アートジャーナル	14	
特集 赤瀬川原平の印象派探検 見ることのよろこび、描くことの快感 模写を終えて 12人の奮闘・体験記 模写の時間	高梨 豊	太陽 (別冊)	96	東京ものがたり さらば 自然が生かす作陶の場求めて(高橋正和)	(達) 朝 日		3.22	
リレーエッセイ現代を創る作家たち12 Buy A Car(車を買う)	高野 勝	アート トップ	161	言説としての高橋由一	北澤 憲昭	近代画説	6	
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第2章 北へ南へ遺族を訪ねる戦地から還った絶作《不動明王像》 高橋英吉	[編集部]	芸術新潮	571	特集 美術ごちそう帖「描かれた食」の秘密に迫る 近代日本のおいしい名画(高橋由一)	菅谷 淳夫	日経アート	107	
「ドラマのない書き割り」	千葉 成夫	高橋克之展 集会図録(東邦画廊)		靖国神社の「未来」(高橋由一)	木下 直之	靖 国	505	
集会所の全体図と作品について/今回の展覧会の物語	高橋 克之	〃		身体巡礼十選3 高橋由一「花魁図(美人図)」	〃	日 経	5.23	
「未知、たりて」	千葉 成夫	高橋克之展 90〜97の作品一図録(東邦画廊)		高橋由一の水彩画数点を発見 明治の洋画草創期に活躍 寄贈受け墨田区が公開へ		毎日夕刊	6.3	
§作家の言葉§	高橋 重幸	安田火災美術財団奨励賞展 16回図録(安田火災東郷青児館)		夜の顔	高橋 幸彦	多摩美術大学研究紀要	11	
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝(高橋助幹)		芸術新潮	571	特集 ソフトアブストラクション わがソフトな抽象観 心の中にある真実	高橋 義治	美術(月刊)(サンアート)	261	
文化勲章・文化功労者 喜びの声 漆の生命との対話続けた	高橋 節郎	新美術新聞	815	ガラスの新世紀 作家に聞く 高橋禎彦さん	濱 本 潮 流		52	
文化勲章受章者 高橋節郎		日 展 ニュース	87	表紙の作品 高橋禎彦 アーク	O	〃	〃	
9502	高橋 正	多摩美術大学研究紀要	11	巻頭特集 抽象木版画の源流2 高橋力雄 無垢なこころのボエジー	松 インター ビュー 構成	山 田	版画芸術	98
				創画会50年に思う 創画会への感謝	高畑 郁子	新美術新聞	786	
				§作家の言葉§	高畑 郁子	創画会50年記念展 図録(大丸(東京))		
				§作家の言葉§	高原 洋一	時の記憶展 アートトリビュンス2 図録(岡山県立美術館)		
				§高原洋一について§	柳沢 秀行	〃		
				ZOOM in Artist 高松昭春 窯場の実感的なリアリティー	佃 堅輔	アートジャーナル	14	

“造形主義”を超えて  
一彫刻／立体の新しい空間 4. 福嶋敬恭一表層に集約された知覚 高松次郎：芸術の概念化とモダニズム批判機能)

谷

新

超克する展  
かたちと立  
彫刻と図録  
体(千葉市  
美術館)

台東区長作  
賞受賞品展  
品展(台東区  
50周年記念  
会) 台東区  
立浅草公会堂

区長賞を受賞して

高松

秀和

美術(月刊)(サン  
アート)

259

リアリズムの新鋭  
高松秀和 自分の写  
実面に真っ正面から取  
り組む

水上

睦男

講演会記録 師・高  
光一也を語る

円地

信二

石川県立  
美術館だより

160

簗牛人一人と作品一

木村

昌弘

富山市簗  
牛人記念  
美術館

7

高村光太郎作「十和  
田裸婦像のための中  
型試作」について

基

俊太郎

疎山美術  
館報

18

第65回記念 会員  
エッセイ ある光景  
(フエズ)

高森

明

独立展65  
回記念図  
録(東京都  
美術館)

14

アートジャーナル芸  
術祭 高柳博 官能  
さえ感じさせるナ  
イフ表現

長谷川

栄

アート  
ジャーナル

14

芸苑雑事記61 北づ  
く、宇一館、そして  
超現実主義(鷹山宇  
一)

瀧

悌三

美術の窓

171

高山辰雄<北国>

尾崎

正明

現代の眼

501

[現代日本の作家た  
ち]高山辰雄

秋山庄太郎

美術(月刊)(サン  
アート)

256

『文芸春秋』表紙画  
高山辰雄の言葉から  
……

米倉

守

〃

265

山口先生のこと

高山

辰雄

山口蓬春  
展 新日  
本画への  
軌跡図録  
(渋谷区  
立松濤美  
術館)

9. 17

土田麦僊「舞妓林泉  
図」

高山

辰雄

日経夕刊

2. 14

仕事の現場 高山辰  
雄(日本画家)

毎日夕刊

2. 14

特集 文字とレイア  
ウト 巻頭インタ  
ビュー 多川精一  
「レイアウトは視覚  
演出から」を主張す  
る

デザインの  
現場 89

近代日本美術家列伝  
126 瀧口修造

水沢

勉

美術手帖 749

§作家の言葉§

滝沢

具幸

創画会  
50年記念  
展 図録(東  
京)

絵は風景 瀧口修造  
(2) 瀧口修造  
死を包み込み悠然と  
推移する自然

芥川

喜好

読売 2. 9

対談 瀧口修造VS佃  
堅輔 白い紙に“墨”  
で生ける

滝脇

光

アート  
ジャーナル 13

巻頭特集 年末年始  
は浮世絵に遊ぶ  
浮世絵師の心意気

田口

雅巳

アート  
トップ 156

幕末一明治の肉筆浮  
世絵 堂々、浮世  
のリアリティ

田口

富田

美術(月刊)(サン  
アート) 265

絵は風景 昭和六道  
絵のうち餓鬼道 一  
片のパン 田口雅巳  
飽食の時代絵師の視  
点で

芥川

喜好

読売 4. 13

特集 安井賞終焉  
私と安井賞 受賞の  
あとさき

田口

安男

新美術新  
聞 787

IMA展によせて  
いい場所を与えられ  
る大切さ

〃

〃

799

「黙示と顕示との間」

〃

瀬川康男  
展 いの  
ち・もの  
がたの絵  
たち図録  
(ちひろ  
美術館、  
板橋区立  
美術館)

退官記念展によせて

澄川

喜一

田口安男  
退官記念  
展 図録  
(東京藝  
術大学藝  
術資料館  
陳列館)

田口先生のこと

大沼

映夫

〃

田口安男退官記念展  
の開催にあたって

越

宏一

〃

テンペラ始末の記  
一水と油の間一

田口

安男

〃

絵は風景 白いトル  
ソー躍一 田口安男  
過去と未来つなぐ聖  
なる光

芥川

喜好

読売 11. 9

『田窪恭治』考 壮  
筆、廃虚の礼拝堂再  
生

松本

透

朝日 9. 10

国際化時代の美術家は 田窪 恭治 西垣 通 対談 〃 10.11

特集=ストリート・カルチャー  
ダンボールハウス・イン・ター路上画家  
武盾一郎氏に聞く  
新宿西口ダンボールハウス村より 小倉虫太郎 現代思想 25-5  
聞き手

竹内順一氏の小山富士夫記念賞を受賞を祝う 井上喜久男 陶 説 537

栖鳳の芸術(竹内栖鳳) 平野 重光 「大観と栖鳳」展  
東西画壇の両雄  
練馬区立50周年記念図録  
(練馬区立美術館)

明治中・後期の大観と栖鳳(竹内栖鳳) 根崎 光男 〃

21世紀をどのように受けとめるか 見えない世界への筋道を 竹内 庸悦 美術文化 18

Artist at Studio 慕うように絵画を想いうかべること。絵画は物質化した視線として、見るものを見返してくる。 竹内 義郎 ACRY-LART 30

第65回記念 会員エッセイ 祭りの周辺、あの時・あの頃 竹岡 羊子 独立展65回記念図録(東京都美術館)

特集 創画会50年若手作家にとっての創画展 尾長 良範 加藤 良造 神 彌子 清野 圭一 武田 州左 福井 江太郎 藤井 美加子 アートトップ 159

武田五一の「図案学」一京都高等工芸学校図案科史一 宮島 久雄 京都大学文学部美術史学研究室研究紀要 18

武田五一とその周辺一京都の工芸界との関わりを中心に一 土田 真紀 美術館連絡協議会紀要 3

郷土と作家 山梨・武田好文 郷土と私 武田 好文 アートジャーナル 14

CREATION 竹田 光幸 多摩美術大学研究紀要 11

手と目の冒険広場  
「心を癒す植物ーアート・ボタニカル・ガーデン」ワークショップより 人間と植物のせめぎあい  
をこの目で確かめた日(竹田康宏)

新人座談会

§作家の言葉§

§作家の言葉§

評伝・竹久夢二5～10

花王アートギャラリー 名画に見る「清潔なくらし」18  
竹久夢二「化粧」

夢二の「最愛の女性」日本画1点新たに発見(竹久夢二)

夢二祝いの枕屏風 友人の作家久米正雄に結婚のプレゼント(竹久夢二)

書林探訪 竹久夢二と野球

初々しさ、あふれて夢二「最愛の女性」彦乃 姿絵を発見 28日まで公開(竹久夢二)

§作家の言葉§

§竹山博について§

第65回記念 会員エッセイ 奥5寸

降旗千賀子 ビリエ 14

奥山 忠 津文 大 谷介 中堀 郷 誠 二 本 部 会 美術の窓 166

竹中 美枝 安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)

竹原 城文 創画会50年記念展図録(大丸(東京))

三田 英彬 アートトップ 156～160

美連協 ニュース(美術館連絡協議会会報) 56

朝 日 8.26

東 京 1.12

横田 順彌 日 経 11.30

毎 日 9.12

安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)

創画会50年記念展図録(大丸(東京))

独立展65回記念図録(東京都美術館)

田幸稲 赤いフォルム の生命意志	佃 堅輔	アート ジャーナル	13	第65回記念 会員 エッセイ 森兵五先 生のこと	田中 茂	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
クローズアップ1 田幸稲	清水 光夫	アートマ インド	91			安井賞展 40回図録 (セゾン 美術館)	
INTEREST 田幸 稲	ぼんのなお こ	〃	95	さらば安井賞展	田中 岑		
絵は風景 日本の 神々 田沢茂 「土 俗の声」微細にから りと	芥川 喜好	読 売	5.18	21世紀作家図鑑 田 中隆博 知覚と存在 の強度	倉林 靖	日経アー ト	100
森の中の美術作品	田島 征三	目 の 眼	252	特集 曹全碑を書く 曹全碑の半紙半切大 臨書手本	田中 東竹	墨	125
ほめ言葉に支えられ た	田島 征三 佐藤 岳幸 聞き手	毎 日	6.21	カニの抜け殻	田中 稔之	日 経	3.22
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 田添 等楊 感情のこめら れた絵画空間	柳生不二雄	ア ー ト ジャーナ ル	11	絵は風景 CONT- RAST 赤と黒 田 中稔之 激しい対立 まとめる円の力	芥川 喜好	読 売	3.2
新春アートコレク ション 夏田祐子 平静さの中の否定的 リズム	佃 堅輔	〃	〃	ART MIX グ リーナウェイの映画 「枕草子」でタナカノ リユキが描いた近未 来	西原 珉	デザイン の現場	87
三橋先生を偲ぶ	忠隈 宏子	水 脈	1997	特集 喪乱帖 半紙 に書く「喪乱帖」臨書 手本 骨格の正しさ と大らかさ	田中 鳳柳	墨	124
STARDUST 立 花文穂の「ローマ字 変換」東京TDC展 より		芸術新潮	569	三橋さんの思い出	田中 実	水 脈	1997
アートの中のユーモ ア十選3 建昌寛造 「さ傘」	U・G・サ トー	日 経	6.17	東京百景 神田古書 店街	田中 良平	ギ ャ ラ リー (月 刊)	143
注目作家への視点 トボス(場)の変容劇 (立山崇)	林 紀一郎	ア ー ト ジャーナ ル	11			神 奈 川 アートア ニ ャ ル '97 明日への 作家たち 展 図 録 (神奈川県 民ホール ギャラリー)	
対談 立山崇VS林 紀一郎	立山 崇 林 紀一郎 対談	〃	13	招待作家たちのプロ フィール(棚田康司)	針生 一郎		
デザインの勝利	田中 一光	松永真の デザイン 展一日常 性の美学 一 図 録 (セゾン 美術館)		§作家の言葉§	棚田 康司	〃	
相次いで逝った師 「山城さん・亀倉さ ん」 田中一光さん	高橋 茂樹	毎 日	8.12	アートいま 棚田康 司 クスノキで表す 家族像	渋谷 和彦	産経夕刊	11.15
奄美描き続けた「孤 高の天才」 没後20 年南の島から全国へ 発信 田中一村		〃	3.15	§作家の言葉§	棚橋 文子	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))	
二枚の絵 ゴーギ ャン「マルル(感謝)」 田中一村「ダチュ ラと赤翡翠」	高橋のぶ子 廣田 治子 村田慶之輔	〃	10.19	ENDLESS NET WAY	田辺 由子	成安造形 大学研究 紀要	4
21世紀をどのように 受けとめるか 自己 に問う	田中 浩一	美術文化	18	地の心	谷 善徳	東北芸術 工科大学 紀要	4
近代日本美術家列伝 93 田中恭吉	水沢 勉	美術手帖	740	1997年の美術界を回 顧する 恒例年末ア ンケート アウトサ イダー的魂の対話に 感動	谷川 晃一	新美術新 聞	817
西陣織を支える人と 手とところ 金欄織 師 田中滋三さん	清田のり子	西陣グラ フ	480				

平成9年定期刊行物所載文献(作タ)

特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 彼末宏	谷川 泰宏	美術(月刊)(サンアート)	265	東京独酌日記2 握る以前のすし職人	玉村 豊男	東京	10.5
肖像画は生き残るか	中山谷川 忠彦 泰宏 朝日	11.29		東京独酌日記3 ばは信州の名物 協許さぬ頑固さ	〃	〃	11.2
NY近代美術館谷口氏が設計へ(谷口吉生)		朝日夕刊	12.9	ビュール・ボナール「静物・果物鉢」	〃	東京夕刊	5.24
MOMAコンペ入選 谷口吉生さん 理解得た「器としての建築」NYに転居、8年間の大仕事		産経	12.10	ダムタイプ新作「OR」ひと粒で3度おいしい		新美術新聞	809
谷中安規供養塔8(最終回) 挿画(木版画)	大野 隆司	版画芸術	95	弔文 故田村一男先生に	米倉 守	アートトップ	160
谷中安規の『版画集』	原田 光	版の絵	5	藤本東一良 渡邊武夫 宮崎進七 長谷川徳七 安田収蔵 田中穣三 瀧倉梯三 米宝司 西田義栄 寺坂吉亨 金山公雄 三枝桂子 久則		新美術新聞	806
近代日本美術家列伝109 谷中安規	〃	美術手帖	745	戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ			
作品ノオト『FOU』 佐藤春夫/著・谷中安規/装丁	植野比佐見	和歌山県立近代美術館 ニュース	14	追悼文 連盟と田村一男氏	藤本東一良	連ニ ュース	374
無一文の版画家谷中安規 棟方志功と腕競う 数々に奇行 唯一の財産は友達	大野 隆司	読売夕刊	8.27	特集 喪乱帖 半紙に書く「喪乱帖」臨書 手本 華麗・豊満なる流動美	田村 空谷	墨	124
オリジナル版画制作記 人と人との接触	谷村 明門	版画芸術	98	福富太郎のアート・キャバレー2号店6 上方洋画にも掘出し物あり(田村宗立)	福富 太郎	芸術新潮	575
第65回記念 会員エッセイ 絵を描くとは	田端 優	独立展65回記念図録(東京都美術館)		「版・六ローシア・オムスク市=版に画展」による展シリーズ4 岩手作家図録(萬鉄五郎記念美術館)			
田原先生を偲び芸術と人生を考える(田原輝展記念講演会要旨)	深川 善次	佐賀県立博物館・美術館報	118	絵でメシを喰う	田村 晴樹		
第65回記念 会員エッセイ 独立展との出会い	田伏 勉	独立展65回記念図録(東京都美術館)		アートいま 太郎千恵蔵 現代テクノロジーを「投影」	洪沢 和彦	産経	9.6
川口直宜の絵画巡覧2 田淵俊夫一常住坐臥の視点を常住不断として	川口 直宜	ギャラリー(月刊)	150	[現代日本の作家たち]丹阿弥丹波子	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	257
凝縮された線条(田淵俊夫)	篠原 弘	美術の窓	171				
スペシャル対談 心と目	田淵 俊夫 一井 建二	〃	〃				
美術エッセイ 水と火の原風景	田淵 安一	潮流	49				
表紙の作品 田淵安一 芽をふく岩	H	〃	〃				
ひとつこと 田甫律子さん 現代美術家 文化的な相違がアートで明確に		朝日夕刊	9.25				
玉之内満雄氏の死を悼む	野老山作太郎	新美術新聞	800				



松本竣介素描[不忍  
画廊コレクション]  
について

丹治 日良

松本竣介  
の素描展  
風景人間  
そのと人  
像(不忍  
画廊)

(チ)

選評座談会

久里内 洋二  
智原 兄助  
唐仁久  
金森周  
安森一  
グレン・ブ  
リルリキッ  
クス・ナ  
エ展6回  
図録(青  
山スパー  
ラデン)

§作家の言葉§

知念 良智

安田火災  
美術財団  
奨励賞展  
16回図録  
(安田火  
災東郷青  
児美術  
館)ゼロの起点:マイ・  
ポジション千葉勝  
芳野明  
訳千葉勝展  
図録(宮  
城県美術  
館)

勝を思う

オスカル・  
スタッ  
チャーリ  
廣石正和  
訳

〃

千葉勝

芳野 明

〃

VISITAVIT NOS  
ORIENS...ドン・  
ティート・  
ロヴァイ  
土田聖子  
訳

〃

林檎の樹の下で

村上 博子

〃

特集 戦没画学生慰  
霊美術館「無言館」開  
館を機に 大いに語  
れ 戦没画学生、未  
完の夢 第3章 戦  
没画学生列伝 消え  
た画学生(千葉四郎)

[編集部]

芸術新潮 571

特集 いざ、骨董市  
へ 自分には宝の  
山、他の人には瓦礫  
の山

千葉 惣次

日経アー  
ト 109二枚の絵 ゴーギ  
ャ「アレアレア」/  
ロートレック「ムー  
ラン街のサロンに  
て」中尊寺ゆつ  
こ 廣田 治子  
竹内 次男

毎 日 7.20

長新太さんが読む絵  
本「ヴィクターとク  
リスタベルーそっと  
恋して」ペトラ・マ  
ザーズ作/今江祥  
智、遠藤育枝訳

長 新太

朝日夕刊 3.1

鳥海青児を書く47~  
56

原田 光

絵 395~406

編集長インタビュー  
薩摩焼宗家14代沈  
寿官さん 日韓国際  
交流で知った36年間  
のつめ跡

木代 泰之 朝日夕刊 1.4

見事な見識

沈 壽官 日 経 6.13

(ツ)

RE

都賀 暁野

多摩美術  
大学研究  
紀要 11特集 追悼・池田満  
寿夫の真価 版画で  
あることの自由

司 修

美術(月  
刊)(サン  
アート) 260葉篇小説 その1  
ばかぼん

〃

東京夕刊 7.5

葉篇小説 その2  
いと

〃

〃 7.12

葉篇小説 その3  
甘いお茶

〃

〃 7.19

葉篇小説 その4  
トレド風景

〃

〃 7.26

ハリー・クラーク  
「生命の霊薬」

〃

〃 11.7

二枚の絵 クレー  
「魔法劇」/宮澤賢治  
「日輪と山」

〃

毎 日 3.16

INTEREST 2 塚  
田勝也ぼんのなお  
こアートマ  
インド 91第65回記念 会員  
エッセイ 独立との  
出会いと初出品の頃

塚本 聡

独立展65  
回記念図  
録(東京  
都美術  
館)

区長賞を受賞して

塚本 修央

台東区長  
賞受賞作  
品展 台  
東区発足  
50周年記  
念 芸大  
卒業制作  
作品によ  
る図録  
(台東区  
立浅草公  
会堂)特集「未完」の画家た  
ち 画家たちへのレ  
クイエム 児玉幸雄つかもとよ  
し子美術(月  
刊)(サン  
アート) 265アートジャーナル芸  
術祭 次田保 群衆  
の表情と心理をつか  
んだ優作

長谷川 栄

ア ー ト  
ジャーナ  
ル 14この人この仲間 南  
部靖之 沢田秀雄氏  
ら 陶芸「土の会」  
(辻厚成)

〃

日 経 4.7

私のわんぱく時代  
チャンバラごっこに  
熱中

辻 厚成

日経夕刊 1.29

招待作家たちのプロフィール(辻忍)	針生 一郎	神奈川 アート ア ニ ュ ル '97 明日への 作家たち 展 図録 (神奈川県民 ホール ギャラリー)							西洋美術 に魅せら れた15人 のコレク ターたち 展 1890 -1940図 録(ブリ ヂストン 美術館)
§作家の言葉§	辻 忍	〃							土田麦僊 展 図録 (東京国立 近代美術 館)
陶工たちの技と華 茶懐石の器	辻 清明	目の眼	245						土田麦僊一清雅なる 理想美の世界 内山 武夫
突然、勝手に動く人 形 辻村ジュサブ ロー	(も)	東京タ刊	3.1						大正期芸術思潮の中 の麦僊 島田 康寛
時の人 第9回 MOA岡田茂吉賞展 絵画部門で優秀賞を 受賞した 津田一江 さん		ア ー ト ト ッ プ	156						「大正期の土田麦僊 における風景画の成 立と推移について一 小野竹喬との関係と 類似性一」の一部訂 正について 横山 秀樹
文学と美術のあいだ 16 漱石の地方と異 分野への関心一津田 青楓に注がれた愛	新関 公子	絵	406						「土田麦僊展」日本画 の偉才清雅なる理想 美の世界 尾崎 正明
【墨の可能性を探る】 津田正子名所を巡る	長谷川 栄	芸術公論	76						舞妓も庭も、舞妓で あること、庭である ことを越えた一土田 麦遷の芸術 島田 康寛
墨彩優秀賞受賞作家 特集 津田正子	〃	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	12						土田麦僊が求めた日 本画の革新(三人の 舞妓)図を中心とし て一 朴 美貞
よみがえったぬり絵 作家 薦谷喜一さん	大原 悦子	朝 日	1.29						土田麦僊の一書簡 今井 淳
著者に聞く『わたし のきいちゃん』薦谷喜 一さん	(童)	東 京	10.26						近代日本画の偉才 土田麦僊 自己の芸 術の世界性を追求し 続けて… 田中日佐夫
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 土田 喜美子 新立体で描 く四次元的表現絵画	長谷川 栄	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	11						東京国立近代美術 館、内山次長に聞く 「土田麦僊の素顔」 内山 武夫
巻頭特集 土田麦僊 近代日本画の革新 土田麦僊、日本画に 賭けた執念	横山 秀樹	ア ー ト ト ッ プ	160						美の巨人たち 土田 麦僊 典雅さに秘め た澄んだ魂 阿部 良
巻頭特集 土田麦僊 近代日本画の革新 「髪」の位相	北川 久	〃	〃						美術ってなに オリ ジナルとコピー 作 家に靈感与える名作 (土田麦僊) 宝玉 正彦
特集 土田麦僊の画 業 近代日本画の革 新者		芸術公論	81						美の手ほどき 土田 麦僊の神髄 理想も とめ妥協なき推こう 尾崎 正明
「土田麦僊展 日本 画の偉才一清雅なる 理想美の世界」土田 麦僊一見え隠れの美 学	本江 邦夫	現代の眼	505						特集 似顔と自分 一九九五年の“H” と私 土田ヒロミ
麦僊におけるセザン ヌ絵画の受容につい て一大正五・六年の 動向を中心として一	上蘭 四郎	〃	506						青春ブレイバック 土谷武 東京都世田 谷区経堂アトリエ “ムードン” 新美術新 聞

“造形主義”を超えて彫刻／立体の新しい空間 3. 土谷武／村岡三郎一空間と物質への二様のまなざし く土谷武：「自然」の抽出あるいは外界と呼応する私たち

特集 美術関係者が語る1997年夏のヨーロッパ国際展事情 モン・ド・マルサン彫刻展 現地ならではの仕事ができ

哀悼 加藤東一 やさしくあたたかく大きい方

§ 作家の言葉 §

特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 筒井伸輔

21世紀をどのように受けとめるか 独自性と前進を

そこが聞きたい “江戸の粋” 再生めざす 東京手描友禅模様師椿逸夫さん

受賞者インタビュー 第3回小磯良平大賞展 椿野浩二

二枚の絵 梅原龍三郎「萬曆障に薔薇」／安井曾太郎「薔薇」

'97秋のベストセレクション 鶴岡晴美構築された自然の美しさ

所蔵品紹介 「クラゲ」 鶴岡政男(1907～1979)

追悼 大沢昌助氏 大沢芸術達成

受賞者インタビュー 第6回リキテックス・ビエンナーレ 鶴飼紳祐

受賞作家インタビュー 第6回リキテックス・ビエンナーレ リキテックス大賞 鶴飼紳祐一エンタテイメントとしてのコンクールの時代

谷 新 超克する展と録市(千葉市美術館)

土谷 公雄 ギャラリー(月刊) 148

土屋 礼一 アートトップ 158

加藤栄三・東一とのゆかりの作家たち 展 東一歿後一年 memorial 図録(潺画廊)

美術手帖 743

筒井 年男 美術文化 18

椿 逸夫 東京 9.9 小室亜希子 聞き手

ギャラリー(月刊) 141

坪井明日香 島田 康寛 淳 毎日 5.11

柳生不二雄 アートジャーナル 14

徳 江 群馬の森美術館 ニュース 88

鶴岡 義雄 新美術新聞 800

ギャラリー(月刊) 142

美術(月刊)(サンアート) 256

§ 作家の言葉 §

鶴飼 紳祐

リキテックス・ビエンナーレ展 6回図録(青山スバルガーデン)

(テ)

特集 曹全碑を書く 松井如流・西川寧・青山杉雨・手島右卿の曹全碑臨書本 確かな筆力による渋勁と厚みある入念な表現が、形骸化に流れる弊を補う(手島右卿)

片岡 重和 墨 125

特集 「孔子廟堂碑」の見方、書き方、学び方 天来・翠邦・右卿の孔子廟堂碑臨書選 手島右卿 側筆を主体とする古法の用筆法で、どこまでも引き抜き、筆の先が後からついてくる

〃 〃 128

視点 高野山に建立された手島右卿書碑の真の意味とは何か

田宮 文平 〃 129

屋久島、“無名木”の懐深く 移住12年、鉛筆で写し取る圧倒的な存在感

手塚 賢至 日 経 3.20

芸術の扉【美の動向】 手束知与美 若い女性の座像と花の華やぎ

佃 堅輔 アートジャーナル 14

区長賞を受賞して

手塚 雄二

台東区長賞受賞作(台東区品川区50周年記念東京大学卒業制作による図録(台東区立浅草公会堂))

21世紀作家図鑑 出店久夫 一瞬の美の無限連鎖

小泉 晋弥 日経アート 103

身体巡礼十選 8 寺内信一「裸体像」

木下 直之 日 経 6.5

戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ 田村一男先生随行記

寺坂 公雄 新美術新聞 806

第65回記念 会員エッセイ 《鬼の棲》、《巨人の棲》

寺島 穰 独立展65回記念図録(東京都美術館)

特集 今年前期の美術賞総覧 1996年度日本芸術院賞・恩賜賞 寺島龍一 スペインの大地と蒼穹に涙して	K	美術(月刊)(サンアート)	263	§作家の言葉§	藤堂 良浩	今日の作 家展33回 情数 都市の複 景：複 性のな 単一性 の図録 (横浜 市民 ラ ギ ャ ー)
21世紀をどのように受けとめるか 21世紀をどの様に受け止めるか	寺田伊勢男	美術文化	18	天心無心6 写真家 ・東松照明 その原 点	奥村 勝之	日経アー ト 103
県議会議員として10年目を迎えて	〃	〃	〃	Being ART Watc- hing30 流動する エネルギー—堂免修	中野 中	ギ ャ ラ ー (月 刊) 141
歩き続け・問い続け て—	寺田 武弘	時の記憶 展 アー ラビ リ ン ス2 録(岡 山 県立 美術 館)		特集= J—コミッ ク'97 量の上のパ ロック	東陽 片岡 永江 朗 インタ ヴュー ・構 成	ユ リ イ カ 386
§寺田武弘について§	柳沢 秀行	〃		我が師 三橋兄弟治 先生	遠山 治代	水 脈 1997
21世紀黎明賞受賞— 寺田白鳳 麗々と匂 い立つ千年の生命	中野 中	ア— ト ジャー ナル	12	§作家の言葉§	通昌 義信	MESSA GE'97 南九州の 現代作家 たち展図 録(都 立美術 館)
特集 未来展望—21 人の若き実力作家 我惟う	照沼 彌彦	ア— ト トップ	157	綾部工業団地モニ メント	富樫 實	成安造形 大学研究 紀要 4
(ト)				§作家の言葉§	外川 攻	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)
第65回記念 会員 エッセイ 大先輩の 一言	土井 俊泰	独立展65 回記念図 録(東京 美術 館)		近代日本美術家列伝 106 徳岡神泉	長門 佐季	美術手帖 743
区长賞を受賞して	土井原崇浩	台東区長 賞受賞作 品展「台 東区発 足50周 年記念 東京大 学芸術 卒業制 作による 図録 (台東区 立浅草公 会堂)		工芸のいま7 徳田 八十吉「彩」	吉田 純子	美術の窓 172
近代日本美術家列伝 107 東郷青児	太田 泰人	美術手帖	743	アカデミー・ジュリ アンと徳永仁臣	高階 秀爾	近代画説 5
特集「未完」の画家たち 画家たちへのレ クイエム 斎藤三郎	東郷たまたみ	美術(月刊)(サン アート)	265	慶応元年の床次正精	谷口 雄三	鹿児島市 立美術館 だより 44
選評座談会	久里 洋二 智内 兄助 唐仁 原久 金森 周一 安グレン・珠 グレル	リキテッ クス・ビ ンナー 展6回 図録(青 山スバ イ ラ ン ゲ ン)		近代京都の蒔絵師 戸島光宇について	洲釜佐智子	朱 雀 9
特集 祭姪稿・争座 位稿「争座位稿」か らの作品展開	東地 滄匡	墨	127	§作家の言葉§	戸田 康一	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))
				§作家の言葉§	土手 朋英	〃
				ZOOM in Artist 刀根真澄 明るくダ イナミックに	中野 中	ア— ト ジャー ナル 13

続々・芸林憶断—1 鉄斎の描くところ— 自分はかく考える— (富岡鉄斎)	古田 紹欽	出光美術 館館報	98	技あり! 木彫り人 形 木と対話「自然 の美」を形に(友永詔 三)	時田 英之 読 売	2.9
続々・芸林憶断—2 鉄斎の描くところ (富岡鉄斎)	"	"	99	特集 美術関係者が 語る1997年夏のヨー ロッパ国際展事情 モン・ド・マルサン 彫刻展 場所を活か した展示を試みた	戸谷 成雄 ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	148
続々・芸林憶断—4 富岡鉄斎一墨を握む	"	"	101	美術家の歩き方・第 4回「彫刻」の発生 の現場から、「発生」 の彫刻の現場へ	"	ド ー ム 34
鉄斎とその師友たち (富岡鉄斎)	加藤 類子	鉄斎とそ の師友 ち展— 文人画 の近 代(京 都立 近代 美術 館)		特集 木を生かす 人々「森」と日本人 の新しい関係 彫刻 家・戸谷成雄	今井 丈彦	日経アー ト 106
名幅百撰展に寄せて (富岡鉄斎)	内山 武夫	鉄斎 名 幅百撰 展(鉄 斎美 術館)		豊田勝秋をめぐ る工芸 動向 大 正から 昭和初 期にかけ	松原 龍一	豊田勝秋 生誕一 〇〇年 記念図 録(石 橋美 術館 別館)
師友たちと鉄斎(富 岡鉄斎)	加藤 類子	視 る	364	豊田勝秋のこと	橋富 博喜	"
富岡鉄斎一墓を訪ね て 忘れられた「義」 の画風	新保 祐司	読売夕刊	3.5	西陣織を支える人と 手とこころ 豊匠 意匠紋様師 豊田宏 一さん	清田のり子	西陣グラ フ 479
よみがえる創造者た ち 生誕80年 土味 川独雨		ア ー ト ト ッ プ	159	特集 芸術写真家宣 言 メイプルソープ になる(豊田芳州)	寺尾 豊	日経アー ト 110
特集 これがぼくら の生きる道 最新日 本の注目アーティスト 富田俊明		美術手帖	743	本郷新賞に豊福知徳 氏		新美術新 聞 807
池田満寿夫氏追悼 「生きる」ことを愛し た人	富永 謙一	新美術新 聞	795	第65回記念 会員 エッセイ 独立展初 入選のことなど	鳥居 敏文	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)
対談 日本のダリ富 永敏雄 韓国の重鎮 尹吉重		芸術公論	79	民族へのふたつのま なざし—エドワード ・S. カーティスと 鳥居龍蔵	金子 隆一	肖像はい かに伝達 されたか 展 写真 とメディ ア1図録 (東京 都写真 美術館)
対談 富永敏雄 水 上杏平		"	"			
「富永芸術」に迫る	富永 敏雄 佃 堅輔	"	80			
富本憲吉<色絵金銀 彩羊歯文八角飾>	木田 拓也	現代の眼	506			
特集=教科書問題 証言とアート	富山 妙子 嶋田 美子 レベッカ・ ジェニスン	現代思想	25-10	特集 未来展望—21 人の若き実力作家 自作モチーフについ て・これからの創作 展望	鳥山 玲	ア ー ト ト ッ プ 157
アルビン・ブルノフ スキーの銅版画	戸村 茂樹	「版・六 一— ロシ ア・ オム スク 市=版 画展」 による シリー ズ展 4 岩 手の 現代 作家 図録 (萬鉄 五郎 記念 美術 館)			(ナ)	
				ふたつの展覧会— 「内藤礼展」と「嶋田 美子展」	小坂 智子	慶應義塾 大学アー ト・セン ター年報 4
				第47回ヴェニス・ビ エンナーレ日本代表 に内藤礼さん		新美術新 聞 796

21世紀作家図鑑 内藤礼 絶対光への希求	倉林 靖	日経アート	100	特集 今年前期の美術賞総覧 第14回日本陶芸展大賞 長江重和 新しい陶芸の魅力引き出した“ひずみ”	W	美術(月刊)(サンアート)	263
ヴェネツィア・ビエンナーレの日本代表 内藤礼さんに決定!そして…		美術手帖	741	四個目の曜変一現在に生きた長江惣吉先生の天目	工藤 吉郎	目の眼	246
ひと ベネチア・ビエンナーレ日本館の「空間作品」で話題を集める内藤礼さん	大西 若人	朝 日	8.1	長尾雨山とその交友 9~14	杉村 邦彦	墨	124~129
単眼複眼 ベネチア・ビエンナーレ日本館「一人で鑑賞」が波紋呼ぶか(内藤礼)	(若)	朝日夕刊	4.14	\$作家の言葉\$	中尾 壽男	創画会50年記念展図録(大丸(東京))	
出展作家に内藤礼氏—47回ベネチア・ビエンナーレ		毎日々刊	4.7			安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)	
日本代表に内藤さん ベネチア・ビエンナーレ(内藤礼)		読売夕刊	3.21	\$作家の言葉\$	中尾廣太郎	成安造形大学研究紀要	4
区長賞を受賞して	仲 裕行	台東区長賞受賞作品展 台東区発足50周年記念 東京大学芸術学部卒業制作作品による図録(台東区立浅草公会堂)		居場所を巡る二、三の事柄	長尾 浩幸	鹿児島市立美術館だより	43
永井一正 白に凝縮された造形の原点	辺見 構成	版画芸術	97	館蔵品紙上ギャラリー43 中川一政「桜島」	谷口 雄三		
枚方と近代日本画〜枚方に芽生えた浪華文化〜 中井吟香と枚方美術協会		近代大阪の日本画名品展 浪華の粹 図録(市立枚方市民ギャラリー)		特集 喪乱帖 半紙に書く「喪乱帖」臨書手本 大字書の制作にもかかせない「喪乱帖」の研究	仲川 恭司	墨	124
特集 喪乱帖 実践講座 八面出録「喪乱帖」から考える王羲之の用筆法	中井 史朗	墨	124	溜息混じりの咬きは、胃潰瘍にはならないらしいが…	中川 久	あいだ EXTRA	22
フォト・ア・リーフ	永井 保	水 脈	1997	話題の人 第8回五島記念文化賞美術部門新人賞受賞者 長沢明さん		アート トップ	159
マニラのアトリエ	永井 保	向井潤吉展 心に絵を残る旅 図録(高島橋(日本橋))		五島記念文化賞 美術部門は長沢明氏、長橋秀樹氏、小林良一氏		新美術新聞	794
ひと人模様 クリスタルをデザイン(永井正一)		毎日	10.14	特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 中沢研		美術手帖	743
造形芸術の探求 中井由純 人間追求のドラマから	柳生不二雄	アートジャーナル	14	長沢節さん 寂しさをまひさせる家族は有害	湯川 和子	東京夕刊	7.29
はてな?おもしろ浮世絵128~139	中右 瑛	目の眼	244~255	四季の匠 鍛金(長澤武久)	徳永 京子	新美術新聞	807
				対談:ギルバート&ジョージ・中ザワヒデキ		AXIS	70
				アートも CD ROMで 自在な表現楽しむ場に(中ザワヒデキ)		日経夕刊	12.9
				失われた風景1 中沢弘光「温泉場の裏」	星野 桂三	日経アート	106

受賞者インタビュー 熊谷守一大賞展 中 嶋祥子		ギ ャ ラ リー (月 刊)	152				中西利雄 展 没後 50年 水 彩画の革 新者図録 (茨城県 近代美術 館)
子規によりて	中島 千波	子規博だ より (季 刊)	65	水彩画の革新者・中 西利雄	酒井 忠康		
花彩時記10~12 一 月一寒牡丹	中島 千波	美術 (月 刊)(サン アート)	256~258				
土田麦僊「罌粟ス ケッチ」	〃	日 経	9.8	一筋に水彩を描く中 西利雄	金原 宏行	〃	
人間発見 日本画家 中島千波氏 花を描 く 人を描く 1~5	中島 千波 談 義博 野村 聞き手	日経夕刊	4.21~25	中西利雄の滞欧時代 一画家中西利雄の誕 生まで	山口 和子	〃	
特集 芸術写真家宣 言 アンセル・アダ ムスになる(中島秀 雄)	中島 秀雄	日経アー ト	110	復古・旧聞ノート1 「中西夏之展」をめ ぐって、しつこく 「日本的なるもの」に ついて	田中 三蔵	アート・ マガジン <エル・ アール>	1
作家訪問246 陶芸 家 中島三智子さん	編 集 部	目 の 眼	248	佇みのための装置/ 考えるための雑誌 (中西夏之)	林 洋子	〃	〃
巻頭特集 21世紀人 間像 長島充	内 田	版画芸術	96	中西夏之にみる伝統 の引用のされ方	樋田豊次郎	〃	2
「インタラクティブ ・マルチメディア作 品 "Asian Edge"」 について	長嶋 洋一	う り ゆ う : 京都 芸術短期 大学紀要	19	中西夏之にみる伝統 の引用のされ方(そ の2)	〃	〃	4
私の中の子ども 「貧」の楽しさを思い 出そう	永瀬 照子	毎 日	12.16				
作品ノート 永瀬義 郎(抱擁)、大正4 年、木版・紙	井上 芳子	和歌山県 立近代美 術 ニュース	13	共演する空間へ 「白く、強い、目 前、へ」のために	種村 季弘	中西夏之 展白く、目 強い、へ図 録(東京美 術館)	
特集 木を生かす 人々 いつか日本の 木で作られた三味線 の音色を聞いてみた い 三絃師・中田勇	楮本 雅子	日経アー ト	106	中西夏之一佇みの装 置	谷川 渥	〃	
アートスクランブル 今月この一作 永田 正之 伝統の絵絹に 描かれた雅びな裸婦	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	14	美しくあってはなら ぬと命じたのは誰 か?	丹生谷貴志	〃	
追悼特集 日本洋画 の最高峰牛島憲之氏 を偲ぶ 忘れられぬ 作品	中谷 貞彦	新美術新 聞	814	中西夏之と絵画	南 雄介	〃	
【書の真髄】中谷萩 全人格的な発露の ふっきれた書	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	11	Artist Interview 中西夏之 光のたた ずむ場所		美術手帖	741
中特集 中谷萩峯	金岡 登	アートマ インド	95	特集 未来展望-21 人の若き実力作家 わたしの、あるいは わたしたちの功罪	中西 良	ア ー ト トップ	157
特集 モーション・ グラフィックス-新 しいメディアで表現 されるもの マルチ メディアデザインに 求められるもの	中谷 日出	A X I S	68	作品「西行」によせて	中野 弘彦	成安造形 大学研究 紀要	4
永地秀太<静物>	高田美規雄	天 花	70	21世紀をどのように 受けとめるか 新し いアヴァンギャルド を	中野 勉	美術文化	18
日本のヘタウマを育 てたブッシュビン	長友 啓典 談	デザインの 現場	87				



脱・文脈化される「風景」のリアリティ (中ハシクシゲ)	山口 洋三	中ハシクシゲ・柳美和展「あ、日本の風景」と大和堀の案内と流るる図(美術録市館)		創作ノート「メディア・シアター—鏡の寓話」1995年度特別研究助成成果報告	中村 滋延	うりゅう：京都芸術短期大学紀要	19
五島記念文化賞 美術部門は長沢明氏、長橋秀樹氏、小林良一氏		新美術新聞	794	大清乾隆年製	中村 千尋	目の眼	251
巻頭特集 21世紀人間像 永畑風人	宮田	版画芸術	96	中村忠二生涯と作品—	高瀬 晴之	中村忠二郷土作家図録(姫路市立美術館)	
中林梧竹と北派の書	鍋島 稲子	筑波大学芸術学研究	1	美術のみかた31 所蔵名品展にちなんで2 中村彝の静物画をめぐって—「カルピスの包み紙のある静物」を中心に—	外館 和子	アートフォーラム	41
中林忠良の腐蝕銅版画 一白と黒の小宇宙—	林 紀一郎	中林忠良一腐蝕銅版画一白と黒の世界展図録(池田20世紀美術館)		中村彝とレンブラント—ある友人の肖像をめぐって	舟木 力英	絵	399
中林忠良と腐蝕銅版画	栗津 則雄	〃		中村彝と岸田劉生—大正期の二つの個性—	浅野 徹	中村彝展大正の美と心図録(新潟県立近代美術館)	
21世紀のセックス・ファンタジー(ナガハラタミオ)	柘植 響	アート・マガジン〈エル・アール〉	1	中村彝・洲崎義郎宛書簡(図録別冊)	小見 秀男 松矢 国憲 編 洲崎 淑 編 集 協力	〃	
近代日本美術家列伝 81 中原悌二郎	橋 秀文	美術手帖	735	ツネさんの芸術(図録別冊所載)	洲崎 義郎	〃	
新人座談会	奥山 忠文 津大 文哉 武谷 大介 中堀 慎治 本郷 誠二 編集部 司会	美術の窓	166	中村彝さんと私(図録別冊所載)	洲崎 淑	〃	
回想	中村 英	水 脈	1997	中村彝と洲崎義郎と柏崎(図録別冊所載)	小見 秀男	〃	
館蔵品から 中村岳陵「都会女性職譜女給」	佐藤 美貴	ひるういんど	60	初夢や・句15	中村 常夫	美術文化	18
働く女性十選3 中村岳陵「女給」	塩川 京子	日 経	12.5	魚市場の歩き方1〜6	中村 庸夫	百 科 (月 刊)	417~422
わたしの好きなもの 避難小屋	中村 一美	新美術新聞	805	21世紀作家図鑑 中村哲也 金のウミガメ、螺鈿の馬に宿る情念	村田 真	日経アート	105
特集 検証! 日展日本画新世代「作家インタビュー」新世代作家の「なぜ日展か」 金沢の大学と京都の画塾と	中村 賢次	美術(月刊)(サンアート)	267	中村直一 魅了してくれる十和田の写生	長谷川 栄	アートジャーナル	13
LIQUITEX Artist Interview 29 中村幸子 おおらかなタッチで描く、大人のかわいらしさ	中島 優子	デザインの現場	94	中村直一 十和田八幡平国立公園の恩恵を受けて	中村 直一	〃	〃
				アート紀行—美の巡り会い—中村直一 現場主義を貫く自然風景の美	佃 堅輔	〃	14
				池田龍雄と中村宏—現代絵画の思想的実験の双璧—	針生 一郎	池田龍雄・中村宏展「おねり」の美図録(練馬区立美術館)	

絵画の現実と内面の現実と…「池田龍雄・中村宏」展に寄せて	横山 勝彦	〃		中本達也<干魚>	高田美規雄	天 花	71
諸詠的絵画(中村宏)	中村 敬治	〃		新聞広告(カラー見開き30段)	中森 陽三	多摩美術大学研究紀要	11
大臣賞制作意図	中村 宏	日 ニュース	87	絵は風景 蜻蛉島 中山計介 内にある日本普通の構造	芥川 喜好	読 売	1.26
中村政人一新時代のアーティスト「美術」という価値観を壊す	渋沢 和彦	産経夕刊	2.8	ART MIX 変わり目を迎えた中山ダイスケ	西原 珉	デザインの現場	91
特集 たつぷり味わう美術展 正義のこと たゆまぬ才能への支援(中村正義)	笹木 繁男	ア ー ト プ	158	21世紀をどのように受けとめるか 21世紀をどのように受けとめるかー画家としての私の立場からー	中村 健三	美術文化	18
《顔》のある美術館	中村 あや	中村正義展 没後20年図録(豊橋市美術館)		肖像画は生き残るか	中山 忠彦 対談 谷川 泰宏	朝 日	11.29
深淵に棲みついた男	大野 俊治	〃		土田麦僊「大原女大下図」	中山 忠彦	日 経	9.10
俳優以上に演技した《源平海戦絵巻》	斉藤 修	〃		追悼 奈良達雄さん	松本 英一 郎	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
中村正義の《舞子》をめぐって	谷 哲夫	〃		幼年期の記憶誘う恐るべき子供たち 奈良美智	白木 緑	日 経	3.16
正義のまなざしを自画像に追う	神田 直子	〃		座談会 示現会創立50周年	榎原 健三 奈良岡正夫 瀧 悌三 対談	新美術新聞	791
特集 検証!日展日本画新世代 平成の中村正義はいるかー日展日本画の新世代は何処へ	武田 厚	美術(月刊)(サンアート)	267	第5回中村葬賞に奈良岡正夫氏		〃	793
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 この妻、この子を遺して(中村萬平)	[編集部]	芸術新潮	571	「現代日本の作家たち」奈良岡正夫	秋山庄太郎	美術(月刊)(サンアート)	261
区長賞を受賞して	中村 譲	台東区長賞受賞品展 台東区50周年記念 東京芸大卒業制作作品による図録(台東区立浅草公会堂)		特集 今年前期の美術賞総覧 第5回中村葬賞 奈良岡正夫「山羊」は戦後への希望	K・F	〃	263
白亜美術協会二十周年に寄せて 新しい風が吹きつつある現状	中村 芳子	新美術新聞	817	洋画家 奈良岡正夫さん 93歳衰え知らぬ創作意欲		産 経	3.19
21世紀作家図鑑 中村義孝 ブロンズの夢が宙に浮かぶ	小泉 晋弥	日経アート	107	榎原健三画賛	瀧 悌三	ア ー ト ジャー ナ ル	14
アートジャーナル 芸術祭 中本純一 炸裂の瞬間、一過性の表現	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	14	座談会 示現会創立50周年	榎原 健三 奈良岡正夫 瀧 悌三 対談	新美術新聞	791
				BS スペシャル「わが日本の風景」をめぐって 四人の画家が描きだす日本人の風景(榎原健三)	亀村 哲郎 堀 秀子 大島 洋子 鈴木 健介 豊嶋 輝雄	美術(月刊)(サンアート)	256
				受賞記念対談	鳴海 幸子 日高あき子	芸術公論	79
				所蔵品紹介「花」南城一夫(1900～1986)	染谷	群馬の森美術館 ニュース	87

追悼 大沢昌助氏 からっとした色調と 形象	難波田龍起	新美術新聞	800
難波田龍起先生を送る 深耕の人	寺田小太郎	〃	817
Part 2 難波田龍 起/1960以降の仕事		北海道の 抽象絵画 展 未知 の形象を 求めて図 録(北海 道立旭川 美術館)	
絵は風景 わが生の 記録1 難波田龍起 生命の川描かれた 内なるうねり	芥川 喜好	読 売	12.15

(ニ)

特集 曹全碑を書く 松井如流・西川寧 ・青山杉雨・手島右 卿の曹全碑臨書手本 一貫した筆力とリ ズムで、曹全碑のよ どみない波勢を的確 に表現している(西 川寧)	田中 東竹	墨	125
受賞作家の言葉	西嶋 武司	美術京都	19
西田恵泉の生涯とそ の芸術	伊東ひろ美	西田恵泉 展 図 録 (栗東歴史民俗博 物館)	
4. 描かれた「戦争」 —日本画家・西田恵 泉の従軍スケッチ—		平和のい しづえ展 図 録(栗 東歴史民俗博 物館)	
戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ 師の急逝	西田 亨	新美術新聞	806
第14回山種美術館賞 大賞に木村光宏氏 優秀賞は川崎麻見 さん、西田真人氏		〃	793
21世紀をどのように 受けとめるか 21世 紀をどのように受け とめるか	西田 靖郎	美術文化	18
特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 西谷卯木の散ら し書き 寸松庵色紙 を強く意識した散ら し	岡田 直樹	墨	129

非「ジャンク・アー ト」、あるいは「ジャ ンクニアート」—西 成田洋子のために	天野 一夫	西成田洋 子 展 FIELD OF ME- MORY 図 録(コ バヤシ画 廊)	
忘れられた大正の快 男児西村伊作が目指 したユートピア 軽 井沢ル・ヴァン美術 館オープンを機に 大正の夢を生きる	藤森 照信	芸術新潮	574
特集 いざ、骨董市 へ 極意は「自分 流」、我が家の骨董 の愉しみ方	西村 和好	日経アー ト	109
特集 仏師・西村公 朝が語る釈迦十大弟 子	西村 公朝	芸術新潮	566
西村五雲と石崎光瑠 —京都の日本画 近代から現代への一 方向—	大西 基子	朱 雀	9
アートジャーナル芸 術祭 西村志津子 繊細な光の動きをも とめて	柳生不二雄	ア ー ト ジャー ナ ル	14
§ 作家の言葉 §	西村昭二郎	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))	
アート不思議倶楽部 はたして美術は目 でみただけのものか (西村陽平)	井上 良太	日経アー ト	109
東京ものがたり 押 し絵羽子板 手間惜 しめ技百年生きる (西山鴻月)	(良)	朝 日	12.4
人さまざま 捨てら れた木・枝からメル ヘンの世界	西山 忠男	〃	1.19
西山美なコ	(Y. H.)	デ・ジ ンダリス ム—回帰 する身体 展 図 録 (世田谷 美術館)	
ピンクの向こう側 西山美なコ論	中井 康之	西山美な コ展—ビ ンク♡ビ ンク♡ビ ンク—(西 宮市大谷 記念美術 館)	
文化往来 西山美な コ、甘美な世界の裏 を表現		日 経	3.22
近代日本美術家列伝 100 西脇順三郎	橋 秀文	美術手帖	741

わたしのかたち 夢想する機械	二村 裕子	版画芸術	97
(又)			
第65回記念 会員エッセイ 感動と云うこと	額田 晃作	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
大臣賞制作意図	塗師 祥一郎	日展 ニュース	87
動物の表情十選 日本陶磁から8 沼田一雅「胡砂の旅」	鈴木 治	日 経	3.17
LIQUITEX Artist Interview 24 月光 死ぬまで描きたい	澤開久美子	デザインの現場	86
(ノ)			
納富介次郎一殖産興業と美術の帰趨	藤井 素彦	高岡の日本画と本属展(高岡美術館)	
失われた風景4 野口謙蔵「虹の風景」	星野 桂三	日経アート	109
後記(野口謙蔵)	星野 桂三 星野万美子	野口謙蔵とその周辺展 地下鉄東西線開通記念 京都めぐりスタンプラリー参加図録(星野画廊(京都))	
日本の夏十選3 野口謙蔵「蓮とアサガハ」	加藤 類子	日 経	8.12
特集 祭姪稿・争座位稿 「争座位稿」からの作品展開	野口 白汀	墨	127
スクリーンの余白に 映画をめぐるもう一つの風景 ポスターに憧れ込めて(野口久光)	松本 正道	朝 日	10.19
近代日本美術家列伝 114 野口彌太郎	堀 元彰	美術手帖	746
特集 平成8年度後期の美術賞とその作品 写真新世紀 年間グランプリに野口里佳		美術(月刊)(サンアート)	256
96年写真新世紀年間グランプリ決定!(野口里佳)		美術手帖	737
創画会50年に思う 創画会との20年	野崎丑之介	新美術新聞	787

作家の言葉	野崎	貢	創画会 50年記 展 図録 (大丸(東 京))		
展覧会予告「アル フレッド・スティー グリッと野島康 三」	増田	玲	現代の眼	505	
野島康三の写真の眼	蔵屋	美香	アル フレッド・ スティー グリッと 野島康 三展 図 (東京国 立近代美 術館ムセ ンター展 示室)		
西陣織を支える人と 手とところ 渡文頼 手織り 野尻修一 さん	清田	のり子	西陣グラ フ	485	
池田満寿夫氏追悼 まだ、信じられない	野田	哲也	新美術新 聞	795	
ACRYLART TR- END 石と絵画のコ ラボレーション	野田	裕示	ACRY- LART	30	
モチーフとして初の 裸婦 写実絵画を追 求する《野田弘志》の 現在			ギヤ ラー(月 刊)	151	
MOVIE MIX 映像 のライト・グラ フィックス 能登伸 治	高橋	栄樹	デザイン の現場	90	
21世紀作家図鑑 野 中光正 木造家屋の 匂いのする抽象画	大倉	宏	日経アー ト	106	
21世紀作家図鑑 野 又穫 建築物を想起 させる非現実的建造 物	正木	基	〃	109	
小特集 イスラム教 徒カメラマン野町和 嘉メッカに行く イン タビュー どうし てイスラム教徒に なったのですか?	野町	和嘉	芸術新潮	575	
この人とムスリム になり柔軟さ(野町 和嘉)	南	葉誼	毎日夕刊	10, 21	
戦没画学生慰霊美術 館「無言館」落成式 の日に	野見山	暁治	学 鑑	94-8	
丘の上の無名美術館	〃		芸術新潮	571	
特集 安井賞終焉 私と安井賞 絵画の 喪失	〃		新美術新 聞	787	
追悼 大沢昌助氏 オーサワさん	〃		〃	800	

青春プレイバック 野見山暁治 東京・上野 東京芸術大学	白川 茂樹 取材・文	〃	802
野見山暁治氏が語る 萬鐵五郎の魅力	野見山暁治 編集部 インタビュー	美術の窓	165
具象のありかた	野見山暁治	安井賞展 40回図録 (セゾン 美術館)	
毎日芸術賞 野見山 暁治氏 東西の空間 表現統合し独自作風	中原 佑介	毎 日	1.1
毎日芸術賞を受賞し て かなり確信ある ケースとしたい	野見山暁治	〃	1.16
果たせなかった夢の 光 戦没画学生的美 術館建設にむけて	〃	毎日夕刊	2.18
仕事の現場 野見山 暁治(画家)	(石)	〃	12.12
絵は風景 階段であ そぶ波 野見山暁治 形の生まれる緊迫 感自在な目で	芥川 喜好	読 売	1.19
光が照らし出すただ 在ることの濃密さ	野村佐紀子	百 科 (月刊)	420
特集 創立120周年 記念展 やっぱり東 京大学のコレクショ ンは凄いぞ! こ 掘れ、東京大学 終 焉の地はフランス 知られざる東大のお 抱え画工・野村重次 郎	[編集部]	芸術新潮	576
「なつかしさ」伝えたい 大阪を描く市民 画家 野村廣太郎さん	生田 誠	産 経	3.22
(ハ)			
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 そし て学徒出陣(芳賀準 録)	[編集部]	芸術新潮	571
§作家の言葉§	萩原 貞行	MESS- AGE'97 南九州 の現代作 家たち展 図録(都 城市立美 術館)	
巻頭特集 抽象木版 画の源流1 萩原英 雄 写実を越えた造 形の理	松山インタ ビュー 辺見 構成	版画芸術	98

特集 ソフトアブス トラクション わが日 本美の平面性=抽象	萩原 英雄	美術(月刊)(サン アート)	261
'97ぶどうの国の国 際版画ビエンナーレ 座談会	濱田 隆 萩原 英雄 深沢 幸雄 斉藤 武士 向山 雄 司会	ぶどうの 国の国際 版画ビエ ンナーレ 展 版画 の現在 ベルギー ・日本・ 山梨図録 (山梨県立 美術館)	
裕伊之助		西洋美術 に魅せら れた15人 のコレク ターたち 展 1890 -1940図 録(ブリ ヂストン 美術館)	
区長賞を受賞して	橋岡 昭男	台東区長 作台足記 念東京大 学卒業制 作による 図録(台 東区立浅 草公会堂)	
§作家の言葉§	橋田 二郎	創画会50 年記念展 図録(大 丸(東京))	
美心独従9 雅邦を めぐる1、2のエビ ソード(橋本雅邦)	生尾慶太郎	アートの トップ	160
美術館探訪27 山崎 美術館 蔵へ雅邦に 会いにゆく(橋本雅 邦)		日経ア ート	100
近代日本画家の作品 に見られるラファエ ル前派の影響—その 5、橋本関雪の作品 を中心として—	猪巻 明	秋田大学 教育学部 研究紀要	51
橋本汀華 解説	村寄 鴨畦	郷土の作 家たち展 図録(福 井県立美 術館)	
メッセージ	橋本 博英	橋本博英 展 光と 風のコン チネルト 図録(高 岡市美術 館)	

橋本博英の作画遍歴	瀧 悌三	〃	21世紀をどのように受けとめるか 新鮮な実験を	長谷川 裕	美術文化	18
「空間の実感」を追究する求道者	松原 敏	〃	日展会員賞制作意図	長谷部日出男	日 ニュース	87
師弟のきずな—橋本博英氏の志しに触れて—	久泉 迪雄	〃	アートジャーナル芸術祭 羽田重亮 思惟の痕跡を有機のパターンで暗示	長谷川 栄	ア ー ト ジャー ナ ル	14
橋本博英の画業	武沢喜美子	〃	時間／視線／記憶 (畠山直哉)	渡部 葉子	時間／視線／記憶—90年代美術にみる写真表現展 コレクションによるテーマ展 図録 (東京都現代美術館)	792
橋本平八〈幼児表情〉	高橋 幸次	現代の眼	第22回木村伊兵衛写真大賞に畠山直哉氏		ランド・オブ・パラドックス展図録 (砺波市美術館)	
近代日本美術家列伝 108 橋本平八	堀 元彰	美術手帖	ランド・オブ・パラドックス (畠山直哉)	福 のり子		
特集 天地自然の美しさを求めて 橋本美恵子	橋本美恵子	芸術公論	美術ってなに オリジナルとコピー 作家に靈感与える名作 (畠中光享)	宝玉 正彦	日 経	11.30
§ 作家の言葉 §	橋本 龍美	創 画 会 50年記念展 図録 (大丸(東京))	今月のこの作家・この作品 畑中純 “俗”なる世界、人間讃歌	福本 真一	美術 (月刊) (サンアート)	264
§ 作家の言葉 §	長谷 考城	リキテックス・ビエンナーレ展 6 回 図録 (青山スバイラルガーデン)	20世紀の名著 私の三冊 『つけ義春作品集』つけ義春	畑中 純	東京	7.20
長谷川潔渡後の作品—『日夏耿之介定本詩集』の挿画について—	猿渡紀代子	美術館連絡協議会紀要	八谷和彦	(Y. H.)	デ・ジェンダリズム—一回帰する身体展 図録 (世田谷美術館)	
近代日本美術家列伝 91 長谷川潔	秋山 るり	美術手帖	特集 もう一つのアートワールド 探検! アート系ホームページガイド 八谷和彦インタビュー 「PostPet」ってなんだ!?		美術手帖	741
線から点へ—長谷川三郎の東洋画論と瑛九の点描画をめぐる一考察—	石川千佳子	美 学	新たな関係を生む転倒と変換の装置 八谷和彦	堤 篤史	日 経	2.2
ただ今企画中 長谷川三郎の美学展	河崎 晃一	美 連 協 ニュース (美術館連絡協議会会報)	TVレシビ 重油流出事故の影響 画家の視点で考える (服部隆)	三橋 和夫	産経夕刊	3.25
長谷川繁 概念超える巨大化におおらかさ	渋沢 和彦	産経夕刊	エンデ「灰色の男」・てんで「灰色の画家」	馬場 彬	ACRY-LART	30
お仕事は文化財8 平安時代から伝わる仏像装飾のワザ「一流の上の超一流を目指してます」 仏像彩色師長谷川智彩さん	釘田 寿一	日本の国宝 (週刊日百 朝日 科)				
近代日本美術家列伝 88 長谷川利行	長門 佐季	美術手帖				
私が選んだこの一冊 『長谷川利行図録』 毎日新聞社 (昭和51年2月3日—15日 日本橋三越)	渡辺 静湖 早瀬 圭一 聞き手	毎 日				
立軌展と私	長谷川政子	ア ー ト トップ				
修復記録 長谷川路可《フェドラ》《バリファエ》《シルラ》	村山 浩規	石橋美術館館報				

受賞作家インタビュー '96日本クラフト展 日本クラフト賞 羽生野亜一不特定多数にアピールするシステムとしてのコンクール		美術(月刊)(サンアート)	256							第65回記念 会員エッセイ ポントルモのダイアリー	林 敬二	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
キャリアグラフィティ 羽生野亜さん「木の朽ちた感じ」創作	(広)	日 経	7.12							三橋さんの想い出	林 健造	水 脈	1997
アート・オブ・ジ・イヤー'97グランプリ 浜口美和「自然を詩化するユニークな表現方法	長谷川 栄	ア ー ト ジャーナ ル	14							特集 赤瀬川原平の印象派探検 見ることのよここび、描くことの快感 模写を終えて 12人の奮闘・体験記『雨のテアトル・フランセ広場』の二週間	林 丈二	太 (別 冊)	96
Being ART Watching35 ストイックに純粹にー浜田賢治の「何処へ」	中野 中	ギ ャ ラ リー (月刊)	146							私が選んだこの一冊『四季山水』前田真三写真集	林 正太郎 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	10.8
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 花と散った日本画科の俊英二人(浜田清治)	[編 集 部]	芸術新潮	571							近代日本美術家列伝105 林武	山梨 俊夫	美術手帖	743
土佐美術史外伝13 浜田傑光	鍵岡 正謹	高知県立美術館 ニュース	15							無愛想な石、場の精神	青木 正弘	林武史展図録(東京都画廊・ギャラリーなつか)	
浜田翠 風景への視覚的鼓動	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11、12							\$ 作家の言葉 \$	林 武史	〃	
作家訪問252 陶芸作家 濱中月村さん	編 集 部	目の眼	254							モナ・リザ500年史十選10 早田雄二「稲垣美穂子」	森村 泰昌	日 経	8.5
天心無心5「巡り行く穏やかな非凡」を求めてー版画家・浜西勝則さんー	奥村 勝之	日経ア ー ト	102							私の履歴書9(早田雄二)	池部 良	〃	8.9
書?絵?想像力をかき立てるハミル・アキの不思議な世界	小木 昌樹	墨	127							名画植物図鑑5「池上小戯」(速水御舟)		ドーム	35
絵は風景 アフリカの壺 早川俊二 自然で柔らかく空間の不思議	芥川 喜好	読 売	12.7							近代日本美術家列伝99 速水御舟	堀 元彰	美術手帖	741
追悼 山城隆一 グラフィックに注がれたリリズム	早川 良雄	デザインの現場	89							速水御舟「鴨柿実」	(岩 田)	フラミンゴ	53
早川義孝 “びいどろ赤”の追憶が始まる	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	12							美の巨人たち 速水御舟 真綿にくるまれた鋭峰 上、下	松岡 資明	日 経	11.2、11.9
葡萄色を呼吸する景色 早川義孝	〃	〃	13							STARDUST 村役場を貫く速水史朗		芸術新潮	574
林敬二 自画空間の出来事	篠原 弘	ア ー ト トップ	156							速水史朗 多度津の土と石		美術手帖	749
作家のアトリエ2 林敬二	ばんのなおこ インタビュー	アートマ インド	94							漆で蘇らせる繕いの技術1 金継ぎ・金繕いの実際	原 一葉	目の眼	251
										漆で蘇らせる繕いの技術2 金継ぎ・金繕いの実際 割れの繕い	〃	〃	253
										21世紀へ飛躍する精鋭作家の群像 原恵子 連山の色彩的調和化	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11
										21世紀へ飛躍する精鋭作家の群像 原誠治 歴史性にふれる情趣	〃	〃	〃
										第6回青木繁記念大賞 原崇浩氏の「バスルーム」		新美術新聞	793





美術のある風景 人はボテロのビーナスに何を見るのか	樋口正一郎	日経アート	100	芸術をめぐる言葉56 踊りとは命掛けで突っ立った死体である一土方巽	谷川 渥	美術手帖	746
美術のある風景 アメリカのパブリックアートの行きづまりと方向性	"	"	101	亡き妻への相聞歌 (菱田春草、梶田半古)	高階 秀爾	近代画説	6
美術のある風景 知的パフォーマンスの場としての図書館はどこまで変容するのか	"	"	102	中間評価論文概要 菱田春草の自然描写について—<落葉>を中心に—	佐藤 志乃	筑波大学芸術学研究	1
美術のある風景 美術家の都市における位置と役割 ジュディ・ファフ	"	"	103	清方と春草—江戸浮世絵と近代美人画との交渉—(菱田春草)	内藤 正人	出光美術館研究紀要	3
美術のある風景 都市には美術の聖域など無い	"	"	105			台東区長賞受賞品展 台東区50周年記念芸術大卒業制作による(台東区立浅草公会堂)	
アメリカのパブリックアートは終焉しつつあるのか、変質するのか?	"	"	107	区長賞を受賞して	菱沼 明子	神奈川アートアニュアル'97 明日への作家たち展(神奈川県民ホール)	
空虚の拡大と、ボディー・アート	彦坂 尚嘉	アート・マガジン<エル・アール>	1	招待作家たちのプロフィール(菱山裕子)	針生 一郎		
洗濯ばさみと油絵の具	"	"	2				
自律せるヴィジョンのために	"	国立国際美術館月報	53				
論壇 彦坂尚嘉様「岡崎乾二郎氏への公開書簡」の返信	柏木 博 岡崎乾二郎 幸子 四方 直之 高島 建昌	新美術新聞	786				
論壇 岡崎乾二郎氏への公開書簡(3) アトビック・サイト「検閲スキャンダル」について	彦坂 尚嘉	"	788	§ 作家の言葉 §	菱山 裕子	"	
ジャスパー・ジョーンズ展—作家・評論家はどうか見たか—激動の時代を生き抜く困難さを提示	"	"	806	彫刻家 菱山裕子 束縛から解放された人体像	(直)	日 経	9.21
美術家の歩き方・第1回「作品」の出現、「展覧会」の出現	彦坂 尚嘉 ゲスト	ドーム	31	特集「孔子廟堂碑」の見方、書き方、学び方 天来・翠邦・右卿の孔子廟堂碑臨書選 比田井天来 穂やかさが強調されたふっくらとした味わいを持った臨書	比田井和子	墨	128
井上長三郎の絵画先生の言葉から	久田 弘	東京展23回図録(東京都美術館)		特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第2章 北へ南へ遺族を訪ねる種子島に生まれ、ルソン島に散る 日高安典	(編集部)	芸術新潮	571
六〇年代美術と土方巽	ヨシダ・ヨシエ	美術と舞踏の土方巽展図録(池田20世紀美術館)		特集 デッサン その意味と拡がり 表現者としてのデッサン	内田あぐり 日高理恵子 高島直之 司会	武蔵野美術	106
美術と舞踏は渾然一体化していた	元藤 燁子	"		秀島由己男 詩画集「われらにさきかけ てきたりしもの」	辺 見 構成	版画芸術	97
土方巽と舞踏史のために	森下 隆	"					
肉体の反乱	種村 季弘	"					

アート・オブ・ジ・ イヤー 人見友紀 運命と共にある絵画	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	13
アート・オブ・ジ・ イヤー 人見友紀 波乱の人生から起こ した豊かな色彩	編 集 部	〃	〃
逃亡画家人見友紀の 軌跡 精密な表現に 徹する	佃 堅輔	〃	14
アトリエ拝見13 日 野耕之祐氏	(熱 田)	絵	395
景観・色・山形	日原もとこ	Fontai- ne	8
日比野克彦のCD- ROM作品集は遊び 心をくすぐる仕掛け がいっぱい		美術手帖	748
雪と氷は魔法の杖 4年に1度の「宇宙 空間」長野に着陸	日比野克彦	朝 日	10, 29
日比野克彦さんデザ イン「カウントダウン T シャツ」公開 オークションも		毎 日	7, 18
疾走し続けた「バス キア」問題投げか けるアートの魅力	日比野克彦	毎日夕刊	11, 17
映画「バスキア」を観 て「俺たちが描い てきた時代」確認 早すぎたスターの死 今は悲しいNYの記 憶	〃	読 売	7, 14
おもしろそうで、楽 しそう。家族で見に ゆく夏の美術館。 ジャン・デュビュッ フの形は人間がど こかに持っている形 のようだ。	〃	読売夕刊	7, 30
大臣賞制作意図	日比野光鳳	日 ニュース	展 87
特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 日比野五鳳の散 らし書き 五鳳独自 の散らしの世界	岡田 直樹	墨	129
創画会50年に思う 創画会に出品させて いただいて	平岡 栄二	新美術新 聞	787
第65回記念 会員 エッセイ 風に思う	平岡 靖弘	独立展65 回記念図 録(東京 都 美 術 館)	
修復記録 平賀亀祐 《古い巴里の街角》	増田 久美	石橋美術 館館報	45
泥棒美術史講座5 平賀敬 VS デュ ビュッフェ	佐々木 豊	ア ー ト トップ	159

味な風合いイカ墨染 料	平方 亮三	日 経	10, 20
§作家の言葉§	平川 敏夫	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))	
平川敏夫・画魂の昇 華	平光 明彦	平川敏夫 展 華麗 なる変遷 図 録 (岐 阜県美術 館)	
華麗なる変遷 平川 敏夫論	廣江 泰孝	〃	
展覧会の開催に際し て	平川 敏夫	〃	
EXPOSURE — 平 川典俊の作品	(F)	あ い だ EXTRA	23
特集 セクシャリ ティ&ジェンダー 【インタヴュー】平川 典俊 アーティスト であること、フェミ ニンであること	藤森 愛実 聞き手	美術手帖	742
巻頭特集 抽象木版 画の源流 平木美鶴	平木 美鶴	版画芸術	98
“おとこざかりは百 から百から”彫刻家 ・平楠田中の楽天人 生107年!	平楠 弘子 談	芸術新潮	568
そろそろ腑分の時か —「平楠田中」と「美 術」—	柳沢 秀行	疎山美術 館報	18
木彫家平楠田中三度 の転機 「美術」へ向 かい、晩年は距離	〃	朝日夕刊	2, 12
建築との出会い	平倉 直子	江戸東京 たてもの 園だより	9
街の芸術家 氷彫刻 家 平田浩一さん	でくらさち こ	東 京	3, 13
INTEREST 平田 東洋夫		アートマ インド	95
追悼・平塚運一先生 あの時…、その時 …	サイトウ良	新美術新 聞	817
「版画賛歌」ゆっくり 書きつづる半生記 (平塚運一)	(青)	朝 日	11, 6
春秋(平塚運一)		日 経	11, 20
特集「未完」の画家た ち 画家たちへのレ クイエム 平野遼	松永 伍一	美術(月 刊)(サン アート)	265
平野遼再発見	〃	平野遼展 図 録 (北 九州市立 美術館)	
闇のかなたの造形を 超えて—平野遼が追 い求めた世界—	山根 康愛	〃	
“余白の美”によせて	高杉 志緒	〃	

平野遼展に寄せて ふたりのアトリエ 生き続ける画家の心	朝倉 真弓	"		平本貴章の芸術世界 群像の変化が語る社 会との交感	長谷川 栄	"	13
平野遼展に寄せて ラストラウンドの声	城戸 洋	"		アート紀行—美の巡 り会い—平本貴章 フォーラム・色彩の ズミカルな構成	"	"	14
平野遼展に寄せて 平野清子夫人への手 紙より抜粋	大坊 勝次	"		平山郁夫の三千大千 世界 瀬戸田町立平 山郁夫美術館・バリ 日本文化会館の開館 に際して		ア ー ト ト ッ プ	159
平野遼展に寄せて 遠画伯への手紙	Ace. YA- MASHIT- A	"		文化財保護と国際貢 献 アフガニスタンの 文化遺産保全に乗り 出す平山郁夫さん	田中 亮	"	160
かたちあるアンフォ ルメル	中島 順一	"		砂漠と茶室無限の空 間をめぐって—	千 平山 宗室 淡 交	郁夫	619
没後初「平野遼展」— 図録発行にあたり— 文字の曼陀羅に宇宙 の光を写す 平林薫	平野 清子	"		茨城県天心記念五浦 美術館の開館に寄 せて	平山 郁夫	天心と五 浦の作家 開館記念 展図録(茨 城県天心 記念五浦 美術館)	
父百穂のことも	平福 一郎	平福百穂 展 誕生 百二十年 記念図録 (小田急 美術館)		平山郁夫が見た“香 港返還” 21世紀へ の模索と挑戦	"	美術(月 刊)(サン アート)	264
平福百穂の芸術	庄司 淳一	"		信濃美術館平山郁夫 展によせて	"	平山郁夫 展 図録 (長野県 信濃美術 館)	
§ 作家の言葉 §	平松 伸之	「光をつ かむ—素 材として の(光)展 図録(O 美術館)		これからの私の道	"	"	
路なき路の、もっと その先へ—現代日本 画家の若きフロン ティア、平松礼二—	ワシオ・ト シヒコ	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	11	永遠の色よ届け 平 山郁夫さん古美術を 守るデジタル構想		朝 日	1.1
路……印象派への旅 2〜7	平松 礼二	ア ー ト ト ッ プ	156~161	イスラム原理勢力が 爆破予告 バーマン 大石仏守ろう	平山 郁夫	朝日夕刊	5.1
川口直宜の絵画巡覧 3 平松礼二—更に 降り得る勇気を持つ 者—	川口 直宜	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	151	平壤訪問の平山郁夫 画伯に聞く「人の 表情、想像以上に明 るい」	野口 東秀 産 経		10.10
平松礼二 台湾での 個展を語る	平松 礼二	美術(月 刊)(サン アート)	259	私と信仰 1〜13 被 爆と後遺症を経て	平山 郁夫 産 経 夕 刊	郁夫 利夫	7.3~31
詩情溢れる作品展 (平松礼二)	曾 芳玲	"	"	二一世紀“交友新時 代”へあらゆる階層 で交流を	平山 郁夫 東 京	利夫	1.1
夢なら正夢15 [平 松礼二台湾展によ せて]美しきズレと応 援団	米倉 守	"	"	北朝鮮の古墳来月調 査 日本画家の平山 郁夫氏 世界遺産登 録を提言へ		日 経	9.5
宙に向かう「路」	平松 礼二 一井 建二	美術の窓	173	壁画鮮やか高句麗古 墳 高松塚と関連、 貴重な遺産	平山 郁夫	"	10.17
平松礼二と青龍社 豊穣なる「路」操、龍 子、大観へ	篠原 弘	"	"	世界遺産 条約締結 147カ国、登録は506 「違い」を越えて 平 山郁夫氏メッセージ	平山 郁夫	毎日夕刊	11.13
平松礼二さん 息子 と交わした「不可侵 条約」	安藤 明夫 聞き手	東京夕刊	3.4	唇の朱鮮やかな女性 像 平壤近郊高句麗 古墳壁画を調査して			
平本貴章 佃堅輔の SELECTED AR- TS 「化石」化の人 間の景色をみる	佃 堅輔	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	11				

「興福寺国宝展」あす開幕 国境越えた普遍の美 平山 郁夫 読売夕刊 1.13  
多川 俊映 対談

平山郁夫 鶴岡八幡宮 光と影宿るハスの花 世の無常心にをはせる (林) 7.24

人類共通の文化遺産 守ろう アフガン遺跡内戦での破壊危機 (平山郁夫) 乳井 昌史 9.26

特集 未来展望—21人の若き実力作家—デュッセルドルフにて 平山 英樹 アートトップ 157

Being ART Watching 33 古色を帯びた新しさ—蛭田均 中野 中 ギャラリー(月刊) 144

第65回記念 会員エッセイ 海老原先生：独立 広瀬 通秀 独立展65回記念図録(東京都美術館) 89

第65回記念 会員エッセイ 廣瀬 義男 //

OPINION MIX グラフィックデザイナーだって「かわらなきゃ……」 廣村 正彰 デザインの現場 89

## (フ)

〈井上長三郎の絵画〉展に寄せて 深尾 庄介 東京展23回図録(東京都美術館)

'97ぶどうの国の国際版画ビエンナーレ座談会 濱田 隆雄 英雄 幸雄 武土雄 向山富士雄 司会 ぶどうの国の国際版画展の現在(ベルギー・日本・山梨県立美術館)

追悼文 池田満寿夫さんに 深沢 幸雄 連盟ニュース 372

現代写真の回廊 人間の風景十選10 深瀬昌久「ブクブク」 山岸 享子 日経 7.18

吹田文明 今、再びの出立に向けて 宮 田 版画芸術 95

特集 創画会50年若手作家にとっての創画展 尾長 良範 加藤 彌佐子 神 圭一 清野 主 武田 州左 藤井 江太郎 美加子 アートトップ 159

仕事の現場 福井爽人(日本画家) (石) 毎日夕刊 1.17

勲三等瑞宝章 ヒマラヤを日本画に描き続けた福王寺法林さん 雄大な山追った「デッサンの鬼」 福王寺法林 読売 4.28

鰻繙染という日本の技法を用いながら、リズムカルな作品を展開し続ける 福岡 和子 杏平 芸術公論 79

特集 未来展望—21人の若き実力作家—Tempoテンポー 福岡 通男 アートトップ 157

福沢一郎〈牛〉 大谷 省吾 現代の眼 505  
近代日本美術家列伝112 福沢一郎 山梨 俊夫 美術手帖 745

“造形主義”を超えて—彫刻／立体の新しい空間 4. 福嶋敬恭—表層に集約された知覚 谷 新 超克するかたち展と彫刻と立体図録(千葉市美術館)

追悼：福島秀子 独創的な仕事を残した盟友へ 山口 勝弘 美術手帖 746

第65回記念 会員エッセイ 行方不明となった「THE RED DOG」 福島 瑞穂 独立展65回記念図録(東京都美術館)

展覧会予告 福田繁雄ポスター展 今井 陽子 現代の眼 503

「福田繁雄のポスター・視覚の遊気展」1 福田の放つ明るく幸せな気分 永井 一正 504

「福田繁雄のポスター・視覚の遊気展」2 福田繁雄と洞窟画の関係について 中原 佑介 //

椅子を作って休もう 福田 繁雄 国立国際美術館月報 63

愉悦の造形：福田繁雄のポスター 今井 陽子 福田繁雄のポスター展 視覚の遊気図録(東京国立近代美術館フィルムセンター展示室)

視るということ—福田繁雄のデザイン 白石 和己 //

街の中のトロンプ・ルイユ十選1 ポストン建築センター 福田 繁雄 日経 2.14

街の中のトロンプ・ルイユ十選2 ポンビドーセンター前の建物 //

平成9年定期刊行物所載文献(作フ)

街の中のトロンプ・ルイユ十選3 カムデン・ロックの陸橋	"	"	2. 18	フォトニュース 陶板を素材に壁画共作(福田美蘭、グレッチェン・ペンダー)	油井 一人	新美術新聞	810
街の中のトロンプ・ルイユ十選4 バリ・クリッソン通りの建物	"	"	2. 19			台東区長賞受賞品展50周年記念芸術大卒業制作による作品(台東区立浅草公会堂)	
街の中のトロンプ・ルイユ十選5 ミラノ・スカラ広場のファッションビルの板囲い	"	"	2. 20	区長賞を受賞して	福田 美蘭	美術手帖	740
街の中のトロンプ・ルイユ十選6 リヨン・市中心部の建物	"	"	2. 21				
街の中のトロンプ・ルイユ十選7 ニューヨーク・マンハッタンの建物	"	"	2. 25	一番身近なアートスペース 福田美蘭の限定版スウォッチが販売されるぞ!		美術手帖	740
街の中のトロンプ・ルイユ十選8 フランス・アビニョンの建物	"	"	2. 26	所蔵作品紹介「木蓮」福田元子(1908~1945)	鶴 見	群馬の森美術館ニュース	89
街の中のトロンプ・ルイユ十選9 バリ十五区の建物	"	"	2. 27			台東区長賞受賞品展50周年記念芸術大卒業制作による作品(台東区立浅草公会堂)	
街の中のトロンプ・ルイユ十選10 バリ・フランス文化省広報センター	"	"	2. 28	区長賞を受賞して	福田 裕子	美術手帖	740
アートの中のユーモア十選9 福田繁雄「VICTORY1945」	U・G・サト	"	6. 26				
毎日芸術賞 杉浦康平氏 超繊細な図像作法の厳しさ	福田 繁雄	毎 日	1. 1	私の履歴書9(福原信三)	福原 義春	日 経	10. 9
魅力いっぱい美術通信教育 講談社フェーマススクールズ30周年 3氏が語る“楽しさ”	池田満寿夫 佐々木 豊 福田 繁雄	"	4. 6	第12回小山敬三美術賞 福本章氏(立軌会)に決定		新美術新聞	792
二枚の絵 ホガース「まちがった遠近法」/ マグリット「ジェルメース・ネレンスの肖像」	福田 繁雄 潮江 宏三 山崎 均	"	8. 10	第7回タカシマヤ美術賞 森田りえ子(日本画)、石垣定哉(洋画)、福本潮子(染織)		"	789
仕事の現場 福田繁雄(グラフィック・デザイナー)	(石)	毎日夕刊	8. 29	\$ 作家の言葉 \$	藤 浩志	MESS-AGE' 97 南九州の現代作家たち展図録(都城市立美術館)	
福田貂太郎先生	正田 壊	福田貂太郎展と書と図録文(前橋文学館)				藤井観文の世界展一沈金の美一図録(石川県輪島漆芸美術館)	
福田貂太郎展に寄せて	高橋 晴人	"		開催にあたって			
'97秋のベストセレクション 福田透 繊細な描写と色感	佃 堅輔	アートジャーナル	14	遊悠快怪 重力を筆に「週末のピカソ」「フラクタル絵画」を描く藤井忠生さん	近藤 哲司	産 経	1. 6
近代日本美術家列伝 94 福田平八郎	堀 元彰	美術手帖	740				

工芸史の特異点—藤井達吉の仕事について	北澤 憲昭	アート・マガジン<エル・アール>	1	藤島武二 横浜風景(友、橋口五葉に贈る)	(Y)	府中市美術館開設準備室だより	4
工芸史の特異点—藤井達吉の仕事について2	"	"	2	文化勲章・文化功勞者 喜びの聲 日本の感性でガラスを追求	藤田 喬平	新美術新聞	815
藤井達吉展—近代工芸の先駆者	白石 和己	現代の眼	501	注文の多い伯爵夫人(藤田嗣治)	沼辺 信一	AURA	13
「藤井達吉展—近代工芸の先駆者」藤井達吉とそのコレクター	木本 文平	"	502	藤田嗣治<戦争記録画>作品に関する一考察	坂井 朋子	跡見学園女子大学美術史学科報	25
新しい工芸を求めて—大正時代の藤井達吉	白石 和己	藤井達吉展 近代工芸の先駆者図録(東京国立近代美術館工芸館)		戦時下、海外への日本現代画家紹介—梅原龍三郎・宮本三郎・藤田嗣治—英文雑誌「SUNRISE」より—	岩切信一郎	近代画説	6
藤井達吉と芝川コレクション	木本 文平	"		藤田嗣治論(その1)—エコール・ド・パリ時代における藤田の浮世絵的西洋絵画—	七海 壽	芸術文化研究	1
特集 創画会50年若手作家にとつての創画展	尾長加藤 神 彌 清野圭一 武田江太郎 藤井美加子	アートトップ	159	色いろ調 肖像権、著作権(藤田嗣治)	安井 収蔵	新美術新聞	801
人々のいる風景へのまなざし	藤江 和子	武蔵野美術	104	亦々「弟子三尺」拾遺8 数奇大人の黒衣に徹した藤田等風の境涯(中)	白井 史朗	陶 説	537
私の事実	藤江 民	あいだ EXTRA	22	町家の元気たまごたち4 陶芸家 大井砂緒里さん 藤田尚美さん		西陣グラフィ	483
§ 作家の言葉 §	藤岡 智紀	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)		特集 さらば、安井賞 不安な絵画 藤田吉香		美術(月刊)(サンアート)	258
ぼくの空想コレクション229 はるかなる氷海—藤岡冷子	秋山 和歩	美術(月刊)(サンアート)	264	天心無心11 不死鳥の如く生まれ変わった画家 藤田龍児さん	奥村 勝之	日経アート	108
福富太郎のアート・キャバレー—2号店4 徳川慶喜の“絵の先生”藤沢志摩守 気になる“江戸の洋画家”たち(藤沢梅南)	福富 太郎	芸術新潮	573	幻想絵画のなりたちと変貌—藤林観三小論—	斎藤 國靖	自由美術	'97
粘土の素朴な味わいが魅力 西洋館ミニチュア作り 羽村の藤沢さん 駐英時、作品に触れ感激 自己流で技術磨く(藤沢穰)	坂本 丁次	東京 8.31		藤林観三さんのこと ミズ・MI ZU氏に聞く	ミズ・テツオ(編集部)聞き手	" "	
修復記録 藤島武二<ネミ湖>	村山 浩規	石橋美術館館報	45	「セーヘル스의風景による表現的ヴィジョン」藤林観三をよむ	井上 肇	" "	
東京美術学校西洋画科油絵作品の研究2(藤島武二)	歌田坂本 真一 佐藤伊藤 神庭横島	東京芸術大学美術学部紀要	32	遺作展によせて	渡辺 辰夫	藤林観三遺作展図録(武蔵野美術大学美術資料図書館)	
				MACHINE DRAWING	藤本 哲夫	成安造形大学研究紀要	4



戦後洋画壇の重鎮  
田村一男氏を偲ぶ  
南仏での田村さん

藤本東一良

新美術新  
聞 806

追悼文 連盟と田村  
一男氏

〃

連 盟  
ニ ュース 374

藤本由紀夫

奥村 泰彦

新しい関  
西の美術  
家たちとあ  
らわれ展  
図録(和歌  
山県立美  
術館)

藤本由紀夫一発見す  
る力一

黒岩 恭介

北九州ビ  
エンナー  
レ4回  
感覚の庭  
図録(北  
九州市立  
美術館)

§ 作家の言葉 §

藤本由紀夫

時の記憶  
展 アー  
トラビリ  
ティス2  
図録(岡  
山県立美  
術館)

§ 藤本由紀夫につい  
て §

柳沢 秀行

〃

もっとみたい!藤本  
由紀夫のワーク  
ショップ

塚村 真実

美術手帖 737

【第二十九回】日本芸  
術大賞 【受賞の言  
葉】

藤森 照信

芸術新潮 571

【第二十九回】日本芸  
術大賞 藤森照信  
選評

大岡 信  
酒井 忠  
高田 康  
前田 辰  
雄作

〃 〃

【第二十九回】日本芸  
術大賞 【対談】慶  
柔VS野  
蛮な建  
築家“結  
果オー  
ライ”顛末記

赤瀬川  
藤森 照  
信

〃 〃

天心無心7 女が支  
える、女が創らせる  
彫刻 彫刻家・藤原  
徹さん

奥村 勝之

日経アー  
ト 104

書にはない自然観照  
の筆さばき 藤原典  
子の世界

長谷川 栄

ア ー ト  
ジ ャーナ  
ル 14

日本画の次代を担う  
者たち 藤原まどか  
・菊池武郎

(編 集 部)  
インタ  
ビュー

ア ー ト  
ト ップ 161

区長賞を受賞して

藤原まどか

特集 デザイン未来  
見聞録 未来の贅沢  
品

布施 英利

AXIS 70

失われた風景5 不  
染鉄「想い出の伊豆  
大嶋」

星野 桂三

日経アー  
ト 110

特集 アートブック  
の魅力 美術でも写  
真でも、ゾッとする  
ものがある頁があっ  
たら、迷わず買う  
ね。

二 川  
談 幸夫

美術手帖 745

デザ現 今月のイチ  
オシアーティスト1  
太公良

〃

デザイン  
の現場 89

21世紀へ飛躍する精  
鋭作家の群像 舟木  
棗月 大胆な表現意  
図

佃 堅輔

ア ー ト  
ジ ャーナ  
ル 11

舟木棗月 佃堅輔の  
SELECTED AR-  
TS 水墨画の深い  
拡がり

〃

〃 13

INTEREST 船木  
棗月

水上 杏平

アートマ  
インド 95

第18回平櫛田中賞  
舟越桂氏の「肩で眠  
る月」

〃

新美術新  
聞 796

わたしの好きなもの  
エディンバラの靴の  
人形

舟越 桂

〃 799

人らんだむ 第18回  
平櫛田中賞を受賞し  
た舟越桂さん

〃

〃 814

続・この著者と話し  
たい 『おもちゃの  
いいわけ』舟越桂

〃

美術(月  
刊)(サン  
アート) 265

§ 作家の言葉 §

文田 牧人

MESS-  
AGE '97  
南九州の  
現代作家  
たち展図  
録(都 城  
市立美術  
館)

書にはない自然観照  
の筆さばき 藤原典  
子の世界

長谷川 栄

ア ー ト  
ジ ャーナ  
ル 14

古川知泉一植物の  
〈精〉と大地の〈気〉が  
つくるもの一

尾崎 真人

古川知泉・金沢健  
一展  
〜紡ぐひと  
・構成する  
ひと〜  
図録(板  
橋区立美  
術館)

§ 作家の言葉 §	古田恵美子	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)	読 売	8.27	夢の宝石箱 星野ふき アットホームな日常を描く	長谷川 栄	ア ー ト ジャ ー ナ ル	13
					星野道夫のはるかなる旅	青木 久子	学 鏡	94-10
顔 第33回「日本ワニス文化賞」の受賞が決まった博多人形師古野泰介さん	大塚 春司		読 売	8.27	ボルヘスがとりもつ日本ーアルゼンチン版画交流	星野美智子	版画芸術	98
特集= Jーコミック'97 俺たちはマンガの何を面白がっていたのか	よしもとよしとも 古谷 兎丸	ユリイカ		386	新宿で「手で見る彫刻展」 茨城の全盲主婦5 作品を出展(星野由紀子)	洪沢 和彦	産経夕刊	12.18
	(木)				女流往来 星野禮子	ばんのなおこ	ア ー ト マ イ ン ド	91
					青春プレイバック 細江英公 東京都練馬区光が丘(旧グラントハイツ)	芳賀 敏博	新美術新聞	794
招待作家たちのプロフィール(房拓)	針生 一郎	神奈川アートアルニユアル'97 明日への作品展図録(神奈川県民ホール)			瑛九 若者の心を揺さぶる力を持っていた	細江 英公	日経ア ー ト	110
§ 作家の言葉 §	房 拓	〃			追悼:池田満寿夫最後の炎 ビカンを追った池田満寿夫	〃	美術手帖	741
開拓使から図画教員へー北條玉洞 忘れられた明治の日本画家	五十嵐聡美	侶 美 以		58	『土門拳 生涯とその時代』阿部博行著 不世出の写真家の軌跡凝縮	〃	東 京	3.23
§ 作家の言葉 §	北條 正庸	創画会50年記念展図録(大丸(東京))			特別対談 ころろの風景織りなして 細見華岳さん重要無形文化財保持者に指定される	渡邊 隆夫 細見 華岳	西陣グラ フ	482
§ 作家の言葉 §	法邑 利博	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷青児美術館)			人間国宝 細見華岳さんが歩んだ道	清田のり子	〃	〃
個展に添えて	星 兼雄	星兼雄展図録(銀座アートホール)			対談 細谷玉江VS 佃堅輔 生命と交信、そのブルー	細谷 玉江 佃 堅輔	ア ー ト ジャ ー ナ ル	12
星健太さん 身近な素材アートに昇華	石鍋 仁美	日 経		3.15	アーティスト&テーマ Artist:細谷玉江 Theme:空の旅人 空の旅人	細谷 一雄	〃	14
朝日現代クラフト展でグランプリに決まった星野佳世子さん	山下 充広	朝 日		3.9	アーティスト&テーマ Artist:細谷玉江 Theme:空の旅人 未知なるものへのメッセージ	柳生不二雄	〃	〃
街の芸術家 大子硯作硯家 星野岱石さん	でくらさちこ	東 京		2.20	アーティスト&テーマ Artist:細谷玉江 Theme:空の旅人 生命感の満ち溢れるブルーの空	中野 中	〃	〃
§ 作家の言葉 §	星野 哲弘	創画会50年記念展図録(大丸(東京))			リレーエッセイ現代を創る作家たち11 彫刻家の引越	保田井智之	ア ー ト ト ッ プ	159
					§ 作家の言葉 §	〃	MESS-AGE'97 南九州の現代作家たち展図録(都城市立美術館)	

§ 作家の言葉 §	堀	文子	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))			PONKO 134	本郷 重彦	成安造形 大学研究 紀要	4
私の中南米紀行 4ー チチェン・イツアの 春分の祭り	"	"	美 術 (月 刊)(サン アート)	256		新人座談会	奥山 津 武谷 忠 中郷 文 本郷 大 (編 集 誠 司 部)	美術の窓	166
私の中南米紀行<最 終回>	"	"	"	262					
Yさんへの手紙 1〜 4	堀	浩哉	アート・ マガジン <エル・ アール>	1〜4		§ 作家の言葉 §	本多 藍山	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火災 東郷美術 見館)	
小川さんの言葉	"	"	あ い だ EXTRA	23		LIQUITEX Artist Interview 26 本田 佳世 キッチンなメ ルヘンの世界	山下 祥子	デザイン の現場	89
アーテックを見て 先端メディアアートの 可能性	"	"	新美術新 聞	803		第65回記念 会員 エッセイ 賞状のひ と言	本田 希枝	独立展65 回記念図 録(東京 都 美術 館)	
美術家の歩き方・第 5回 無残の底の底 には光が	"	"	ド ー ム	35		本多錦吉郎の洋画制 作状況について	志賀 秀孝	府中市美 術館開設 準備室研 究紀要	1
21世紀をどのように 受けとめるか 21世 紀への展望	堀	晋吾	美術文化	18		特別レクチャー「英 国在住作家の見た英 国現代美術の現場」	本間かおり	いまどき の美術4 収蔵品女 性作家と その作品 展 図 録 (斎藤川口 記念美術 館)	
研究資料 堀進二懐 中日記(中ノ一)	千田 編	敬一	疎山美術 館報	18		ほーむページ「北 海道の四季」長さ100 メートルの油絵(本 間武男)	北海道支社	読 売	1.24
何かが満ちてくるま で	堀	晃	天 花	70		本目先生を惜しむ (本目勇市)	清浦 正風	新美術新 聞	789
堀晃 標高二メート ルのアトリエから	辺	見	版画芸術	98			(マ)		
私は昼型 欠かせない 早朝散歩	堀	研	新美術新 聞	802					
第65回記念 会員 エッセイ 画架	堀井	克代	独立展65 回記念図 録(東京 都 美術 館)						
追悼 大沢昌助氏 豊かな線	堀内	正和	新美術新 聞	800					
絵は風景 MIEL (蜜) 堀越千秋 躍 動する生命力を手づ かみに	芥川	喜好	読 売	3.16					
§ 作家の言葉 §	堀越	保二	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))						
絵は風景 来光CU- RRENT B-34 堀本恵美子 青に満 ちる「気」のエネル ギー	芥川	喜好	読 売	5.25		賀状の版画	舞田 文雄	「版・六 態」一「ロ シア・オ ムスク市 三 版 画 展」によ る展 シリーズ4 岩手の現 代作家図 録(萬鉄 五郎記念 美術館)	
一運命一	本郷	栄一	加藤栄三 ・東一と ゆかりの 作家たち 展 東一 歿後一年 memor- ial 図 録 (潺画廊)			戦後日本のモダニズ ム建築のキイパーソ ン(前川國男)	暮沢 剛巳	美術手帖	738

前川國男「晴海高層アパート」解体を前に思うこと	〃	〃	746	正岡子規画「玩具帖」	大石和可子	子規博だより(季刊)	65
CONTEMPORARY 空間の密度、あるいは密度ある空間	前田 一澄 高木 修 インタビュー アー	ACRY-LART	30	正宗得三郎小論	村山 鎮雄	府中市美術館開設準備室研究紀要	1
近代日本美術家列伝104 前田寛治	原田 光	美術手帖	742	その筆の距離—間島秀徳展のために	天野 一夫	間島秀徳展Water Works 図録(ギャラリー日鉦)	
第65回記念 会員エッセイ 心に残るひとこと	前田さなみ	独立展65回記念図録(東京都美術館)		アーティスト間島領一「食イコール欲望」の芸術	(緑)	日 経	4.20
追悼 大沢昌助氏「観自在」の表現者	前田 常作	新美術新聞	800	特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第3章 戦没画学生列伝 8月15日を過ぎても(益田町咲)	(編集部)	芸術新潮	571
審査所感	〃	安井賞展40回図録(セゾン美術館)		手と目の冒険広場「心を癒す植物—アート・ボタニカル・ガーデン」ワークショップより 夏草のみずみずしい勢いを描く(増田聡子)	降旗千賀子	ビリエ	14
日本の夏十選8 前田青邨「先斗町」(京名所八題のうち)	加藤 類子	日 経	8.19	追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 牛島先生と落語	榎田 達雄	新美術新聞	814
第65回記念 会員エッセイ 砂漠の国の良い天気は雨が降る日	前田 孝子	独立展65回記念図録(東京都美術館)		特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 増田尚代		美術手帖	743
特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第2章 北へ南へ遺族を訪ねる 歴戦のはざま、永遠の蜜 月(前田美千雄)	(編集部)	芸術新潮	571	特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 増田誠	岡 義美	美術(月刊)(サンアート)	265
お仕事は文化財20 大切な文化財を納める箱を作って50年「ほんとうは、4、5年手元で潰らしたい」 桐箱制作前田友齋さん	釘田 寿一	日本の国宝(週刊朝日百科)	20	「増村益城展—漆の美・塗の造形」増村益城の様漆	諸山 正則	現代の眼	505
東京の町並み、絵筆で守る	前野まさる	日 経	12.17	様漆・増村益城芸術の特色と意義	柳橋 眞	〃	506
第65回記念 会員エッセイ 祖神祭	前畑 省三	独立展65回記念図録(東京都美術館)		増村益城の漆工技術	増村紀一郎	〃	〃
作家のアトリエ1 馬越陽子	ばんのなおこ インタビュー ビュー	アートマインド	92	増村益城の作家性の確立と様漆の造形	諸山 正則	増村益城展—漆の美・塗の造形図録(東京国立近代美術館工芸館)	
特集 安井賞終焉 私と安井賞 終焉への感慨	馬越 陽子	新美術新聞	787	§ 作家の言葉 §	又木 啓子	MESS-AGE'97 南九州の現代作家たち展図録(都城市立美術館)	
第65回記念 会員エッセイ ボーランドの野の果てに	〃	独立展65回記念図録(東京都美術館)					

美の世界 町田泰宣 真をとらえ、空間 を生む	中野 中	アート ジャーナ ル	13	絵は風景 ガラスの 風景 松樹路人 「虚構の真実」現在の 都市に	芥川 喜好	読 売	9.14
特集=J-コミック'97 トーンは乳首に 貼れ!	町野 変丸 木村 重樹 インタ インタ ビュー・構 成	ユリイカ	386	松倉由枝 佃堅輔の SELECTED AR- TS 鳥たちのそれ ぞれの生の姿	佃 堅輔	アート ジャーナ ル	13
§作家の言葉§	松井 和弘	創画会 50年記念 展図録 (大丸(東 京))		樺の家 建築へのプ ロセス	松澤 穰	多摩美術 大学研究 紀要	11
工芸のいま6 松井 康成「万象」	吉田 純子	美術の窓	172	スピリチュアリズム へ	森田 一	スピリ チュアリ ズムへ・ 松澤有 1954一 1997展 図録(斎 藤川口 現代美術 館)	
特集 曹全碑を書く 松井如流・西川寧・ 青山杉雨・手島右卿 の曹全碑臨書手本 漢隸諸碑を網羅し た、黄河の如きゆっ たりとした臨書(松 井如流)	柳 碧鮮	墨	125	女装のディオニッソ ス	南嶋 宏	〃	
三橋先生を偲んで	松井 亨	水 脈	1997	量子芸術:ポスト・ ヒロシマの精神技法	石川 翠	〃	
デザインが生まれる 場所14 松浦雅也/ 七音社	西村 佳哲	AXIS	69	巻頭特集 21世紀人 間像 松下サトル	辺 見	版画芸術	96
松尾敏男 松尾敏男 の日本画その多様な 表現	村木 明	アート ジャーナ ル	13	招待作家たちのプロ フィール(松下ユリ 子)	針生 一郎	神奈川 アートア ニマル '97 明 日への作 家たち展 図録(神 奈川民 ホー ギ ラー)	
松尾敏男 師を描く 一松尾敏男の肖像画	中野 中	〃	〃	§作家の言葉§	松下ユリ子	〃	
特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第2章 北 へ南へ遺族を訪ねる (松岡俊彦)		芸術新潮	571	第65回記念 会員 エッセイ	松島 正幸	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
「次代の書」の可能性 2 松川昌弘		墨	129	デザインが生まれる 場所13 松田行正	西村 佳哲	AXIS	68
ゆらぎの中で	松川 幸寛	多摩美術 大学研究 紀要	11	デザインの勝利	田中 一光	松永真の デザイン 展一日常 性の美学 一図録 (セゾン 美術館)	
特集 安井賞終焉 私と安井賞 潮時な のかかもしれない	松樹 路人	新美術新 聞	787	明快な視覚言語の構 成	柏木 博	〃	
第65回記念 会員 エッセイ あぶらび れ	〃	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)		マルチ・アーティス トの道	向井 正也	〃	
再び北方へ	〃	松樹路人 展 とき なと はるか の扉 図録 (北海道 立近代美 術館)		伝えること・伝わる こと	趙 慶姫	〃	
「北方」の光と地平線 はるかなイメージを 求めて一松樹路人の 画業	鈴木 正實	〃		デザインに託する夢	新見 隆	〃	
	苦名 真	〃		第65回記念 会員 エッセイ 起	松永 久	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	

第5回ジャパン・アートスカラシップグランプリに松永英伸・松本大氏		新美術新聞	801	21世紀をどのように受けとめるか 作家として	松本 紀是	美術文化	18
第65回記念 会員エッセイ 絵かきのひとりごと	松藤 真澄	独立展65回記念図録(東京都美術館)		お仕事は文化財15現代の彫刻を駆使して運慶の技を受け継ぐ「木の中の仏さんを出してあげるんです」京仏師(松本工房)松本明慶さん	釘田 寿一	日本の国宝(週刊朝日)	15
絵は風景昇松村公嗣 炎の内と外二重の感覚	芥川 喜好	読 売	1.12	Artist Interview 松本陽子 ほおっとしたものをつうと、ってね	(編集部) 聞き手	美術手帖	737
「specular」について	松村 泰三	「光をつかむ素材としての光」の展覧会図録(O美術館)		INTEREST “富士を描く” 松森今	水上 杏平	アートマインド	90
アンケート《現代における〈光〉、あるいは〈光〉の表現について》	〃	〃		INTEREST 深まり行く秋を描写 松森今照	〃	〃	92
ワークショップ「光の箱」について	〃	〃		第65回記念 会員エッセイ 煙草止めたい!!	松山幾三郎	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
失われた風景2 松村梅雙・岡元大更合作	星野 桂三	日経アート	107	池田満寿夫氏追悼 才能がありすぎ、時間は少なすぎた	真鍋 博	新美術新聞	795
現代版画のバースペクティブ2 松本曼概念の実体	安 田 構成	版画芸術	96	§ 作家の言葉 §	真野 佳子	安田火災美術財団奨励賞展16回図録(安田火災東郷美術館)	
追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ はるかな目標	松本英一郎	新美術新聞	814	21世紀をどのように受けとめるか「本流」としての美術文化	圓尾 博一	美術文化	18
追悼 奈良達雄さん	〃	独立展65回記念図録(東京都美術館)		イーハトヴのシュールリアリスト—宮沢賢治をめぐって—	〃	〃	〃
第65回記念 会員エッセイ さくらスケッチのメモから	〃	〃		青春ブレイバック 丸木俊 埼玉県東松山市 丸木美術館	白川 茂樹 取材・文	新美術新聞	805
人間風景—時代の音を見分け、触った松本俊介	朝日 晃	絵	401	地上の楽園 帰れなかった平和な小島	丸木 俊 畑山美和子 インタビュー	朝日夕刊	8.14
松本竣介素描[不忍画廊コレクション]について	丹治 日良	松本竣介の素描展 その風景と人間像図録(不忍画廊)		自著を語る 丸田衆樹さん『轟—今を生きる蒸気機関車』		東京夕刊	3.27
第5回ジャパン・アートスカラシップグランプリに松永英伸・松本大氏		新美術新聞	801	21世紀作家図鑑 丸田恭子 広く深く深く“矛盾”は循環する	尾崎 真人	日経アート	104
特集 デザイン留学のススメ 松本高明文化を理解すること デザインはコミュニケーションなのだから		デザインの現場	86	D社のためのカタカナデザイン	丸山 剛	多摩美術大学研究紀要	11
特別企画 大藪雅孝+松本哲男 日本の絵画を見据えて	篠原 弘	アートトップ	156	東京百景 首都高速4号線・新宿	丸山 浩司	ギャラリー(月刊)	142
				巻頭特集 抽象木版画の源流 丸山浩司	岡 部	版画芸術	98

21世紀をどのように  
受けとめるか 心の  
未知の世界を 丸山 司 美術文化 18

心象画家丸山孝氏を  
偲ぶ—小坂立夫氏・  
棟方末華氏とともに— 渡邊 武雄 武蔵野 330

丸山孝さんを偲んで  
思い出すままに 村越 知世 “ ”

ぼくの空想コレク  
ション232 眼の時  
間—丸山勉 秋山 和歩 美術(月  
刊)(サン  
アート) 267

第15回上野の森美術  
館大賞 大賞に丸山  
敏子さん 新美術新聞 796

ARTIST NOW!  
萬壽修 天地の象徴  
的イメージ 佃 堅輔 アート  
ジャーナル 13

(ミ)

特集 秘密の京都  
そろそろ「マイ寺」を  
持たなきゃね みうらじゅ  
ん談 日経アート 108

第65回記念 会員  
エッセイ「独立」と  
の出会い 三浦 洋一 独立展65  
回記念図  
録(東京美  
術館)

後記 星野 桂三  
星野万美子 三上誠遺  
作展 魂の画家図  
録(星野  
画廊(京  
都))

三岸好太郎の道化像 苦名 直子 紀要  
Hokkai-  
do Art  
Museum  
Studies 1996—97

道化と仮面(三岸好  
太郎) 山口 昌男 道化たち  
の詩展  
日本近代  
美術にお  
ける“道  
化”図録  
(北海道  
立三岸好  
太郎美術  
館)

ビュール・ボナール  
「白い室内」 三岸 節子 東京夕刊 5.27

21世紀をどのように  
受けとめるか 美術  
館から外に出よう 見崎 泰中 美術文化 18

三塩英春 陰刻の誘  
い 岡 部 版画芸術 98

アート紀行—美の巡  
り会い—三島右畔  
闘牛の姿への自己投  
影 佃 堅輔 アート  
ジャーナル 14

戸田ポート場多目的  
イベントホール床面  
に MIZU 氏のデザ  
イン完成(ミズ・テ  
ッオ) アート  
トップ 156

川口直宜の絵画巡覧  
4—ミズ・テッオ—  
絵画空間における色  
彩が奏でる旋律 川口 直宜 ギャ  
ラリー(月  
刊) 152

藤林観三さんのこと  
ミズ・テッ  
オ 編集部  
聞き手 自由美術 '97

特集 ソフトアブス  
トラクション わが  
ソフトな抽象観 否  
応なく背負う宿命 ミズ・テッ  
オ 美術(月  
刊)(サン  
アート) 261

特集 デザイン留学  
のススメ イタリ  
アで10年 マイベ  
ースのデザインワ  
ーク 水 ともこ  
矢島みゆき  
取材・文 デザイン  
の現場 86

自然と私そして漆 水上 修 東北芸術  
工科大学  
紀要 4

21世紀をどのように  
受けとめるか 自分  
に正直に 水こし町子 美術文化 18

特集 日本映画と京  
都 花街の美術監督  
水谷浩と溝口健二 加藤 幹郎 太  
(別 冊) 97

柳宗悦に火を灯され  
た人々32 鈴木繁男  
の協力と水野半次郎  
本業窯 近藤 京嗣 陶 説 530

21世紀をどのように  
受けとめるか 作家  
としての私の立場 水野 唯男 美術文化 18

対談 世界の視野で  
見る猪口 栗本 孝男  
水野半次郎 目の眼 248

ホルベインスカラ  
シップ奨学生レポ  
ートさまざまに関  
係性の中で 溝口 昭彦 ACRY-  
LART 30

働く女性十選2 三  
谷十糸子「露店」 塩川 京子 日 経 12.4

巻頭特集 三石吾良  
円熟した筆による奥  
深い人物 嶋田 三郎 アートマ  
インド 93

新しい関  
西の美術  
家たち  
ものあ  
れ展  
図録(和  
歌山県立  
近代美術  
館)  
ミッション・イン  
ヴィジブル 奥村 泰彦



			神奈川 アート アニュアル '97 明 日への作 家たち展 図録(神 奈川民 ホギ ラー)		奇妙な学校で模写した「炭坑画」	南	仲坊	芸術新潮	566
招待作家たちのプロフィール(三梨伸)	針生	一郎			特集 創立120周年記念展 やっぱ東 京大学のコレク ションは凄いぞ!ここ 掘れ、東大東大 大で眠り込んでいた 明治の美男子写真 美男子写真を分類する				576
§ 作家の言葉 §	三梨	伸			特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよこび、描く ことの快感 模写を 終えて 12人の奮闘 ・体験記 うまくい くと気持ちいい			太 陽 (別 冊)	96
§ 作家の言葉 §	光野	浩一	MESSA GE'97 南九州の 現代作家 たち展図 録(都 城 市立美術 館)		美術館は電子の夢を 見るか、NTT が東 京・西新宿にオーブ ン ICC 難解ぶら ない面白さはある				
三橋さんの思い出 (三橋兄弟治)	田中	実	水 脈	1997				朝 日	8.30
亡き三橋兄弟治のこ と	三橋	英子			クローズアップ2 南光雄	ぼんのなお こ		アートマ インド	91
三橋さんの思い出 (三橋兄弟治)	林	健造			木を素材とした彫刻 表現一制作体験をも とにして一	峯田 敏郎		筑波大学 芸術研究 報告	27
フォト・ア・リーフ (三橋兄弟治)	永井	保			寄贈作品<記念撮影 一わたしの街一>0			PARK LETT- ER	2
故三橋兄弟治先生の 思い出	森	治郎			天心無心8 吾が 《生々流転》を描きた い一洋画家・三原伸 さん	奥村 勝之		日経アート	105
追想・三橋先生(三 橋兄弟治)	岩脇	哲也			アトリエの扉をあけ て21 指で塗り込め て<種>を描く(三村 逸子)	(編 集 部)		デザインの 現場	91
先生と海(三橋兄弟 治)	森相	實			特集 未来展望一21 人の若き実力作家 迷う時間	宮 いつき		ア ー ト トップ	157
ねばり強く窮極まで 追求した人(三橋兄 弟治)	柴田	俊			§ 作家の言葉 §	宮城 真		創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))	
回想(三橋兄弟治)	中村	英						台 東 区 長 賞 受 賞 作 品 展 発 足 50周年記 念 東 京 大 学 卒 業 制 作 品 に よ る 図 録 (台東区 立浅草公 会堂)	
三橋先生を偲ぶ(三 橋兄弟治)	忠隈	宏子							
手紙(三橋兄弟治)	大原	裕行							
三橋先生を偲んで (三橋兄弟治)	松井	亨							
我が師 三橋兄弟治 先生	遠山	治代							
21世紀作家図鑑 緑 川俊一 ハスキー な、低い大声で歌う 絵	大倉	宏	日経アート	110					
旅の計画8 記憶の 棧橋 あるいは国境 を作品化する試み	港	千尋	武蔵野美術	103	区長賞を受賞して	宮北 千織			
特集 デッサン そ の意味と拡がり ニューラル・デッサ ン論 細胞群淘汰と 形態創出場について				106					
特集=パタイユ パ タイユ@洞窟 形態 創出場論			ユリイカ	391					
特集=J-コミック '97 みんな愛を 知らない	南 越川	Q太 道夫		386	清水早苗の Fashion Note アートと ブリーツの宴 イッ セイ・ミヤケ ブリーツ・ブリーズ ゲストアーティスト シリーズより	清水 早苗		デザインの 現場	87

神龍会15回展に想う	三宅 剣龍	新美術新聞	802
夢の中	三宅 康郎	時の記憶 展 アー トラビ ンス2 録(岡山 県立美術 館)	
§ 三宅康郎について §	柳沢 秀行	〃	
宮崎敬介 予感と期待	柄澤 齊	版画芸術	95
巻頭特集 年末年始は浮世絵に遊ぼう 浮世絵のデフォルメ	宮崎 進	アート トップ	156
絵かい話・美かい話 8 ゲスト宮崎進	宮崎 進 米倉 守	〃	158
特集 安井賞終焉 私と安井賞 一つの 時代のモニュメント	〃	新美術新聞	787
戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ 凛とした姿	〃	〃	806
講演会記録 眼下の 庭	宮崎 豊治	石川県立 美術館だ より	170
総特集＝宮崎駿の世 界 宮崎駿【インタ ビュー】引き裂か れながら生きていく 存在のために	山口 泉 聞き手	ユリイカ	393
総特集＝宮崎駿の世 界 森の神殺しとその 呪い 森をめぐる 想像力の源泉を探る	小松 和彦	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 アニメーション なもの 少しおお げさかも知れない	高山 宏	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 徹底討論「宮 崎駿」とは何だった のか?	高橋 洋 堀田 明彦 新谷 尚之	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 「運動」の倫理 あるいは表象コンテ キスト試論	斎藤 環	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 生を掴む足 『未来少年コナン』か ら『もののけ姫』 『未来少年コナン』	澤野 雅樹	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 少女の心の盗み かた 少女クラリス 乙女心盗難事件ノー ト 『ルパン三世 カリオストロの城』	住倉 良喜	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 戦いの倫理と飛 翔の快楽 『風の谷 のナウシカ』	中条 省平	〃	〃

総特集＝宮崎駿の世 界 アシタカが押し 通る	小野 耕世	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 ナノテク姫	小野 真理	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 特等席から見た 宮崎駿	木原 浩勝 霜月たかな 聞き手	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 僕は昔から宮崎 さんのファンだった かも知れない	諸星大二郎	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 宮崎駿【講演】 現代において古典的 冒険活劇はありうる か	〃	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 おぞましきも の、目覚めよ 『THE END OF E VANGELION』と 『もののけ姫』	永瀬 唯	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 映画の夢 実現 と喪失 『天空の城 ラピュタ』一瞥え きふうに	上野 昂志	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 ファンタジーが 生まれる空間『と なりのトロロ』論	平島奈津子	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 究極の、そして もっとも幸福なアマ チュア マンガ家と しての宮崎駿	阿部 幸弘	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 欧羅巴はいかに 宮崎駿を受容したか フランス「おたく」 年代記	フィリップ ・クリスタ ン 福田 圭文 訳	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 宮崎アニメと 「おたくアニメ」 「美少女」になれな かった美少女たちの ために	糸山 敏和	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 ここからあそこ への間の少女『魔 女の宅急便』	石原 郁子	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 危機の時間 『紅の豚』と飛行映画	加藤 幹郎	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 若手映画監督座 談会 『もののけ姫』 をいかに生きるか	山賀 博之 是枝 裕和 篠崎 誠	〃	〃
総特集＝宮崎駿の世 界 レオの首のゆく え 宮崎駿は「神殺 し」を完遂したか?	高橋 実	〃	〃

総特集=宮崎駿の世界 『機動戦士ガンダム』を失った物語 『もののけ姫』批判	山本ひろ子	〃	〃		
総特集=宮崎駿の世界 神々は死んだのか サンからの問い	永沢 哲	〃	〃		
総特集=宮崎駿の世界 圧制としてのファンタジー「想像力のファシズム」の廃滅のために	山口 泉	〃	〃		
総特集=宮崎駿の世界 宮崎駿フィルムグラフィ		〃	〃		
売れている秘密 父なるものに思いをめぐらせ	宮迫 千鶴 朝 日	9.28			
私空間	〃	朝日夕刊	7.22~24		
本の風景 表紙の繕ってある「望郷」	〃	東 京	9.7		
絵は風景 夏のテーマ ブル 宮迫千鶴 (いま)を生きる大地からのモチーフ	芥川 喜好 読 売	7.6			
紙も吟味、初の画集 (宮廻正明)		朝日夕刊	3.12		
絵は風景 絲遊変奏 宮廻正明 とぎれつつも続く一本の道	芥川 喜好 読 売	7.20			
夢なら正夢17 豊潤で 凄美美術を見た(宮下進展)	米倉 守	美術(月刊)(サンアート)	262		
わたしの好きなもの 被爆の干し柿	宮島 達男	新美術新聞	797		
今年のビールは宮島ラベル でどうぞ(宮島達男)	嘉藤 笑子	美術手帖	746		
一つと三つの批評基準 (ワン・アンド・スリー・クライテリア) たとえば宮島達男の近作に手向ける	上田 高弘	武蔵野美術	104		
ことば抄 切り絵画家 宮田雅之さん 忘れ去られた日本人の いいものを根元にもっていた	佐藤 清孝	朝日夕刊	1.21		
宮田雅之さん 逝く 切り絵で日中の懸け橋に	川村 範行	東 京	1.11		
関西の陶芸展 超大作に挑んだ宮永理吉	黒田 草臣	陶 説	532		
宮原彩心 佃堅輔の SELECTED ARTS ヨーロッパ建築への強い眼差し	佃 堅輔	アートジャーナル	13		

特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らしの書き 方 深山龍洞の散らし 書き やわらかい 筆線と 升色紙のイメージ	岡田 直樹 墨	129			
§作家の言葉§	宮前 正樹				今日の作家展33回 都市の情景:複 数性の単一性 図録(横浜市 民ギャラリー)
どこまでも続く赤の 風景	宮本 和彦 水上 杏平	芸術公論	79		
戦時下、海外への日本 現代画家紹介—梅 原龍三郎・宮本三郎 ・藤田嗣治—英文雑誌 『SUNRISE』より	岩切信一郎	近代画説	6		
現代版「横浜絵」のこ ころ—宮本昌雄の世 界	日夏 露彦				宮本昌雄 展「現代版 「横浜絵」 のころ」図 録(横浜市 民ギャラリー)
20世紀の古典 マン ・レイ 日常から自 然体の芸術	宮脇 愛子	朝 日	2.7		
§作家の言葉§	三好 耕三				三好耕三 展 IN- THE R- OAD 図 録(フ ォ ト・ギ ャ ラ リ ー・イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル)
'97秋のベストセレ クション 三好寅一 意表つく巨船の インパクト	中野 中	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	14		
NEWお仕事カタログ 装丁家(ミル キィ・イソベ)		東京夕刊	12.17		
表紙の作品 三輪龍 作「続・卑弥呼の書 No.1	H	潮 流	51		
表紙作品解説 三輪 龍作「卑弥呼の書」	榎本 徹	天 花	68		
私空間	三輪 龍作	朝日夕刊	10.6~9		
(ム)					
働く女性十選5 向 井久万「男児生る」	塩川 京子	日 経	12.9		

向井芸術に想う	嘉門 安雄	向井潤吉に心をこめて 展覧する旅(高島日本橋)		区長賞を受賞して	村岡貴美男	長作台記 東区発 賞展50周年 念芸大制 台卒業業 立作図に 浅草区公 会堂)
向井潤吉画伯を偲びて	森繁 久彌	〃				
マニラのアトリエ	永井 保	〃				
亡き兄の記	向井 良吉	〃				
第65回記念 会員エッセイ	向井 隆豊	独立展65回記念図録(東京都美術館)		“造形主義”を超えて一彫刻/立体の新しい空間 3. 土谷武村岡三郎一空間と物質への二様のまなざし 村岡三郎:物質に内包された観念と記憶	谷 新	超克する展 かたちと彫刻 立図録(千葉市美術館)
青春ブレイバック 向井良吉 東京都新宿紀伊國屋サザンアター	山田 明子	新美術新聞	797			
亡き兄の記	向井 良吉	向井潤吉に心をこめて 展覧する旅(高島日本橋)		村岡三郎 1983-1997一塩・熱・酸素	松本 透	村岡三郎の 展熱の 彫刻一物 質と生命 の根源を 求めて(東 京国立近 代美術館)
'97秋のベストセレクション 向出茶緒子 個としてみる自然	佃 堅輔	アートジャーナル	14	村岡三郎あるいは物質の沈黙	本江 邦夫	〃
武藤孤舟 錦鯉と山水に独自の心境の美	中野 中	〃	12	近代日本美術家列伝 82 村上華岳	原田 光	美術手帖 735
武藤孤舟が描く山紫水明	柳生不二雄	〃	13	アート紀行一美の巡り会い一村上淳二抽象表現としての日本画から	柳生不二雄	アートジャーナル 14
LIQUITEX Artist Interview 27 ムットーニ(武藤政彦) 物語りとメカニズムとサウンドが一体となっていて	澤開久美子	デザインの現場	90	たけしの便所の落書き13 【特別対談】 ビートたけしVS村上隆 ギャグとアートは紙一重	ビートたけし	芸術新潮 566
東西贋作犯科帳17、18 偽鑑定証付きもあつた贋作棟方志功<前編><後編>	長谷川公之	美術(月刊)(サンアート)	261、262	カワイイのに難しいのにカワイイ絵	村上 隆	〃 568
近代日本美術家列伝 125 棟方志功	橋 秀文	美術手帖	749			今日の作家展33回の都市の情景:複数性な単一性 図録(横浜民ギャラリー)
20世紀の古典 棟方志功 個性強烈、世界が評価	長部日出雄 朝 日	3, 21		\$ 作家の言葉 \$	〃	
プリント・アートの楽しみ27 新孔版画と環境アート	宗像 敏男	アートトップ	161			
棟方末華先生の板画の世界を探る	井上 勝江 武蔵野	330		特集 マイク・ケリーとLAアート シーン special interview 3 ボール・マッカーシー×村上隆	島田 淳子	美術手帖 737
父棟方末華を偲ぶ一武蔵野の自然美を彫り続けた半世紀一	棟方 鷹揚	〃	〃			
心象画家丸山孝氏を偲ぶ一小坂立夫氏・棟方末華氏とともに一	渡邊 武雄	〃	〃	Artist Interview 村上隆 東京がアートの中心になる日	〃	738

News from Abroad ロサンゼルス ポップな違和感「村上隆」展の新聞評から	高橋 謙輔	〃	747	\$ 作家の言葉 \$	村松秀太郎	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東京))	
アートいま 村上隆 ギャグも取り込む良 い意味の軽さ	渋谷 和彦	産経夕刊	3, 15	秀作鑑賞 村山栄一 風化された壁の抽象化	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナル	14
ぼっぷかるちゃ〜 オタク世代の「美」を 考える 消費市場で の力技に注目	松沢 呉一 村上 隆	毎日夕刊	3, 11	特集 たっぷり味わ う美術展 村山槐多 『バラと少女』のモデル	木下 晋	ア ー ト トップ	158
村上炳人氏の彫刻一 生の証しを問いつづ けて	富山 秀男	村上炳人 展 日本 の心を刻 む造形へ の執念(岡 録市美術 館)		村山槐多生誕百年の 日に	佐々木 央	絵	395
現代美術をドイツで 体現、ユニークな作 家講師(村上介敏)	金田小夜子	デザイン の現場	91	特集 村山槐多の詩 陰萎人になるまえ に、出会え、槐多!	丹尾 安典	芸術新潮	567
「版画」と併走する	村上 善男	「版・六 態」―“ロ シア・オ ムスク市 画展”に よる展 覧― 岩手の 現代作家 録(萬 鉄念美術 館)		特集 村山槐多の詩 槐多の“モナ・リザ” たち	佐々木 央	〃	〃
多面体の画家・萬鐵 五郎 赤と緑のはざ まで	村上 善男	読売夕刊	5, 15	特集 村山槐多の詩 血の滴もて 村山槐 多における詩画両才	高橋 睦郎	〃	〃
21世紀をどのように 受けとめるか 見え ない未来	村上よ志子	美術文化	18	村山槐多―いのち短 かき一をどり	佐々木 央	春 秋	10
村田佳代子 妙なる 賛美歌の音色 詩心 を描く	柳生不二雄	ア ー ト ジャーナル	13	資料紹介―村山槐多 『鉄の童子』	武内 厚子	東京都現 代美術館 紀要	2
特集=J-コミック '97 終わらない夏 休みへのオトシマエ	村田ひろゆ き 轟 夕起夫 インタ ビュー・構 成	ユリイカ	386	生誕百年を迎えた村 山槐多	佐々木 央	日本近代 文学館	156
村松秀太郎 挿絵芸 術のきわみ	(常)	ア ー ト トップ	159	96学芸員研究助成報 告 村山槐多の資料 発見	伊藤 匡	美 連 協 ニュー ス(美術 館連絡 協議会 会報)	55
創画会50年に思う 50年記念展によせて	村松秀太郎	新美術新 聞	786	近代日本美術家列伝 103 村山槐多	水沢 勉	美術手帖	742
特別座談会「新聞小 説挿絵」挿絵の世界 に新風	村松秀太郎 史子 池口大沼 映夫 大津英敏 油井一人 司会	〃	808	美術ってなに 没後 の明暗 亀井竹二郎 と村山槐多	宝玉 正彦	日 経	11, 2
				天地海風	室腰 健実	多摩美術 大学研究 紀要	11
				漆芸家・目白漆芸文 化財研究所主宰室瀬 和美さん 透明感が 深く、強く、美し い。生活の中に漆器 があるだけで美意識 がはぐくまれると思 う。	朝 日		6, 9
				(×)			
				一年連続の講座を終 えた「照明探偵団」 次なる目標は、街に 密着した照明活動	面出 薫	デザイン の現場	86

(モ)				「版・六 態」—オ シム・ス ム—版に 展るリ ーズ4の 岩手家 現代作 図録(萬 鉄念館)			
創画会50年に思う 創画会と私	毛利 武彦	新美術新 聞	786	版の無い版画	百瀬 寿		
§ 作家の言葉 §	〃	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))					
キャリアグラフィ ティ 室内の壁 ペンキでアート(毛利 竹宏)	(長)	日 経	8.30	心のままに描いて	森 公美 水上 杏平	芸術公論	79
特集「今」を語る多 彩な色 意識・個性 ・表現—クリエ ーターの色 毛利臣男 (アーティスト)		A X I S	69	故三橋兄弟治先生の 思い出	森 治郎	水 脈	18
アート紀行—美の巡 り会い—持田咲子 ウィットに富んだ明 るさに	柳生不二雄	ア ー ト ジャーナ ル	14	古備前焼の美求め90 メートルの登り竊造 り 岡山の作家が挑 む(森陶岳)		朝 日	4.27
IMA展によせて 我流は一流	元永 定正	新美術新 聞	799	第65回記念 会員 エッセイ いつも心 に帰来すること	森 通	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
青春プレイバック 元永定正 伊賀上野 秋祭鬼楼車行列	西川 昌宏 取 材・文	〃	816	INTEREST 2 森 春子	嶋田 三郎	アートマ インド	92
宇宙の時間と私の制 作について	元永 定正	成安造形 大学研究 紀要	4	ヴェニス・ビエン ナーレ受賞者決まる 森万里子さんに優秀 賞		新美術新 聞	806
この道47 元永定正 と合作	榊 莫山	東京夕刊	4.19	ART MIX 生き 生きとアートを楽し む森万里子について 思うこと	西原 珉	デザインの 現場	89
あのときのこの一品 「NYのマグロ」	元永 定正	日経夕刊	8.2	創作の情景“見るこ と”問う変装写真(森 万里子)	(直)	日 経	5.18
ART MIX 解剖 されない可愛さ 街 に出たともみやかを るのうさぎ	西原 珉	デザインの 現場	94	森三美の生涯と画業	橋富 博喜	森三美展 筑後洋 画図録(石 橋美術 館)	
21世紀をどのように 受けとめるか 看脚 下	本山 正喜	美術文化	18	森三美と青木繁、坂 本繁二郎	植野 健造	〃	
第32回昭和会展 昭 和会賞に百瀬智宏さ ん		新美術新 聞	791	森芳雄のこと 人間 を見守る温かい目	吉井 忠	新美術新 聞	817
昭和会受賞に思うこ と 嬉しかったが、 結局ひとつの通過点	百瀬 智宏	〃	801	タマヨをめぐって	森 芳雄	ルフィー ノ・タマ ヨ版画展 図録(名 古屋古 屋))	
特集 今年前期の美 術賞総覧 第32回昭 和会展昭和会賞 百 瀬智宏 “甘く”なら ないようにしていま す	M	美術(月 刊)(サン アート)	263	先生と海	森相 實	水 脈	1997
21世紀作家図鑑 百 瀬寿 手作業のミニ マリズム	正木 基	日経アー ト	101	特集 秘密の京都 寺前骨董通り探検記 京都の骨董街にわく わくする(森岡誠)	井上 丈彦	日経アー ト	108
				今や AI の専門家 ががんばったね! 森川 君“1号”(森川幸人)		東京夕刊	6.20

インタビュー・森川亮輔&室井俊二氏 大自然の中で展示をする醍醐味を知った		ギャラリー ギャー(月刊)	141	日影 眩の360°の ニューヨーク30 芸 術とは売淫である— ボード(森村泰昌) レール	日影 眩	ギャー リ—(月刊)	143
森口ゆたか	奥村 泰彦	新しい関 西の美術 家たちとあ らわれ展 図録(和歌山県立 近代美術 館)		旬 キャベツ 森村 泰昌	森村 泰昌	新美術新 聞	791
				ビカソは人類のアイ ドルだ!	〃	日経アー ト	109
				総特集・20世紀を読 む 忘却としての二 〇世紀『資本論』と 『雑誌』	〃	ユリイカ	387
街の芸術家 手漣さ 和紙職人 森島民司 さん	でくらさち こ	東京	8.21	地上の楽園 路地の 迷路は宇宙との接点	森村 泰昌 堀田あゆみ インタ ビュー	朝日夕刊	8.7
守住勇魚筆 武具・ 文具曝涼図屏風	大橋 俊雄	徳島県立 博物館 ニュース	26	モナ・リザ500年史 十選1 レオナルド ・ダ・ヴィンチ「モ ナ・リザ」	森村 泰昌	日 経	7.21
アトリエ拝見14 森 田茂氏	(熱 田)	絵	396	モナ・リザ500年史 十選2 ボールニブ ロスベール・アレ 「ジョコンダを描く レオナルドのもとを 訪れるラファエロ」	〃	〃	7.22
青春プレイバック 森田茂 東京都豊島 区要町一丁目	白川 茂樹	新美術新 聞	788	モナ・リザ500年史 十選3 作者不詳 「『モナ・リザ』の模 写」	〃	〃	7.24
森田茂の世界	桑原 住雄	森田茂展 図録(そごう 美術 館 (横浜))		モナ・リザ500年史 十選4 作者不詳 「裸のモナ・リザ」	〃	〃	7.25
アトリエの森田茂さ ん	安井 收藏	〃		モナ・リザ500年史 十選5 「ラ・ドメ ニカ・デル・コリ エーレ」紙に掲載さ れた「モナ・リザ」盗 難の記事	〃	〃	7.28
森田茂の画業の展開 —その造形的側面か ら	富田 章	〃		モナ・リザ500年史 十選6 コロー「真 珠の女」	〃	〃	7.29
招待作家たちのプロ フィール(森田多恵)	針生 一郎	神 奈 川 アートア ニ ュ ア ル'97 明日への 作家たち 展 図 録 (神 奈 川 県民ホー ルギャ リー)		モナ・リザ500年史 十選7 マルセル・ デュシャン「L.H.O. Q.Q.」(彼女のお尻は 熱い)	〃	〃	7.31
§作家の言葉§	森田 多恵	〃		モナ・リザ500年史 十選8 アンディ・ ウォーホル「30人の 方が1人よりいい」	〃	〃	8.1
特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家 に学ぶ散らし書き 方 森田竹華の散ら し書き 無駄な連綿 を避けて明さを表 現	岡田 直樹	墨	129	モナ・リザ500年史 十選9 斎藤吾朗 「モナ・リザ」の模写	〃	〃	8.4
第7回タカシマヤ美 術賞 森田りえ子 (日本画)、石垣定哉 (洋画)、福本潮子 (染織)		新美術新 聞	789	モナ・リザ500年史 十選10 早田雄二「稲 垣美穂子」	〃	〃	8.5
版と遊ぶ 森野真弓 のヒートグラフワー クショップ	安田	版画芸術	98	お仕事は文化財33 複雑なデザインの鋳 金具をすべて手で作 る「作品が永久に残 る。こんな喜びはお へん」 鋳金具師森 本安之助さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	33
陶芸のモダニズム 森野泰明の仕事	(吉)	美術の窓	169				



日本のモダンデザインの生いたち—蔵田周忠と森谷延雄—	森 仁史	修復研究所報告	13
特集 未来展望—21人の若き実力作家都会を離れて	森山 知己	アートトップ	157
招待作家たちのプロフィール(諸泉茂)	針生 一郎	神奈川アートアニュアル'97 明日への作家たち展 図録(神奈川県民ホールギャラリー)	
§作家の言葉§	諸泉 茂	〃	〃
総特集=宮崎駿の世界 僕は昔から宮崎さんのファンだったかも知れない	諸星大二郎	ユリイカ	393
時評的発言 自主検閲された山下菊二展	門田 秀雄	構 造	12
ふたつのもの派—発生期と李・菅の仕事をめぐる—	〃	〃	〃

(ヤ)

ぼくの空想コレクション226 彫刻家の旅路—屋嘉比柴起	秋山 和歩	美術(月刊)(サンアート)	260
絵は風景 風景 八木幾朗 和紙と絵の具 噴き上げる力	芥川 喜好	読 売	11.16
動物の表情十選 日本陶磁から10 八木一夫「獅子」	鈴木 治	日 経	3.19
“造形主義”を超えて—彫刻/立体の新しい空間 5. 菅木志雄/小清水漸/八木正—ポスト・ミニマリズムの三つの志向<八木正:ミニマリズムの“和のかたち”>	谷 新	超克する展 彫刻と立体 図録(千葉市美術館)	
八木正の作品—その展開と特質	薬科 英也	〃	〃
八木正ノート(図録別冊)	千葉市美術館 館編	〃	〃
オリジナル版画制作記 声なき声の囁き	薬師寺章雄	版画芸術	95
§作家の言葉§	薬本 武則	安田火災美術財団奨励賞展 16回図録(安田火災東郷青児美術館)	
往復書簡 1. 山崎由佳より八島伊津子へ	山崎 由佳 八島伊津子	自由美術	'97

八島さんの個展で学んだこと(八島正明)	横山 敏明	美術文化	18
『第56回美術文化展をみて』	八島 正明	〃	〃
洲之内コレクションの安井曾太郎と梅原龍三郎	西田 桐子	気まぐれ美術館—洲之内徹と日本の近代美術—展図録(目黒区美術館)	
安井曾太郎<金蓉>	宮崎 直子	現代の眼	502
特集 さらば、安井賞 地に据えつけられた柱根—安井曾太郎再考	瀬木 慎一	美術(月刊)(サンアート)	258
安枝楠游 佃堅輔のSELECTED ARTS 風と樹木、花咲く樹木	佃 堅輔	アートジャーナル	14
21世紀をどのように受けとめるか ものの奥にあるものを	安田 勝彦	美術文化	18
保田邦夫 佃堅輔のSELECTED ARTS 日常とメルヘンを物語る猫たち	佃 堅輔	アートジャーナル	13
追悼 安田謙さん	芝田 米三	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
特集 「今」を語る多彩な色 意識・個性・表現—クリエーターの色 安田道世(映画「もののけ姫」色彩設計)		AXIS	69
表紙解説—安田靫彦筆「上宮太子」	川口 直宜	刀剣美術	480
表紙解説—安田靫彦筆「花の酔」	〃	〃	483
表紙解説—安田靫彦筆「宇治合戦図」	〃	〃	486
表紙解説—安田靫彦筆「もののけ」	〃	〃	489
「鴨川夜情」とその周辺(安田靫彦)	中田 智則	日本画巨匠たちの青春展—修善寺町所蔵の近代日本画を中心に—図録(茨城県近代美術館)	
安田靫彦の古画研究—沼津療養時代を中心に—	久野 幸子	美学美術史研究論集	15

伊豆療養時代の安田 鞆彦一相原寛太郎と の交流を中心に一	〃	安田鞆彦 展 いにしえ人 に想いを せて図録 (佐野美 術館(三 島))				\$ 作家の言葉 \$	柳田 昭	安井賞展 40回図録 (セゾン 美術館)	
父を憶う一大切な四 つの事一	安田 建一	〃				\$ 作家の言葉 \$	〃	安田火災 美術財団 奨励賞展 16回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
「祭壇画」の魔力わが 筆で	柳井伊都岐	日 経	10, 14			探訪 柳田昭先生 (水彩画家)を訪ねて 原風景を描く 大地 の温もり・郷土への 想い	会報委員 游 美	26	
函館のまちと梁川剛 一	霜村 紀子	SARA- NIP	36			最後の安井賞作家 柳田昭さん	石川 健次	毎 日	2, 27
挿絵史にみる梁川剛 一	小笠原洋子	市立函館 博物館研 究紀要	7			“造形主義”を超えて 一彫刻/立体の新しい 空間 1. 近代彫 刻の理念と「物質」の 相克 (柳原義達: 彫刻の量塊性とその 「外部」)	谷 新		
私の一作36 工業デ ザイナー 柳宗理 バタフライ・スツ ール		チャイム 銀座(月 刊)	190			超克する展 かたち立 彫刻と立 体図録 (千葉市 美術館)			
特集 曹全碑を書く 曹全碑の半紙半切大 臨書手本	柳 碧蘇	墨	125			川崎市市 民ミュー ジアム紀 要		9	
脱・文脈化される 「風景」のリアリティ (柳美和)	山口 洋三	中ハシク シゲ・柳 美和展 あ、あ、 「日本 の風景」? 大和堀と 案内嬢の 流動する 美術 4 図 録(福岡 市美術館)				近代日本美術家列伝 115 柳瀬正夢	水沢 勉	美術手帖	746
美術館は電子の夢を 見るか NTTが東京・ 西新宿にオープン ICC 新味に欠 ける孤独な待合室	やなぎみわ	朝 日	8, 30			枚方と近代日本画〜 枚方に芽生えた浪華 文化〜 矢野橋村と 大阪美術学校		近代大阪 の日本画 名品展 浪華の粹 図録(市 立枚方市 民ギャラ リー)	
ワールド・ニュース メディア家の宮殿 が、はじめて日本画 を収蔵設置(柳沢正 人)		日経ア ート	108			“多面体の怪紳士”一 茫士・矢野文夫	ワシオ・ト シヒコ	茫士・矢 野文夫全 貌展 異 色物故 家シリー ズ Vo. 1. 11 図 録(スト ライプ ハウス 美術館)	
日本画家柳沢さんの 風景画、フィレン ツェで展示(柳沢正 人)		東京夕刊	11, 5			「月刊やぶにらみ」5 〜16		美術(月 刊)(サン アート)	256〜267
絵は風景 恵 柳沢 正人 見上げる静け さ 凝固した歴史	芥川 喜好	読 売	8, 10			もぐらのだてめがね 5 スチュ ワーデス の笑顔に こころは なごむ、 でも…	藪内 正幸	GRAPHI CATION	94
受賞者インタビュー 第40回安井賞記念展 柳田昭		ギャラ リー(月 刊)	143			夢ふくらませる期待 の平面画家 矢吹多 歌子さん いつか大 きな美術館で	石川 健次	毎日夕刊	3, 14
人らんだむ 第40回 安井賞を受賞した柳 田昭さん	(美)	新美術新 聞	789			大臣賞制作意図	山内 一生	日 展 ニ ュース	87
特集 さらに、安井 賞 最後の安井賞作 家 柳田昭さんはこ んなひと		美術(月 刊)(サン アート)	258						

山内和子 佃堅輔の SELECTED ARTS 踊り子シリーズの発展的な変化	佃 堅輔	アート ジャーナル	13	戦後前衛美術における「日本的なもの」(山口正城)	中村 聖司	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14
アトリエの扉をあけて19 山内佳 行動派のぬりえイラスト	澤開久美子	デザインの 現場	89	山口正城作品の修復報告に代えて	"	氷 華	38
第22回伊奈信男賞 山内道雄「HONG KONG 英領香港」に		新美術新聞	815	直線と音楽／直線と映画—山口正城の初期抽象作品をめぐる	"	"	"
特集「未完」の画家たち 画家たちへのレクイエム 山川輝夫	山川 美代	美術(月刊) (サン アート)	265	Part 2 山口正城 ／1952—59の仕事		北海道の 抽象絵画 展 未知 の形象を 求めて図 録(北海 道立旭川 美術館)	
§ 作家の言葉 §	山岸 俊治	創画会50 年記念展 図録(大 丸(東 京))		第65回記念 会員 エッセイ 凍結した 永遠	山口 レイ	独立展65 回記念図 録(東京 美術館)	
追悼：福島秀子 独 創的な仕事を残した 盟友へ	山口 勝弘	美術手帖	746	作家訪問253 染織 家 山崎和樹さん	(編 集 部)	目の眼	255
招待作家たちのプロ フィール(山口啓介)	針生 一郎	神 奈 川 アートア ニュアル '97 明日への 作家たち 展 図 録 (神 奈 川 県民ホー ルギャラ リー)		21世紀をどのように 受けとめるか 平和 な未来を	山崎貴英子	美術文化	18
§ 作家の言葉 §	山口 啓介	"		近代能楽堂の成立過 程における山崎静太 郎の果たした役割に ついて	岡山 理香	武蔵野美術 大学研 究紀要	27
美歴書 山口操助の 絵画—冥府から蘇る 傭たちのドラマ—	林 紀一郎	アート ジャーナル	12	山崎大抱生誕九〇年 記念書碑 ふるさと 高知県中村市に建つ		墨	124
近代日本美術家列伝 122 山口長男	原田 光	美術手帖	748	社会奉仕の一助とし て 山崎知堂、紺紙 金泥の般若心境を書 く		"	"
特集 山口蓬春の挑 戦 新しい日本画を 目指して 伝統を継 承しつつ時代に即し た新しい日本画の可 能性を模索し続けた 画家		芸術公論	80	PAPER IN MY WORK60 山崎登 「デザイナーが本 当に欲しかった紙」	中島 優子	デザインの 現場	94
特集 山口蓬春の挑 戦 新しい日本画を 目指して 西洋画か ら日本画へその転換 期	石 川	"	"	Being ART Watc hing32 生きて呼 吸するフォルム—山 崎宏	中野 中	ギャラ リー(月 刊)	143
特集 山口蓬春の挑 戦 新しい日本画を 目指して 山口蓬春 のモダニズムその生 いたちから		"	"	INTEREST 山崎 実	佃 堅輔	アートマ インド	91
山口蓬春先生の思い 出	大山 忠作	山口蓬春 展 新日 本画への 軌跡図録 (渋谷区 立松濤美 術館)		巻頭特集 山崎實	長谷川 栄	"	94
山口先生のこと	高山 辰雄	"		往復書簡 1. 山崎 由佳より八島伊津子 へ	山崎 由佳 八島伊津子	自由美術	'97
山口蓬春と現代	井上研一郎	"		時評的発言 自主検 閲された山下菊二展	門田 秀雄	構 造	12
				《山下菊二を考える 会》ディスカッショ ン		"	"
				この人に再会14 山 下清 ちぎり絵の才 見いだされ	遠藤 正武	朝日夕刊	7. 12

山下新太郎	西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち展 1890—1940図録(ブリヂストン美術館)				ランド・オブ・パラドックス(山根敏郎)	福 のり子	ランド・オブ・パラドックス展図録(砺波市美術館)		
山下充 新作リトグラフ	絵	399			受賞者インタビュー キリンコンテンポラリー・アワード'97 山宮隆		ギャラリー (月刊)	149	
山下りん作アイコンの調査報告—北海道、東北	紀要 Hokkaido Art Museum Studies	1996—97	大下 智一		キリンコンテンポラリー・アワード'97 最優秀作品賞に山宮隆氏「フィボナッチエンジン+」		新美術新聞	809	
追悼 山城隆一 グラフィックに注がれたリリズム	デザイン の現場	89	早川 良雄		原始布・古代織の技術伝承に夢中(山村洋子)	松原 照子	朝 日	8.17	
相次いで逝った師「山城さん・亀倉さん」 田中一光さん(山城隆一)	毎 日	8.12	高橋 茂樹		1900年代の創作版画—山本鼎の「刀線」を中心に	西山 純子	日本の版画 1900—1910展 版のかたち百相図録(千葉美術館)		
ART FLASH 山田和子 “おどる”運動のイメージ化	ア ー ト ジャ ー ナ ル	14	佃 堅輔		特集 応用自在! かな散らし書きの基 本型 近現代の作家に学ぶ散らしの書き方 山本御舟の散らし書き 大胆な筆致と冒険的な散らし	岡田 直樹	墨	129	
明治の彫刻家 一山田鬼斎	福井の明治美術展図録(福井県立美術館)		西村 直樹		山本久麻子 佃堅輔のSELECTED ARTS 新しい視覚作用にみちびかれる	佃 堅輔	ア ー ト ジャ ー ナ ル	11	
アフリカでの美術指導—ケニアでドレスとなった私の版画	版画芸術	97	山田 彊一		第65回記念 会員エッセイ 独立展と私	山本 惠三	独立展65回記念図録(東京都美術館)		
第65回記念 会員エッセイ 芸術家としての創作態度	独立展65回記念図録(東京都美術館)		山田 貞実		プリント・アートの楽しみ26 水彩画を原画とするプリントアート	山本 繁生	ア ー ト ト ッ プ	160	
第65回記念 会員エッセイ 初めての審査	〃		山田 文子		土佐美術史外伝14 山本松谷	鍵岡 正謹	高知県立美術館 ニュース	16	
厄介な眼	芸術新潮	567	山田 正亮		路地裏の大正ロマン 京橋かいわい描いた水彩画 中央区の郷土資料館に寄贈 93歳の刺しゅう家山本昇三郎さん		産 経	5.4	
インド伝統絵画に息吹	日 経	7.30	山田 真巳		お仕事は文化財6 学校の先生志望から本瓦職人に「大仏殿の大屋根は野球場みたい」 本瓦葺き職人(山本瓦工業)山本清一さん	釘田 寿一	日本の国宝(週刊朝日)	6	
§ 作家の言葉 §	安田火災美術財団奨励賞展 16回図録(安田火災東郷青児美術館)		山田 裕彦		制作ノート 光の鉱物学	山本 糾	武蔵野美術	106	
追悼特集 日本洋画の最高峰牛島憲之氏を偲ぶ 師の言葉	新美術新聞	814	山田 嘉彦						
第65回記念 会員エッセイ 想い	独立展65回記念図録(東京都美術館)		山田 依子						

第65回記念 会員 エッセイ カイキョ ウベキン	山本 達郎	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)		人間往来 突っ張り 版画転機の子惑(山 本容子)	山本 容子	朝日夕刊	4.10
第15回宮本三郎記念 賞 山本貞の「地の 風景」		新美術新 聞	797	人間発見 版画家 山本容子さん アー トの境界人1〜5	山本 容子 談 榎木 誠 聞き手	日経夕刊	7.14〜7. 18
人らんだむ 第15回 宮本三郎記念賞を受 賞した 山本貞さん	(白)	〃	804		(ユ)		
特集 今年前期の美 術賞総覧 第15回宮 本三郎記念賞 山本 貞	W	美術(月 刊)(サン アート)	263	ホルベインスカラ シップ奨学生レポー ト ボイドの思想	湯浅 龍平	ACRY- LART	30
夢なら正夢19 わけ のわからぬ悩ましい なつかしさ一宮本二 紀・山本三紀一(山 本貞)	米倉 守	〃	264	アートの中のユーモ ア十選1 サヴィ ニャック「ハム」	U・G・サ トー	日 経	6.12
ターナー展を見て	山本 貞 東 京		8.17	アートの中のユーモ ア十選2 タイガー 立石「ミラノ・トリ ノ・スーパーウエ イ」	〃	〃	6.13
絵は風景 地の光景 山本貞 樹影に浮か ぶ少年の時間	芥川 喜好 読 売		7.13	アートの中のユーモ ア十選3 建昌寛造 「さ傘」	〃	〃	6.17
常設特別陳列「山本 陶秀」より 山本陶 秀について	上西 節雄	岡山県立 美術 館 ニュース	38	アートの中のユーモ ア十選4 久里洋二 「空の中の林檎」	〃	〃	6.19
研究資料 山本豊市 滞欧書簡(七)	千田 敬一 編	磯山美術 館報	18	アートの中のユーモ ア十選5 マン・レ イ「アングルのヴァ イオリン」	〃	〃	6.20
わたしの好きなもの 鳩の墓場	山本 直彰	新美術新 聞	807	アートの中のユーモ ア十選6 トミー・ アンジェラー「ブ ラックパワー、ホワ イトパワー」	〃	〃	6.23
特集= Jーコミッ ク'97 「規制」以降 の感性と表現	山本 直樹 川口 俊 インタ ビュー・構 成	ユリイカ	386	アートの中のユーモ ア十選7 遠藤享 「PENCIL VI」	〃	〃	6.24
春の祭典一身体、記 憶、象徴 山本文彦 展に寄せて	舟木 力英	絵	395	アートの中のユーモ ア十選8 トーマス ・バイルレ「フォ クス・ワーゲンII」	〃	〃	6.25
異種交配の海 山本 芳翠《浦島》をめぐ つて	高階絵里加	近代画説	5	アートの中のユーモ ア十選9 福田繁雄 「VICTORY1945」	〃	〃	6.26
バリ時代の山本芳翠 「資料編」	〃	〃	6	アートの中のユーモ ア十選10 ソール・ スタンバーグ「無題」	〃	〃	6.27
東京大学教養学部美 術博物館蔵 山本芳 翠「鮫島直信像」修復 報告	後藤 八郎	修復研究 所報告	13	由木礼 悪魔骨牌 (かるた)を完成 版 画を越えた版画家の 創造世界	ギ ャ ラ リー (月 刊)	145	
美術史的観点から見た 山本芳翠作《鮫島 直信像》	三浦 篤	〃	〃	版随想 悪魔骨牌一 はじめに言葉ありき	由木 礼	版画芸術	97
特集 美術ごちそう 帖 美術と美味の美 的な関係 フランス 風豆腐なるものを考 案した画家(山本芳 翠)	小田 晋	日経アー ト	107	第65回記念 会員 エッセイ 自問	湯澤 宏	独立展65 回記念図 録(東京 都美術 館)	
21世紀へ飛躍する精 鋭作家の群像 山本 正司 どこか人間ら しいぬくもりが	中野 中	ア ー ト ジャーナ ル	11		(ヨ)		
ボンビドー・コレク ション展 私の「ボ ンビドー」	山本 容子 朝 日		9.19	陽成二と「構造社」	伊豆井秀一	近代画説	5

[illegible]

§ 作家の言葉 §	吉川 弘	創 画 会 50年記念 展 図 録 (大丸(東 京))		ヒロシマアートグラ ント'97 吉田寛志 氏が受賞	新美術新 聞	799
特集 未来展望—21 人の若き実力作家 神との対話	吉川 優	ア ー ト ト ッ プ	157	特集 戦没画学生慰 霊美術館「無言館」開 館を機に 大いに語 れ 戦没画学生、未 完の夢 第3章 戦 没画学生列伝 この 妻、この子を遺して (吉田二三男)	(編 集 部) 芸術新潮	571
§ 作家の言葉 §	吉川陽一郎	MESSA GE'97 南九州の 現代作家 たち展図 録(都城 市立美術 館)		アートジャーナル芸 術祭 吉田良平 詩 化したヒューマニズ ム表現	長谷川 栄	ア ー ト ジャ ー ナ ル 14
時の人 第8回『倫 雅美術奨励賞』創作 活動部門 吉澤美香 さん		ア ー ト ト ッ プ	157	第65回記念 会員 エッセイ やつぱり 絵画は面白い	吉武 研司	独立展65 回記念図 録(東京 都 美 術 館)
Artist Interview (吉澤美香) (つ るっとした支持体)		美術手帖	749			北九州ビ エンナー レ4回 感覚の庭 園 図 録 (北 九州市立 美術館)
特集 似顔と自分 似顔絵描きのグチ	吉田 勝彦	化粧文化	37	アンチームな記号を 彩る色彩の奔流—吉 永浩の不思議な立体 —	山根 康愛	美術の森 87
日本人画家の絵が初 めて国連切手に ア ジア 刑政財団寄贈 「鳳凰来儀」(吉田左 源二)		毎日夕刊	2.13	吉永浩の近作、新作 (4th北九州ビエン ナーレ)	〃	産経夕刊 8.2
§ 作家の言葉 §	吉田 重信	「光をつ かむ—素 材としての の(光)の 現れ」展 図 録 (O 美術館)		アメリカならこそ パステル感覚の銅版 画を制作した画家の 吉永裕さん		デザイン の現場 87
御殿山小学校のワー クショップ	〃	〃		林文浩のPhoto Sh- ock Check! 2 吉 永マサユキ おっ ちゃん、湯加減どう や	林 文浩	読 売 6.22
「ネット・アート」十 年	吉田 稔郎	国立国際 美術館月 報	54	絵は風景 森を抜けて 吉原正人 鋭い 輝き張りつめる空間	芥川 喜好	台 東 区 長 賞受賞作 品展 台 足 東 区 発 足 50周年記 念 東 京 大 学 卒 業 制 作 図 録 (台 東 区 立 浅 草 公 会 堂)
第65回記念 会員 エッセイ 忘れられ ない先輩から聞いた あの一言	吉田 西緒	独立展65 回記念図 録(東京 都 美 術 館)		区長賞を受賞して	嘉松 聡	ユリイカ 386
特集=J—コミッ ク'97 物語の王道 への憧れ	吉田 戦車 澤野 雅樹 インター ヴュー	ユリイカ	386	特集=J—コミッ ク'97 俺たちはマ ンガの何を面白がっ ていたのか	よしもとよ しとも 古谷 兎丸	ユリイカ 386
特集 これがぼくら の生きる道 最新日 本の注目アーティスト 吉田哲也		美術手帖	743	ネーデルランドから の手紙6 エルフ・ ステーデン・トフト	吉屋 敬 東 京	2.2
福富太郎のアート・ キャバレー—2号店7 絵を買う最初(吉田 博)	福富 太郎	芸術新潮	576	ネーデルランドから の手紙7 ドクター ・ノー	〃	〃 3.2
東京国立博物館蔵 吉田博「精華」修復報 告	村山 浩規	修復研究 所報告	13			
巻頭特集 版画・世 界景観周遊 吉田博 の世界的視野	吉田 隆志	版画芸術	95			



ネーデルラントからの手紙8 準男爵夫人殺人事件	〃	〃	4.6
ネーデルラントからの手紙10 テュルバ・プリンセス・サーヤ	〃	〃	6.1
ネーデルラントからの手紙12 LAT (ラット)	〃	〃	8.3
〔表紙〕館蔵品紹介 吉原治良「無題」一九六三年	尾崎信一郎	国立国際美術館月報	53
【連載・阪神間モダニズム展(2)】吉原治良とくモダン	平井 章一	ピロティ	104
淀井敏夫の造形にふれて	橋本 善八	美術の窓	172
体験・記憶・主題 (淀井敏夫)	高山 淳	〃	〃
アート・オブ・ジ・イヤー97 グランプリ受賞 與那覇朝大	柳生不二雄	アートジャーナル	12
第65回記念 会員エッセイ ひびきあえるものたち	米原 智	独立展65回記念図録(東京都美術館)	
ライン・ドローイング	米原 眞司	侶 美 以	58
前衛のココロ十選9 米山雅祥「無題」	嶋本 昭三	日 経	9.5
21世紀作家図鑑 艾沢祥子 版画であるために「版を壊す」	正木 基	日経アート	101
萬鐵五郎と「DER STURM 木版画展覧会」	藤代 伸子	岩手県立博物館研究報告	14
近代の「原人」萬鐵五郎	江渡 憲夫	岩手県立博物館だより	73
萬鐵五郎展によせて 一自画像・女の顔・土沢風景一	〃	〃	74
萬鐵五郎・戯れる身体	蔵屋 美香	絵	399
展覧会予告 絵画の大地を揺り動かした画家 萬鐵五郎展	市川 政憲	現代の眼	502
「絵画の大地を揺り動かした画家 萬鐵五郎展」1 萬鐵五郎の身体	蔵屋 美香	〃	503
「絵画の大地を揺り動かした画家 萬鐵五郎展」2 萬鐵五郎の「土沢」帰郷	平澤 広	〃	〃
「絵画の大地を揺り動かした画家 萬鐵五郎展」1 報告 シンポジウム「萬鐵五郎の多面性」	蔵屋 美香	〃	504

近代美術の革命家 萬鐵五郎	美術の窓	165
萬鐵五郎 赤と緑、生と死、土着と近代…対極が同居するキュビスム的世界観	内藤 正敏	〃
野見山暁治氏が語る 萬鐵五郎の魅力	野見山暁治 編集部 インタビュー	〃
評伝 萬鐵五郎 反逆する近代の「原人」	江渡 憲夫	〃
鉄人(萬鐵五郎)	萬 博輔	〃
家長・萬鐵五郎 風重門の窓から	一井 建二	〃
萬鐵五郎とカンディンスキー	山野 英嗣	視 る
序論	田中 淳	萬鐵五郎展一絵画の大地を揺り動かした画家図録(東京都国立近代美術館)
萬鐵五郎と大正期の「表現」	市川 政憲	〃
萬鐵五郎における南画	島田 康寛	〃
身体巡礼十選7 萬鐵五郎「裸体美人」	木下 直之	日 経
多面体の画家・萬鐵五郎 赤と緑のはざままで	村上 善男	読売夕刊
(ラ)		
ひと 初の海外巡回展を試みる楽家第15代当主 楽吉左衛門さん	有本 忠浩	毎 日
(ロ)		
COMICS MIX 「マンガにとってリアルとは何か？」を考えさせられる! 『MIND GAME』ロビン西	国広 謙二	デザインの現場
(ワ)		
思い出の一枚の絵 若井宣雄「病み上がり目の自画像」	若井 綾子	新潟県立近代美術館友の会だより
リーディングーの『狩獵家と鷹匠』と『王侯のすばらしき喜びと気高き狩獵の描写』一若杉五十八が模写した船載銅版画集一	勝盛 典子	神戸市立博物館だより

21世紀をどのように受けとめるか 21世紀をどう迎えるか	若月 朝夫	美術文化	18	美術家和田千秋 体験から障害を主題に	(坂)	日 経	5, 25
転成する物質—若林奮の造形	(TM)	アートペーパー	32	和太守卑良 版に刻まれた文様	長谷川公之	版画芸術	96
日の出の森最新レポート 土地収用法でアートを審理? (若林奮)		新美術新聞	797	隣人 和太守卑良の処女版画 長谷川公之氏の新聞に添えられた銅版画2点	和太守卑良	美術(月刊)(サンアート)	261
日の出問題公開審理はじまる 立木4本 28000円 若林奮作品への評価なし		"	799	ぼくの空想コレクション231 陰もつ乗りもの—和田雄一	秋山 和歩	"	266
日の出ゴミ処分場問題 第2回公開審理速報(若林奮)		"	805	絵画作品における「田園」の主題について—和高雄二の世界から—	八田 典子	鹿島美術研究(年報別冊)	14
—東京・日の出町—若林奮の“庭”をめくって1 著作権から考える		"	806	創画会50年に思う 創画会50年の今	渡辺 學	新美術新聞	786
日の出ゴミ処分場問題第3回公開審理速報(若林奮)		"	812	§ 竹山博について §	渡辺 学	創画会50年記念展図録(大丸(東京))	
—東京・日の出町—若林奮の“庭”をめくって2 公益性から考える		"	814	§ 作家の言葉 §	"	"	
東京都収用委員会が日の出の森若林奮の“庭”を初調査 “美術作品”の認定焦点 迫られる判断		"	816	交差する流れ—渡辺浩三と土浦—		渡辺浩三誕生百年 土浦市展50周年記念特別展図録	
日の出処分場問題 立川で初の公開審理(若林奮)		"	817	美の散歩道 渡辺小六 自然に逍遙し、山気あらわる	柳生不二雄	アートジャーナル	12
若林奮さんの、日の出の森の一角獣座		ドーム	33	美の散歩道 渡辺小六 街の哀歌の表情を色と形に翻訳	長谷川 栄	"	"
特集 木を生かす人々 若林奮 森に座れ。そして静かに享受せよ		日経アート	106	中特集1 渡辺小六 風景とのダイレクトな交感	"	アートマインド	93
Artist Interview 若林奮 休息の時間	平出 隆	美術手帖	743	渡辺修渡舟 佃堅輔のSELECTED ARTS 水墨のクロッキー的、デッサンの表現	佃 堅輔	アートジャーナル	13
浅井忠記念賞に若山保夫氏(千葉県)		新美術新聞	790	日展会員賞制作意図	渡辺 晋	日展ニュース	87
前衛のココロ十選1 驚見康夫「WORK 1956」	嶋本 昭三	日 経	8, 25	私が選んだこの一冊 『長谷川利行図録』 毎日新聞社(昭和51年2月3日—15日 日本橋三越)	渡辺 静湖 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	12, 10
東京美術学校西洋画科油絵作品の研究2 (和田英作)	歌田本 真介 坂本 一 佐藤 一郎 伊藤 由美 神庭 幸夫 横島 文夫	東京芸術大学美術学部紀要	32	戦後洋画壇の重鎮 田村一男氏を偲ぶ 得難い大切な先輩	渡邊 武夫	新美術新聞	806
所蔵作品から 和田英作 富士	(K)	府中市美術館開設準備室だより	4	選考を終わって	"	安井賞展40回図録(セゾン美術館)	
アーティストナウ! 和多洗珀 あでやかな色彩の謳歌が墨と調和	長谷川 栄	アートジャーナル	14	心象画家丸山孝氏を偲ぶ—小坂立夫氏・棟方末華氏とともに—	渡邊 武雄	武蔵野	330
創り手4 障碍の美術(和田千秋)		鴻 都	32				

注目作家への視点 渡辺てるお 青の中 の人間像をみる	佃 堅輔	アート ジャーナ ル	12				ムーミン と白夜のど 国の子展 もたち展 北欧の 絵本 ヤ ンソン アーデル ボリ ドーレア 夫妻図録 (ふくや 美術 館)
21世紀作家図鑑 渡 邊博 暗灰色の画面 に豊かな闇が息づく	大倉 宏	日経アー ト	102	ガクネフにさいた一 輪の夢の花 オッ ティリア・アーデル ボリ			
副都心に新名所 ゆ らめく光のオブジェ (渡辺誠)		美術手帖	740				
特集 未来展望—21 人の若き実力作家 窮鼠猫を噛む4	渡部 満	アート トップ	157	特集「座る」Have a seat! アルヴァ ・アアルト「アーム チェア」1929	島崎 信	AXIS	66
絵画の力に囁かれて —渡部満の生气移入 画—	米倉 守	渡部満— 「物語の 時間展」 《選抜現 代作家自 選展》 萬鉄五郎 へのオマ ージュ 図録(萬 鉄五郎記 念美術 館)		ボブ・アイサワ	帯金 章郎		アメリカ ン・ス トリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)
「うたた寝の由希子」	渡部えり子	〃		アップルデザインの 新たな方向性(ジョ ナサン・アイブ)	大谷 和利 取材・文	AXIS	68
『噂の渡部満』	伴 清一郎	〃		様式の探求、あるい は普遍的なるものの 呪縛(ヤコブス・ ヨハネス・ピーター ・アウト)	本田 昌昭		デ・ステ イル展図 録(セゾ ン美術 館)
泥棒美術史講座 3 わたなべゆうVSラ スコアの洞窟画	佐々木 豊	アート トップ	157				デ・ジ ェンダ リズム— 回帰身 体展 図 録(世田 谷美術 館)
「光ではかられた時」	渡辺 好明	「光をつ かむ—素 材としての (光)の現 れ」展 図録(O 美術館)		ヴィト・アコンチ	(T.A.)		
アンケート《現代に おける(光)、あるいは (光)の表現につい て》	〃	〃		ヴィト・アコンチ 身体のアート：その 存在論的喜劇性	岡村 恵子 インタ ビュー+文	美術手帖	749
PAPER IN MY WORK57 わたな べよしえ 紙の白の デリケートな違いに 目を向けて	中島 優子	デザインの 現場	89	アジェの相貌	深川 雅文		アジェの 写真とオ ギスの絵 画 バリ 風景の 記憶展図 録(稲沢 市荻須記 念美術 館)
東京百景 東京アラ ベスク(羽田空港)	渡會 純价	ギャラ リー(月 刊)	141				
アートジャーナル芸 術祭 渡辺須磨子 とらえた都会のなか の美しさ	柳生不二雄	アート ジャーナ ル	14	特集 芸術写真家宣 言 アンセル・アダ ムスになる	中島 秀雄	日経アー ト	110
作家・海外				ダン・アッシャー 深淵の道化師	市原研太郎	美術手帖	745
(ア)				News from Abro- ad ラインランド 無意識のコラー ジュ(アイヤニリー ザ・アティラ 「TODAY / 今日」 展)	ガブリエレ ・リヴェッ ト 鈴木 陽子 訳	〃	749
News from Abro- ad ニューヨーク 緊張と苦悩 A. アートウド	杉浦 邦恵	美術手帖	737				

強い女たち(マリーナ・アブラモヴィッチ)	デイヴィット・エリオット 木下 哲夫 訳	デ・ジェンダリズムー一回帰する身体展 図録(世田谷美術館)	News from Abroad ラインランドフィッシャー追悼となったアンドレ展(カール・アンドレ)	ガブリエレ・リヴェット 木本 栄 訳	美術手帖 738
§ マリーナ・アブラモヴィッチへのインタビュー §		〃		(イ)	
ベレニス・アボット		芸術公論 77	WORLD WIDE MIX from GERMANY 李朝の美とバウハウスの精神が融合した器(李英才)	青野 尚子	デザインの現場 89
児島虎次郎とエドモン・フランソワ・アマンニジャン美術品蒐集活動を中心に	松岡 智子	近代画説 6	空虚の神秘学(ラモーン・デ・ソト・イ・アランディガ)	フェルナン・ド・カストロ・フロレス 石崎 勝基 訳	移動 パレンシアの七人展 図録(三重県立美術館)
巻頭特集 21世紀人間像 ベルキス・アヨン	安 田	版画芸術 96	次元のない建築(ラモーン・デ・ソト・イ・アランディガ)	ダビッド・パレス	〃
WORLD 心を病んだアルトの錯乱ドローイング展(アントナン・アルト)	藤森 愛実	芸術新潮 565	来日した3人のイギリス水彩画家たち(サー・アルフレッド・イースト)	菅野 洋人	ジョン・ラスキンと近代日本展 自然の美・生活の美 図録(郡山市立美術館)
アルバのやはらかさ	寺口 淳治	ストラスブル近現代美術館展 アルザスとフランス近代美術の歩み 図録(東京都庭園美術館)	海外研修報告 富士山が「ピラミッド」!? 明治期来日の三人の英画家追って(サー・アルフレッド・イースト)	〃	美連協 ニュース(美術館連絡協議会会報) 55
バリ便り アルマンとアフリカ美術展	孝子・トビー	絵 398	チャールズ&レイ・イームズがデザインしたさまざまな世界	鈴木 明	ビリエ 14
ニューヨーク・ダダの二つの肖像 アレンズバーグとデュシャン	柳 正彦	美術手帖 742	特集 「今」を語る多彩な色 意識・個性・表現—クリエイターの色 インフレイト(デザイナー)		AXIS 69
News from Abroad バリ 思い出が虚構なのか人生が虚構なのか(アングリー「ある死去」)	桃谷恵理子	〃 746		(ウ)	
ダヴィッド派の中のアングル	阿部 成樹	美学 189	来日した3人のイギリス水彩画家たち(ジョン・ヴァーレー・ジュニア)	菅野 洋人	ジョン・ラスキンと近代日本展 自然の美・生活の美 図録(郡山市立美術館)
アンテス&ホックニー 鉄板焼と日本酒で盛り上がった夜(ホルスト・アンテス)	西村 健治	芸術新潮 566	海外研修報告 富士山が「ピラミッド」!? 明治期来日の三人の英画家追って(ジョン・ヴァーレー・ジュニア)	〃	美連協 ニュース(美術館連絡協議会会報) 55
ジャーニス・アンターニ	(Y. K.)	デ・ジェンダリズムー一回帰する身体展 図録(世田谷美術館)			
無音のリアリティを追求する異色の講師(セシル・アンドリュウ)	金田小夜子	デザインの現場 89			

特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ヴァザリー 新しい歴史家としての画家	松枝 到	武蔵野美術	105	News from Abroad ニューヨークセックスへの好奇心がいっぱい マニー・ウエーバー個展「森に迷って」	〃	〃	741
メアリー・ヴァイダル著『ヴァトーの描かれた会話』(ジャンニアントワース・ヴァトー)	杉山奈生子	美学美術史研究論集	15	西洋版画入門41 ベンジャミン・ウエスト《復活の天使》イギリスの初期リトグラフ	八重樫春樹	アートトップ	161
ゴフレード・ワールス「エジプト逃避途上の休息のある風景」	幸福 輝	国立西洋美術館年報	29-30	収蔵作品紹介 エドワード・ウエストン〈ペッパリー No. 30〉		東京都写真美術館 ニュース	14
隈どられた大きな眼—ヤウレンスキーとヴァン・ドンゲン—	佃 堅輔	絵	396	バーン=ジョーンズが人を、ウエッブが鳥を、そしてモリスが野の花を描いた	藤田 治彦	ウィリアム・モリス展 モダンデザインの父図録(東京国立近代美術館)	
グスタフ・ヴィーゲランの肖像記念碑	野村 和弘	筑波大学芸術学研究	1	バオロ・ヴェロネーゼ《聖女カタリナの神秘の結婚》	越川 倫明	国立西洋美術館年報	29-30
リンクス 連環—トーネ・ヴィーゲランのジュエリー 1958-1995	アンニケン・テュエ西野 華子訳	トーネ・ヴィーゲラン展—ノルウェーの現代アート—エリイ図録(東京国立近代美術館工芸館)		特集 セクシャルティ&ジェンダー カラー・ウォーカー	川出 絵里	美術手帖	742
トーネ・ヴィーゲランへのインタビュー	ドナ・グスタフソン聞き手西野 華子訳	〃		ジョン・ウォーカー	荒木扶佐子	ニューヨーク・スクール展 ボロック・デ・クレーニンク...そして現在 20世紀絵画の新大陸図録(東京都現代美術館)	
「トーネ・ヴィーゲラン展」簡潔で陰影の深いジュエリー	市川 紀子	現代の眼	507	特集 バスキア ウォーホルとバスキア ふたりのPissな関係	滝本 誠	美術手帖	735
News from Abroad バリ 食物連鎖とアマゾンの密林(ジャン・リュック・ヴィルムート『アマゾンのバー』)	深大寺かおる	美術手帖	741	特集 アンディー・ウォーホル アンディ・ウォーホル	日高あき子	〃	749
ベルリン/残像	斎藤 郁夫	ウーライ展—ベルリン/残像図録(山口県美術館)		特集 アンディー・ウォーホル シルクスクリーン	〃	〃	〃
イメージを通過して転換されたイメージ	ヴォルフガング・ヴィンクラウ斎藤 郁夫訳	〃		特集 アンディー・ウォーホル 複製	高橋 信久	〃	〃
ウーライ展—ベルリン/残像	斎藤 郁夫	天 花	68	特集 アンディー・ウォーホル ヴィジュアル	後藤 繁雄	〃	〃
News from Abroad ドキュメンタリー以上に真実を突く(ジリアン・ウェアリング)	藤森 愛実	美術手帖	749	特集 アンディー・ウォーホル ボートレイト	森村 泰昌	〃	〃
				特集 アンディー・ウォーホル ファクトリー	浅井 隆	〃	〃
				特集 アンディー・ウォーホル ニコ	野々村文宏	〃	〃

特集 アンディー・  
ウォーホル “INT 根本 寿幸  
ERVIEW” / 『イン  
タビュー』 “ ”

特集 アンディー・  
ウォーホル Cyb- 北小路隆志 “ ”  
er/サイバー

特集 アンディー・  
ウォーホル Envi- 野々村文宏 “ ”  
roment/環境

特集 アンディー・  
ウォーホル Gun 北小路隆志 //

特集 アンディー・  
ウォーホル もっと  
ウォーホルを知るた  
めのブック・ガイド

特集 アンディー・  
ウォーホル LAST 今野 雄二      “      ”  
／ラスト

特集 アンディー・  
ウォーホル 〈芸術 光田 由里 〃 〃  
写真〉の周辺で

序文

写水画版(栃美  
展真、録(立  
彩、図木館)  
ルケ弘  
ヴァト和  
エー・本  
ト山  
山訳

箴言集—ヴォルスの  
アフォリズム

ヴォルス  
山本 和弘  
訳

〃

誕生120年記念ヴラ 島根県立  
マノク展開催にあ 吉川 光子 博物館 72  
たって ニュース

M. ヴルベーリー論  
デーモン像における  
自己イメージの神話  
化—

上野 理恵

早稲田大学  
文学部  
研究紀要

42

(工)

ロンドンよしの  
アーティスト・ウォ  
チング ケリス・  
ウィン・エヴァンス

田中 美好 Lady's  
Slipper 6

パイオニアたちのこ  
とば フィリピン  
アカデミズムからの  
解放

ビクトリオス  
・エダデス  
小野 文子  
訳

東南アジアの近代美術展（東京庭園美術館）

特集＝アフォーダンスの視座  
エッセイ 矢作 征男 現代思想 25-2  
シャーの平面

特集「今」を語る多  
彩な色 色の話、色  
の意味

リー・エデ  
ルコートイ  
ンタビュ  
ー

AXIS 69

ノボセル・エリック  
ドローイングとイ  
ンスタレーション、  
とみつの発表

ギャラ  
リー(月 151  
刊)

WORLD 死後に  
製作されたエルテの  
家具 藤森 愛実 芸術新潮 572

宮下 誠 鹿島美術研究(年報別冊) 14  
 両次世界大戦間パリにおける画家パウル・クレー受容とそのメカニズム—マックス・エルンストとの関係を中心に—

当館蔵 マックス・エルンスト《Fiat modes pereat ars》  
(流行よ来えよ、芸術よ堅ちろ)について

松田 弘

広島県立美術館年報

H6・7年度

(才)

21世紀作家図鑑 大 村田 真 日経アー 108  
 岩オスカルル幸男 ト  
 想像力の創造力

ニューヨーク発キャ  
ロル・ラトフィが検  
証する「アメリカの  
アジア人アーティス  
トたち」 マヌエル  
・オカンボ

キャロル・  
ラトフィ

アトリエ  
・イン  
ターナ  
ショナル

834

マニエル・オカン  
ポ

作品研究 ジョージ  
ア・オキーフ タチ  
アオイの白と緑—ベ  
ダーナル山の見える  
1937

宮崎 直子 現代の眼 507

アメリカン・モダン・アート展と中世美術  
移動の記録  
田谷 幸也  
川口 幸也  
ベボン・オソリオ

ワールド・ニュース  
ジョルジュ・オ  
タール 乱舞する線  
と色の生命感 冬宮 不由 日経ア  
ート 108

Artist Interview  
デニス・オッペンハ  
イム インスピレー  
ションと陶酔 松井みどり  
ききて 川出 絵里 美術手帖 738

ヒュー・オドネル 平野千枝子 ニュー  
ヨーク・  
スクール  
展 ロック  
デ・クー  
ニング…  
そして現  
在 20世  
紀絵画の  
新大陸図  
録(東京  
都現代美  
術館)

特集 セクシャリ  
ティ&ジェンダー  
【インタヴュー】キ  
ャサリン・オビー 公  
平であるためにいい  
わけをしようとは、  
もう思わない 溝口 彰子 美術手帖 742

特集 セクシャリ  
ティ&ジェンダー  
インタヴュー後記  
(キャサリン・オ  
ビー) " " "

WORLD WIDE  
MIX from N.Y.  
「良い趣味」への反逆  
トッド・オールドハ  
ムのファッションデ  
ザイン 大竹 素子 デザイン  
の現場 90

New York Report  
4 74 オルブライト  
回顧展 河西 貴子 絵 400

News from Abro-  
ad バリ 運動の  
変容へのテクニク  
(ガブリエル・オロ  
スコ「旅」) 辻 宏子 美術手帖 747

## (カ)

民族へのふたつの  
まなざしーエドワ  
ード・S. カーティス  
と鳥居龍蔵 金子 隆一 肖像はい  
かに伝達  
されたか  
展 写真  
とメディ  
ア1図録  
(東京都  
写真美術  
館)

目を閉じて、芝が擦  
れあう音を聞けー  
ジョン・カサドの  
現在 八木 保  
取材・文 AXIS 66

ワールド・ニュース  
ロサナ・カサノ  
多様な表現が秘め  
る可能性 仲道 寿美 日経ア  
ート 108

特集 「今」を語る多  
彩な色 クリーノ・  
カステリによる、色  
彩の過去、現在、未  
来 倉西 幹雄 AXIS 69

フィリップ・ガスト ニュー  
ヨーク・  
スクール  
展 ロック  
デ・クー  
ニング…  
そして現  
在 20世  
紀絵画の  
新大陸図  
録(東京  
都現代美  
術館) 荒木扶佐子

News from Abro-  
ad ロサンジェ  
ルス それぞれの“日  
本”(マークカタ  
ノ、サカタヒデオ二  
人展) 太平 実 美術手帖 740

WORLD 着実に  
新境地を見せるカッ  
ツとフィッシュル  
(アレックス・カッ  
ツ) 藤森 愛実 芸術新潮 566

ヤン・ファール×  
イリヤ・カバコフ  
ハエとコガネムシの  
対話 美術手帖 743

イリヤ・カバコフ・  
インタヴュー 記憶  
と記述、あるいは無  
意識の構造について 港 千尋  
ききて " "

News from Abro-  
ad ラインランド  
現実の反転(ア  
ニッシュ・カプー  
ア) ガブリエレ  
・リヴェッ  
ト 木本 栄訳 " 738

海外アーティスト事  
情 ジョルジュ・カ  
マチョ (紀子記) アートマ  
インド 91

マルタからフィレン  
ツェへ 40年ぶりの  
修復が待たれるカラ  
ヴァッジョ『洗礼者  
ヨハネの斬首』 セルジオ・  
リザリティ アトリエ  
・イン  
ターナ  
ショナル 834

ダニ・カラヴァンの  
モニュメント 一本  
の路線からヴァル  
ター・ベンヤミンへ 森口 陽 東京造形  
大学雑誌 9A

特集 プロダクトデ  
ザインを考える セ  
ルジオ・カラトロ  
ニの東京 Design  
Walk&Talk あな  
たはジャパンデザ  
インの本質がわかる  
か? 阿部 譲之 デザイン  
の現場 91



晴朗さの影、その作品における素描と彫刻の交わり(ジョアン・カルデイス)	フェルナンド・カストロ・フロレス 黒田 薫子 石崎 勝基訳	移動 バ レンシア の七人展 図録(三 重県立美 術館)			(キ)			
素描としての彫刻: ある近代的な訓練 (ジョアン・カル デイス)	フランシス コ・ガル ボ・セッ ラ 石崎 勝基 訳	〃			西洋版画入門37 ジョルジョ・キー ジ《ラファエロの夢/ 人生の寓意》・難解 な寓意	八重樫春樹	アート トップ	157
感情の集成(カルメ ン・ガルボ)	フェルナンド・カスト ロ・フロ レス 黒田 薫子 石崎 勝基 訳	〃			故キース延平オース チンを偲んで	アルマン・ ボールR	刀剣美術	489
絵画の属性(カルメ ン・ガルボ)	フェルナンド・カス ト・ウイシ 桑名 麻理	〃			News from Abro- ad ロンドン A ・キーファー放浪の ゆくえ	嘉藤 笑子	美術手帖	738
ファンタスティック 芸術 エミール・ガ レとルイス・C・ ティファニー	大和田晴翠	アートマ インド	90		News from Abro- ad ベルリン 愛 すればこそ社会批 判(キーンホルツ 回顧展)	河合 純枝	〃	741
驚きの平面 アソ ニー・カロ	山口 洋三	エスブラ ナード	97		News from Abro- ad ラインランド 惜しまれる急逝 (マルティン・キッ ペンベルガー)	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	〃
アソニー・カロ 「発見の塔」と建築彫 刻	齊藤 泰義	筑波大学 芸術年報	1996		ハンス＝ウルリヒ・ オプリストによるイ ンタヴュー(キム・ スジャ)		デ・ジ ェンタ リス ム一回 帰身 展 図 録(世 田谷 美術館)	
ニューヨーク発キャ ロル・ラトフィが検 証する「アメリカの アジア人アーティスト たち」 姜益中(イ ク＝ジュン・カン)	キャロル・ ラトフィ	アトリエ ・イン ター ナ シ ョ ナ ル	834		特集 ソフトアブス トラクション わが ソフトな抽象観	ガジ・ギ ン ス デ イ ン	美術(月 刊)(サン アート)	261
イク＝ジュン・カン	那須 孝幸	アメリカ ン・ス トー リー 展 移動 と変容 の中で 図録(世 田谷 美術館)			News from Abro- ad ロサンジェ ルス 寿命をかぞえ つづける機械(ブル ース・キャノン個展 「時間と動作」)	高橋 謙輔	美術手帖	745
カンディンスキー作 《コンポジション6 V I I I》(1923年) 一幾何学的構成の生 成と特質をめぐって	長屋 光枝	美学美術 史研究論 集	15		ワールド・カルチュ ア・マップ/ドイツ 俯瞰する視覚 イ ンゴ・ギンター の『ワールド・プロ セッサー' 97』	副島 博彦	ユリイカ	397
カンディンスキーの 「抽象絵画」における 造形上の問題一視覚 体験としてのキュビ ズム	真野 宏子	美術史研 究	35		エドアルド・キョッ ソーネ人間、芸術 家、そして収集家	リア・ベ レッタ	お雇い外 国人エド アルド・ キョッ ソーネ没 後100年 展 図 録(お札 切手の博 物館)	
萬鐵五郎とカンディ ンスキー	山野 英嗣	視 る	359		キョッソーネと岩倉 使節団を結ぶ点と線	岩倉 翔子	〃	
					お雇い外国人彫刻師 キョッソーネ	植村 峻	〃	
					エドアルド・キョッ ソーネを「日本大 好き人間」にした旅 行	益田 清	〃	
					あとがき	福長 義雄	〃	

- 参考資料 エドアルド・キヨッソーネ先生を語る(印刷産業総覧所載)
- エリック・ギルの彫刻論 伊藤 栄吉 //
- 対談：ギルバート&ジョージ・中ザワヒデキ 笹谷 純雄 美学 191
- ギルバート&ジョージ：ここから、そして、永遠へ 軸谷 純雄 美学 191
- ギルバート&ジョージは90年代アートの父か? 野々村文宏 //
- ザ・クロニクル スカルプチャー人間彫刻・年代記ギルバート&ジョージ物語 軸谷 純雄 //
- WORLD 素っ裸の中年オジサンたちギルバート&ジョージ 近藤 竜男 芸術新潮 571
- ギルバート&ジョージ リヴィング・スカルプチュア'97 in 根津美術館 島田 淳子 美術手帖 747
- マリー=アンジェ・ギルミノ (A. A.) デ・ジエーンダリズム—回帰する身体展 図録(世田谷美術館) 内 田 版画芸術 96
- News from Abroad ラインランド建物全体を発見する(ヤニス・クネリス「フロンテ、思考、風」展) ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 美術手帖 746
- 所蔵作品紹介「子供と魚」アントニ・クラウゼ 友井 伸一 徳島県立近代美術館ニュース 23
- 特集 北のエロスドイツ・ルネサンスのエロティック・アート Part 2 “女の力”と覧あそばせ 北のクセモノ画家列伝 戦争体験に裏打ちされたベシミズム ウルス・グラーフ [編集部] 芸術新潮 572
- フランツ・クライン 荒木扶佐子
- 「私」が消え去っていくとき 平野 到
- 像から幻像へ—ユルゲン・クラウケの主要な写真作品について— クラウス・ホネフ 木本 栄訳 //
- ユルゲン・クラウケの<日曜日のノイローゼ>について 尾崎佐智子 //
- クラウケ!グロテスク!ファンタスティック!—クラウケの両性具有イメージについて— 河野 通孝 //
- 人らんだむ 展覧会のため来日した独の現代作家ユルゲン・クラウケさん (美) 新美術新聞 791
- ジョン・グラハムイメージを奏でる線の思考 内 田 版画芸術 96
- 小特集=ロバート・クラム バグス・パニーに欲情することもある 小野 耕世 ユリイカ 388
- 続報・クリスタン、モナコ市賞受賞 絵 401
- WORLD WIDE MIX from LONDON 写真やCMで賞を総なめにしたブライアン・グリフィン 彼の日課はDay Dream 三宅由希子 デザインの現場 91
- クリムト—エロティシズムの衣を纏った真理 中村 隆夫 絵 396
- 特集 幻想の時代エゴン・シーレと世紀末ウィーン クリムトの私とシーレの私 E・W 芸術公論 76
- 世紀末のヌード2 グスターフ・クリムト 金魚、水蛇II 中川 公男 日経アート 107

News from Abroad バリ 記憶と時間の異質性(クリス・マイケル、ヨハン・グリモンブレック)	辻 宏子	美術手帖	745	所蔵作品紹介 チャック・クロースマルタ/フィンガーペインティング	安達 一樹	徳島県立近代美術館ニュー	21
News from Abroad テロの世界史(ヨハン・グリモンブレ)	藤森 愛実	"	749	世紀末のヌード1 カミュー・クロードル身をまかせて	中山 公男	日経アート	106
News from Abroad ボディの破壊と構築(トーマス・グリュンフェルト「プロのデフォルメ」)	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子	"	"	クローム&クローン パフォーマンクス	トニー・ストラッチャ 橋本通訳服部採録 A.F.構成	AAC	20
マックス・クリンガーの銅版画連作「手袋」(作品番号6)について	光岡 幸治	紀要 Hokkaido Art Museum Studies	1996—97	News from Abroad ロンドン 現代社会を映し出すセクシャリティの象徴(ドロシィ・クロス 個展)	嘉藤 笑子	美術手帖	741
特集「座る」Have a seat! コーア・インセン・クリント「ファーボーチェア」1914	島崎 信	AXIS	66	中間評価論文梗概 ジョージ・グロックス研究(2)—ベルリン・ダダ期における作風の変遷—	針貝 綾	筑波大学芸術学研究	1
特集 セクシャリティ&ジェンダー エウファ・グルービンガー	川出 絵里	美術手帖	742	アニック・クロデ 大地の女神	松 山	版画芸術	97
News from Abroad ロンドン コンセプチュアリストがイギリス美術をリードする(マイケル・クレイグ=マーティン 個展「無知と経験」)	嘉藤 笑子	"	741	友人としての刷り師 (ビエロ・クロムラシク)	アンヌ・イ ンドリー	ビカソ 「愛とロチスム」展 (小田田美術館)	
両次世界大戦間バリにおける画家パウル・クレー受容とそのメカニズム—マックス・エルンストとの関係を中心に—	宮下 誠	鹿島美術研究(年報別冊)	14	(ケ)			
WORLD 空軍に勤務していたクレーと飛行機の関係	福田 直子	芸術新潮	572	WORLD “恋人”の後姿が印象的P・ケインの遺作展	藤森 愛実	芸術新潮	568
パウル・クレーの絵画試論—フレームを中心に—	近藤 正樹	芸術文化研究	1	WORLD “抽象の人”ケリーのルーツを写真で知る(エルズワース・ケリー)	"	"	566
パウル・クレー「花開く木をめぐる抽象」	本江 邦夫	現代の眼	507	News from Abroad ニューヨーク ケリーは評価されジョーンズは?(エルズワース・ケリー)	杉浦 邦恵	美術手帖	737
たくらみとしての絵画—受容美学的観点からみたクレー作品における具象的形象の機能—	宮下 誠	女子美術大学紀要	27	21世紀作家図鑑 ジャン=フランソワ・ゲリー 写真という、もう一つの事件	大倉 宏	日経アート	110
パウル・クレー作《R. 荘について》	下 真恵	美術史学(東北大学)	18	マイク・ケリー	那須 孝幸	アメリカン・ストーリー展 移動と変容の中で図録(世田谷美術館)	
特集 デッサン その意味と拡がり デッサン・イン・ザ・ダーク パウル・クレー、あるいは世界のリセット	赤間 啓之	武蔵野美術	106				

特集 マイク・ケリーと LA アート シーン Works of Mike Kelley マイクは語る	美術手帖	737						ニューヨーク・スクールボ 展 ロック・クー デニグ... そして現世の 20世紀の 絵画の 新大陸 図録(東京 都現代美 術館)
特集 マイク・ケリーと LA アート シーン special in interview1 マイク・ケリー	石原研太郎 ききて 村田 恵子 通訳	"	"	アーシル・ゴークー	大賀 洋介			
特集 マイク・ケリーと LA アート シーン ただひとり去勢されなかったアーティスト	石原研太郎	"	"					デ・ジ ンダー リズム 回帰 する 身体 展 図録 (世田谷 美術館)
特集 マイク・ケリーと LA アート シーン special in interview 2 DESTROY ALL MONSTERS 1975—76 年、Detroit について話そう	野々村文宏 材・構成	"	"	ロバート・ゴーパー	(Y. H.)			
特集 マイク・ケリーと LA アート シーン キム・ゴードン	河内 タカ イン ビュー・構 成	"	"	特集=Aフォーダ ンスの視座 “Still Moving” 彫刻を使 用するために	アントニー ・ゴーム リー 中村 英樹 聞き手	現代思想	25—2	
特集 マイク・ケリーと LA アート シーン 取材後記 今度は LA でお会 いしましょう		"	"	特集=Aフォーダ ンスの視座 光・時間 ・内部視測 A・ ゴームリー論	"	"	"	
News from Abroad ベルリン アートの自律性を絵 画で問う(ルドッ ガー・ゲルデス個 展)	河合 純枝	"	741	Antony Gormley Still Moving Wor ks 1975—1996	安達 一樹	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	22	
				ロバート・コール スコット	芹川 貞夫	アメリカ ン・ス トーリー 展 移動 と変容 の中で 図録 (世田谷 美術館)		
(コ)								
ビュール・ロティと ボール・ゴークー	岡谷 公二	跡見学園 女子大学 美術・美 術史学科 報	25	特集 アートブック の魅力 時代をワー プしてしまうピカソ とコクトーのある一 日	北橋 朋也	美術手帖	745	
ボール・ゴークー (1848—1903)《家畜 番の少女》	下山 肇	アマリリ ス	46	所蔵品紹介 「少女 リーと私」(版画集 『夢見る少年たち』 より) オスカー・ ココシュカ(1886～ 1980)	上 村	群馬の森 美術館 ニュース	90	
新収蔵のゴークー の油彩画	"	"	"	アメリカ・コンセプ チュアル・アーティ スト ジョセフ・コ スース	マシュー・ ローズ	アトリエ ・イン ターナ ショナル	834	
世紀末のヌード3 ボール・ゴークー 処女喪失、かくわ しき大地	中山 公男	日経アー ト	108	コースの位置 グ リンバークの位置 (ジョセフ・コス ス)	平芳 幸浩	京都大学 文学部美 術史学 研究紀要	18	
表紙のことば (ボール・ゴークー ン)	奥村 勝之	"	110					

アドルフ・ゴッホ リース	鎮西 芳美	ニュー・ ヨーク・ スクール 展 ロック・ デ・ク ニ そして現 在 20世 紀絵画の 新大陸図 録(東京 都現代美 術館)			特集=ブラック・カ ルチャー『ニグロ ・ドローイングス』 から見たハーレム (ミゲル・コバルビ アス)	永渕 康之	現代思想	25—11
					ゴヤの版画作品と18 世紀後半のスペイン 版画〜『気まぐれ』 とアクワティントの 導入との接点〜	木下 亮	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14
WORLD '90年代 最高値がついたゴッ ホの水彩画	悠木 愛子	芸術新潮	572		特集=フーコーから フーコーへ 彼らは サラゴザで何を見て きたか 理性・気ま ぐれ・狂気(フラン シスコ・ゴヤ)	与謝野文子	現代思想	25—3
ゴッホの麦畑、また はゴッホの北帰行	千足 伸行	ゴッホと 四季 ゴッホ美 術館・メ スダッ 美術館所 蔵品によ る「ゴッ ホとその 時代」展 録(安田 郷青美術 館)			同時代の版画をと おして見たゴヤの版 画集「戦争の惨禍」	雪山 行二	国立西洋 美術館研 究紀要	1
					ゴヤ《弱の埋葬》考	佐々木和子	美学・芸 術学	12
					News from Abro- ad ロンドン ゆ らめくヌードの少年 たち(マット・コリ ショー個展「アイデ アル・ボーイズ」)	嘉藤 笑子	美術手帖	745
ファン・ゴッホと四 季	ユレーケ・ ファン・リ ンデルト 村山 智子 訳	〃			ケーテ・ コルヴィ ツについて	久野 和洋	ケーテ・ コル ヴィツ 展 Ein Webera ufstand 図録(名 古屋画 廊(名 古屋))	
書簡に見られるファ ン・ゴッホの四季観 とその変遷	村山 智子	〃			New York Report 4 69 コロー大回 顧展	河西 貴子	絵	395
『現実の中に潜む永 遠性』—さまざまな ジャンルに共通する ファン・ゴッホ芸術 の本質—	〃	〃			写真の中の虚構…コ ローの写生風景画に おける諸問題	隠岐由紀子	武蔵野美 術大学研 究紀要	27
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見ること のよろこび、描く ことの快感 セザン ヌと雪舟、そして ゴッホ	赤瀬川原平	太 陽 (別冊)	96		制作の場所の方へ (バスカル・コン ヴェール)	奥村 泰彦	和歌山県 立近代美 術 館 ニ ュース	15
ゴッホの「ドービ ニーの庭」にもどっ た、黒猫	山本 育夫	ドーム	30		建築家コンドルと絵 画—岩崎久彌邸婦人 応接室の場合—	鈴木 博之	近代画説	6
名画植物図鑑1 ジ ギタリスの花は、毒 にも薬にも?(ゴッ ホ)		〃	31		特集 創立120周年 記念展 やっぱ東京 大学のコレクショ ンは凄いぞ! ここ 掘れ、東京大学 仰 げば尊し異人の恩 初めてまともな建築 学を教えた人コンド ル	[編 集 部]	芸術新潮	576
ボクのアート・リー ディング15 ゴッホ の向日葵を比べてみ ると	山本 育夫	〃	35					
東西贋作犯科帳19 もうひとつの贋作 ゴッホ事件	長谷川公之	美術(月 刊)(サン アート)	263					

工部大学校南門から 東京大学建物配置案 ヘーコンドルのキャ ンパス計画ー	鈴木 博之	フォンタと近 ネー日本の展 代美術展のた 志士図録(東 美術家たち京 (東京都庭園美 術館)						ラインハ ルト・サ ビエ展 《ノル ウェイの 犠牲者》 図録(東 邦画廊)
	(サ)							
アリソン・サール	芹川 貞夫	アメリカ ン・ス トーリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)						ラインハ ルト・サ ビエ 針生 一郎
ニューヨーク発キャ ロル・ラトフィが検 証する「アメリカの アジア人アーティスト たち」 蔡國強	キャロル・ ラトフィ	アトリエ ・イン ターナ ショナル	834					フォンタ と近 ネー日本の展 代美術展の 志士図録 (東京都 庭園美術 館)
WORLD 人種 のつばに多国籍風呂 出現！(蔡國強)	藤森 愛実	芸術新潮	574					ぶどうの 国の国際 版画ビエ ンナーレ 展 版画 の現在 ベルギー ・日本・ 山梨図録 (山梨県 立美術 館)
蔡國強個展・文化大 混浴 ニューヨーク で入浴を！	富井 玲子	新美術新 聞	809					
NewYork 展覧会事 情 蔡國強は詐欺野 郎か？	〃	〃	814					
NewYork 展覧会事 情 続・蔡國強は詐 欺野郎か？	〃	〃	815					
ワールド・ニュース 蔡國強的“文化大 混浴”。米国で待望 の初個展が開かれる	吉永美也子	日経アー ト	109					フルナン ド・カスト ロ・フロ レス 勝基 訳
ワールド・カルチュ ア・マップ／ロシア ニックとクリョー ヒンからの賜物(サ インホ)	鈴木 正美	ユリイカ	394					ファン・マ スエル・ボ ス 桑名 麻理 訳
								(シ)
記憶喪失症	ラインハ ルト・サ ビエ 一郎 訳	ラインハ ルト・サ ビエ展 《記憶喪 失》図録 (東邦画 廊)						News from Abro- ad バリ 都市と 自然の境界を歩く (ニック・ジー個展 「時間の浪費？」)
反省	〃	〃						シーガルは語る (ジョージ・シーガ ル)
人類の部屋	〃	〃						広本 伸幸 文 寿美
こどもと人形による 現代史	針生 一郎	〃						WEB DESIGN と いうビジネス ビッド・シーゲルに 聞く
「沈黙の眼」	千葉 成夫	〃						坂和 敏 イ タ ン ビ ュー・文
								精神病棟の恐怖 笹木 繁男 〃
								序文 かたわのワフ の伝説 ラインハ ルト・サビエ 〃
								ノルウェイの犠牲者 ーノルウェイに関す る6つの暗い話 ラインハ ルト・サビエ 針生 一郎 訳 〃
								サンジョヴァンニと いう画家 井関 正昭
								序文 クロード・ サント
								情動の絵画(ホセ・ サンレオン) フェルナン ド・カスト ロ・フロ レス 勝基 訳
								ニューヨーク、絵 画、沈黙(ホセ・サ ンレオン) ファン・マ スエル・ボ ス 桑名 麻理 訳
								移動 バ レンシア の七人展 図録(三 重県立美 術館)
								〃
								美術手帖 746
								AURA 14
								AXIS 70

特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン シー レを知ろうとするなら は子供の魂を抱き 続けながら恐ろしい ものを見る勇気がい る	K・O	芸術公論	76	アルフレッド・ ジャール	水沼 啓和	アメリカ ン・ス トーリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)		
特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン クリ ムトの(私)とシーレ の(私)	E・W	"	"	アルフレッド・ ジャール: ウェイ ティング	"	アメリカ ン・ス トーリー 展 移動 と変容の 中で図録 別冊(千葉 市美術館)		
特集 幻想の時代 エゴン・シーレと世 紀末ウィーン 永遠 なる子供 エゴン・ シーレの生涯	A・J	"	"					
WORLD 初めての の自画像も出品 眼 科医が究めたシーレ (エゴン・シーレ)	藤森 愛実	芸術新潮	576	詩+絵[4]一虐殺 だ!という、ざわめ きが聞えー(マルク ・シャガール)	佃 堅輔	ア ー ト ジャーナ ル	11	
エゴン・シーレの母 子像についての一考 察「死せる母1」と その後の母子像一	木内真由美	実践女子 大学美学 美術史学	12	文字盤の“ゼロ”一 マルク・シャガール	"	絵	397	
赤瀬川原平・山下裕 二の日本美術応援団 5 エゴン・シーレ も参った写楽の“凄 み”	赤瀬川原平 山下 裕二	日経ア ー ト	100	二人に巨匠の対話 開館二十五周年記念 「ピカソとシャガ ール展」に寄せて	編 集 部	"	399	
WORLD WIDE MIX from AMST ERDAM 永遠の お別れ、その後のデ ザイン(JAB studi- o)	廣川 寛子	デザイン の現場	89	特集 シャガールの サーカス サーカス とイジス 生きる歓 び	E・S	芸術公論	78	
特集「女」とは誰か 「違い」の論じ方 「ジェンダーと階級 と人種」という問題 (ジュディ・シカゴ)	萩原 弘子	現代思想	25-13	特集 シャガールの サーカス サーカス とイジス シャガ ールのリアリズム	C・S	"	"	
WORLD ジ ッ テ ルの「逃避車両」は現 代人の憩いの場?	藤森 愛実	芸術新潮	565	ロシア時代のマルク ・シャガール/1887 -1920年	L. ロマシ コワ	マルク・ シャガ ール展図録 (福岡市 美術館)		
ロジャー・シモムラ	水沼 啓和	アメリカ ン・ス トーリー 展 移動 と変容の 中で図録 (世田谷 美術館)		シャガールと聖書	エリザベ ー・バク ー=レム	"		
シリーズ・つくり手 たちの言葉28 [車 季南(CHA, Kea- Nam)]	桑 山	フラミン ゴ	50	シャガールと母親役 を演じた女性たち	池田香代子	"		
映画デビューを控 えたシンディ・ シャーマンの原点、 「フィルム・ステ イル」	河内 タカ	美術手帖	746	マルク・シャガール におけるユダヤ性一 《アポリネール礼讃》 (一九一一-一九二 二年)にみるカバラ 的世界一	樋上 千寿	美学・芸 術学	12	
				一九九五年度修士 論文梗概 マルク・ シャガール作《白い 磔刑》(一九三八年) に就いて	"	"	"	
				現実・レアリスム・ 偉大な様式-A・ ジャコメッティの芸 術思想一	関口 浩	女子美術 大学紀要	27	
				ドナルド・ジャッ ド『無題』一九九七 年	尾野 正晴	国立国際 美術館月 報	63	
				表紙の言葉(オー ギュスト・シャ ポー)	奥村 勝之	日経ア ー ト	109	



静物画と鑑賞者の距離 ディドロのシャルダン批評をめぐって	野口 榮子	人文論究	46—4						
シャルダンの「壺に生けた花」の問題点	〃	美 学	191						
絵画に見る生のイメージ (フィリップ・ド・シャンパーニュ)	平石 昌子	国立西洋美術館展 愛と生命の響き ルネサンスからの近代西洋美術の流れ 図録(新潟県立近代美術館)							
クルト・シュヴィッタースのカラー・ジュエリーにおける、書記言語とイメージについての試論	河本 真理	美 学	190						
戦後ドイツのアンフォルメルを代表する画家 エミール・シューマッハー	クリスティアン・ローマン	アトリエ・インターナショナル	834						
特集 ドイツ写真【インタヴュー】トーマス・シュトルトメーラー 教えること／美術館のこと／ドイツのこと	清水 穰 ききて 矢羽々 崇	美術手帖	738						
特集 パスキア 80年代とパスキア ジュリアン・シュナベル・インタヴュー	河内 タカ	〃	735						
WORLD “体を張った”女性作家シュニーマン回顧展(キャロリー・シュニーマン)	藤森 愛実	芸術新潮	566						
New York展覧会情報 《キャロリー・シュニーマン〜彼女の限界まで／もふくめて》展 女性の身体	富井 玲子	新美術新聞	788						
News from Abroad ロンドン スコッチ・パワー(デヴィッド・シュリグレイ)	嘉藤 笑子	美術手帖	742						
特集 セクシャリティ&ジェンダー【インタヴュー】コリア・ショア 失われた場所を求めて	藤森 愛実	〃	〃						
LAアート再上陸! ジム・ショウの「DREAMS」	〃	〃	737						
アジアの文字と書山も、樹々も、〈書〉を書いている! (ラグナート・クリシュナ・ジョージ)	古賀 弘幸	墨	125						
News from Abroad ニューヨーク ケリーは評価され、ジョーンズは? (ジャスパー・ジョーンズ)	杉浦 邦恵	美術手帖	737						
News from Abroad ラインランド これほど多様な作品群に驚異!! (ジャスパー・ジョーンズ)	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 訳	〃	741						
シモーネ・マルティニとリッポ・メンミー 1315年から1317年にかけてジョットとの様式交流	松原 哲哉	う り ゆ う : 京 都 芸 術 短 期 大 学 紀 要	19						
星と神話の美術館 番外編 巨大彗星とジョット	足立 朗	絵	398						
アレーナ礼拝堂フレスコ画におけるジョットの物語描写—「時点」の捉え方と描写の手法について—	小谷 訓子	美術・芸術学	12						
一九九五年度修士論文梗概 ジョット作アレーナ礼拝堂フレスコ画物語絵画における「時間」と「画面空間」の捉え方について	〃	〃	〃						
特集 「今」を語る多彩な色 意識・個性・表現—クリエーターの色 ステファノ・ジョバンノーニ(デザイナー)—		AXIS	69						
WORLD 英国に秘蔵されていたジョルジョーネ	永島 章雄	芸術新潮	566						
特集 モダニズム研究5 近代をひらく人びと 啓蒙と発見・発明の時代 ジョルジョーネ 嵐の中の越境者	松枝 到	武蔵野美術	105						
特集 ドイツ写真【インタヴュー】ハイナ・シリグ すでに「美しいもの」を借りても意味がない	編集部 ききて・構成 小笠原哲人 翻訳	美術手帖	738						
特別企画 「書を楽しむ人」のそれぞれのかたち ビエールさんから町春草先生へ(ビエール・ジル・ドロルム)		墨	128						
書を通して観る近代中国の文化人像(22) 沈尹默(しん・いんもく)	松村 茂樹	〃	124						

(ス)

News from Abroad  
パリある出来事  
の真実味について  
(ハイディ・スタイル  
個展「出来事」)

桃谷恵理子 美術手帖 746

スーラの芸術(概論) 佐久間詔代

富山市箕  
牛人記念  
美術館 7

世紀末のヌード5  
ジョルジュ・スーラ  
ポーズする女た  
ち、横向きの腰掛  
けるモデル、立ち姿  
のモデル

中山 公男 日経ア  
ート 110

花王アートギャラ  
リー 名画に見る  
「清潔なくらし」17  
スーラ「化粧する若  
い女性」

美連協  
ニュー  
ース  
(美術  
館  
連絡協  
議会報) 55

パイオニアたちのこ  
とば インドネシア  
インドネシアの絵  
画—現在そして来る  
べき日に

S・スジョ  
ヨノ  
亀井はるみ  
東南アジ  
ア—近代  
美術の誕  
生図録  
(東京都  
庭園美術  
館)

WORLD WIDE  
MIX from LOND-  
ON スタイロルー  
ジュを楽しめ!  
ウェブサイトを「Per-  
estroika」

三宅由希子 デザイン  
の現場 89

特集「座る」Have  
a seat! フィリッ  
プ・スタルク「アサ  
ヒビール吾妻橋ホ  
ールの椅子」1989

小林アキラ AXIS 66

日の出ゴミ処分場予  
定地に英国人作家の  
彫刻が完成(デビッ  
ト・スチュアート)

(美) 新美術新  
聞 805

パット・スティア

和 田 浩一  
ニ ュ ー  
ヨ ー ク ・  
ス ク ー ル  
展 ポ  
ロ ッ ク ・  
ク ー  
デ ニ ン グ ...  
そ し て 現  
在 20 世  
紀 絵 画 の  
新 大 陸 図  
録 (東 京  
都 現 代 美  
術 館)

展覧会予告 「アル  
フレッド・スティ  
ーグリットと野島  
康三」

増 田 玲 現代の眼 505

アルフレッド・ス  
ティーグリット—そ  
のストレイト・フォ  
トグラフィの高み

〃

クリフォード・ス  
ティル 和田 浩一

WORLD F・ス  
テラの意外な新作爆  
破された飛行機? 近藤 竜男 芸術新潮 570

フランク・ステラ  
想像的空間を求めて 広本 伸幸  
フランク・ステラ  
展 図 録  
(鹿児島  
市立美術  
館)

作品解説 谷口 雄三 〃  
フランク・ステラ  
モービー・ディック  
(ウェブ・シリーズ  
)—所蔵作品より—  
永井 隆則 視 る 359

News from Abroad  
ロンドン 美  
しき雑踏(ビート・  
ストゥルーリ)

森口まどか 美術手帖 749

所蔵作品より5  
『V. I. P.』チェス  
ワフ・ズベール 藤田 裕彦  
新潟県立  
近代美術  
館友の会  
だより 6

アノラ・スペンス  
英国流ユーモアの魅  
力 東洋に啓発され  
た英国流の洗練 長谷川 栄  
アート  
ジャーナ  
ル 14

COMICS MIX 芸  
術味豊かなファンタ  
ジー・コミックス  
『ボーン』(ジェフ・  
スミス) 小野 耕世  
デザイン  
の現場 87

WORLD チェル  
シーの新設画廊に出  
現した巨大作品(ト  
ニー・スミス) 近藤 竜男 芸術新潮 571

(セ)

詩+絵6—まざまざ  
と眺めし物を—  
(ポール・セザンヌ) 佃 堅輔  
アート  
ジャーナ  
ル 13

アル  
フレ  
ッド・  
ス  
ティ  
ーグ  
リッ  
ツと  
野島  
康  
三展  
図  
録  
(東  
京  
都  
立  
近  
代  
美  
術  
館  
フ  
ィ  
ン  
セ  
ン  
タ  
ー  
展  
示  
室)

ニ  
ュ  
ー  
ク  
・  
ス  
ク  
ー  
ル  
展  
ボ  
ロ  
ッ  
ク  
・  
ク  
ー  
デ  
ニ  
ン  
グ...  
そ  
し  
て  
現  
在  
20  
世  
紀  
絵  
画  
の  
新  
大  
陸  
図  
録  
(東  
京  
都  
現  
代  
美  
術  
館)

フ  
ラ  
ン  
ク  
・  
ス  
テ  
ラ  
展  
図  
録  
(鹿  
児  
島  
市  
立  
美  
術  
館)

新  
潟  
県  
立  
近  
代  
美  
術  
館  
友  
の  
会  
だ  
よ  
り

ア  
ー  
ト  
ジ  
ャ  
ー  
ナ  
ル

デ  
ザ  
イ  
ン  
の  
現  
場

ア  
ー  
ト  
ジ  
ャ  
ー  
ナ  
ル

芸術家ネットワーク —有島生馬『回想の セザンヌ』の場合—	岡部 幹彦	絵	398
セザンヌ—究極に突 き入る—開館25周年 記念「セザンヌ展」に 寄せて	佃 堅輔	〃	404
麦僊におけるセザン ヌ絵画の受容につい て—大正五・六年の 動向を中心として—	上蘭 四郎	現代の眼	506
セザンヌの『サント ニヴィクトワール 山』連作(三)	末永 照和	実践女子 大学文学 部紀要	39
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感 セザン ヌと雪舟、そして ゴッホ	赤瀬川原平	太 陽 (別冊)	96
ボクのアート・リー ディング13 セザン ヌの絵を解剖した。 な、なんという、セ ザンヌ!	山本 育夫	ドーム	32
1995/96年のセザン ヌ回顧展およびジョ ン・リウオールドによ る新しいカタログ・ レゾネに関する覚書	浅野 春男	日仏美術 学会会報	16
WORLD 禁断の 性世界へようこそA ・セラノ新作品展	藤森 愛実	芸術新潮	569
特集 セクシャリ ティ&ジェンダー アンドレス・セラノ	編集部	美術手帖	742
News from Abro- ad ロンドン 58 歳の新人アーティスト (ヴィヤ・セルミ ンズ)	嘉藤 笑子	〃	738
(ソ)			
カバーインタビュー 創り手たちの肖像 エットレ・ソット サス		AXIS	70
ヘズース・ラファエ ル・ソット「青のある 小さなT字形」	三谷 理華	エスブラ ナード	101
ソーホーの喧噪の中 で Soho Grand Hotel (ウィリアム ・ソフィールド)	平山 景子	AXIS	65
News from Abro- ad バリ フラン ス若手ビデオアー ティストの意識と無 意識の狭間(ビエ リック・ソラン展)	辻 宏子	美術手帖	747
「solid」の友達みた い家具	渡部 千春	デザインの 現場	86

## (タ)

ターウォン・コー・ ウドゥンウィット 東洋精神の現在形	安田	版画芸術	98
News from Abro- ad ニューヨーク 注目されるダー ガー	杉浦 邦恵	美術手帖	740
ターナーの光—海外 展などいくつかの懸 案を話し合うため に、一九九六年十二 月、当館弓場紀知学 芸課長を帯同して欧 州に出張した時の日 誌から—	中尾 太郎	出光美術 館館報	98
博物学から絵画へ— J. M. W. ターナー の〈捕鯨〉作品を中心 に—	荒川 裕子	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14
特集 J・M・W・ ターナーの生涯 光 を求めて歩き続けた 男		芸術公論	79
挑戦者ターナー伝統 から前衛へ	荒川 裕子	日経アート	106
“もの物語” 5 「ターナー」では遊べ た。	岩崎 紘昌	美術(月 刊)(サン アート)	264
ジミー・ダーハム	水沼 啓和	アメリカ ン・ス トリー 展 移動 と変容 の中で 図録 (世田谷 美術館)	
ヴァン・ダイクの 《レガネース侯爵》	雪山 行二	国立西洋 美術館展 愛と生 命の響き ルネサ ンスから 近代への 西洋美術 の流れ図 録(新潟 県立近代 美術館)	
特集 セクシャリ ティ&ジェンダー ニコラ・タイソン	川出 絵里	美術手帖	742
「表紙」館藏品紹介 ジム・ダイク『帽 子』一九六一年	小林 昌夫	国立国際 美術館月 報	55
日本論とブルーノ・ タウト—関連邦文文 献をめぐって	沢 良子	武蔵野美 術大学研 究紀要	27
タマヨをめぐって	森 芳雄	ルフィー ノ・タマ ヨ版画展 図録(名 古屋画廊 (名 古 屋))	

ジュルレアリスムにおける女性一天才の詩神としてのガラとドラ・マール(サルバドール・ダリ)	新聞 公子	揺れる揺らめくイメー展ミニ誕生から現在まで(栃木県立美術館)	作家メッセージ	デイル・チフーリ	デイル・チフーリ展アメリカ現代グラフィートの巨匠図録(サントリー美術館)
WORLD WIDE MIX from TOKYO パリの夜を写した写真家 デニー・ダルザック	編集部	デザイン の現場 94	スクオーラ・ディ・チフーリ：ヴェネチアとシアトル	バタースン・シムズ	〃
序文 タレル作品にみる東洋の影	田中 幸人	ジェームス・タレル展夢のなかの光はどこの光なのか？(埼玉県立近代美術館)	水辺のチフーリーガラスと水との共生一	岡 泰正	〃
知覚＝記号無き思考 一タレルと視覚科学	下條 信輔	〃	表層の航海(車又姫(チャ・ウヒ))	谷 新	車又姫展図録(シタ廊)
ハイケ・ブルッフハウゼン	〃	〃	エンリケ・チャゴヤ	那須 孝幸	アメリカン・ストーリー展移動と変容の図録(世田谷美術館)
ジェームス・タレル	バーバラ・ホルツァー木下 哲夫 訳	〃	WORLD ますます飛ばしてるチャップマン・ホラーショウ(ディノス&ジェイク・チャップマン兄弟)	藤森 愛実	芸術新潮 575
ジェームス・タレルへの問	長谷川祐子 質問・木下 哲夫 訳	〃	WORLD 社会派ポップ・アートの新聞が彩る1996年(ナンシー・チャン)	〃	〃 568
インタヴュー後記	長谷川祐子	〃	朱星泰(チュウ・ソンテ) 刻印された「時」の建築	辺 見	版画芸術 95
マーク・タンジの絵画について	金 悠美	フィロカリア 14	作家インタビュン・チョインドンギン・フレルバータル	都城市立美術館だより	1
(チ)			美術館事件簿10(チョー・ドクヒュン)	勅使河原純	アートトップ 160
美術のある風景 西洋文明の概念で問う 崔在銀	樋口正一郎	日経アート 104	ワールド・ニュースエデュアルド・チリダー アイデアの発展過程をかいま見る	小笠原正佳	日経アート 107
ウィーン工房のグラフィックデザイナー その二 C・O・チェシュカとB・レフラー	濱野 節郎	京都工芸繊維大学工芸学部研究報告 人文 45	(ツ)		
News from Abroad ベルリンはどこへ向かってゆくのだろう(コスタンティノ・チエルヴォ 個展)	河合 純枝	美術手帖 746	特集 ドイツ写真【インタヴュー】アン・ドレア・ツァイトラー 自分は一歩忠実なモデル	編集部 構成 小笠原哲人 翻訳	美術手帖 738
チームが可能にした芸術とその道程(デイル・チフーリ)	土田ルリ子	サントリー美術館 ニュー ス 162	(テ)		
			巻頭特集 21世紀人間像 リチャード・デイヴィス 人生という詩一生前の言葉より一		版画芸術 96

New York Report 4 72 ティエボ ロ展	河西 貴子	絵	398	New York 展覧会情 報 絵描きの老年 (ウィレム・デ・ クーニング)	富井 玲子	新美術新 聞	794
WORLD バロッ クの巨匠大回顧展に 見る意外な魅力 (ティエボロ)	藤森 愛実	芸術新潮	568	美心独従8 友の語 るデ・クーニングの 素顔	生尾慶太郎	ア ー ト ト ッ プ	159
ジャンバッティスタ ・ティエボロ『アウ グストゥスに諸芸を 導くマエケナス』 と『フローラの王国』 —その詩想と絵画—	高梨 光正	美術史学 (東北大 学)	18	New York Report 4 71 デ・クーニ ング後期作品展	河西 貴子	絵	397
News from Abro- ad ロンドン サ イエンス×アートの 深淵(マーク・ディ オン個展「自然史お よびそのほかの出来 事」)	嘉藤 笑子	美術手帖	741	WORLD デ・クー ニングの'80年代を 再発見	藤森 愛実	芸術新潮	567
ルーベンスとティ ツィアーノ「模倣」 から「競作」へ(3)	中村 俊春	京都大学 文学部美 術史学研 究紀要	18	ウィレム・デ・クー ニング	大賀 洋介	ニ ュ ー ヨ ー ク ・ ス ク ー ル 展 ボ ロ ッ ク ・ デ ・ ク ー ニ ン グ ... そして現 在 20世 紀絵画の 新大陸図 録(東京 都現代美 術館)	
ティツィアーノとレ ンブラントの模写に よる技法研究	斎藤 國靖 鈴木 民保	武蔵野美 術大学研 究紀要	27	News from Abro- ad ニューヨーク シンブルな抽象を 残して(「ウィレム・ デ・クーニング後期 の絵画」展)	杉浦 邦恵	美術手帖	743
ファンタスティック 芸術 エミール・ガ レとルイス・C・ ティファニー	大和田晴翠	アートマ インド	90	アポロンの光の中で	ジェラル ド・ブテ	シャルル ・デスピ オ展図録 (宮城県 美術館)	
News from Abro- ad ラインランド 24時間オープン自 分のアパート リク リット・ティラヴァ ニャ「無題1996(明日 は明日の風が吹く)」	ガブリエレ ・リヴェッ ト 鈴木 陽子 訳	美術手帖	737	シャルル・デスピオ と20世紀フランス彫 刻	エリザベス ・ルボン	〃	
日中友好25周年記念 展 開催の丁 紹光 (ティン・シャオク ワン)さん 古典と モダニズムの融合を めざして	編集部	美術(月 刊)(サン アート)	267	デスピオと日本の近 代彫刻	酒井 哲朗	〃	
泥棒美術史講座7 絹谷幸二VSデ・キ リコ	佐々木 豊	ア ー ト ト ッ プ	161	私の中のデスピオ	佐藤 忠良	〃	
ジョルジョ・デ・キ リコとシュレアリ スムの乖離	谷藤 史彦	鹿島美術 研究(年 報別冊)	14	年譜: シャルル・デ スピオ[1874—1946]	エリザベス ・ルボン 編	〃	
そして、わたしも、 また、画家である— ジョルジョ・デ・キ リコ作「アポリネ ールの肖像」をめぐ って—	市川 直子	デアルテ	13	デスピオと日本	毛利伊知郎	ひろい んど	60
東西贋作犯科帳20 「キリコ」をめぐる キリコの謎	長谷川公之	美術(月 刊)(サン アート)	264	表紙解説 シャルル ・デスピオ[1874— 1946]《ボーレット》	石崎 勝基	〃	〃
News from Abro- ad ラインランド 彗星の見える夜に (ポール・テク展)	ガブリエレ ・リヴェッ ト	美術手帖	742	エリック・デマジ エール 銅版画集 『バベルの図書館』	秋田 真波	版画芸術	98
				ヒューマニスティッ クな彫刻世界と繊細 華麗な小宇宙(マリ アアントニエッタ・ デ・ミトリオ)	田中 晴久	AMBI- ANTE	19
				ボナノッテとデ・ミ トリオ	〃	ボナノッ テとデ・ ミトリオ 二人展図 録(東武 美術館)	

自然との共生 マリア・アントニエッタ・デ・ミトリオの宝飾彫刻について	麻生 恵子	九州産業大学芸術学部研究報告	28	曖昧さと揺らぎの中で デュビュッフェの《パリ・サーカス》シリーズについて	麻生 恵子		
§作家の言葉§	マリア・アントニエッタ・デ・ミトリオ	国立西洋美術館展 愛と生命の響き ルネサンスからの近代への西洋美術の流れ(新潟県立近代美術館)		ジャン・デュビュッフェと《生の芸術》(アール・ブリュット)	佐々木千恵		
デューラーの「絵画論」(8)	下村 耕史	九州産業大学芸術学部研究報告	28	アルベール・デュブーの漫画挿絵について ―ドレータールタランの大冒険― その他―	加藤林太郎	人文論究	47-3
デューラーの鉄版エッチング	前川 誠郎	国立西洋美術館展 愛と生命の響き ルネサンスからの近代への西洋美術の流れ(新潟県立近代美術館)		マルレネ・デュマス・インタヴュー 曖昧さのあいだで	長谷川祐子	美術手帖	737
名画植物図鑑3 「草の茂み」(アルブレヒト・デューラー)		ドーム	33	私の好きな作品 ボール・デルヴォー	山口小夜子	RGB	25
ニューヨーク・ダダの二つの肖像 アレンズバーグとデュシャン	柳 正彦	美術手帖	742	News from Abroad パリ 建築への意志と潜勢力の比喩(マルティン・デルバウム)	辻 宏子		749
特集 アートブックの魅力 デュシャンはすごいヴィジュアルリストだ。	北橋 朋也		745	海外アーティスト事情 ジャン・テロツシアン	(紀子記)	アートマインド	91
泥棒美術史講座5 平賀敬 V S デュビュッフェ	佐々木 豊	アートトップ	159	(ト)			
デュビュッフェの反文化論	末永 照和	実践女子大学美術史学	12	特集 北のエロス ドイツ・ルネサンスのエロティック・アート Part 2 “女の力”と寛あそはせ 北のクセモノ 画家列伝 傭兵あがりの多彩な才人 ニクラス・マヌエル・ドイッチュ	[編集部]	芸術新潮	572
デュビュッフェという真の創造者―序	小山 正隆	ジャン・デュビュッフェ展(伊勢丹館)		特集 「今」を語る多彩な色 意識・個性・表現―クリエーターの色 クリストファー・ドイル(フォトグラファー)		AXIS	69
自由の錬金術	ファブリス・エルゴ			秘蔵のコレクション (トゥールーズ=ロートレック)	大森 達次	ロートレック展図録(大丸ミュージアム・東京)	
ジャン・デュビュッフェはじめてに (1901-1942)				《ムーラン・ルーヴラ・グーリュ》をめぐる(トゥールーズ=ロートレック)			
第一期 物質の祝福、地面の肖像 (1942-1960)				特集 美術ごちそう帖 美術ごちそうさる 食はアートなり ロートレック こってり濃厚、古き良きベル・エポックの香り	塩崎 浩子	日経アート	107
第二期 ウルループの“ユーモアと錯乱の祝福” (1960-1974)							
第三期 記憶の劇場から控訴棄却まで (1974-1985)							
デュビュッフェの道	大坪 健二						

ジャック・トゥオルコフ	大賀 洋介	ニューヨーク・スクール・オブ・ロック・ウェディング... その20世紀の絵画の大陸図録(東京現代美術館)	私の顔が青いのは... —モーリス・ドニ 《夕映えの中のマルトーマルト・サンボリスト》(1892年)	佐々木奈美子	新潟県立近代美術館研究紀要	2
[表紙]館蔵品紹介 サイ・トゥオンブリ 『博物誌1きのこ NO.1』一九七四年	中西 博之	国立国際美術館月報	マーク・トビー 「Changing of the Square」	(占 部)	フラミンゴ	53
レオナルド・ドゥルー	川口 幸也	アメリカン・ストリー展 移動と変容の中で図録(世田谷美術館)	WORLD WIDE MIX from LONDON トマトの新オフィス、始動!	三宅由希子	デザイン の現場	89
記念講演会「オノレ・ドーミエ版画展」	鹿島 茂	AMBI-ANTE	特別対談 村上龍V S ネルソン・ドミンゲス フュージョンの ない芸術は死滅する	ネルソン・ドミンゲス 村上対談	日経アート	101
「銘品博物館」 ヴィ ヴィアンナ・トゥール ン 美と永遠の思想家 一時を超える唯一の時計—	出石 尚三	芸術新潮	ブラッドリー・ウォーカー・トムリン	和田 浩一	ニューヨーク・スクール・オブ・ロック・ウェディング... その20世紀の絵画の大陸図録(東京現代美術館)	573
オーロラの世界を愛した ドーレア夫妻		ムーミンと白夜の子供たち展 北欧の絵本 ヤンソンアーデルボリドーレア夫妻図録(ふくやま美術館)	ドレトマネ	高階絵里加	ストラスブルグ近代美術館展 アルザスとフランス近代美術の歩み図録(東京都庭園美術館)	
New York Report 4 79 「ドガ・コレクション」展	河西 貴子	絵	WORLD WIDE MIX from N. Y. 工業デザインの祖 ヘンリー・ドレイ フィス展	阿部 譲之	デザイン の現場	90
WORLD 美術館 設立が夢だったドガ のコレクション展	藤森 愛実	芸術新潮	(ナ)			
ドガ《オペラ座の オーケストラ》にお ける群像表現の考察	岩崎余帆子	女子美術 大学紀要	量産された有名名人— 『現代人の画廊』(ナ ダール)	関次 和子	肖像はいかに伝達されたか 展 写真とメディア ア1図録(東京都写真美術館)	27
特集 赤瀬川原平の 印象派探検 見るこ とのよろこび、描く ことの快感、外光の 先駆者マネ、一瞬を 捉えたドガ	赤瀬川原平	太 陽 (別冊)	もう一つの都市の建 造者(ミケル・ナ パッコ)	フェルナンド・カスト ロ・フロー レス 黒田 薫子 訳 石崎 勝基 訳	移動 パ レンシア展 の七人展 図録(三 重県立美 術館)	96
特集 デッサン そ の意味と広がり ガの写真とデッサン について	長谷川祐子	武蔵野美術				106



都市のエロチカ(ミケル・ナバッコ)	エンリケ・フンコサ 黒田 薫子 訳 石崎 勝基 訳	近代日本美術家列伝 127 イサム・ノグチ	太田 泰人	美術手帖	749
不在の美学(ナティビダー・ナバローン)	フェルナンド・カストロ・フローレス 黒田 薫子 訳 石崎 勝基 訳	抽象と物語の媒体としてのゴシック概念 エミール・ノルデ 《伝説・エジプトの聖女マリア》(一九一二年)をめぐって	清原佐知子	美学	191
『寂寥の海』をめぐって(ナティビダー・ナバローン)	ホセ・マヌエル・パレス・エンフト 石崎 勝基 訳	東西贋作犯科帳21 あんな絵なら誰だって描ける(エミール・ノルデ)	長谷川公之	美術(月刊)(サンアート)	265
(ニ)					
天心無心10 写真発明家に学ぶ《真実の証明》(ニセフォール・ニエブス)	奥村 勝之	日経アート			107
バーネット・ニューマン	和田 浩一	ニューヨーク・スクール展 ポロック、クレーニンク…そして現在 20世紀絵画の新大陸図録(東京現代美術館)	菅野 洋人	美連協ニュース(美術館連絡協議会会報)	55
News from Abroad ラインランド一堂に会したニューマンの彫塑	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 訳	美術手帖			746
(ヌ)					
日本初のお目見え ジャン・ヌーヴェル建築	暮沢 剛巳	美術手帖			749
(ネ)					
News from Abroad ニューヨークキュレイターの眼をもつアーティスト(ピーター・ネギィ 個展)	藤森 愛実				747
(ノ)					
慶應義塾所蔵作品調査・保存活動 2. イサム・ノグチ《無》の修復 修復報告書	水上 嘉久	慶應義塾大学アート・センター年報			4
(ハ)					
ガラスと光のテーマは「記憶」(アリソン・バーガー)					
来日した3人のイギリス水彩画家たち(アルフレッド・ウィリアム・パーソンズ)					
海外研修報告 富士山が「ピラミッド」!? 明治期来日の三人の英画家を追って(アルフレッド・ウィリアム・パーソンズ)					
特集 デザイン未来見聞録 商業空間のインフォ・ナビ・システム The Burdick Group					
マッシュュー・バーニー (Y. H.)					
M・バーニーの華麗なミュージカル					
特集 セクシャリティ&ジェンダー【作家論】馬六明/マッシュュー・バーニー ユートピスティックスー非決定性的エロス					
ピュアーンのこと(デイビット・バーン)					
バーン=ジョーンズの学生時代と交友					
ジョン・ラスキンと近代日本展 自然の美・生活の美 図録(郡山市立美術館)					
美連協ニュース(美術館連絡協議会会報)					
デ・ジエランダリズム一回帰する身体展 図録(世田谷美術館)					
百科(月刊)					
九州産業大学芸術学部研究報告					

オーブリー・ビアズリー研究の一考察— E. C. バーンニ ジョーンズとの関係—	日賀野友子	武蔵野美術大学研究紀要	27	News from Abroad ラインランド 遊び心に満ちたピノ・バスカリ	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 訳	美術手帖	747
バーンニジョーンズが人を、ウエップが鳥を、そしてモリスが野の花を描いた	藤田 治彦	ウィリアム・モリス展「デザイン」の父(東京国立近代美術館)		バスキア 80年代を疾走したニューヨークアート界の寵児		芸術公論	80
WORLD WIDE MIX from LONDON 歴史性+アイロニー J・バーンブルックのタイプフェイス・カタログ	三宅由希子	デザイン現場	90	特集 バスキア 黒人という表象 バスキアの「黒い皮膚・白い仮面」	毛利 嘉孝	美術手帖	735
「ニューヨーク近代美術館が国家のためにやったこと」補遺(エイドリアン・バイパー)	高島 平吾	あいだ EXTRA	20	特集 バスキア バスキアを読む	泉山真奈美文・訳	〃	〃
《補遺》の補遺—藤森愛実さんからの便り(エイドリアン・バイパー)	松永 康	〃	22	特集 バスキア ウォーホルとバスキア ふたりのPissな関係	滝本 誠	〃	〃
エイドリアン・バイパー	水沼 啓和	アメリカン・ストーリー展 移動と変容の中で図録(世田谷美術館)		特集 バスキア 80年代とバスキア ジュリアン・シュナーベル・インタヴュー	河内 タカ	〃	〃
画家バイルレの教師像	海上 雅臣	ザ・ルーフ	9	特集 バスキア HISTORY バスキアのinner&outer space ミクストカルチャーとバブルの80年代	編集部 構成	〃	〃
ワールド・ニュース 破局感ある作品で文明に警鐘、リシャル・バキエの展覧会	冬宮 不由	日経アート	109	特集 バスキア HISTORY マリボール		〃	〃
思考過程のメカニズム(朴裕雅(バク・ユア))	李 龍雨	朴裕雅展図録(シロタ画廊)		特集 バスキア HISTORY スーザン・マロック		〃	〃
ウィリアム・バジオテス	和田 浩一	ニューヨーク・スクール展 ロック・デ・クーニング...そして現在 20世紀絵画の新大陸図録(東京都現代美術館)		特集 バスキア HISTORY ケニー・シャーフ		〃	〃
バシリコ：ベイルート 富、破壊、再生		AXIS	67	特集 バスキア HISTORY リチャード・マーシャル		〃	〃
				特集 バスキア HISTORY アニナ・ノセイ		〃	〃
				特集 バスキア HISTORY トニー・シャフラジ		〃	〃
				サム・ハスキンス 「内なる眼」		デザイン現場	86
				モナ・ハトゥーム (Y. H.)		デ・ジエンダリスム—回帰する身体展 図録(世田谷美術館)	
				特集 「座る」 Have a seat! バオロ・バルッコが語る、「座る」デザイン	倉西 幹雄 取材・文	AXIS	66
				泥棒美術史講座2 金子國義VSバルテュス—時を止める絵画の謎	佐々木 豊	アート トップ	156

特集 北のエロス  
ドイツ・ルネサンス  
のエロティック・  
アート Part 2  
“女の力”を愛あそば  
せ 北のクセモノ画  
家列伝 反世界の巨  
匠 ハンス・バル  
ドゥング・グリーン

[編集部] 芸術新潮 572

(ヒ)

ピアズリーの《サロ  
メ》—オスカー・ワ  
イルド著『サロメ』  
の挿絵より—

日賀野友子 筑波大学  
芸術学研 1

オーブリー・ピアズ  
リー研究の一考察—  
E. C. パーソンニ  
ジョンズとの関係—

〃 武蔵野美  
術大学研 27

特集 「今」を語る多  
彩な色 意識・個性  
・表現—クリエイ  
ターの色 ジャック  
・ピアソン(フォト  
グラファー)—

AXIS 69

日影 眩の360°の  
ニューヨーク32個  
性的な性を語るキャ  
ロル・ラマとベス・  
B

日影 眩 ギャラ  
リー(月 145  
刊)

特集 デザイン未来  
見聞録 人間主体の  
生活空間のあり方  
E&Y+Christophe  
Pillet

AXIS 70

動物便覧2 「聖十  
字架の発見とソロモ  
ン王とシバの女王の  
会見」(ビエロ・デラ  
・フランチェスカ)

ドーム 32

美心独従10 ピカソ  
作「ビエレットの婚  
礼」の行方

生尾慶太郎 アート  
トップ 161

私の好きな作品 バ  
プロ・ピカソ

野村 萬斎 RGB 26

バリバリ ピカソと  
肖像画展

孝子・ト ビー 絵 397

二人に巨匠の対話  
開館二十五周年記念  
「ピカソとシャガ  
ール展」に寄せて

編集部 〃 399

NewYork 展覧会情  
報 ピカソ初期展と  
消えた花嫁

富井 玲子 新美術新  
聞 800

ピカソは人類のアイ  
ドルだ!

森村 泰昌 日経アート 109

バプロ・ピカソ ク  
ロムラン工房での  
日々

ヴェルナー  
・シュビー  
ス  
ピカソ  
「愛と  
ロチシ  
ム」展  
図録(小  
田美術  
館)

友人としての刷り師

アンヌ・イ  
ンドリー //

ピカソ、「磔刑」図像  
の生成と変貌—《ダ  
ンス》から《磔刑》、  
《ゲルニカ》へ—

大高保二郎 美術史研  
究 35

シュルレアリスムに  
おける女性—天才の  
詩神としてのガラと  
ドラ・マール(パブ  
ロ・ピカソ)

新関 公子 揺れる  
女/揺ら  
ぐイメ  
ジ展 ミ  
ニニ  
フエム  
の誕生  
から現  
代まで  
図録(栃  
木県立  
美術館)

アルメニアにおける  
ある画家伝説をめぐ  
って(サルギス・  
ビツァック)

秋山 聡 美術史論  
叢 13

未来の構築的デザイ  
ンを創造する、ダー  
ク・ビッケンバーグ

宮武 三紀  
取材・文 AXIS 69

スーザン・ビットの  
不思議なアート・ア  
ニメーション

美術手帖 745

深い内界のざわめき  
スーザン・ビット  
のアニメ世界

西嶋 憲生 //

ラリー・ビットマン

帯金 章郎 アメリ  
カン・ス  
トリー  
展 移動  
と変容  
の中で  
図録(世  
田谷美  
術館)

マーチン・ビュー  
リャー

芹川 貞夫 //

特集 「今」を語る多  
彩な色 意識・個性  
・表現—クリエイ  
ターの色 ダニエル  
・ビュレンヌ(アー  
ティスト)

AXIS 69

コレクションの展示  
とキャプションをめぐ  
って(ダニエル・  
ビュレン)

関 直子 ボンビ  
ドー・コ  
レクシ  
ョン展  
図録(東  
京都現  
代美術  
館)

バイオニアたちのこ  
とば タイ アンソ  
ロジー

シラバ・ビ  
ラスイ  
松田 弘  
訳 東南ア  
ジアー  
近代美  
術の誕  
生展図  
録(東京  
都庭園  
美術館)

News from Abroad  
ニューヨーク 不  
浄の日常を描く真意  
は?(リチャード・  
ビルンガム)

藤森 愛実 美術手帖 741

(フ)							
愛玩記8 続・周恩来の贈り物(傳抱石)	渥美 國泰	アート トップ	161	資料再録 新しいスタイルへの闘争	テオ・ファン・ドゥースブルフ スブルフ 奈津 訳	〃	
News from Abroad ロンドン ヤン・ファールブル個展	嘉藤 笑子	美術手帖	742	ファン・デル・レック、フィルモス・フサル、ジョージ・ファントングルローのデ・ステイルにおける位置	ニコレッタ・ハースト 桶本まち子 訳	〃	
ヤン・ファールブル×イリヤ・カバコフハエとコガネムシの対話		〃	743	WORLD 着実に新境地を見せるカットとフィッシュユル(エリック・フィッシュユル)	藤森 愛実	芸術新潮	566
PERICLE FAZZINIの彫刻(6)	伊藤 鈞	筑波大学 芸術年報	1996	News from Abroad ニューヨーク 僕は「英雄じゃない」(ルカ・ブゾリ「どこであれ君はいない」展)	〃	美術手帖	745
美術のある風景 美術家の都市における位置と役割 ジュディ・ファフ	樋口正一郎	日経アート	103	ジャン・フーケ研究の成果と我々の課題	篠原田鶴子	群馬県立 女子大学 紀要	18
作家のことは	ハン・ティ・ファム	ハン・ティ・ファム展 ベトナム×アメリカへわが身を奪還せよ! アジア現代作家シリーズ5 図録 (福岡市美術館)		所蔵作品より6 《平安の寓意》アルフレッド・ブーシェ	桐原 浩	新潟県立 近代美術 館友の会 だより	7
追放者の意識—ハン・ティ・ファムの写真について	マーゴ・マチダ 黒田 雷児 訳	〃		News from Abroad ロンドン 広がるミュージック・パフォーマン (ロー、ローワー、ローエスト:アンガス・フェアファースト個展)	嘉藤 笑子	美術手帖	738
透明な武装—アジア×アメリカ×日本	黒田 雷児	〃		『絵画芸術』の意味について—ヨハネス・フェルメール論序—	中泉 多詔	茨城県近 代美術館 研究紀要	5
Artist Interview 方力鈞(ファン・リジュン)	牧 陽一 ききて	美術手帖	735	東西贋作犯科帳15 フェルメール贋作者の復讐と打算	長谷川公之	美術(月刊) (サンアート)	258
方力鈞という生き方	牧 陽一	〃	〃	思い出の一枚の絵 ルチオ・フォンタナ「空間概念」	長谷川健一	新潟県立 近代美術 館友の会 だより	6
動物便覧1 「アルノルフィーニの婚礼」(ヤン・ファン・エイク)		ドーム	31	特集「洋画」…その成り立ち フォンタネージと工部美術学校		アート トップ	161
ファン・デル・レック、フィルモス・フサル、ジョージ・ファントングルローのデ・ステイルにおける位置	ニコレッタ・ハースト 桶本まち子 訳	デ・ステイル展図録(セゾン美術館)		特集「洋画」…その成り立ち 日本近代洋画の宿命と可能性 フォンタネージと工部美術学校を中心に	岡部 昌幸	〃	〃
ミース・ファン・デル・ローエ論1~4	八束はじめ	武蔵野美術	103~106	フォンタネージの日本	井関 正昭	フォンタ ネージと 日本の 近代美術 展 志士た 美術家 たち 図 録 (東京都 庭園美術 館)	
ドゥースブルフによるモダンデザインの原理(テオ・ファン・ドゥースブルフ)	柏木 博	デ・ステイル展図録(セゾン美術館)					
新しい生の構築者 ドゥースブルフ(テオ・ファン・ドゥースブルフ)	エバート・ファン・ストラテン 新見 隆 訳	〃					

## 木版画の見方

デービッド 目の眼 249

ジェイムス・ブルックス	大賀 洋介	ニューヨーク・スクー 展「ロック・ク デニグ... として現 在20世 紀の 新大陸 都現代 美術館」	「版・六 態」—「ロ シア・オ シムスク 展」に よる 展覧 会 の 現 代 作 家 の 図 録 (萬 鉄 念 館)		(へ)	奥村 勝之	日経アー ト	100	天心無心3 猫になり たい私—異文化の 障壁に挑戦するス ウェーデン陶芸家 の苦闘—(ベアティ ル・ベアソン)
アルビン・ブルノフ スキーの銅版画	戸村 茂樹	「版・六 態」—「ロ シア・オ シムスク 展」に よる 展覧 会 の 現 代 作 家 の 図 録 (萬 鉄 念 館)	「版・六 態」—「ロ シア・オ シムスク 展」に よる 展覧 会 の 現 代 作 家 の 図 録 (萬 鉄 念 館)			松本 健	港区立港 郷土資料 館研究紀 要	4	フェリックス・ベア ト撮影「高輪・薩摩 屋敷」への疑問—幕 末写真の撮影地点に ついての一考察—
ダヴィット・ブル リュック・ジブシー の女—所蔵作品より	池田 祐子	視 る	358			河合 純枝	美術手帖	743	News from Abroad ベルリン 画廊界 の新トレンド・セッ ター—(「デイヴィッド ・ペイリー」展)
リレーエッセイ現代 を創る作家たち9 「フレイブンのネオ ン」	マコト・フ ジムラ	ア ー ト ト ッ プ	157			前田 茂	フィロカ リア	14	ジル・ドゥルーズに おける芸術の位置づ け—「フランシス・ ベーコン 感覚の論 理」の読解より—
バルトロメウス・ブ レーンベルフ《パラ ムとろばのいる海浜 風景》	幸福 輝	国立西洋 美術館年 報	29—30			ロバート・ ストア 木下 哲夫 訳	デ・ジェ ンダリス ム—回帰 する身体 展 図 録 (世田谷 美術館)		眩しい呪文(エヴァ ・ヘス)
ヘリ・メット・ド・ プレスと初期フラン ドル絵画における異 時同図表現をめぐっ て	"	国立西洋 美術館研 究紀要	1			エヴァ・ヘ ス	"		ヘスの言葉(エヴァ ・ヘス)
News from Abroad ラインランド 悲 劇の死の場所を訪ね て(ドリス・フロー ンアプフェル「マ ター・オブ・ファク ト」)	ガブリエ レ・リヴ エツト 鈴木 陽 子 訳	美術手帖	748			河西 貴子	絵	396	New York Report 4 70 マックス・ ベックマン展
ニューヨーク発キャ ロル・ラトフィが検 証する「アメリカの アジア人アーティスト たち」 フン・ スーチェン	キャロル・ ラトフィ	アトリ エン ・イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル	833			藤森 愛実	芸術新潮	569	WORLD ベルリ ン・タダの女性作家 今世紀初め先端ア ート(ハンナ・ヘッヒ)
泥棒美術史講座 6 安達博文 VS フン ルトワッサー	佐々木 豊	ア ー ト ト ッ プ	160			平野 到	視 る	358	封じ込められたモ ティヴェーション/ ベッヒャーの場合
ワールド・ニュース フンデルトヴァッ サー最大の作品温泉 ホテル「パド・ブル マウ」	小笠原正佳	日経アー ト	109			吉原美恵子	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	22	所蔵作品紹介 バー バラ・ヘップワース トルソ I (ユリ シーズ)
							美 連 協 ニュース (美術 館 連絡協議 会会報)	53	花王アートギャラ リー 名画に見る 「清潔なくらし」15 ベラスケス「鏡の前 のヴィーナス」
						編 集 部	デザイン の現場	87	MONO MIX イタ リアンデザインの大 物マリオ・ペリーニ の「デザイン・イン ・ジャパン」
						河西 貴子	絵	402	New York Report 4 76 キース・ヘ リング大回顧展
						藤森 愛実	芸術新潮	573	WORLD 腕 白 アーティストK・ヘ リングよもう一度

News from Abroad  
ニューヨーク美術  
術史に残るキース・ヘリング 杉浦 邦恵 美術手帖 746

彫刻家ダニエル・ベルニさんにみる芸術家とプロパンス13 奥村 勝之 日経アート 110

反古・旧聞ノート2  
謎の男ベックは愚問に対し髭面で快活に笑った(A. R. ベック) 田中 三蔵 アート・マガジン〈エル・アール〉 2

遡行する形象 A. R. ベックの様式が意味するもの 勅使河原純 展覧録(世田谷美術館) 742

ベック以前のベック  
ラルフ・ヴィンクラーが A. R. ベックを名乗るまで 越前 俊也 〃

A. R. ベックと二つのドイツ 奥野 克仁 〃

北方の闇:A. R. ベック・インタビュー  
1986年12月6日 A. R. ベック  
アンドレア・シュリーカー  
聞き手 越前 俊也 〃

フォトニュース 陶板を素材に壁画共作  
(福田美蘭、グレッチェン・ペンダー) 油井 一人 新美術新聞 810

彫刻における素材と表現(ハワード・ベントレ) 武田 厚 美術の窓 173

(ホ)

News from Abroad  
パリ 食物連鎖とアマゾン  
の密林(ホアン・ヨン・ビン『羊の危機』展) 深大寺かおる 美術手帖 741

発見!わたしの村わたしの町  
海山ワークショップの記録  
(イングリッド・ホイザー) 三重の子どもたち  
発見!わたしの村わたしの町  
図録(三重県立美術館)

WORLD ドイツの古城でボイス作品見られます(ヨセフ・ボイス) 若月 伸一 芸術新潮 572

News from Abroad  
ラインランド 不満の残るボイスの展示  
(ヨーゼフ・ボイスと中世展) ガブリエレ・リヴェット  
鈴木 陽子 美術手帖 742

ホイスラーの《白のシンフォニー No. 1  
ホワイト・ガール》について 小野 文子 デアルテ 13

強い女たち(レベッカ・ホーン) デイヴィット・エリオット  
木下 哲夫 展覧録(世田谷美術館)

レベッカ・ホーン (Y. H.) 〃

特集 セクシャリティ&ジェンダー  
ロニー・ホーン 川出 絵里 美術手帖 742

WORLD W・ホガースを油絵で再検証 悠木 愛子 芸術新潮 573

動物便覧5 「子供時代のグレイ卿とレディ・メアリー・ウエスト」(ウィリアム・ホガース) ドーム 35

アンテス&ホックニー 鉄板焼と日本酒で盛り上がった夜  
(デイヴィット・ホックニー) 西村 健治 芸術新潮 566

News from Abroad  
ロンドン 巨匠の目覚め?(デイヴィッド・ホックニー回顧展) 嘉藤 笑子 美術手帖 743

泥棒美術史講座4 遠藤彰子 VS ボス不安の感情、過剰な絵画 佐々木 豊 アートトップ 158

中世末の絵画に表された貧民・ボスの場合 坂入 和子 成城文芸 158

審美逍遙37~47 ヒエロニムス・ボス1 ~11 栗津 則雄 美術の窓 163~173

名画植物図鑑4 「ヴィーナス誕生」(ボッティチェリ) ドーム 34

1490年代のボッティチェリ作品における造形的特質『アペレスの誹謗』を中心に 石澤 靖典 美学 191

WORLD 60歳の人形オタクK・ボットの白昼夢(ケン・ボット) 藤森 愛実 芸術新潮 574

美術のある風景 人はボテロのビーナスに何を見るのか 樋口正一郎 日経アート 100

「遅れてきた印象派」と「隠れた革命家」ボナールの相反するふたつのイメージ H. K. A A C 19



ビエール・ボナール (Pierre Bonnard 1867—1947) —その 装飾絵画からみた アンチミチ	小林 晶子	成城美学 美術史	5				国立西洋 美術館展 愛と生 命の響き ルネサ ンスから 近代への 西洋美術 の流れ (新国立 近代美術 館)
ビエール・ボナール とジャポニスム	ウルズラ・ ベルッキニ ベトリ	ボナール 展 没後 50年図録 (Bunka- mura ザ ・ミュー ジウム)		ホルバインの〈死の 舞踏〉について	田辺幹之助		
ボナールの印象派撰 取と新たな展開の端 緒—《にぎやかな風 景》(1913年)をめ ぐって—	栗田 秀法	〃		教化図としての死の 舞踏 ホルバインに よる死の舞踏図を中 心として	〃	国立西洋 美術館研 究紀要	1
ボナールの覚え書き これまでに様々な コメントされてきた 画家本人の覚え書き —芸術の複雑さ—	宮澤 政男 訳	〃		ジャクソン・ボロッ クと 芸術	ユージン・ ヴィクター ・ソー 村山アツ子 訳	静岡県立 美術館紀 要	12
日本におけるボナール の紹介	藤島 美菜	〃				ニュー・ ヨーク・ スクール 展 ボ ロック、 クー ニング … そして現 在 20世 紀絵画の 新大陸図 録(東京 都現代美 術館)	
ヒューマニスティッ クな彫刻世界と繊細 華麗な小宇宙 (チェッコ・ボナ ノッテ)	田中 晴久	AMBI- ANTE	19	ジャクソン・ボロッ ク			
ボナノッテ夫妻によ せて	小川 正隆	ボナノッ テとデ・ ミトリオ 二人展図 録(東武 美術館)					
ボナノッテとデ・ミ トリオ	田中 晴久	〃		清水早苗の Fashion- Note 2 ボール ・ホワイトがみたコ ムデギャルソン	清水 早苗	デザインの 現場	89
現代イタリアの造形 詩人: チェッコ・ボ ナノッテ	早川 博明	〃					
§作家の言葉§	チェッコ・ ボナノッテ	〃			(マ)		
WORLD WIDE MIX from PARIS ヘアスタイリスト から転身したミカエ ル・ボユの家具	桜井みどり	デザインの 現場	90	馬六明(マ・リュウ ミン)	(A. K.)	デ・ジェ ンダリズ ム—回帰 する身体 展 図録 (世田谷 美術館)	
News from Abro- ad ラインランド まさしくこれぞア イデンティティ(ジ グマール・ボルケ回 顧展「絵画の三つの 嘘」)	ガブリエレ ・リヴェッ ト 鈴木 陽子 訳	美術手帖	745	特集 セクシャリ ティ&ジェンダー 【作家論】馬六明(マ ・リュウミン)/マ シュー・バーニー ユートピスティック ス—非決定性のエロ ス	長谷川祐子	美術手帖	742
ボルタンスキーの見 せ「もの」狂い	勅使河原純	アート・ マガジン 〈エル・ アール〉	1				
ニューボートの死 (ルイス・ボルト)	ルイス・ボ ルト 天野 太郎 訳	失われた 風景展— 幻想と現 実の境界 現代の 写真図録 (横浜美 術館)		シュルレアリスムに おける女性—天才の ミューズ 詩神としてのガラと ドラ・マール	新関 公子	揺れる 女/揺ら ぐイメ ージ展 ミニ フェス の誕生 から現 代まで 図録(栃 木県立 美術館)	

News from Abroad  
ベルリン 絵画で  
遊ぶ気鋭の新人(ミ  
シェル・マイエルス  
個展)

河合 純枝 美術手帖 738

News from Abroad  
パリ 記憶と時間  
の異質性(クリス・  
マイケル、ヨハン・  
グリモンブレツ)

辻 宏子 〃 745

未知の光を誘うイン  
ゴ・マウラー

AXIS 66

ジョン・マクロリー  
ン 時間を絵画で表  
現する抽象画家

デイヴィッド・ペイ  
ジェル

アトリエ  
・イン  
ターナ  
ショナル  
833

ロバート・マザウエ  
ル

平野千枝子

ニュー  
・スク  
ール  
展  
ボ  
ロッ  
ク、  
デ・ク  
ーニ  
ンク  
…そ  
して  
現  
在  
20  
世  
紀  
新  
大  
陸  
図  
録  
(東  
京  
都  
現  
代  
美  
術  
館)

追放者の意識—ハン  
・ティ・ファムの写  
真について

マーゴ・マ  
チダ  
黒田  
雷児  
訳

ハン・  
ティ  
ファ  
ム展  
ベト  
ナム  
×ア  
メリ  
カへ  
わが  
身を  
奪還  
せよ  
!現  
代作  
家シ  
リー  
ーズ  
5図  
録(福  
岡市  
美術  
館)

特集 マイク・ケ  
リーとLAアート  
シーン 取材後記  
今度はLAでお会い  
しましょう(ボール  
・マッカーシー)

美術手帖 737

特集 マイク・ケ  
リーとLAアート  
シーン special in  
terview 3 ボール  
・マッカーシー×村  
上隆

島田 淳子  
通訳

〃 〃

特集 マイク・ケ  
リーとLAアート  
シーン ベンティ  
ング・パフォーマー  
(ボール・マッカー  
シー)

松井みどり

〃 〃

特集 「座る」 Ha  
ve a seat! 空間を  
呼び覚ます椅子・  
チャールズ・レニ  
・マッキントッシュ  
「ヒルハウス1」1902

島崎 信

AXIS 66

C・Rマッキントッ  
シュのドローイング

三澤 博美 成城美学  
美術史 4

News from Abroad  
ニューヨーク オ  
リジナルな感性が光  
る(ステイーン・  
マックイーン「フィ  
ルムズ」展)

杉浦 邦恵 美術手帖 746

個展オープンに合わ  
せR・マッタ氏86歳  
の誕生を祝う会

新美術新  
聞 816

マッタ 内部への逃  
走

塚原 史 版画芸術 98

1910年代末から1920  
年代前半のフランス  
における批評の文脈  
とマチスの芸術

天野 知香 鹿島美術  
研究(年  
報別冊) 14

第4回講演会:マチ  
スの受容

〃 日仏美術  
学会会報 16

《青いヌード(ビスク  
ラの思い出)》をめぐ  
るマティスのプリミ  
ティヴィズム

大久保恭子 フィロカ  
リア 14

西洋版画入門39 エ  
ドゥアール・マネ  
《マキシミアンの  
処刑》・時代を検証  
する版画

八重樫春樹 アート  
トップ 159

オランピア—1863  
年、画家マネはパリ  
に住んでいた—

鎗木 昌弥 構 造 12

絵画に見る生のイ  
メージ(エドゥアール  
・マネ)

平石 昌子

国立西洋  
美術館展  
愛と生  
命の響き  
ルネサ  
ンスから  
近代への  
西洋美術  
の流れ図  
録(新潟  
県立近代  
美術館)

ドレとマネ

高階絵里加

ストラス  
ブール近  
代美術館  
展 アル  
ザスとフ  
ランス近  
代美術の  
歩み図録  
(東京都  
庭園美術  
館)

特集 赤瀬川原平の  
印象派探検 見るこ  
とよるこび、描く  
ことの快感 外光の  
先駆者マネ、一瞬を  
捉えたドガ

赤瀬川原平 太 陽  
(別 冊) 96

第2回ワークショップ  
: 稲賀繁美「エ  
ドゥアール・マネと  
モダニズムの起源再  
考」

藤原 貞明

日仏美術  
学会会報 16

マネ作「エミール・ゾラ」の背景に描かれた相撲絵	及川 茂	版画芸術	96
「マビズム」の創造の核心マナブ間部氏に聞く 色と形の予期せぬ出会い	阿部 良 日 経		4.11
文化往来「偶然」を造形化したマナブ間部		〃	9.26
騎る人—マリノの芸術について—	マルコ・バツツィーニ	マリノ・ニ展 図録ス(東京テーショラリー)	
画家としての天分、彫刻家マリノ・マリニ	鈎持 邦弘	〃	
WORLD WIDE MIX from LONDON レディメイド素材+ウィット+センス Michael Marriottの家具	三宅由希子	デザインの現場	87
絵画に見る生のイメージ(マリオット・ディ・ナルド)	平石 昌子	国立西洋美術館展 愛と生命の響きルネサンスから近世への洋美術の流れ(新潟県立近代美術館)	
諸感覚の解体(アンヘレス・マルコ)	フエルナンド・カストロ・フロレス 黒田 薫子 訳 石崎 勝基	移動 パレンシアの七人展 図録(三重県立美術館)	
アクセスする手段としての隠喩(アンヘレス・マルコ)	ケヴィン・パワー 桑名 麻理 訳	〃	
東西贋作犯科帳13 修復の秘密をあばいた(三本の矢)(ロタール・マルスカート)	長谷川公之	美術(月刊)(サンアート)	256
シモーネ・マルティーニとリッポ・メンミー1315年から1317年にかけてジョットとの様式交流—	松原 哲哉	う り ゆ う : 京都芸術短期大学紀要	19
WORLD 画廊を移ったE・マレイ元気な新作のお披露目(エリザベス・マレイ)	近藤 竜男	芸術新潮	571

「ウノヴィス」の旗の下に カジミール・マレーヴィチをめぐって【上】	沼辺 信一	AURA	14
§ サリー・マンについて §		サリー・マン展 家族のスケッチ図録(フォート・ギャラリー・インターナショナル)	
ジャコモ・マンズーについて	井関 正昭	ジャコモ・マンズー展 図録(萬鉄五郎記念美術館)	
西洋版画入門38 アンドレア・マンテーニャ《海神の戦い》・イタリアニルネッサンス	八重樫春樹	アートブック	158
(ミ)			
システィーナ礼拝堂天井画ルネッタにおける省略的画法とその効果について(ミケランジェロ・ブオナローティ)	南 美幸	アマリリス	46
I1 Giudizio Universale di Michelangelo Disegni per Cavalieri	田中 英道	美術史学(東北大学)	18
特集「坐る」 Have a seat! ミース・ファン・デル・ローエ「バルセロナチェア」1929	小林アキラ	AXIS	66
ジョーン・ミッチェル	和田 浩一	ニュー・スクール展 ボロック、デ・クーニング...そして現在 20世紀絵画の大陸図録(東京都現代美術館)	
スロベニアとアール・ナーフ(リュボミール・ミリコフ)	アラン・ミション	アトリエ・インターナショナル	833
今月の陳列品 春(ダフニスとクロエ) ジャンニフランソワ・ミレー	寺島 洋子	国立博物館 ニューズ	602
ミレーとバルビゾンの画家たち	飯田 祐三	美術(月刊)(サンアート)	266

## (ム)

続々・芸林臆断—3 ムンクの画が私に問 いかける	古田 紹欽	出光美術 館館報	100
世紀末のヌード4 エドヴァルド・ムン ク 思春期、マドン ナ、マラーの死	中山 公男	日経アー ト	109
特別記事：エドヴァ ルド・ムンク 内面 と表面 ムンクの 「表現」をめぐる	谷川 渥	美術手帖	741
エドヴァルド・ムン クと写真	アルネ・ エックム 木村 祐子 訳	ムンク展 図録(世 田谷美術 館)	
エドヴァルド・ムン ク—ポヘミアン的な 自我と「世紀末(Fin de Siecle)」におけ る苦痛のメタファー	バトリシア ・G. パー マン 鍛冶口 恵 訳	〃	
変転するイメージ— 日本人によるムンク 像	遠藤 望	〃	
Artist Interview ムンターダス 来た るべきハイブリッド ・スペースへ向けて	四方 幸子 イン・タ イヴン・文 岸本 夏行 撮影	美術手帖	742

## (メ)

美との対話1 聖女 ウルスラ伝 メムリ ンク	奥 孝光	アート ジャーナ ル	14
「初期ネーデルラン ト絵画における結婚 の図像—メムリンク の〈聖カタリーナの 神秘の結婚〉—」	蛭川 順子	鹿島美術 財団年報	14
News from Abroad パリ 展示空間と 生活空間を分かつも のはとは？(マ チュー・メルシエ)	深大寺かお る	美術手帖	735
WORLD ドイツ 写真派メンツェルの 東西を超えた再評価 (アドルフ・メン ツェル)	足立 加代	芸術新潮	569
シモーネ・マル ティニとリッポ・ メンミー1315年から 1317年にかけて ジョットとの様式交 流—	松原 哲哉	うりゅ う：京都 芸術短期 大学紀要	19

## (モ)

詩+絵5 一静かな きみの金色の髪を— (パウラ・モダー ゾーンニベッカー)	佃 堅輔	アート ジャーナ ル	12
---	------	------------------	----

WORLD 忘れら  
れし女流画家を大回  
顧展で再評価(パウ  
ラ・モダーゾーン  
ニベッカー)

アレックス・モール  
トン インタビュー

人らんだむ 先祖が  
「種子島」をもたらした  
日本で展覧会を開  
いたジョアン・モタ  
さん

表紙の言葉(アメデ  
オ・モディリアニ)

美術のみかた29 モ  
ネが捉えた風景—近  
代の眼—

パリ便り モネを訪  
ねて

モネ、水辺への招待  
開館25周年「没後70  
周年記念 モネと水  
辺展」に寄せて

モネとモーパッサン

名画植物図鑑2  
「池の表面、池の深  
淵」を浮遊する睡蓮  
(クロード・モネ)

ある華族家のモネ  
流転の絵画1〜6

表紙の言葉(クロ  
ード・モネ)

クロード・モネの  
「サン・ドニ街。一  
八七二年六月三〇日  
の祭典」

笠間日動美術館名作  
選61 ジョルジョ・  
モランディ《静物》

「表紙」館蔵品紹介  
ジョルジョ・モラン  
ディ『静物』一九五二  
年

風景からパターンへ  
—モリスのユートピ  
ア—

ヴィクトリア朝の巨  
人(ウィリアム・モ  
リス)

苦悩と葛藤(ウィリ  
アム・モリス)

バーン＝ジョーンス  
の大学時代(モリ  
スとの友情)

特集 現地特別取材  
ウィリアム・モリ  
スの装飾人生

福田 直子 芸術新潮 575

AXIS 66

(賀) 新美術新  
聞 786

奥村 勝之 日経アー  
ト 108

外館 和子 アー  
トフォー  
ム 39

孝子・ト  
ビー 絵 402

舟木 力英 〃 〃

六人部昭典 大手前女  
子大学論  
集 30

ドーム 32

入江 和夫 日経アー  
ト 103〜108

奥村 勝之 〃 106

柴田三千雄 歴史と地  
理 504

笠間日動美  
術館 絵 398

尾野 正晴 国立国際  
美術館月  
報 54

羽生 清 うりゅ  
う：京都  
芸術短期  
大学紀要 19

H.F. AAC 20

S.T. 〃 〃

白石 和也 九州産業  
大学芸術  
学部研究  
報告 28

谷田 博幸 芸術新潮 570

「モダンデザインの父 ウィリアム・モリス展」モリスの中世趣味・中世主義

土田 真紀 現代の眼 504

ウィリアム・モリスの公演活動

金村 京一 成安造形大学研究紀要 4

ウィリアム・モリスとプリンティング

川端 康雄 版画芸術 96

ウィリアム・モリスのデザイナー初期から晩年まで

金子 賢治 美術の窓 167

ウィリアム・モリスの恋愛一妻ジェイン・モリスとロセッティを巡っての恋愛事件

〃 〃 167

作品と商品あるいは美術館と居間(ウィリアム・モリス)

羽生 清 視 357

# 序論

ウィリアム・モリス展 モダンデザインの父 図録(東京国立近代美術館)

リンダ・バリー 福岡 訳

バーン=ジョーンズが人々、ウェッジが鳥を、そしてモリスが野の花を描いた

藤田 治彦 〃

「美しい書物」についての伝説

藪 亨 〃

ウィリアム・モリスとスタジオ・クラフト

金子 賢治 〃

ウィリアム・モリスの仕事

リンダ・バリー 福岡 訳

ロマンティズム・反修復運動・講演活動

藤田 治彦 〃

ジャスパー・モリソンデザインのトラム

AXIS 70

ギュスターヴ・モローの水彩画

喜多崎 親

国立西洋美術館展 愛と生命の響き ルネサンスから近代への西洋美術の流れ 図録(新潟県立近代美術館)

断片としてのオリエンタル ギュスターヴ・モローの《聖なる像》にみる引用の構造

喜多崎 親 国立西洋美術館研究紀要 1

ギュスターヴ・モロー《聖なる像》

国立西洋美術館年報 29-30

ギュスターヴ・モローの歴史画における物語叙述

横尾 藤美 美学美術史研究論集 15

News from Abroad ロンドン 娯楽の誘い(カシィ・ドゥ・モンショール個展)

嘉藤 笑子 美術手帖 746

特集「今」を語る多様な色 モンドリアン様式「赤・青・黄」のコンポジション

松田 行正 AXIS 69

環境から絵画へ／絵画から環境へーモンドリアンと初期デ・スタイルの絵画

速水 豊 デ・スタイル展図録(セゾン美術館)

## (ヤ)

画家ヤウレンスキー「ロシアへの郷愁」13〜18 ミュンヘン時代(5)〜(10)

佃 堅輔 アートマインド 90〜95

限どられた大きな眼ーヤウレンスキーとヴァン・ドンゲンー

〃 絵 396

特集「座る」Have a seat! アルネ・ヤコブセン「エッグチェア」1958-59

島崎 信 AXIS 66

絵描きトーベ・ヤンソン

アンネリ・イルモネン ムーミンと白夜の子供たち展 北欧の絵本 ヤンソンアーデルボリドーレア夫妻図録(ふくやま美術館)

「ぼく、ムーミンだよ」(トーベ・ヤンソン)

岸田今日子 〃

小さな生き物に寄せる、あたたかな愛情 トーベ・ヤンソン

〃

## (ヨ)

対談 日本のダリ富永敏雄 韓国の重鎮尹吉重

芸術公論 79

明滅するフレーム

尹 熙倉 尹熙倉展 そこに在るもの 図録(静岡県立美術館)

共存する矛盾のバランス	李 美那	〃	
ブルース&ノーマン・ヨネモト	水沼 啓和	アメリカン・ストーリー展 移動と変容の図録(世田谷美術館)	
	(ラ)		
天国への道 モハマッド・マブブル・ラーマン	柴田 勝則	エスプラナード	96
動物便覧4「空気ポンプの実験」(ジョセフ・ライト)		ドーム	34
巻頭特集 年末年始は浮世絵に遊ぼう フランク・ロイド・ライトが発掘した広重	小池満紀子	アートトップ	156
特集「座る」Have a seat! フランク・ロイド・ライト「ジョンソン・ワックス」1939	小林アキラ	A X I S	66
ライトの遺産から飛び出した! 出色の狩野派コレクション	狩野 博幸	芸術新潮	566
フランク・ロイド・ライト「日本五十景写真帖」と秘められた「恋文」	谷川 正己	〃	568
ワールド・ニュース オーストラリアの前衛絵画の旗手、アルスフ・ライナー展	小笠原正佳	日経アート	107
アド・ラインハート	荒木扶佐子	ニューヨーク・スクール展 ロック・デ・クレーニグ...そして現在 20世紀絵画の新大陸図録(東京都現代美術館)	
WORLD '60年代ラウシェンバークのテクノロジー芸術	福田 直子	芸術新潮	570
ワールド・ニュース 今「現役」、ラウシェンバークの大回顧展	吉永美也子	日経アート	110

特集 創立120周年記念展 やっぱ東京大学のコレクションは凄いぞ! ここ掘れ、東京大学 揚げは尊し異人の恩 イタリアから「彫刻」抱えてやって来たラグーザ	(編集部)	芸術新潮	576
WORLD “模写”もいっぱいラ・トゥール展(ジョルジュ・ド・ラ・トゥール)	永島 章雄	〃	〃
テレンス・ラ・ニュー	平野千枝子	ニューヨーク・スクール展 ボロック・デ・クレーニグ...そして現在 20世紀絵画の新大陸図録(東京都現代美術館)	
日影 眩の360°のニューヨーク32個性の性を語るキャロル・ラマとベス・B	日影 眩	ギャラリー(月刊)	145
ヴィフレド・ラムの芸術一東と西の歴史の間で	村田 宏	日仏美術学会会報	16
	(リ)		
ふたつのもの派一発生期と李・菅の仕事をめぐる一(李禹煥)	門田 秀雄	構造	12
News from Abroad ロンドン 英国版“もの派”再考 李禹煥個展	嘉藤 笑子	美術手帖	735
絵は風景 風とともに 李禹煥 渦巻く筆触に「山水の玄」	芥川 喜好	読売	8.31
李聖子(リ・ジョンシャ)	(編集部)	アートトップ	161
廖修平(リャオ・シオウヒン) 陰・陽・虚・実・間	辺 見	版画芸術	97
ウィリアム・モリスとスタジオ・クラフト(バーナード・リーチ)	金子 賢治	ウィリアム・モリス展 モダンデザインの父図録(東京国立近代美術館)	

バーナード・リーチ —陶芸家と芸術家	オリヴァー・ワトソン三村京子 訳内海禎子 翻訳監修	バーナー ド・リー チ展図録 (小田急 美術館)					国立西洋美術館 愛の響き ルネサンスから近世までの洋流(新潟近代美術館)					
第1部 画家バー ナード・リーチ	オリヴァー・ワトソン三村京子 訳	"	"				リベラ《哲学者ク ラテースの肖像》の 修復裏話	河口 公生				
第2部 陶磁器—発 見と探求	"	"	"									
第3部 イギリスへ の帰国—伝統への呼 びかけ	"	"	"									
第4部 日用食器— 用と美	"	"	"				ホン・リュウ(劉虹)	那須 孝幸				アメリカン・ストーリー 展 移動の変容の中で (世田谷美術館)
第5部 第二次世界 大戦後—円熟期	"	"	"									
リーチの日本—東洋 と西洋の融合をめぐ って	木村理恵子	"	"				News from Abroad ベルリン ハイテ ク、スピード時代の 現実をキャッチせよ (リフカ・リン個展 「タイム・ステー ション」)	河合 純枝	美術手帖	746		
リーディングアの 『狩猟家と鷹匠』と 『王侯のすばらしき 喜びと気高き狩獵の 描写』—若杉五十八 が模写した舶載銅版 画集—	勝盛 典子	神戸市立 博物館だ より	56									
抽象と具象の開い (ヘリット・トマス・ リートフェルト)	安藤 忠雄	デ・ステ イル展図 録(セゾ ン美術 館)					New York展覧会情 報 歴史的抽象 (モーリス・ルイス)	富井 玲子	新美術新聞	797		
リートフェルトとデ ・スタイル	マライク・ キュパー 奥沢 佳弥 訳	"	"				序文	ジャエル・ ビジョディ エニガボ 相澤 顕子 訳	フランソワ・ルー アン展図 録(セゾ ン美術 館)			
シュレーダー邸、 1924年—家具から建 築へ(ヘリット・トマ ス・リートフェルト)	"	"	"				フランソワ・ルーア ン—その作品のいく つかの参照点	マリー・ル イーゼ・ ズィリング 深沢 英隆 訳	"			
WORLD ドイツ 印象派の巨匠M・ リーパーマン回顧展 (マックス・リー パーマン)	足立 加代	芸術新潮	573				庭が終わるところ— フランソワ・ルーア ンの方へ—	小林 康夫	"			
追悼：ロイ・リキ テンスタイン 「彼は オリジナルそのもの だった」(レオ・キャ ステリ)	梁瀬 薫	美術手帖	749				絵画空間とその構 造／フランソワ・ ルーアンの場合	前野 壽邦	"			
News from Abroad ロサンジェルス 死と再生の標本(ホ リー・リッテンハウ ス個展「変容」)	高橋 謙輔	"	745				News from Abroad ラインランド若手 キュレイターを登用 (サラ・ルーカス 「カー・パーク」)	ガブリエ レ・リヴェ ット	美術手帖	747		
描くことの半透明性 —ゲルハルト・リヒ ターをめぐる—	林 卓行	カリスタ	4				ルーベンスとティ ツィアーノ「模倣 から「競作」へ(3)	中村 俊春	京都大学 文学部美 学研究室 研究紀要	18		
WORLD フラン ス人写真家の見た中 国40年(マーク・リ ブー)	藤森 愛実	芸術新潮	574				WORLD 風景画 の巨匠ルーベンスを 知っていますか?	悠木 愛子	芸術新潮	565		



— 290 —

絵画のような版画— レンブラントのエッ チングについて	幸福 輝	国立西洋 美術館展 愛と生命 の響き ルネサ ンスから 近世への 西洋美術 の流れ (新国立 近代美術 館)	27	19世紀のサロンとロ ダン	桐原 浩	国立西洋 美術館展 愛と生命 の響き ルネサ ンスから 近世への 西洋美術 の流れ (新国立 近代美術 館)	
レンブラントの《エ ジプト逃避》	前川 誠郎	〃		ロダンの名声	高橋 明也	〃	
ティツィアーノとレ ンブラントの模写に よる技法研究	斎藤 國靖 鈴木 民保	武蔵野美 術大学研 究紀要	27	東西贋作犯科帳22 ロダン“最後の弟子” は悪質な贋作者だっ た	長谷川公之	美術(月 刊)(サン アート)	266
	(口)			追悼 アルド・ロッ シ アルド・ロッシ が歩いた街	内田 繁	デザイン の現場	94
プロダクトを知的に 成長させる アーロ ン・ローン	大竹 秀子	デザインの 現場	86			ニ ュー ヨーク・ スクール 展 ボ ロック・ クー デ・クー ニング… そして現 在 20世 紀絵画の 新大陸図 録(東京 都現代美 術館)	
都市と空間2000年を 見据えて(リチャー ド・ロジャース)		A X I S	68	ボール・ロッテルダ ム	平野千枝子		
マーク・ロスコ	大賀 洋介	ニ ュー ヨーク・ スクール 展 ボ ロック・ クー デ・クー ニング… そして現 在 20世 紀絵画の 新大陸図 録(東京 都現代美 術館)		画像・説教・瞑想— ロレンツォ・ロット 作《キリストの母へ の暇乞い》にみる祈 りの実践—	北垣 千依 美 学		189
西洋版画入門40 オーギュスト・ロダ ン《世界を導くクビ ドたち》ほか・ロダ ンの銅版画	八重樫春樹	ア ー ト ト ッ プ	160	News from Abroad パリ 生きるため の実践アート術(マ チュール・ロレット個 展)	深大寺かお る	美術手帖	743
研究ノート カリエ ーベールズ工房にお けるロダン	泰井 良	アマリリ ス	48	News from Abroad 自然のかたちとい い匂い(チャールズ ・ロング個展)	藤森 愛実	〃	742
ロダンと礫山—様式 と精神の歴史に触れ て—	仁科 惇	荻原守衛 と日本の ロダニズ ム展図録 (礫山美 術館)		リチャード・ロング 来日 19日間の見聞 記	加藤 淳	ギャラ リー(月 刊)	148
館藏品誌上ギャラ リー44 オーギュス ト・ロダン「ユス タッシュ・ド・サン ニビエール」	野添 浩一	鹿児島市 立美術館 だより	44		(ワ)		
				ワッツ・ワタラ	川口 幸也	アメリカ ン・ス トリー 展 移動 と変容 の中で 図録 (世田谷 美術館)	

## 美術関係者・日本

## (ア 行)

会田雄次さん死去 「会田節」で独特の文 化論		産 経	9.20	95歳で現役 井伊・ 早大名誉教授 “恋 人”は英思想家ラス キン(井伊玄太郎)	東 京	9.15
“安物”の戦後民主主 義を批判(会田雄次)	野田 宣雄 談	“	“	サントリー学芸賞飯 沢耕太郎氏に 写真 関係からは初の受賞	新美術新 聞	786
すべてに洒脱な人 (会田雄次)	山崎 正和 談	“	“	人らんだむ 第18回 サントリー学芸賞 を受けた飯沢耕太郎 さん	(賀) “	788
信頼できる人失った (会田雄次)	桂 米朝談	“	“	惜別/東京国立博物 館保存修復管理官 石川陸郎さん	木瀬 公二 朝日夕刊	7.14
会田雄次氏を悼む 戦後日本の「ご意見 番」	加藤 秀俊	産経夕刊	“	続・この著者と話し たい3 『ねじ釘の ごとく』井出孫六	美術(月 刊)(サン アート)	259
秋の野をゆく一會津 八一の生涯23~34	工藤美代子	芸術新潮	565~576	自著を語る 『ねじ 釘の如く』井出孫六 さん 時代に拳を突 き上げた男	東京夕刊	1.16
修善寺町日本画コレ クションの成り立ち (相原沐芳)	久野 幸子	日本画 巨匠たち の青春展 一修善寺 町所蔵の 近代日本 画を中心 に一図録 (茨城県 近代美術 館)		続・この著者と話し たい4 『人間復興 の工芸』出川直樹	美術(月 刊)(サン アート)	260
特集 李朝の美を伝 えた兄弟 浅川伯教 と巧		芸術新潮	569	特集 創立120周年 記念展 やっぱり東 京大学のコレクショ ンは凄いぞ!ここ 掘れ、東京大学 世 界を股にかけた“元 祖建築探偵”伊東忠 太 ここまでやる か?渾身のフィール ド・ノート 希代の 空想癖、漫画で花開 く	(編 集 部) 芸術新潮	576
特集 李朝の美を伝 えた兄弟 浅川伯教 と巧 柳宗悦との絆	尾久 彰三	“	“	岩崎彌之助の夢残す 古今の名刀	日 経	6.28
浅川兄弟の足跡(浅 川巧)	高崎 宗司	“	“	脳科学で芸術を読み 替える神経内科医 岩田誠さん 隠され た美術史が見えてき た	中村 信也 東京夕刊	12.25
“もの”を通して語り あう(浅川巧)	鄭 良謨	“	“	上原先生二三事聞書 (上原昭一)	阿部 幸夫 実践女子 大学美学 美術史学	12
朝鮮陶磁を愛した浅 川巧—その日記発見 と『浅川巧全集』	尾久 彰三	目の眼	247	ロンドンでの思い出 江國滋さんを偲ぶ	秋野 卓美 新美術新 聞	808
「浅川巧」の全容明ら かに 草風館から 「全集」刊行	奥 武則	毎 日	1.7	跡見と歩いたスベ イ ン美術の道一九九	大高保二郎	25
特集 李朝の美を伝 えた兄弟 浅川伯教 と巧		芸術新潮	569		跡見学園 女子大学 美学・美 術史学科 報	
特集 李朝の美を伝 えた兄弟 浅川伯教 と巧 柳宗悦との絆	尾久 彰三	“	“		西洋美術 に魅せら れた15人 のコレク ターたち 展 1890 —1940図 録(ブリ ヂストン 美術館)	
浅川兄弟の足跡(浅 川伯教)	高崎 宗司	“	“	大原孫三郎	茨城県近 代美術館 だより	37
“もの”を通して語り あう(浅川伯教)	鄭 良謨	“	“			
続・この著者と話し たい11 『青嵐の関 根正二』荒波力		美術(月 刊)(サン アート)	267			
人間往来 朝鮮の古 跡一筋に六十余年 (高麗美術館研究所 長 有光教一)		朝日夕刊	1.28	ノート 天心記念五 浦美術館の天心関係 資料紹介(岡倉天心)	林 長山 和男 貞之	

東京美術学校と白馬会 岡倉天心と黒田清輝	吉田千鶴子	近代画説	5
岡倉天心をめぐる、世紀の送迎	松浦あき子	近代日本画への模索と展開展 1900年(明治33)巴里・東京・新潟(新潟県美術館)	
岡倉天心の「白狐」と荘子の思想	小穴 晶子	多摩美術大学研究紀要	11
五浦の天心とポストン美術館の“OKAKURA”	林 和男	天心と五浦の作家開館記念展図録(茨城県天心記念五浦美術館)	
国宝指定と日本美術史—岡倉天心の時代—	岡田 健	文化財(月刊)	411
岡倉天心の鯉節—モース・コレクション—	鍵岡 正謹	横山大観記念館館報	15
追悼・岡田隆彦	木島 俊介	新美術新聞	794
追悼 岡田隆彦「種」となった詩人の魂に	松山 龍雄	版画芸術	96
特集 追悼・池田満寿夫の真価「時に岸なし」、「時の乳房」のふたりへ(岡田隆彦)	米倉 守	美術(月刊)(サンアート)	260
追悼・岡田隆彦 印象深かった「道を急ぐことはない」	多木 浩二	美術手帖	741
詩友の故岡田隆彦氏にささぐ 親友の死を哀傷しつつ、巴里の春の朝、霞のような光の中で	吉増 剛造	毎日夕刊	4.3
続・この著者と話したい『フランドルの祭壇画』岡部紘三		美術(月刊)(サンアート)	266
人らんだむ 岡本太郎現代芸術振興財団の理事長になった岡本敏子さん	(白)	新美術新聞	794
続・この著者と話したい2『岡本太郎に乾杯』岡本敏子		美術(月刊)(サンアート)	258
本と人『戦国城下町の考古学』小野正敏さん	(片)	読 売	7.20

## (カ 行)

著者に聞く『骨董遊行』梶井純さん	(安)	東 京	2.16
人らんだむ 東京美術青年会理事長に就任した加藤良一さん	(白)	新美術新聞	793
あとがきのあと『京都日本画の回想』加藤頌子さん		日 経	7.12
嘉門安雄先生に聞く	嘉門安雄 宝木範義 聞き手	世田谷美術展'98図録(世田谷美術館)	
岸本吉左衛門		西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち展 1890—1940図録(ブリヂストン美術館)	
木曾明子教授を送る	森谷 宇一	フィロカリア	14
『岸田劉生 内なる美—在るということの神秘—』編者・北澤憲昭氏に聞く		新美術新聞	808
この人「漫画新聞」を発行して20年 木村忠夫さん	(信)	東 京	10.1
インタビュー 木村ふみ氏 空気は土地を離れない	勝尾 岳彦 聞き手	日経アート	105
わが20世紀人 九鬼周造「いき」と偶然と実存	粕谷 一希	読売夕刊	4.12
故・久保真次郎氏の追悼会開催		新美術新聞	811
本と人『「無言館」への旅』窪島誠一郎さん 戦没画学生の遺作収集行	(鶴)	読 売	12.21
黒板勝美が内藤虎次郎(湖南)に宛てた書簡	斎藤 忠	日本歴史	584
黒木三次		西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち展 1890—1940図録(ブリヂストン美術館)	
ある華族家のモノ流転の絵画 1〜6 (黒木三次・竹子)	入江 和夫	日経アート	103~108

The Collector 小泉清氏 裸婦の魅力、その秘密は人の脳にある	今井 文彦	〃	101
ひと 天平の染織布を現代によみがえらせる修補技術で人事院総裁賞を受賞した宮内庁職員 好地伸さん	大久保和夫	毎日	12.26
The Collector 國分孝雄氏 コレクションのために家を建てた	塩崎 浩子	日経アート	104

戦後北海道の民芸運動—三宅忠一と小寺平吉	玉川 薫	民芸の心をとめを展平吉とレンとに(市立美術館)	
20世紀の古典 小林一三 官原制嫌い、公正説く	内橋 克人	朝 日	6.20

小山先生の業績	長谷部楽爾	富士山子ラこう周録(壺中居)	
---------	-------	----------------	--

今和次郎の世界		内郷村と恩方村のいまむかし展—今和次郎の世界を訪ねて—(東京家政学院生活文化博物館)	
---------	--	--	--

(サ 行)

ひと 世界の遺跡を訪ね歩く考古学者 斎藤忠さん	堀田 希一	朝 日	9.25
笹木さんの仕事をつなぐ数奇な系(笹木繁男)	(編集部)	あいだ EXTRA	24
人らんだむ 東京国立文化財研究所に美術資料を寄贈した笹木繁男さん 資料の開放を願って	(美)	新美術新聞	809
佐々木静一さんを偲ぶ 「油彩画の日本伝来と定着」に興味	柳生不二雄	〃	791
追悼：佐々木静一 絵に涙	原田 光	美術手帖	740

続・この著者と話したい 1 『く日本美術』誕生 佐藤道信	美術(月刊)(サンアート)	257
------------------------------	---------------	-----

塩原又策	西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち展 1890—1940図録(ブリヂストン美術館)	
------	---	--

藤井達吉と芝川コレクション(芝川照吉)	木本 文平	藤井達吉展 近代工芸の先駆者図録(東京国立近代美術館工芸館)	
---------------------	-------	--------------------------------	--

一新庄二郎氏追悼—「浮世絵取集にかけた夢」	西尾 尚子	島根県立博物館 ニュース	72
-----------------------	-------	--------------	----

末松謙澄—生涯と業績—	秋山 勇造	人文研究	130
-------------	-------	------	-----

原始工芸・アイヌ工芸の研究者としての杉山寿栄男(小伝)	藤沼 邦彦 小山 有希	東北歴史資料館研究紀要	23
-----------------------------	----------------	-------------	----

鈴木健二さんと陶芸	加藤 類子	陶 説	526
-----------	-------	-----	-----

岩宿文化賞を受賞した鈴木忠司・京都文化博物館主任学芸員 旧石器の分布や種類から遺跡の環境など割り出す	(坪)	読売夕刊	11.11
--	-----	------	-------

顔 文化財情報紙を編集、発行する高校生 鈴木雅さん	遠藤 剛	読 売	7.17
---------------------------	------	-----	------

洲之内徹—生きるための美術	正木 基	気まぐれ美術館—洲之内徹と日本の近代美術—展図録(目黒区美術館)	
---------------	------	----------------------------------	--

大正好きだった洲之内さん	窪島誠一郎	〃	
--------------	-------	---	--

「気まぐれ美術館」の言葉(洲之内徹)	大倉 宏	〃	
--------------------	------	---	--

立てかける絵(洲之内徹)	木下 直之	〃	
--------------	-------	---	--

洲之内コレクションの安井曾太郎と梅原龍三郎	西田 桐子	〃	
-----------------------	-------	---	--

若き日の洲之内徹	三浦 光代	〃	
----------	-------	---	--

洲之内徹と松山と酒	四手井靖彦	〃	
-----------	-------	---	--

小野クンのこと(洲之内徹)	河合 哲夫	〃	
---------------	-------	---	--

建築の歴史学者 関野貞(上)	関野 克	古代文化	469
----------------	------	------	-----

疎山忌記念講演会記録「相馬黒光一戦時中の日記・随筆をめぐって」	宇津 恭子	疎山美術館報	18	中山公男教授 著作 目録	明治学院大学文学部芸術学科編	芸術学研究	7
(タ 行)				長岡京発掘、中山修一さん逝く、個人が遺跡発掘した時代終わる	(徹)	朝日夕刊	5.6
明治時代の美術をとらえなおす 高階絵里加さん	田中 三蔵 朝 日		1.10	遺された言葉 「耳を当てると地面がしゃべってくれるんや」(中山修一)	(政)	読売夕刊	5.17
続・この著者と話したい5 『芸術のパトロンたち』高階秀爾	福本 真一	美術(月刊)(サンアート)	261	中山さんの追憶—文化財護持の努力—(中山正善)	田山 方南	ビブリア	108
瀧口修造序論説2 絶対の光学—その写真観をめぐりて—	石川 翠 構 造		12	この人と文化財保護審議会長 西川杏太郎さん2 中国の決断と日本の支援	西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
近代日本美術家列伝126 瀧口修造	水沢 勉	美術手帖	749	この人と文化財保護審議会長 西川杏太郎さん3 酸性雨対策は各国共同で	西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
田中芳男と万国博覧会—明治期における実務官僚の役割	橋詰 文彦	長野県立歴史館研究紀要	3		西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
亦々「弟子三尺」拾遺1 大正ロマン・オールド リベラリズムの哲人・谷川徹三博士(上)(中)(下)	白井 史朗	陶 説	529~531	私の細いみち	西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
團伊能		西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち展 1890—1940図録(ブリヂストン美術館)		忘れられた大正の快男児西村伊作が目指したユートピア 軽井沢・ヴァン美術館オープンを機に大正の夢を生きる	西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
退官後の受賞いい「せんべつ」(辻茂)		読売夕刊	5.7	東武鉄道会長インタビュー—東武鉄道百年・東武美術館五周年をむかえて 根津嘉一郎	西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
「ミステリーアート博物館」を夢みる医師 出口正喜さん	伊藤 真理	朝日夕刊	12.27		西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
故・寺内洪さんを思う	大智 経之	新美術新聞	796		西川杏太郎 小原博人 聞き手 荒牧万佐行 写真	毎日夕刊	7.23
(ナ 行)				(ハ 行)			
翻訳者・脱党者・漂流者—ディアスポラの中の中井正一—	上野 俊哉	思想	882	東京インターナショナルアートフェスティバル'97(TIAF'97) 多彩で密度の濃い国際美術交流 長谷川智恵子さんに聞く	油井 一人 伊 ン タ ビ ュ ー	新美術新聞	811
近代日本美術家列伝116 中井正一	太田 泰人	美術手帖	746	ひとと人模様(長谷川徳七)	油井 一人 伊 ン タ ビ ュ ー	毎日夕刊	5.26
続・この著者と話したい7 『絵画で読む聖書』中丸明		美術(月刊)(サンアート)	263	巻頭特集 年末年始は浮世絵に遊ぼう 西洋と浮世絵の魅力—林忠正の眼をめぐって—	金原 宏行	アートトップ	156
骨董巷談75~77 野水庵物語(九)~(十一)(中村一雄)	池田 瓢阿	目の眼	251~253		金原 宏行	アートトップ	156
人らんだむ 「やないづ」立斎藤清美術館の副館長に就任した 中村敏子さん	(西)	新美術新聞	816		金原 宏行	アートトップ	156

"

569

14

読 売

西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち 展 1890-1940 図録 (ブリヂストン美術館)

美術(月刊)(サン)

日 經

陶 說

西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち 展 1890-1940 図録 (ブリヂストン美術館)

墨子

陶 說

"

目の眼

〈筆洗〉§ 益田鈍翁§

東京 8.10

西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち 展 1890—1940 図録 (ブリヂストン美術館)

交

道藏

澤村

近藤

野村

佐々木

塩崎

(3)

西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち 展 1890-1940 図録 (ブリュッセル美術館)

玉川

堀田

心め小コヨも録小術  
のと吉シと図立美  
芸も展平クと  
民をて寺レンに(市樽館)



本木昭子さんを偲ぶ  
“ことばの展覧会”  
SUPERことばLI-  
VE「プロデュー  
サーの時代」

西村 彰 新美術新聞 812

続・この著者と話したい8  
『等身大の巨匠たち』諸川春樹

美術(月刊)(サンアート) 264

(ヤ行)

近代日本美術家列伝  
86 矢代幸雄

太田 泰人 美術手帖 737

特集 李朝の美を伝えた兄弟  
浅川伯教と巧 柳宗悦との絆

尾久 彰三 芸術新潮 569

柳宗悦に火を灯された人々  
28~38

近藤 京嗣 陶 説 526~537

石黒宗麿と民芸運動(下)  
柳宗悦をめぐって

小野 公久 “ 531

近代日本美術家列伝  
85 柳宗悦

山梨 俊夫 美術手帖 737

サラリーマンも実現コレクター人生  
集めた絵画約600点(山本勝彦)

中村みゆき 日 経 1.19

湯木貞一翁逝く

池田 瓢阿 陶 説 532

夢なら正夢16 濯鱗の現代人  
一脇村・湯木翁(湯木貞一)

米倉 守 美術(月刊)(サンアート) 261

人らんだむ 東京美術倶楽部新社長の決まった吉田清さん

(白) 新美術新聞 790

骨董巷談68~73 野水庵物語(二)~(七)  
(吉田梅露)

池田 瓢阿 目の眼 244~249

(ワ行)

脇村義太郎先生逝く

絵 400

夢なら正夢16 濯鱗の現代人  
一脇村・湯木翁(脇村義太郎)

米倉 守 美術(月刊)(サンアート) 261

「国内最古」の墨書土器を発掘した三重県  
嬉野町教委学芸員 和氣清章さん

北川 功 毎 日 10.1

和田久左衛門

西洋美術に魅せられた15人のコレクターたち  
展 1890-1940図録(ブリヂストン美術館)

美術関係者・海外

ニューヨーク・スクール展の監修者  
ドリー・アシュトンさん  
抽象表現主義の多様性紹介「後継者」の作品群にぜひ注目を

陶山伊知郎 美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 54

「ニューヨーク・スクール」展を企画した  
ドリー・アシュトンさん

菅原 教夫 読 売 2.16

The Collector オーストラリア随一  
現代絵画のコレクター  
カールハインツ・エッスル氏

小笠原正佳 日経アート 103

明治前期埼玉の外国人に関する史料について  
一埼玉県外事関係行政文書を中心に  
(エミール・ギメ)

芳賀 明子 文書館紀要 10

ルーヴル美術館展を監修したジャン・ピエール・キュザンさん

菅原 教夫 読 売 5.21

「ニューヨーク近代美術館が国家のためにやったこと」補遺  
(クレメント・グリーンバーグ)

高島 平吾 あいだEXTRA 20

グリーンバーグ私見  
コンランの“目で味わう食文化”

針生 一郎 “ ”  
AXIS 69

顔 暮らしを快適にするデザインを提唱する  
テレンス・コンランさん

読 売 8.1

コレクターズ・ガイド  
シュタイナー教育 人類はみなアーティストになれる

日経アート 104

海外美術館情報 アートシーンにおける  
日本 10月に来日したら確かめたい  
フランス・国立近代美術館一産業創造センター館長  
ヴェルナー・シュビース氏

今津 京子 美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 56

秘蔵のコレクション(モーリス・ジョワイヤン)

大森 達次

ユージン・ソー氏、初めての来館

下山 肇 アマリリス 44

この人 光州ビエンナーレ開催で来日した  
光州広域市長 宋彦鐘(ソン・オンジョン)さん

(中) 東京 6.28

テオドル・デュレ と明治・大正の日本 美術	稲賀 繁美	近代画説	5
天心無心12 シャボ ー緑の地・グラヴゾ ンに“芸術家村”を創 りたい ジャンニル イ・バイヨルさん	奥村 勝之	日経アー ト	109
顔「ボンベイの壁 画展」で来日したマ リオ・バガーノさん	南 砂	読 売	4.12
ひと 宮廷生活の美 を紹介するため来日 したオーストリア王 宮・銀器博物館館長 ペーター・バレン ツァンさん	石川 健次 文 森 顕治	毎 日	11.29
News from Abroad ラインランド フィッシャー追悼と なったアンドレ展	ガブリエレ ・リヴェッ ト 木本 栄 訳	美術手帖	738
アレッサンドロ・ フェー・ドステイ アーニ伯爵の日本美 術コレクションにつ いての一考察	石井 元章	近代画説	6
明治前期埼玉の外国 人に関する史料につ いて一埼玉県外事関 係行政文書を中心に 一(アレッサンドロ ・フェ)	芳賀 明子	文書館紀 要	10
フェノロサの古社寺 調査と古美術保護	佐藤 道信	文化財 (月刊)	411
[完訳(1)] フェノ ロサ「北斎・葛飾派 肉筆画展カタログ」	山口恵理子	北斎研究	23
明治初年の燈台写真 一R・H・ブライ トンの業績記録一	池田 厚史	MUSE- UM	547
この人 日英の若手 現代美術家交流の展 覧会を開いた キャ サリン・ベルさん	(信) 東 京		8.12
「Ruskinノ遺墨ヲ 見ル」一漱石のロン ドン日記から	清水 一嘉	学 鑑	94-3
日本人が片想いした 巨人ラスキン	紀田順一郎	芸術新潮	573
追悼：李逸(リー・ イル) 心置きなく 飲みたまえ	中原 佑介	美術手帖	740
ひと イチンホル ローギーン・ルハグ バスレンさん	小長谷有紀	民博通信	76
ひとこと ジョン・ レイトンさん ゴッ ホ美術館長		朝日夕刊	10.14
明治前期埼玉の外国 人に関する史料につ いて一埼玉県外事関 係行政文書を中心に 一(レガメー)	芳賀 明子	文書館紀 要	10

トーマス・レルシュ 博士来日の意義	水谷 長志	アート・ ドキュメ ンテーリ ン研究	6
ひと ボーランドで 安藤広重展を開くク ラクフ国立博物館学 芸員 ベアータ・ロマ ノービッチさん	赤司 正文	毎 日	3.12

書評・和書

	(ア 行)		
『アートフル・サイ エンス』バーバラ・ M・スタフォード著 高山宏訳	吉見 俊哉	朝 日	4.6
『アヴァン・ポップ』 ラリイ・マキャフリ イ著	藤沢 周	ユリイカ	387
『赤い線 それは空 間 思い出の熊谷守 一』向井和寿枝著		目の眼	244
『赤堀尚画集』	篠原 弘	ア ー ト ヲ ツ	157
『アジア魔除け曼荼 羅』中城正堯著		目の眼	251
『新しいソフト・ ミュージアム 美術 館運営の実際』長谷 川栄著		日経アー ト	105
〃		美術手帖	745
『アルプス建築』ブ ルーノ・タウト著	藤森 照信	東 京	6.15
『アルブレヒト・ デューラー』人体均 衡論四書注解 前川 誠郎監修 下村耕史 訳註	中江 彬	デアルテ	13
『アンドレ・ブルト ン伝』H・ベアール 著 塚原史、谷島親 訳	星圭 守之	産 経	6.21
『イコンの道』南川三 治郎著・写真	(滴)	読 売	2.16
『石井鶴三書簡集1 石井鶴三・小野惣 平往復書簡』		絵	395
『イタリア絵画史』ロ ベルト・ロンギ著 和田忠彦、丹生谷貴 志、柱本元彦訳	大井 健地	美術の窓	172
〃		東 京	10.12
『イタリア ルネサ ンスの旅』田中穰著		美術(月 刊)(サン アート)	256
『伊藤晴雨自画自伝』 伊藤晴雨著・福富太 郎編		日経アー ト	101
〃		産 経	3.1

『いぬがほしいよ！』 ダイヤル・カー・カル サ作 ごとうかず こ訳	五味 太郎	朝日夕刊	3,8	
『井上隆雄光画帖 京道遙』		芸術新潮	575	
『イメージリーディ ング叢書「かたち」 を読み解く19章 絵 画の発見』		ドーム	32	
『イラストレーショ ン』J・ヒリス・ミ ラー著 尾崎彰宏、 加藤雅之訳	ワシオ・ト シヒコ	産 経	3,8	
〃	若桑みどり	読 売	2,9	
『岩波近代日本の美 術5 描かれたもの がたり 美術と文学 の共演』酒井忠康、 橋秀文著	(編 集 部)	日経アー ト	107	
『岩波近代日本の美 術7 絵のなかの暮 らし 子ども・おん な・労働』塩川京子 著		ドーム	30	
『印象派の庭と花』デ レック・フェレル著 ・写真 清水道子訳	(編 集 部)	日経アー ト	108	
『インターメディウ ム・テキストブック』 伊藤俊治監修		美術手帖	748	
『ヴィクターとクリ スタベルーそっと恋 して』ベトラ・マ ザーズ作 今江祥 智、遠藤育枝訳	長 新太	朝日夕刊	3,1	
『ヴィクトリア朝の 性と結婚』渡会好一 著	若桑みどり	読 売	5,11	
『ウイルスと他者の 世紀 エイズ意味 論、エイズ芸術』日 向あき子著		新美術新 聞	800	
〃		美術手帖	738	
『浮世絵を読む6 国芳』浅野秀剛、吉 田伸之編		東 京	12,14	
『美しい書物の話 中世の彩色写本から ウィリアム・モリス まで』アラン・G・ トマス著		美術手帖	745	
『美しいドイツ』トル ステン・ベッカー著	三宅 晶子	読 売	2,9	
『新編 ウフィー ヴィ美術館』ジェリ オ・カルロ・アルガ ンほか編		東 京	12,21	
〃		毎 日	12,7	
『映画の中の現代建 築』飯島洋一著		美術手帖	738	
『HK2001』	清水 早苗	デザインの 現場	87	

『APRIL WIND』松 永真作品集	(勝)	読 売	6,22	
『江戸の身体を開く』 タイモン・スクリー チ著、高山宏訳		日経アー ト	105	
〃	田中 優子	日 経	3,30	
『江戸の植物学』大場 秀章著	森 まゆみ	朝 日	11,16	
『エルミタージュ美 術館』		毎 日	12,7	
『鷗外と茂吉』加賀乙 彦著	樋口 寛	東 京	8,10	
『往時茫茫』大橋治三 写真集		〃	12,7	
『オークションこそ わが人生』ロバート ・ウーリー著 新井 雅代訳	岩 渕 潤子	新美術新 聞	797	
〃		日経アー ト	103	
〃		目 の 眼	250	
『オークション入門 の入門』秋山修著		日経アー ト	100	
『大野一雄 稽古の 言葉』大野一雄舞踏 研究所著		美術手帖	743	
『岡本太郎に乾杯』岡 本敏子著	倉 林 靖	新美術新 聞	795	
〃	道浦母都子	朝 日	2,16	
〃	(勝)	読 売	2,9	
『お元気ですか』松永 伍一著		絵	405	
『落穂拾い蒐集記 続わたり流美術館』 岩本昭著		日経アー ト	109	
『おもちゃのいいわ け』舟越桂著		芸術新潮	572	
〃		毎 日	6,15	
(カ 行)				
『絵画で読む聖書』中 丸明著	向 井 敏	毎 日	4,13	
『絵画の真生命』速水 御舟著		ドーム	32	
『絵画の政治学』リン ダ・ノックリン著 坂上桂子訳		〃	35	
〃		美術手帖	735	
『絵画の黄昏 エド ゥアール・マネ没 後の闘争』稲賀繁美 著		芸術新潮	569	
『回想のジョン・ ケージ 同時代を生 きた8人へのインタ ビュー』末延芳晴著		美術手帖	735	
『回想 山口瞳』田沼 武能写真集		東 京	10,12	

平成9年定期刊行物所載文献(和書評)

『隠された聖地』ヘンリー・リンカーン著、荒俣宏監・訳、平石律子訳	日経アート	102				『ギャラリーゲーム ピカソと画商の戦 略』マイケル・C・ フィッツジェラルド 著 別宮貞徳監訳	日経アート	110
『画人・小松均の生涯』田中日佐夫著	日 経	2.23				『宮廷画壇史の研究』 宮島新一著	平田 寛	日本歴史 586
『カステリオーネの庭』中野美代子著	芸術新潮	575				『巨匠たちのスペイン ン』神吉敬三著	佐伯 泰英	新美術新聞 803
『風的神話』松永伍一 詩 安元亮祐絵	目 の 眼	247				〃	編 集 部	美術手帖 743
『かたち誕生 図像 のコスモロジー』杉 浦康平著	中村 桂子	毎 日	4.13			〃	雪山 行二	日 経 6.22
〃	養老 孟司	読 売	4.27			『拒絶された原爆展 歴史の中の「エノ ラ・ゲイ」』マーティ ン・ハーウィット著 山岡清二監訳	岩淵 潤子	新美術新聞 811
『桂離宮と日光東照 宮』宮元健次著	鈴木 隆之	産 経	7.19			『きり絵の世界』関口 コオ・きり絵	(顕)	読 売 8.10
『かぼちゃの生活』宮 迫千鶴著	池内 紀 朝	日	4.6			『キリスト教史』(全 11巻)ロジェ・オー ベール他監修	西野 嘉章	百 (月 科 刊) 418
『カラー・アズ・ア ・コンセプトーデジ タル時代の色彩論』 藤幡正樹著	渡部 千春	デザインの 現場	94			『KING FOR A D ECADE』バスキア 作品集 河内タカ企 画・監修		美術手帖 747
『唐草文様 世界を 駆けめぐる意匠』立 田洋司著	田中久美子	カリスト	4			〃		朝 日 9.28
〃	桜井 哲夫	朝 日	2.9			『近代の俳画と俳句』 乾憲雄著	目 の 眼	254
〃	立田 洋司	日 経	2.16			『九龍城砦』宮本隆司 写真	東 京	7.6
〃	中村 桂子	毎 日	2.9			『芸術家になる法』池 田満寿夫、金田石城 著	絵	399
『カルメル修道会に 入ろうとしたある少 女の夢』マックス・ エルンスト著 巖谷 國士訳	編 集 部	美術手帖	742			〃	新美術新聞	797
『神田喜一郎全集』 (全十巻)	日 経	12.11				〃	日経アート	101
『消えた略奪美術品』 コンスタンチン・ア キンジャ、グリゴリ イ・コズロフ著 木 原武一訳	編 集 部	日経アート	106			〃	美術手帖	741
〃	宝木 範義	産 経	6.28			〃	目 の 眼	249
〃	塚本 哲也	日 経	6.29			〃	高橋 美幸	産 経 5.3
『消えゆく左官職人 の技 鏝絵』藤田洋 三写真・文	藤森 照信	毎 日	1.12			〃	いとう せいこう 香山 リカ 斎藤美奈子	読 売 4.15
『消えゆく日本一ワ タシの見た下町の心 と技』桐谷エリザベ ス著 桐谷逸夫画	坪内 祐三	学 鑑	94-7			『新編 芸術家の肖像 片山攝三写真 集』三鷹市美術ギャ ラリー編	日経アート	105
〃		読 売	5.22			『「芸術」からの解放 アール・ソシオロ ジックとは何か?』 ブレーズ・ガラン著 小倉正史訳	美術手帖	748
『岸田劉生 内なる 美一在ることの神秘』 岸田劉生 画・文 北澤憲昭編	日経アート	109				『芸術新潮 大特集 「ボンベイの快樂生 活」』(芸術新潮4月 号)	子嵐九八郎	朝日夕刊 2.19
〃	目 の 眼	254				『芸術のパトロンた ち』高階秀爾著	(才)	毎 日 7.27
〃	石川 健次	毎 日	8.24					
『木の聲』稲本正著	稲本 正	東京夕刊	8.14					
〃	日 経	8.24						

『芸術文化行政と地域社会—レジデントシアターへのデザイン』衛紀生著

扇田 昭彦 朝 日 4.13

〃

日 経 4.20

『幻影の時代』ダニエル・ブーアステイン著

田崎 英明 ユリイカ 387

『幻想の地誌学 空想旅行文学捕鯊』谷川渥著

美術手帖 737

『現代デザイン「デザインの世紀」をよむ』海野弘著

〃 749

『現代の宗教5 芸術と宗教』持田季末子著

日経アート 104

『現代美術は語る ニューヨーク・1940—1970』エミール・ディ・アントニオ、ミッチ・タックマン著 林道郎訳

(西) 新美術新聞 792

美術手帖 738

『現代美術／パラダイム・ロスト』中村敬治著

〃 748

『建築探偵の謎』藤森照信文 増田昭久写真

須賀 敦子 朝 日 8.3

『恋する画廊』倉本四郎著

日経アート 100

『広告が私たちに微笑みかける死体』オリビエ・ロ・トスカニ著 岡元麻理恵訳

美術手帖 741

『構造』12号 門田秀雄編集

(H) 毎日夕刊 11.28

『幸福を求めて』司修著

日経夕刊 4.15

『神戸・消滅と再生—阪神大震災—〇〇〇日の記録』熊谷武二編集

吉田 司 東京夕刊 10.28

『光琳・乾山関係文書集成(上・下巻)』住友慎一編

美術手帖 737

『故宮 至宝が語る中華五千年』(全4巻)陳舜臣ほか編

(昌) 毎 日 9.7

『古典に学ぶ水墨画』江兆申監修 王耀庭編

芸術新潮 575

『言葉と物』ミシェル・フーコー著 渡辺一民、佐々木明訳

石田 英敬 ユリイカ 387

『ゴヤが描いた女たち』大高保二郎、木下亮編

新美術新聞 787

『昆虫つれづれ草』手塚治虫著

毎 日 2.9

## (サ 行)

『新版 酒呑みのまよい』著 浅野陽著

目の眼 255

『佐谷晃墨絵集 ゴルゴタの十字架の上で』

墨 128

『ザ・ナウ・アート・ブック』ヴァルデマー・ヤヌシャック監修、テキスト：セリア・リッテルトン

日経アート 101

〃

美術手帖 735

『THE BODY』ウィリアム・A・ユーイング著

東 京 2.9

『触ることから始めよう』佐藤忠良著

日経アート 104

〃

長谷川 栄 東 京 4.13

『色彩について』ウィトゲンシュタイン著 瀬嶋貞徳訳

日 経 10.5

『四季山水』前田真三写真集

林 正太郎 早瀬 圭一 毎 日 10.8

『シジフォスの笑い アンセルム・キーファーの芸術』多木浩二著

編 集 部 日経アート 107

〃

吉見 俊哉 朝 日 8.31

〃

建昌 哲 日 経 7.27

『慈善週間または七大元素』マックス・エルンスト著 巖谷國士訳

編 集 部 美術手帖 742

『澁澤卿画集』

(羅) アートトップ 156

『澁澤・三島・六〇年代』倉林靖著

(美) 新美術新聞 787

『写真イメージの世界』デビッド・E・ナイ著 山地秀俊、山地有喜子訳

若桑みどり 読 売 9.21

『重要無形文化財 伝統工芸のわざ』ビデオシリーズ 文化庁企画

毎日夕刊 6.11

『シュルレアリスム』ジャクリヌ・シエノウニジャンドロ著

清水 徹 読 売 6.8

『シュルレアリスム宣言』アンドレ・ブルトン著

鈴木 雅雄 ユリイカ 387

『シュルレアリスムと絵画』アンドレ・ブルトン著 巖谷國士、瀧口修造監修 粟津則雄、大岡信、松浦寿輝、宮川淳訳

美術手帖 745

〃

谷川 渥 東 京 6.22

〃

日 経 6.12

平成9年定期刊行物所載文献(和書評)

〃	清水 徹	読 売	6.8						
『肖像画は歴史を語る』榎山紘一著		絵	400						
〃		ド ー ム	33						
〃	(水)	毎 日	5.25						
〃		読 売	4.20						
『縄文都市を掘る』岡田康博著	岡田 康博	東京夕刊	3.6						
『署名のない風景』野見山暁治著	(顕)	読 売	12.14						
『書物の森へ 西洋の初期印刷本と版画』佐川美智子著		朝日夕刊	11.6						
『新宿中村屋 相馬黒光』宇佐美承著	窪島誠一郎	東 京	11.16						
〃	今橋 映子	日 経	11.30						
〃	(鶴)	読 売	4.19						
『図説 近代日本建築の系譜』大川三雄、川向正人著		産 経	7.6						
『スマイルロック・ブックス』		美術手帖	737						
『図録 太平記絵巻』埼玉県立博物館編		読 売	4.27						
『性とスーツ』アン・ホランダー著	若桑みどり	〃	11.30						
『世界の名画100選』鈴木治雄、長谷川智恵子選・著		絵	405						
『世界美術大全集 東洋編』(全17巻)		日 経	8.10						
『セザンヌ逍遥』藤谷千恵子著		絵	399						
〃		日経アート	102						
『千一夜物語葡萄姫』松本隆著	(矢)	読 売	2.23						
『戦後美術展略史』浅野徹一郎著	生田 誠	産 経	5.17						
『装飾芸術論』エルンスト・H・ゴンブリッチ著 白石和也訳	柏木 博	東 京	8.10						
『装飾する魂 日本の文様芸術』鶴岡真弓著	富岡多恵子	朝 日	5.25						
〃	〃	〃	12.21						
〃	島 亨	産 経	5.24						
〃	立田 洋司	日 経	6.1						
『蔵書票の芸術〜エクスリブリスの世界〜』樋田直人著	編 集 部	日経アート	106						
『装幀=菊池信義の本』菊池信義著	長沢美津子	朝 日	9.14						
『像とミーメーシス プラトンからの美学』関村誠著	平山 敬二	カリスタ	4						
『空を越えて 手塚治虫伝』今川清史著	(知)	毎 日	1.26						
(タ 行)									
『大学博物館一理念と実践と将来と』西野嘉章著	松本 太郎	博物館研究	351						
『大図解 九龍城』九龍城探検隊写真・文 寺澤一美絵 可児弘明監修		芸術新潮	573						
『高山辰雄 限定版』高山辰雄著 尾崎正明編	編 集 部	日経アート	108						
『田中恭吉作品集』和歌山県立近代美術館監修		芸術新潮	569						
〃	(勝)	読 売	3.23						
『旅先で寄る奇想博物館』「サライ」編集部、塙ちと編		目 の 眼	249						
『田宮模型の仕事 木製モデルからミニ四駆まで』田宮俊作著	(賀)	新美術新聞	806						
『田村コレクション 引札』岸俊男編	(長楽)	墨	125						
『地域の力とアート エネルギー』橋本敏子著		日経アート	102						
〃		美術手帖	742						
〃		朝 日	3.5						
『智恵子飛ぶ』津村節子著	道浦母都子	〃	11.2						
『知覚の現象学』モーリス・メルロ・ポンティ著	鷲田 清一	東 京	4.6						
『チキチキチキチキいそいでいそいで』角野栄子文 荒井良二絵	五味 太郎	朝日夕刊	2.22						
『中国伝統版画集成』(全2巻)		毎 日	11.9						
『中世の妖怪、悪魔、奇跡』クロード・カブレール著 幸田礼雅訳	若桑みどり	読 売	7.27						
『彫刻の絆 現代彫刻の世界』酒井忠康著		ド ー ム	35						
『つくられた桂離宮神話』井上章一著		朝日夕刊	3.1						
『つけ義春作品集』つけ義春著	畑中 純	東 京	7.20						
『つけ義春を解く』清水正著	〃	〃	10.12						
『ディエゴとフリーダ』ル・クレジオ著 望月芳郎訳		美術手帖	742						
〃	落合 一泰	日 経	4.27						
『帝国ホテル物語』武内孝夫著	神崎 宣武	東 京	6.29						

『定本 作家の仕事場』篠山紀信写真集	(穂)	読 売	1.16						
『DEATH ROW』今井正明写真集		東 京	6.1						
『鉄と火と水と 刀工宮入行平』宮入一門会編	鈴木 嘉定	刀剣美術	482						
『デュシャンとの対話』G・シャルボニエ著 北川研二訳	高島 直之	朝 日	10.19						
『展覧会の壁の穴』小林敦美著		日経アート	100						
〃	(才)	毎 日	1.5						
『ドイツ悲劇の根源』ヴァルター・ベンヤミン著	浅井健二郎	ユリイカ	387						
『東京現代建築はめ殺し』建築三酔人著		新美術新聞	800						
〃	松原隆一郎	読 売	4.20						
『TOKYO STYLE』都築響一編著		新美術新聞	797						
『東西美術史』中村二柄著	田中 英道	美 学	188						
『銅鐸の絵を読み解く』佐原真構成	森 浩一	読 売	5.11						
『土偶研究の地平—「土偶とその情報」研究論集』「土偶とその情報」研究会編		読売タ刊	6.16						
『都市景観と造形の未来』樋口正一郎著		日経アート	103						
〃		産 経	6.1						
『轟—今を生きる蒸気機関車』丸田衆樹写真	丸田 衆樹	東京タ刊	3.27						
『土門拳 生涯とその時代』阿部博行著	河谷 史夫	朝 日	3.16						
〃	細江 英公	東 京	3.23						
〃	(藤)	毎 日	5.4						
『鳥たちに魅せられて』上村淳之著		日 経	11.2						
『鶏の目』黒川創著 (『群像』八月号)	池澤 夏樹	朝日タ刊	7.29						
〃	菅野 昭正	東京タ刊	〃						
(ナ 行)									
『NAGA (ナーガ)』空山基作品集		美術手帖	745						
『中島宏作陶集 無窮なる青磁』中島宏著 綿引幸造写真		日経アート	110						
『なすび画廊』小沢剛編		美術手帖	738						
『奈良岡正夫画集』	(常)	アートトップ	159						
『仁王像大修理』東大寺南大門仁王尊保存修理委員会編	渡部 裕明	産 経	5.25						
『肉への慈悲 フランシス・ペイコン・インタヴュー』デイヴィッド・シルヴァスター著 小林等訳	石井 達朗	美術手帖	737						
『25人の画家エルンスト』		東 京	4.13						
『20世紀のメディア4 環境生活としてのコンピュータ』久保田晃宏責任編集		美術手帖	738						
『20世紀物故洋画家事典』岩瀬行雄、油井一人編		絵	401						
『日本・現代・美術』榎木野衣著 (『美術手帖』連載)	上田 高弘	武蔵野美術	106						
『日本写真史への証言』(上・下)亀井武編		目の眼	251						
〃		毎 日	5.25						
『日本の女たち』(全六巻)	一番ヶ瀬康子 松村由利子 インタビュー	毎日タ刊	4.1						
『日本の国宝』朝日新聞社出版局刊	渡辺 明義 談	朝 日	2.16						
『日本の写真家』シリーズ(全四十巻・別巻一)		美術手帖	749						
〃		東 京	8.31						
『日本の名山』(全六巻)鈴木進監修		日 経	12.14						
〃		毎 日	〃						
『日本美術館』青柳正規、五味文彦、河野元昭ほか監修		美術手帖	749						
〃	池内 紀	朝 日	12.21						
〃		東 京	10.26						
〃		毎 日	11.16						
『〈日本美術〉誕生 近代日本の「ことば」と戦略』佐藤道信著	小沢 節子	あいだ EXTRA	20						
〃		芸術新潮	568						
〃	天野 一夫	新美術新聞	790						
〃		ド ー ム	31						
〃		日経アート	101						
〃	安村 敏信	美術手帖	738						
〃	吉見 俊哉	朝 日	6.8						
〃	若桑みどり	読 売	1.26						
『日本美術の見方—中国との比較による』戸田禎佑著	玉蟲 敏子	新美術新聞	800						
〃	田中 英道	美 学	189						
〃	大井 健地	美術の窓	167						
〃	藤森 照信	毎 日	3.30						



平成9年定期刊行物所載文献(和書評)

『日本フィールド博物記』菅原光二著	池内 紀 朝 日	12.21			
『ニューヨーク・スクール・ドリー・アシントン』著 南條彰宏訳	清水 徹 毎 日	9.28			
『布絵の旅 おくの細道』山鹿史子布絵・詩		産 経	6.12		
〃	本橋 由紀 毎 日	〃			
『ねじ釘の如く 画家・柳瀬正夢の軌跡』井出孫六著		芸術新潮	568		
〃	越智 道雄 朝 日	3.2			
〃	井出 孫六 東京夕刊	1.16			
〃	高井 有一 毎 日	2.16			
〃	(鶴) 読 売	1.12			
『眠れる名画 スリーパーを競り落とせ!』フィリップ・モウルト著 岩淵潤子訳		ド ー ム	30		
(ハ 行)					
『バーン・ジョーンズの芸術』ビル・ウォーターズ、マーティン・ハリスン著 川端康雄訳		美術手帖	745		
『廃墟大全』谷川暉監修	編集部	美術手帖	741		
『バサージュ論』ヴァルター・ベンヤミン著	柏木 博 東 京	8.3			
『横浜美術館叢書2 長谷川深の世界(上) 渡仏前 猿渡紀代子著 横浜美術館芸芸部編		日経アー	109		
『長谷川利行図録』毎日新聞社(昭和51年2月3日-15日 日本橋三越)	渡辺 静湖 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	12.10		
『発掘された日本列島 '97新発見考古速報』文化庁編		産 経	6.21		
『花こそわが命』三岸節子自薦画文集		絵	395		
『城景都 花の形而上学』城景都著		美術の窓	164		
『母と子でみる ゲルニカ』早乙女勝元編	若桑みどり	読 売	5.25		
『バルテュス 生涯と作品』クロード・ロア著		東 京	9.14		
〃	(す) 読 売	8.24			
『バルトルシャイティス著作集』ユルギス・バルトルシャイティス著	柏木 博 東 京	8.17			
『パワー オブ フォトグラフィ』(上・下) ヴィッキ・ゴールドバーグ著 別宮貞徳監訳	浅井 慎平 東 京	3.9			
『ビーター・ライス 自伝 あるエンジニアの夢見たこと』ビーター・ライス著	編集部	美術手帖	740		
『ヒエロニムス・ボスの図像学 阿呆と楽園に見る中世』神原正明著		美術手帖	746		
『美顔礼賛』内山りゅう写真集		東 京	8.10		
『ビグマリオン・コンプレックス—ブリティウーマンの系譜』小野俊太郎著	編集部	日経アー	108		
『ビゴーが描いた明治の女たち』清水勲著		毎 日	4.13		
『ビジュアル・台東区史』竹内誠編集 西山松之助監修		読 売	2.8		
『美術館革命』伊藤俊治監修 美術館メディア研究会編		新美術新聞	797		
〃		ド ー ム	31		
〃		日経アー	104		
〃		美術手帖	741		
『火だるま槐多』荒波力著		目の眼	248		
『人の心とものの世界』榮久庵憲司著	榮久庵憲司 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	11.5		
『百頭女』マックス・エルンスト著 巖谷國士訳	編集部	美術手帖	742		
『ひょうごの美術家たち 戦後半世紀の出逢い』伊藤誠著		絵	402		
『秒速50センチの詩』榎並悦子写真集		東 京	6.22		
『表徴の帝国』ロラン・バルト著 宗左近訳	大井 健地	美術の窓	168		
『評伝イサム・ノグチ』ドーレ・アシントン著 笹谷純雄訳		美術手帖	743		
〃	酒井 忠康	日 経	6.1		
〃	若桑みどり	読 売	6.8		
『開かれた作品』ウンベルト・エーコ著 篠原資明、和田忠彦訳	柱本 元彦	ユリイカ	387		
『緬甸画稿』後藤愛彦著		目の眼	244		

『広がるデザイン』 (全3巻)GK デザイングループ	毎日	10.12
『ファッション画の歴史』荒俣宏著	森 雅裕 産 経	3.15
『ふうじん帖—美術史の小窓』平田寛著	平田 寛 デアルテ	13
『深い深い水たまり～in the deepest puddle』奈良美智作品集		美術手帖 749
〃	東京	11.23
『豚と福音 現代美術の純度へ』南嶋宏著	(美) 新美術新聞	795
〃	日経アート	104
〃	美術手帖	741
『フランク・ロイド・ライトと日本文化』ケヴィン・ニュート著 大木順子訳	藤森 照信 毎日	10.26
『フランス 印象派の旅』田中穰著	美術(月刊)(サンアート)	256
『フランドルの祭壇画』岡部紘三著	美術手帖	746
『Frozen BEAUTIES: The Golden Age of Japanese Cinema Stills』都築響一編集	芸術新潮	576
『文学の皮膚—ホモ・エステティクス—』谷川渥著	国学院雑誌	1083
『ベクシンスキー』	美術手帖	747
『ヘゲソの鼻』澤柳大五郎著	大井 健地 美術の窓	164
『別冊宝島 誘惑美術館』西岡文彦編著	編集部 日経アート	108
『棒馬考 イメージの読解』エルンスト・H・ゴンブリッチ著	谷川 渥 ユリイカ	387
『法と正義のイコノロジー』森征一、岩谷十郎編	若桑みどり 読 売	6.22
『ぼくのマンガ人生』手塚治虫著	東京	8.7
『ぼくらの鉱石ラジオ』小林健二著	日経アート	110
〃	美術手帖	749
『ボストン美術館 日本美術調査図録 第1次調査結果』アン・ニシムラ・モース、辻惟雄編	東京夕刊	7.7
『焔に生きる』辻清明著	目の眼	246

『ポリセクシャル・ラブ ひとつではない愛のかたち』石井達朗著	美術手帖	743
『香港キッス』荒木経惟撮影	毎日	6.29
『香港頭上観察』赤瀬川原平著	編集部 日経アート	107
『ボンベイ・グラフィティ—落書きに刻むローマ人の素顔』本村凌次著	広瀬三矢子 古代文化	464
(マ 行)		
『マイク・ケリー 過剰の反美学と疎外の至高性』市原研太郎著	美術手帖	737
『毎日佳境 清水比庵・窓日彫拓本集』濱崎道子編	目の眼	252
『前川國男文集 建築の前夜』	飯島 洋一 美術手帖	735
『マチスの肖像』ハイデン・ヘレーラ著 天野知香訳	大井 健地 美術の窓	173
〃	飯島 耕一 日 経	11.30
『松本弦人の仕事と周辺』	美術手帖	745
『まどー日本のかたち』日本板硝子協会	朝日夕刊	9.16
『幻の瀧』手塚雄二画集	(常) アートトップ	161
『マルゲリータ王女のビツァ』蓮見孝著	美術手帖	747
『マルローとの対話』竹本忠雄著	阿部 良雄 日 経	1.12
『三岸節子ヨーロッパパデッサン集1954—1989 旅へのいざない』	日経アート	105
〃	(常) アートトップ	160
『見る脳・描く脳 絵画のニューロサイエンス』岩田誠著	布施 英利 日 経	12.14
〃	中村 桂子 毎日	11.23
〃	養老 孟司 読 売	11.16
白井昭子版画集『Musique』	白井 昭子 版画芸術	97
『無心の画家たち 知的障害者寮の30年』西垣壽一著	塩田 純一 東京	3.2
『名画感応術』横尾忠則著	編集部 日経アート	107
『明治事物起源』石井研堂著	山口 昌男 東京	1.26
『明治 大正 昭和 日本のポスター』三好一著	目の眼	250

平成9年定期刊行物所載文献(和書評)

『メタボリズム 一九六〇年代—日本の建築アヴァンギャルド』八木はじめ、吉松秀樹著	美術手帖	749			『夢二の見たアメリカ』鶴谷壽著	鹿野 琢見 東京	8.10
〃	高島 直之	朝 日	10.19		『夢みる権利—ロシヤ・アヴァンギャルド再考』桑野隆著	塚原 史 思想	875
〃	松永 安光	産 経	12.13		『妖怪と歩くドキュメント・水木しげる』足立倫行著	吉田 司 東京	10.28
『メッカ巡礼』サイイド・ホセイン・ナスル 野町和嘉写真	芸術新潮	575			『様式』マイヤー・シャビロ、エルンスト・H. ゴンブリッジ著 細井雄介、板倉壽郎訳		美術手帖 746
『メディア論 人間拡張の諸相』マーシャル・マクルーハン著 栗原裕他訳	藤田 敦 ユリイカ	387			『遥日の譜』福井爽人画集	(史) アートトップ	158
『木版画 どんぐりと山猫』宮沢賢治著 畑中純画	芸術新潮	571			『窠庭遊話』加藤静充著	目の眼	245
『モディリアアーニ 夢を守りつづけたボヘミアン』ジューン・ローズ著 宮下規久朗、橋本啓子訳	絵	405			『ヨーロッパの写真史』横江文恵著	産 経	3.1
〃	(西)	新美術新聞	808		『ヨーロッパ美術史』加藤哲弘ほか企画編集 野口栄子監修	東京	12.7
〃		日経アート	110		『ヨーロッパ美術を読む旅(新約聖書編)』柳澤保雄著	朝日夕刊	4.25
〃		美術手帖	747		『萬鉄五郎 鉄人アヴァンギャルド』萬鉄五郎画・文 千葉瑞夫、平澤広編	目の眼	251
〃	大井 健地	美術の窓	171		『萬鉄五郎を辿って』村上善男著	阿部 良雄 毎日	5.4
〃	千足 伸行	東京	9.14			(ラ行)	
〃	島田 紀夫	日 経	8.31				
『森島茂作品集』吉岡功治写真	池内 紀 朝 日	12.21					
『森の動物』嶋田雅一 絵	(伊)	読 売	8.31		『Lazur 透きとおる石』大谷芳久コレクション 畠山直哉撮影	芸術新潮	570
『モンガイカンの美術館』南伸坊著	吉行 和子	読 売	5.11		〃	美術手帖	742
『紋章の歴史 ヨーロッパの色とかたち』ミシエール・バストゥロー著 松村剛監修 松村恵理訳		日経アート	109		『LOVE SONGS Side.A』	美術手帖	735
(ヤ行)					『リーメンシュナイダーの世界』上田重雄著	川村 二郎	読 売 8.3
『やきもの随筆』加藤唐九郎著		目の眼	250		『RIKI[リキ]』浅井力也、浅井三和子著	目の眼	245
『矢野文夫芸術論集』ワシオ・トシヒコ編著		新美術新聞	792		『リヒャルト・エルツェ』小柳玲子企画・編集	芸術新潮	573
『邪馬台国と吉野ヶ里』金関恕、佐原真著 東京新聞吉野ヶ里取材班編	坂詰 秀一	東京	8.17		『流産した視覚』米倉守著	美術手帖	742
『ヤン・ファン・エイク<ヘントの祭壇画>教会改革の提案』ノルベルト・シュナイダー著 下村耕史訳	下村 耕史	デアルテ	13		〃	小杉小二郎	毎日 7.23
『ユイスマンス伝』ロバート・バルディック著 岡谷公二訳		美術手帖	737		『両性具有の美』白洲正子著	新美術新聞	800
					〃	美術手帖	743
					『リルケ美術書簡』ライナー・マリア・リルケ著	東京夕刊	12.21
					『琳派名品百選』山根有三著	日 経	2.5

『Lucha Mascara: Pro-Wrestling Masks of Mexico』都築響一編集 芸術新潮 576

『ル・コルビュジェ 全作品集』 藤森 照信 東 京 6.1

『ルネサンスの巨人 Michel Ange(ミケランジェロ)〜その彫刻と絵画〜』(CD-ROM) 日経アート 100

『ル・ノートルの庭園』マイケル・ケナ写真集 東 京 6.15

『歴史上の本人』南伸坊著 芸術新潮 567

“ 関川 夏央 朝 日 2.9

“ 吉行 和子 読 売 5.11

『レクイエム』戦場のカメラマン遺作写真集 若桑みどり 読売タ刊 10.21

『ローマン・ガラス』松永吾一著 二重作 曙写真 絵 401

『鹿鳴館秘蔵写真帖』社団法人霞会館編 毎 日 8.3

“ 橋場 義之 毎日タ刊 7.12

『ロダンと花子』澤田助太郎著 絵 397

# (ワ 行)

『枠組みの中で』ムンターダス著 フォーラム実行委員会翻訳・編集 ド ー ム 33

『私と直観と宇宙人』横尾忠則著 日経タ刊 11.11

『わたしのきいちぬりえ作家、葛谷喜一の世界』葛谷喜一画 上村久留美文 芸術新潮 576

『笑う鴨川—京都写真帖』甲斐扶佐義撮影 芸術新潮 569

## 書評・洋書

SANDKAULEN, Birgit: Adornos Ding an sich: Zum Ubergang der Philosophie in Aesthetische Theorie: Deutsche Vierteljahrsschrift für Literaturwissenschaft und Geistesgeschichte, 68: 1994 東口 豊 美 学 189

SULLIVAN, Michael: Art and Artists of Twentieth-century China: University of California Press, USA, 1996 岡部 昌幸 学 鑑 94—9

KAWARA, On: Codes: Ivon Lambert-Galerie, Paris, 1996 辻 宏子 美術手帖 737

WILLIAMS, Raymond: Culture and Society 1780—1950 富山太佳夫 ユリイカ 387

BELTING, Hans / GOHR, Siegfried: Die Frage nach dem Kunstwerk unter den heutigen Bildren: 加藤 哲弘 美 学 190

JAIN, Elenor: Die Weltanschauungen in der Kunst, in Zeitschrift für Ästhetik und allgemeine Kunstwissenschaft, Bd. 40 / 2, Bouvier Verlag, 1995 高梨 友宏 美 学 191

Fashion: Scalo, USA デザインの現場 86

STAFFORD, B. M.: Good Looking: Essays on the Virtue of Images: MIT Press, USA, 1996 高山 宏 学 鑑 94—4

MAHON, Denis / PEPPER, Stephen: Guercino and Reni, reflection on the interpretation of documents and paintings, The Burlington Magazine, March 1997 佐々木多喜子 美 学 189

L'Extreme droite attaque l'art contemporain, Art Press no223, 1997 上村 博 美 学 190

BOIS, Yve-Alain: L'iconoclaste, in Angelica Z. Rudenstine (ed), Piet Mondrian 1872-1944, cat.exp: Leonardo Arte, Milan, 1994 福士 理 美 学 190

SOUSSLOFF, Cathrine M.: The Absolute Artist, The Historiography of a Concept: University of Minnesota Press, Minneapolis, London, 1997 田中 英道 美 学 189

HALL, Edwin: The Arnolfini Betrothal, Medieval Marriage and the Enigma of Van Eyck's Double Portrait: UNIVERSITY OF CALIFORNIA PRESS, Berkeley/ Los Angeles/ London, 1994

北澤 洋子 美学 191

SCHWARZ, Arturo / GREENWICH, H. Terano ed.: The Complete Works of Marcel Duchamp (Third Edition): USA, 1997

柳 正彦 美術手帖 747

The 20th-Century Art Book: Phaidon Press, London, 1996

新美術新聞 792

## 時 評

### 一 般

村木明のアートクリティカルファイル12 晶中光享展、創業50周年記念新作展はか96年12月から97年2月までの個展、グループ展から

村木 明 アートジャーナル 12

現代アートの散歩道12拡大版 '97国際美術展報告ドキュメンタX、第47回ヴェネチアビエンナーレ、ミュンスター彫刻プロジェクト独自の評価軸を持つべき時期か現代アートの行方

三浦 末雄 " 14

美術業界の昨今89 平和ボケ日本

飯野 光男 アートマインド 91

美術業界の昨今90 消費税のカラクリ

" " 92

佇みのための装置／考えるための雑誌

林 洋子 アート・マガジン〈エル・アール〉 1

切り捨てご免・私の紙面批評／1996年版1、2

高島 平吾 " 1、2

切り捨てご免・私の紙面批評／1997年版1～3

" " 3～5

日本のアート界は国際化できるかーヴェニスビエンナーレに関わってー

秋元 雄史 " 4

状況考5 美術の間口論をめぐって

三田 晴夫 " 5

特別レクチャー「英国在住作家の見た英国現代美術の現場」

本間かおり

いまだに4の美術品に女作家の作品を展覧(斎藤念川口現代美術館)

バリ便り 一九九六年FIAC

孝子・トビー 絵 395

New York Report 4 73 一九九七年度ビエンナーレ

河西 貴子 " 399

ニュース&トピックス 訃報

" " "

WORLD 気楽に参加、作品と遊べるW・ビエンナーレ(ホイットニー・ビエンナーレ)

近藤 竜男 芸術新潮 570

WORLD ダウンタウンから芸術の秋のお祭り

藤森 愛実 " 575

WORLD 23人の亡命作家たち運命・作風は千差万別

足立 加代 " 576

クラシカル・キノコ 桑 港にいく

河上 繁樹 国立博物館ニューズ 602

色いろ調 役者と絵描きの定年制

安井 収蔵 新美術新聞 788

阪神大震災から2年 美術の現場では

" 790

色いろ調 地獄極楽

" " 791

新美術時評 強いハン・ティ・ファム展

三上 豊 " 795

国際交流基金 平成9年度の展示事業計画

" 798

New York展覧会情報 ホイットニー・バイエニアル

富井 玲子 " 801

色いろ調 武生ルネサンス

安井 収蔵 " 802

C. W. ニコル氏 日の出トラストの森で講演

" " "

創刊四百号を迎えた『繪』日動画廊発行

" 803

暑さには“破壊の快楽”!? エイリアン、怪獣展相次ぐ

(賀) " 805

新美術時評 ヨーロッパが問う現代美術の変質

清水 敏男 " "

色いろ調 一罰百戒 ヤマトタケル

安井 収蔵 " 807

新美術時評 夏の美術館で

三上 豊 " "

色いろ調 芸術院の 自治と自浄	安井 収蔵	"	808	ヴェネチア、カッセル、 ミュンスター美術祭の 祭典をめぐる旅	加藤 義夫	"	109
新美術時評 描写力 を見たい	三上 豊	"	810	ワールド・ニュース 若手作家の活躍が目 をひいた第4回リ ヨン・ビエンナーレ	高石 由美	"	"
国際美術展を訪ねて ードクメンタ、ミ ュンスター彫刻展、 ヴェネチア・ビエン ナーレ行	油井 一人	"	812	ワールド・ニュース アングル誕生の地 で古典的絵画の美を 真つ向から引き裂く 展覧会	冬宮 不由	"	"
新美術時評 安心感 美術	三上 豊	"	816	特集 秋だ、上野 だ、団体展だ、秋は 夫婦で上野の杜へ	K	美術(月 刊)(サン アート)	264
色いろ調 「日新除 魔帖」だけではない	安井 収蔵	"	817	特集 秋だ、上野 だ、団体展だ、私の 持論「最良作家を 持って見よ」	瀧 悌三	"	"
WORLD WIDE MIX from N.Y 変テコだけどヒッ プ?! NYイースト ・ヴィレッジに生息 するトウキョー風俗	大竹 秀子	デザインの 現場	87	特集 秋だ、上野 だ、団体展だ、これ は、秀逸な団体展の “異能者”を探せ	編 集 部	"	"
特集第50回県美展 県美展変わる! 県 美展「純粋観客」混 沌を内包化できる か、について一	下瀬 信雄	天 花	68	特集「未完」の画家た ち 平成の物語作家 〈洋画・版画・日本 画〉		"	265
特集第50回県美展 県美展変わる! ボ ランティアを終えて	笠岡 伯子	"	"	特別記事 国際展の ゆくえ アートはど こへ行くのか? 第 10回シドニー・ビ エンナーレ 第2回ア ジア・パシフィック ・トライエンアル オーストラリアで相 前後して開かれた対 照的な二つの現代美 術展	編 集 部	美術手帖	735
特集第50回県美展 県美展変わる! ボ ランティアを終えて	表 絵美子	"	"	特別記事 国際展の ゆくえ アートはど こへ行くのか? 第 23回サンパウロビ エンナーレ 最大級の 美術展に見る「アジ ア」の充実。目立た ないのは日本人だけ ……。	名古屋 寛	"	"
芸術と経済のはざま の人間ドラマ まん がに描かれた美術界	村上 和彦	日経アー ト	103	特別記事 国際展の ゆくえ アートはど こへ行くのか? 台 北・ビエンナーレ 台 湾史上最大の現代美 術展は、多様性の中 で、模索されるアイ デンティティを映し 出す。	南條 史生	"	"
人 ちょっと一緒に 見ませんか [NH K日曜美術館司会 者] 石澤典夫氏/ 西村由紀江氏	勝尾 岳彦	"	106	ヴェネツィア・ビ エンナーレ第6回建 築展 圧倒的に注目を 集めたのが、磯崎新 率いる日本館。阪神 大震災をテーマに、 都市と生活者の関係 性をつきつける。	矢島みゆき	"	"
ワールド・ニュース アジア・パワー がニューヨークを席 巻。美術界の勢力地 図が塗り変わる?	吉永美也子	"	"				
ワールド・ニュース シュール・レアリス ムが蘇る。パリで 各種の展示が人気の 的	冬宮 不由	"	"				
ワールド・ニュース 若手アーティスト たちに愛の手を。明 日のスターを育てる スタジオ・プログラ ム	吉永美也子	"	"				
ワールド・ニュース ハンガリーの首都 ブダペストに現代絵 画専門ギャラリーが 初登場	小笠原正佳	"	"				
アメリカのバブリッ クアートは終焉しつ つあるのか、変質す るのか?	樋口正一郎	"	107				

News from Abroad パリ アフリカの “共生”空間 「コートヤード」展 「コーバ、アデアグ ボ、タユ、アズメ、 ブアブレ」展	深大寺かお る	“	“	News from Abroad パリ 東の間のアフ リカ現代文化解放自 治区?	深大寺かお る	“	741
News from Abroad ニューヨーク 注目 の絵画展 ジェーン ・ファイン展 リサ ・ユスカーヴェジ展	藤森 愛実	“	“	News from Abroad ロンドン 良質のグ ループ展よりひとつ (アンテチエンバー (控え室)展)	嘉藤 笑子	“	742
News from Abroad ニューヨーク 万物 の浄化!? 「シッ ト(糞)展	“	“	“	News from Abroad ニューヨーク 未発 表の作家を「セレク ション」	藤森 愛実	“	“
News from Abroad ロンドン フェミニ ズムからジェンダー へ(「可視的なもの の内側」展)	嘉藤 笑子	“	“	News from Abroad ニューヨーク 注目 されるラテン・アメ リカの作家たち(ク リスタル・ストッ パー展)	“	“	“
News from Abroad ロンドン ターナー プライズは女性嫌 い?	“	“	“	新たなリアリティを 探る中国現代美術の 現在	“	“	“
News from Abroad ニューヨーク 最近 の画廊から	杉浦 邦恵	“	737	News from Abroad ロンドン アメリカ ン・アートの逆襲 (「ディソリユーション: メイド・インU SA」展)	嘉藤 笑子	“	743
気になる“楽しめな きゃいけない”アー トたち	茂登山清文	“	“	News from Abroad ニューヨーク 思慮 深い作品が並ぶバイ エニアル(「ホイット ニー・バイエニアル」展)	杉浦 邦恵	“	“
[リポート]イスラエ ル・ピエンナーレ 「アートフォーカス」 を訪ねて	長谷川祐子	“	738	News from Abroad ベルリン 仕事!仕事! 仕事!仕事!(「要因一 仕事」展)	河合 純枝	“	“
News from Abroad パリ 中国現代アート の交差点	深大寺かお る	“	“	News from Abroad ニューヨーク アー ト界のひっくり返し (「インサイド・アウ ト・アートフェア」 展)	藤森 愛実	“	745
News from Abroad パリ パリの中の小 さなアジアの夜(バル クール・ノクチュ ルヌ展)	“	“	“	News from Abroad パリ 芸術家ネット ワークの装置として の意味(「暗黙のコネ クション」展、国立 高等美術学校附属 ギャラリー)	辻 宏子	“	“
News from Abroad ニューヨーク 大売 り出し!クリスマス セール(ベネフィッ ト展)	“	“	“	News from Abroad ロンドン 女性アー ティスト、オンパ レード	嘉藤 笑子	“	“
今年はフィンランド の年!?	“	“	“	特集 現代アートの 祭典 国際美術展リ ポート 初始動のイ ンターネット・プロ ジェクト(ドクメン タV)	森本 蒼	“	746
News from Abroad ロンドン 音楽人 もアート好き	嘉藤 笑子	“	740				
News from Abroad ロンドン 現代アート も味のうち(アート ・レストラン「ク オ・ヴァディス」)	“	“	“				
News from Abroad ロサンゼルス パークレー・コンプ レックスの若手三画 廊	大平 実	“	“				



特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート メイン会場の外から発信される小国の静かなエネルギー(モダニティーズ&メモリーズ展)	梁瀬 薫	"	"	News from Abroad パリ(風景と向き合うさまざまな試み「構築されたもの、風景なるもの」展)	桃谷恵理子	"	"
特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 明るい世紀末のために(ドクメンタV)	市原研太郎	"	"	News from Abroad ロンドン 王立美術館お薦めの「セッション」!?	嘉藤 笑子	"	749
特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 私はこう見る1 回顧すると同時に未来を展望する、本当にいい展覧会だ(ドクメンタV)	ロルフ・リッケ談 ガブリエレ・リヴェット 構成 鈴木 陽子 翻訳	"	"	1997年注目の展覧会50		美術の窓	164
特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 私はこう見る2 ダヴィッドはテーゼの記された書類で芸術の形を補おうとしている(ドクメンタV)	アミーネ・ハーゼ 鈴木 陽子 翻訳	"	"	日本人の美意識 風童門の窓から	一井 建二	"	165
特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート ダヴィッドによるもうひとつのキュレーション100 days 100 guests (ドクメンタV)	小西 信之	"	"	当世若手作家にみる二極分化型傾向 消費者志向の「なんでもありモード」と生産者志向の「こだわりモード」	石川 健次	"	166
特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 世界の大型国際展データバンク		"	"	有象無象 「パラサイト、プロジェクト」		美術の森	87
News from Abroad ラインランド コンテナの中で(ウィンドウズ1997)	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子 訳	"	747	国際共同研究「風土—Le ciel au sol」研究概要		武蔵野美術	103
News from Abroad ロサンゼルス 都市の混沌を表わす新進作家公募展(ロサンゼルス・ジュリード・エクシビジョン)	高橋 謙輔	"	"	季評:本 シャネルの記憶/ブランドの記憶	山田登世子	"	105
News from Abroad ニューヨーク 現実の若手たち(「現在の底流:ブルックリンでの制作」展)	杉浦 邦恵	"	748	アフガニスタン・ハダ遺跡 破壊され尽くした宝庫	宇佐波雄策 朝 日	1.13	
News from Abroad ニューヨーク 新・具象の潮流(プロジェクト60:ジョン・カリン、エリザベス・ペイント・リュック・タイマン)	"	"	"	「現代美術は病んでいるか」ハバナとホイットニー両ビエンナーレを見て	峯村 敏明 朝日夕刊	6.17	
News from Abroad ベルリン アートの新名所旧東ベルリン・ミッテ区・ルント・ガング(画廊巡り)	河合 純枝	"	"	アートinヨーロッパ1~8	大西 若人 朝日夕刊	8.4~15	
				「この国」を想う7 加害絵画展「中止」の展示 市民が開催		朝日夕刊	8.15
				今年も美術展が面白い	渋谷 和彦 産 経	1.5	
				ボタニカルアート流行 TV番組趣味の講座高視聴率でテキスト増刷 食器などグッズ売れ筋に	成田 陽子 東 京	2.19	
				現代人のオアシス いやしスポット花盛り 絵画鑑賞で心を解放	藤 英樹	"	6.7
				オランダで2つの美術展 ロシア文化に寄与	近藤 紀子 東京夕刊	4.3	
				パリに登場した未来機能の巨大図書館 他施設との有機的な計画	長谷川 栄	"	4.9
				阪神大震災と美術作品 表現、深み・輝き増す 感動を与える「汚れ」	小名 淳一 日 経 笹田久見子	1.11	

文化往来 浮世絵研究家の横断組織「浮世絵担当者連絡協議会」(仮称)	山口 雅司	2.18	カンボジア クレーン山遺跡とバンテアイチュマール寺院・ルポ 樹木と土に埋もれる クメールの崇高な造形美	稲葉 康生	毎日夕刊	6.7
上大岡(横浜市) 庶民派アートはらそこに「舞台」再開発で若手に	山口 雅司	2.22	欧州でアートの祭典“競演”(ドクメンタ、カッセル、6/19-9/28)	村田 真	〃	8.11
ゴッホが泣いている 貸倉庫に眠っていた名画 所有権を失っていた斉藤了英氏 死蔵の果てに海外流出	スクープ取材班	4.20	街に飛び出たアート ジャンル超え多彩に 東京・上野一谷中 神奈川県藤野町 アートさのこ繁殖計画	石川 健次	〃	10.24
エスプリ失うパリの「左岸」 消えゆく書店・画廊・骨とう品店 有名ブティック続々 地元街並み維持へ運動	進藤 政史	5.25	アートの景色'97美術「プロジェクト」という装置 市民と美術家の自己実現の場に	村田 真	〃	11.27
「生活アート」書店が発信 雑貨販売、個展も開催(コーヒーテーブルブックストア、ハックルベリー)	大島 泉	5.31	カルチャーマップ 宇宙に浮かぶ女性の美(オルランド・ヤネス)	藤原 善晴	読売夕刊	1.28
事件の裏に「名画」あり 野村証券利益供与事件でも登場 密室の「交換会」で値段決定 反社会的行為に老舗も荷担	スクープ取材班	7.6	来日した美術評論家 アリエラ・アズライさんに聞くイスラエル美術の現状 思考を導く現代作品 社会的政治的問題を鋭く反映	山根 勝典	〃	2.26
現代美術のゆくえー三大国際展を歩く(上) 映像が主役の座に(ドクメンタ、カッセル、6/19-9/28)	清水 敏男	7.25	欧州現代美術の祭典から 下 映像中心に街を彩る(ドクメンタ、カッセル、6/19-9/28)	菅原 教夫	〃	7.31
キャラクター新世紀 美術館に展示・一等地に店舗 デザインの奥深さ見直す	石鍋 仁美 西上原裕久 写真	8.16	前年度分			
海外の若者文化 「ジャパン」増殖 アニメ・浮世絵、曲やデザインに 従来の偏見と一線 戦争知らない世代に芽生え	広瀬 融	11.1	村木明のアートクリティカルファイル11 確かな造形性と強靱なマチエールは健在一島田章三展はか9月から11月の注目される個展、グループ展から	村木 明	アートジャーナル	11
ニューヨーク 盛大にビザンティン美術展(ビザンティンの栄光展、メトロポリタン美術館、一7/6)	(K)	日経夕刊	3.18	ワシオ・トシヒコのアートクリティカルファイル11 天皇制タブーへ挑む「山下菊二展」 「本歌取り」も公開「魯山人とゆかりの名陶展」	ワシオ・トシヒコ	〃
「カラーセラピー」人気 若い女性に関心 講座や本で勉強	〃	4.12	展評 東洋画的視覚一真成、雲道人、徴宗 抒情一鈴彦、義昭 色彩一赤堀、桑原、奥村	瀧 悌三	アートトップ	157
絵本の輸入急増 冊数・金額昨年最高に 若い女性にも人気	〃	5.10	展評 成熟・感染して若くなる 鈴木治雄、住吉弘人、超女流、美の予感、宮廻正明、馬場彬…	米倉 守	〃	〃
やわらかい美術書 続々 楽しく多彩に 大胆に	〃	11.4				
役目終えた町工場、銭湯、倉庫 思わぬ所でアート盛ん	岡崎 彰子	毎日	11.19			

展評 象徴派、カン  
ディンスキー&ミ  
ュンター、ジョー  
ジ・チャネリー、ユー  
・スミス、芸術と素  
朴、瑠璃画社と一采  
社の画家たち

篠原 弘 " "

美心独従7 96年の  
スクラップブックを  
読む

生尾慶太郎 " 158

全国128名の学芸員  
が選ぶ1996年度ベス  
ト展覧会

芸術新潮 566

'96美術展覧会入場  
者数「オルセー美  
術館展」約64万人が  
トップ

新美術新  
聞 788

展覧会図録で回顧す  
る「美術展」この一年

美術(月  
刊)(サン  
アート) 256

1996年展覧会動員数  
ベスト10

美術の窓 164

1996年下半年の美術  
界を振り返る 日本  
とヨーロッパの地方  
美術館を比較検討  
し、さらには美術館  
変革の必要性、行政  
側の問題点を指摘す  
る

中山 公男 " "

有名評論家による19  
96年ジャンル別ベス  
ト展覧会

林 紀一郎  
瀬木 慎一  
宝木 範義  
米倉 守  
柳生 不二雄  
金子 賢治 " "

## 当年度分

ワシオ・トシヒコの  
アートクリティカル  
ファイル12 珍しく  
出足好調、初春展覧  
会巡り「フランク  
・ロイド・ライトと  
日本展」から「第40回  
安井賞展」まで

ワシオ・ト  
シヒコ アー  
トジャー  
ナル 12

村木明のアートクリ  
ティカルファイル13  
職人技は健在一牧  
進展はか3月から5  
月までの個展、グ  
ループ展から

村木 明 " 13

村木明のアートクリ  
ティカルファイル14  
岩彩、墨とも充実  
一下保昭展、色彩の  
魅力一福本章展はか  
6月から8月までの  
個展、グループ展か  
ら

" " 14

ワシオ・トシヒコの  
アートクリティカル  
ファイル14 戦後日  
本美術を逆照射する  
「ジャスパージョー  
ンズ展」、メッセー  
ジ性よりビジュアル  
的な強さ「ギルバー  
ト&ジョージ」など

ワシオ・ト  
シヒコ " "

展評 球子、礼二、  
兼素洞の大家新作、  
八象会、春風洞企  
画、新人発掘一安井  
賞等、興福寺国宝、  
グループ点

瀧 悌三 アー  
トトップ 158

展評 個展の盛況一  
橋原健三、数野繁  
夫、寛本生、木村圭  
吾、大山忠作。グ  
ループ展一耕人会、  
個の会はか独立系、  
グループ。特別企画  
一萬鉄五郎、ムンク。

" " 159

展評 日本画一下保  
昭、奥田元宋。洋画  
一久保守、鮎川泰  
三、宮崎進。彫刻一  
雨宮敬子。特別展一  
気まぐれ美術館、コ  
ンドル。

" " 160

展評 下保、千住、  
元宋、辰雄、麻田  
浩、中谷貞彦、毛利  
真美…意筆先に在り

米倉 守 " "

展評 現役回顧展が  
面白い一織田彩子、  
福本章、橋本博英、  
山本貞、綿引道郎  
恒例のグループ一  
草々会、十果会、美  
しすぎる囃等

瀧 悌三 " 161

展評 空虚に滲透す  
る橋本博英、五百住  
乙人、千葉勝、榎  
本、宇佐美、木村  
…。

米倉 守 " "

〈平成九年〉美術界  
この一年

中島 理壽 絵 406

春期公募団体展雑感  
の記

瀧 悌三 新美術  
新聞 798

'97秋季公募団体展  
所感 変化に直面す  
る諸団体、一層の奮  
起を期待

" " 815

1997年・北海道の美  
術状況

吉田 豪介 " 816

1997年の美術界を回顧する 恒例年末アンケート	建林 米生 宝木 シヒコ 瀧光 谷太 倉佃 黒伊 崎 哲郎 守義 ト 三里 一 實 靖 輔 晃 一 " 817
公募展レポート 版画展・モダンアート展・国展・春陽展	松 山 版画芸術 96
せ・ら・うい32、33、35、37~42	瀧 米倉 梯三 守 美術の窓 163 164 166、 168~173
せ・ら・うい34、36	瀧 一井 梯三 建三 " 165、167
1997年上半期の美術界を振り返る 停滞ではなく、ゆるやかな上昇	中山 公男 " 169
'97回顧 美術 土台揺るぎ「冬の時代」へ 近代・アジア・性差に視線	田中 三蔵 朝日夕刊 12.3
秋の公募展第一陣上院展・行動展	東京夕刊 9.10
秋の公募展第一陣下二科展・主体展	" 9.11
秋の公募展第二陣一水会・新制作・一陽会・東京展	中村 隆夫 " 9.24
「美術」この1年 環境悪化の中にも刺激 現存作家と回顧展 共存足下掘り直す企画性も	山梨 俊夫 " 12.26
回顧'97 美術 新芽の息吹と秋風交錯 足下見直す機運・着実に進行	宝玉 正彦 日 経 12.27
美術この1年 「沈滞感」「逆風」の中の表現	三田 晴夫 毎日夕刊 12.11
'97回顧 美術 「精神の自立」目指す 写真、彫刻など多様な試み	芥川 喜好 読売夕刊 12.12
'97回顧 美術 持続的製作の意義を示す 充実したベテランの回顧展	菅原 教夫 " "

受賞・美術賞等

座談会「審査を終えて」	嘉酒 門 安 雄 青 木 繁 記 谷 井 忠 康 大 展 6 豊 福 孝 新 募 回 (石 三 木 多 行 録 術 館)	
富山プロダクトコンペティション	黒川 雅 之 渡 秀 夫 金 敦 靖 黒 子 夫	AXIS 65
オリベプロジェクト 第1回織部賞決定 21世紀の織部たちを採す		" 67
ニュース&トピックス 受賞		絵 399
審査委員評	瀬木 慎 一 井 忠 康 高 階 秀 爾	鹿沼市立 川上澄生 美術館大 賞 賞 展 3 回 図 録 (鹿沼 市文化セ ンター二 階展示室)
第三回大賞展まで	小林 利延	"
パリのサロン「現代の巨匠と青年展」に作品を出品した第1回昭和シェル石油現代美術賞		ギ ャ ラ リー (月 刊) 142
平面部門講評	谷 新	現代日本 美術展26 回 図 録 (東京都 美術館)
立体部門講評	三木 多聞	"
選考経過	三田 晴夫	"
<座談会>第14回山種美術館賞展の審査を終えて	浅野 徹 今 内 武 日 山 忠 本 井 康 画 酒 秀 美 井 爾 術 高 津 展 階 奈 14 草 津 回 司 子 図 会 録 (山 種 術 館)	
選考経過について	塩谷 純	"
第40回最後の安井賞に柳田昭氏 佳作賞に上川氏、特別賞に安達氏		新美術新 聞 787
第5回アートビジネス・オーディション 大賞該当作なし		" "
第7回タカシマヤ美術賞 森田りえ子(日本画)、石垣定哉(洋画)、福本潮子(染織)の3氏		" 789
New York展覧会情報 ポス賞	富井 玲子	" "

インターネットグラフィックデザインコンベンション 51カ国1239点の応募				791	特集 平成8年度後期の美術賞とその作品 会より入、出でよ大型新人	ワシオ・トシヒコ	"	"	
色いろ調 断われれば角が立つ	安井 収蔵	"		795	特集 さらば、安井賞 安井賞展40年の歩みと果たした役割	本間 正義	"	258	
第28回中原悌二郎賞 下田治氏に決まる 優秀賞は植松		"		810	特集 さらば、安井賞 恨み節—安井賞展中止	安井 収蔵	"	"	
第5回風の芸術展ビエンナーレまくらざき 入賞者決まる		"		811	特集 さらば、安井賞 戦後美術界の枠組みのなかで—毎日新聞社主催の国際展、現代展と安井賞展	編集部・F	"	"	
文化勲章に漆芸家の高橋節郎氏、文化功労者は大岡信氏、加山又造氏、藤田喬平氏		"		814	特集 さらば、安井賞 画廊界から見た“さらば安井賞”	清水 秀作	"	"	
第9回国華賞 佐々木永平・正子夫妻の『円山応挙研究』ほか		"		"	特集 さらば、安井賞 安井賞野次馬ア・ラ・カルト		"	"	
宮本三郎記念賞今年限り 超低金利による財政難で姿消す具象絵画賞		"		815	特集 今年前期の美術賞総覧 美術賞はいかに機能しているか	K	"	263	
第12回銀座大賞決まる		"		"	News from Abroad ニューヨーク 注目のヒューゴ・ボス賞の栄冠は……	藤森 愛実	美術手帖	738	
第9回倫雅美術奨励賞決まる		"		816	推薦美術賞グランプリ		美術の窓	164	
アーバナート展#6 大賞に横山豊蘭氏 アートビジネス・オーディションは該当者なし		"		817	さようなら!! 具象絵画の登竜門安井賞 今回の受賞結果と歴代受賞者7人のインタビュー		"	"	
水彩展OHARA 4回図録(大原町文化センター・大原町農村環境改善センター)	総評	陰里 鐵郎			公募美術賞グランプリ		"	"	
第5回国際テキスタイルコンペティション'97—京都一大賞・入賞作品決定!			西陣グラフィック	477	1996年下半年期のグランプリ受賞結果全覧<50音順>		"	"	
公募展レポート 第3回鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞		編集部	版画芸術	96	審査評	三木村滝本加藤相井片岡	多聞明夫弘一行道脩	広島県美術館展49回図録(広島県立美術館)	
特集 平成8年度後期の美術賞とその作品 「コンクール/平面」社会的アビールを考慮した“場”への転換		石川 健次	美術(月刊)(サンアート)	256				ぶどうの国の国際版画ビエンナーレ展 版画的な現在—ベルギー・日本・山梨図録(山梨県立美術館)	
特集 平成8年度後期の美術賞とその作品 高松宮殿下記念世界文化賞受賞者一堂に勢揃い			"	"	'97ぶどうの国の国際版画ビエンナーレ座談会	濱田原沢深斉藤向山富士司会	英雄幸武士雄	安井賞展40回図録(セゾン美術館)	
特集 平成8年度後期の美術賞とその作品 [工芸・クラフト] 日本的造形理論のゆくえ	金子 賢治	"	"	"	第40回安井賞展の選考を終えて	嘉門 安雄			

平成9年定期刊行物所載文献(時評)

選考経過	石川 健次	〃	元 気 くれ た ‘TlaF ,97”	〃	406
40回展に思う	荻 太郎	〃	特集 第一回京都絵 画まつり 開かれた アートフェア、新し い時代への意志表示	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	142
選考所感	陰里 鉄郎	〃	特集 新生NICAF のさまざまな楽し み かつ	〃	143
さらば安井賞展	田中 岑	〃	特集 今年で第10回 を迎える 1997名古 屋コンテンポラリー アートフェア	〃	144
選考所感	富山 秀男	〃	オークションの顔 AJC オークション ・オークションニア 郡司茂	〃	〃
具象のありかた	野見山 暁治	〃	第4回 東京絵画祭 り 有力専門画廊に よる年に一度のファ ンサービス	〃	145
審査所感	前田 常作	〃	オークションの顔 シンワアートオーク ション・オークシ ョニア 平野龍夫	〃	〃
選考を終って	渡辺 武夫	〃	オークションの顔 アボロオークシ ョニア 秋山修	〃	146
安井曾太郎と「安井 賞」	富山 秀男	〃	オークションの顔 毎日アートオーク ション・オークシ ョニア 高橋智明	〃	148
安井賞展をふり返っ て	本間 正義	〃	オークションの顔 コレクターズオーク ション・オークシ ョニア 森雅美	〃	149
選評座談会	久里 洋二 智内 兄助 唐仁 原教 金森 周一 安グレン・ グレン・ リル	リキテッ クス・ビ エンナー 展6回 図録(青 山スバイ ラルガ デン)	特集 日本、世界の 主力画廊が一堂に 東京インターナシ ョナルアートフェ スティバル'97	〃	150
アイヌ文化・奨励賞 初の受賞者は4人		朝 日 10.25	特集 東京インター ナショナルアート フェスティバル'97 インタビュー 長谷 川智恵子 地道に活 動している専門画商 の存在を見てもら いたい	〃	〃
「安井賞」と「岡本太 郎賞」―「正統派の時 代」の終えん	田中 三蔵	〃 12.22	オークションの顔 MAC オークシ ョニア 大島富芳・宇田川雄 吉	〃	〃
文化往来 安井賞、 40年の歴史に幕		日 経 2.7	オークションの顔 Japan Print&Art Auction・オーク ションニア 伊藤雅章	〃	151
「奄美日本画大賞展」 を創設		読売夕刊 8.19	オークションの顔 JD オークシ ョニア 豊 田和美	〃	152
美術市場			WORLD 高層オ フィスビルで楽しむ 現代美術フェア	藤森 愛実 芸術新潮	572
ART PRODUCE 夏目進(靖雅堂夏 目美術店専務取締 役)「熱意はきつと伝 わります」	(野)	ア ー ト ト ッ プ 156			
コレクター登場 寺 田小太郎(東京オペ ラシティ・難波田展 示室作品寄贈予定 者)	篠原 弘	〃 157			
ART PRODUCE 白石正美(白石コ ンテンポラリーア ート代表取締役)「ま ずはマーケットづく りから」		〃 159			
ART PRODUCE 長谷川智恵子(日 動画廊副社長・洋協 理理事長)「もう国境 がなくなっていく気 がします」		〃 160			
美術業界の昨今91~ 93	飯野 光男	アートマ インド 93~95			
賢い美術とのつきあ い方	アンド リュウ・ デッカー	アトリエ ・イン ターナ ショナル 833			
開幕迫る待望の “TlaF'97”		絵 404			

WORLD '90年代 最高値がついたゴッ ホの水彩画	悠木 愛子	"	"	発句一代 夏目四郎 の覚え書32 交換会 は死なず	夏目 四郎	"	804
幻のモリスの椅子、 オークションに登 場!	玉重佐知子 取材	"	576	オークション情報 クリスティーズ今秋 のセールから 親子 二代の刀装具コレク ション 20世紀美術 最大級のセール	"	"	806
美術市場レーダー72 重傷の日本経済市場 は難題に直面	瀬木 慎一	新美術新 聞	788	オークション情報 サザビーズ今秋の セールから「世紀 の恋」ウインザー公 夫妻の遺品、パリ派 の個人コレ、日本で 下見会	"	"	808
シンワアートコレク ション12月セール コレクターの目厳し い絵画 陶は好調	"	"	789	オークション情報 ウインザー公夫妻の セール延期 西洋骨 董からスポーツグッ ズまで	"	"	809
美術市場レーダー73 東南アジア市場の盛 況と美術日本の孤立	瀬木 慎一	"	791	美術市場レーダー79 国際市場のねじれと 増進	瀬木 慎一	"	"
発句一代 夏目四郎 の覚え書28 交換 会「梶伏せ」について	夏目 四郎	"	792	オークション情報 シンワアートオーク ション 1千万円超 に鈍い反応	"	"	811
東京オークションハ ウス2月セール 中 国陶磁などが人気	"	"	793	オークション情報 A.J.C. オークシ ョン “うぶ”作品集 めに課題	"	"	812
オークション情報 A.J.C. オークシ ョン “うぶ”作品集 めに課題	"	"	794	美術市場レーダー80 バブル景気とその後 の日本の絵画	瀬木 慎一	"	"
美術市場レーダー74 反転を始めた美術品 の輸入状況	瀬木 慎一	"	"	オークション情報 初期セザンヌ市場に 初登場—サザビーズ 下見会、各分野から の注目作家一堂に一 クリスティーズ下見 会、10回開催を機に 会員制導入—コレク ターズオークション	"	"	814
現美展のこれから 浅木正勝氏に聞く	油井 一人 浅木 正勝 対談	"	797	活気がほしい中国印 章オークション	中村 愿 墨	"	124
オークション情報 クリスティーズ下見 会 セザンヌなど ローブコレに関心	"	"	"	オークションの舞台 裏	"	"	127
発句一代 夏目四郎 の覚え書30 超不景 気未だ方向見えず	夏目 四郎	"	"	創刊100号記念特集 誰か教えて!美術の 常識・非常識 分 かかっていそうで意 外なあれこれ “実 は、やっぱり”、人 と差がつく豆知識	宇田川由貴 子 弘之 鶴岡 浩子 塩崎 大彦 今井	日経アー ト	100
美術市場レーダー75 世界的な現象—美術 館受難の時代	瀬木 慎一	"	"	創刊100号記念特集 誰か教えて!美術の 常識・非常識 美術 用語の基礎知識あ なたは何問クリアで きますか?	"	"	"
新美術時評 見るた めに買いたいのが…	三上 豊	"	798				
発句一代 夏目四郎 の覚え書31 オーク ションについて	夏目 四郎	"	800				
美術市場レーダー76 回復が確定的となっ た欧米の美術市場	瀬木 慎一	"	"				
人らんだむ オーク ションジャパン(株) 社長に就任した小林 秀人さん	"	"	"				
サザビーズがサザ ビーズを提訴 商号 変更を訴え	"	"	801				
オークション情報 A.J.C. オークシ ョン 新体制で75%落 札	"	"	"				
美術市場レーダー77 「アールピバン」首位 へ躍進	瀬木 慎一	"	803				



創刊100号記念特集 誰か教えて！美術の 常識・非常識 あなたの疑問に答えます 美術業界を知るための 一歩	"	"	"	インタビュー 日比 谷幸子氏(クリス ティーズジャパン代 表取締役社長) 結 果の数字だけでは分 からない	勝尾 岳彦 聞き手	"	"
創刊100号記念特集 誰か教えて！美術の 常識・非常識 コレ クターの世界へよう こそ購入のための実 践ガイド	"	"	"	国広富之の骨董探検 隊 ようこそ平和島 骨董ジャングルッ アーへ		"	"
インタビュー ジャック・タジャン (競売師、エチュー ド・タジャン代表) 市場開放は素晴らしい チャンス	勝尾 岳彦 聞き手	"	"	インタビュー 佐谷 和彦氏(画商) 許容 する精神を持って欲 しい	勝尾 岳彦 聞き手	"	103
創刊100号記念特集 誰にも聞けない！ 美術の常識・非常識 こんなことをしてみ たい！あなたのわが まま、かなえます	宇田川由貴 子 鶴岡 弘之 塩崎 浩子 今井 丈彦	"	"	アート再発見！？7 暮らしの中のアート から 古陶磁を気軽 に楽しむ	田中 宏治	"	"
創刊100号記念特集 誰にも聞けない！ 美術の常識・非常識 賢く買って上手に手 放すいざという時、 慌てないための Q&A	"	"	"	特集 版画との正し い暮らし方 Chapter 2 版画と一口 にいうけれど オーク ションは版画的宝 庫	小川 敦生 塩崎 浩子 今井 丈彦 坂倉 桂子	"	105
創刊100号記念特集 誰にも聞けない！ 美術の常識・非常識 目利き・鑑定の人達 をめざす右手に知 識、左手に経験でベ テラン・コレクター	"	"	"	ワールド・ニュース 9000万ドルを突破し た総売上高。クリス ティーズNYで印象 派の一大セール	吉永美也子	"	106
創刊100号記念特集 誰にも聞けない！ 美術の常識・非常識 トラブル対策・税金 ・法律	"	"	"	特集 秘密の京都 寺前骨董通り探検記 京都の骨董街にわく わくする	森岡 誠 今井 丈彦 取材・文	"	108
特集 絶対病みつ き！オークション・ ショッピング 来 た、見た、買った。 新井満が初挑戦	"	"	"	ワールド・ニュース 推定落札価格はオーク ション史上最大！ ガンツ・コレクション のオークション開催	吉永美也子	"	"
特集 絶対病みつ き！オークション・ ショッピング あ の人が言っている、 「あの言葉」がわから ない	"	"	"	ワールド・ニュース 今世紀最高の浮世絵 コレクション、つい に登場！	本 誌	"	"
特集 絶対病みつ き！オークション・ ショッピング 主 催する側、参加する 側、期待を売って興 奮を買う	"	"	"	97年春期海外オーク ション総まとめ 全 体に安定感、印象派 ・近代美術は好調	坂倉 桂子	"	"
特集 絶対病みつ き！オークション・ ショッピング こ んなにある！国内各 オークションハウス 総データ	"	"	"	特集 芸術写真家宣 言 写真を上手に買 う		"	110
	"	"	"	ワールド・ニュース サザビーズの現代美 術部門が有力ディー ラーを傘下に	吉永美也子	"	"
	"	"	"	ぼくの空想コレク ション222 自分へ の正直さを守る一美 術商・戸村(正巳)さ んの生き方	秋山 和歩	美術(月 刊)(サン アート)	256
	"	"	"	手数料込みの落札総 額6億7千万円の A・J・C、3億8 千万円のアモンテ ルなどの落札結果	清水 秀作	"	"

CBA アートオーク ション会員制・入札 式発足へ	"	"			
特集 版画 NOW '97 「版画の価格」 の見方 オークショ ン(再販)価格などを 巡って……	清水 秀作	"	257		
ひき続き上昇気運 落札総額5億2千万 円に!!—12月のシ ンワ AA<陶芸> <近代絵画>	"	"	"		
市場の動き 冬の 「MAA、JAA、エ スト・ウエスト」か ら—1996年年間統 計、60回記念NAA も	"	"	258		
魅力は、今、一番売 れている美術市場に 直結していること クリスティーズジャ パン新社長 日比谷 幸子さんに聞く	"	"	"		
第5回「NICAF '97 TOKYO」開幕へ	清水 秀作	"	259		
ぼくの空想コレク ション225 女性画 商の美の旅路—串田 光子さん、人生への 願い	秋山 和歩	"	"		
市場の動き 第7回 A・J・C オーク ション落札結果—高 額品不調だが落札率 は70%に上昇	清水 秀作	"	"		
「茶道具」だけのオーク ション—コレク ションの227点がシ ンワ主催で	編集部	"	"		
危機状況における美 術業界再建への道 <上><下>三溪洞会長 三谷敏三氏に聞く	"	"	260、261		
落札総額4億3200万 円、3月のシンワ A.A.<陶芸>近代 絵画> 加山又造、 安井曾太郎両作品 5000万円前後で落札	清水 秀作	"	260		
特集 ソフトアプス トラクション 今日 日本の“抽象”美術市 場 素朴な四つの問 いから	小山登美夫	"	261		
シンワ初の茶道具特 別オークション 今 次郎の黒茶碗が 7,200万円、総額4 億円超える	清水 秀作	"	"		
春のオークション結 果から MAA、 JAA、アボロ、エ スト・ウエスト	"	"	"		
第8回 A・J・C・ オークション落札結 果 洋画健闘、落札 総額は前回並みの2 億5千万 小林秀人 代表の新体制発足、 年4回開催に移行	"	"	262		
6月のシンワアート オークション速報 8割越える落札率 安定感増し、落札総 額4億7千万円に	"	"	263		
初夏のオークション 結果から MAA、 JAA、エスト・ウ エスト	"	"	264		
洋協40周年記念 TlaF 開催にむけて —長谷川智恵子理事 長に聞く	長谷川智恵 子談	"	265		
夏のオークション結 果から MAA(50 回、51回)、物故作 家展(12回)など……	清水 秀作	"	"		
9月のシンワ AA 速報 魯山人強し (陶芸)、絵画は高額 品が伸びず落札総額 3億4千万円	"	"	266		
TlaF 東京イン ターナショナルア ートフェスティバル '97 内外76画廊が 一流名画・自信の作 家をアピール	"	"	"		
9月末の A・J・C 初のサブオークショ ンとの併催 山口長 男、吉原治良ら前衛 系が健闘	"	"	267		
News from Abroad ベルリン 未来を 見据えた野心的ア ートフェア ヨーロピ アン・アート・フォ ラム・ベルリン	河合 純枝 美術手帖		735		
NICAF 東京で初開 催	"	"	742		
News from Abroad ニューヨーク現実 的なアートの生き方 指南(「市場の中の アーティスト」展)	藤森 愛実	"	747		
画商の仕事1 北辰 画廊 社長・関根英 治	篠原 弘 美術の窓		168		
画商の仕事2 靖雅 堂夏目美術店 夏目 四郎	"	"	169		
画商の仕事4 村越 画廊 村越伸	"	"	171		
TlaF '97に向けて	高階 秀爾 功刀 聞き手	"	"		
世界のアートマー ケットのいま(前篇)	瀬木 慎一	"	"		

画商の仕事5 泰明  
画廊 川田哲也 篠原 弘 " 172

画商の仕事6 吉井  
画廊 吉井長三 " " 173

特集 オークション  
を追う 高レベルの  
日本美術の出品へサ  
ザビーズ・日本美術  
オークションより 西川 透 目の眼 245

特集 オークション  
を追う 更新された  
レコードプライスへ  
クリスティーズ朝鮮  
美術・日本美術オー  
クションより 編集部 " " "

特集 オークション  
を追う 花盛りの  
オークション動向 " " " "

美術の現在を考える  
1 市場と作品 比  
重は圧倒的に日本画  
国民的な志向に近  
い! ? 瀬木 慎一 東京夕刊 7.7

バブルに沸く上海  
中 骨董に踊るマ  
ネー 破格の高値  
続々 石さえ投機対  
象 日経夕刊 5.1

「一枚の繪」株式会  
社社長竹田敏道さん  
だれもが楽しめる美  
術家にも飛躍の機  
会を 高橋 茂樹 毎 日 7.15

復活した「NICAF」  
美術市場の低迷打開  
に期待 28日から5  
日間 東京から横浜  
に会場移し まずは  
ビジネス 参加画廊  
は最多 未熟な土  
壌、継続を力に 大  
衆化や創意工夫を重  
ね 三田 晴夫 毎日夕刊 3.21

読む 本と時代  
「市場」って何? 奥 武則 " 12.9

## 美術館・博物館・画廊

### 総 論

美術館事件簿6~11 勅使河原純 アー  
ト トップ 156~161

美術業界の昨今88  
役人の罪と罰 飯野 光男 アートマ  
インド 90

淋しい学芸員の終  
焉/喧嘩への序曲一  
制度改変の意味への  
問い 犬塚 康博 アート・マ  
ガジン<エル・  
アール> 1

状況考5 美術の間  
口論をめぐって 三田 晴夫 " 5

美術館はもはや<高  
尚>原則を捨てなけ  
ればならない 勝山 敏一 あいだ  
EXTRA 21

Un autre lieu 多木 浩二 " 22

討論会「ビッグサイ  
トに何を見たかー  
《ギャラリー》展をめ  
ぐって」を思い出し  
ながら 松永 康 " 24

学芸員は興行師か " " " "

まえがき 国立民族  
学博物館・大英博物  
館共同プロジェクト  
のあらまし 吉田 憲司

まなざしの刻印をた  
どる一博物館と美術  
館のなかの「異文化」 " " "

博物館と「生涯学習」 大庭 脩 大阪府立  
近つ飛鳥  
博物館報 2

魅力ある事業の企画  
一社会教育施設とし  
ての博物館の役割一 藤田 豊 " " "

発見に向かわせる学  
習活動: 博物館資料  
からの展開 前田 真之 沖縄県立  
博物館紀  
要 23

一美術館への提言一  
美術館も学校 奈良迫ミチ 鹿児島市  
立美術館  
だより 44

イタリアの美術館に  
おける近代美術コレ  
クション 中井 康之 鹿島美術  
研究(年  
報別冊) 14

平成九年度博物館実  
習記録 博物館学芸  
員課程 華頂博物  
館学研究 4

ボランティア入門講  
座 神奈川県  
立歴史博  
物館だよ  
り 2-4

文化におけるアート  
と美術館学の関係 デミトリ・  
ババデミ  
リオーウ  
大槻さち  
子訳 金沢美術  
工芸大学  
紀要 41

博物館ができる学校  
教育への援助 大野 利治 岐阜市歴  
史博物館  
研究紀要 11

「みて、ふれて、  
やって」体験を通し  
て楽しく学べる展覧  
会をもとめて 所 広秋 " 11

文部省が考える学芸  
員(有資格者)の上手  
な利用法 特別イン  
タビュー 徳増有治氏  
ギ ャ ラ  
リー(月  
刊) 142

特集 東京銀座の  
ニューエナジー一銀  
座で出会える作品と  
新しく誕生した画廊  
一 " " "

特集 日本初の試み マイドームおおさ かで開催される関西 ミュージアム・メッ セ'97				新美術時評 私的な フィクションとしての 展覧会と公的な美 術館	清水 敏男	新美術新 聞	790
特集 THE プロ 美術展の仕掛け人そ の仕事を語る 新聞 社企画部 立川勝二 (朝日新聞社文化企 画局文化企画部)				新美術時評 美術館 に必要なボランティア (市民参加)	〃	〃	793
特集 THE プロ 美術展の仕掛け人そ の仕事を語る 展示 専門家 堀谷昭則 (東京スタジオ)				NewYork 展覧会情 報 作品と芸術の間 で	富井 玲子	〃	798
特集 THE プロ 美術展の仕掛け人そ の仕事を語る 美術 品保険 箱守栄一 (東京海上火災保険 株式会社)				新美術時評 ギャラ リーの現代的役割	清水 敏男	〃	802
特集 THE プロ 美術展の仕掛け人そ の仕事を語る 美術 品輸送 高橋和義 (日本通運)				美術市場レーダー78 地方文化行政に見る 美術館の現状	瀬木 慎一	〃	806
特集 THE プロ 美術展の仕掛け人そ の仕事を語る 美術 品輸送 高橋和義 (日本通運)				関西ミュージアム・ メッセ'97 日本初 の企業美術館見本市		〃	810
全国美術館会議の 『報告』に書かれてい ないこと	貝塚 健	記録と史 料	8	美術館王国 長野 首都圏と直結新幹線 「あさま」10月1日開 通	中村 集 一瀬 朋子	〃	〃
アート・マネジメン ト研究フォーラム[美術 館の21世紀をひら く](講演要旨)	高階 秀爾 アンヌ・ ダーノン クール ウルリヒ・ シュナイ ダー ニール・マ クレガー 鷲塚 泰光	慶應義塾 大学アー ト・セン ター年報	4	新美術時評 ボンビ ドゥーセンターを乗 り越える美術館とは 何か	清水 敏男	〃	811
美術館の起源と蒐集 行為	中山 公男 四方田大彦 対談	芸術学研 究	7	新美術時評 タイの 美術館事情	〃	〃	814
バリの美術館 一九 七七—一九九七	鈴木杜幾子	〃	〃	新美術時評 美術館 は消滅するのか	〃	〃	817
美術館と美術史学	高階 秀爾	国立西洋 美術館研 究紀要	1	新時代の博物館バー チャルミュージアム	町田 達彦	館山市立 博物館報	59
美術研究支援情報資 源の集中と分散 フ ランスにおける美術 館・図書館・情報シ ステムの特質をめ ぐって[その1]	波多野宏之	〃	〃	現代美術の展示につ いて	千 葉 市 美 術 館 ニ ュ ー ス		5
子どものためのプロ グラム3	ジョージ ナ・アダム 宮下 夏生 訳	国立博物 館ニュー ス	603	【動向・博物館】 地 域博物館の「地域」と は 日本学会会議シ ンポジウム「地域博 物館とその未来像」 参加記	安室 知	地方史研 究	265
動物園のこと	久保 智康	〃	607	【動向・博物館】 シ ンポジウム「地域博 物館とその未来像」	富坂 賢	〃	〃
美術館とは何か	大島 清次	島根県立 美術館準 備ニュー ス	2	【動向・アーキビス ト問題】 「史料学・ 史料館員問題シンポ ジウム」参加記	小松 寿治	〃	267
				アメリカ美術館見聞 録	影山 純夫 潮 流		50
				アジアの現代美術と 「美術館」—「アジア 美術展」に見るアジ アの現代美術—	山口 洋三	デアルテ	13
				ミュージアム・ ミュージアム	後小路雅弘	〃	〃
				博物館の教育普及活 動について	八木 聖弥	同志社大 学博物館 学年報	29
				緊急討議、これでい いのか?「学芸員問 題」	ド ー ム		30

著者	書名	発行年	頁数	価格	ISBN	発行所	備考
「博物館法」施行規則 改定の問題点を探る	〃	〃					
学生たちが学んでいる 博物館学 東京学芸大 学の、博物館実習カリ キュラム	〃	〃					4
東京ビックサイトで、何が 起こったのか? 「アトビ ック・サイト」展におけ る「検閲」問題	福住 治夫 ゲスト	〃	31				
国際交流基金アジアセン ター・神奈川県立歴史博 物館共催「アジア地域博 物館フォーラム」ドキュ メント パート1	小川 玲子 ゲスト	〃	34				
国際交流基金アジアセン ター・神奈川県立歴史博 物館共催「アジア地域博 物館フォーラム」ドキュ メント パート2	〃	〃					18
こころざしの終焉が起 こり始めている?	〃	35					8
「美術館も変わらな きゃーん! でもまてよ」	柳沢 秀行	時の記憶 展「ア ートラ ビリン ス2」 録(岡 山県立 美術館)					〃
藤山一雄の学芸員観 補論一博物館制度 1996年改定批判	犬塚 康博	名古屋市 博物館研 究紀要	20				
「情報公開」と「情報 化」の相違一システム 開発の傾向に見る 研究支援、学習支援 のあり方	名倉 香子	にいくら	2				
特集 街に出て絵を 買おう!	小川 敦生 宇田川由貴 岡弘之 今井彦 菅谷淳夫	日経ア ート	103				
コレクターズ・ガイ ド インターネット 利用法 海外に出か ける前に必ずチェッ クしよう	〃	〃	105				
特集 美術ごちそう 帖 海外ミュージア ムと食文化 実力あ る館ほど「美味しい」	一條 薫	〃	107				
お仕事は文化財3 文化財を運ぶのにも 職人の技がある「さ れいにひもが掛か ると気持ちいい」 美 術品輸送(日本通運) 丸山和彦さん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 日百科)	3				
お仕事は文化財4 見えないところで展 覧会を支えている 「保険は役に立た ないほうがいいん です」 展覧会保険(東 京海上火災保険)箱 守栄一さん	〃	〃					4
お仕事は文化財12 身のまわりの何気な いものを残していく 「マルチメディアな なんて方法に過ぎ ない」 博物館プロ デューサー熊谷孝 さん	〃	〃					12
お仕事は文化財18 校長先生 OB が博物 館で子供たちを案内 「古代から培った郷 土のよさを伝えたい」 ミュージアム・ ティーチャー井上 栄一郎さん	〃	〃					18
ボランティアの原点	関川 節子	NORT- HERN OWLS	8				
美術館とマス・メ ディア	水上 武夫	〃	〃				
バーチャルアーキテ クチャー デジタル ミュージアム「博物 館の未来」または 「見えない博物館」	坂村 健	おけ 「可 不可 差」 (東 京大 学総 合研 究館)					
博物館は何をしてい るところなのか	布谷 知夫	博物館が できる (滋賀 県立 琵琶湖 博物館)					
博物館のイメージ アンケート	〃	〃					
日本の博物館の歴史	〃	〃					
座談会 全国博物館 大会を振り返って	菅原 壽雄 真鍋 俊照 松島 義章 五十嵐 耕一 鷹塚 泰光	博物館研 究	344				
イコムニュース/イ コム会議での報告	高階 秀爾	〃	〃				
美術館の観衆調査	山下 雅之	〃	345				
全国美術館会議によ る「阪神大震災美術 館・博物館総合調査 報告」の刊行を振り 返って	貝塚 健	〃	〃				

第44回全国博物館大会(シンポジウム(1))今、博物館に求められるもの—博物館相互の連携・特に相互信頼の醸成について—	鷺塚泰光 司会 勝照子 藤鍋 俊子 真水 頼夫 岡武	日本博物館協会	353
平成8年度 博物館指導者研究協議会報告・歴史部門(講演)これからの博物館	佐原 真		355
第44回全国博物館大会(シンポジウム(2))今、博物館に求められるもの—博物館相互の連携・特に相互信頼の醸成について—	鷺塚泰光 司会 勝照子 藤鍋 俊子 真水 頼夫 岡武	中溝 一恵	262
平成8年度新館紹介		R・M	262
イコム 楽器博物館・コレクション国際委員会	郡司 すみ	美術(月刊)(サンアート)	
ユニバーシティ・ミュージアムの役割と将来構想	岡田 茂弘	村田 真	
巻頭言 遺跡博物館	坪井 清足	清水 秀作	
兵庫県南部地震と博物館	村井 勇		
随筆『博物館』は生涯学習社会に本当に役立っているのか	鷺塚 泰光	美連協 ニュース (美術館 連絡協議 会会報)	53
博物館を運営する民法法人に対する税制上の優遇措置について	占部浩一郎	時田 仁弘	
平成8年度 学芸員資格認定試験問題		今津 京子	54
博物館の、いま歩むべき道	濱田 隆士	浅川 真紀	
座談会 “歴史博物館の過去、現在、未来” 2	平野 邦雄 猪股 隆次 森口 正二 岩本 風耕 五十井 進 石井 進 司会	尾崎佐智子	
自伝的 学芸員論	菅原 壽雄		
座談会 “マルチメディア—平成7・8年度の調査を振り返って—” 1、2	青木 国夫 浅野 彬 高井 順三 西村 逸郎 松本 太郎 五十井 風耕 司会	吉原美恵子	56
「神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会」が発足 10月から「ミュージアムリレー」をスタート	奥野花代子	秦 恒平 村田 博一 談	18
博物館の防災方策に関するアンケート調査結果の概要	矢野 牧夫	越 宏一	142
博物館の教育普及活動に関するアンケート調査結果の概要(速報)			745
平成9年度新設館博物館施設概要			
イコム 楽器博物館・コレクション国際委員会(CIMCIM)会議参加報告			
特集 秋山和歩が画廊で出会った良心と意志の作家 秋山さんと画廊をまわる			
特集 秋山和歩が画廊で出会った良心と意志の作家 揺れる貸画廊—1980年以後の状況と展開			
特集 秋山和歩が画廊で出会った良心と意志の作家 画廊とは何か、何をしたいのかが問われる—画廊イベントの現況と未来			
海外美術館情報 アメリカの博物館学 実習が中心、生きた履修 多くは大学院で			
海外研修報告 収集と保存意欲を実感 経費削減に悩むドイツ美術館			
海外美術館情報 フランス 作品の有効管理へデータベース 絵画などの三種類で計29万点			
'96研究助成報告 「自分の目で発見」を促す 日本の美術館における鑑賞教育の研究			
海外研修報告 米国のミニマル・アートとランド・アート 契約作家の詳細な資料 心うつ画廊の整理ぶり			
美術館 コンピューター事情 インターネットの効果大 提供情報、次は付加価値の中身			
アートバイザーの前途			
「美術館・博物館は、今…」			
特集 アートブックの魅力 カタログ・プロジェクト：日本の美術館カタログ大集合			

芸術をめぐる言葉57  
美術館は作品をはか  
の一切のものから引  
き離し、対蹠的ある  
いは対立的な立場に  
ある作品のそばに引  
き寄せる。こうして  
これらの変貌を対比  
させるのだ。—マル  
ロー

ソウル駆け足ギャラ  
リーガイド

1996年下半期の美術  
界を振り返る 日本  
とヨーロッパの地方  
美術館を比較検討  
し、さらには美術館  
変革の必要性、行政  
側の問題点を指摘す  
る

美術館の窓38, 40,  
42

座談会 今どきの展  
示、親しみやすい展  
示をめざして

コレクションの展示  
とキャプションをめ  
ぐって

博物館経営論(序)

転換期における博物  
館学

「博物館歴史学」の道

《研究ノート》夏目漱  
石が見た博物館、博  
覧会、展覧会

Museum in News  
(96年11~1月)

Museum in News  
(2~4月)

学芸員とは何だろう

博物館学課程30年の  
歩み(実践女子大学)

谷川 渥 " 747

編集部 " 748

中山 公男 美術の窓 164

武田 厚 " 164, 168,  
171

赤司善彦 文明のク  
石山勲 ロスロー  
磯原誠一郎 MU-  
倉茂秀次 SEUM  
佐伯弘之 KYUS-  
坂井孝康 裕  
上見親幸 YU  
田中良裕  
高橋信  
高橋裕  
永松敦  
森俊憲  
川雄  
山輝  
本洋  
高彰  
倉彰  
司彰

ボンド・ビ  
ドール・コ  
レクション  
展図録  
(東京都  
現代美術  
館)

MUSE-  
UM ST-  
UDY 8

白井 哲哉 " "

吉田 優 " "

葛 秀 " "

ミュージ  
アムデー  
タ 36

" 37

MUSE-  
OLOGY 16

" "

卒業生からのメッ  
セージ ドイ文化事 宮脇 福美 " "

卒業生からのメッ  
セージ 青春白樺美 佐々木裕子 " "

《特集・博物館の利  
用者》博物館利用  
者の多様化とその  
対応について 白水 正 MUSEO-  
LOGIST 12

「ミュージアムへの  
招待」週間で思うこ  
と 園田 直子 民博通信 76

時系列の展示 石毛 直道 " 77

ミュージアム・エ  
デュケーターとい  
う職業 三木 美裕 " "

オーストラリア出張  
記 阿部 雅機 " "

特集 展示・場・美  
術館 大美術館の誕  
生 吉田 城 武蔵野美  
術 104

特集 展示・場・美  
術館 生きた美術  
(アール・ヴィヅ  
ァン)の場を求めて  
フランスにおける現  
代美術展示の一〇〇  
年 林 洋子 " "

特集 展示・場・美  
術館 〈アヴァン  
ギャルド〉の展示空  
間を読む 〈ホワイ  
ト・キューブ〉とそ  
れ以前のアメリカ 川田都樹子 " "

特集 展示・場・美  
術館 第一「美術館」  
時代の美術と〈場〉 高島 直之 " "

特集 展示・場・美  
術館 新・展示の技  
法 「オフ・ミュー  
ジアム」から「偏在  
する美術=場」をめ  
ざして 野々村文宏 " "

学芸員養成における  
諸問題について 百瀬 響 ムゼイオ  
ン 43

1996年度見学実習の  
記録 「体験学習と  
博物館」について 向川 美樹 " "

1996年度見学実習の  
記録 「博物館と情  
報システム」につい  
て 出口 直子 " "

生涯学習の理念と博  
物館活動 廣瀬 隆人 紋別市立  
郷土博物館報告 10

わたしのつくってみ  
たい博物館「見・  
驚・学」博物館 鈴木 一義 歴 博 80

わたしのつくってみ  
たい博物館 過去と  
現代をむすぶ博物館 都出比呂志 " 81



わたしのつくってみたい博物館「線」で語る博物館	杉浦 康平	〃	82	名古屋市周辺 物作りの歴史見において！博物館観光の核に	浅山 章	〃	8.31
わたしのつくってみたい博物館 女三代衣装と暮らし	正田 佳世	〃	83	自宅で世界の美術館巡り ネットで楽しむ	川添 真	〃	9.20
わたしのつくってみたい博物館 大学生・教員とともに学ぶ大学博物館	熊野 正也	〃	84	美術ってなに 神殿のような力持つ美術館	宝玉 正彦	〃	10.12
わたしのつくってみたい博物館 構想 蝸牛堂引き出し博物館	降旗千賀子	〃	85	美術館研究充実を文化庁協力者会議が提言		日経夕刊	6.16
アジア地域博物館フォーラム 博物館地域文化の「とりで」に地元民が活動の担い手		朝 日	3.3	美術館で楽しむ デジタルなアート講座		〃	11.18
論壇 ハイテク映像で「文化の家」を	服部 英二	〃	6.30	博物館でアメはイケナイか 永六輔さんに反響が続々	本橋 由紀	毎 日	4.19
求人難・雑務に迫られる芸芸員 理想像を求めて大学祭で美術展		〃	10.18	芸術普及のカン違い 「わかりやすさ」だけの美術館教育でいいのか	三田 晴夫	〃	7.6
電子は表現する メディアアートの現在 4 変わる美術館展示室はネット上にも	大西 若人	朝日夕刊	5.15	画廊の活動 再び活気 “新作戦”で客足戻そう	石川 健次	毎日夕刊	1.17
PRより文化紹介 多彩な企業博物館 経済成長を支えた自負 コーヒー、建築、グリコのおまけ…今秋、大阪で見本市	巽 尚之	産 経	1.27	画廊に広がる海外との交換展 美術“輸入超過”是正への起爆剤		〃	6.6
インターネットで鑑賞、買い物 美術館巡り 作品をデータベース化、疑似体験		〃	4.5	アートの景色'97 美術 増える私設ギャラリー	村田 真	〃	6.17
20世紀特派員 隣国への足跡23 よみがえった博物館	黒田 勝弘	〃	4.10	アトリエを公開(栃木県「ARTWALK'97」)		〃	9.5
新・近ごろ都に流行るもの 美術館ボランティア	山口 律子	〃	6.29	美術館の普及活動全国状況を冊子に 新しい試み次々と		〃	11.21
私蔵美術品の公開・活用へ 国の収蔵など提言		〃	7.31	15周年美連協座談会 美術館新世紀へ向けて	中原真野談菅原司会	公男佑介 読 売	4.28
公共美術館特集 芸術の秋を満喫しよう		東 京	10.11	インターネットこども美術館		〃	6.18
NEWお仕事カタログ キュレーター	笠原美智子	東京夕刊	4.9	国家像形成に関わった博覧会	(恭)	読売夕刊	3.19
栃木県那須 “秘宝”を求めて美術館めぐり	赤坂信次郎	〃	10.1	美術品を大移動 テーマ別に収蔵 博物館再編計画	三好 範英	〃	7.1
上野を日本のルーヴルに	芦原 義信 高階 秀爾 野村 義博 進行・構成	日 経	1.5	日 本 (ア 行)			
世界がめざす地域博物館(「アジア地域博物館フォーラム」)	青柳 潤一	〃	3.9	芸術資料館活動報告一「ユニバーシティ・ミュージアム」をめざして(愛知県立芸術大学芸術資料館)	藤 弘幸	愛知県立芸術大学 紀要	26
ミュージアム百花繚乱「中身」には課題も	〃	〃	5.3				

平成9年定期刊行物所載文献(美博)

コレクション 学芸 の偉才 秋田道人・ 會津八一(會津八一 記念館)	近藤 悠子	博物館研 究	350	和泉市久保惣記念美 術館/正木美術館 和泉市の二つの美術 館	吉原 忠雄	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	36
卒業生からのメッ セージ 秋田県立近 代美術館	佐々木直子	MUSE- OLOGY	16	和泉市久保惣記念美 術館	船木佳代子	日本歴史	590
博物館教室における 藍染の体験活動	宮本 康男	秋田県立 博物館研 究報告	22	和泉市久保惣記念美 術館新館が無料公開		日 経	11.6
迷走する「アジア歴 史資料館」構想	波多野澄雄	産経夕刊	12. 16	《特集・博物館の利 用者》利用者との触 れ合いの中で(伊勢 原市立子ども科学 館)	安藤 洋一	MUSEO- LOGIST	12
高松塚壁画古墳/飛 鳥資料館	星山 晋也	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	9	卒業生からのメッ セージ 市原市水と 彫刻の丘	鶴岡 和枝	MUSE- OLOGY	16
安曇野ちひろ美術館 4月19日オープン		新美術新 聞	795	平成8年度博物館実 習報告 出光美術館	木村奈津子	" "	" "
画廊が“大学”開講 中 講師交えたサロ ン目指す(愛宕山画 廊)		読 売	10. 19	移動ハイビジョン ミュージアム「ハ ロー! ミュージア ム」(茨城県近代美術 館)		茨城県近 代美術館 だより	35
Creators of Art Space ミニアート スペース 亜兎里絵と 長嶋富士雄・孝子		ギャラ リー(月 刊)	146	茨城県天心記念五浦 美術館・報告 天心 のスピリットが今甦 る“岡倉天心記念 室”		" "	" "
ユニーク美術館・個 性派館長 アンリ・ ミシュア美術館 鶴 岡善久館長	中野 中 イ ャン・タ ビ ュー・構 成・文	ア ー ト ト ッ プ	160	開館に向けて準備が 進む茨城県天心記念 五浦美術館		" "	37
キャリアグラフィ ティー 池内務さん 現代美術若手にこそ 光(池内美術レント ゲンクンストラウ ム)	(長)	日 経	6. 7	フォトニュース ゆ かりの地に天心記念 五浦美術館が開館 (茨城県天心記念五 浦美術館)	油井 一人	新美術新 聞	816
STARDUST 池 田満寿夫逝って美術 館オープン(池田満 寿夫美術館)		芸術新潮	570	20年来の夢の美術館 開く(今右衛門古陶 磁美術館)		朝日夕刊	3. 12
池田満寿夫美術館 オープン		新美術新 聞	795	人間国宝の今右衛門 さん「鍋島」や「古 伊万里」磁器集め美 術館(今右衛門古陶 磁美術館)		日経夕刊	4. 2
池田満寿夫美術館開 館 追悼・池田満寿 夫展 彷徨する芸術 家の魂	宮澤 壯佳	版画芸術	96	コレクション 入間 市博物館	玉村 文香	博物館研 究	347
特集 追悼・池田満 寿夫の真価 故郷・ 長野市に「池田満寿 夫美術館」がオープ ン	編 集 部	美術(月 刊)(サン アート)	260	1996年度実務実習の 成果 入間市博物館	畠山 真紀	ムゼイオ ン	43
卒業生からのメッ セージ 池田満寿夫 美術館準備室	藤巻理英子	MUSE- OLOGY	16	美術館探訪29 岩崎 美術館 南国で会う 黒田、マティスの名 画		日経アー ト	102
石川県立美術館と移 動美術展	谷口 出	博物館研 究	344	《特集・博物館の利 用者》個人記念館の 利用者像を探る(植 村冒険館)	内藤 智子	MUSEO LOGIST	12
石橋美術館別館 開 館	橋富 博喜	デアアルテ	13	平成8年度博物館実 習報告 牛の博物館	松川 朗子	MUSE- OLOGY	16
伊東へ行くなら『香 りの美術館』23日か ら一般公開(伊豆一 碧湖香りの美術館)		東京夕刊	4. 21	碓井町立碓井琴平文 化館 開館	倉野 正明	デアアルテ	13
コレクション 伊豆 高原美術館	広沢 知子	博物館研 究	354	誌上インタビュー 宇都宮美術館のCI について	勝井 三雄 橋本 優子 聞き手	n・e・w・s	1

「一目ぼれ」で絵本美術館を開設(山梨県大泉村「絵本の樹美術館」)

「絵本の里」剣淵を訪ねて(絵本の館)	川成 洋 学 鑑	94-2	香川県歴史博物館(坂) 県保存の文化財を展示・公開へ	胡 光	日本の国(週刊朝日) 百 26
大阪市立東洋陶磁美術館 自然光で青磁の美しさを堪能		日本の国宝(週刊朝日) 百 34	博物館の展示ってどうなるの?—総合展示室のご紹介—		歴史博物館準備室だより(香川県) 6
人間往来 中国古陶磁221点を寄贈 弁護士入江正信さん(大阪市立東洋陶磁美術館)		朝日夕刊 3.6	特集:博物館の展示改装 「博物館の誕生と展示改装」=鹿児島県歴史資料センター黎明館の場合=	山下 廣幸	ミュージアムデータ 36
伺いましょう43 美術館を“憩いの場”に 大阪市立美術館長 養豊氏	三村竜太郎	美連協ニュース(美術館連絡協議会会報) 54	部門別展示 美術工芸(鹿児島県歴史資料センター黎明館)		黎 明 14-3
ミュージアム・トビックス《美術館・博物館訪問》9 浮世絵 太田記念美術館(太田記念浮世絵美術館)		マキエ 16	私と笠間日動美術館 61 子供と学校と美術館	塩畑 泰子	絵 396
倉敷・大原美術館「ギャラリー結婚式」	河村 司郎	朝日夕刊 6.27	私と笠間日動美術館 62 展覧会の絵	森田 清明	〃 398
平成8年度博物館実習報告 大宮市博物館	本多 春香	MUSE-LOGY 16	六月一日開館をめざし完成急ぐ笠間日動美術館「新本館」		〃 399
1996年度実務実習の成果 大宮市立博物館	京村奈緒美	ムゼイオン 43	笠間日動美術館 新本館開館披露祝賀式典報告		〃 401
デービーボンブと博物館(大牟田市石炭産業科学館)	平島 勇夫	県史だより(福岡県) 93	私と笠間日動美術館 63 絵のある空間	杉本 智代	〃 〃
特集=ストリート・カルチャー 岡ガロウインタヴュー(岡画郎)	岡 ガロウ 小川てつオ	現代思想 25-5	私と笠間日動美術館 65 笠間との出会い	杉山 誠壽	〃 405
特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト 岡画郎	竹内 美季	美術手帖 743	ミュージアムショップがやってくる(笠間日動美術館)		〃 406
のぞいて下さい私の窓 双眼鏡で見せる「画郎」、通行人と交流広がる(岡画郎)	岡 ガロウ 日 経	6.12	一九九七年<平成九年>笠間日動美術館の一年	笠間日動美術館編	〃 〃
地方に生きる民俗博物館(小川原湖民俗博物館)	櫻庭 俊美	民博通信 79	笠間日動美術館本館が完成	油井 一人 長谷川徳七	新美術新聞 799
沖縄県立博物館草創期に関するノート	萩尾 俊章 多良間利絵子	沖縄県立博物館紀要 23	インタビュー長谷川徳七氏(笠間日動美術館)	長谷川徳七一井 建二 聞き手	美術の窓 167
	(カ 行)		特集 関西ミュージアム・メッセ'97 出展企業ミュージアム 大阪ガス「ガス科学館」		ギャラリー(月刊) 149
Creators of Art Space CASAと吉田誠		ギャラリー(月刊) 145	神奈川県立近代美術館刊行物目録		神奈川県立近代美術館年報 1995年度
コレクション 加賀市中谷宇吉郎雪の科学館	神田 健三	博物館研究 345	神奈川県立近代美術館 新館を葉山に開設 2002年		新美術新聞 815
			博物館実習について		神奈川県立歴史博物館だより 2-4
			神奈川県立歴史博物館	鳥居 和郎	日本歴史 587
			美術館探訪 加納美術館 館主加納博基氏に聞く	編集部	アートトップ 157

特集 秘密の京都 この秋見たい、名品 に出会える! 厳選京 都の美術館 何必館 ・京都現代美術館 京都の数奇を感じる 「魯山人展」	今井 丈彦	日経ア ート	108	新鋭の平面作家が競 演 5周年を迎えた ギャラリー17	毎日夕刊	1.30	
オープンした鎌倉大 谷記念美術館		絵	401	ART PRODUCE 椿原弘也「こんな 状況が当たり前」 (ギャラリー椿)	ア ー ト ト ッ プ	158	
飛鳥山公園に3つの 博物館(紙の博物館)		朝 日	10.25	アフター5は「月明 かりの画廊」へ 夜 間のみオープンの gallery DOKO	東京夕刊	4.16	
桜の名所に博物館ト リオ 北区・飛鳥山 来年3月同時開館 (紙の博物館)		読 売	3.13	個性派美術館散策 永瀬義郎資料室 ギャラリーNEO ACACIA	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	13	
「JRY」という名の 博物館(上湧別町ふ るさと館JRY)	中村 齋	博物館研 究	351	人さまたま ル・コ ルビュジェの作品、 体で知って 林美佐 さん(ギャラリー・ タイセイ)	小林 好孝 朝 日	4.6	
Creators of Art Space GARAGE ・Bと山本由美		ギ ャ ラ リー (月 刊)	144	ギャルリー・タイセ イ 建築巨匠の作品 公開	〈恭〉 読 売	3.19	
平成8年度博物館実 習報告 川崎市市民 ミュージアム	高野 綾子	MUSE- OLOGY	16	赤司 善彦 石山 彦 磯上 誠 倉茂 一郎 佐伯 秀夫 坂井 孝次 上見 康弘 田中 親孝 高橋 幸之 松永 裕 森高 裕 川本 敦 高倉 憲 会 雄 輝 雄 洋 彰	文明のク ロスロー ド MUS- EUM KYUS- YU	56	
特集 秘密の京都 この秋見たい、名品 に出会える! 厳選京 都の美術館 川島織 物文化館 織物文化 の町、京都ならではの 浅井忠が原画を描い た綴じ壁掛け	今井 丈彦	日経ア ート	108	座談会 今どきの展 示、親しみやすい展 示をめざして(九州 国立博物館)			
美術館の四季11、12 (川村記念美術館)	山口 充	AURA	14、15				
飛鳥山公園に3つの 博物館(北区郷土博 物館)		朝 日	10.25				
桜の名所に博物館ト リオ 北区・飛鳥山 来年3月同時開館 (北区郷土博物館)		読 売	3.13				
完成した善光寺大本 願天井絵と北信濃ロ マン街道美術館構想 を語る	岡下 信孝 平 正樹 対談	ア ー ト ト ッ プ	156	特集 秘密の京都 この秋見たい、名品 に出会える! 厳選京 都の美術館 京都国 立近代美術館 最上 階の常設展示こそ アート・スポットの 穴場	今井 丈彦 日経ア ート	108	
こどものための博物 館キッズプラザ大阪 建物を貫く巨大な アートモニュメント がシンボル		ド ー ム	35	十年目の写真コレク ション(京都国立近 代美術館)	畑 祥雄 視 る	360	
ミュージアム・ト ピックス《美術館・ 博物館訪問》10 き もの美術館		マ キ エ	17	漂流教室/子供たち のためのワーク ショップの報告1 (京都国立近代美術 館)	川本 信治	361	
特集 もう一つの アートワールド 探 検! アート系ホーム ページガイド「今」 を知りたい(ギャラ リーQ)	竹内 美季	美術手帖	741	カオスの航海(京都 国立近代美術館)	椿 昇	361	
ぼくの空想コレク ション223 詩のよ うな深い時間一園家 誠二と若き画廊主夫 妻(ギャラリーこい ち)	秋山 和歩	美術(月 刊)(サン アート)	257	「漂流教室」と「学校 の教室」(京都国立 近代美術館)	多羅間拓也	361	
				ワークショップ雑記 (京都国立近代美術 館)	山本 知行	361	

平成9年定期刊行物所載文献(美博)

ワークショップに参加して／18人の感想 (京都国立近代美術館)	〃	362・363	平成8年度博物館実 習報告 群馬県立歴 史博物館	浅賀 まや	MUSE- OLOGY	16
ひとりごと 煙草王 寄贈の米国紙幣(京 都国立博物館)	若杉 準治	国立博物 館ニュー ス	ユニーク美術館・個 性派館長 宗教法人 長泉院附属 現代彫 刻美術館 渡辺泰裕 館長	中野 中 イビ ャン ビ ャン 文 構成	ア ー ト ト ッ プ	159
京都国立博物館百周 年を迎えて	中川 久定	文 化 財 (月刊)	現代美術製作所 東 京・向島にオープン		新美術新 聞	812
京都国立博物館の百 年	若杉 準治	〃	またまた魅力的なス ペースが出現！(現 代美術製作所)		美術手帖	748
京都国立博物館のこ れから	三原 醇悟	〃	三人の同時代人一南 波・秋岡・池長一 (神戸市立博物館古 地図コレクション)	三好 唯義	神戸市立 博物館だ より	55
この人 開館100周 年を迎えた京都国立 博物館の17代目館長 に就いた 中川久定 さん	(黒)	東 京	コレクション目録の 過去・現在・未来 (神戸市立博物館)	塚原 晃	〃	58
京都大学総合博物館 の誕生 学術標本の 忘れられた収蔵と利 用	中坊 徹次	産経夕刊	神戸市立博物館 ギ リシャ神殿風建築が 特徴	喜谷 美宣	日本の国 宝(週刊 朝日)	31
特集 秘密の京都 この秋見たい、名品 に出会える！厳選京 都の美術館 京都府 京都文化博物館 歴 史、芸術、民俗、文 化…京都づくしの博 物館	今井 丈彦	日経ア ート	神戸ファッション美 術館オープン 神戸 六甲アイランド		新美術新 聞	796
アートスポット 清 里 フォトアート ミュージアム 澄ん だ空気と深い緑の中 写真芸術を堪能する	〃	109	六甲アイランドに新 名所(神戸ファッ ション美術館)		美術手帖	743
私財投じマイセン美 術館(清里ポーセリ ンミュージアム)	東 京	10.6	開館した神戸ファッ ション美術館の学芸 部長 三好栄三さん	内屋敷 敦 文 青山 写真	朝 日	4.26
企業美術館における 学芸員の立場(近鉄 アート館)	山田 寛恵	帝塚山学 院大学博 物館学芸 員課程年 報	「ファッション都市」 に活気 神戸再生 (神戸ファッション 美術館)	川添 真	日 経	8.30
1996年度実務実習の 成果 くにたち郷土 文化館	佐伯奈央子	ムゼイオ ン	流行には旬がある 美術館の役割は？ (神戸ファッション 美術館)	鷺田 清一	毎 日	5.21
久保田一竹美術館新 館 カフェに「石の 回廊」	吉田 典子	日 経	MEP で、ダンスを 国立国際美術館 「ジュニア・ガイド ブック」		ド ー ム	32
ふらりゆらり ス ポーツ・レジャー・ アドバイザー大貫映 子さん 熊谷守一美 術館 心休まる陶器 や絵画 自然への姿 勢に共鳴	(岩)	読売夕刊	人間往来 移転で名 改め現代美術館に (国立国際美術館館 長 木村重信)		朝日夕刊	3.10
これが現代美術棟 だ！ー21世紀の展示 室をめざしてー(群 馬県立近代美術館)		群馬の森 美術館 ニュース	西洋美術館の想い出	前川 誠郎	国立西洋 美術館展 愛と生き 命の響き ルネサ ンスから 近代への 西洋美術 の流れ 図録(新 潟県立近代 美術館)	
友の会だより1 ミュージアム・ツ アー報告(群馬県立 近代美術館)	山岡 良子	〃	国立西洋美術館の版 画コレクション	越川 倫明	〃	

新展示場 21世紀 ギャラリー(仮称) (国立西洋美術館)		ゼフュロ ス	1	平成8年度博物館実 習報告 古代オリエン ト博物館	内藤絵里子	MUSE- OLOGY	16
アートと空間が語り かける憩いの場へー 国立西洋美術館本館 に描く夢	藤木 忠善	〃	2	1996年度実務実習の 成果 古代オリエン ト博物館一	岩田 依子	ムゼイオ ン	43
美術館問題、内部か らの告発2 「西美 からのメッセージ」 を読む(国立西洋美 術館)		ドーム	30	1996年度実務実習の 成果 古代オリエン ト博物館二	鈴木 裕子	〃	〃
「情報展示の構想と 実現」(国立民族学博 物館)	栗田 靖之	博物館研 究	351	個性派美術館散策 小平市平櫛田中館		アートの ジャーナ ル	11
「情報展示」への道一 第七展示場のオープ ンに際して(国立 民族学博物館)	〃	民博通信	75	特集 秘密の京都 この秋見たい、名品 に出会える!厳選京 都の美術館 小松均 美術館 大原の自然 を前に画仙人の息吹 を感じる	今井 丈彦	日経アー ト	108
一三年目の民博一民 博情報システム再訪 一(国立民族学博物 館)	八村広三郎	〃	76		(サ行)		
「東南アジア展示」の リニューアル一経過 と問題点一(国立民 族学博物館)	田村 克己	〃	78	「国際サーカス村」へ の第1歩「サーカス 資料館」を開館した 西田敏一さん	(共)	東京	10.21
退官講演 民博とと もに二五年一回顧と 展望一(国立民族学 博物館)	佐々木高明	〃	79	特集 THE プロ 美術館の仕掛け人そ の仕事を語る 学芸 員 前山裕司(埼玉 県立近代美術館)		ギャラ リー(月 刊)	152
ヒンドゥイズムの展 示(国立民族学博物 館)	立川 武蔵	〃	〃	ミュージアムショッ プ最新事情 “学芸 員店長”が登場(埼 玉県立近代美術館)		新美術新 聞	808
ひと 国立民俗学博 物館の新館長 石毛 直道さん	高橋 徹 朝	日	4.17	埼玉県立博物館 特 別展「太平記絵巻の 世界」を終えて	石岡 憲雄 西口 由子	博物館研 究	345
国立民族学博物館開 館20周年記念てい談	梅棹 忠夫 片倉もとこ 石毛直道 柳原正志 司会	産 経	10.28	現代美術とミュージ アム5 斎藤記念川 口現代美術館	須賀 忠治 森田 一	ACRY- LART	30
国立民族学博物館長 になった 石毛直道 さん	斎藤 清明	毎 日	4.16	酒田市美術館オープ ン 館長に安井収蔵 氏		新美術新 聞	810
顔 国立民族学博物 館の新館長になる 石毛直道さん	森 恭彦 読	売	3.28	博物館における協業 の可能性 一相模原 市のある農家調査か ら一(相模市立博物 館)	浜田 弘明	地方史研 究	270
平成8年度 博物館 指導者研究協議会報 告・歴史部門(講演) 国立歴史民俗博物館 の現状と課題	石井 進	博物館研 究	349	MEP で、ダンスを 佐倉市立美術館 「体感する美術'96 アーティストを考 える サバイバルツ ール」		ドーム	31
《特集・博物館の利 用者》国立歴史民俗 博物館における来館 者の変化と対応	椿阪 信弥	MUSEO LOGIST	12	体感する美術'97 まちへ出よう風と精 霊と人の声(佐倉市 立美術館)	坂元 暁美	産 経	7.31
国立歴史民俗博物館 長に就任した 佐原 真さん	(同)	東京	10.3	ワンポイントミュ ージアム32 芸術の森 美術館(札幌芸術の 森)		ドーム	32
顔 国立歴史民俗博 物館長に就任した 佐原真さん	飯田 和哉 読	売	9.24	アートスポット 札 幌芸術の森 突き抜 ける北国の青空と野 外彫刻を満喫する		日経アー ト	107
小杉放菴記念日光美 術館オープン		新美術新 聞	811				



国内の美術館のホームページ事情(札幌芸術の森)	吉崎 元章	NORTH-HERN OWLS	8	琵琶湖は展示可能か?—琵琶湖博物館:開館直後の一学芸員のつぶやき—(滋賀県立琵琶湖博物館)	嘉田由紀子	民博通信	76
マイセン美術館がオープン(札幌マイセン美術館)	(北海道新聞)	東京夕刊	2, 26	琵琶湖博物館についての画像データベース(滋賀県立琵琶湖博物館)	芳賀 裕樹	私とあなたの琵琶湖アルバム展図録(滋賀県立琵琶湖博物館)	
低金利時代の私立美術館運営(佐野美術館)	渡辺 妙子	博物館研究	348	夏休み子どもワークショップ「森」報告(静岡県立美術館)	山本 直	アマリス	47
特集 関西ミュージアム・メッセ'97 大阪工業会の「産業技術史」サイバー博物館」構想		ギャラリー(月刊)	149	美術館探訪28 資生堂アートハウス「ギンザ」が香る企業コレクション		日経アート	101
ふくし芸術館実現へ一歩(さんさんふくし芸術館)	金田 健	毎日	5, 4	特集 これがぼくらの生きる道 最新日本の注目アーティスト シナプス画廊	竹内 美季	美術手帖	743
コレクション サンリッ服部博物館	岡本 裕美	博物館研究	344	飛鳥山公園に3つの博物館(渋沢史料館)		朝 日	10, 25
デザインミュージアム1号館オープン(JIDA デザインミュージアム1号館/信州新町)		AXIS	68	桜の名所に博物館トリオ 北区・飛鳥山 来年3月同時開館(渋沢史料館)		読 売	3, 13
街角のアート・九十年代の作家たち24 動き出す美術館2—滋賀県立近代美術館美術館の個性化を問う—	ばんのなおこ	アートマインド	92	海外展交渉レポート 強い主張貫き交渉成功 江蘇省美術館所蔵「20世紀の中国絵画展」(渋谷区立松濤美術館)	味岡 義人	美 連 協 ニ ュ ス (美術館 連絡協議 会会報)	55
現代版画の一断面—所蔵品による—(滋賀県立近代美術館)	占 部	フラミンゴ	50	第2回県立西部美術館(仮称)基本構想検討委員会の概要について(島根県立西部美術館)		島根県立 美術館準 備ニ ュ ス	2
'97夏休み教育普及イベントレポート(滋賀県立近代美術館)	平田 健生	〃	52	西洋の古典に魅せられ 私設美術館が一周年(自由が丘美術館)		読 売	2, 2
琵琶湖博物館ができるまで(滋賀県立琵琶湖博物館)	楠岡 泰夫 布谷 知夫 木田千代美 山崎博史 高橋啓一 牧野久実 用田政晴 小笠原俊明 嘉田由紀子 脇田 健一 戸田 孝樹 芳賀 裕樹 前畑 善光 秋山 廣弘 藤岡 康弘 戸谷 美奈子 内田 容子 中藤	博物館ができるまで展図録(滋賀県立琵琶湖博物館)		九州の博物館 時遊館COCCOはしむれ	下山 覚	文明のクロ スロ ード MUS EUM KYUS- YU	56
琵琶湖博物館の楽しみかた(滋賀県立琵琶湖博物館)	布谷 知夫	〃		財団法人住建美術館 理事長 中本利夫 住建流の愛される美術館をめざします		ア ー ト ト ッ プ	156
琵琶湖博物館の開館と今後の活動(滋賀県立琵琶湖博物館)	〃	〃		コレクション 住建美術館	重藤 嘉代	博物館研究	353
利用されることで成長発展する博物館をめざして 滋賀県立琵琶湖博物館	〃	博物館研究	345	特集 版画で楽しむ京都・上村三代の美 松伯美術館と花鳥画公募展	K	美術(月刊)(サンアート)	259
				白旗史郎世界山岳写真美術館が新潟・湯沢にオープン		新美術新聞	808
				市立加賀アートギャラリー開館		〃	809

平成8年度博物館実習報告 シルク博物館	有江 京子	MUSE- OLOGY	16			(タ行)		
【動向・博物館問題】 「新大阪市立博物館・考古資料センターを考えるシンポジウム」参加記	桃谷 和則	地方史研究	267			絵	398	
台東区谷中の元「柏湯」銭湯が文化発信基地に(SCAI THE BATHHOUSE)	山際 克俊	産 経	10.3			ア ー ト ジャーナル	12	
1996年度実務実習の成果 杉並区郷土資料館	高橋とも子	ムゼイオン	43			新美術新聞	791	
ユニーク美術館・個性派館長 すどう美術館 須藤一郎館長	中野 中 イン タ ビュー構成・文	ア ー ト トップ	161			ア ー ト トップ	159	
1996年度実務実習の成果 ストライプハウス美術館	池田美和子	ムゼイオン	43					
砂浜は建物なき美術館(砂浜美術館)	畦地 和也	日 経	4.10					
古文書から復元された中国・宋代の天文時計台(諏訪湖時の科学館)	鈴木 一義	芸術新潮	569					
私のとおきおき 静嘉堂文庫美術館	(取材班)	産 経	7.18					
土と炎と文化の結晶…めくるめくタイル美に見せられて 常滑に世界のタイル博物館オープン		美術手帖	742					
景観生かし町中博物館(世界の民俗人形博物館)	松原 照子	朝 日	10.19					
反古・旧聞ノート4 セゾン美術館閉館をめぐって	田中 三蔵	アート・マガジン <エル・アール>	5					
セゾン、美術館閉じる		朝 日	11.28					
世田谷美術館シンポジウム「神話を越えてアート・美術館・表象の21世紀を問う」基調報告を聞く／ドキュメント		ド ー ム	32					
世田谷美術館シンポジウム「神話を越えてアート・美術館・表象の21世紀を問う」パネルディスカッション	今福 龍太 千野 香織 日比野克彦 メアリー・スーターニ ロバート 川口 幸也 司会	〃	〃					
平成8年度博物館実習報告 センチュリーミュージアム	井上奈穂子	MUSE- OLOGY	16					
アート・レポート お堀端の第一生命本社の二つのギャラリー(第一生命ギャラリー)								
個性派美術館散策 台東区立朝倉彫塑館								
大丸ミュージアムKOBÉ が開館 震災から二年ぶりの全館復興								
インタビュー 山崎誠三 山種記念文化館開館に向けて(高崎タワー美術館)								
美術館のあるマンション 高崎タワー21(高崎タワー美術館)	大野 勝 コメント	〃	161					
特集 日本映画と京都 映画の小道具と美術館(高津古文化会館)	雨宮 睦子	太 陽 (別 冊)	97					
雛の遊び—高津古文化会館の藏品から—	雨宮 睦子	淡 交	619					
高松塚壁画古墳／飛鳥資料館(高松塚壁画館)	星山 晋也	日本の国 宝(週刊朝日百 科)	9					
武田科学振興財団杏雨書屋 本草・医学の図書資料		〃	34					
不況の年ほど人気者?! 風風揚がれ(風の博物館)	杉山 忠	朝日夕刊	12.4					
1996年度実務実習の成果 立川市歴史民俗資料館	高橋 朋子	ムゼイオン	43					
私のとおきおき だまし絵空想美術館	(取材班)	産 経	12.12					
玉名市立歴史博物館 ころろピア 開館	杉本 景子	デアアルテ	13					
学芸員が行く!〜モスクワ編 前〜	田辺 昌子	千葉市 美術館 ニュース	1					
ちひろ美術館が20周年		朝 日	2.21					
ちひろ美術館、開館20周年		朝日夕刊	3.6					
MEP で、ダンスを彫刻の森美術館「20世紀のイギリス彫刻彫刻の森美術館コレクションティチャーズ・ガイドとワークシート」		ド ー ム	32					
通信総合博物館(ていばーく)リニューアルオープン		新美術新聞	814					

ていばーく 通信総合博物館「みる・あそぶ・まなぶ デジタルパーク郵政館」の誕生	井上 卓朗	博物館研究	354	東京国立博物館 125年の歴史と今	松原 茂	日本の国宝(週刊朝日)	41
2003年までに「手塚治虫ワールド」開設	新貝 憲弘	東京	6.11	児童たちが「しずく」テーマに絵巻物作り(東京国立博物館)		毎日	8.16
寺山修二記念館オープン 青森・三沢		新美術新聞	807	「物語」の絵熱心に鑑賞 東京国立博物館	小池 吉本 西田 慧子 祐子	読売	11.9
ART SPOT 寺山修司記念館 少年たちの遊びは線路を歩くことだった		日経アート	110	東京ステーションギャラリー 雰囲気酸す赤れんが	〈絵〉	読売夕刊	3.5
天理大学 天理図書館と天理参考館	大串兎紀夫	日本の国宝(週刊朝日)	8	大学博物館一新研究の開拓に向けて(東京大学総合研究博物館)	西野 嘉章	学 鐙	94-3
東京国際フォーラム開館 多彩な催し、各所に美術作品		新美術新聞	787	大学博物館の実験展示「デジタル・ミュージアム」をめぐって(東京大学総合研究博物館)	〃	博物館研究	348
東京国際フォーラムのアートワーク整備事業完成		美術手帖	735	コンピューター駆使 博物館未来を提示(東京大学総合研究博物館)		朝日夕刊	2.6
東京国立近代美術館の四階ロビーに置かれた一台のコンピューター端末から	水谷 長志	現代の眼	501	見所いっぱい「電脳博物館」(東京大学総合研究博物館)	井上 圭子	東京	1.26
本館における常設展について(東京国立近代美術館)	本江 邦夫	〃	502	焼けた法隆寺金堂を再現(東京大学総合研究博物館)	豊川 博圭	日経夕刊	2.13
展覧会予告 「近代日本美術の名作100年の軌跡 所蔵作品による全館陳列」(東京国立近代美術館)	〃	〃	504	往時の庶民生活訪ねて 両国の「江戸東京博物館」ぐるり巡って追体験	柿内 俊江	毎日夕刊	3.6
東京国立近代美術館のギャラリートークに参加して	家村 珠代	〃	506	身近にアート ミュージアムショップ10 東京都江戸東京博物館分館江戸東京たてもの園		アートジャーナル	11
美術館コンピューター事情 突然ついた情報化予算 今秋実る試行錯誤の二年(東京国立近代美術館)	水谷 長志	美連協 ニュース(美術館連絡協議会会報)	55	店蔵型休憩棟の完成 休憩棟の設計について	鈴木 啓二	江戸東京たてもの園だより	10
東京国立近代美術館フィルムセンター名誉館長に就任した高野悦子さん	(通)	東京	9.23	建造物の通報について	早川 典子	〃	〃
この人と 国立フィルムセンター名誉館長 高野悦子さん 3 母の夢を背負い働いている	高野 悦子 明珍 美紀 聞き手 山下 浩一 撮影	毎日夕刊	12.25	いりりボランティア 小金井「江戸東京たてもの園」29人が定期的に火	天沼 勲	産 経	3.2
東京国立近代美術館フィルムセンターの名誉館長に就任した高野悦子さん	村尾 潤	読 売	9.9	故前川國男氏の邸宅復元 小金井の「江戸東京たてもの園」		毎日	1.9
東京国立博物館		アトリエ・イン ターショナル	833	東京都現代美術館 美術資料取得基金の廃止で収集事業に暗雲		新美術新聞	806
				細野晴臣プレゼンツ デイジー・ワールド・ミュージアム(東京都現代美術館)	石田 哲朗	美術館 ニュース(東京都現代美術館・東京芸術館)	2

「同時代美術館」の思想と魅力(東京都現代美術館)	矢口 國夫	ボン・ビ ドー・コ レクション 展図録 (東京都現代美術館)		MUSEUMSHOP 13 トリック・アート美術館		アート ジャーナル	13
平成8年度博物館実習報告 東京都現代美術館	小松 昌恵	MUSE- OLOGY	16	見て、触れて、体感する展示を考えるー長野県立歴史館の常設展示を通してー	宮下 健司	MUSE- UM ST- UDY	8
1996年度実務実習の成果 東京都現代美術館	海谷 紀衣	ムゼイ オン	43	ワンポイントミュージアム31 中村正義の美術館		ドーム	31
初めて欧米以外の美術館紹介(東京都現代美術館)		毎日夕刊	5.12	名古屋市博物館の20年をふりかえる1 資料収集活動の20年	荒川 雅博	名古屋市博物館だより	115
第8回美術館カタログコンクール・大阪1997 東京都写真美術館が「最優秀賞」に		新美術新聞	790	名古屋市博物館の20年をふりかえる2 広報普及活動の20年	神谷 浩	〃	116
特集 秋だ、上野だ、団体展だ この際、都美術館の達人になろう(東京都美術館)	水上 睦男	美術(月刊)(サンアート)	264	名古屋市博物館の20周年、回顧と展望	安達 厚三	〃	118
MUSEUM NOTE 11 展覧会の舞台裏(東武美術館)	岸本美香子	AMBI- ANTE	17	名古屋市博物館の20年をふりかえる4 ギャラリー・講堂・施設の20年	神谷 昭三	〃	〃
コレクション 東北陶磁文化館	小野 裕子	博物館研究	349	特集 名古屋市美術館「現代美術のボジション一九九七/眼差しのゆくえ」展 関連シンポジウム1 内発する表現が生まれるところ	三田 晴夫 田中 三蔵 菅原 教夫 中村 英樹 談 山脇 一夫 司会	アート・マガジン <エル・アール>	5
「東洋民俗学博物館」の半日	稲賀 繁美	日文研	18	「心で見る美術展 私を感じて」に関する報告(名古屋市美術館)	角田美奈子	名古屋市美術館研究紀要	7
御挨拶ー未来にむけてー	関口 正之	遠山記念館だより	13	「心で見る美術展 私を感じて」のアンケート調査報告(名古屋市美術館)	〃	〃	〃
卒業生からのメッセージ(財)戸栗美術館	篠崎麻理子	MUSE- OLOGY	16	「心で見る美術展 私を感じて」の中間報告(名古屋市美術館)	ジュリア・カセム	〃	〃
1996年度実務実習の成果 富岡美術館	酒井 賀世	ムゼイ オン	43	ボストン美術館 名古屋ボストン美術館 海を越えた姉妹館 提携		名古屋ボストン美術館 NEWS	1
つづれ織り3 自壊する展覧会、自戒する展覧会(富山県立近代美術館)	山本 育夫	アート・マガジン <エル・アール>	5	近代美術館を支える人たち 美術館の設備機器を運営管理して	高橋 美夫	新潟県立近代美術館友の会だより	6
北陸朝日放送、富山県立近代美術館をバック	福住 治夫	あいだ EXTRA	22	近代美術館を支える人たち 美術館を美しくービル清掃についてー	矢尾板 潔	〃	7
私も小川さんと話したことを書きとめておこう(富山県立近代美術館)	高島 平吾	〃	24	新津市美術館オープン ユニークな空間を駆使 10月1日笹岡了一展で		新美術新聞	804
「シュルレアリスムをめぐる作家たち」展にふれての私の述懐(富山県立近代美術館)	小川 正隆	シュルレアリスムをめぐる作家たち展 図録(富山県立近代美術館)		ART PRODUCE 西村建治「いろんな面でもいい展開を」(西村画廊)	篠原 弘	アート トップ	157
リヴァーシビリティと自閉の背骨 豊田市美術館賛歌	豊田 彦坂 尚嘉	アート・マガジン <エル・アール>	3				
美術館探訪30 豊田市美術館 ここは大人のための美術館		日経アート	103				

【動向・資料保存問題】西淀川の震災展、西淀川資料室を見学して	白石 健二	地方史研究	267	浜田市世界子ども美術館 世界中の子どもたちの絵が見られるぞ	高野 訓子	ドーム	35
日動画廊の一年	(編集部)	絵	406	人間と楽器の絆〜浜松市楽器博物館の試み〜	中村 功	博物館研究	352
日動画廊、創業70周年迎える 注目度増すトップ企業の動向		新美術新聞	811	林原美術館 東洋美術の収集		日本の国宝(週刊日百料)	29
平成8年度博物館実習報告 日本カメラ博物館	赤津由美子	MUSEOLOGY	16	原美術館のアナザー・ミュージアムはすごい	松原まどか 桜谷 慎一	ドーム	33
個人立・日本玩具博物館—22年の歩み	井上 重義	博物館研究	348	美術館探訪31 原美術館 インターネットが現代美術拡大の突破口に		日経アート	104
新聞作りも体験「ニュース博物館」(日本新聞博物館 ニュースパーク)		朝 日	10.31	インターネットで美術館を訪ねる(原美術館)		美術手帖	738
1996年度実務実習の成果 日本刀装具美術館	山崎裕香子	ムゼイオン	43	特集 もう一つのアートワールド 探検!アート系ホームページガイド特集「もう一つ」のミュージアム(原美術館)			741
1996年度実務実習の成果 日本のあかり博物館	水出 陽子	" "	" "	彦根城博物館	野田 浩子	日本歴史	592
おもしろい和博物館1 日本はきもの博物館	藤田あきら	西陣グラフィ	486	「えき」という名の美術館 JR京都駅ビル内伊勢丹に(美術館「えき」KYOTO)		新美術新聞	809
MUSEUMSHOP 14 日本民芸館		アートジャーナル	14	アート不思議倶楽部 ある日私はガラスに目覚めた(飛騨高山美術館)	井上 良太	日経アート	107
山梨・秋山村の教材教具博物館(人間の歴史 教材・教具博物館)		朝 日	2.24	「美術探偵団2」展を開催して(姫路市立美術館)	小菅 生野	博物館研究	352
特集 もう一つのアートワールド 探検!アート系ホームページガイド わたしにできること(NOB GALLERY)		美術手帖	741	スタートした新美術館の建設(兵庫県立新美術館「芸術の館(仮称)」)		ピロティ	105
(ハ 行)				1996年度実務実習の成果 平塚市博物館	村松 麻子	ムゼイオン	43
卒業生からのメッセージ ハーモ美術館	中井 美穂	MUSEOLOGY	16	平野美術館 近代の日本画名作など	<小>	読売夕刊	3.26
コレクション 梅光女学院大学付属資料館	佐藤 睦子	博物館研究	348	平山郁夫の三千大千世界 瀬戸田町立平山郁夫美術館・パリ日本文化会館の開館に際して		アートトップ	159
特集 秘密の京都 この秋見たい、名品に出会える!厳選京都の美術館 橋本関雪記念館 木々が生い茂る庭園で作家の眼差しを感じる時	今井 丈彦	日経アート	108	平山郁夫美術館が4月6日オープン		新美術新聞	794
コレクション 畠山記念館	伊藤裕美乃	博物館研究	352	故郷・広島に平山郁夫美術館		産経夕刊	4.5
平成8年度博物館実習報告 畠山記念館	小野早保子	MUSEOLOGY	16	第12回 支部が推薦する博物館情報8. 中国支部/新装なった広島県立美術館—成果と反省—	村上 勇	博物館研究	346
平成8年度博物館実習報告 八王子市郷土資料館	道鎮 洋子	" "	" "	平成8年度博物館実習報告 深川江戸資料館	川上 賀子	MUSEOLOGY	16

福井市美術館オーブ ン		新美術新聞	815					母と子、 そして子 供たちが 人間を画 くは、刻 は、ドラ マをま るビ エグ 録(星 野(京 都))
福岡市博物館 金印 の実物を展示	田鍋 隆男	日本の国 宝(週刊 朝日百 朝)	23	後記(星野画廊)	星野 桂三 星野万美子			
アジア・コレクション の誕生 福岡市美 術館とアジア美術展 の20年	後小路雅弘	アジア美 術の新世 代展 福岡 市美術館 所蔵図録 (米子美 術館)		移動美術館の20年 美術を通じて地域の 人々と交流(北海道 立近代美術館)	浅川 泰 侶 美 以	59		
新美術時評 福岡市 美術館と美術館の使 命	清水 敏男	新美術新聞	799	《特集・博物館の利 用者》北海道留萌市 海のふるさと館利用 者の実体について一 小規模地方博物館の 場合一	福士 廣志	MUSEO- LOGIST	12	
伺いましょう44 大 濠にこだわって20年 福岡市美術館副館 長 安永幸一氏	渡辺 豊	美 連 協 ニ ュース (美術館 連絡協議 会会報)	55					
資料が語ることと資 料を読むこと一展示 の可能性一(福島県 立博物館)	菊池 健策	博物館研 究	352	和泉市久保惣記念美 術館/正木美術館 和泉市の二つの美術 館	吉原 忠雄	日本の国 宝(週刊 朝日百 朝)	36	
藤田美術館 東洋古 美術を中心に		日本の国 宝(週刊 朝日百 朝)	34	町田市立国際版画美 術館 開館10周年記 念展へ	〈悦〉	読売夕刊	2.26	
美術作品購入の チェックシステム		府中市美 術館開設 準備室だ より	2	柳宗悦に火を灯され た人々33 松本民芸 館と丸山太郎	近藤 京嗣 陶 説		531	
「美術館ここがボー イント!」		〃	〃	アートスポット 丸 亀平井美術館 「難 解さ」吹き飛ばせ! スペイン現代美術の 今	塩崎 浩子	日経アー ト	106	
「府中市美術館に期 待したいこと」	矢島賢三郎	〃	〃	青春プレイバック 丸木俊 埼玉県東松 山市 丸木美術館	白川 茂樹 取材・文	新美術新 聞	805	
「子どもがアートと 出会うとき」	大杉 健	〃	4	萬野美術館 ビルの 13階にある展示室		日本の国 宝(週刊 朝日百 朝)	34	
ふなばしアンデルセ ン公園子ども美術館 子どもたちの夢が 実現した、パフォー マンスゾーンとクラ フトゾーン	大橋 睦美 ゲスト	ド ー ム	35	『子ども美術館part 2ーこわいって何だ ろう?』展での試み と反省(三重県立美 術館)	田中 善明	ひるうい んど	60	
1996年度実務実習の 成果 プリヂェストン 美術館	今清水智子	ムゼイオ ン	43					
身近にアート ミュージアムショッ プ11 Bunkamura ザ・ミュージアム		ア ー ト ジャーナ ル	12	三重県美のワーク ショップに三年かか わって	関口 怜子	三重の子 どもたち の発見! わたしの 村の録 (三立 美館)		
百済観音堂建立一報 告一(法隆寺百済観 音堂)		聖 徳	152					
〃		〃	153					
「星と森の詩美術館」 訪問記	鈴木 嘉定	刀剣美術	480	からまないとはじま らない! (三重県立 美術館)	船木 智子	〃		

夏の風、松坂の子供達と過ごした三日間(三重県立美術館)	斎藤 洋	九州の博物館ミュージアム知覧	海江田義広	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU	58
教育の現場から—3年目を迎えて(三重県立美術館)	牧田 繁	信州にデザインミュージアム完成			
展覧会の記録(三重県立美術館)		戦後日本の優れた工業製品を展示(ミューゼ蔵)		東京夕刊	8.4
ワークショップに参加して(三重県立美術館)	宮田 眞	美術館探訪32 向井潤吉アトリエ館「民家」の画家が残した民家の美術館		日経アート	105
森の中のワークショップ(三重県立美術館)	速水 亨	戦没画学生慰霊美術館「無言館」落成式の日	野見山暁治	学 鑑	94—8
「ワークショップ」に参加して(三重県立美術館)	松田 優子	特集 戦没画学生慰霊美術館「無言館」開館を機に 大いに語れ 戦没画学生、未完の夢 第1章 熱き遺作たち集いて「無言館」オープン	(編集部)	芸術新潮	571
ワークショップに参加されたみなさんへ(三重県立美術館)	北井 五郎	丘の上の無名美術館(無言館)	野見山暁治		
第2部の第1室を担当して(三重県立美術館)	近藤 真純	「無言館」懺悔録	窪島誠一郎		
子どもたち展に関わって(三重県立美術館)	瀬古久美子	戦後画学生慰霊美術館「無言館」開館		新美術新聞	800
静かな子どもたち(三重県立美術館)	大和 慎	戦没学生、絵は生きる 長野に美術館、全国の遺族訪ね歩き 300点収集(無言館)		日 経	4.28
江ノ川流域の島根・桜江町 水の国の美術館出現(水の国・ミュージアム104)	野村 義博	戦没画学生の遺作「無言館」オープン	桐原 良光	毎日夕刊	5.2
コレクション—美術館沿革と所蔵品—たましん歴史・美術館分館 御岳美術館	森田 一匡	個性派美術館散策 調布市武者小路実篤記念館		アートジャーナル	14
私の履歴書28 日本の美術品を紹介 巴りの館取得、展示会開く(三越エトワール、パリ)	坂倉 芳明	【動向・博物館について】「陸沢町立歴史民俗資料館・第2回公開シンポジウム 地域博物館の現在」に参加して	小野 英夫	地方史研究	268
水戸芸術館 清水敏男芸術監督が辞任		1996年度実務実習の成果 村内美術館—1—	中山 陽子	ムゼイオン	43
土器に触れるサービス好評 港郷土資料館 夏休み期間中種類、時間を拡充(港区立港郷土資料館)		1996年度実務実習の成果 村内美術館—2—	林 有維		
コレクション 美濃歌舞伎博物館 相生座	小栗 幸江	小さな美術館建てた 歩む第二の人生(村上康成美術館)		毎 日	9.15
狸だけじゃないぞ信楽は! MIHO MUSEUM、鳴り物入りオープン		街角のアート・九十年代の作家たち23 動き出す美術館—目黒区美術館のワークショップ活動	ぼんのなおこ	アートマインド	91
内外の古代美術館開館(MIHO MUSEUM)					
美の桃源郷(MIHO-MUSEUM)					
コレクション 宮城県慶長使節船ミュージアム	佐々木 淳				



目黒区美術館開館10周年を迎えて	福永 重樹	高野三三男展「オール・パールのバカリ・モダン録」(目黒区美術館)		街角のアート・九十年代の作家たち26動き出す美術館3ー山梨県立美術館のワークショップ活動ー作品を媒介としてアクティヴな場に	ばんのなおこ	アートマインド	94
手と目の冒険広場「心を癒す植物ーアート・ボタニカル・ガーデン」ワークショップより(目黒区美術館)	降旗千賀子	ビリエ	14	特集《落ち穂拾い・夏》購入までの道のり(山梨県立美術館)	堀内 克一	県美協会会報	18
メタルアートミュージアムヒカリノタニ 金属工芸を専門に	〈篠〉	読売夕刊	1.29	特集《落ち穂拾い・夏》《落ち穂拾い・夏》を楽しみましょう(山梨県立美術館)	立入 正之	〃	〃
メナード美術館が開館10周年 来春まで多彩な記念展・行事		新美術新聞	809	特集《落ち穂拾い・夏》《落ち穂拾い・夏》余聞(山梨県立美術館)	山寺 誠吉	〃	〃
毛利博物館 旧大名家本邸が展示室に	城市真理子	日本の国宝(週刊朝日百科)	27	特集《落ち穂拾い・夏》お客様との対話の中から(山梨県立美術館)	小川美千子	〃	〃
特集 いざ、骨董市へ 骨董に“知ったかぶり”は禁物です(杜の美術館館長野口裕教氏)		日経アート	109	セルフガイドの波打ちぎわ5 あそんでミロ こどもがつくる、ワークブック 山梨県立美術館		ドーム	30
(ヤ行)				伺いましょう42 美術への“若い眼”育てる 山梨県立美術館長 濱田隆氏	長谷川聖治	美連協ニュース(美術館連絡協議会会報)	53
靖国神社の「未来」(靖国神社遊就館)	木下 直之	靖国	505	1996年度実務実習の成果 弥生美術館	石塚久美子	ムゼイオン	43
九州の博物館 柳川古文書館	田淵 義樹	文明のクロスロード MUSEUM K-YUSYU	55	小規模美術館における「メセナ活動」の試み(八幡浜市民ギャラリー)	山本 数道	博物館研究	347
山形県立博物館におけるボランティア活動	遠藤 正淑	山形県立博物館研究報告	19	特集 関西ミュージアム・メッセ'97 出展企業ミュージアム UCC上島珈琲「UCCコーヒー博物館」		ギャラリー(月刊)	149
うきたむ風土記の丘とその周辺(山形県立うきたむ風土記の丘・考古資料館)	川崎 利夫	歴史と地理	505	ワンポイントミュージアム30 アートギャラリー「遊童館」		ドーム	30
顔 竹久夢二の私設美術館をオープンさせた 川内芳夫さん(山形・夢二と口絵挿絵美術館)	岡田 卓史	読売	5.23	ガード下のギャラリー 「ついでのとよきにのぞいてよ」(夢通り)	(省)	朝日	9.27
はてな?おもしろ浮世絵 連載128 時価一〇〇億円・美術コレクション寄贈 浦上記念館オープン(山口県立萩美術館・浦上記念館)	中右 瑛	目の眼	244	陽明文庫 近衛家伝世の名宝を守る	益田 宗	日本の国宝(週刊朝日百科)	17
美術館探訪27 山崎美術館 蔵へ雅邦に会いにゆく		日経アート	100	新・作家への道標32 荒川修作 「意味のメカニズム」から建築の領域へ…真剣に取り組んだ主題は制度を変えること(養老天命反転地)		ギャラリー(月刊)	146
大和文華館 東洋古美術と野趣に富む環境	藤田 伸也	日本の国宝(週刊朝日百科)	7	心のテーマパーク／養老天命反転地	平林 恵	ドーム	35

《特集・博物館の利用者》博物館利用者と学芸員—横須賀市人文博物館における過去・現在・未来—

大塚 真弘 MUSEOLOGIST 12

《特集・博物館の利用者》横浜開港資料館所蔵資料の利用状況について

西川 武臣 " "

特集 横浜美術館の写真コレクション—開港期の作品収集や他分野との連携も

RGB 25

美術館とインターネット(横浜美術館)

" 27

教育普及事業ってなに?—横浜美術館「子どものアトリエ」

山 文責 村 府中市美術館開設準備室より 4

(ラ行)

ル・ヴァン美術館軽井沢に7月20日オープン

新美術新聞 802

文化学院の校舎復元した美術館オープン 軽井沢町(ル・ヴァン美術館)

東京夕刊 7.30

アートの宝ポット 碌山美術館 安曇野の自然の中で、大折の彫刻家を見る

日経アート 108

開館四十周年を迎えて

柳沢 廣 碌山美術館報 7

自由・平等・献身

" " 18

(ワ行)

海外調査報告 注目作家の作品じっくり「フランス現代美術展—眼と精神」来年開催めざす事前調査(和歌山県立近代美術館)

奥村 泰彦 美連協 ニュース (美術館連絡協議会会報) 53

美術館の日常 アンケートのこと

奥村 泰彦 和歌山県立近代美術館 ニュース 13

『和鋼博物館における諸活動4年の歩み』

三宅 博士 博物館研究 353

海外

美術界つれづれなるままに79「現代」とは何か アムステルダム市 美の栄誉ある冒険(アムステルダム市立美術館)

野村 良平 アートマインド 93

アムステルダム市立美術館—近現代美術の100年

フルト・イマンス 北條 ユミ 寺門臨太郎 訳

アムステルダム市立美術館コレクション展 20世紀冒険 図録 (宇都宮美術館)

技術と融合アート再生AECバーチャルの森を自由飛行(アルス・エレクトロニカ・センター、オーストリア)

稲垣 直子 日経夕刊 9.10

ミュシャ美術館年末にオープン(アルフォンス・ミュシャ美術館)

イボ・シュトルツ 産 経 11.23

ま え が き (ヴィトラ・デザイン・ミュージアム)

アレクサンダー・フーガザ 藤田 治彦 訳

いす100のかたち展 ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品 図録 (茨城県つくば美術館)

序論(ヴィトラ・デザイン・ミュージアム)

クリスト・ファールク 藤田 治彦 訳

いす・100のかたち ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品 なぜこれほど豊かな造形なのだろう

喜多 俊之 田川由貴 訳

"

日経アート 107

ロシア国立エルミタージュ美術館との交流(報告)—1996—

村松 裕美 ニコーリス キー・アレクセイ・セルゲエヴィッチ

修復研究所報告

13

オリンピック博物館—息づく歴史

ジャン＝フランソワ・バユ

ボスター、リットグラフに見るオリンピック・アート展 図録 (西武池袋)

子どものためのプログラム2(オルセー美術館)

ジョージ・ダム宮下 夏生 訳

国立博物館 ニュー ス 602

パトリック・ジュリアンさん、オルセーの魅力語る(オルセー美術館)

日 経 7.9

News from Abroad ベルリン ついに 誕生グッゲンハイム ・ベルリン分館	河合 純枝	美術手帖	746						ストックホルム近代美術館展「ビカール・ホルム」(Bunkamuraザ・ミュージアム)
News from Abroad ラインランド ク レーヴェに新美術館 オープン(クレ ヴェ・クアハウス美 術館)	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	743						ストックホルム近代美術館編宮澤 政男 訳
ワールド・ニュース 米西海岸の美術の 殿堂、ポール・ゲッ ティ美術館が新生 オープン(ゲッティ ・センター)	吉永美也子	日経ア ート	108						ストラスブール近代美術館展「アル・ザス」と近の歩み図録(東京都庭園美術館)
美術と社会つなぐ巨 大施設「ゲティ・ センター」年末オー プンへ	瀧口 範子	朝日夕刊	4.22						ストラスブール近代美術館の歩み ロドルフ・ラブチ
〈海外の現場から・ 3〉台北国立故宮博 物院図書文献館の紹 介	李 柏如	アート・ ドキュメ ンテー ション研 究	6						異文化へざのまなび大英博物館コレクションに図立民族学博物館
20世紀特派員 隣国 への足跡22 博物館 所蔵品も疎開した (韓国 国立中央博 物館)	黒田 勝弘	産 経	4.9						かの地では、この地 では一大英博物館に おける民族誌展示 ジョック マック 吉田 憲司 訳
20世紀特派員 隣国 への足跡23 開館の 朝は一面の銀世界 だった(韓国 国立 中央博物館)	〃	〃	4.10						WORLD 大英博 物館に出現した古今 東西のお金たち 悠木 愛子 芸術新潮 568
デジタル世代にとっ ての「懐かしさ」とは (コンピューター・ アンド・ビデオゲー ム・ミュージアム・ ベルリン)	梶山 寛	GRAPHI CATION	94						魅了される人類の財 産(大英博物館) 栗本 英世 産 経 12.16
米国における美術館 のコレクションズ・ マネジメント、並び に、そのデジタル化 の実状(下)(サンフ ランシスコ近代美術 館)	岩淵 潤子 谷 卓司	アート・ ドキュメ ンテー ション通 信	35						なぜ今、シリアに自 然史博物館か(ダマ スカス自然史博物 館) 赤澤 威 日文研 18
ワールド・ニュース パーゼルの新名所 となったジャン・ ティンゲリー美術館	小笠原正佳	日経ア ート	110						子どものためのプロ グラム1(ダリッチ 美術館) ジョージ ナ・アダム 宮下 夏生 訳 国立博物 館ニュー ス 601
WORLD 彼女の 愛した地にオープン 美術館オープン (ジョージア・オ キーフ美術館)	福田 博之	芸術新潮	574						近代博物館チベット で産声 文化財の保 護に光(チベット博 物館) 朝日夕刊 10.20
新美術時評 ボン チュス・フルテンの 美術館(ストックホ ルム近代美術館)	清水 敏男	新美術新 聞	808						技術と融合アート再 生 ZKM(ドイツ) 観客参加型の作品 を 稲垣 直子 日経夕刊 9.10
									WORLD テート 100周年に設立者の 苦労を見る(テート ・ギャラリー) 悠木 愛子 芸術新潮 574
									アボステリオリ(デ スビオーヴレリック 美術館) フィリップ ・カマン シヤルル ・デスビ オ展図録 (宮城県 美術館)

米国における美術館 のコレクションズ・ マネジメント、並び に、そのデジタル化 の実状(下)(デ・ヤ ング美術館(サンフ ランシスコ市立ファ インアート美術館 群))	岩 谷	潤子 卓司	アート・ ドキュメ ンテーシ ョン通 信	35	News from Abroad ベルリン 現代 アートの新しい伝道 が誕生 ハンブル ガー・バーンホフ現 代美術館開館	河合 純枝	美術手帖	735
新聞作りも体験 「ニュース博物館」 (ニュージウム、米 国)補			朝 日	10.31	ベルリンに二美術館 個人の収集品で新 設(「ハンブルグ駅」 美術館)		朝日夕刊	1.20
「ニューヨーク近代 美術館が国家のため にやったこと」補遺	高島	平吾	あ い だ EXTRA	20	ヒュー・レーン近代 美術館の沿革	バーバラ・ ドーソン	アイルラ ンド絵画 の100年 展 ダブ リン市立 ヒュー・ レーン近 代美術館 所蔵美術 館連絡協 会創立15 周年記念 図録(三鷹 市美術ギ ャラリー)	
特別レポートMO- MAの新映画保存セ ンターについて (ニューヨーク近代 美術館)	入江	良郎	NFC NEWS LETTER	15				
ニューヨーク近代 美術館の成立と創設 館長アルフレッド・ H・パールJr.の思 想	大坪	健二	美術館連 絡協議会 紀要	3			天心と五 浦の作家 たち開 館記念展 図録(茨 城県天心 記念五浦 美術館)	
ニューヨーク近美で 作品撤去 アーティ ストと美術館の関係 は?	溝口	彰子	美術手帖	742	フィラデルフィア美 術館所蔵、明治初期 の日本画	フェリス・ フィッ シャー	イタリ ア・パ ロッ ク絵画展 ブーシ キン美術 館所蔵図 録(東京 都庭園美 術館)	
特集 展示・場・美 術館 <アヴァン ギャルド>の展示空 間を読む <ホワイ ト・キューブ>とそ れ以前のアメリカ (ニューヨーク近代 美術館)	川田都樹子		武蔵野美 術	104	ブーシキン美術館に ついて			
特集 展示・場・ 美術館 現代美術と MOMA MOMA の展開と現在 (ニューヨーク近代 美術館)	谷川 藤枝	渥 晃雄	" "	" "	《報告》博物館運営に おける行政の支援と 住民の役割—プレス ・ブルギニョン・エ コミューゼの場合—	石川 宏之	MUSEUM STUDY	8
ドイツ・バイエルン 州立建材資料館の活 動	ヘンリセン ・クリスト フ		文 化 財 (月 刊)	411	細胞繁盛記(北京市 古代銭幣博物館)	谷 豊信	国立博物 館ニュー ス	604
ハリウッド・エン ターテインメント・ ミュージアム	川上	典子	AXIS	66	駅から美術館に变身 する術(ベルリン近 代美術館)		AXIS	67
舞台から美術館へ (パリ国立オペラ座)	マルティ ス・カー ン宮田	陽子 陽子	パリ国立 オペラ座 衣裳展図 録(東京 都庭園美 術館)		WORLD ドイツ 最大の現代美術館 ベルリンに開館(ベル リン現代美術館)	足立 加代	芸術新潮	565
「文化」を発信する とはパリ日本文化会 館のオープン	田中	亮	ア ー ト ト ッ プ	161	News from Abroad ニューヨーク う らやましいほど美 しい画廊オープン 新 ボーラ・クーバ画廊	藤森 愛実	美術手帖	735
次世紀に向けた文化 発信基地、誕生。 (パリ日本文化会館)			AXIS	67	ボストン美術館 名 古屋ボストン美術館 海を越えた姉妹館 提携		名古屋 ボストン 美術館 NEWS	1
パリ日本文化会館 オープン			新美術新 聞	799				

日本人来館者は勉強家(ボストン美術館)		"	"	特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターのキーパースンインタヴュー	高石 由美 取材 編集部 編 文	"	"
ボストン美術館と日本		"	2				
ボストン美術館東洋部のいま INTER VIEW	呉 同	"	"	特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター 色・形・リズム…迷宮をくぐり抜けて…	恩地 元子	"	"
メッセージ(ボブ・ジョーンズ大学)	ボブ・ジョーンズ	光と闇 華麗なる バロック 絵画展 リングリ ング美術 館とボブ ・ジョー ンズ大学 コレク ションに よる図録 (東武美 術館)		特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター データで見るボンビドゥ・センター		"	"
News from Abroad ラインランド ばらばらなアイデンティティ(ボストン美術館「マルティブル・アイデンティティ」展)	ガブリエレ・リヴェツ 鈴木 陽子 訳	美術手帖	745	交流(ボンビドゥ・センター)	ジェルマン・ヴィアット 乙葉 哲 訳	ボンビドゥ・コレクション展図録(東京都現代美術館)	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターのコレクションから		"	747	「同時代美術館」の思想と魅力(ボンビドゥ・センター)	矢口 國夫	"	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 1] ボンビドゥの沿革[テーマ展の系譜]		"		歴史部門コレクション(ボンビドゥ・センター)	イザベル・モノニフォンテス 関 直子 訳	"	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 1] ボンビドゥの沿革[テーマ展の系譜]	小倉 正史	"	"	現代部門コレクションその矛盾と展望(ボンビドゥ・センター)	ディディエ・スマン 鎮西 芳美 訳	"	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 2] 個人作家展の変遷	清水 敏男	"	"	ボンビドゥ・センターで開催された全展覧会リスト 1977—1997		"	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 2] 個人作家展の変遷		"	"	シネマ・デュ・ミューゼ/アートと映像の出会い(ボンビドゥ・センター)	岡部あおみ	「ボンビドゥ・コレクション展」出品作家をめぐるアート・フィルム映画祭図録(東京都現代美術館)	
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 3] ボンビドゥという巨大な実験装置	恩地 元子	"	"	パリは21世紀をにらむ 20年で大改装するボンビドゥ・センター	渡辺 守章 矢口 国夫 荻野アンナ 鈴木エドワード	朝 日	10.4
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 4] 映像セクションの活動	岡部あおみ	"	"	パリ便り ボンビドゥ・センター二〇周年記念	孝子・トビー	絵	400
特集 20世紀美術の宝庫 ボンビドゥ・センター ボンビドゥ・センターの二十年[Part 4] 映像セクションの活動		"	"	新美術時評 上海のワークショップの可能性(米丘現代芸術工作室 ミ・チュモダーンアートワークショップ)	清水 敏男	新美術新聞	787

WORLD 外交手 腕がモノをいったビ ザンティン美術展 (メトロポリタン美 術館)	藤森 愛実	芸術新潮	569	インターネットで美 術館めぐり ルーヴ ルのホームページ 日本語版、あす開設	〃	4, 17
メトロポリタン美術 館の展示ケース—米 国研修旅行余話—	救仁郷秀明	国立博物 館ニュー ス	606	米国における美術館 のコレクションズ・ マネジメント、並び に、そのデジタル化 の実状(下)(ロサン ゼルス群立美術館 LACMA)	アート・ ドキュメ ンション通 信	35
お仕事は文化財42 アメリカに日本美術 とその環境を紹介 「日本人は生活の中 でものを深く見ます ね」 美術館学芸員 (メトロポリタン美 術館) バーバラ・ フォードさん	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 朝日)	42			
WORLD WIDE MIX from PARIS モードとテキスタイル の美術館新装オー プン	桜井みどり	デザインの 現場	87			
ヨービック・バイキ ングセンターと考古 資料センターを見て	中尾 芳治	帝塚山学 院大学博 物館学芸 員課程年 報	14			
メッセージ(リング リング美術館)	デイヴィッ ド・エー ビッツ	光と闇 華麗なる バロック 絵画展 リングリ ング美術 館とボブ ・ジョー ンズ大学 コレク ションに よる図録 (東武美 術館)				
子どものためのプロ グラム2(ルーヴル 美術館)	ジョージ ナ・アダ ム宮下 訳	国立博物 館ニュー ス	602			
ルーブル美術館・百 済観音法要献茶式	(彦)	淡 交	628			
ルーブル美術館を中 心にみるフランスの 博物館事情	園田 直子	民博通信	78			
ルーヴル美術館の18 世紀フランス絵画: コレクションの歴史	ジャン=ピ エール・ キュザン 矢野 陽子 訳	ルーヴル 美術館展 18世紀 フランス 絵画のき らめき 「ロココ から新古 典派へ」 図録(東 京都美術 館)				
生まれ変わる文化の 殿堂 大改装計画 最終段階に(ルーヴ ル美術館)		読 売	1.1			
				アジアの多様なデザ イン(「アジア・デザ インのエネルギー」 展、カナダ、ノヴァ ・スコシア美術大 学、9/30—10/ 17)	柏木 博	GRAPHI CATION 94
				New York 展覧会 情報 《アジアの伝 統/現代の表現〜ア ジア系アメリカ人 による抽象 1945— 70》(ラトガーズ大 学付属ジンマーリ 美術館、3/23—7/ 31)	富井 玲子	新美術新 聞 802
				日影 眩の360°の ニューヨーク36 これは建築である—荒 川/ギンズ回顧展 (天命反転—荒川/ ギンズ展、グッゲン ハイム美術館ソー ホー分館、6/25— 8/31)	日影 眩	ギャラ リー(月 刊) 149
				New York 展覧会 情報 《アラカワ& ギンズの天命反転》 (グッゲンハイム美 術館ソーホー分館、 6/25—8/31)	富井 玲子	新美術新 聞 808
				「知覚世界」を体験す るための装置(荒川 修作/マドリン・ギ ンズ展 リヴァーシ ブル デステイ ニー、ニューヨ ーク、グッゲンハイ ム美術館ソーホー 分館、6/25—8/ 31)	有泉 秀明	美術手帖 747
				荒川修作/マドリン ・ギンズ「宿命反転」 展(ニューヨーク グッゲンハイム美術 館ソーホー分館、 6/25—8/31)	中村 敬治	朝日夕刊 9.2

海 外 展

文化往来 哲学的エクササイズの荒川修作展(荒川修作展)リバーシブル・デスティニー、ニューヨーク、グッゲンハイム美術館ソーホー分館、6/25-8/31)

日 経 7.31

挑戦する荒川修作／マドリン・ギンズ哲学と創造力そして希望(ニューヨーク、グッゲンハイム美術館ソーホー分館、6/25-8/31)

ステイブソン・ホール 毎日夕刊 11.18

「石垣定哉展」(ジャカルタ、シャングリラ・ホテル、2/27-28)

米倉 守 アートトップ 158

ジャカルタの石垣定哉展(シャングリラ・ホテル、2/27-28)

絵 399

かんざし職人石田さん 中国・安西で親子三代作品展(石田健次・殺司展、長安城堡大酒店、7/4-6)

読 売 6.20

パリ、オステルリッヅ駅のガラス屋根の下で開催されたフランスの新進ギャラリーによる現代美術展(「いつもと違うオステルリッヅ」展、9/27-10/13)

オリヴィエ・ルノー アトリエン・インターナショナル 833

特集 美術関係者が語る1997年夏のヨーロッパ国際展事情インサイド展(ドイツ、カッセル、6/18-9/28)

ギャラリー(月刊) 148

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 異彩を放ったアンチ・ドクメンタ展(インサイド展、ドイツ、カッセル、6/18-9/28)

梁瀬 薫 美術手帖 746

もう一つのドクメンタに注目 独カッセルで「他文化との遭遇」展(インサイド展、6/18-9/28)

三田 晴夫 毎日夕刊 8.19

現代アートの散歩道12拡大版 '97国際美術展報告 ドクメンタX、第47回ヴェネチア・ビエンナーレ、ミュンスター彫刻プロジェクト独自の評価軸を持つべき時期か現代アートの行方(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

三瀨 末雄 アートジャーナル 14

特集 美術関係者が語る1997年夏のヨーロッパ国際展事情ベネチア・ビエンナーレ(6/15-11/9)

ギャラリー(月刊) 148

New York 展覧会情報《森万里子》北欧館の一部、《内藤礼》日本館(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

富井 玲子 新美術新聞 806

ヴェネチア、カッセル、ミュンスター美術の祭典をめぐる旅(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

加藤 義夫 日経アート 109

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート ビエンナーレ百年の消長 色褪せた虚飾(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

建畠 哲 美術手帖 746

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 今期ビエンナーレに関わって、今度の展示には毅然としたものを感じてもらえたと思う 南條史生(日本館コミッショナー)(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

南條 史生 " "

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 国際展を私はこう見る グローバル時代の真のアート体験はいかにして可能か?(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

ディヴィッド・A・ロ 梁瀬 薫 " "

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 総合キュレーター ジェルマノ・チェラント インタヴュー(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)

セルジオ・カラットローニ 矢島みゆき " "



- 特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 様々な思想が交錯する舞台裏(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)
- 単眼複眼 ベネチア・ビエンナーレ日本館「一人で鑑賞」が波紋呼ぶか(6/15-11/9)
- ベネチア・ビエンナーレを見て 見当たらず新たな問題提起(6/15-11/9)
- 現代美術のゆくえー三大国際展を歩く(上) 映像が主役の座に(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)
- 出展作家に内藤礼氏 47回ベネチア・ビエンナーレ(6/15-11/9)
- 欧州でアートの祭典 “競演”(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)
- 日本代表に内藤さん ベネチア・ビエンナーレ(6/15-11/9)
- 欧州現代美術の祭典から 上 受賞に功労的意味合いも(ヴェネツィア・ビエンナーレ、6/15-11/9)
- ヴェネツィア・ビエンナーレ第6回建築展 圧倒的に注目を集めたのが、磯崎新率いる日本館。阪神大震災をテーマに、都市と生活者の関係性をつきつける。
- 技術時代の美伝える「遺産」ボンビドーで「エンジニア芸術」展(「エンジニアの芸術」展、パリ、ボンビドー・センター)
- パリで「エンジニアの芸術展」を見る 建築への強烈な意気込みが(ボンビドー・センター)
- News from Abroad アーティスト・小野洋子(小野洋子とフルクサス展、ロイヤル・フェスティヴァル・ホール、2/7-3/23)
- 矢島みゆき “ ”
- (若) 朝日夕刊 4.14
- 中村 信夫 東京夕刊 8.20
- 清水 敏男 日 経 7.25
- 石川 健次 “ 8.11
- 読売夕刊 3.21
- 菅原 教夫 “ 7.29
- 矢島みゆき 美術手帖 735
- 茂登山清文 朝日夕刊 11.4
- 長谷川 栄 東京夕刊 9.8
- 嘉藤 笑子 美術手帖 740
- NewYork 展覧会情報 《笠原恵美子〜純潔の制作》(ダイチ・プロジェクト、1/11-2/1)
- 富井 玲子 新美術新聞 793
- News from Abroad ニューヨーク こちらも日本人。ふたりの女性の展覧会から(笠原恵美子・清純なうそ展、ダイチ・プロジェクト、1/11-2/1)
- 杉浦 邦恵 美術手帖 740
- 加納達則展(ドイツ、キムゼー、デュー・ギャラリー、4/11-22)
- 日経アート 104
- News from Abroad ロンドン内から外へ、外から内へ(川俣正「インサイド・アウト」展、サーベントイン・ギャラリー、8.8-9.7/アネリー・ジュダ・ギャラリー、8.8-9.13)
- 嘉藤 笑子 美術手帖 747
- News from Abroad バリ 内側にたつ建築(川俣正展、ラ・サルベトリエール病院内サン・ルイ礼拝堂、9/19-11/2)
- 桃谷恵理子 “ 752
- 韓・中・日現代美術展「接点」(韓国、大邱文化藝術會館)
- 三田 晴夫 毎日夕刊 7.24
- NewYork 展覧会情報 《具現された悟り〜日本仏師の芸術》(ジャパン・ソサエティ・ギャラリー、5/15-7/6)
- 富井 玲子 新美術新聞 803
- NewYork 展覧会情報 《インスタレーション三人展(草間彌生、グレア・ランクトン、アンドレ・ウォーカー)》(ビッツバーグ、マットレス・ファクトリー、'96年10/20-6/29)
- 富井 玲子 “ 804
- ワールド・ニュース 欧米だけじゃない 韓国最大の現代美術祭典、光州(クワンジュ)ビエンナーレ(9/1-11/27)
- 日経アート 108
- もっとも身近な国際展がめざすもの(光州ビエンナーレ、9/1-11/27)
- 美術手帖 746

特別記事 第2回光州ビエンナーレ・リポート だれのための、なんのためのビエンナーレなのか

村田 真 〃 748

第二回光州ビエンナーレ アジア発「地球の余白」探り充実度増した国際的祭典(9/1-11/27)

千葉 成夫 朝日夕刊 11.19

韓国「芸術の里」、光州で国際美術展(光州ビエンナーレ、9/1-11/27)

水沼 啓子 産 経 9.3

韓国・光州でビエンナーレ開幕(光州ビエンナーレ、9/1-11/27)

(K) 〃 9.14

ビエンナーレ準備進む光州『脱近代へ混沌や無秩序を』(光州ビエンナーレ、9/1-11/27)

中村 信也 東京夕刊 7.24

韓国アート事情'97年秋(下)〈活力〉見せる光州ビエンナーレ(9/1-11/27)

三田 晴夫 毎日夕刊 10.15

「余白」テーマに美術展 9月から光州ビエンナーレ(9/1-11/27)

白川 義和 読売夕刊 7.29

韓国現代美術の旅(上)本格的な国際展に成長(光州ビエンナーレ、9/1-11/27)

菅原 教夫 〃 10.6

文化往来 ウィーンで現代日本建築展(現代日本建築展「伝統から未来へ」、ウィーン美術大学)

日 経 4.12

ワールド・ニュース 時代を問う気概に乏しい日本代表团。各国集う「現代の巨匠と青年展」(パリ、7/4-14)

冬宮 不由 日経アート 108

国宝級など出展76件 米美術館の皇室名宝展 質量とも最大規模(皇室名宝展、フリーア美術館、12/14-'98年3/8)

朝 日 11.7

WORLD EYES-N-Y のフィリップ・モリス・アート・アワード展(ザ・ファースト・ステップス：日本の新鋭アーティストたち、ニューヨーク大学グレイ・アート・ギャラリー&スタディ・センター、1/16-2/21)

日影 眩 ギャラリー(月刊) 144

News from Abroad

ニューヨーク 日本若手を一挙紹介(ザ・ファースト・ステップス：日本の新鋭アーティストたち、ニューヨーク大学グレイ・アート・ギャラリー&スタディ・センター、1/16-2/21)

杉浦 邦恵 美術手帖 740

第11回サロン・ド・パリマイアミ展特集(アメリカ、フロリダ州マイアミ、ライトハウスギャラリー、'96年10/20-11/26)

芸術公論 76

眠れる「鬼才」に英から光 伊万里焼作家の個展をロンドンで(沢田痴陶人展、大英博物館ジャパン・ギャラリー、5/15-8/7)

ローレンス・スミス 日 経 3.5

報告「自然の美・生活の美」展 in SH EFFIELD(自然の美・生活の美 ジョン・ラスキンと近代日本展、イギリス、サウス・ヨークシャー州シェフィールド、ラスキン・ギャラリー)

永山多貴子 ザ・ルーフ 10

News from Abroad

パリ 生、自由そしてアート(「若い絵画」展、エスパス・ユッフ・エル・ギャラリー、4/18-28)

深大寺かおる 美術手帖 743

ブルガリアの美術館で個展 新宿区の陣内さん(陣内一士展、ソフィア、国立美術館、9/18-10/10)

朝 日 9.5

ソウルの熱い「書の風」 日・中・韓の国際展に出席して(青年作家 韓・中・日国際交流展、「芸術の殿堂」書芸館、4/13)

田宮 文平 毎日夕刊 4.8

「'97世界書藝全北ビエンナーレ」開催(韓国、全州市、全羅北道藝術会館、1/20-2/20)

堀 久夫 墨 126

News from Abroad

ニューヨーク 甘く厳しい陶器(「トシコ・タカエズのアート」展、アメリカン・クラフト美術館、6/26-11/2)

杉浦 邦恵 美術手帖 748

- WORLD WIDE  
MIX from MILA  
NO ミラノで見る  
「田中一光」 フェラ  
ガモ財団の後援で  
ヨーロッパで初個展  
(ミラノ市立近代美  
術館、10/7-11/  
23)
- 矢島みゆき デザイン  
の現場 94
- New York 展覧会  
情報 《田中一美〜  
アンテ・メリディエ  
ム(午前)》(セント・  
ギャラリー、1/11  
-2/15)
- 富井 玲子 新美術新  
聞 793
- News from Abroad  
ニューヨーク  
こちらも日本人。ふた  
りの女性の展覧会か  
ら(田中和美「アンテ  
・メリディエム」  
展、セント・ギャラ  
リー、1/11-2/  
15)
- 杉浦 邦恵 美術手帖 740
- メキシコで始まった  
「天と地の間に」今  
日の日本美術展II  
(メキシコ、タマヨ  
美術館、'96年12/  
10-3/9)
- 山脇 一夫 アート  
ペーパー 32
- 中国現代美術里帰り  
(中川美術館所蔵中  
国画回京展、北京、  
中国美術館、5/16  
-25)
- 中川 健造 日 経 6.5
- News from Abroad  
ラインランド 貴  
重なコラボレーショ  
ン(中島博子/ハント  
ス・ベーター・  
ヴェーベル展、ケル  
ン日本文化会館、  
2/1-4/13)
- ガブリエレ  
・リヴェッ  
ト 木本 栄  
訳 美術手帖 740
- ワールド・ニュース  
美術展で文化の相  
互理解を ソウルで  
日本現代美術展開催  
(果川市、国立現代  
美術館、9/23-  
10/23)
- 三田 晴夫 毎日夕刊 10.14
- 韓国アート事情'97  
年秋(上) 好意的に  
迎えられた現代日本  
美術展(日本現代美  
術展、果川市、国立  
現代美術館、9/23  
-10/23)
- 韓国現代美術の旅  
(下)日本現代美術展  
「過去」越え新たな  
交流へ(果川市、国  
立現代美術館、9/  
23-10/25)
- 菅原 教夫 読売夕刊 10.7
- 日仏で交換展開く  
(日本の具象彫刻家  
10人展1935-1955、  
フランス、モン・ド  
・マルサン、デスビ  
オーヴレリック美術  
館、5/25-8/  
25)
- 仏モン・ド・マルサ  
ンの日本彫刻展(日  
本の具象彫刻家10人  
展1935-1955、デス  
ビオーヴレリック美  
術館、5/25-8/  
25、日本の現代彫刻  
展、5/24-6/  
15)
- 特集 美術関係者が  
語る1997年夏のヨー  
ロッパ国際展示場  
モン・ド・マルサン  
彫刻展(日本の現代  
彫刻展、フランス、  
モン・ド・マルサン  
、5/24-9/  
15)
- ワールド・ニュース  
南仏の古都に日本  
人彫刻家7人がイン  
スタレーション(日  
本の現代彫刻展、フ  
ランス、モン・ド・  
マルサン、5/24-  
6/15)
- 特集 現代アートの  
祭典 国際美術展リ  
ポート ラテンアメ  
リカ、第三世界の記  
憶(ハバナ・ビエン  
ナーレ、キューバ、  
5/3-6/8)
- 「現代美術は病んで  
いるか」ハバナと  
ホイットニー両ビエ  
ンナーレを見て(ハ  
バナ・ビエンナー  
レ、キューバ、5/  
3-6/8)
- 要塞の中の「個人と  
その記憶」第6回  
ハバナ・ビエンナー  
レから(キューバ、  
5/3-6/8)
- 「平松礼二展」(台  
湾、高雄市美術館、  
1/25-4/6)
- フィレンツェ・ビエ  
ンナーレ「Il Temp  
o e la Moda」('96  
年9/21-12/15)
- 芸術とファッション  
(フィレンツェ・ビ  
エンナーレ「時代と  
ファッション」展、  
'96年9/21-12/  
15)
- 毛利伊知郎 美連協  
ニュース  
(美術館議  
会会報) 55
- 酒井 哲朗 読売夕刊 7.1
- ギャー  
ラ  
リ  
ー  
(月  
刊) 148
- 冬宮 不由 日経アー  
ト 107
- 正木 基 美術手帖 746
- 峯村 敏明 朝日夕刊 6.17
- 三田 晴夫 毎日夕刊 6.16
- 米倉 守 アート  
トップ 158
- 生駒 芳子  
文・写真 AXIS 65
- セルジオ・  
リザリティ アトリエ  
・イン  
ターナ  
ショナル 833

特別記事 国際展のゆくえ アートはどこへ行くのか? フィレンツェ・ビエンナーレ ファッション・デザイナーとアーティストの共演。イタリアの古都ではじまった新国際展。(96年9/21-12/15)

生駒 芳子 美術手帖 735

BIENNALE REP-ORT フィンランドで開催されたヘルシンキ・インターナショナル・ビエンナーレ'97

松井 桂三 デザインの現場 91

News from Abroad ロンドン この雑多さがオルタナティブ(「マーティン」展、コマース・ギャラリー、6/12-7/9)

嘉藤 笑子 美術手帖 746

パリ展に見る多様な反応(牧進展、三越エトワール、5/6-7/5)

村木 明 美術(月刊)(サンアート) 262

WORLD ロンドンでも認められた宮島達男(「ビッグ・タイム」展、ヘイワード・ギャラリー、6/19-8/17)

悠木 愛子 芸術新潮 573

News from Abroad ロンドン 「闇」から「生」へ(宮島達男「ビッグ・タイム」展、ヘイワード・ギャラリー、6/19-8/17)

嘉藤 笑子 美術手帖 746

現代アートの散歩道 12拡大版 '97国際美術展報告 ドクメンタX、第47回ヴェネチア・ビエンナーレ、ミュンスター彫刻プロジェクト 独自の評価軸を持つべき時期か現代アートの行方(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

三瀨 末雄 アートジャーナル 14

特集 美術関係者が語る1997年夏のヨーロッパ国際展事情(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

ギャラリー(月刊) 148

ヴェネチア、カッセル、ミュンスター美術の祭典をめぐる旅(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

加藤 義夫 日経アート 109

News from Abroad ラインランド インターネットでみるミュンスター彫刻プロジェクト(6/21-9/28)

ガブリエレ・リヴェット 美術手帖 743

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート 都市がアートを呼吸する(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

河合 純枝 " 746

特集 現代アートの祭典 国際美術展リポート キュレータースパー・ケルニッヒンタヴェー(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

河合 純枝 ききて " "

現代美術のゆくえー三大国際展を歩く(下)ミュンスター彫刻プロジェクト 市民との対話で活性化(6/21-9/28)

稲垣 直子 日 経 7.26

欧州でアートの祭典「競演」(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

村田 真 毎日夕刊 8.11

欧州現代美術の祭典から 中 アートが「サービス」に(ミュンスター彫刻プロジェクト、6/21-9/28)

菅原 教夫 読売夕刊 7.30

News from Abroad ラインランド 色彩のメタモルフォーゼ(向井知子「まだ白くもう白い。暗がり」と明かりのあいだに」展、ケルン、トリニタティス教会、1/24-30)

ガブリエレ・リヴェット 美術手帖 740  
木本 栄 訳

New York 展覧会情報 新シーズンの幕開け 柳幸典個展《アルカトラス》(ピーター・ブラム、-10/29)

富井 玲子 新美術新聞 812

絵手紙の心伝えたい ルクセンブルクで来月展覧会開く 三鷹の高校生山路智恵さん(6/12-21)

朝 日 5.13

「歴史に向き合って」歴史的な出来事に向き合うモダンアーティスト(「歴史に向き合って」展、パリ、ボンビドゥー・センター、'96年12/19-4/7)

ハリー・ベレ アトリエン・インターナショナル 834

紀行・随筆				チュニジアのモザイク画			
回想	青木 茂	跡見学園女子大学 文学・美術史学科 報	25	末崎 真澄	国立博物館 ニュー	596	
私空間	〃	朝日夕刊	7.7~10	鈴木由紀夫	文化財 (月刊)	405	
特集 秋山和歩が画廊で出会った良心と意志の作家 出会いを求めて精神散歩—“ぼくの空想コレクション”執筆20年のあれこれ	秋山 和歩	美術(月刊) (サンアート)	262	アンコールワットの国で1~4	平 和博	朝日夕刊	10.20~23
私のこの一点	浅野 徹	AAC	22	《海外情報》「キュレイターの犯罪」からはじめてシリトリのように話をつないでいくと……でもちょっと胃にもたれるかも	高島 平吾	あいだ EXTRA	21
愛玩記5、6	渥美 國泰	アート トップ	158、159	MUSEUM NOTE 12 パリ・ルルド・トゥール—光をもとめて二千五百里	高田裕美子	AMBIA NTE	18
随筆	井崎 英男	博物館研究	352	私空間	高橋 榮一	朝日夕刊	7.28~31
ヒーリングな時代1、2	伊東 順二	横浜文化 情報誌	69、70	MUSEUM NOTE 13 愛する人の膝に休らう—クリューネヴァルトとドイツ美術の旅に参加して	高橋美彌子	AMBIA NTE	19
海上の楼閣	井上 洋一	国立博物館 ニュー	596	芸苑雑事記54 地獄の一月、魔の二月	瀧 悌三	美術の窓	165
芸術を楽しむ	梅原 猛 木田 安彦	美術京都	19	芸苑雑事記62 樽のカトチャン	〃	〃	172
特集 いざ、骨董市へ「物から愛される人」の心について	尾久 彰三	日経アート	109	灰色の肉、暗い水	建畠 哲	読売夕刊	3.12
巻頭エッセイ	上平 貢	美術京都	19	私空間 画廊	種村 季弘	朝日夕刊	3.10
随筆	神山 榮一	博物館研究	354	学際性のさらなる発展を	辻 惟雄	日文研	17
坊主頭と資生堂パーラー	菊川 武幸	芸術新潮	570	巻頭エッセイ	富山 秀男	美術京都	18
映像でとらえた現代美術 バイクに機材積み、制作風景や展覧会記録	岸本 康	日 経	6.3	第26回 中村家住宅 沖縄の民家—	永井 信一	美術の窓	169
私空間	木下 直之	朝日夕刊	3.3~6			光と闇 華麗なる バロック 絵画展 リング 美術館 とボブ ・ジョ ンズ大 学コレ クシ ンによる 図録 (東武 美術館)	
空想の手紙 目八さま 土産物に自然ばさを求めるとは	〃	〃	9.30	序	中村 俊春		
あすへの話題 プロヴァンスの古城	行天 豊雄	日経夕刊	8.25	発句一代 夏目四郎の覚え書24~29	夏目 四郎	新美術新聞	787~795
うるしの趣エジプト木棺 紀元前7世紀の遺品、急死の友人から受け継ぐ	小西 暁也	日 経	9.17	万峰に到る	西上 実	国立博物館 ニュー	603
実話だった『ボヴァリー夫人』	佐々木綾子	芸術新潮	567	展覧会の旅	拝戸 雅彦 写真・文	AAC	22
聖彼得堡紀聞1	佐々木利和	国立博物館 ニュー	598	会員特別インタビュー「好きな画家、見たい絵」	羽鳥 嘉彌	AMBIA NTE	18
フナの恩返し	笹生 淡水	芸術新潮	568				
ユリノキとともに	佐野文一郎	国立博物館 ニュー	596				
随筆 つらつら椿	〃	博物館研究	347				

人間発見 林原社長 林原健氏 資本主 義は60点2メセナ は慈善でなく企業存 立の条件 漆職人や 刀工を社員に 交流 通じ頭と発想柔らか く、組織にも恩恵	林原 健 談山形 健介 聞き手	日経夕刊	8, 12
私空間	平木 収	朝日夕刊	2, 18, 19
日文研と私	深井 晃子	日 文 研	17
福富太郎のアート・ キャバレー2号店3 あこがれは少年飛 行兵	福富 太郎	芸術新潮	572
特集 秘密の京都 路傍の景色に京都を 想う 日本画の息吹 を感じる散歩道	星野 桂三	日経アー ト	108
美術連話8「逆さに なった世界」	前川 誠郎	雪椿通信	8
随筆	松浦 國男	博物館研 究	355
異境	水島 和夫	国立博物 館ニュー ス	602
平日の昼間の公園 「女性の肖像日本現 代美術の顔」展の反 省—	光田 由里	構 造	12

特集 いざ、骨董市 へ 熱気に飲まれて 、有り金はたいて	宮下規久朗	日経アー ト	109
花火と仏像—秋の台 湾を訪れて—	村田 靖子	美のたよ り	121
色いろ調	安井 収蔵	新美術新 聞	788~817
随筆 地域博物館の 新しい動き	横川 好富	博物館研 究	353
陶磁器の物流に注目 中世の生活見える形 に 吉岡康暢さん (国立歴史民俗博物 館教授)	(宮)	朝日夕刊	7, 7
随筆	吉岡 庸治	博物館研 究	348
バプアニューギニア を旅して	ヨシダ・ヨ シエ	絵	396
人間発見 早稲田大 学教授 吉村作治氏 エジプトさんまい 30年1~5	吉村 作治 談 榎木 誠 聞き手	日経夕刊	5, 26~30
夢なら正夢12~22 裸眼の人(司馬遼太 郎)	米倉 守	美術(月 刊)(サン アート)	256~267
人間発見 冷泉家時 雨亭文庫事務局長 冷泉貴実子さん 「800年の封印」解く 1~5	冷泉貴実子 談 佐藤 徳夫 聞き手	日経夕刊	8, 25~29





人形浄瑠璃と阿波踊りのくに	三好昭一郎	"	"	
地域紹介 古代・中世都市、防府と山口	福島 恒徳	"	27	
室町時代に花開いた大内文化 大陸と京都の文物を吸収	影山 純夫	"	"	
岡山の歴史と文化 高い生産力が生んだ富と文化	加原 耕作	"	29	
地域紹介 独自の文化をもつ宗教王国・出雲	前島 己基	"	30	
地域紹介 渡来文化の最前線・古代南河内	加藤 謙吉	"	35	
南河内の文化財 信仰から生まれた数々の優品	吉原 忠雄	"	36	
聖徳太子信仰と献納宝物 飛鳥から江戸時代に至る作品群	金子 啓明	"	43	
書評と紹介 河上邦彦・菅原文則・和田萃編者『飛鳥学—飛鳥学総論』	仁藤 敦史	日本歴史	589	
織田信長による「名物狩り」の政治的意義	竹本 千鶴	"	592	
新刊・論文紹介 戸田禎佑『日本美術の見方 中国との比較による』	田中 英道	美 学	189	
シンポジウム報告 「美術史における奈良・京都、京都・東京(江戸)」	榊原 吉郎 岩間 香	美術史	143	
蒲生家伝来資料について	高橋 充	福島県立博物館紀要	11	
観照のながれ 書画会四席その二・江戸感応寺西園雅集	ロバート・キャンベル	文学(季刊)	8—3	
文学のひ・ろ・ば パラテキストの研究—鑑識、書誌、目録の学之死と再生	大西 広	"	"	
観照のながれ 書画会四席その三・甲府一蓮寺改号書画会	ロバート・キャンベル	"	8—4	
京都国立博物館所蔵の名品		文化財(月刊)	403	
総特集・20世紀を読む 対談「よき隣人関係[グッド・ネイバーフッド]をめぐる」	高山 宏 山口 昌男	ユリイカ	387	

## そ の 他

1—4世紀の楼蘭王国の美術と西方の関係	中西由美子	鹿島美術研究	14	
---------------------	-------	--------	----	--

大和古寺幻想(13)はるかなるユーラシアの彼方より	上原 和 学 鑑	94—1	
退官講演 東と西の出会い	杉村 棟 民博通信	78	
美術史における進歩の理念をめぐる	福岡 正夫 出光美術館報	100	
東西文化比較往来(22)	杉山 二郎 学 鑑	94—1	
東西文化比較往来(24)	"	"	94—3
東西文化比較往来(25)	"	"	94—4
近代の外の芸術—アービ・ヴァールブルクと比較美術研究—	加藤 哲弘 美 学	188	
書評 中村二柄『東西美術史』	田中 英道	"	"
[シリーズ]クリティカル・リーディング 美術批評の系譜学 他の批評基準1	レオ・スタインバーク 林 卓行訳 林道郎構成	美術手帖	735
[シリーズ]クリティカル・リーディング 美術批評の系譜学 他の批評基準2	"	"	737

## 展 覧 会

## 中 国

台北・鴻禧美術館「明初官窯磁器展」	弓場 紀知 東洋陶磁	26	
-------------------	------------	----	--

## 日 本

【展示批評】富山市郷土博物館特別展「富山の刷りもの」を見て	米原 寛 地方史研究	270	
「九州の茶陶展」にちなんで	荒川 正明 陶 説	526	
出光美術館(大阪)「館蔵 茶の湯の美展」	"	535	
埼玉県立博物館 特別展「太平記絵巻の世界」を終えて	石岡 憲雄 博物館研究 西口 由子	345	
古代出雲文化展—神々の国 悠久の遺産—	平野 芳英	353	
京都国立博物館特別展覧会「宮廷の美術」 歴代天皇の書—宸翰—を中心に	下坂 守 文化財(月刊)	403	
パリ市グラン・パレの「日本仏教美術の宝庫—奈良・興福寺」展について	根立 研介	"	"
ダラス美術館での「桃山美術展」をふりかえって	宮島 新一	"	"

バンコク市タイ国立博物館での「日本の磁器展」について	斉藤 孝正	〃	405
ルーブル美術館における「百済観音」展の開催報告	根立 研介	〃	410
百済観音とバリ日本文化会館—フランスにおける日本年—	大嶋 厚	〃	〃
文化の窓「縄文まほろば博」を見て—あの「縄文人展」から二十余年目の展覧会—	宮滝 交二	歴史評論	562
「歴史への招待状」企画展示 時代を語る「染」と「織」—墨書のある近世の染織—	丸山 伸彦	歴 博	83
「歴史への招待状」企画展示 古代の碑石に刻まれたメッセージ	阿部 義平	〃	84
展示批評 企画展示「時代を語る「染」と「織」—墨書のある近世の染織—」	浅野 秀剛	〃	85

絵 画

一 般

宝珠の思想 衆生救済のシンボル	八木 春生	日本の国宝(週刊日百朝科)	2
弥勒のたどった道 インドから日本へ	松浦 正昭	〃	4

中 国

中国絵画図版目録稿(四)	嶋田 英誠	跡見学園女子大学紀要	30
綿竹年画と東巴文学—中国年画の故郷めぐり	樋田 直人	学 鑑	94—11
中国絵画における対幅	藤田 伸也	鹿島美術研究	14
敦煌莫高窟の美術と日本上代美術との比較研究	楊 小林 雄 仁訳	〃	〃
アメリカ・カナダ所在中国絵画第三次包括的調査のための予備調査及びメトロポリタン美術館主催「台北故宮博物院所蔵名品展記念 宋元の美術シンポジウム」における研究発表表	小川 裕充	〃	〃
絵画史における中国と日本(二)文人画について(一)	山岡 泰造	関西大学東西学術研究所紀要	30

唐代の画論と日本の状況	塩田 博子	京都産業大学日本文化研究所紀要	2
特集 牧谿をお見せしよう 謎の中国人 牧谿について教えてください	山下 裕二	芸術新潮	565
特集 牧谿をお見せしよう 牧谿の名作クローズアップ!	〃	〃	〃
特集 牧谿をお見せしよう なぜ「日本水墨画の父」なのか?	〃	〃	〃
特集 牧谿をお見せしよう 茶人が生んだ「牧谿ブランド」	谷端 昭夫	〃	〃
文人画の問題—董源についての一試論—	鈴木 敬 国 華		1218
海蔵院蔵 虎関師鍊像	海老根聡郎	〃	〃
宋画羅漢図	伊藤 大輔	〃	1226
研究余滴 「仏像馬家」と永楽宮壁画について	鈴木 敬	〃	〃
訳注「王樹村／中国民間年画史概説」(三・完)(清・黄金時代から辛亥後の衰落まで)	阿部 幸夫	実践女子大学美術史学	12
仏伝美術の伝播と変容—シルクロードに沿って 第4章 中国の仏伝美術1(隋まで)	中川原育子	シルクロード学 研究	3
仏伝美術の伝播と変容—シルクロードに沿って 第5章 中国の仏伝美術2(唐～明まで)	宮崎 法子	〃	〃
かまど神と城隍神—天理参考館所蔵の神符—	窪 徳忠	天理参考館報	10
米芈「画史」考釈(四)詩賦	古原 宏伸	奈良大学紀要	25
大徳寺の中国・朝鮮絵画 貴重な収集作品の宝庫	小川 裕充	日本の国宝(週刊日百朝科)	18
「瀟湘八景の伝来」自然「描写」という表現法	渡辺 明義	〃	19
中国絵画と唐絵 日本人が創案した鑑賞法	湊 信幸	〃	42
キジル第76窟(孔雀窟)の復元的考察	中川原育子	美学美術史研究論集	15
敦煌莫高窟第二八五窟西壁 内容解釈試論	佐々木律子	美術史	142

「長香寺本観無量寿経十六観变相図」について—宋代浄土教絵画の受容と展開—	山川 暁	〃	〃	出光美術館蔵 波濤図屏風について—法眼等伯落款論二—	山根 有三	〃	99
琴棋書画図考	四宮美帆子	美術史研究	35	梅林寺蔵・柳に柴垣図屏風について—法眼等伯落款論三—	〃	〃	100
宋元山水画における構成の伝承	小川 裕充	美術史論叢	13	田能村竹田の二つの画—天保三年秋と天保四年春のあいだ—	黒田 泰三	出光美術館研究紀要	3
研究余滴 伝李成《喬松平遠図》の周辺——試論——	鈴木 敬	〃	〃	清方と春章—江戸浮世絵と近代美人画との交渉—	内藤 正人	〃	〃
研究ノート 牧谿筆瀟湘八景図巻の現状について	小川 裕充	〃	〃	—日本洋画の源流考序論—泥絵・ガラス絵と大津絵	金原 宏行	茨城県近代美術館研究紀要	5
法隆寺金堂壁画に画かれた山岳景の意義	肥田 路美	仏教芸術	230	盛岡藩の「御抱絵師」について—諸史料にみる御抱絵師の系譜・職務・修業—	阿部 守雄	岩手県立博物館研究報告	15
米芾「画史」考釈(六)表具	古原 宏伸	文化財学報	15	『一遍聖絵』『さらば我は百遍うけむ』をめぐって	岡本 貞雄	印度学仏教学研究	90
『預修十王生七経』の図像的展開—大阪・弘川寺蔵十王経变相図を中心として—	武田 和昭	MUSE-UM	547	風景は絵の如く—瀟湘八景から近江八景へ—	並木 誠士	うりゅう京都芸術短期大学紀要	19
宋元画の空間把握と日本の洋画受容	倉林 靖	武蔵野美術	103	『天台大師画讃註』の撰者と本文の典拠	武 覚超	叡山学院研究紀要	20
山水小景と山水小図	鈴木 敬	大和文華	97	東寺宝菩提院旧蔵北斗曼荼羅について	松浦 清	大阪市立博物館研究紀要	29
「画雲台山記」異聞	古原 宏伸	〃	〃	異色の弥勒菩薩画像—弥勒図像の一系譜—	泉 武夫	学叢(京都国立博物館)	19
[館蔵品研究] 李迪「雪中帰牧図」騎牛幅	板倉 聖哲	〃	〃	中世後期における六道絵と十王図に関する図像学的研究	鷹巢 純	鹿島美術研究	14
日 本				頂相の研究—京都願成寺蔵仏通禅師画像を中心として—	樋口 智之	〃	〃
西洋と浮世絵の魅力—林忠正の眼をめぐって—	金原 宏行	アートトップ	156	浦上玉堂作品の編年について—印章の使用例からのアプローチ—	守安 収	〃	〃
浮世絵のデフォルメ	宮崎 進	〃	〃	坐像系阿弥陀来迎図の図様と様式に関する研究	石田 淳	〃	〃
梓の感性を学ぶ	高塚 省吾	〃	〃	谷文晁画『名山図譜』の研究	福井 尚寿	〃	〃
歌川広重の視点—広重の世界をみる	花田 伸一	〃	〃	画中樹木の研究	工藤 健一	〃	〃
フランク・ロイド・ライトが発掘した広重	小池満紀子	〃	〃	慶長期造形史の研究—宗達を中心に—	田中 英二	〃	〃
浮世絵の革新性	池田満寿夫	〃	〃	江戸琳派における物語の絵画化・意匠化について	横山九美子	〃	〃
国芳の今日的意義	浅野 秀剛	〃	〃	弘法大師伝絵の系統的研究—浄土寺本について—	塩出貴美子	〃	〃
浮世絵の魅力	松岡 春夫	〃	〃	御用絵師狩野派の研究	榊原 悟	〃	〃
浮世絵師の心意気	田口 雅巳	〃	〃	敦煌莫高窟の美術と日本上代美術との比較研究	楊 雄	〃	〃
茨木市水尾弥勒堂所蔵六道十王図に関する基礎的考察	鷹巢 純	愛知教育大学研究報告	46		小林 仁訳	〃	〃
—資料紹介—佐竹蓬平の篆刻2「蓬平画式画卷・山水画帖」	楨村 洋介	飯田市美術館研究紀要	7				
天保改革以後の上方絵の問題点	松平 進	池田文庫	10				
合羽摺り役者絵について	〃	〃	11				
歌舞伎資料としての役者絵	北川 博子	〃	〃				
渡辺華山「歳寒二友図」	黒田 泰三	出光美術館館報	98				

寛政改革下の美術界の動向	ティモシー・スクリーチ	〃	〃	ひらがな日本美術史【連載】その四十 日本的なもの 狩野元信筆「四季花鳥図」	〃	〃	567
日本美術連続講演 Series of lectures about Japanese Art	ベシヤールニエルリー・エリカ	〃	〃	ひらがな日本美術史【連載】その四十一 まさりあうもの「洛中洛外図屏風」	〃	〃	568
フランクフルト工芸美術館所蔵奈良絵本の調査研究	佐野みどり	〃	〃	奇想の“小屋”を覗いてみなせえ	安村 敏信	〃	571
第三回ベニス日本美術国際シンポジウム	河野 元昭	〃	〃	福富太郎のアート・キャバレー2号店【第四回】徳川慶喜の“絵の先生”藤沢志摩守 気になる“江戸の洋画家”たち	福富 太郎	〃	573
絵画史における中国と日本(二)文人画について(一)	山岡 泰造	関西大学東西学術研究所紀要	30	浮世絵師・五雲亭貞秀「ただいま富士山上空なり！」	横田 洋一	〃	575
人吉願成寺所蔵の十王図	井形 進	九州歴史資料館研究論集	22	十二天曼荼羅に関する若干の考察	沖松健次郎 芸 叢	13	
縁起としての信貴山縁起絵巻	並木 誠士	京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文	45	なぜ、日本の肖像画は印象が薄いのか	宮島 新一 化粧文化	37	
唐代の画論と日本の状況	塩田 博子	京都産業大学日本文化研究所紀要	2	江戸八景にみる移ろいとその構造 近江・金沢八景との比較を通して	上野 訓 鈴木 信宏 建築雑誌	1404	
仏法僧鳥考(承前)	高橋 達明	京都女子大学人文論叢	45	天照大神の像容の変遷について—女体像・男体像から、雨宝童子像にいたる図像学—	鳥羽 重宏 皇学館大学神道研究所紀要	13	
近世土佐派記録(五)	松尾 芳樹	京都市立芸術大学芸術資料館年報	7	空海の思想と曼荼羅	村上 保寿 高野山大学密教文化研究所紀要	10	
日本の水墨山水画における松の表現について	ラウラ・デール・ベッジェ	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	18	絵に描きたる姫君—葵上造型の意義をめぐって—	太田 敦子 国学院雑誌	1086	
【資料紹介】よみがえる文化財—修復された大安興寺の仏画—	小山勝之進	郷土と博物館	84	『最勝四天王院障子和歌』と『伊勢物語』—中世における「歌」/「絵」/「物語」—	渡辺裕美子 国語国文	758	
アイヌ絵—鎖国下のエキゾティシズム(上)	五十嵐聡美	紀要 Hokkaido Art Museum Studies, 1996—97		草双紙の物語性と文体	佐藤 至子 国語と国文学	885	
能阿弥伝の再検証(七)	山下 裕二	芸術学研究	7	後素集とその研究(上)	山崎 誠 国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告	18	
特集 牧谿をお見せしよう “牧谿猿”の大繁殖!	〃	芸術新潮	565	食風俗描写史・試論 絵巻物に見る食風俗	並木 誠士 国立歴史民俗博物館研究報告	71	
笑う血みどろ画家 絵金の物語	鍵岡 正謹	〃	〃	南蛮美術総目録 [洋風画編]	〃	75	
ライトの遺産から飛び出した! 出色の狩野派コレクション	狩野 博幸	〃	566	菊屋版《うき多京中一目細見之図》について—はじめての「都市鳥瞰図」—	岸 文和 国 華	1214	
ひらがな日本美術史【連載】その三十九 平均値的なもの 狩野正信筆「山水図」	橋本 治	〃	〃	千葉県西光寺蔵 十王図	関口 正之	〃	〃

円山応挙筆 蘭亭曲水図	河野 元昭	"	"	円山応挙筆 湖山烟雨図	小林 忠	"	"
仏教説話と絵『三宝絵』のことなど一	梶谷 亮治	"	"	伊藤若冲筆 鶴図双幅	河野 元昭	"	"
長谷川宗宅等後研究	山根 有三	"	1217	伝曾我宗丈筆の涅槃図をめぐる	赤沢 英二	"	1226
長谷川左近・宗也・等徳・信近などの画業について	"	"	"	羅漢図(第十四尊者)	伊藤 大輔	"	"
天皇貴族影について	中村 興二	"	1218	彭城百川筆 前赤壁図	河野 元昭	"	"
新出の伝宗達下絵光悦書「四季草花下絵三十六歌仙和歌色紙」について	中部 義隆	"	1219	新百人一首画帖について	岸田 早苗	斎宮歴史博物館研究紀要	6
亜欧堂田善の銅板江戸名所図群に関する絵画的検討	金子 信久	"	1220	北斎の肉筆画の印章について	浅野 秀剛	採蓮美術館研究紀要	1
千体地藏菩薩図	関口 正之	"	"	鈴木鷺湖研究(一)	伊藤 紫織	"	"
亜欧堂田善筆 三囲雪景図	成瀬不二雄	"	"	「大和国名所絵図屏風」について	張 洋一	堺市博物館館報	16
資料研究『本朝画史』再考(一)	榊原 悟	"	"	自らの中世を突破した永徳	宮島 新一	三の丸尚蔵館年報・紀要	2
池大雅筆 山水図	小林 忠	"	1221	絵巻「をくり」についての再検討(一)物語としての詞書としての研究と、詞書の実状、その釈文	太田 彩	"	"
長沢芦雪筆 松竹梅図	辻 惟雄	"	"	新刊紹介 小泉和子・玉井哲雄・黒田日出男編『絵巻物の建築を読む』	吉田 早苗	史学雑誌	106—9
資料研究『本朝画史』再考(二)	榊原 悟	"	"	横井金谷研究一金谷上人略年譜一	上野 良信	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	14
ハーヴァード大学美術館蔵「源氏物語画帖」をめぐる諸問題	千野 香織 亀井 若菜 池田 忍	"	1222	《表紙写真解説》宮腰風俗図 六曲一双	藪下 宏	市史かなざわ	3
ハーヴァード大学美術館蔵「源氏物語画帖」解説	堀内 祐子 野口 剛 稲本万里子 ほか	"	"	良詮から明兆へ一中世絵画研究2	赤沢 英二	実践女子大学文学美術史学	12
ハーヴァード大学美術館蔵「源氏物語画帖」詞書の書風と制作年代	笠嶋 忠幸	"	"	模倣と創造—日本中世絵画の構造—	"	実践女子大学文学部紀要	39
ハーヴァード大学図書館蔵「源氏物語」詞書釈文	フミコ・E・クラントン	"	"	『十六画漢悪縁起』影印と解題	佐藤 悟	実践女子大学文芸資料研究年報	16
京都国立博物館保管「源氏物語画帖」に関する一考察—長次郎による重複六場面をめぐる—	稲本万里子	"	1223	見えぬように描く—絵巻における日本の神々の表現—	山本 陽子	宗教美術研究	4
堺市博物館蔵 源氏物語図色紙	"	"	"	日本におけるImmaculata Conceptio Mariae崇敬の史的考察	片岡瑠美子	純心人文研究	3
阿弥陀三尊来迎図	泉 武夫	"	"	「浮絵」に描かれた空間表現について	面出 和子	女子美術大学紀要	27
資料研究『本朝画史』再考(三)	榊原 悟	"	"	伝伝美術の伝播と変容—シルクロードに沿って 第6章 日本の伝伝美術(室町時代まで)	渡辺 里志	シルクロード学	3
当麻寺奥院所蔵「十界図屏風」の研究(上)	高岸 輝	"	1224				
天球院障壁画研究の再検討—籬に朝顔鉄線図襖を中心に—	山根 有三	"	"				
資料研究『本朝画史』再考(四)	榊原 悟	"	"				
当麻寺奥院所蔵「十界図屏風」の研究(下)	高岸 輝	"	1225				

平成9年定期刊行物所載文献(古)

円山応挙筆「雪松図」 (東京国立博物館)の 制作年代について	木村 重圭 塵 界 9	鈴木春信の見立絵の 構造—「今様妻鑑」の 絵解き	早川 聞多 日本研究 16
森狙仙に関する二、 三のこと	五十嵐公一 " "	泉涌寺小方丈・応接 間等に関する建築と 障壁画の復元的検討	天木 詠子 日本建築 学会計画 系論文集 500
六十六部大願行列絵 巻について	小栗栖健治 " "	絵画の見方	行徳真一郎 日本国 宝(週刊百 朝日) 創刊号別 冊付録
小野市近津神社の 「おかげ踊り図絵馬」 について	松井 良祐 " "	いまに残る「絵画の 殿堂」 法隆寺の飛 鳥・白鳳絵画	百橋 明穂 " 2
初期浮世絵に見る遊 楽図の研究—「上野 不忍池遊楽図屏風」 をめぐって—	内田 欽三 人文科学 年報 27	仏教との強い結びつ き 太子信仰と多様 な聖徳太子像	藤岡 穰 " 3
洛中洛外図屏風の類 型について(1)	片岡 肇 朱雀 9	失われた「天寿国」を 再現する	松浦 正昭 " 4
『平安人物志』に登場 する画家一覧	田島 達也 " "	近世のモード絵画 「松浦屏風」と「誰が 袖屏風」	藤田 伸也 " 7
日本中世における地 方絵画についての基 礎研究—関東編 下	横田 忠司 多摩美術 大学研究 紀要 11	厄公の夢と仏教説話 夢が開く豊かな世界	小峯 和明 " "
平安中期から鎌倉初 期における図像の展 開—下関国分寺十二 天曼荼羅を中心とし て—	沖松健次郎 筑波大学 芸術学研 究 1	古代壁画の多彩な技 法 高松塚古墳と壁 画	星山 晋也 " 9
広重における「絵の 奥行」	笹本 純 筑波大学 芸術研究 報告 27	「伝源頼朝像」につい ての諸説	米倉 迪夫 " 11
本様と今案	平田 寛 デアルテ 13	「樹上坐禅像」の背景 構成と主題から見る	中島 博 " 12
守房筆百鬼夜行絵巻	小林 法子 " "	高山寺絵図 新しい 風景表現の試み	" " "
伝川原慶賀筆和蘭甲 必丹プロムホフ家族 図とその橘園賛につ いて	金井 円 東方学 93	明恵上人の春日信仰 敬慕する釈迦の形見 として	" " "
『大唐三蔵取経詩話』 と梶尾高山寺—鎌倉 時代における唐三蔵 物語の受容—	磯部 彰 東北アジ ア研究 1	心性の発露・「夢」の 記録 明恵上人の書 画	奥田 勲 " "
江戸期における花鳥 画の特質について	稲垣 里穂 富山市童 牛人記念 美術館報 7	をこ絵と戯画 『鳥 獣人物戯画』を生ん だもの	辻 惟雄 " "
『三河国吉田名蹤綜 録』と恩田石峰	後藤 清司 豊橋市美 術博物館 紀要 6	不動明王像の系譜 東密と台密で独自の 図像	泉 武夫 " 13
『三河国吉田名蹤綜 録』の著者山本貞辰 に関するノート	増山真一郎 " "	相国寺派の水墨画 室町画壇に君臨した 将軍の絵師	金沢 弘 " 16
資料紹介 長野県立 歴史館蔵 不動明王 三童子像	伊藤 羊子 長野県立 歴史館研 究紀要 3	闘鶏を楽しむ貴族と 庶民 絵巻に平安の 音を聞く	小島 美子 " 17
「高祖大師秘密縁起」 考—安楽寿院本の構 成と内容—	塩田貴美子 奈良大学 紀要 25	大徳寺の頂相 描か れた禅僧たち	海老根聡郎 " 18
東寺本仁王経五方諸 尊像論	中野 玄三 南都仏教 74・75	狩野永徳の画業 永 徳を駆り立てた武将 たち	宮島 新一 " 19
蓮華三昧院所蔵阿弥 陀三尊像の主題と明 遍の思想	大西磨希子 " "	「瀟湘八景の伝来」 自然「描写」という表 現法	渡辺 明義 " "
幕末明治期の役者絵 について	岩田 秀行 にいくら 2	墓室に描かれた鮮や かな絵画 福岡・佐 賀の装飾古墳	高倉 洋彰 " 24

雪舟の山水図 旅する人の視線と構想力	影山 純夫	"	27	口絵 紙本墨画古寺春雲図(竹庵大縁等賛)一幅	山本 英男	"	595
神性をまとった檜扇華やかな装飾の由来	宮島 新一	"	28	絵画に見る野間追の歴史(その一)	西 徹雄	野間追の里歴史民俗資料館研究紀要	1
地域紹介 名所としての住吉・四天王寺	相蘇 一弘	"	33	越前福井の「夢楽洞」の紹介〜絵馬復元の間報告を兼ねて〜	笠松 雅弘	博物館研究	354
高僧伝絵制作の背景 中世の法統継承の証し	若杉 準治	"	34	版画研究最前線5 国芳の遊び心	稲垣 進一	版画芸術	95
海を渡った和泉の文化財 日本文化の紹介役を務める優品たち	吉原 忠雄	"	36	書評 岸文和著『江戸の遠近法一浮絵の視覚』	井面 信行	美学	189
高野山の密教美術 大日如来、曼荼羅、明王を中心に	関口 正之	"	37	屏風絵の藤一貫之の屏風歌の美術史的意味一	永田雄次郎	美学論究	12
高野山開創と地主神 空海と丹生・狩場両明神	井筒 信隆	"	"	図版解説 二つの夏珪様山水図巻	島尾 新	美術研究	367
浄土教と阿弥陀聖衆来迎図 阿弥陀浄土図から来迎図へ	河原 由雄	"	38	元秀筆織田信長像の着衣の解釈	河原由紀子	美術史	142
六道絵の多彩な世界 豊かな想像力で輪廻相を描く	梶谷 亮治	"	41	「隆房卿艶詞絵巻」における物語の絵画化および作品の特質	細井 真子	"	143
仏画・荘厳の色と形 院政期に円熟した装飾と技法	行徳真一郎	"	"	西湖の花と鳥一京博本伝雪舟筆四季花鳥図屏風について一	綿田 稔	"	"
入念な「裏彩色」と「裏箔」の技法 仏画を裏から見れば	松原 茂	"	"	出光美術館蔵 日月四季花鳥図屏風一右隻の図様源泉と造型特質の典拠について一	野口 剛	"	"
室町時代の夏珪様 水墨山水画様式の源泉	救仁郷秀明	"	42	土佐光起の「色」と「墨」一須磨明石図屏風を中心に一	実方 葉子	"	"
桃山画壇に覇を争う 狩野永徳と長谷川等伯	田沢 裕賀	"	"	円山応挙筆<難福図巻>について一難の図を中心に一	馬淵 美帆	"	"
守景と相通じる英一蝶	"	"	"	運筆手法の研究、京都市立芸術大学所蔵資料を中心に	広田 孝	"	"
絵伝と蓮如	赤井 達郎	日本美術工芸	700	元暁絵の製作背景について	谷口 耕生	美術史学(東北大学)	18
絵画の背景一研究ノートより一16 近代日本画の夜明け一応挙の果たした役割一	佐々木丞平	"	"	雪舟山水画小考一入明時の古典の学習一	畑 靖紀	"	"
出光美術館蔵「扇面画帖」の源氏絵扇面A類について	片桐 弥生	日本文化研究	9	<嬌曳図>の変容一湯女図の姿型の系譜一	畠山 浩一	"	"
書評と紹介 宮島新一著『宮廷画壇史の研究』	平田 寛	日本歴史	586	琴棋書画図考	四宮美帆子	美術史研究	35
研究余録 絵巻の一断面一善信上人絵詞伝の紙継ぎについて一	池田 寿	"	593	浄土教絵画に見られる雲について	田中 奈美	"	"
書評 田中善信著『与謝蕪村』	伊藤 太	"	"	「明恵上人樹上座禅像」をめぐる造形的諸問題	伊藤 大輔	美術史論叢	13
地本問屋葛屋重三郎の書物問屋加入の意図一名古屋書肆・国学者への接近一	大和 博幸	"	594	雨後の菡萏一渡辺華山筆「芸妓図」を読む	佐藤 康宏	"	"
				大井健地の美術の窓 図書館93 東アジア絵画史のために	大井 健地	美術の窓	167



奔放な個性あふれる表現世界	安村 敏信	"	168	奈良県立美術館所蔵「雛形絵巻」について一描かれた風俗の観点から一	長崎 巖	"	550
奇想天外大図鑑	"	"	"	酒井抱一筆「四季花鳥図巻」にみる草虫表現—中国絵画との関連をめぐって—	岡野 智子	"	551
東州斎写楽の役者絵—第一期作品の制作状況について—	宇野千代子	フィロカリア	14	富士図について	森内 優子	武蔵野美術	329
白雲画・広瀬蒙斎他賛画帖「窮玄掌覧」について	川延 安直	福島県立博物館紀要	11	宋元画の空間把握と日本の洋画受容	倉林 靖	武蔵野美術	103
資料紹介 広重「陸奥安達百目木駅八景図」版木	川延 安直 小林めぐみ	"	"	「〜ところ」という言葉—絵巻の画詞の発生に関する一考察—	山本 陽子	明星大学研究紀要	5
油彩風景画における並臥堂田善の造形性—《甲州猿橋之眺望》を中心に—	金子 信久	府中市美術館開設準備室研究紀要	1	第四十九回仏教文化講演会記録 浄土と曼荼羅—その類似と相違—	頼富 本宏	龍谷大学仏教文化研究所紀要	36
法隆寺金堂壁画に画かれた山岳景の意義	肥田 路美	仏教芸術	230	史料紹介 『一遍上人絵伝』	斉藤 研一	歴史と地理	505
融通念仏縁起明徳版本の成立背景とその意図	内田 啓一	"	231	絵画・「モノ」史料論—史料学を考える一つの試み—	山口 徹	歴史と民俗	14
個人所蔵「大山寺縁起絵巻」小考	佐伯英里子	"	"	軍学者宇佐見定祐について—紀州本川中島合戦図屏風の周辺—	高橋 修	和歌山県立博物館研究紀要	2
白衣観音像についての一考察	潘 亮文	"	"	野呂介石筆富士図	榎本 邦雄	和歌山県立博物館研究紀要	11
滝上寺本九品来迎図に関する考察—平安時代から鎌倉時代に至る九品来迎図の展開と関連して—	大原 嘉豊	"	234	広重の第三の眼—広重筆「江戸名所百景」の構図における三視点に関して—	星山 晋也	早稲田大学大学院文学研究科紀要	42
弘法大師伝絵巻考—諸本の分類と概要—	塩出貴美子	文化財学報	15	九相図に関する一考察—中村家本「九相詩絵巻」を中心として—	山本 聡美	"	"
研究ノート 「絵仏師」頼俊再考—頼俊は果たして絵仏師か?—	竹居 明男	文化史学	53	朝鮮・その他			
葛飾北斎年譜	永田 生慈	北斎研究	22	大徳寺の中国・朝鮮絵画 貴重な収集作品の宝庫	小川 裕充	日本の国宝(週刊朝日)	18
宗理研究の再検討(一)	伊藤めぐみ	"	23	安堅筆《夢遊桃源図》についての一考察	廬 載玉	美術史研究	190
「東海道 江都の往かい」について	吉田和香子	"	"	琴棋書画図考	四宮美帆子	美術史研究	35
北斎作品の印影について(未訂稿)	永田 生慈	"	"	研修報告 Lepaksiの壁画	定金 計次	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	41
葛飾北斎肉筆鑑賞五十六「雨霧山水図」双幅	"	"	"	仏伝美術の伝播と変容—シルクロードに沿って 第1章 インドの仏伝美術	平岡三保子 宮治 昭	シルクロード学	3
「完訳1」フェノロサ『北斎・葛飾派肉筆画展カタログ』	山口恵里子	"	"	仏伝美術の伝播と変容—シルクロードに沿って 第3章 中央アジアの仏伝美術	中川原育子	"	"
「完訳7」ミシェル・ルヴォン『北斎研究』	ミシェル・ルヴォン 三浦和郎訳	"	"				
中世における聖徳太子図像の受容とその意義	津田 徹英	密教図像	16				
金剛峯寺所蔵 胎蔵界板彫曼荼羅の結縁交名	青木 淳	密教文化	196				
不動明王三童子五部使者像—新出作品の紹介—	泉 武夫	MUSE-UM	548				

「釈尊絵伝」絵引索引 (2)	奥山 直司	高野山大学密教文化研究所紀要	10	豊後国岡城石垣損所 之覚(絵図)	本田 耕一	ぐんしよ (季刊)	35
ペンコルチュエデ 仏塔図版一覧、塔内概 念図および図版	正木 晃 森 雅秀 立川 武蔵 山口しのぶ 吉崎 一美	国立民族学博物館 研究報告別冊	18	景観論と絵図研究— 絵図学構築のために—	小野寺 淳	国学院雑誌	1079
ペンコルチュオルテン 現状報告	正木 晃	" "	" "	資料紹介 東家に残 る3種類の城絵図— 安土城 聚楽城 伏 見城—	神保 忠宏	滋賀県立 安土城考 古博物館 紀要	5
ペンコル・チュエデ 仏塔第5層の『金剛 頂経』所説のマンダ ラ	森 雅秀	" "	" "	深田正室の「万国全 図」「準天儀」「自鳴 鐘」	海野 一隆	土浦市立 博物館紀 要	8
金剛界マンダラの観 想法	立川 武蔵	" "	" "	史料紹介 『改正常 陸国図雑記』第二卷 について—水戸藩国 絵図役人の常陸国調 査の足跡	木塚久仁子	" "	" "
蓮華網観自在の図像 と観想	佐久間留理子	" "	" "	事業概要(4)調査研究 絵図調査会		徳島市立 徳島城博 物館年報	5
チベット仏画の色材	小野田俊蔵	" "	" "	吉田城絵図3—屋敷 割のされた絵図を中 心に—	高橋 洋充	豊橋市美 術博物館 紀要	6
文 様				高力猿蓑庵著『東街 便覧図略』(尾張・三 河部)影印と翻刻	山本 祐子	名古屋市 博物館研 究紀要	20
日 本				江戸認識の逆転 『江戸名所図会』の企 みを読解する上	千葉 正樹	百科(月 刊)	412
奈良・薬師寺蔵(重 文)光背(残欠)文様の 検討—大安寺釈迦 像を視野に入れて—	藤沢 隆子	鹿島美術 研究	14	江戸認識の逆転 『江戸名所図会』の企 みを読解する下	"	"	413
享保十九年剣梅輪鉢 紋一件について	石野 友康	市史かな ざわ	3	博物館書目誌稿 帝 室本之部 地図篇三 伊能忠敬『蝦夷地実 測図』および『九州治 海図』について	佐々木利和	MUSE- UM	548
「鳳凰」と聖徳太子	木村 博	聖 徳	151	一村限明細絵図清図 の図様と接合形態— 接合シミュレーショ ンを通して—	山田 稔	山口県文 書館研究 紀要	24
源氏物語の料紙装飾 と『源氏物語』本文	江上 綏	Sophia Internat- ional Review	19	和歌山市立博物館蔵 絵図・地図目録	額田 雅裕	和歌山市 立博物館 研究紀要	11
模様つづれ織り4桜 の模様	長崎 巖	淡 交	620	朝鮮・その他			
日本の文様について	水木 省三	富山市箕 牛人記念 美術館館 報	7	朝鮮漂着民との関連 で作成された朝鮮図	河村 克典	山口県文 書館研究 紀要	24
仏教美術と文様	和田 圭子	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	創刊号別 冊付録	P. カエリウス1609 年版世界地図をめ ぐって	三好 唯義	神戸市立 博物館研 究紀要	13
地図・絵図				レオ・バクロフの地 図学史研究	石山 洋	東海大学 紀要課程 資格教育 センター	6
日 本				彫 塑			
称名寺絵図と結界記 —その史料批判の試 み—	松原 誠司	金沢文庫 研究	298	一 般			
称名寺結界絵図に描 かれた建築群につい て—特に律院として の性格をめぐって—	藤井 恵介	" "	" "	仏像の起源に関する 近年の研究状況につ いて			
『称名寺絵図』にみる 建物とその機能	高橋 秀栄	" "	" "	宮治 昭	大和文華	98	
柳川藩立花家文書 『町小路等絵図』の分 析について	中野 等	九州史学	118・119 合併				

平成9年定期刊行物所載文献(古)

多聞天と言う名称に 関する一考察	田辺 勝美	〃	〃	中国陝西省出土銭樹 仏像考	羅 二虎 岡由布子	龍谷大学 仏教文化 研究所紀 要	36
宝珠の思想 衆生救 済のシンボル	八木 春生	日本の国 宝(週刊日 本朝刊)	2	日 本			
東アジアの誕生仏一 片手拳手型誕生仏に ついて一	松田 妙子	仏教芸術	233	俊乗坊重源の入宋と 技術移入	青木 淳	印度学仏 教学研究 学叢(京 都国立博 物館)	91
中 国				作品研究 千手観音 坐像 四天王立像 京都・寂照院蔵	伊東 史朗		19
楚俑	于 保田	鹿島美術 研究	14	作品研究 獅子 大 日如来像台座付属 大阪・金剛寺蔵	〃	〃	〃
中国における薬師造 像に関する基礎的研 究	稲木 吉一	〃	〃	山梨県における鎌倉 前期彫刻について	鈴木麻里子	鹿島美術 研究	14
中国の仏教受容にみ る習合図像の考察 (上)洛陽出土神仏画 像鏡と薬山麻浩崖浮 彫の二例	紺野 敏文	芸 術 学	1	奈良・薬師寺蔵(重 文)光背(残欠)文様 の検討一大安寺釈迦 像を視野に入れて一	藤沢 隆子	〃	〃
仏伝美術の伝播と変 容一シルクロードに 沿って 第4章 中国 の仏伝美術1(隋 まで)	中川原育子	シルク ロード学 研究	3	中世浄土系肖像彫刻 の基礎的研究	薄井 和男	〃	〃
仏伝美術の伝播と変 容一シルクロードに 沿って 第5章 中国 の仏伝美術2(唐 ～明まで)	宮崎 法子	〃	〃	平安時代兜跋毘沙門 天彫像の研究	神田 雅章	〃	〃
北魏河南の光三尊 像	石松日奈子	東方学報 京都	69	小田原市・宝金剛寺 銅造大日如来坐像に ついて	塩沢 寛樹	神奈川県 立博物館 研究報告	23
優填王像東伝考一中国 初唐期を中心に一	稲本 泰生	〃	〃	戦国期、東国におけ る京仏師の活動につ いて	鳥居 和郎	〃	〃
三国伝来の釈迦瑞像 清涼寺式釈迦の請来 経緯	岡田 健	日本の国 宝(週刊日 本朝刊)	16	重文・彦山三所権現 御正体をめぐって	鈴木 規夫	金沢文庫 研究	299
研究資料 山東歴城 黄石崖造像	〃	美術研究	366	大長寺聖観世音菩薩 并薬師如来像縁起	堀江 宣子	鎌 倉	83
玉石像考一中国仏教 彫刻の系譜として一	松原 三郎	仏教芸術	230	高崎市延養寺の円空 仏「天神像」について	岡部 央	群馬県立 歴史博物 館紀要	18
響堂山石窟に関する いくつかの問題につ いて	劉 東光 勝木言一郎 訳	〃	〃	天照大神の像容の変 遷について一女性像 ・男性像から、雨宝 童子像にいたる図像 学一	鳥羽 重宏	皇学館大 学神道研 究所紀要	13
南京棲霞寺石窟試論 一五世紀末～六世紀 初頭の建康造像の位 置づけをめぐって一	稲本 泰生	仏教史学 研究	39-2	序説・日本の石仏 頭塔石仏の図像的考 察	田辺三郎助 松浦 正昭	国 華	1215
いわゆる「人中像」と いう名称について一 吉村怜「廬舎那法界 人中像の研究」の再 検討一	朴 亨国	密教図像	16	白杵磨崖仏の成立試 論	松島 健	〃	〃
雲岡の時代	藤家礼之助	MIHO MUSE- UM研究 紀要	1	古法華三尊仏龕	神戸 佳文	〃	〃
供養天像の変遷から みた雲岡石窟の編年	片山 寛明	〃	〃	不動寺 不動明王立 像	山本 勉	〃	1216
2 類木俑の基礎的考 察	泉 武	立命館大 学考古学 論集	1	日石寺 磨崖仏	岩佐 光晴	〃	〃
				石像寺 阿弥陀如来 及両脇侍像	奥 健夫	〃	〃
				貳坂磨崖仏	佐々木 進	〃	〃
				大谷磨崖仏	北口 英雄	〃	〃
				元箱根磨崖仏につ いて	根立 研介	〃	〃
				埼玉の東南部地域に 遺存する古仏と古碑 についての一考察 (一)	岩井 茂	埼玉史談	248

〔表紙写真の解説〕無 食供養地藏石仏(大 宮市指扇 神宮寺 跡)	青木 忠雄	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	250	和様彫刻の開花 法 隆寺と平安後期の仏 像	副島 弘道	3
懸仏紀年銘集成(中)	山下 立	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	14	仏教との強い結びつ き 太子信仰と多様 な聖徳太子像	藤岡 穰	7
上原先生二三事聞書	阿部 幸夫	実践女子 大学美学 美術史学	12	薬師寺の移転をめぐ る論争 本尊・伽藍 は移されたのか	松島 健	5
久米寺の冕冠摂政太 子像	小松 光江	聖 徳	151	平成の大修理が進む 講堂三尊像	根立 研介	7
飛鳥大仏と太子像	〃	〃	152	鑑真和上とその坐像 をめぐって	井上 一稔	6
竹藪から甦った太子 像	〃	〃	153	旧講堂の木彫像群 その造形の意味と宗 教的な役割	〃	7
善光寺と聖徳太子像	〃	〃	154	飛鳥の寺々と仏像 遷都後にも生まれた 優品	星山 晋也	9
仏伝美術の伝播と変 容—シルクロードに 沿って 第6章 日 本の仏伝美術(室町 時代まで)	渡辺 里志	シルク ロード学 研究	3	飛鳥に残る石造物 用途が忘れられた造 形	〃	7
尼崎白衣観音寺と 御津町見性寺の毘沙 門天像—腰に手を当 てる毘沙門天につい て	神戸 佳文	塵 界	9	金峯山の蔵王権現信 仰 蔵王権現像を中 心に	井口 喜晴	10
仏像の像内に梵字真 言等の密教的墨書が 見られることについ て	吉田 辰郎	千葉県立 総南博物 館研究報 告	1	神護寺という「場」と 薬師如来像	長岡 龍作	11
『房州彫物師考』(下) —二代目信常から五 代目信月迄—	片岡 栄	〃	〃	明恵上人の春日信仰 敬慕する釈迦の形見 として	中島 博	12
肥前東妙寺の釈迦如 来像	竹下 正博	デアールテ	13	不動明王像の系譜 東密と台密で独自の 図像	泉 武夫	13
得宗・大仏・都市— 鎌倉大仏造立と都市 経営—	馬淵 和雄	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8	浄土信仰の仏像と密 教 西方浄土へのあ こがれ	伊東 史朗	14
『神護寺略記』所引 『弘仁資財帳』につい て—神護寺薬師如来 像の伝来をめぐって—	秀平 文忠	同志社大 学博物館 学年報	29	広隆寺の歴史と彫塑 仏像と神像が物語る 寺院の変遷	松田誠一郎 武笠 朗	15
愛知・豊川市財寶寺 宝冠阿彌陀如来像の 制作時期	山崎 栄子	〃	〃	広隆寺の聖徳太子信 仰と太子像 発見さ れた像内の墨書銘と 納入品	伊東 史朗	7
山梨県都留市 西涼 寺 什宝調査報告書	笠井 昌昭 栗本 徳子 山本 謙治	〃	〃	三国伝来の釈迦瑞像 清涼寺式釈迦の請来 経緯	岡田 健	16
法隆寺五重塔塑像群 の主題構成と塑像の 意義	斉藤理恵子	南都仏教	74・75	北条石仏が語る庶民 信仰 播磨の石仏、 石棺仏	田中 敏雄	31
仏像の見方	山本 勉	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	創刊号別 冊付録	孝恩寺の仏像	吉原 忠雄	36
金堂に住まう仏たち の世界	浅井 和春	〃	1	海を渡った和泉の文 化財 日本文化の紹 介役を務める優品た ち	〃	7
謎につつまれた「止 利仏師」装飾馬具 から本格的仏像制作 へ	〃	〃	〃	観心寺の仏像 白鳳 から南北朝期の種々 の像	〃	7
				金剛寺の仏像 尊勝 曼荼羅を体現する本 尊	田中 和弘	7
				高野山の密教美術 大日如来、曼荼羅、 明王を中心に	関口 正之	37

道成寺の鞘仏と胎内 仏 解体修理で見つ かった古仏	根立 研介	"	39	小槻大社の男神坐像	佐々木 進	栗東歴史 民俗博物 館紀要	3
献納宝物のなかの 「四十八体仏」 飛鳥 ・白鳳文化の豊かな メッセージ	岩佐 光晴	"	43	中世東国における造 塔・造仏用石材の産 地とその供給圏—上 野国新田荘の天神山 凝灰岩を中心に—	国井 洋子	歴史学研 究	702
十二支をデザインす る正倉院宝物	橋本 義彦	日本歴史	584	長保寺木造金剛力士 立像像内納入文書断 簡	竹中 康彦	和歌山県 立博物館 研究紀要	2
肥後・寒巖義尹の造 像活動について	有木 芳隆	美術史	142	朝 鮮			
興福寺北円堂安置の 無著・世親像の名称 に関する一考察	岡沢 公子	美術史研 究	35	統一新羅時代の降魔 触地印像の流れにつ いて	朴 亨国	美学美術 史研究論 集	15
琉球通信 第23回 奈良・東大寺編 東 大寺開山忌 秘仏拝 観	永井 信一	美術の窓	165	図版解説 奈良・光 明寺蔵 銅造如来立 像	岡田 健	美術研究	368
西教寺・逆手来迎印 阿弥陀如来像と像内 納入五輪塔柱	岩田 茂樹	仏教芸術	231	慶北大学博物館所蔵 砂岩毘盧舎那仏坐像 について	朴 亨国	仏教芸術	230
東大寺法華堂不空罽 索観音像の宝冠化仏 について	植松 勇介	"	232	インド・その他			
旧大御輪寺本堂と安 置仏像の変遷考—聖 林寺十一面観音像の 旧所在—	鈴木 喜博	"	"	マトゥラーにおける 仏像崇拜の展開(そ の1)	杉本 卓洲	金沢大学 文学部論 集	17
虚空蔵菩薩像の成立 (下)東大寺大仏殿脇 侍像と講堂像をめ ぐって	紺野 敏文	"	"	オリッサ州立博物館 の密教美術	森 雅秀	高野山 大学密教 文化研究 所紀要	10
定印の阿弥陀如来像 について—法界定印 阿弥陀如来像を中心 として—	武田 和昭	"	"	出家踰城図のイラン 系武人像再考	田辺 勝美	古代オリ エント博 物館紀要	17
[資料紹介]香川・水 主神社の獅子(一 組)、獅子・狛犬(三 組)	伊東 史朗	"	"	スワートの諸難救済 を表す八臂観音菩薩 坐像浮彫について	宮治 昭	国 華	1221
神護寺薬師如来立像 再論—丹波国分寺周 辺の古代彫像を参照 して—	中野 玄三	"	234	仏伝美術の伝播と変 容—シルクロードに 沿って 第1章 イ ンドの仏伝美術	平岡三保子 宮治 昭	シルク ロード学 研究	3
清凉寺・寂光院の地 蔵菩薩像と「五境の 良薬」—像内納入品 論のために—	奥 健夫	"	"	仏伝美術の伝播と変 容—シルクロードに 沿って 第2章 ガ ンダーラの仏伝美術	宮治 昭	"	"
中世における聖徳太 子図像の受容とその 意義	津田 徹英	密教図像	16	批評・紹介 小谷仲 男著 ガンダーラ美 術とクシャン王朝	定金 計次	東洋史研 究	55—4
伯耆一宮経塚出土の 金銅菩薩立像—白鳳 時代における山陰地 方の金銅仏造像をめ ぐって—	浅湫 毅	MUSE- UM	551	エローラ石窟第十一 ・十二窟について— 仏三尊形式の図像学 的考察および金剛界 大日如来像の紹介—	朴 亨国	仏教芸術	233
中世武蔵の懸仏と富 士山信仰	加藤 功	武蔵野	329	パーラ朝の金剛手・ 金剛薩埵の図像学的 特徴	森 雅秀	密教図像	16
山口市・万福寺地藏 菩薩像について	岩井 共二	山口県立 美術館研 究紀要	1	マトゥラーのヤク シャ像の一考察—鉢 を支えるヤクシャ像 の復元的考察を中心 に—	永田 郁	"	"
<報告>山梨県・慈照 寺釈迦三尊像につい て	遠藤 広昭	横浜市歴 史博物館 紀要	2	ガンダーラ青銅仏の 諸相	村田 靖子	大和文華	98

バイターヴァ出土 「舍衛城の双神変」図 浮彫に関する一考察	田辺 勝美	東洋文化 研究所紀 要	134
仏伝美術の伝播と変 容—シルクロードに 沿って 第3章 中 央アジアの仏伝美術	中川原育子	シルク ロード学 研究	3

## 土 偶

## 日 本

《資料紹介》深浦町一 本松遺跡の土偶	成田 滋彦	青森県史 研究	1
宮城県蔵王町鍛冶沢 遺跡出土の土偶につ いて	相原 淳一	仙台市博 物館調査 研究報告	17

## 埴 輪

## 日 本

川崎の埴輪2	浜田 晋介	川崎市市 民ミュー ジウム紀 要	9
図版解説 奈良県天 理市 東殿塚古墳の 特異な埴輪配列	青木 勘時	古代文化	465
南九州独自の埴墓形 式 西都原古墳群	柳沢 一男	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	21
茨城県猿島郡境町百 戸出土人物埴輪の再 検討—下総型人物埴 輪の形態変化とその 特質—	犬木 努	MUSE- UM	549
特集 古墳 埴輪は なぜつくられたのか	橋本 博文	歴史地理 教育	563

## 面

## 日 本

正倉院伎楽面の分類 的研究	成瀬 正和	正倉院紀 要	19
幻の演劇を伝える伎 楽面 古代木彫の生 き生きとした作例	金子 啓明	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	43

## 書 蹟

## 一 般

三千件を超える日中 の書跡 館蔵品の収 集年代記	古谷 稔	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	44
巻菱湖と「司空表聖 詩品二十四章」二帖 に関する一考察	山内 常正	MUSE- UM	549

## 中 国

東坡題跋の研究— 「跋黄魯直草書」の解 釈の問題を中心とし て—	相川 政行 加藤 泰弘	東京学芸 大学紀要	49
『海岳名言』論考—米 芾書論考察—	塚本 宏	和洋女子 大学紀要	37

## 日 本

私の細いみち	西林 昭一	跡見学園 女子大学 美学・美 術史学科 報	25
収蔵品紹介 一休宗 純墨跡と売立目録	岡 雅彦	池田文庫	10
古典鑑賞・かなの造 形美(2)豆色紙	笠嶋 忠幸	出光美術 館館報	98
古典観賞・かなの造 形美(3)堺色紙	〃	〃	101
松木切の考察	別府 節子	出光美術 館研究紀 要	3
池大雅の学書法試考	笠嶋 忠幸	〃	〃
隠岐島後の指定文化 財 紙本墨書高田明 神百首和歌	半田弥一郎	隠岐の文 化財	14
作品研究 『日厳院 引付』日厳院実昭筆 『即往院座主拜任事』 日厳院寛永筆 京都 ・妙法院蔵	下坂 守	学叢(京 都国立博 物館)	19
大長寺聖観世音菩薩 并薬師如来像縁起	堀江 宣子	鎌 倉	83
豊後国岡城石垣損所 之覚(絵図)	本田 耕一	ぐんしよ (季刊)	35
〈資料紹介〉書陵部蔵 『古筆手鑑』所収古筆 切抄—勅撰集を書写 内容とする歌切を中 心として—	高城 弘一	国学院大 学紀要	35
長岡京太政官厨家木 簡考	渡辺 晃宏	古代文化	466
ハーヴァード大学美 術館蔵「源氏物語画 帖」詞書の書風と制 作年代	笠嶋 忠幸	国 華	1222
ハーヴァード大学図 書館蔵「源氏物語」詞 書釈文	フミコ・E ・クラン ストン	〃	〃
〔表紙写真解説〕中釘 村浅間社献灯木札	青木 忠雄	埼玉史談	251
出土文字資料からみ た北加賀の古代—加 茂遺跡出土の木簡を 中心として—	森田喜久男	市史かな ざわ	3
聖語蔵経巻紀年銘集 成(二)	杉本 一樹	正倉院紀 要	19
法隆寺と元興寺の古 写経切—大和私宝そ の—	小山 正文	聖 徳	154



大和綴について一歴史史料からの検証一	榊 節男	書陵部紀要	48
三寶院流の偽書「我友之」について	知念 理 塵 界		9
「寸松庵色紙」考一泉屋博古館本を中心に一	古谷 稔	泉屋博古館紀要	13
「宗久・宗易道具書立」を含む佐藤家本四冊について	高橋あけみ	仙台市博物館調査研究報告	17
入門茶道具4 掛物一墨蹟	茶道資料館編	淡 交	620
宮都出土の木簡にみえる古代夷隅郡内の地名について	天野 努	千葉県立総南博物館研究報告	1
仏像の像内に梵字真言等の密教的墨書が見られることについて	吉田 辰郎	〃	〃
『三河国吉田名蹤綜録』の著者山本貞辰に関するノート	増山真一郎	豊橋市美術館紀要	6
藤原宮出土「大賛」木簡補遺	寺崎 保広	奈良国立文化財研究所年報	1997-1
平城宮東市周辺ほか出土の漆紙文書	古尾谷知浩	〃	〃
心性の発露・「夢」の記録 明恵上人の書画	奥田 勲	日本の国宝(週刊百科)	12
古筆の魅力 王朝貴族の美意識	下坂 守	〃	13
宸翰と勅筆 言葉のもつ意味と背景	〃	〃	16
極札、古筆琴山と大手鑑 古筆鑑定の世界	益田 宗	〃	17
宗峰妙超の生涯 法脈伝える墨蹟	田中 博美	〃	18
宗峰・花園上皇・後醍醐天皇 文書からみた南北朝期の大徳寺	〃	〃	〃
禅僧の悟境を示す墨蹟 唐物から和物へ	角井 博	〃	20
一休宗純の禅と書「破戒の沙門八十年」の生涯	古田 紹欽	〃	〃
『平家納経』と装飾経の系譜 宗教性を希薄にした美の追求	林 温	〃	28
空海の書 個性豊かな芸術境を展開	角井 博	〃	37
熊野信仰と美術 古神宝、和歌懐紙、玉宝印	小川 幹生	〃	39
献納宝物銘文の発見と新解釈 竜首水瓶の墨書銘をめぐって	東野 治之	〃	43

「三跡」と和様の確立 道風・佐理・行成の書風	古谷 稔	〃	44
「医心方」の裏を読む 紙背文書が語る院政期の国衙行政	安達 直哉	〃	〃
慈雲尊者一人と書一(二十五)	木南 卓一	日本美術工芸	700
書評と紹介 東野治之著『長屋王家木簡の研究』	寺崎 保広	日本歴史	594
紫微中台と光明皇太後の「勅」	近藤 毅大	ヒストリア	155
八槻都々古別神社蔵大般若経の成立	菊池 健策	福島県立博物館紀要	11
平安写経の世界一妙蓮寺蔵『松尾社一切経』をめぐって一	中尾 堯	仏教史学研究	40-1
新出の伝藤原秀能筆古今集切(雪のふりけるを)	佐々木忠慧	宮城学院女子大学研究論文集	85
呪符木簡小稿	久世 康博	龍谷史壇	107
研究員報告 中世古筆切点描一架蔵資料の紹介一	小林 強	龍谷大学仏教文化研究所紀要	36
史料紹介 木簡	佐藤 信	歴史と地理	502
長保寺木造金剛力士立像内納入文書断簡	竹中 康彦	和歌山県立博物館研究紀要	2

金石文など

中 国

『甲骨文編』における大文字域の現状	鈴木 敦	茨城大学人文学部紀要 コミュニケーション学科論集	1
『甲骨文編』札記	〃	〃	2
『説文解字』と金石学	阿辻 哲次	泉屋博古館紀要	13
孔子廟堂碑の基礎的研究一唐原石拓本における翁方綱の跋を中心として一(その一)	橋本 栄一	東京学芸大学紀要	49
宝山霊泉寺石窟塔銘の研究一隋唐時代の宝山霊泉寺	大内 文雄	東方学報 京都	69
寂照の遺跡	佐藤 道生	日本漢学研究	1
金印が発する歴史の情報「漢委奴国王」を読み解く	高倉 洋彰	日本の国宝(週刊百科)	23



コロンボ国立博物館  
所蔵の「鄭和碑文」に  
ついて

## 日 本

鎌倉期における経典  
印刷と流布 春日版  
大般若経を中心に

近世金沢の出版

『西国巡礼三十三所  
普陀洛伝記』一翻刻  
と解題一

古代史を物語る法隆  
寺の銘文

墓誌はなぜ埋納され  
たのか? 古代墓誌  
の意図

金印が発する歴史の  
情報「漢委奴国王」  
を読み解く

銅板法華経の発見  
文書が伝える中世の  
出土状況

岡田山一号墳と「額  
田部臣」出土鉄刀  
の銘文からみる大和  
と出雲

羅山の印章

「大坂城跡」出土の円  
形印章について一或  
る吉利支丹大名の遺  
産一

## 朝鮮・その他

研究ノート 広開土  
王碑文永楽六年条に  
関する考察

共同研究 インド・  
朝鮮間の文化交流  
(一)龍谷大学図書館  
所蔵朝鮮関係貴重図  
書調査報告一

モンゴル国ハラ・バ  
ルガスン遺跡新発見  
の碑文

## 工 芸 一 般

## 日 本

中世食器の地域性  
[1]北海道・東北北  
部

中世食器の地域性  
[2]東南北部

MUSE-  
UM

国立歴史  
民俗博物  
館研究報  
告

地方史研  
究

同朋大学  
仏教文化  
研究所紀  
要

日本の国  
宝(週刊  
日百  
朝科)

久保 智康

高倉 洋彰

佐伯 弘次

前島 己基

日本歴史

立命館大  
学考古学  
論集

ヒストリ  
ア

龍谷大学  
仏教文化  
研究所紀  
要

国学院雑  
誌

国立歴史  
民俗博物  
館研究報  
告

〃

中世食器の地域性  
[3]関東・甲信

中世食器の地域性  
[4]東海・濃尾

中世食器の地域性  
[5]北陸

中世食器の地域性  
[6]畿内周辺

中世食器の地域性  
[7]山陽

中世食器の地域性  
[8]山陰

中世食器の地域性  
[9]四国

中世食器の地域性  
[10]九州・南西諸島

中世食器の地域性  
付1 鎌倉

中世食器の地域性  
付2 草戸千軒

中世食器の地域性  
総括(補論 碗と皿)

中世食器様式の意味  
するもの 計量分析  
による使用法の復元

大甕の食器

「瓷器」「茶碗」「葉碗」  
「椀器」考 文献に見  
える平安時代の食器  
名を巡って

出土文物からみた平  
安時代の儀礼の場と  
その変化

工芸品・考古資料の  
見方

華麗で優美な沖縄の  
工芸品 琉球王権下  
で独自の発展

## 宗 教 工 芸

## 日 本

江刺市増沢出土の経  
壺について

背振山美術の研究

中尊寺金色堂内荘  
厳具に関する調査研  
究

神戸市立博物館所蔵  
経筒の材質について

廻国供養塔にともな  
う埋納・収納物につ  
いて

日本の国  
宝(週刊  
日百  
朝科)

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

平和を願う鎮魂の塔 木造百万小塔	金子 裕之	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	3
末世における衆生の 救済 舍利信仰にみ る	阪田 宗彦	"	6
銘・姿・音・大きさ 梵鐘の変遷と名鐘	杉山 洋	"	11
沖縄の歴史と文化 海を越えた琉球の宝 物	真栄平房昭	"	21
金刀比羅宮の信仰と 宝物	松原 秀明	"	26
熊野信仰と美術 古 神宝、和歌懐紙、牛 玉宝印	小川 幹生	"	39
神々に捧げられた宝 物 再生を願う御料	河上 繁樹	"	"
府中市西蔵院所蔵 近世埋経資料をめ ぐって	深沢 靖幸	府中市郷 土の森紀 要	10
梵鐘の話(一)北部九 州の中世鐘	杉山 洋	梵 鐘	6
梵鐘の鑄造について 梵鐘名の製作技術を 中心に	鈴木 勉	"	"
平泉の出吹き遺跡の 一例	八重樫忠郎	"	"
四国遍路八十八カ所 の古鐘	真鍋 孝志	"	"
大和の梵鐘調査の思 い出	大鳥居総夫	"	"
元禄以前(十七世紀) 摂津・河内・和泉の 梵鐘年表稿	愛甲 昇寛	"	"
百字真言鐘(関東以 北)の形態と伝播	高橋 久敬	"	7
考古学調査から見た 梵鐘鑄造技術の復元	中井 一夫	"	"
筑前芦屋鑄物師 大 江宣秀の鑄造技術	遠藤喜代志	"	"
訪鐘記(七)昭和四十 四年三月～昭和四十 七年三月	坪井 良平	"	"
「霊場の梵鐘」二 西 国観音巡礼三十三カ 所の古鐘	真鍋 孝志	"	"
「日本の音風景百選」 巡礼②太宰府・観世 音寺の鐘	末吉 武史	"	"
「日本の音風景百選」 巡礼③奈良・春日野 の諸寺の鐘	石田 肇	"	"
「日本の音風景百選」 巡礼④滋賀・彦根城 の時報鐘	大熊 恒靖	"	"

朝鮮・その他

朝鮮鐘研究の諸問題	浜田 耕策	梵 鐘	6
「研究動向」韓国梵鐘 研究事情と「韓国の 梵鐘」	"	"	7
紀元前1世紀末に作 られた類例の無いガ ンダーラの有銘舍利 容器について	リチャード ・サロモン 前田昭代訳	MIHO MUSE- UM研究 紀要	1

武具・馬具類

日 本

ひらがな日本美術史 【連載】その四十四 遊んでいるようなも の「変り兜」	橋本 治	芸術新潮	574
新刊紹介 増田精一 著『日本馬事文化の 源流』	松浦宥一郎	考古学雑 誌	83—1
天理参考館所蔵の花 形鏡板について	高野 政昭	天理参考 館報	10
武器からみた中世武 士論	近藤 好和	日本史研 究	416
古墳時代の馬具 朝 鮮半島から倭国へ	河田 貞	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	35
鉄製楕円形鏡板付轡 の分布とその特性	坂本 美夫	立正史学	81
横穴式石室出土馬具 の基礎研究—馬具の 副葬位置を中心に—	山中由紀子	立命館大 学考古学 論集	1
紀州鉄砲鍛冶七右衛 門	太田 宏一	和歌山県 立博物館 研究紀要	11

朝 鮮

古墳時代の馬具 朝 鮮半島から倭国へ	河田 貞	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	35
-----------------------	------	---------------------------	----

茶 道 具

日 本

初期茶会記の書式に ついて	神津 朝夫	うりゅう 京都芸術 短期大学 紀要	19
茶道具の文化 唐物 と高麗物	矢部 良明	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	20
武人にして茶の湯者 の風情の世界 小堀 遠州の生き方	"	"	"
松江文化の源 不味 公趣味の世界	内田 文恵	"	30

## 装身具・化粧具

## 朝鮮

馬形帯鉤補遺	竹谷 俊夫	天理参考館報	10
--------	-------	--------	----

## 装演・料紙装飾

## 日本

神性をまとった檜扇 華やかな装飾の由来	宮島 新一	日本の国宝(週刊朝日)	28
------------------------	-------	-------------	----

朝熊山経塚出土の扇 —平安時代後期の扇 の復元的考察—	荒木 伸子	MUSE-UM	550
-----------------------------------	-------	---------	-----

## 陶磁

## 一般

—公開討論—「東洋 陶磁の交流—唐津・ 伊万里の源流をさぐ る—」について		東洋陶磁	27
--	--	------	----

## 中国

揚州—サマラー—晩唐 の多彩釉陶器・白磁 青花に関する一試考	弓場 紀知	出光美術館研究紀要	3
--------------------------------------	-------	-----------	---

青花騎馬人物文壺画 題小考—元曲「破幽 夢孤雁漢宮秋雜劇」 との比較検討—	金沢 陽	"	"
--	------	---	---

宋代の貢磁における 考察(その一)~文献 資料としての越州窯~	陳 階晋	鹿島美術研究	14
---------------------------------------	------	--------	----

吉州窯の鉄絵文様につ いて—磁州窯との 文様比較による一考 察—	佐野 素子 芸 叢		13
---	-----------	--	----

楚文化の源流を陶器 を通して探る	間瀬 収芳	古代文化	457
---------------------	-------	------	-----

越州窯青磁の発展と 衰退	岡田 章一 塵 界		9
-----------------	-----------	--	---

一口頭解説—緑釉鳳 凰九枝燈	近江 昌司	天理参考館報	10
-------------------	-------	--------	----

中国觀賞陶器の成立 と変遷(五)	川島 公之	陶 説	532
---------------------	-------	-----	-----

中国・福建省漳州地 域の明清陶磁と「漳 州窯」の問題点につ いて	森 達也	"	"
---	------	---	---

三井文庫の茶陶(十八) 1 唐物大海茶入 銘 残花 2 唐物丸 壺茶入 銘 淡雪	清水 実	"	535
--	------	---	-----

耀州の陳煥、立地坡、 上店古窯調査簡報	篠新井王王	振西幸雄 小蒙	東洋陶磁 26
------------------------	-------	---------	---------

十六・十七世紀の福 建漳州地区における 窯業技術	栗 建安	"	27
--------------------------------	------	---	----

魅力に満ちた天目釉 の謎 天目茶碗の鑑賞	河原 正彦	日本の国宝(週刊朝日)	34
-------------------------	-------	-------------	----

天目のふる里探訪記 著訳者インタビュー 景德鎮の輸出陶磁の 魅力『明末清初の民窯』	佐々木秀憲	"	"
	西田 宏子	百科(月刊)	420

## 日本

日本陶磁における傑 作とは何か—やきものは いかにして評価されて きたか—	荒川 正明	出光美術館報	101
--	-------	--------	-----

富士山を描いた肥前 磁器—十七世紀中期 における明快な意匠 への志向—	"	出光美術館研究紀要	3
--	---	-----------	---

鴻池家伝来品による 永楽善五郎の研究	尾野 善裕	学叢(京都国立博物館)	19
-----------------------	-------	-------------	----

唐津陶に現れる16世 紀朝鮮陶磁の影響の 調査研究内容及び研 究成果の報告	片山 まび	鹿島美術研究	14
--	-------	--------	----

近世窯業遺跡データ 集成		国立歴史民俗博物館研究報告	73
-----------------	--	---------------	----

尾形光琳筆乾山作 柳菴角皿・蔦角皿	水尾比呂志	国 華	1220
----------------------	-------	-----	------

亀甲形陶棺の形につ いて想うこと	岩本えり子	津山弥生の里	4
---------------------	-------	--------	---

上野焼—調査と現状—	副島 邦弘	陶 説	526
------------	-------	-----	-----

「遠州高取」成立前夜— 黒田忠之をめぐる 初期高取焼の新資料—	尾崎 直人	"	"
---------------------------------------	-------	---	---

上野・高取窯の一考 察	毛利 茂樹	"	"
----------------	-------	---	---

近世の茶碗(一一六) 川本半助	黒田 和哉	"	"
--------------------	-------	---	---

伊万里あれこれ(10) 18世紀後半期の鍋島 作品	小木 一良	"	"
---------------------------------	-------	---	---

三井文庫の茶陶(10) 伊賀茶碗 銘 西蓮寺	清水 実	"	"
---------------------------	------	---	---

城下町大坂における 唐津焼出現期の様相	森 毅	"	532
------------------------	-----	---	-----

近世初期大坂の肥前 陶磁	積山 洋	"	"
-----------------	------	---	---

肥前における初期の 陶器生産にみられる 地域性について	村上 伸之	"	"
-----------------------------------	-------	---	---

出光美術館所蔵の古 唐津より一表紙・単 色口絵図版解説一	荒川 正明	〃	〃						
近世の茶碗(一二二) 切込焼	黒田 和哉	〃	〃						
三井文庫の茶陶(十 六) 1 黒楽平茶碗 2 黒楽茶碗 銘メン トリ 長次郎作	清水 実	〃	〃						
京極家旧蔵の仁清作 品をめぐって	岡 佳子	〃		535					
粟田焼人物誌(1)	佐藤 節夫	〃	〃						
近世の茶碗(一二四) 姥餅焼	黒田 和哉	〃	〃						
大坂出土の十六・十 七世紀の陶磁器—美 濃陶器を中心に—	森 毅	東洋陶磁	26						
桃山陶その後	井上喜久男	〃	〃						
一公開討論「桃山 茶陶に関する諸問 題」について		〃	〃						
学会叢報 一九九五 年の陶磁研究の回顧 (東日本)	小野 正敏	〃	〃						
学会叢報 一九九五 年の陶磁研究の回顧 (西日本)	柴垣 勇夫	〃	〃						
肥前における初期の 登窯について	村上 伸之	〃	27						
草創期における肥前 陶磁の成形・装飾技 術	大橋 康二	〃	〃						
肥前陶器の変遷と唐 津緑釉の問題	鈴田由紀夫	〃	〃						
学会叢報 一九九六 年の陶磁研究の回顧 (東日本)	小野 正敏	〃	〃						
学会叢報 一九九六 年の陶磁研究の回顧 (西日本)	柴垣 勇夫	〃	〃						
九谷焼(二)若杉窯お よび吉田屋窯一	木村 弘道	富山市箕 牛人記念 美術館館 報	7						
豊楽焼をめぐる人々	野場 喜子	名古屋市 博物館研 究紀要	20						
肥前の焼物の完成 陶器から磁器へ	鈴田由紀夫	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	24						
東京国立博物館構内 出土の常慶作白楽釉 獅子香炉について	谷 伊藤 豊信 嘉章	MUSE- UM	546						
朝鮮・その他									
唐津陶に現れる16世 紀朝鮮陶磁の影響の 調査研究内容及び研 究成果の報告	片山 まび	鹿島美術 研究	14						
十六～十七世紀にお ける韓国の窯業技術 —窯址発掘調査資料 を中心に—	羅 善華 李 炳瓚 訳	東洋陶磁	27						
韓国における青磁の 伝統技術と近代的発 展	高山 慶信 崎一雄・ 吉良文男 訳	〃	〃						
ベトナム色絵台鉢を めぐって	長谷部 楽爾	出光美術 館館報	100						
東南アジア古陶磁の 特性について—ベト ナムおよびミャン マー採集陶片の化学 分析	会田 雄亮 松田 泰典 塚田 全彦	東北芸術 工科大学 紀要	4						
ベトナム・ビンディ ン省ゴーサイン2・ 3号窯の発掘調査	森本 朝子 大橋 康二	東洋陶磁	26						
北部および中部ベト ナムで採集された陶 磁器片の産地の考察	ベトナム古 窯址調査団 二宮 修治 網十 守雄 山崎 一雄	〃	〃						
バンコク滞在記	鈴田由紀夫	文化財 (月刊)	405						
土 器									
中 国									
山東竜山文化の素面 鬲	小川 誠	古代文化	459						
日 本									
カマ場の須恵器と消 費地の須恵器—遮那 家寄贈資料の整理を すすめるなかで—	宮沢 恒之	飯田市美 術博物館 研究紀要	7						
縄文ひと形が語るも の—当館テーマ展資 料を中心として—	女鹿 潤哉	岩手県立 博物館研 究報告	15						
小田原地方の弥生土 器研究に関する覚書	大島 慎一	小田原市 郷土文化 館研究報 告	33						
文献からみた中世の 土器と食事	脇田 晴子	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	71						
“カワラケ”小考	吉岡 康暢	〃	74						
初期須恵器に関する 一考察	坂本 和美	古 事	1						
円筒棺に見る階層制	田中 涼子	〃	〃						
史料紹介 動物考古 学十選(7)土器の獣 面把手	鈴木 克彦	古代文化	461						
東北地方天王山式成 立期における集団の 様相(上)土器属性の 二者	石井 淳	〃	462						
長岡京前後の土器様 式	国下多美樹	〃	466						

桓武朝の新流通構造 —壺Gの生産と流通—	山中 章	" "			佐賀平野における弥 生文化成立期の土器 編年	中野 充	" "		
弥生の土笛	江川 幸子	古代文化 研究	5		畿内第1様式古・中 段階の再検討	田畑 直彦	" "		
静岡県西部における 縄文時代中期後半土 器群の様相	山崎 克巳	静岡県史 研究	13		いわゆる「山陰系土 器」についての若干 の考察—古墳時代初 期に見られる小型の 鼓型器台を中心にし て—	中川 寧	" "		
東海東部の古式土師 器	中嶋 郁夫	" "	" "		千葉県富津市所在 西原古墳出土須恵器 について	中村 浩	" "		
突帯文土器について —福岡・早良平野の 刻目突帯文土器を中 心にして—	東 哲志	下関市立 考古博物 館研究紀 要	1		史料に見える黒色の 土器	梅川 光隆	" "		
弥生時代前期の土器 の編年の研究史—北 九州を中心として—	松藤 暢邦	" "	" "		南都出土の土師器甕 ・羽釜の検討	中島 和彦	" "		
正倉院事務所蔵考 古資料について	平松 良雄	正倉院紀 要	19		鳥取県における土師 器皿の展開について	八峠 興	" "		
兵庫の須恵器研究史 ノート (一)和田千 吉と明治期の須恵器 研究	森内 秀造	塵 界	9		吉備系の土師器碗の 分布	橋本 久和	" "		
朝鮮・その他									
中世在地土器の実態	浅野 晴樹	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8		梁山夫婦塚出土遺物 の再検討—とくに東 京国立博物館保管土 器類について—	中村 浩	MUSE- UM	549	
宇津内式土器の編年 —縄文土器におけ る文様割りつけ原理 と文様単位(1)	熊木 俊朗	東京大学 考古学研 究室研究 紀要	15		朝鮮無文土器から弥 生土器へ	家根 祥多	立命館大 学考古学 論集	1	
曾利式土器の研究— 内的展開と外的交渉 の歴史—(下)	山形真理子	" "	" "		東トルキスタン出土 のオッサリ(ゾロ アスター教徒の納骨 器)について	影山 悦子	オリエン ト	40—1	
資料紹介 長野県伊 那市手良出土の靴形 土器	綿田 弘実	長野県立 歴史館研 究紀要	3		西アジア先史時代に おける彩文土器文様 の分析研究	松本 健	考古学雑 誌	82—4	
石神遺跡SE800出土 土器の再検討	西口 寿生	奈良国立 文化財研 究所年報	1997—1		学会遺通 文学部講 演会紹介 フィリッ プ・スミス氏講演 「西アジアにおける 農業の開始と土器の 出現—特にイラン北 西部のガンジ・ダレ 遺跡を中心にして—」	中村 大	国学院雑 誌	1084	
弥生時代の甕棺に描 かれた絵画と記号	常松 幹雄	福岡市博 物館研究 紀要	7		古代東地中海沿岸地 域における土器型式 学—考古学的「器形」 と文献史料に記され た名称—	大津 忠彦	考古学雑 誌	82—4	
世界の中の日本の土 器文化	宇野 隆夫	文化財 (月刊)	409		瓦				
縄文土器の誕生と成 長—南九州を事例と して—	雨宮 瑞生	" "	" "		日 本				
主役の土器、脇役の 土器	西田 泰民	" "	" "		小田原城及び城下に おける瓦の変遷—二 の丸住吉堀からみた 変遷の素描—	上石 統子	小田原市 郷土文化 館研究報 告	33	
先史土器にみる日本 列島の「東」と「西」	家根 祥多	" "	" "		偏行忍冬唐草紋と宝 相華紋—筑前大分廃 寺出土新羅系軒瓦の 検討—	栗原 和彦	九州歴史 資料館研 究論集	22	
土器に描かれた絵画 —弥生の土器絵画に みる祭祀—	藤田 三郎	" "	" "						
土器作りの歴史	北野 博司	" "	" "						
浮線紋土器の成立過 程	中村 豊	立命館大 学考古学 論集	1						
朝鮮無文土器から弥 生土器へ	家根 祥多	" "	" "						

平成9年定期刊行物所載文献(古)

東海道古瓦の系譜 (二)尾張	稲垣 晋也	皇学館大 学紀要	36
安倍寺の瓦一和大安 倍寺の造営年代をめ ぐる一考察一	近江 俊秀	古代文化	460
名護屋城跡出土の軒 丸瓦	宮崎 博司	佐賀県立 名護屋城 博物館研 究紀要	3
広厳寺出土の瓦と福 原会下山人一会下山 人コレクションから 一	水口 富夫	塵 界	9
寺院の瓦から城郭の 瓦へ一中近世瓦研究 の現状と課題一	木戸 雅寿	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8
尼寺廃寺の瓦	太田 三喜	天理参考 館報	10
長福寺廃寺出土軒瓦 の再検討	梶山 勝	名古屋市 博物館研 究紀要	20
川原寺出土の渦文埴	次山 淳	奈良国立 文化財研 究所年報	1997—1
飛鳥寺同範瓦二題	花谷 浩	〃	〃
中世の同範軒瓦の調 査	山崎 信二	〃	〃
瓦から見た法隆寺史 法隆寺の再建と非再 建論	上原 真人	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	3
興福寺式軒丸瓦と鬼 瓦製作技法の研究	藪中五百樹	立命館大 学考古学 論集	1

金 工

日 本

中世の鍋釜・鉄製製 煮炊用具の名称	五十川伸矢	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	71
小用鋳物師遺品集成 (2)火の見る半鐘	島野 隆司	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	19
中世の製鉄・鋳造	飯村 均	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8
金工から見た『平家 納経』の魅力 お経 を飾る意匠と技術	伊藤 信二	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	28
十二支をデザインす る正倉院宝物	橋本 義彦	日本歴史	584
文献からみた芦屋釜 の考察と編年に関す る基準作品について	原田 一敏	MUSE- UM	550

そ の 他

ササン朝ペルシア帝 王熊狩文銀製皿の新 資料について	黒川 豊	古代オリ エント博 物館紀要	17
天理参考館所蔵イラ ン出土の金属製浅鉢	巽 善信	天理参考 館報	10

鏡

中 国

中国の仏教受容にみ る習合図像の考察 (上)洛陽出土神仏画 像鏡と梁山麻浩崖浮 彫の二例	紺野 敏文	芸 術 学	1
永康元年鏡の特徴と その製作背景	原田 三寿	立命館大 学考古学 論集	1

日 本

鏡と鏡箱の関係をさ ぐる 奉納者による 格の差	久保 智康	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	39
福山市高松寺の近世 柄鏡	松村 昌彦	広島県立 歴史博物 館研究紀 要	3

青 銅 器

中 国

丁麟年とその収蔵周 青銅器	持井 康孝	金沢大学 文学部論 集	17
殷周青銅器研究の現 状と課題一型式研究 を中心に一	広川 守	考古学雑 誌	82—4
楚公冢鐘の周辺	吉本 道雅	泉屋博古 館紀要	13
陝西省涇陽縣高家堡 青銅器研究	張 懋銘 陳松田真一校 訳	〃	〃
東北アジア初期青銅 器をめぐる幾つかの 問題	秋山 進午	朝鮮学報	162

日 本

徳島県から出土した 赤彩銅鐸	魚島 純一	徳島県立 博物館研 究報告	7
神庭荒神谷に眠る弥 生の青銅器 大量の 銅剣と銅鐸・銅矛出 土の謎	前島 己基	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	30
加茂岩倉遺跡出土の 銅鐸「神名火山」の 魂振りの鳴り物	〃	〃	〃

謎の祭器・銅鐸 制作技法と使用目的の変遷 喜谷 美宣 〃 31

「黄葉夕陽文庫資料」銅鐸拓本及び略図について 白井比佐雄 松村 昌彦 広島県立歴史博物館研究紀要 3

世羅西町黒川の銅鐸 伊藤 実 広島県立歴史民俗資料館研究紀要 1

島根県加茂岩倉遺跡の調査―出雲の山あいで見えられた史上最多の銅鐸― 宍道 正年 文 化 財 (月刊) 411

「小銅鐸」について 北山健一郎 立命館大学考古学論集 1

橋谷銅鐸の出土地をたずねて 大野左千夫 和歌山県立博物館研究紀要 11

### そ の 他

東南アジア考古学における銅鼓研究の役割 今村 啓爾 考古学雑誌 82-4

### 刀剣・刀装・槍

#### 中 国

天理参考館所蔵の青銅中空柄短剣 小田木 治 天理参考館報 10

#### 日 本

日永遺跡出土の銅矛・銅戈 佐々木隆彦 九州歴史資料館研究論集 22

「一鑄式銅剣」覚書 小田富士雄 下関市立考古博物館研究紀要 1

黍田15号墳出土双龍環頭大刀 肥塚 隆保 奈良国立文化財研究所年報 1997-1

黒田節と『日本号』「呑み取りの槍」の由来 田鍋 隆男 日本の国宝(週刊朝日) 23

備前刀工の系譜と歴史―古備前派から長船派まで― 加原 耕作 〃 29

刀剣の見方 名刀と呼ばれる条件 小笠原信夫 〃 45

刀剣にみる信仰 神格化された数々の刀剣 〃 〃 〃

研究余録 国立歴史民俗博物館所蔵『大日本刀剣等事』小右記中右記抜書―政事要略・詐偽律・日記逸文― 川尻 秋生 日本歴史 586

擦文・オホーツク文化期の出土刀剣に関する覚書(2)枝幸町目梨泊遺跡の資料によせて 森 秀之 紋別市立郷土博物館報告 10

### 染織・服飾

#### 中 国

吐魯番出土随葬衣物疏の一考察 小田 義久 龍谷史壇 108

#### 日 本

〈作品紹介〉白綾子地梅樹に鳥兜文様小袖一領(染入摺匹田刺繍) 切畑 健 大手前女子大学論集 30

本学所蔵紅型型紙の「分類」 外間美奈子 沖縄芸術の科学 9

ひらがな日本美術史【連載】その四十三 絢爛たるもの「能装束」 橋本 治 芸術新潮 573

ひらがな日本美術史【連載】その四十五 身分の低かったもの「辻が花小袖」 〃 〃 575

白繻子地梅樹春草模様描絵小袖 長崎 巖 国 華 1225

小文地葵紋付胴服の修理について 中口千恵子 大 日 光 68

名物裂の成立とその背景―美的「さび」とのかかわり― 蔵重 和子 帝塚山短期大学紀要 34

服飾デザインに見る呪的な問題について―鉄鍬(武具)・小札(飾板)と羽毛のかかわりを中心として― 今木加代子 〃 〃

山梨県都留市西涼寺什宝調査報告書 笠井 昌昭 同志社大学博物館学年報 29

失われた「天寿国」を再現する 松浦 正昭 日本の国宝(週刊朝日) 4

織物の組織をのぞく 河上 繁樹 〃 39

献納宝物の染織品とその復元―上代の鮮やかな色を残す繊維製品― 沢田むつ代 〃 43

山丹交易品蝦夷錦の基準資料 矢島 睿 北海道開拓記念館研究紀要 25

法隆寺献納宝物 平絹・綾幡足と縹縹絹残欠他―平成七年度の修理を終えて― 沢田むつ代 MUSE-UM 546

奈良県立美術館所蔵「雛形絵巻」について―描かれた風俗の観点から― 長崎 巖 〃 550



漆 工			
中 国			
館蔵漆器考(一)黒漆平脱彩画流雲文盃および小漆盒について	八波 浩一	出光美術館研究紀要	3
日 本			
ひらがな日本美術史【連載】その四十六 女のもの「高台寺蒔絵」	橋本 治	芸術新潮	576
江戸・城下町・在町一會津漆器の生産と流通をめぐる抗争一	辻 達也	人文科学年報	27
中世の木製品・漆製品	斉木 秀雄	帝京大学山梨文化財研究所研究報告	8
平安時代の美意識を映す蒔絵 多彩な技法とデザイン	日高 薫	日本の国宝(週刊日百朝)	14
中山法華経寺蔵春日山蒔絵箱について	近藤(渡辺)利江子	美学論究	12
宝暦～天明期における大坂の町と職業集団の構造一北久宝寺町三丁目を中心として一	井戸田史子	ヒストリア	155

## そ の 他

研修報告 ベトナムを訪ねる一漆文化とその周辺一	藤崎 誠 栗本 夏樹 田川真千子	京都市立芸術大学文学部研究紀要	41
-------------------------	------------------------	-----------------	----

## 石 工

## 中 国

北京・北海の石塔	松木 民雄	北海道東海大学紀要	9
----------	-------	-----------	---

## 日 本

宝塚歴史燈籠について(一)	池田 康一	池田文庫	10
相州三浦 城ヶ島宝篋印塔について	前田 元重	金沢文庫研究	299
都幾川村西平の石室と石塔について	市川 修	埼玉県立歴史資料館研究紀要	19
毛呂山町妙玄寺所在の中世石造遺物について	栗岡真理子	〃	〃
埼玉の東南部地域に遺存する古仏と古碑についての一考察(一)	岩井 茂	埼玉史談	248
埼玉県手水鉢拾遺(六)龍門寺手水鉢	嘉津山 清	〃	〃

埼玉県手水鉢拾遺(七)天神神社手水鉢	〃	〃	249
異体種字「キリーク」の覚書き	四方田 悟	〃	250
埼玉県手水鉢拾遺(八)伊勢講の手水鉢	嘉津山 清	〃	〃
桜井塚層塔と鞍馬寺層塔 いわゆる「清涼寺塔系」について	森 章	史迹と美術	673
正嘉二年銘の下総板碑小考	石井 保満	〃	674
縄文後期以前の石刀・石剣類について一青森県内の資料集成一	小笠原善範	八戸市博物館研究紀要	12
御碑銘彫刻師広群鶴のこと	加藤 勝丕	MUSE-UM	547
近世の回國塔と回國納経	田代 孝	山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化センター研究紀要	13
中世東国における造塔・造仏用石材の産地とその供給圏一上野国新田荘の天神山凝灰岩を中心に一	国井 洋子	歴史学研究	702
紀伊における滑石製石塔文化について	北野 隆亮	和歌山県立博物館研究紀要	2

## 木 竹 工

## 日 本

木地屋研究 木地碗の製作工程を中心に	須藤 護	国立歴史民俗博物館研究報告	71
中世の木製品・漆製品	斉木 秀雄	帝京大学山梨文化財研究所研究報告	8
楽音寺縁起絵巻に見る刳桶一中世前半期における刳桶の評価をめぐって一	鈴木 康之	広島県立歴史博物館研究紀要	3
厚岸町における丸木舟について	熊崎農夫 三野 紀雄	北海道開拓記念館研究紀要	25
多枝付木製品考一蓋骨の再検討一	浅岡 俊夫	立命館大学考古学論集	1

## ガラス工

## 日 本

鋳型によるガラス勾玉の復元と考察	小瀬 康行	東京家政学院生活文化博物館年報	5
------------------	-------	-----------------	---

近世のガラスをめぐる諸問題について(二) 岡本 文一 明星大学研究紀要 5

## その他の工芸

## 中 国

圭について(下) 林 巴奈夫 泉屋博古館紀要 13

## 日 本

奈良・平安時代における墳墓と珠玉(上) 秋山 浩三 古代文化 467

天理参考館所蔵岩手県蛸の浦貝塚出土異形骨製品 藤原 郁代 天理参考館報 10

龍谷大学大宮図書館所蔵 縮象儀一図・説および模型について 山田 慶兒 日本研究 16

加工円盤についての一試考 織田 真弓 立命館大学考古学論集 1

伏見人形の窯をめぐる一近世京都の窯業についての予察一 木立 雅朗 " "

## 都市・建築一般

## 日 本

建築史・意匠・建築論関係文献目録(1) 1994年(平成6年) 図書委員会文献抄録小委員会第7部会(建築・意匠・歴史) 建築雑誌 1414

建築史・意匠・建築論関係文献目録(2) 1994年(平成6年) " " 1415

〈書評〉丸山茂著『日本の建築と思想—伊東忠太小論』 青井 哲人 建築史学 28

新刊紹介 上野邦一・片木篤編 名古屋大学建築・都市史研究室著『建築史の想像力』 富島 義幸 " " "

追悼・千原大五郎先生 中川 武 " 29

〈新刊紹介〉『日本建築史文献目録一九八七—一九九〇』 藤井 恵介 " " "

中世考古学への提言—建築史学の立場から— 玉井 哲雄 帝京大学山梨文化財研究所研究報告 8

## 都市・集落

## 中 国

隋唐長安宮城中枢部の成立過程 吉田 歆 古代文化 456

中国新石器時代の集落 王 小慶 文 化 61—1・2

## 日 本

城下町久保田の復元的研究 池田 憲和 秋田県立博物館研究報告 22

〈対論〉都市史のフロンティア 古代都市をめぐる 佐藤 信 浅川 滋男 伊藤毅司会 建築雑誌 1406

〈対論〉都市史のフロンティア 中世都市をめぐる 高橋 康夫 仁木 宏 伊藤毅司会 " "

〈対論〉都市史のフロンティア 近世都市をめぐる 吉田 伸之 伊藤 裕久 伊藤毅司会 " "

都市史研究の方法とひろがり 形態と意味 都城とイデア 北村 優季 " "

都市史研究の方法とひろがり 形態と意味 都市鎌倉の原型 Martin N. Morris " "

都市史研究の方法とひろがり 形態と意味 考古学からみた都市の近世化 前川 要 " "

都市史研究の方法とひろがり 形態と意味 地図計測と微地形から読み解く城下町の設計 篠原 修 " "

伝統的建造物の景観評価における町並みユニットの提案とその応用 富山県高岡市山町筋におけるケーススタディー 三島 融 鞍打 大輔 原田 啓 後藤 春彦 小林 隆直 松井 卓 笠原 間康富 " 1416

織豊期京都における上京と下京 洛中検地による家屋敷指出から見た差異 土本 俊和 建築史学 29

食器からみた中世鎌倉の都市空間 馬淵 和雄 国立歴史民俗博物館研究報告 71

権力表象の場としての古代宮都 今泉 隆雄 " 74

倭京の都市指標 日本列島における都城形成(三) 阿部 義平 " "

都城の成立と行幸「動く王」と「動かない王」 仁藤 敦史 " "

鎌倉の都市形成と陰陽道 河野真知郎 " "

都城の変容 平安京の構成原理 北村 優季 " "

城下町 館・屋敷の空間と権力表現 小野 正敏 " "

近江国野洲郡衙遺跡の基礎的考察 森 隆 古代文化 464

道と蔵一文献より見た齋宮の構造についての覚書2—	榎村 寛之	齋宮歴史博物館研究紀要	6	集落の風水史料及び古地図に基づく八重山地方の集落坐向風水思想による沖縄の集落空間形成に関する研究 その1	椿坂本 北野 勝義雄 隆	〃	500
埼玉の鎌倉街道—上道(三)寄居から鳩山へ—	栗原 仲道	埼玉史談	250	小屋がけによる町聚楽第建設に促された天正末京都の都市形成	土本 俊和	〃	〃
新刊紹介 八木充著『研究史 飛鳥藤原京』	増淵 徹	史学雑誌	106—8	家から家屋敷へ 戦国・織豊期京都・上京における誓願寺・門前の川の上の家	〃	〃	502
新刊紹介 小島道裕著『城と城下一近江戦国誌—』	斉藤 慎一	〃	106—9	平安京における都市の転成	京楽真帆子	日本史研究	415
讃岐国金毘羅大芝居と門前町	神田 由築	〃	106—10	書評 網野善彦著『日本中世都市の世界』	桜井 英治	〃	418
中世鎌倉の都市空間構成	山村 亜希 史 林	402		書評 北原糸子著『都市と貧困の社会史—江戸から東京へ—』	布川 弘	〃	419
発掘調査を通してみた文献史料—寛永十三年外堀普請と周辺地域の変化—	榎木 真	地方史研究	270	豊臣期京都惣構の復元的考察—「土居堀」・虎口・都市民—	中村 武生	〃	420
得宗・大仏・都市—鎌倉大仏造立と都市経営—	馬淵 和雄	帝京大学山梨文化財研究所研究報告	8	御土居跡の発掘調査とその成果	丸川 義広	〃	〃
藤原京の調査 左京七条三坊の調査—第81—1次	羽鳥 幸一	奈良国立文化財研究所年報	1997—2	中世環濠集落と惣構—考古学から見た中世後期集落の類型と変遷—	前川 要	〃	〃
藤原京の調査 左京十一・七条三坊の調査—第81—7・8次	荒木 浩司	〃	〃	都市京都と秀吉—首都の平和と公儀—	仁木 宏	〃	〃
藤原京の調査 右京六・七条二坊の調査—第78—9次	黒崎 直	〃	〃	新刊紹介 沢村仁著『日本古代の都城と建築』	山中 章	〃	421
飛鳥地域等の調査 水落遺跡の調査—第9次・1995—1次	深沢 芳樹 西口 寿生	〃	〃	書評 黒田紘一郎著『中世都市京都の研究』	大村 拓生	〃	422
平城京等の調査 左京一条二坊十五坪の調査—第269—1次・第269—13次	渡辺 晃宏	〃	1997—3	歴史通信 遺跡地図シンポジウム「新京都遺跡地図を検証する」について	加納 敬二 柴原永遠男 仁木 宏	〃	423
平城京等の調査 左京二条二坊十一坪の調査—第279次	井上 和人	〃	〃	「倭人伝」の世界を発掘する アジアの中の吉野ヶ里遺跡	七田 忠昭	日本の国史(週刊朝日)	24
平城京等の調査 左京三条二坊二坊(長屋王邸)の調査—第269—4次	小野 健吉	〃	〃	川底に埋もれた中世の町 中世の港町・草戸千軒の繁栄と衰退	岩本 正二	〃	29
平城京等の調査 左京三条一坊七坪・東一坊坊間路の調査—第269—5次	白杵 勲 古尾谷知浩 玉田 芳英	〃	〃	宗教都市・高野山 入定信仰と浄土信仰 融合の地	井筒 信隆	〃	38
平城京等の調査 左京四条二坊十六坪の調査—第269—6次	玉田 芳英	〃	〃	書評と紹介 中村太一著『日本古代国家と計画道路』	佐々木虔一	日本歴史	588
平城京等の調査 その他の調査	清野 孝之 山下信一郎	〃	〃	福岡城下の建設と村落・神社の移転	西田 博	〃	593
近世における雁木通りの建設整備過程	菅原 邦生 波多野 純	日本建築学会計画系論文集	494	書評と紹介 黒田紘一郎著『中世都市京都の研究』	高橋慎一郎	〃	〃
近世信濃善光寺門前における大門町の原形とその変容	山本 哲徳 土本 俊和	〃	496				

戦国期博多の防御施設について～「房州堀」考～	堀本 一繁	福岡市博物館研究紀要	7
後北条氏領国への唐船来航と小田原唐人町形成の背景について	英 太郎	府中市郷土の森紀要	10
伝統的石積みから学べること一文獻からみた石垣一	北垣聡一郎	文化財(月刊)	408
倭京論の再検討	湊 哲夫	立命館大学考古学論集	1
平城京条坊制事情	武田 和哉	"	"
近世後期の京五条橋から伏見豊後橋まで一名所図絵に見る伏見街道一	宗政五十緒	龍谷大学論集	450
新刊紹介 岡田康博/小山修三編『縄文鼎談 三内丸山の世界』	荒井 晴夫	歴史と地理	499
首里と那覇の都市論	萩尾 俊章	"	508
紹介 鶴川馨/ジェイムス・マック・L・マックレイ/ジョン・M・メリマン共編『江戸とパリ一近世における都市と国家』	安藤優一郎	歴史評論	566
戦国期城下町成立の前提	斉藤 慎一	"	572
よみがえる風景8 封印された古墳時代の村 黒井峯・西組遺跡	藤尾慎一郎	歴 博	85

朝鮮・その他

都城の象徴性と王権の祭祀 朝鮮の事例を中心に	岩本 通弥	国立歴史民俗博物館研究報告	74
歴史手帖 祇園精舎跡周辺の変貌	網干 善教	日本歴史	594
第11次カマン・カレホユック発掘調査(1996年)	大村 幸弘	アナトリア考古学研究	6
中央アナトリアに於ける考古学的一般調査(1996年)	"	"	"
中央アジア北部の仏教遺跡の研究	加藤 九祚 内藤みどり	シルクロード学	4
ダルヴェルジン・テベ城砦址の発掘(1996年度)	田辺 勝美 堀 恵子 石田真子 津村和也 山内律志 武内	古代オリエント博物館紀要	17
都市史研究の方法とひろがり 社会と政治 空間の都市性 アラブ・イスラーム都市を視る	三浦 徹	建築雑誌	1406

建 物

日 本

新刊紹介 小泉和子・玉井哲雄・黒田日出男編『絵巻物の建築を読む』	吉田 早苗	史学雑誌	106-9
書評と紹介 藤島玄治郎編著『平泉建築文化研究』	沢村 仁	日本歴史	584

宮殿・官衙

中 国

唐長安大明宮含元殿の復元的研究一その建築形態にかんする再論一	楊 鴻助 田中 淡 福田美穂訳	仏教芸術	233
--------------------------------	-----------------------	------	-----

日 本

古代末期都城における供膳形態の一樣相土器組成からみた各宮域の空間利用の特質	堀内 明博	国立歴史民俗博物館研究報告	74
高御座の考証と復原	古尾谷知浩 箱崎 和久	奈良国立文化財研究所年報	1997-1
平城宮東院西建物の遺構解釈と復原設計	箱崎 和久 浅川 滋男	"	"
藤原宮の調査 西方官衙南地区の調査一第82次	千田 剛道 西口 寿生	"	1997-2
藤原宮の調査 北面外濠の調査一第81-6次	毛利光俊彦	"	"
平城宮の調査 東院園池地区の調査一第271次・第276次	高瀬 要一 内田 和伸	"	1997-3
平城宮の調査 式部省東方官衙の調査一第273次	平沢 毅 金田 明大 渡辺 晃宏	"	"
平城宮の調査 第二次朝堂院南面築地の調査一第267次	古尾谷知浩 臼杵 敷 金田 明大	"	"
平城宮の調査 東院西辺部の調査一第270次	箱崎 和久 清野 孝之 山下信一郎	"	"
発掘から見た大宰府外国使節の応接もした政庁	横田賢次郎	日本の国宝(週刊日百朝科)	23
掘立柱塀と築地塀一藤原宮と平城宮の外周施設をめぐって一	黒崎 直	立命館大学考古学論集	1
紀伊国那賀群跡に関する一考察一西国分遺跡の発掘調査から一	村田 弘	"	"

宗教建築

中 国

瓦官寺跡の現況	秋田 光兆	天台学報	39
宝山靈泉寺石窟塔銘の研究—隋唐時代の宝山靈泉寺	大内 文雄	東方学報 京都	69
三金堂形式の起源としての二金堂形式の可能性—高句麗仏寺址を中心として—	金 聖雨	日本建築 学会計画 系論文集	495
キジル第76窟(孔雀窟)の復元的考察	中川原育子	美学美術 史研究論 集	15
響堂山石窟に関するいくつかの問題について	劉 勝木 東光 言一郎 訳	仏教芸術	230

日 本

東福寺考	吉田 明子	華頂博物 館学研究	4
称名寺結界絵図に描かれた建築群について—特に律院としての性格をめぐって—	藤井 恵介	金沢文庫 研究	298
『称名寺絵図』にみる建物とその機能	高橋 秀栄	" "	" "
世尊寺覚書	伊東 玉美	共立女子 大学短期 大学部文 科紀要	40
ひらがな日本美術史【連載】その四十二—スペクタクルなもの「日光東照宮」	橋本 治	芸術新潮	572
伊勢神宮成立史考	林 一馬	建築史学	28
飛鳥・奈良時代の厨子—厨子の建築的研究—古代編	大野 敏	" "	29
〈新刊紹介〉『五社神社・諏訪神社の歴史と建築—調査研究報告書—五社神社・諏訪神社社殿等修理関係資料—』	山岸 常人	" "	" "
上三毛のきみ—大宝2年の豊前国戸籍断簡と白鳳前期の百済系私寺—	森 貞次郎	考古学雑 誌	83—1
飛鳥寺西辺の儀礼空間	木下 正史	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	74
山辺の道の古代寺院研究—山村廃寺を中心にして—	田坂 佳子	古 事	1
東国の初期寺院	森田 悌	古代文化	465
都市鎌倉における北条氏の邸宅と寺院	秋山 哲雄	史学雑誌	106—9
南都薬師寺の一九六八—七二の発掘調査	杉山 信三	史迹と美 術	673

聖徳太子建立の寺院と尼寺廃寺

考古学から見た中世寺社—中世寺院遺跡の分類と変遷を中心に—	高田 良信	聖 徳	153
藤原京の調査—本薬師寺の調査—1995—1・2・3次、1996—1次—本薬師寺出土の瓦	萩原 三雄	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8
飛鳥地域等の調査—飛鳥寺の調査—1996—1・3次、第84次	千田 剛道 黒崎 直充 長尾 浩生 花谷 敏男	奈良国立 文化財研 究所年報	1997—2
飛鳥地域等の調査—川原寺の調査—1995—1・1996—1次、1996—2次	花谷 浩生 黒崎 敏男 西口 寿生	" "	" "
飛鳥地域等の調査—橋寺の調査—1995—1次	西口 寿生 花谷 浩生	" "	" "
飛鳥地域等の調査—坂田寺の調査—1996—1次	西口 寿生 佐川 正敏	" "	" "
飛鳥地域等の調査—山田寺の調査—第10・第11次	佐川 正敏 藤田 盟児 黒崎 直	" "	" "
飛鳥地域等の調査—吉備池廃寺の調査—第81—14・16次	小沢 毅 佐川 正敏	" "	" "
平城京等の調査—頭塔の調査—第277次	岩永 省三	" "	1997—3
平城京等の調査—大乗院の調査—第275次・第278次	加藤 真二 浅川 滋男	" "	" "
山梨県南巨摩郡における在郷七面堂建築について—飯沢町明神および十谷七面堂・早川町大原野七面堂の事例研究—	渡辺 洋子	日本建築 学会計画 系論文集	495
「小祠」の規模と形式について—「小祠」の研究(上)東京都稲城市の社寺建築調査から—	平山 育男	" "	496
九州北部及び隣接地に於ける社寺所蔵棟札の内容—神々と仏達—	佐藤 正彦	" "	498
豊臣秀頼の寺社造営について	木村 展子	" "	499
「小祠」の建立とその背景—「小祠」の研究(下)東京都稲城市の社寺建築調査から—	平山 育男	" "	" "
泉涌寺小方丈・応接間等に関する建築と障壁画の復元的検討	天木 詠子	" "	500
寺社建築の見方	後藤 治	日本の国 宝(週刊 朝日 科)	創刊号別 冊付録

斑鳩宮から東院へ 夢殿を囲む太子縁の 建物	藤井 恵介	"	2	大仏造立以前の南部 寺院伽藍一道慈の構 想と理念一	大和田 岳彦	日本歴史	588
太子を祀る建築 磯 長墓・夢殿・四天王 寺聖霊院	"	"	"	文化財レポート 下 野国分寺・国分尼寺 の調査	大橋 泰夫 板橋 正幸	"	589
山田寺と玉虫厨子 飛鳥時代の建築技法	松本 修自	"	"	棄丸の幻影一都久夫 須麻神社本殿母屋を めぐって一	ア ン ド リ ュ ー ・ M ・ ワ ッ キ ー 三戸信恵訳	美術研究	366
千三百年の風雪に耐 えた木造建築 法隆 寺の修理誌	藤井 恵介	"	3	興福寺の前身・山階 寺と厩坂寺をめぐっ て	藪中五百樹	仏教芸術	234
金堂も塔もあった 中宮寺の歴史を掘る	稲垣 晋也	"	4	発掘すすむ大和の飛 鳥時代寺院跡	猪熊 兼勝	"	235
大津皇子と二上山 山麓の古寺発掘調査 から	河上 邦彦	"	"	豊浦寺跡の発掘調査	亀田 博 清水 昭博	"	"
薬師寺の移転をめぐ る論争 本尊・伽藍 は移されたのか	松島 健	"	5	吉備池廃寺の発掘調 査	小沢 毅	"	"
薬師寺伽藍の発掘 移建・非移建問題の 新たな展開	田辺 征夫	"	"	奥山廃寺の発掘調査	岩永 省三	"	"
中世奈良の本堂建築 古代様式との連続と 不連続	藤井 恵介	"	7	本薬師寺の発掘調査	花谷 満	"	"
失われた大寺院・内 山永久寺	藤沢 彰	"	8	尼寺廃寺の発掘調査	山下 隆次	"	"
鞍馬寺の縁起 鞍馬 の民俗と信仰	下坂 守	"	13	加守廃寺の発掘調査	近江 俊秀	"	"
御室と法親王たち 安住の地を求めて京 の西方へ	伊東 史朗	"	14	只塚廃寺の発掘調査	関川 尚功 大西 貴夫	"	"
広隆寺の歴史と彫塑 仏像と神像が物語る 寺院の変遷	松田誠一郎 武笠 朗	"	15	願興寺跡の発掘調査	岡林 孝作	"	"
大徳寺山内の建築 六百七十年の盛衰	平井 俊行	"	18	古市廃寺の発掘調査	中井 公	"	"
「方丈」の変容 本来 は住持の居所兼鉗鉤 の場	永井 規夫	"	19	山田寺跡の発掘調査	佐川 正敏	"	"
禅寺を庇護した有力 者たち 武家の寺、 茶の湯の寺	宮島 新一	"	"	山田寺東回廊の復原	島田 敏男	"	"
黄檗派寺院の建築文 化 長崎から広がっ た禅の新文化	山本 輝雄	"	22	飛鳥寺の発願と造営 集団	大橋 一章	早稲田大 学大学院 文学研究 科紀要	42
重源と周防 東大寺 再建に賭けた夢	西田 円我	"	27	『朝野群載』所収の 「広隆寺縁起」につい て	林 南寿	"	"
山陽地方の建築文化 中世社寺建築の興隆	三浦 正幸	"	29	朝鮮・その他			
折衷様と密教本堂 明王院本堂と浄土寺 本堂	"	"	"	韓国古代の伽藍配置 について	李 興範	印度学仏 教学研究	90
上淀廃寺にみる地方 寺院 伽藍跡に出土 した白鳳の瓦・彩色 壁画	真田 広幸	"	30	三金堂形式の起源と しての二金堂形式の 可能性一高句麗仏寺 址を中心として一	金 聖雨	日本建築 学会計画 系論文集	495
四天王寺と聖徳太子 信仰 太子と結縁し 浄土を願う	豊島 修	"	33	渤海の仏教遺跡につ いて	徐 光輝	仏教史学 研究	40-1
甦る根来 発掘が明 らかにしたもの	村田 弘	"	40	ベンコルチャーデ仏 塔図版一覧、塔内概 念図および図版	正木 晃 森立川 雅秀 山口 武蔵 吉崎 一美	国立民族 学博物館 研究報告 別冊	18
				城 郭			
				日 本			
				神籠石と水城大堤一 水城の築堤工法から みた神籠石の築造年 代について一	小田 和利	九州歴史 資料館研 究論集	22

九州に於ける近世城郭の石垣について(その三)	高瀬 哲郎	佐賀県立名護屋城博物館研究紀要	3
城郭の原理と多様性—新しい研究の可能性を求めて—	堀田 浩之	塵 界	9
城郭研究と考古学のあいだ	福島 克彦	帝京大学山梨文化財研究所研究報告	8
払田柵と雄勝城に関する試論	鈴木 拓也	東北文化研究室紀要	38
福井城天守について福井城の建築に関する研究 その2	吉田 純一	日本建築学会計画系論文集	498
首里城 復元された沖縄の伝統建築	福島 駿介	日本の国宝(週刊朝日)	21
河野氏の歴史と居城伊予の名族の盛衰	川岡 勉	〃	25
新宮城の調査	武内 雅人	日本歴史	584
文化財レポート 広島県の中世城館調査	小都 隆	〃	593
文化財レポート 能登七尾城跡の調査—戦国期城下町の範囲確認—	善端 直	〃	594
文化財レポート 河後森城跡の調査	高山 剛	〃	595
戦国期における近江湖南地方の城館構成—栗太・野洲郡の国人城館の基礎検討—	藤岡 英礼	栗東歴史民俗博物館紀要	3

## 住 宅・館

## 日 本

伊那郡上中閑(阿智村)陣屋の沿革と屋敷跡について	三浦 宏	飯田市美術博物館研究紀要	7
冷泉邸、ただいま解体修理中!		芸術新潮	573
近世初期諸藩上洛供奉における「宿」	藤川 昌樹	建築史学	28
都市鎌倉における北条氏の邸宅と寺院	秋山 哲雄	史学雑誌	106—9
武蔵国河越館について	落合 義明	地方史研究	265
御所野遺跡で出土した縄文時代中期の焼失竪穴住居群	浅川 滋男 西山 和宏	奈良国立文化財研究所年報	1997—1
滋賀県の近世民家	長尾 充	〃	〃
江戸時代瀬戸内航路の宿泊施設に関する考察—安芸備後海域を中心にして—	蔵 鈴木 永春 充	日本建築学会計画系論文集	496

天明年間から文化年間における長崎唐人屋敷の構成について—長崎唐人屋敷に関する建築的研究 その2—	李 永井 陽浩 規男	〃	499
庄内藩における温海温泉の御茶屋と御本陣について	岡田 飯淵 永井 悟 康雄	〃	500
遺跡をたずねて 伊豆荊山「北条氏邸跡」発掘調査の成果と課題	原 茂光	日本史研究	413
7～8世紀における豪族居宅の動向と律令期遺跡との関係	見須 俊介	立命館大学考古学論集	1
日本民家の間取り—17世紀から19世紀までの変化を中心にして—	邱 奎福	早稲田大学大学院文学研究科紀要	42

## 茶 室

## 日 本

茶室研究事始 十六	中村 昌生 淡 交		620
大徳寺塔頭の茶席建築 茶の湯の世界の巧みな意匠	横山 正	日本の国宝(週刊朝日)	20

## その他の建造物

## 日 本

絵巻の中の橋	藤原 良章	帝京大学山梨文化財研究所研究報告	8
事業概要(4)調査報告 国指定重要文化財徳島藩御召鯨船千山丸について	須藤 茂樹	徳島市立徳島城博物館年報	5
つく舞のつく柱・舞台・楽屋・囃子座に関する検討—神事祭祀における仮設舞台の研究—	小幡 知之	日本建築学会計画系論文集	496
神奈川県足柄上郡中井町・中郡大磯町の鯨舞の舟形舞台について	小幡 知之 西 和夫	〃	498
九州に展開した石橋文化 眼鏡橋を造った江戸期の技術	林 一馬	日本の国宝(週刊朝日)	22
石清水八幡宮領時代の鞆淵荘 沃懸地螺鈿金銅装神輿が今日に伝わる意味	高橋 修	〃	40



## 庭 園

## 日 本

紫と薔薇：日本中世庭園の研究—比較文化的観点から—	リチャード・スタンリー・ペーカー	鹿島美術研究	14
ひらがな日本美術史【連載】その三十八 生け花が生まれた時代のもの「龍安寺石庭」	橋本 治	芸術新潮	565
枯山水の景観構成について—その地割の変遷と構成意図—	関西 剛康	芸術文化研究	1
図版解説 神戸市兵庫区祇園遺跡の庭園遺構	富山 直人	古代文化	457
日本庭園のなかの茶庭4「伝い」の庭	尼崎 博正	淡 交	620
発掘された庭園遺跡古墳時代～飛鳥時代の出土例	小野 健吉	奈良国立文化財研究所年報	1997—1
養翠園・滴翠園の調査	平沢 毅 小野 健吉	〃	〃
水墨画の世界・大仙院庭園 室町時代の代表的枯山水	飛田 範夫	日本の国宝(週刊百朝)	19
文化財レポート 平等院の庭園遺構—近年の平等院庭園発掘調査成果—	杉本 宏	日本歴史	590

## 墳 墓

## 中 国

漢墓と漢墓研究	黄 曉芬	古代文化	462
浙川下寺春秋楚墓考—二號墓の被葬者とその時代—	山田 崇仁	史 林	404
ひらかれた漢墓—孝廉と「孝子」たちの戦略—	加藤 直子	美術史研究	35
特集 古墳 中国の古墳を訪ねて	佐藤 伸雄	歴史地理教育	563

## 日 本

飯田市座光寺地区の古墳—畦地1号古墳出土資料を中心に—	渋谷恵美子	飯田市美術博物館研究紀要	7
豊後国における「配石墓」終焉の一様相—大分県武蔵町綾部氏・報恩寺墓地を通じて—	原田 昭一	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要	10
赤星直忠博士による「やぐら」の研究—研究略史—	田代 郁夫	鎌 倉	84

東北地方北半における配石墓の成立と展開(上) 渡辺 清志 古代文化 457

史料紹介 落川・一の宮遺跡—多摩川沖積微高地・自然堤防上の遺跡— 福田 健司 〃 〃

東北地方北半における配石墓の成立と展開(下) 渡辺 清志 〃 458

奈良・平安時代における墳墓と珠玉(上) 秋山 浩三 〃 467

浄山寺の鶴墓について 中村 守 埼玉史談 250

近世大名墓の構造について—国立西洋美術館出土清水家墓所を中心に— 今野 春樹 史 苑 158

重点領域研究—人文科学とコンピュータ経時的にみた関東地方前方後円墳の形態変化 植木 武 人文学と情報処理 13

【動向 陵墓問題】「岡ミサンザイ古墳(伝仲哀天皇陵)限定公開」参加記 梶原 勝 地方史研究 265

茨城県千代田町熊野古墳の測量調査 田中 裕 筑波大学先史学・考古学研究 8

板碑資料からみた中世墓地構造の展開 藤沢 典彦 帝京大学山梨文化財研究所研究報告 8

横穴式石室墳構築過程にみられる特殊な状況 日野 宏 天理参考館報 10

頭塔下古墳の調査—第277次 金田 明大  
臼杵 大 奈良国立文化財研究所年報 1997—3

南九州独自の墳墓形式 西都原古墳群 柳沢 一男 日本の国宝(週刊百朝) 21

熊本の古墳文化 江田船山古墳と装飾古墳 高木 恭二 〃 22

墓室に描かれた鮮やかな絵画 福岡・佐賀の装飾古墳 高倉 洋彰 〃 24

神明平1号墳発掘調査報告—欠下古墳— 川江 秀孝 浜松市博物館館報 9

会津大塚山古墳 南棺と北棺 藤原 紀敏  
菊池 芳朗 福島県立博物館紀要 11

区画溝と周溝墓—滋賀県五村遺跡の調査成果をもとに— 植野 浩三 文化財学報 15

近世アイヌ墓址にみられる有溝墓について 豊原 照司 紋別市立郷土博物館報告 10

美濃昼飯大塚古墳の研究1	中井 正幸	立命館大学考古学論集	1
墓域と墳丘の出入口—古墳祭祀の復元と発掘調査—	和田 晴吾	"	"
初期群集墳の形成過程—河内長原古墳群の被葬者像をもとめて—	京嶋 覚	"	"
南勢地域の群集墳—松阪市阪内川流域の特質—	竹内 英昭	"	"
梁棚考	松下 彰	"	"
古代墳墓から出土する「鉄板」について	小林 義孝	"	"
特集 古墳 発掘・研究の現段階	石部 正志	歴史地理教育	563
特集 古墳 古墳はなぜつくられたか	甘粕 健	"	"

そ の 他

トルファン交河故城溝西墓の発掘調査	長沢 和俊	早稲田大学大学院文学研究科紀要	42
-------------------	-------	-----------------	----

建築部材等

日 本

古代建築における三手先組物について	村田 健一	奈良国立文化財研究所年報	1997—1
「无上法院日記」にみる「格子」と「物見」(「格子」と「物見」上)	松井みき子 後藤久太郎	日本建築学会計画系論文集	494

その他の建築

日 本

江戸期の気仙大工・五郎吉に関わる資料とその遺構について	瀬川 修	岩手県立博物館研究報告	15
鉄製鍛冶工具の基礎的分析—古墳時代を中心として—(前編)	加藤 俊吾	大阪市立博物館研究紀要	29
庄内藩大工棟梁小林家旧蔵の慶長期以前の木割書に見られる三間社について	永井 康雄 飯淵 康一	建築雑誌	1416
淡路・浦村の出稼ぎ大工とその作例—加西市・磯崎神社本殿の建築について—	黒田 倅正 塵 界		9
近世の建築用刀子系道具について—伝世品をはじめとした関連資料の調査報告その7—	渡辺 晶	竹中大工道具館研究紀要	9
日本近世以前における鋸の使用法	赤沼かおり 福井 幸子	"	"

ヤリカンナについて	沖本 弘	"	"
盛岡藩石垣師の江戸稽古	森下 徹	地方史研究	267
礼法書系道具雛形の書誌と類型	永田真子 岡本理子 河田博満 仙田克昌 内藤 昌	日本建築学会計画系論文集	499

保存科学・修復技術

中 国

山内資料の緑釉埴とその成分	肥塚 隆保 金子 裕之	奈良国立文化財研究所年報	1997—1
古代壁画の色と再現中国古墳壁画の調査・保存に関する中日共同研究	沢田 正昭 田中 琢章 町田 章	"	"
〔資料〕中国福建省宋代及び元代の墳墓絵画の顔料分析	陳真貝 具稲葉 杉下 黄 哲夫 正満 龍一郎 国璋	文化財保存修復学会誌	41

日 本

宝来山古墳から出土したガラス玉の材質分析	小泉 好延 小林 紘一	大田区立郷土博物館紀要	7
日本の美術館における作品保存のための環境管理について	長屋菜津子	鹿島美術研究	14
美術館における修復保存部門の役割	河川 公生	"	"
建築界の動向と展望遺跡と復元	宮本長二郎	建築雑誌	1412
〈修復トピックス〉国宝 金剛峯寺不動堂	鳴海 祥博	建築史学	28
〈修復トピックス〉尼崎本興寺・長遠寺各建物に対して講じた耐震対策	福本 都治	"	29
神戸市立博物館所蔵銅鑄製経筒の保存処理	尾崎 誠	神戸市立博物館研究紀要	13
銅剣を研ぐ—荒神谷銅剣の模鑄品による研磨実験—	村田 裕一	古代文化研究	5
浅井長政像模写事業報告	高木 叙子	滋賀県立安土城考古博物館紀要	5
〈修理報告〉紙本墨画 叡山図		滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	14
〈修理報告〉木造説相箱		"	"
〈修理報告〉紙本墨画 龍図		"	"
絵画修復における各種の裏打材料	伊藤 由美	修復研究所報告	13

パークスと紙コレク ションの紙質調査	稲葉 政満 小宮 英俊	東京芸術 大学美術 学部紀要	32	〔報文〕岡山城本丸出 土の造園材料と建築 補助材料に使われた 漆喰の研究	松井 敏也 村上高田 乗岡 隆潤 実	文化財保 存修復学 会誌	41
三条西実隆画像現状 ・復元模写	村岡ゆかり	東京大学 史料編纂 紀要	7	〔報文〕金属用脱酸素 剤を用いた出土金属 製品の保管の有効性 について	松田 隆嗣 姫嶋智晴 渡辺哲志 豊田 拓男	" "	" "
三条西実隆画像画賛 の復元	和田 幸大	" "	" "	〔報文〕絵画用S環の 安全性の評価	三浦 定俊	" "	" "
紫外線蛍光検査法と 蛍光分光法の文化財 材質調査分析への応 用	松田 泰典	東北芸術 工科大学 紀要	4	〔報文〕コンクリート から発生するアルカ リ性物質について (2)アミノ油および 白緑のアンモニア暴 露および実際の施設 内での変化に関する 電子スピン共鳴法に よる検討一	佐野 千絵	" "	" "
平安時代木棺墓の保 存処理一長野市若穂 ・榎田遺跡出土の事 例一	白沢 勝彦	長野県立 歴史館研 究紀要	3	〔報文〕黄色系天然染 料の三次元蛍光スペ クトル測定による非 破壊染料分析	松田 泰典	" "	" "
池上曾根遺跡の大型 堀立柱建物の年輪年 代	光谷 拓実	奈良国立 文化財研 究所年報	1997-1	〔短報〕ガラス乾板を 入れた密封包材中の 相対湿度変化と結露	神庭 信幸	" "	" "
「文化的景観」研究の 課題	内田 和伸	" "	" "	〔事例報告〕疑似華角 飾り棚の材料・技法 ・修復	塚田 全彦 牧野隆夫 松田泰典 牧野 泰麗	" "	" "
土壌微細形態学の利 用	松井 章	" "	" "	〔資料〕近世出土漆器 資料の保存処理に關 する問題点・3一文 献史料からみた赤色 系漆に使用する朱の 製法について一	北野 信彦	" "	" "
遺跡探査で何がわか るか	西村 康	" "	" "	銅鏡の復原制作一 (財)九州国立博物館 設置促進財団学術助 成による一	北九州鑄金 研究会	文明のク ロスロー ド MU- SEUM KYUS- YU	56
発掘調査支援機械シ ステムの試作研究	内田 昭人 平沢 毅	" "	" "	復原銅鏡研磨始末記	石山 勲	" "	" "
慶長の英知、昭和の 技術 姫路城「昭和の 大修理」の現場から	西村 吉一 小林章男 小林 平一	日本の国 宝(週刊 朝日)	32	東大寺国宝金銅八角 灯籠の表面に生成す る腐食生成物の解析	松田 史朗 青木 繁夫 川野辺 渉	保存科学	36
国宝・重要文化財を 修理する 文化庁選 定の伝統的保存修理 技術	江面 嗣人	" "	" "	博物館等施設の室内 空気汚染一ホルムア ルデヒドの庫内濃度 一	佐野 千絵 小瀬戸恵美 三浦 定俊	" "	" "
歴史的建造物を伝え る 伝統的な保存の 技術	村上 裕道	" "	" "	国指定品新規公開施 設を目指す収蔵展示 施設の消火設備の設 置状況一ハロン生産 中止後の動向一	佐野 千絵 三浦 定俊	" "	" "
桂離宮を修復する17 桂離宮の床と床框	佐藤 理	日本美術 工芸	700	古建築の外装塗装の 物性に関する研究 (4)丹色塗装の屋外 曝露試験く3>	西浦 忠輝 岡部昌子 川野辺 渉	" "	" "
国宝「片輪車螺鈿蒔 絵手箱」の漆工保存 修理について 片輪 車螺鈿蒔絵手箱の保 存修理を終えて	小松 大秀	文化財 (月刊)	401	鉛丹の変色に関する 鉱物学的考察	朽津 信明	" "	" "
国宝「片輪車螺鈿蒔 絵手箱」の漆工保存 修理について 片輪 車螺鈿蒔絵手箱の漆 工保存修理について	小西 暁也 岩本 元	" "	" "	島根県荒神谷遺跡出 土銅剣の鉛同位体比 の解釈について一久 野雄一郎氏に答える 一	馬淵 久夫	" "	" "
石垣修理のための基 礎調査	田中 哲雄	" "	408				
城郭建築と石垣の保 存修復について	五味 盛重	" "	" "				
石垣修理の工程	伊東 太作	" "	" "				
報告 モントリオール 議定書締約国会議 一臭化メチルの規制 をめぐる一	早川 俊章	" "	410				

ICP発光分光／質量分析装置の基本特性の評価 早川 泰弘 " "

一紹介—X線分析顕微鏡による文化財試料の分析 朽津 信明 " "

一紹介—微小部X線回析による文化財試料の分析 " " "

展示公開施設の館内環境調査報告—平成7年度— 佐野 千絵 三浦 千定 " "

歴史の焦点 年輪年代法 光谷 拓実 歴史と地理 502

# 朝鮮・その他

日韓硬玉製勾玉の自然科学的分析 早乙女雅博 早川 泰弘 朝鮮学報 162

アンコール遺跡群の調査 西村 康洋 奈良国立文化財研究所年報 1997-1

カマン・カレホユック出土土器の物質科学的研究(2) 松永 将弥 松村 公仁 渡辺 純景 アナトリア考古学研究 6

蛍光X線分析によるトルコの黒曜石産地の分類(1)中央アナトリアの黒曜石産地の分類とカマン・カレホユック出土の黒曜石製石器の産地推定 望月 明彦 " "

カマン・カレホユック第7次調査から出土の銅製品の微量元素分析 鈴木 章悟 平井 昭司 古平 圭一 古平 良光 " "

トルコ共和国カマン・カレホユックから出土した銅製品中不純物のマイクロプロブ分析 津越 敬寿 古阿部 圭一 平井 尚正 平井 昭司 平井 良光 " "

カマン・カレホユック出土遺物の金属学的解析結果から推定されるヒッタイトおよびフリギア時代における鉄器の制作 赤沼 英男 " "

カマン・カレホユック出土鉄遺物の製作技法に関する自然科学的研究 齊藤 努 藤田 勇 岩崎 廉 " "

テル・マストゥーマ遺跡出土鉄器の製作技法について 赤沼 英男 古代オリエント博物館紀要 17

シリアのアインダーラ神殿遺跡の保存修復[概要] 西浦 忠輝 井上 洋一 海老沢 孝雄 山崎 やよい 保存科学 36

# 情報処理

## 日本

美術シソーラスデータベース形成の諸問題 福田 博同 五十殿利治 アート・ドキュメンテーション研究 6

〈研究ノート〉売立目録に猿猴図を求めて—でできてしまった全国所在目録一覧の話— 都守 淳夫 " "

画像データベースの構築とその利用法—ビラネージ版画像データベースのインターネット上での公開— 藤川 哲 平野 暁子 鹿島美術研究 14

超精細画像データベースによる美術研究 西野 嘉章 " "

資料研究 明治期の朝鮮関連錦絵に関する画像データベース—マルチメディア環境に対応する人文社会科学系大学教材の試行的開発— 山中 速人 滝沢 千代 三紀 雄弘 渡辺 大樹 橋谷 大樹 コミュニケーション科学 7

巻頭言 人文科学とコンピュータ—人文科学研究のブレークスルーをめざして— 及川 昭文 人文学と情報処理 13

座談会 重点領域がめざすもの 及川 昭文 小沢 一雅 八村 広三郎 上田 征勝 山田 奨治 司会 " "

重点領域研究—人文科学とコンピュータ—人文科学におけるテキスト処理—テキスト・コンピュータ・イメージング— 原 正一郎 " "

重点領域研究—人文科学とコンピュータ—テキスト処理計画研究の目指すもの 安永 尚志 " "

重点領域研究—人文科学とコンピュータ—人文科学におけるイメージ処理—情報処理学会「人文科学とコンピュータ研究会」にみる研究動向— 山田 奨治 " "

重点領域研究—人文科学とコンピュータ—人文科学とイメージ処理—イメージ処理計画研究のめざすもの— 八村 広三郎 " "

重点領域研究—人文科学 とコンピュータ 人文科学における数 量的分析研究のめざ すもの				文化財行政・ミュージアム				
村上 征勝				日 本				
重点領域研究—人文科学 とコンピュータ 人文科学における データベース—「あ いまいデータ」のコン ピュータ処理—	江沢 義典	〃	〃	平成7年度新収蔵資 料紹介	渡辺 中村 北川 宮本 跡部	武 司 央 次 信 裕	大阪城天 守閣紀要	25
重点領域研究—人文科学 とコンピュータ データベース計画研 究のめざすもの	小沢 一雅	〃	〃	兵庫県の震災資料保 存活動と今後の課題	佐々木和子		記録と史 料	8
寄稿 彫刻 データ ベースの設計と入力 基準の具体例	加藤 春秋	〃	〃	全国美術館会議の 『報告』に書かれてい ないこと	貝塚 健	〃	〃	〃
画像の世界 人文科 学研究における画像 の世界	八村広三郎	〃	14	『阪神・淡路大震災 にかかわる史料保存 活動の記録』を通じ ての一考察—近畿圏 の史料保存活動を取り まく環境について—	鳥野 茂治	〃	〃	〃
画像の世界 古文書 画像の入力と文字抽 出	柴山 守	〃	〃	阪神・淡路大震災に よる文書等所蔵施設 の被害調査	辻川 敦	〃	〃	〃
画像の世界 人文資 料の劣化画像回復	山田 奨治	〃	〃	史料防災文献目録に ついて	伊藤 然	〃	〃	〃
画像の世界 古文書 画像データベースの 構築—「宗門改帳 (しゅうもんあらため ちょう)」を入力史料 として—	川口 洋彦 上原 邦彦	〃	〃	年次報告		正倉院紀 要	19	
画像の世界 コン ピュータ・グラ フィックスによる古 代景観の映像的復元	小沢 一雅	〃	〃	大規模災害と埋蔵文 化財保護行政	長谷川 真	塵 界	9	
画像の世界 三次元 形状計測を用いた考 古遺物の形状比較	塚本 敏夫	〃	〃	地域博物館について 考える		ドーム	34	
国文学研究と国文研 ホームページ	原 正一郎	〃	15	アジア地域博物館 フォーラム		〃	〃	
古文書画像データ ベース WWWによる 画像検索についての 現状と将来展望	柴山 守	〃	〃	阪神大震災における 史料救出・保全活動 —史料ネットの議論 と活動—	藤田 明良	日本史研 究	416	
東洋研究におけるイ ンターネット利用に ついて	山田 崇仁	〃	〃	歴史資料保存と歴史 学の間における問題 とは—「阪神・淡路 大震災と歴史学 パート2」の報告・ 討論をめぐって—	北泊謙太郎	〃	421	
青銅鏡情報総合管理 システムの構築につ いて	葉孫 衛 谷口 一夫	帝京大学 山梨文化 財研究所 研究報告	8	建造物の文化財登録 制度に思う	村松貞次郎	日本歴史	584	
文化財建造物写真ガ ラス乾板のデジタル ・データ化	井上 直夫 島田 敏男	奈良国立 文化財研 究所年報	1997—1	奈良県・京都府にお ける古代遺跡の保存 と整備	内田 和伸	〃	586	
特集 コンピュータ と日本史研究 座談会 可能性を探る	小口 雅史 村田 真哲 永田 伊徳 横山 嘉也 季加藤 友康	日本歴史	595	文化財レポート 平 成八年度前期の史跡 等の指定		〃	588	
文化財、美術品情報 のデジタル化と情報 ネットワークの形成	塩野 博	博物館研 究	346	全国美術館会議によ る『阪神大震災美術 館・博物館総合調査 報告』の刊行を振り 返って	貝塚 健	博物館研 究	345	
				第44回全国博物館大 会報告(シンポジウ ム(1)) 今、博物館 に求められるもの— 博物館相互の連携 特に相互信頼の醸成 について	齊藤鍋岡 水宮驚司	勝照子 俊育 頼泰 光	〃	〃

平成9年定期刊行物所載文献(古)

随筆『博物館』は生涯学習社会に本当に役立っているのか	鷲塚 泰光	〃	350
巻頭言 自伝的学芸員論	菅原 寿雄	〃	352
博物館の防災方策に関するアンケート調査結果の概要	矢野 牧夫	〃	〃
報告 岡ミサンザイ古墳(仲哀陵)の公開	安村 俊史	ヒストリア	154
動向 大和古墳群保存運動の経過と要望書	企画委員会	〃	155
動向 遺跡保存とサイト・ミュージアム	小笠原好彦	〃	157
動向 「(仮称)大阪市立新博物館・考古資料センター」を考える—その経過とシンポジウムの報告—	安村 俊史	〃	〃
新指定・新選定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	400
重要文化財の活用について(通知)	〃	〃	402
京都国立博物館のこれから	三原 醇悟	〃	403
埋蔵文化財保護体制に関する調査研究結果の報告について	文化庁文化財保護部記念物課	〃	404
新指定の文化財 美術工芸品(国宝、重要文化財)	文化庁文化財保護部	〃	405
新指定の文化財	〃	〃	406
「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」について	水野 豊	〃	409
日仏国宝級美術品交換展示について	船戸 輝久	〃	410
文化財保護行政の過去・現在・未来	若松 澄夫	〃	411
座談会 文化財指定をめぐって	鈴木 嘉隆 浜田 邦夫 平野 規夫 鈴木 一輪 村三司会	〃	〃
コミュニティーにおける芸術作品の媒介—創造的伝達としての技術性—	後藤 文子	MUSE-UM	548
耳目抄159 世界遺産への登録	竹西 寛子	ユリイカ	384
世紀末の遺跡と考古学—21世紀に遺跡を遺すために—	山本 一博	立命館大学考古学論集	1
特集 古墳 古墳公園の現状と問題点	増田 逸朗	歴史地理教育	563

科学運動通信「新大阪市立博物館・考古資料センターを考えるシンポジウム」参加記 富坂 賢 歴史評論 568

そ の 他

ICOM「アンコール遺跡における略取、100の行方不明の文化遺産」の新版について	博物館研究	353
近代の文化遺産の保存と活用について(報告)	文化庁文化財保護部	文化財(月刊) 401
世界遺産の意義と課題—第20回世界遺産委員会に出席して—	崎谷 康文	〃 402
歴史の焦点 世界遺産条約の現在—今議論されていること—	稲葉 信子	歴史と地理 499

美術史学史・文化財行政史・ミュージアム史

中 国

中国における土器型式の研究史 大貫 静夫 考古学雑誌 82-4

日 本

日本近代における美術史記述の起源・序説	木下 長宏	近代画説	6
巻頭論文 日本経済の画期としての1897年	高村 直助	建築雑誌	1410
復元ルポ「造家」から「建築」へ—学会命名・改名の顛末から—	金行 信輔 倉方 俊重 清水 幹泰 山崎 谷礼仁 中谷 成・まとめ	〃	〃
“造家”から“建築”へ「保存すべきものとしての建築」の登場	西村 幸夫	〃	〃
“造家”から“建築”へ建築ネットワークの隆盛—建築の近代を支えた技術者、職人—	初田 亨	〃	〃
“造家”から“建築”へ〈造家〉の消える時	堀 勇良	〃	〃
“建築”以前へ、そして未来へ—幕末期における作事周辺が現代に投げかけるもの—	谷 直樹	〃	〃
“建築”以前へ、そして未来へ—美術・工業・建築「建築学会」命名の語史的背景—	北沢 憲昭	〃	〃
“建築”以前へ、そして未来へ—日本建築字彙を読み直す—	源 愛日児	〃	〃



特集を読んで(1997年8月号「建築改名100年」)美術と建築の〈学〉と〈術〉	佐藤 道信	"	1413	外国考古学における型式学—今なぜ型式学か—編集をおえて—	高浜 秀 後藤 健 谷 豊信	"	82-4
特集を読んで(1997年8月号「建築改名100年」)目のウロコが落ちた	藤森 照信	"	"	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(1)記念講演—日本考古学の100年と日本考古学会	斉藤 忠	"	83-1
美術史から見た近代建築史研究のバースベクティブ報告1—コンドル以前—第一回国内勸業博覧会美術館をめぐる考察	木下 直之	建築史学	29	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(2)旧石器時代の考古学—旧石器時代研究の半世紀と今後の課題	芹沢 長介	"	"
美術史から見た近代建築史研究のバースベクティブ報告2—バラック、バラック、バラック—関東大震災後の美術と建築の境界領域	五十殿利治	"	"	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(3)縄文時代の考古学—縄文土器文化研究史と展望	江坂 輝彌	"	"
美術史から見た近代建築史研究のバースベクティブコメント—質疑・討論	福田 晴虔	"	"	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(4)弥生時代の考古学—民族形成をさぐる弥生研究の100年	金関 恕	"	"
学会展望—米国における日本建築史研究	ジョルダン・サンド	"	"	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(5)古墳時代の考古学—古墳時代研究100年の「点と線」	大塚 初重	"	"
日本考古学における型式学(2)4. 古墳時代(2)土器・埴輪	犬木 努	考古学雑誌	82-3	記念特別講演『日本考古学の今日と未来』(6)歴史時代の考古学—歴史時代考古学の進展	坂詰 秀一	"	"
日本考古学における型式学(2)4. 古墳時代(2)石造品—その型式学的研究史—	蒲原 宏行	"	"	古社寺保存法成立前後の(文化財)保護行政(上)奈良県技師・関野貞を中心に	広瀬 繁明	考古学史研究	7
日本考古学における型式学(2)4. 古墳時代(3)金属器	福尾 正彦	"	"	変遷概念の形成—伊東忠太・関野貞の様式論—	内田 好昭	"	"
日本考古学における型式学(2)4. 古墳時代(4)古墳文化編年論と型式学	古谷 毅	"	"	明治30年代における関野貞—美術史・建築史そして歴史考古学の黎明—	網 伸也	"	"
日本考古学における型式学(2)5. 古代(1)土器—都城の場合—	三好 美穂	"	"	考古学と記紀の相克—小林行雄の伝世鏡論—	春成 秀爾	国立歴史民俗博物館研究報告	70
日本考古学における型式学(2)5. 古代(2)瓦	須田 勉	"	"	皇紀二千六百年記念正倉院御物特別展観について	栗原 弘	同志社大学博物館学年報	29
日本考古学における型式学(2)5. 古代(3)古代資料の型式学と編年論	森 郁夫	"	"	昭和三七〜三十九年の正倉院陶器特別調査	山崎 一雄	東洋陶磁	27
日本考古学における型式学(2)6. 中・近世(1)土器	橋本 久和	"	"	「日本美術」の誕生—近代日本の「ことば」と戦略	佐藤 道信	ドーム	31
日本考古学における型式学(2)6. 中・近世(2)陶磁器	中野 晴久	"	"	近代日本と「国の宝」	渡辺 明義	日本の国宝(週刊朝日百科)	創刊号別冊付録
日本考古学における型式学(2)6. 中・近世(3)石造物	兼康 保明	"	"	日本文化の中の国宝	浜田 隆	"	"
日本考古学における型式学(2)6. 中・近世(4)中・近世型式学の現在	時枝 務	"	"				



平成9年定期刊行物所載文献(古)

国宝関連年表	江面 嗣人	日本歴史	586
ジャンル別国宝一覧	田中 健夫 瀬野精一郎 ・村井章介 聞き手	日本歴史	586
文化財制度の歩みと 姫路城	江面 嗣人	日本歴史	586
国史学界の今昔43戦 後の中世対外関係史 研究(上)	田中 健夫 瀬野精一郎 ・村井章介 聞き手	日本歴史	586
国史学界の今昔44戦 後の中世対外関係史 研究(下)	江面 嗣人	日本歴史	587
国史学界の今昔45考 古遺跡七十年の旅 (上)	齊藤 忠 大塚 初重 ・笹山晴生 聞き手	日本歴史	593
国史学界の今昔46考 古遺跡七十年の旅 (下)	江面 嗣人	日本歴史	594
巻頭言 文化財保護 百年	鷲塚 泰光	博物館研 究	354
Book Review [佐藤 道信著「日本美術」 誕生 近代日本のこ とばと戦略]	安村 敏信	美術手帖	738
京都国立博物館の百 年	若杉 準治	文化財 (月刊)	403

日本の文化財行政の 歩みと法隆寺	高田 良信	日本歴史	411
古社寺保存法に尽力 した人たち1 フォ ノロサの古社寺調査 と古美術保護	佐藤 道信	日本歴史	411
古社寺保存法に尽力 した人たち2 国宝 指定と日本美術史— 岡倉天心の時代—	岡田 健	日本歴史	411
古社寺保存法に尽力 した人たち3 伊東 忠太と古社寺保存— 明治中期の建築界と 伝統保存—	稲葉 信子	日本歴史	411
地球時代の日本研究 第4回 米国の日本 陶磁研究今昔	ルイズ・歴 博 コート	日本歴史	85

朝鮮・その他

朝鮮半島への考古学 的関心—考古学会機 関誌上にみる—	飯野 公子	考古学史 研究	7
国際会議名: カレッ ジ・アート・アソシ エーション第85回年 次大会	鈴木 廣之	鹿島美術 研究	14

「物故者」 ページ (389～406 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.389-406)

Cut for protection of the personal information

## 日本美術年鑑（平成10年版）

---

平成11年9月30日 定価はカバーに表示してあります。

著作権  
所 有

東京国立文化財研究所

郵便番号 110-8713

東京都台東区上野公園13-27

電話 (03) 3823-2241

発 行

大蔵省印刷局

郵便番号 105-8445

東京都港区虎ノ門2-2-4

電話 (03) 3587-4283~9

---

落丁、乱丁本はお取り替えます。

ISBN4-17-310473-1

# 政府刊行物販売所一覽

政府刊行物のお求めは、下記の政府刊行物サービス・センター又は政府刊行物サービス・ステーション《官報販売所》を御利用ください。

## ◎政府刊行物サービス・センター（大蔵省印刷局直営）

〈電話番号〉			〈FAX番号〉		〈電話番号〉			〈FAX番号〉	
札幌 仙台 霞が 手 大金	幌台	(011) 709-2401・2402	709-2403		名古屋 大阪 広島 福岡 沖縄	名古屋	(052) 951-9205・9341	951-9207	
	関町	(022) 261-8320・8321	261-8321			阪	(06) 6942-1681・1682	6942-1683	
	町	(03) 3504-3885	3504-3889			島	(082) 222-6012・6013	222-6013	
	沢	(03) 3211-7786	3211-7788			岡	(092) 411-6201・6204	411-6509	
		(076) 223-7303・7304	223-7304			縄	(098) 866-7506・7508	866-7507	

## ◎政府刊行物サービス・ステーション《官報販売所》（大蔵省印刷局指定）

〈名 称〉		〈電話番号〉	〈名 称〉		〈電話番号〉
札幌	北海道官報販売所 (北海道官書)	(011) 231-0975	名古屋	愛知県第1官報販売所	(052) 264-9155
青森	青森県官報販売所 (今泉書店)	(0177) 76-3611	名古屋駅前	愛知県第2官報販売所 (豊川堂内)	(052) 561-3578
盛岡	岩手県官報販売所	(0196) 22-2984	豊橋	三重県官報販売所	(0532) 54-6688
盛内丸		(0196) 53-4163	津駅前		(059) 228-4812
仙台	宮城県官報販売所	(022) 222-6486	大津	滋賀県官報販売所 (澤五車堂書店)	(059) 227-7526
秋田	秋田県官報販売所 (石川書店)	(018) 862-2129	京都	京都府官報販売所 (京都官書)	(075) 221-4444
山形	山形県官報販売所 (八文字屋)	(0236) 22-2150	大阪	大阪府官報販売所 (かんぼう)	(06) 6443-2171
福島	福島県官報販売所 (福島西沢書店)	(0245) 22-0161~3	神戸	兵庫県官報販売所	(078) 341-0637
水戸	茨城県官報販売所 (川又書店)	(029) 231-0102	奈良	奈良県官報販売所 (啓林堂書店)	(0742) 33-8001
宇都宮	栃木県官報販売所 (うちやま集英堂)	(028) 633-4094 -3533	和歌山	和歌山県官報販売所 (宮井平安堂)	(0734) 31-1331
前橋	群馬県官報販売所 (煥乎堂)	(027) 235-8111	鳥取	鳥取県官報販売所 (富士書店)	(0857) 23-7271
浦和	埼玉県官報販売所 (岩渕書店)	(048) 822-7633	米子	(本の学校今井ブックセンター)	(0859) 31-5000
浦和駅前	(岩渕書店)	(048) 829-2345	松江	島根県官報販売所 (松江今井書店)	(0852) 24-2230
千葉	千葉県官報販売所	(043) 222-7635	岡山	(山田書房)	(086) 223-7048
横浜	神奈川県官報販売所 (横浜日経社)	(045) 681-2661~3	幸町	岡山県官報販売所	(086) 222-2646
東京	東京都官報販売所 (東京官書)	(03) 3292-2671	広島	広島県官報販売所	(082) 297-1300
渋谷	(大盛堂書店内)	(03) 3463-7555	山口	山口県官報販売所 (文栄堂)	(0839) 22-5611
池袋	(芳林堂書店内)	(03) 3984-1101	徳島	徳島県官報販売所 (小山助学館)	(0886) 54-2135
立川	(オリオン書房立川ミネ店)	(0425) 27-2311	高松	香川県官報販売所	(087) 851-6055・6
新潟	新潟県官報販売所 (北越書館)	(025) 244-5297	松山	愛媛県官報販売所	(089) 941-7879
富山	富山県官報販売所 (Books なかだ本店)	(0764) 92-1192	高知	高知県官報販売所	(0888) 72-5866
金沢	石川県官報販売所 (うつのみや)	(076) 234-8111	福岡	福岡県官報販売所	(092) 721-4846
福井	福井県官報販売所 (勝木書店)	(0776) 24-0428	福岡県庁内		(092) 641-7838
甲府	山梨県官報販売所 (柳正堂書店)	(0552) 35-2201	福岡市役所内		(092) 722-4861
中央	(柳正堂セントラル)	(0552) 35-2202	北九州	(北九州市役所内)	(093) 582-4124
長野	長野県官報販売所 (長野西沢書店)	(026) 233-3187	佐賀	佐賀県官報販売所	(0952) 23-3722
岐阜	岐阜県官報販売所 (郁文堂書店)	(058) 262-9897	長崎	長崎県官報販売所	(095) 822-1413
静岡	静岡県官報販売所	(054) 253-2661	熊本	熊本県官報販売所 (長崎次郎書店)	(096) 352-5069
			大分	大分県官報販売所	(0975) 32-4308
			宮崎	宮崎県官報販売所 (田中書店)	(0985) 24-0386
			清武	(見聞談タナカ)	(0985) 85-8400
			鹿児島	鹿児島県官報販売所	(099) 285-0015
			那覇	沖縄県官報販売所 (文教図書)	(098) 863-5288